

資料 5 - 1 環境振動現地調査結果

[本編 p.335 参照]

現地調査を行った環境振動の振動レベル (L_{10}) の結果は、以下に示すとおりである。

< 平日 > 測定年月日：平成25年7月2日（火）～7月3日（水）

単位：dB

調査地点	夜間					昼間															夜間					平均値	
	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	0時	1時	2時	3時	4時	5時	昼間	夜間	
A	33	32	33	34	34	33	33	33	34	33	33	32	31	30	30	28	28	27	27	26	27	27	29	31	33	28	
B	36	34	35	37	36	36	35	37	37	36	37	35	34	31	31	31	29	26	30	31	30	31	33	34	35	31	
C	36	35	36	37	36	37	36	38	37	37	36	35	33	32	31	31	30	29	31	31	32	33	34	35	36	32	

注) 振動レベルの測定下限値は30dBであることから、30dB未満の数値は参考値である。

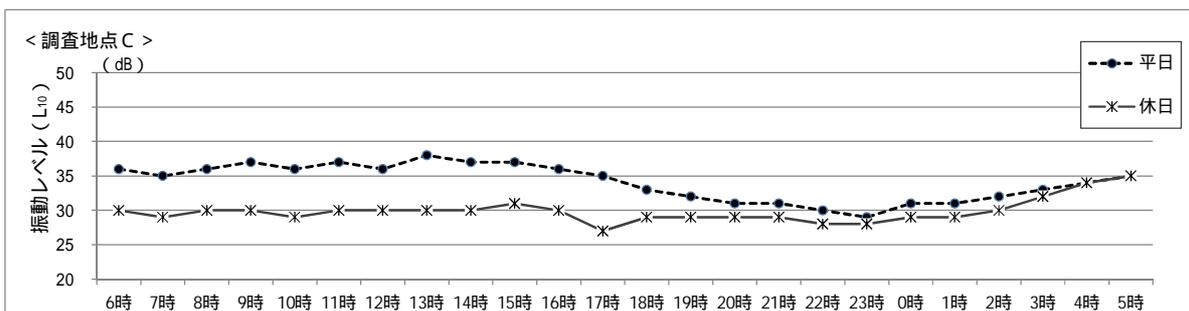
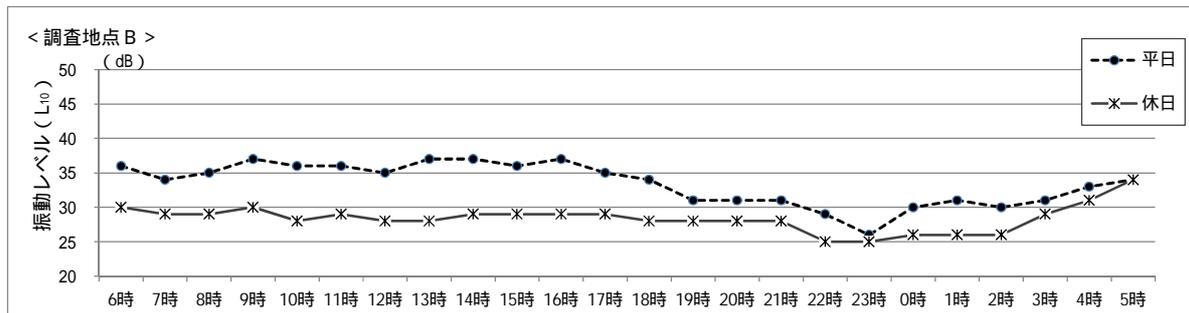
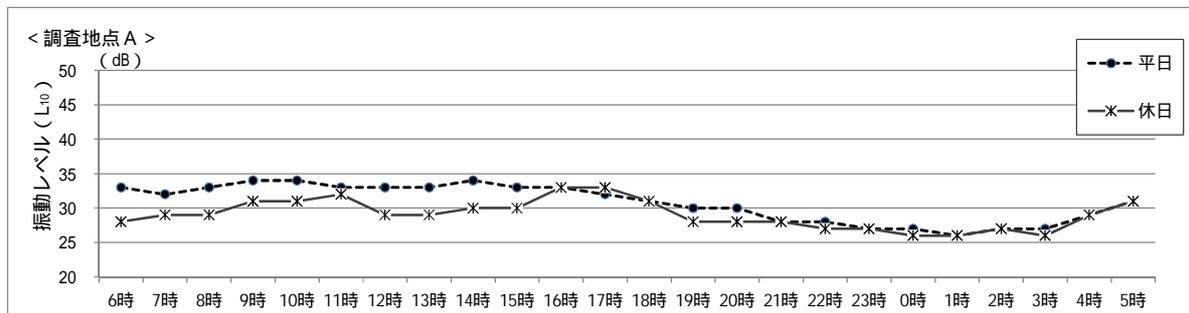
< 休日 > 測定年月日：平成25年6月30日（日）～7月1日（月）

単位：dB

調査地点	夜間					昼間															夜間					平均値	
	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	0時	1時	2時	3時	4時	5時	昼間	夜間	
A	28	29	29	31	31	32	29	29	30	30	33	33	31	28	28	28	27	27	26	26	27	26	29	31	30	28	
B	30	29	29	30	28	29	28	28	29	29	29	29	28	28	28	28	25	25	26	26	26	29	31	34	29	28	
C	30	29	30	30	29	30	30	30	30	31	30	27	29	29	29	29	28	28	29	29	30	32	34	35	30	30	

注) 振動レベルの測定下限値は30dBであることから、30dB未満の数値は参考値である。

また、環境振動の振動レベル (L_{10}) の時間変動は、以下に示すとおりである。



建設機械の稼働による振動の予測は、次に示す振動伝搬理論式を用いて行った。

$$VL_r = VL_{r_0} - 20 \log_{10}(r / r_0)^n - 8.68(r - r_0)$$

- VL_r : 振動源から r (m) 離れた地点 (受振点) の振動レベル (dB)
 VL_{r_0} : 振動源から r_0 (m) 離れた地点 (基準点) の振動レベル (dB)
 r : 振動源から受振点までの距離 (m)
 r_0 : 振動源から基準点までの距離 (m)
 n : 幾何減衰定数
表面波と実体波の複合した波動伝搬を想定し、ここでは $n = 0.75$ とした。
: 地盤の減衰定数
地盤の減衰定数については、0.04 ~ 0.01 の範囲^{注)}とされており、ここでは、安全を見込んで最も減衰量の小さい 0.01 とした。

また、建設機械は複数稼働しているため、予測地点の振動レベルは次式により合成した。

$$VL = 10 \log_{10} \sum_{i=1}^n 10^{VL_{r_i} / 10}$$

- VL : 予測地点での合成振動レベル (dB)
 $VL_{r_i} (i=1 \sim n)$: 予測地点での各建設機械の振動レベル (dB)

注) 「公害振動の予測手法」(塩田正純, 1986年)

振動による影響と振動レベル（地表換算値）との関係は、下表に示すとおりである。

	(生理的影響等)	(睡眠影響)	(住民反応)
90dB			
弱震 ()	・人体に有意な生理的影響が生じ始める		
80dB			
軽震 ()	・産業職場における快感減退限界 (8時間曝露)	・睡眠深度1,2とも全て覚醒する	・よく感じるという訴え率が50%になる
70dB		・睡眠深度1,2とも覚醒する ・睡眠深度1の場合は全て覚醒する	・軽度の物的被害に対する被害感がみられる ・よく感じるという訴え率が40%になる ・よく感じるという訴え率が30%になる
微震 ()		・睡眠深度1の場合は過半数が覚醒する	・やや感じるという訴え率が50%となる
60dB	・振動を感じ始める (閾値)	・睡眠影響はほとんどない	・住居内振動の認知限界
無感 (0)			
50dB			
40dB	常時微動		

出典)「振動規制を行うに当たっての規制基準値、測定方法及び環境保全上緊急を要する新幹線鉄道振動対策について当面の措置を講ずる場合のよべき指針について(中公審騒音振動部会振動専門委員会報告)」(環境庁, 昭和51年)

1. 調査方法

「JIS C 1510」に定められた振動レベル計及び「JIS C 1513」に定められた実時間周波数分析器を使用し、大型車単独通過時10回を対象に振動加速度レベルが最大を示す周波数帯域の中心周波数（卓越振動数）の測定を行った。

2. 調査場所

道路交通振動の振動レベルの現地調査場所と同じ13地点で調査を行った。

3. 調査期間

平成25年6月30日（日）～7月3日（水）

4. 調査結果

地盤卓越振動数の調査結果は、以下に示すとおりである。

地盤卓越振動数調査結果

単位：Hz

地 点	地盤卓越振動数 (平均値)
No. 1	13.7
No. 2	14.3
No. 3	16.9
No. 4	11.5
No. 5	16.5
No. 6	13.6
No. 7	11.2
No. 8	12.0
No. 9	13.1
No.10	12.3
No.11	14.7
No.12	18.4
No.13	15.0

資料 5 - 5 道路交通振動現地調査結果

[本編 p.345 参照]

現地調査を行った道路交通振動の振動レベル(L₁₀)の結果は、以下に示すとおりである。

< 平日 > 測定年月日：平成25年7月2日（火）～7月3日（水） 単位：dB

調査地点 No.	夜間		昼間															夜間					平均値			
	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	0時	1時	2時	3時	4時	5時	昼間	夜間
1	49	54	53	52	52	53	54	51	53	53	53	54	51	51	51	47	41	42	40	39	39	42	39	46	53	43
2	52	54	53	55	54	55	52	55	55	54	55	52	50	47	47	47	50	42	44	45	37	36	49	43	53	45
3	49	48	49	49	48	49	48	46	49	48	47	48	46	46	46	43	40	39	37	32	30	34	37	43	48	39
4	39	35	37	40	38	37	38	36	40	39	39	37	37	35	35	33	33	31	32	29	28	27	29	32	38	32
5	41	43	44	46	46	45	45	44	47	48	47	44	43	44	40	36	35	34	33	33	28	32	32	40	45	35
6	38	41	40	41	43	40	41	40	40	43	43	41	39	39	38	36	33	32	34	33	26	31	30	34	41	33
7	40	41	43	41	43	42	44	41	42	43	44	39	39	38	38	36	34	33	34	33	29	32	33	34	42	34
8	45	56	45	43	47	45	47	43	45	50	48	44	45	44	42	40	41	37	39	37	32	37	40	41	46	39
9	44	47	44	49	51	51	49	50	50	52	49	46	45	40	37	39	38	39	36	45	34	36	45	42	48	40
10	44	42	44	45	42	44	41	41	41	43	40	41	39	38	35	36	40	42	42	41	40	42	43	44	42	41
11	34	34	35	36	36	36	36	36	36	36	36	35	34	33	33	31	31	30	30	31	30	31	32	33	35	31
12	34	34	35	35	35	34	35	37	36	35	36	34	35	32	33	31	30	29	28	28	28	29	30	32	35	30
13	38	38	39	40	40	40	38	40	39	39	39	38	37	36	34	34	32	31	35	35	34	34	35	36	39	34

注) 振動レベルの測定下限値は30dBであることから、30dB未満の数値は参考値である。

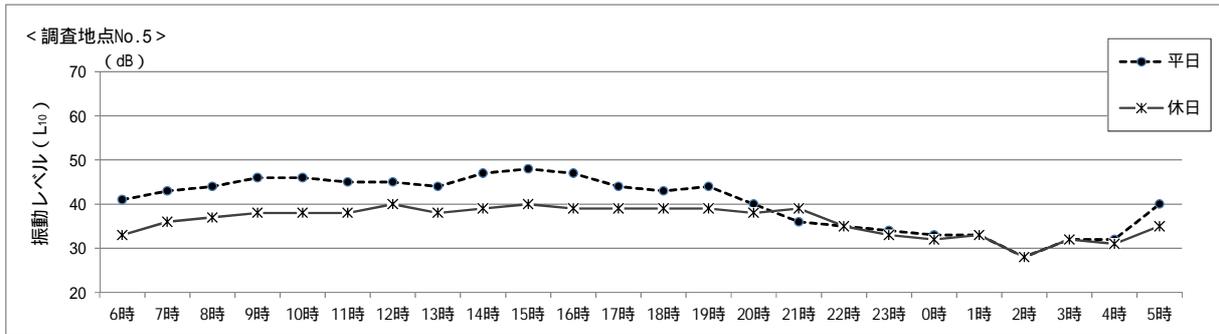
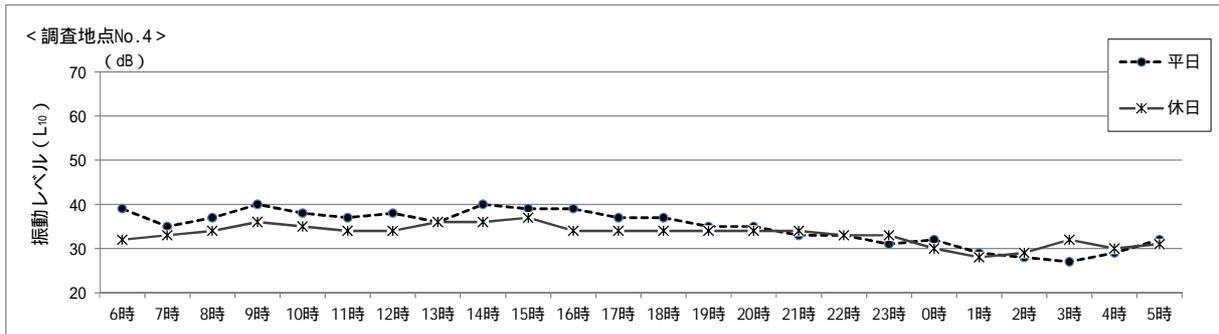
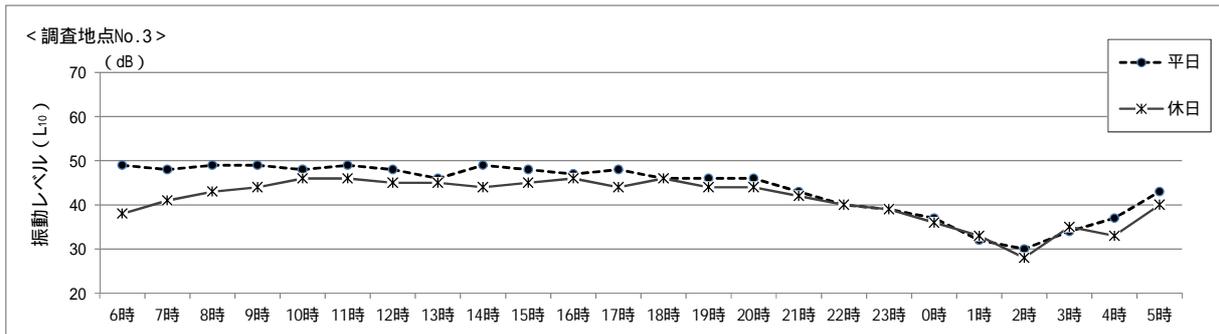
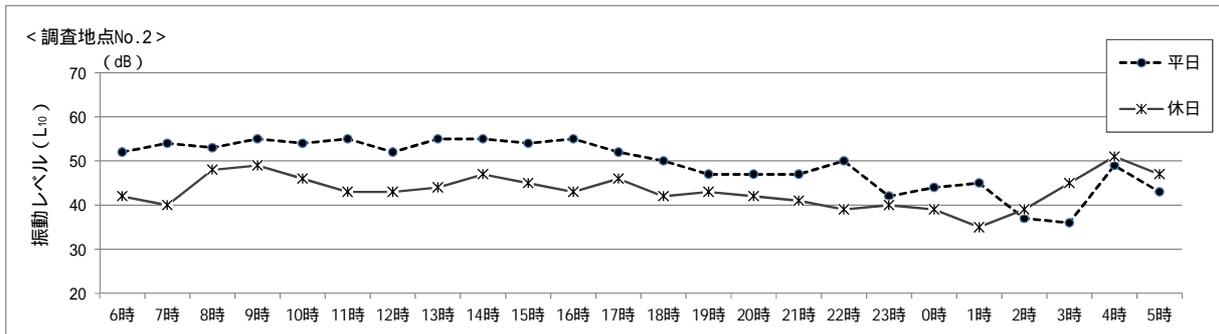
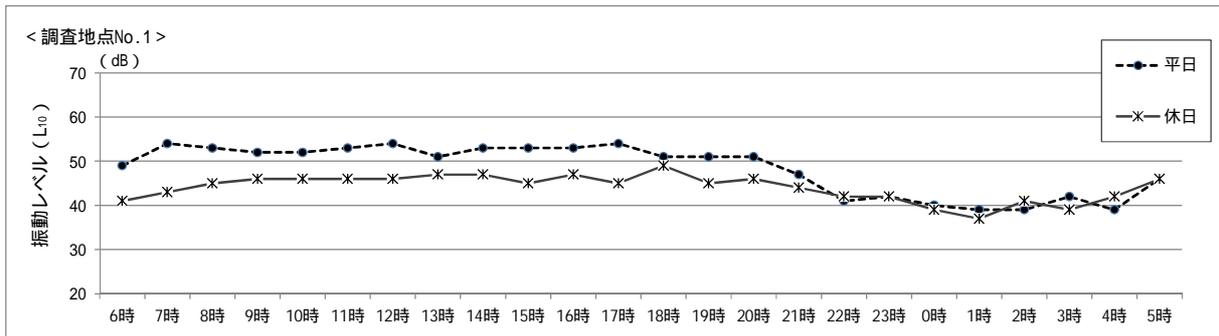
< 休日 > 測定年月日：平成25年6月30日（日）～7月1日（月） 単位：dB

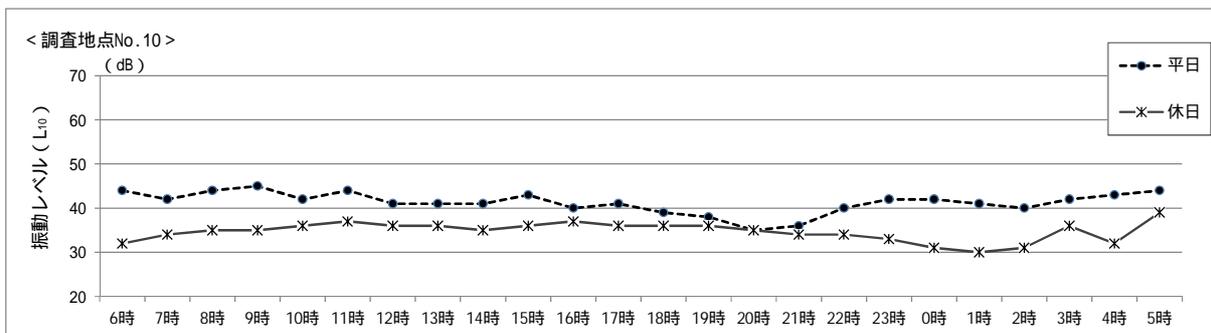
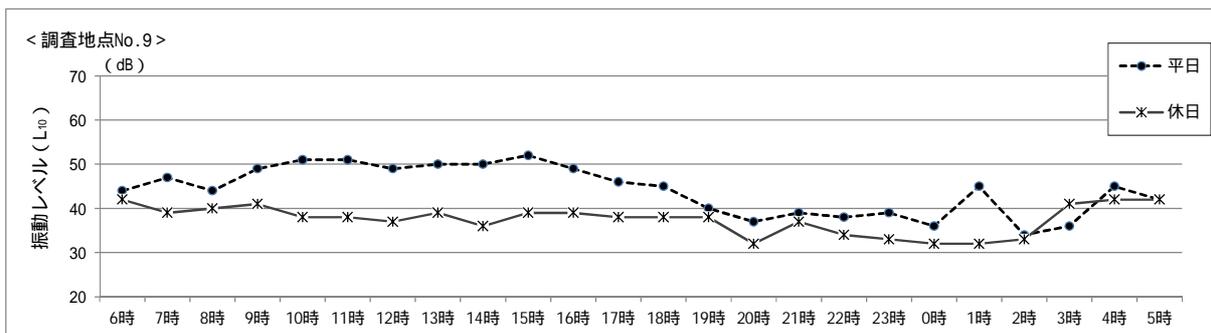
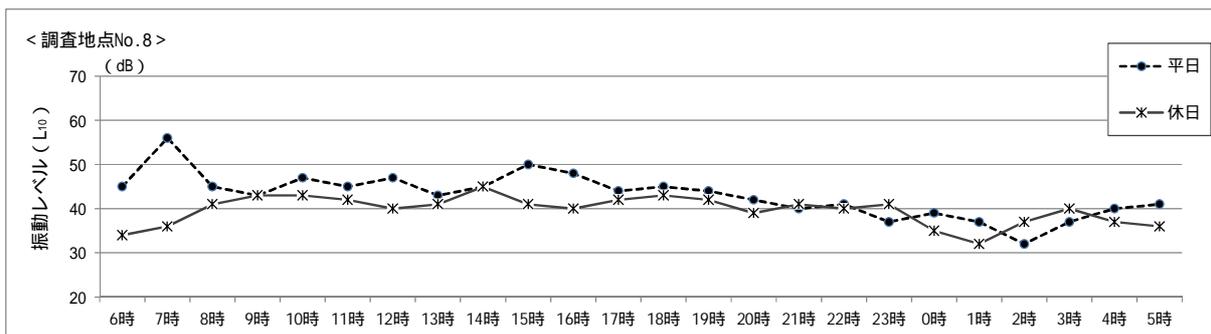
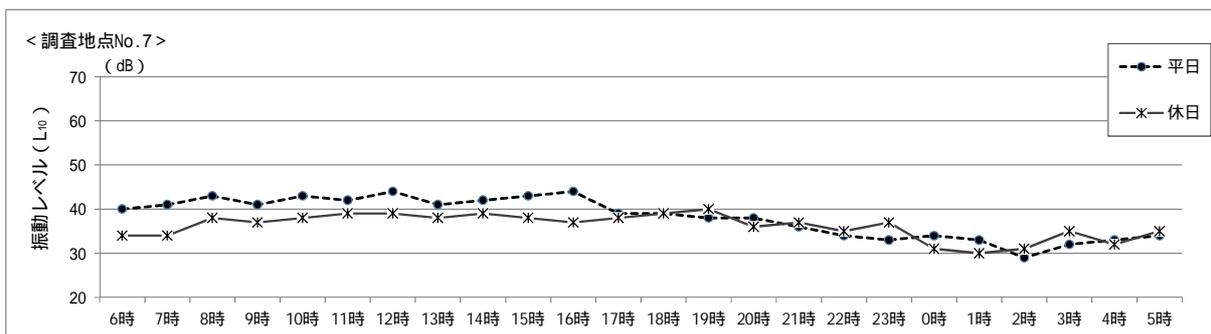
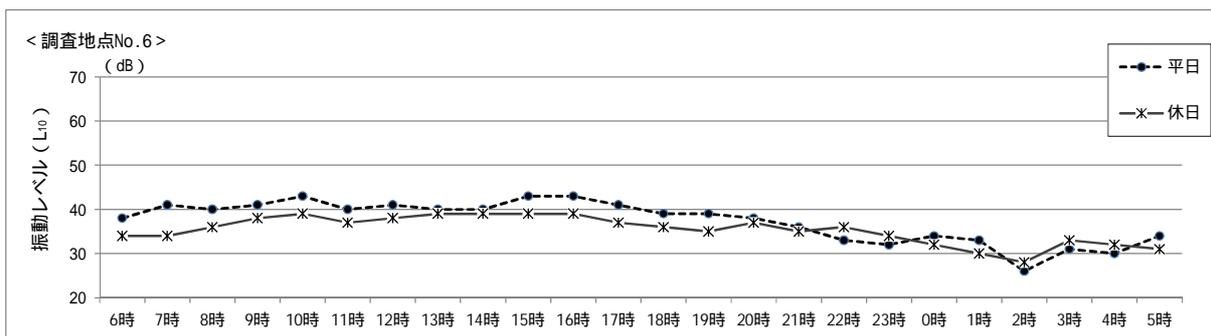
調査地点 No.	夜間		昼間															夜間					平均値			
	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	0時	1時	2時	3時	4時	5時	昼間	夜間
1	41	43	45	46	46	46	46	47	47	45	47	45	49	45	46	44	42	42	39	37	41	39	42	46	46	42
2	42	40	48	49	46	43	43	44	47	45	43	46	42	43	42	41	39	40	39	35	39	45	51	47	45	42
3	38	41	43	44	46	46	45	45	44	45	46	44	46	44	44	42	40	39	36	33	28	35	33	40	45	37
4	32	33	34	36	35	34	34	36	36	37	34	34	34	34	34	34	33	33	30	28	29	32	30	31	35	31
5	33	36	37	38	38	38	40	38	39	40	39	39	39	39	38	39	35	33	32	33	28	32	31	35	38	34
6	34	34	36	38	39	37	38	39	39	39	39	37	36	35	37	35	36	34	32	30	28	33	32	31	37	33
7	34	34	38	37	38	39	39	38	39	38	37	38	39	40	36	37	35	37	31	30	31	35	32	35	38	34
8	34	36	41	43	43	42	40	41	45	41	40	42	43	42	39	41	40	41	35	32	37	40	37	36	41	37
9	42	39	40	41	38	38	37	39	36	39	39	38	38	38	32	37	34	33	32	32	33	41	42	42	38	36
10	32	34	35	35	36	37	36	36	35	36	37	36	36	36	35	34	34	33	31	30	31	36	32	39	36	33
11	30	30	32	33	33	32	34	34	33	34	33	-	33	33	32	31	30	30	29	28	28	31	30	34	33	30
12	29	30	31	34	36	34	33	34	33	34	35	36	35	31	30	30	30	29	28	27	28	28	31	33	34	29
13	33	32	33	33	34	34	32	34	33	33	35	35	33	32	32	31	30	28	30	30	28	31	33	36	33	31

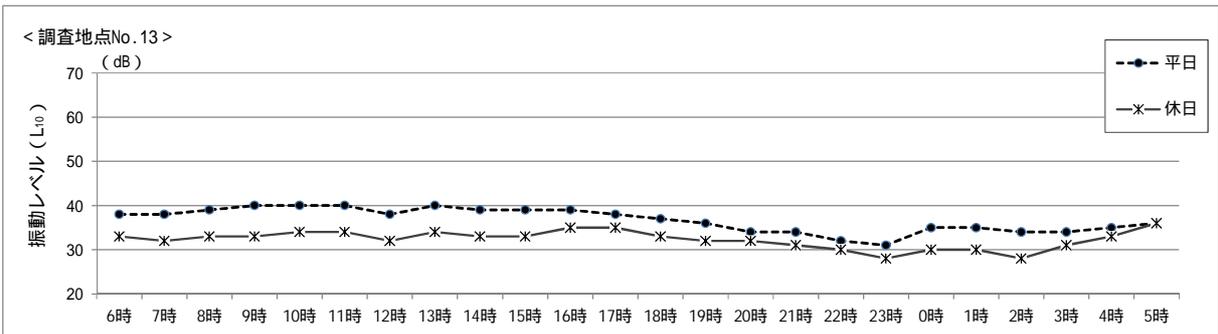
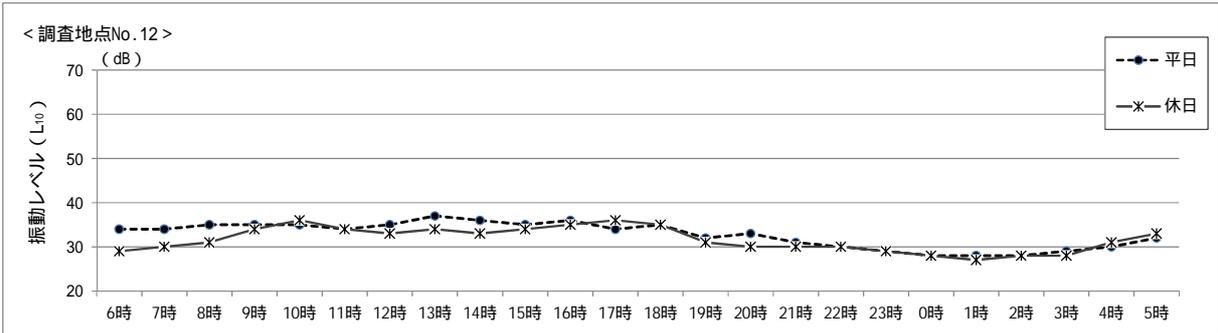
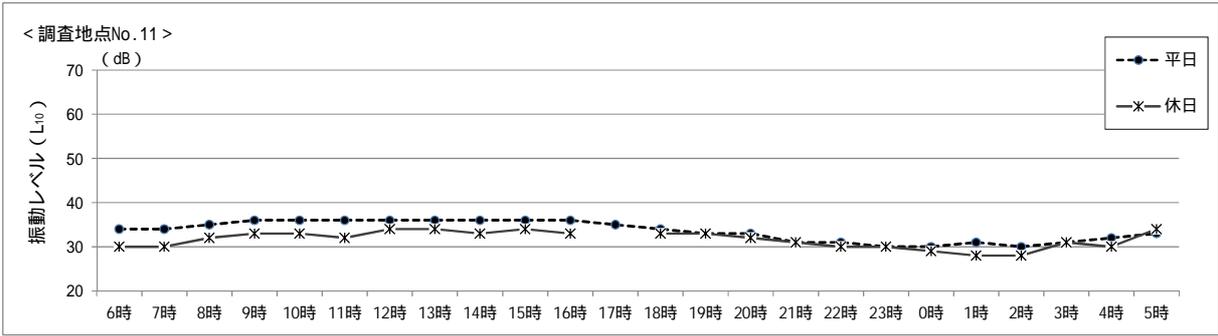
注) 振動レベルの測定下限値は30dBであることから、30dB未満の数値は参考値である。

休日のNo.11地点付近において、17時台に交通事故が発生したため、No.11地点の17時台が「-」とした。

また、道路交通振動の振動レベル（ L_{10} ）の時間変動は、以下に示すとおりである。







1. 旧建設省土木研究所の提案式による予測

(1) 予測式

予測式は、以下に示すとおりである。

$$L_{10} = L_{10}' - n$$

$$L_{10}' = a \log_{10}(\log_{10} Q^*) + b \log_{10} V + c \log_{10} M + d + f + s$$

L_{10} : 振動レベルの80%レンジの上端値の予測値 (dB)

L_{10}' : 予測基準点における振動レベルの予測値 (dB)

a, b, c, d : 定数

Q^* : 500秒間の1車線あたり等価交通量 (台/500秒/車線)

$$Q^* = (500 / 3,600) \times (1 / M) \times (Q_1 + 13Q_2)$$

Q_1 : 小型車時間交通量 (台/時)

Q_2 : 大型車時間交通量 (台/時)

[適用範囲 : 10 ~ 1,000 (台/500秒/車線)]

M : 上下車線合計の車線数

[適用範囲 : 高架道路以外2 ~ 8、高架道路2 ~ 6]

V : 平均走行速度 (km/時)

[適用範囲 : 20 ~ 140 (km/時)]

: 路面の平坦性等による補正值 (dB)

No.1 ~ 3、No.4 (一般市道)、No.5、No.6 (一般市道)、No.7 ~ 11については次式を用いた。

$$= 8.2 \log_{10} \quad (\text{アスファルト舗装のとき})$$

: 3mプロフィルメータによる凸凹の標準偏差 (mm)

No.4及びNo.6 (都市高速道路) については次式を用いた。

$$= 1.9 \log_{10} H_p$$

H_p : 伸縮継手より ±5mの最大高低差 (mm)

f : 地盤卓越振動数による補正值 (dB)

No.1 ~ 3、No.4 (一般市道)、No.5、No.6 (一般市道)、No.7 ~ 11については次式を用いた。

$$f = -17.3 \log_{10} f \quad (f \geq 8\text{Hzのとき})$$

No.4及びNo.6 (都市高速道路) については次式を用いた。

$$f = -6.3 \log_{10} f \quad (f \geq 8\text{Hzのとき})$$

f : 地盤卓越振動数 (Hz)

s : 道路構造による補正值 (dB)

n : 距離減衰値 (dB)

$$n = \log_{10}(r/5 + 1) / \log_{10}2$$

: No.1~3、No.5、No.7~11については次式を用いた。

$$= 0.130L_{10}' - 3.9 \text{ (砂地盤のとき)}$$

No.4、No.6については次式を用いた。

$$= 0.073L_{10}' - 2.3$$

r : 基準点から予測地点までの距離 (m)

(2) 予測に用いた定数

予測に用いた定数は、表 - 1 に示すとおりである。

表 - 1 予測に用いた定数等

予測断面	車線数	a	b	c	d	(mm)	Hp (mm)	f (Hz)	s (dB)
No. 1	4	47	12	3.5	27.3	5.0	-	13.7	0
No. 2	2	47	12	3.5	27.3	5.0	-	14.3	0
No. 3	4	47	12	3.5	27.3	5.0	-	16.9	0
No. 4 (一般市道)	4	47	12	3.5	21.4	5.0	-	11.5	0
No. 4 (都市高速道路)	5	47	12	7.9	8.1	-	10	11.5	0
No. 5	4	47	12	3.5	27.3	5.0	-	16.5	0
No. 6 (一般市道)	4	47	12	3.5	21.4	5.0	-	13.6	0
No. 6 (都市高速道路)	5	47	12	7.9	8.1	-	10	13.6	0
No. 7	2	47	12	3.5	27.3	5.0	-	11.2	0
No. 8	6	47	12	3.5	27.3	5.0	-	12.0	0
No. 9	2	47	12	3.5	27.3	5.0	-	13.1	0
No.10	2	47	12	3.5	27.3	5.0	-	12.3	0
No.11	2	47	12	3.5	27.3	5.0	-	14.7	0

注)1: は、「維持修繕要否判断の目標値」のうち、「交通量の多い一般道路」における縦断方向の凹凸 4.0~5.0mm より、安全を見込んで5.0mmとした。

2:Hp は、「維持修繕要否判断の目標値」のうち、「自動車専用道路」における段差の10mmとした。

(3) 現況実測値による補正值

各予測断面において、予測式に基づく計算値と現況実測値には差がみられたことから、これらの差を現況実測値による補正值（L）として設定し、予測式により求めた値に、このLを加えた結果を予測値とした。

Lは、現況実測値と予測式に基づく計算値との差より、予測断面毎に設定した。設定したLは表-2に、Lの算出方法は表-3に示すとおりである。また、Lによる補正後の計算値（現況予測計算値）と現況実測値との比較を行った結果は、表-4に示すとおりである。

なお、Lを算出するにあたり、検討した時間帯は、工事中については、工事関係車両の走行時間帯である7時から19時の12時間、供用時のうち昼間については、「振動規制法」に基づく昼間時間帯である7時から20時、夜間については、夜間の時間帯である20時から翌日7時とした。

表-2 現況実測値による補正值（L）

[工事中：平日及び休日]

平休日別	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.8	No.9	No.10	No.11
平日	0.8	2.3	0.4	-6.4	-3.0	-0.6	-0.2	-0.4	-5.5	-6.9
休日	-2.5	-2.6	0.1	-6.6	-6.4	-2.3	-1.8	-3.8	-8.9	-8.0

[供用時：平日]

昼夜別	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9	No.10	No.11
昼間	0.9	1.9	0.4	-6.3	-2.9	-0.6	-4.2	0.0	-0.7	-5.6	-6.9
夜間	-1.8	-0.3	0.4	-6.6	-5.4	-1.9	-2.9	-0.3	-2.0	-1.1	-3.1

[供用時：休日]

昼夜別	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9	No.10	No.11
昼間	-2.5	-2.7	0.3	-6.8	-6.4	-2.2	-4.2	-1.2	-3.7	-8.6	-8.0
夜間	-1.1	-0.8	-0.8	-6.5	-5.8	-1.5	-2.1	-0.5	-1.6	-6.2	-3.7

表 - 3 L の算出方法

[工事中 : 平日]

[No.1]

項目 時間帯	現況 実測値 A	計算値 B	差 A - B
07:00~08:00	53.5	51.2	2.3
08:00~09:00	52.6	52.0	0.6
09:00~10:00	52.1	52.4	-0.3
10:00~11:00	52.3	52.6	-0.3
11:00~12:00	52.7	52.2	0.5
12:00~13:00	53.8	51.2	2.6
13:00~14:00	50.8	51.7	-0.9
14:00~15:00	52.8	51.7	1.1
15:00~16:00	52.8	51.9	0.9
16:00~17:00	52.8	51.9	0.9
17:00~18:00	53.9	51.3	2.6
18:00~19:00	50.9	50.7	0.2
平均	-	-	0.8

[No.2]

項目 時間帯	現況 実測値 A	計算値 B	差 A - B
07:00~08:00	54.3	50.7	3.6
08:00~09:00	53.2	51.7	1.5
09:00~10:00	55.3	52.0	3.3
10:00~11:00	54.2	52.1	2.1
11:00~12:00	54.9	51.8	3.1
12:00~13:00	51.9	51.3	0.6
13:00~14:00	54.5	52.2	2.3
14:00~15:00	54.6	51.8	2.8
15:00~16:00	54.1	51.8	2.3
16:00~17:00	54.7	51.7	3.0
17:00~18:00	51.7	50.5	1.2
18:00~19:00	50.4	49.0	1.4
平均	-	-	2.3

[No.3]

項目 時間帯	現況 実測値 A	計算値 B	差 A - B
07:00~08:00	48.1	47.2	0.9
08:00~09:00	48.7	48.5	0.2
09:00~10:00	49.3	47.9	1.4
10:00~11:00	48.3	48.3	0.0
11:00~12:00	48.6	48.0	0.6
12:00~13:00	47.6	46.9	0.7
13:00~14:00	46.4	47.4	-1.0
14:00~15:00	48.9	47.9	1.0
15:00~16:00	48.3	47.5	0.8
16:00~17:00	46.6	47.5	-0.9
17:00~18:00	48.4	47.2	1.2
18:00~19:00	46.2	46.7	-0.5
平均	-	-	0.4

[No.4]

項目 時間帯	現況 実測値 A	計算値 B	差 A - B
07:00~08:00	35.0	44.0	-9.0
08:00~09:00	37.1	44.5	-7.4
09:00~10:00	40.1	44.5	-4.4
10:00~11:00	37.9	44.7	-6.8
11:00~12:00	36.9	44.7	-7.8
12:00~13:00	38.4	42.8	-4.4
13:00~14:00	36.4	44.0	-7.6
14:00~15:00	39.5	44.5	-5.0
15:00~16:00	38.7	44.3	-5.6
16:00~17:00	39.3	44.0	-4.7
17:00~18:00	36.7	43.7	-7.0
18:00~19:00	36.5	43.1	-6.6
平均	-	-	-6.4

[No.5]

項目 時間帯	現況 実測値 A	計算値 B	差 A - B
07:00~08:00	43.2	47.6	-4.4
08:00~09:00	43.9	49.0	-5.1
09:00~10:00	46.4	48.7	-2.3
10:00~11:00	45.5	48.4	-2.9
11:00~12:00	44.5	48.3	-3.8
12:00~13:00	45.3	47.7	-2.4
13:00~14:00	43.6	47.7	-4.1
14:00~15:00	46.8	48.7	-1.9
15:00~16:00	47.7	47.8	-0.1
16:00~17:00	47.2	47.8	-0.6
17:00~18:00	43.7	47.7	-4.0
18:00~19:00	42.6	47.2	-4.6
平均	-	-	-3.0

[No.6]

項目 時間帯	現況 実測値 A	計算値 B	差 A - B
07:00~08:00	41.2	41.5	-0.3
08:00~09:00	39.6	41.7	-2.1
09:00~10:00	40.9	41.9	-1.0
10:00~11:00	42.7	42.2	0.5
11:00~12:00	40.4	41.7	-1.3
12:00~13:00	41.0	41.1	-0.1
13:00~14:00	39.8	41.7	-1.9
14:00~15:00	40.3	41.7	-1.4
15:00~16:00	42.8	41.9	0.9
16:00~17:00	43.0	41.7	1.3
17:00~18:00	40.8	41.2	-0.4
18:00~19:00	39.1	40.7	-1.6
平均	-	-	-0.6

[No.8]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
07:00 ~ 08:00	46.1	45.2	0.9
08:00 ~ 09:00	44.9	46.2	-1.3
09:00 ~ 10:00	43.3	46.3	-3.0
10:00 ~ 11:00	47.3	46.4	0.9
11:00 ~ 12:00	45.4	46.0	-0.6
12:00 ~ 13:00	47.2	45.7	1.5
13:00 ~ 14:00	42.9	46.0	-3.1
14:00 ~ 15:00	44.8	45.9	-1.1
15:00 ~ 16:00	49.7	46.2	3.5
16:00 ~ 17:00	47.5	46.2	1.3
17:00 ~ 18:00	43.7	45.1	-1.4
18:00 ~ 19:00	44.7	44.1	0.6
平均	-	-	-0.2

[No.9]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
07:00 ~ 08:00	46.8	47.3	-0.5
08:00 ~ 09:00	44.3	48.4	-4.1
09:00 ~ 10:00	49.4	49.7	-0.3
10:00 ~ 11:00	50.8	50.1	0.7
11:00 ~ 12:00	51.1	50.1	1.0
12:00 ~ 13:00	48.7	48.7	0.0
13:00 ~ 14:00	49.5	49.8	-0.3
14:00 ~ 15:00	50.4	50.0	0.4
15:00 ~ 16:00	52.2	50.1	2.1
16:00 ~ 17:00	47.8	48.6	-0.8
17:00 ~ 18:00	46.4	48.1	-1.7
18:00 ~ 19:00	44.6	45.8	-1.2
平均	-	-	-0.4

[No.10]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
07:00 ~ 08:00	42.3	46.1	-3.8
08:00 ~ 09:00	43.9	48.2	-4.3
09:00 ~ 10:00	44.8	48.3	-3.5
10:00 ~ 11:00	41.5	47.7	-6.2
11:00 ~ 12:00	43.7	48.3	-4.6
12:00 ~ 13:00	41.3	47.0	-5.7
13:00 ~ 14:00	41.0	47.8	-6.8
14:00 ~ 15:00	41.4	48.2	-6.8
15:00 ~ 16:00	43.0	47.8	-4.8
16:00 ~ 17:00	40.0	47.0	-7.0
17:00 ~ 18:00	41.1	46.9	-5.8
18:00 ~ 19:00	38.8	45.9	-7.1
平均	-	-	-5.5

[No.11]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
07:00 ~ 08:00	34.2	40.8	-6.6
08:00 ~ 09:00	35.0	41.3	-6.3
09:00 ~ 10:00	36.0	43.0	-7.0
10:00 ~ 11:00	35.5	42.7	-7.2
11:00 ~ 12:00	36.0	42.9	-6.9
12:00 ~ 13:00	35.8	42.1	-6.3
13:00 ~ 14:00	35.7	42.2	-6.5
14:00 ~ 15:00	35.9	42.7	-6.8
15:00 ~ 16:00	36.0	42.5	-6.5
16:00 ~ 17:00	35.9	42.6	-6.7
17:00 ~ 18:00	35.0	42.4	-7.4
18:00 ~ 19:00	34.1	42.3	-8.2
平均	-	-	-6.9

[工事中 : 休 日]

[No.1]

項目 時間帯	現況 実測値 A	計算値 B	差 A - B
07:00~08:00	43.4	47.4	-4.0
08:00~09:00	45.1	47.5	-2.4
09:00~10:00	45.8	49.0	-3.2
10:00~11:00	45.7	49.0	-3.3
11:00~12:00	45.9	49.0	-3.1
12:00~13:00	46.0	48.5	-2.5
13:00~14:00	47.4	49.2	-1.8
14:00~15:00	47.4	48.9	-1.5
15:00~16:00	45.3	49.0	-3.7
16:00~17:00	47.4	49.0	-1.6
17:00~18:00	44.8	48.8	-4.0
18:00~19:00	49.3	48.1	1.2
平均	-	-	-2.5

[No.2]

項目 時間帯	現況 実測値 A	計算値 B	差 A - B
07:00~08:00	39.7	45.6	-5.9
08:00~09:00	47.5	46.4	1.1
09:00~10:00	48.7	47.0	1.7
10:00~11:00	46.0	47.2	-1.2
11:00~12:00	43.0	47.3	-4.3
12:00~13:00	43.2	47.6	-4.4
13:00~14:00	43.8	47.6	-3.8
14:00~15:00	46.5	48.0	-1.5
15:00~16:00	44.5	47.8	-3.3
16:00~17:00	43.1	47.5	-4.4
17:00~18:00	45.5	47.5	-2.0
18:00~19:00	42.4	45.8	-3.4
平均	-	-	-2.6

[No.3]

項目 時間帯	現況 実測値 A	計算値 B	差 A - B
07:00~08:00	41.0	42.8	-1.8
08:00~09:00	43.0	43.6	-0.6
09:00~10:00	43.5	44.8	-1.3
10:00~11:00	45.5	44.4	1.1
11:00~12:00	45.5	44.4	1.1
12:00~13:00	44.8	44.6	0.2
13:00~14:00	44.7	44.6	0.1
14:00~15:00	44.3	44.7	-0.4
15:00~16:00	45.3	44.7	0.6
16:00~17:00	46.3	44.9	1.4
17:00~18:00	44.1	45.1	-1.0
18:00~19:00	46.2	44.3	1.9
平均	-	-	0.1

[No.4]

項目 時間帯	現況 実測値 A	計算値 B	差 A - B
07:00~08:00	33.2	38.2	-5.0
08:00~09:00	33.5	40.5	-7.0
09:00~10:00	36.3	41.1	-4.8
10:00~11:00	34.6	41.7	-7.1
11:00~12:00	34.3	42.6	-8.3
12:00~13:00	34.4	41.8	-7.4
13:00~14:00	35.6	41.7	-6.1
14:00~15:00	36.0	42.2	-6.2
15:00~16:00	36.5	41.3	-4.8
16:00~17:00	33.6	41.4	-7.8
17:00~18:00	34.3	42.1	-7.8
18:00~19:00	34.2	41.6	-7.4
平均	-	-	-6.6

[No.5]

項目 時間帯	現況 実測値 A	計算値 B	差 A - B
07:00~08:00	36.2	43.7	-7.5
08:00~09:00	37.2	44.0	-6.8
09:00~10:00	37.9	45.5	-7.6
10:00~11:00	38.4	44.9	-6.5
11:00~12:00	38.1	45.0	-6.9
12:00~13:00	39.9	44.9	-5.0
13:00~14:00	38.0	44.8	-6.8
14:00~15:00	38.5	45.1	-6.6
15:00~16:00	39.8	45.2	-5.4
16:00~17:00	38.7	45.1	-6.4
17:00~18:00	39.2	45.0	-5.8
18:00~19:00	38.6	44.6	-6.0
平均	-	-	-6.4

[No.6]

項目 時間帯	現況 実測値 A	計算値 B	差 A - B
07:00~08:00	34.1	37.0	-2.9
08:00~09:00	35.8	38.4	-2.6
09:00~10:00	38.0	40.1	-2.1
10:00~11:00	39.1	40.6	-1.5
11:00~12:00	36.9	40.2	-3.3
12:00~13:00	38.4	40.3	-1.9
13:00~14:00	38.8	40.5	-1.7
14:00~15:00	39.2	40.2	-1.0
15:00~16:00	38.9	40.4	-1.5
16:00~17:00	39.3	40.6	-1.3
17:00~18:00	37.3	40.6	-3.3
18:00~19:00	36.1	40.0	-3.9
平均	-	-	-2.3

[No.8]

項目 時間帯	現況 実測値 A	計算値 B	差 A - B
07:00～08:00	35.7	40.6	-4.9
08:00～09:00	41.3	42.3	-1.0
09:00～10:00	42.8	43.8	-1.0
10:00～11:00	43.4	43.5	-0.1
11:00～12:00	41.9	43.3	-1.4
12:00～13:00	40.0	43.4	-3.4
13:00～14:00	41.2	43.8	-2.6
14:00～15:00	45.2	43.6	1.6
15:00～16:00	41.1	43.7	-2.6
16:00～17:00	40.4	43.9	-3.5
17:00～18:00	41.6	43.9	-2.3
18:00～19:00	42.6	43.4	-0.8
平均	-	-	-1.8

[No.9]

項目 時間帯	現況 実測値 A	計算値 B	差 A - B
07:00～08:00	39.0	40.7	-1.7
08:00～09:00	40.2	42.2	-2.0
09:00～10:00	41.4	44.0	-2.6
10:00～11:00	37.6	42.6	-5.0
11:00～12:00	37.9	43.2	-5.3
12:00～13:00	37.1	41.8	-4.7
13:00～14:00	39.3	43.1	-3.8
14:00～15:00	35.8	42.0	-6.2
15:00～16:00	39.1	42.6	-3.5
16:00～17:00	38.9	41.5	-2.6
17:00～18:00	38.2	43.7	-5.5
18:00～19:00	38.0	41.2	-3.2
平均	-	-	-3.8

[No.10]

項目 時間帯	現況 実測値 A	計算値 B	差 A - B
07:00～08:00	34.2	40.6	-6.4
08:00～09:00	34.8	42.3	-7.5
09:00～10:00	34.9	44.8	-9.9
10:00～11:00	36.1	45.8	-9.7
11:00～12:00	36.6	45.6	-9.0
12:00～13:00	35.9	46.0	-10.1
13:00～14:00	35.6	45.5	-9.9
14:00～15:00	34.9	45.7	-10.8
15:00～16:00	36.1	45.3	-9.2
16:00～17:00	37.1	45.5	-8.4
17:00～18:00	36.3	44.2	-7.9
18:00～19:00	35.6	43.7	-8.1
平均	-	-	-8.9

[No.11]

項目 時間帯	現況 実測値 A	計算値 B	差 A - B
07:00～08:00	29.5	33.8	-4.3
08:00～09:00	31.7	38.0	-6.3
09:00～10:00	32.9	41.2	-8.3
10:00～11:00	32.6	42.3	-9.7
11:00～12:00	32.3	42.4	-10.1
12:00～13:00	33.7	42.3	-8.6
13:00～14:00	33.6	41.8	-8.2
14:00～15:00	33.4	42.4	-9.0
15:00～16:00	34.0	42.2	-8.2
16:00～17:00	33.2	42.2	-9.0
17:00～18:00	-	41.7	-
18:00～19:00	33.4	39.9	-6.5
平均	-	-	-8.0

[供用時 : 平 日]

[No.1]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	49.1	50.9	-1.8
07:00~08:00	53.5	51.2	2.3
08:00~09:00	52.6	52.0	0.6
09:00~10:00	52.1	52.4	-0.3
10:00~11:00	52.3	52.6	-0.3
11:00~12:00	52.7	52.2	0.5
12:00~13:00	53.8	51.2	2.6
13:00~14:00	50.8	51.7	-0.9
14:00~15:00	52.8	51.7	1.1
15:00~16:00	52.8	51.9	0.9
16:00~17:00	52.8	51.9	0.9
17:00~18:00	53.9	51.3	2.6
18:00~19:00	50.9	50.7	0.2
19:00~20:00	50.6	49.7	0.9
20:00~21:00	50.9	48.0	2.9
21:00~22:00	46.8	46.4	0.4
22:00~23:00	41.0	44.7	-3.7
23:00~00:00	41.5	42.4	-0.9
00:00~01:00	39.6	41.4	-1.8
01:00~02:00	38.7	39.5	-0.8
02:00~03:00	38.5	40.2	-1.7
03:00~04:00	41.5	42.8	-1.3
04:00~05:00	38.8	47.2	-8.4
05:00~06:00	45.5	47.8	-2.3
昼間平均	-	-	0.9
夜間平均	-	-	-1.8

[No.2]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	51.9	50.0	1.9
07:00~08:00	54.3	50.8	3.5
08:00~09:00	53.2	51.8	1.4
09:00~10:00	55.3	52.1	3.2
10:00~11:00	54.2	52.2	2.0
11:00~12:00	54.9	51.9	3.0
12:00~13:00	51.9	51.4	0.5
13:00~14:00	54.5	52.3	2.2
14:00~15:00	54.6	51.9	2.7
15:00~16:00	54.1	51.9	2.2
16:00~17:00	54.7	51.8	2.9
17:00~18:00	51.7	50.6	1.1
18:00~19:00	50.4	49.1	1.3
19:00~20:00	46.7	48.5	-1.8
20:00~21:00	46.5	46.4	0.1
21:00~22:00	47.4	46.3	1.1
22:00~23:00	49.7	43.5	6.2
23:00~00:00	41.5	41.6	-0.1
00:00~01:00	44.2	42.4	1.8
01:00~02:00	45.0	41.5	3.5
02:00~03:00	37.3	42.2	-4.9
03:00~04:00	36.3	45.5	-9.2
04:00~05:00	49.2	48.1	1.1
05:00~06:00	43.3	47.9	-4.6
昼間平均	-	-	1.9
夜間平均	-	-	-0.3

[No.3]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	48.8	46.9	1.9
07:00~08:00	48.1	47.2	0.9
08:00~09:00	48.7	48.5	0.2
09:00~10:00	49.3	47.9	1.4
10:00~11:00	48.3	48.3	0.0
11:00~12:00	48.6	48.0	0.6
12:00~13:00	47.6	46.9	0.7
13:00~14:00	46.4	47.4	-1.0
14:00~15:00	48.9	47.9	1.0
15:00~16:00	48.3	47.5	0.8
16:00~17:00	46.6	47.5	-0.9
17:00~18:00	48.4	47.2	1.2
18:00~19:00	46.2	46.7	-0.5
19:00~20:00	46.4	45.6	0.8
20:00~21:00	45.5	44.4	1.1
21:00~22:00	43.2	42.5	0.7
22:00~23:00	40.3	40.2	0.1
23:00~00:00	39.2	37.9	1.3
00:00~01:00	36.7	33.8	2.9
01:00~02:00	32.1	32.4	-0.3
02:00~03:00	29.6	32.0	-2.4
03:00~04:00	34.4	34.6	-0.2
04:00~05:00	37.2	38.4	-1.2
05:00~06:00	42.8	42.4	0.4
昼間平均	-	-	0.4
夜間平均	-	-	0.4

[No.4]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	39.0	42.3	-3.3
07:00~08:00	35.0	44.0	-9.0
08:00~09:00	37.1	44.5	-7.4
09:00~10:00	40.1	44.5	-4.4
10:00~11:00	37.9	44.7	-6.8
11:00~12:00	36.9	44.7	-7.8
12:00~13:00	38.4	42.8	-4.4
13:00~14:00	36.4	44.0	-7.6
14:00~15:00	39.5	44.5	-5.0
15:00~16:00	38.7	44.3	-5.6
16:00~17:00	39.3	44.0	-4.7
17:00~18:00	36.7	43.7	-7.0
18:00~19:00	36.5	43.1	-6.6
19:00~20:00	35.2	41.4	-6.2
20:00~21:00	34.8	40.9	-6.1
21:00~22:00	32.6	39.7	-7.1
22:00~23:00	32.8	37.8	-5.0
23:00~00:00	31.4	37.6	-6.2
00:00~01:00	32.1	37.1	-5.0
01:00~02:00	29.2	36.9	-7.7
02:00~03:00	28.2	36.7	-8.5
03:00~04:00	26.7	35.3	-8.6
04:00~05:00	29.0	37.1	-8.1
05:00~06:00	32.0	39.5	-7.5
昼間平均	-	-	-6.3
夜間平均	-	-	-6.6

[No.5]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	40.5	47.8	-7.3
07:00~08:00	43.2	47.6	-4.4
08:00~09:00	43.9	49.0	-5.1
09:00~10:00	46.4	48.7	-2.3
10:00~11:00	45.5	48.4	-2.9
11:00~12:00	44.5	48.3	-3.8
12:00~13:00	45.3	47.7	-2.4
13:00~14:00	43.6	47.7	-4.1
14:00~15:00	46.8	48.7	-1.9
15:00~16:00	47.7	47.8	-0.1
16:00~17:00	47.2	47.8	-0.6
17:00~18:00	43.7	47.7	-4.0
18:00~19:00	42.6	47.2	-4.6
19:00~20:00	43.8	45.9	-2.1
20:00~21:00	40.0	44.5	-4.5
21:00~22:00	36.4	42.8	-6.4
22:00~23:00	35.4	40.8	-5.4
23:00~00:00	34.4	39.8	-5.4
00:00~01:00	32.7	36.7	-4.0
01:00~02:00	32.8	35.2	-2.4
02:00~03:00	27.7	35.0	-7.3
03:00~04:00	32.0	37.2	-5.2
04:00~05:00	32.4	40.0	-7.6
05:00~06:00	39.5	43.8	-4.3
昼間平均	-	-	-2.9
夜間平均	-	-	-5.4

[No.6]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	38.3	39.1	-0.8
07:00~08:00	41.2	41.5	-0.3
08:00~09:00	39.6	41.7	-2.1
09:00~10:00	40.9	41.9	-1.0
10:00~11:00	42.7	42.2	0.5
11:00~12:00	40.4	41.7	-1.3
12:00~13:00	41.0	41.1	-0.1
13:00~14:00	39.8	41.7	-1.9
14:00~15:00	40.3	41.7	-1.4
15:00~16:00	42.8	41.9	0.9
16:00~17:00	43.0	41.7	1.3
17:00~18:00	40.8	41.2	-0.4
18:00~19:00	39.1	40.7	-1.6
19:00~20:00	38.7	39.6	-0.9
20:00~21:00	38.3	38.8	-0.5
21:00~22:00	36.1	36.9	-0.8
22:00~23:00	33.2	34.5	-1.3
23:00~00:00	31.6	34.0	-2.4
00:00~01:00	33.6	34.3	-0.7
01:00~02:00	32.6	32.9	-0.3
02:00~03:00	25.8	32.3	-6.5
03:00~04:00	30.9	33.2	-2.3
04:00~05:00	29.9	33.6	-3.7
05:00~06:00	34.2	35.9	-1.7
昼間平均	-	-	-0.6
夜間平均	-	-	-1.9

[No.7]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	39.7	45.1	-5.4
07:00~08:00	40.9	45.7	-4.8
08:00~09:00	43.1	46.1	-3.0
09:00~10:00	41.0	46.9	-5.9
10:00~11:00	42.9	47.2	-4.3
11:00~12:00	41.8	46.7	-4.9
12:00~13:00	44.0	46.2	-2.2
13:00~14:00	40.7	46.8	-6.1
14:00~15:00	41.9	45.9	-4.0
15:00~16:00	43.3	45.1	-1.8
16:00~17:00	43.6	46.0	-2.4
17:00~18:00	39.1	44.2	-5.1
18:00~19:00	38.5	44.5	-6.0
19:00~20:00	37.7	42.1	-4.4
20:00~21:00	38.3	40.4	-2.1
21:00~22:00	36.3	37.6	-1.3
22:00~23:00	34.0	35.0	-1.0
23:00~00:00	32.8	35.0	-2.2
00:00~01:00	33.7	35.0	-1.3
01:00~02:00	32.9	35.0	-2.1
02:00~03:00	28.7	35.0	-6.3
03:00~04:00	31.7	35.0	-3.3
04:00~05:00	33.4	35.0	-1.6
05:00~06:00	34.0	39.2	-5.2
昼間平均	-	-	-4.2
夜間平均	-	-	-2.9

[No.8]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	45.2	43.2	2.0
07:00~08:00	46.1	45.1	1.0
08:00~09:00	44.9	46.1	-1.2
09:00~10:00	43.3	46.2	-2.9
10:00~11:00	47.3	46.3	1.0
11:00~12:00	45.4	45.9	-0.5
12:00~13:00	47.2	45.6	1.6
13:00~14:00	42.9	46.0	-3.1
14:00~15:00	44.8	45.9	-1.1
15:00~16:00	49.7	46.1	3.6
16:00~17:00	47.5	46.1	1.4
17:00~18:00	43.7	45.0	-1.3
18:00~19:00	44.7	44.0	0.7
19:00~20:00	43.7	43.2	0.5
20:00~21:00	42.3	42.3	0.0
21:00~22:00	39.5	40.7	-1.2
22:00~23:00	40.7	38.9	1.8
23:00~00:00	35.6	37.9	-2.3
00:00~01:00	38.8	37.7	1.1
01:00~02:00	36.5	38.2	-1.7
02:00~03:00	31.8	37.2	-5.4
03:00~04:00	37.2	37.3	-0.1
04:00~05:00	39.6	37.5	2.1
05:00~06:00	40.7	39.9	0.8
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	-0.3

[No.9]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	44.3	47.5	-3.2
07:00~08:00	46.8	47.3	-0.5
08:00~09:00	44.3	48.4	-4.1
09:00~10:00	49.4	49.7	-0.3
10:00~11:00	50.8	50.1	0.7
11:00~12:00	51.1	50.1	1.0
12:00~13:00	48.7	48.7	0.0
13:00~14:00	49.5	49.8	-0.3
14:00~15:00	50.4	50.0	0.4
15:00~16:00	52.2	50.1	2.1
16:00~17:00	47.8	48.6	-0.8
17:00~18:00	46.4	48.1	-1.7
18:00~19:00	44.6	45.8	-1.2
19:00~20:00	39.6	44.5	-4.9
20:00~21:00	36.6	41.8	-5.2
21:00~22:00	39.4	42.5	-3.1
22:00~23:00	37.7	37.3	0.4
23:00~00:00	38.8	38.1	0.7
00:00~01:00	36.4	36.7	-0.3
01:00~02:00	44.8	36.6	8.2
02:00~03:00	33.7	40.9	-7.2
03:00~04:00	35.8	42.4	-6.6
04:00~05:00	44.5	45.5	-1.0
05:00~06:00	41.5	45.7	-4.2
昼間平均	-	-	-0.7
夜間平均	-	-	-2.0

[No.10]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	44.4	46.2	-1.8
07:00~08:00	42.3	46.0	-3.7
08:00~09:00	43.9	48.1	-4.2
09:00~10:00	44.8	48.2	-3.4
10:00~11:00	41.5	47.6	-6.1
11:00~12:00	43.7	48.2	-4.5
12:00~13:00	41.3	46.9	-5.6
13:00~14:00	41.0	47.7	-6.7
14:00~15:00	41.4	48.1	-6.7
15:00~16:00	43.0	47.7	-4.7
16:00~17:00	40.0	46.9	-6.9
17:00~18:00	41.1	46.8	-5.7
18:00~19:00	38.8	45.8	-7.0
19:00~20:00	37.5	44.6	-7.1
20:00~21:00	35.1	43.2	-8.1
21:00~22:00	35.5	43.1	-7.6
22:00~23:00	39.8	42.4	-2.6
23:00~00:00	41.5	40.4	1.1
00:00~01:00	42.2	39.6	2.6
01:00~02:00	41.2	38.8	2.4
02:00~03:00	39.7	38.9	0.8
03:00~04:00	41.9	38.8	3.1
04:00~05:00	42.5	42.8	-0.3
05:00~06:00	43.5	45.0	-1.5
昼間平均	-	-	-5.6
夜間平均	-	-	-1.1

[No.11]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	33.9	39.3	-5.4
07:00~08:00	34.2	40.8	-6.6
08:00~09:00	35.0	41.3	-6.3
09:00~10:00	36.0	43.0	-7.0
10:00~11:00	35.5	42.7	-7.2
11:00~12:00	36.0	42.9	-6.9
12:00~13:00	35.8	42.1	-6.3
13:00~14:00	35.7	42.2	-6.5
14:00~15:00	35.9	42.7	-6.8
15:00~16:00	36.0	42.5	-6.5
16:00~17:00	35.9	42.6	-6.7
17:00~18:00	35.0	42.4	-7.4
18:00~19:00	34.1	42.3	-8.2
19:00~20:00	33.0	40.9	-7.9
20:00~21:00	32.6	39.0	-6.4
21:00~22:00	31.4	35.9	-4.5
22:00~23:00	31.2	33.4	-2.2
23:00~00:00	29.7	33.1	-3.4
00:00~01:00	30.2	33.1	-2.9
01:00~02:00	31.2	33.1	-1.9
02:00~03:00	29.5	33.1	-3.6
03:00~04:00	30.6	33.1	-2.5
04:00~05:00	32.2	33.1	-0.9
05:00~06:00	32.7	33.1	-0.4
昼間平均	-	-	-6.9
夜間平均	-	-	-3.1

[供用時 : 休 日]

[No.1]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	40.5	44.9	-4.4
07:00~08:00	43.4	47.4	-4.0
08:00~09:00	45.1	47.5	-2.4
09:00~10:00	45.8	49.0	-3.2
10:00~11:00	45.7	49.0	-3.3
11:00~12:00	45.9	49.0	-3.1
12:00~13:00	46.0	48.5	-2.5
13:00~14:00	47.4	49.2	-1.8
14:00~15:00	47.4	48.9	-1.5
15:00~16:00	45.3	49.0	-3.7
16:00~17:00	47.4	49.0	-1.6
17:00~18:00	44.8	48.8	-4.0
18:00~19:00	49.3	48.1	1.2
19:00~20:00	44.8	47.2	-2.4
20:00~21:00	46.2	46.9	-0.7
21:00~22:00	43.6	45.2	-1.6
22:00~23:00	41.5	44.0	-2.5
23:00~00:00	41.5	42.6	-1.1
00:00~01:00	38.9	38.7	0.2
01:00~02:00	37.2	38.2	-1.0
02:00~03:00	41.4	37.2	4.2
03:00~04:00	38.5	40.5	-2.0
04:00~05:00	41.9	44.0	-2.1
05:00~06:00	46.0	47.6	-1.6
昼間平均	-	-	-2.5
夜間平均	-	-	-1.1

[No.2]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	42.3	44.8	-2.5
07:00~08:00	39.7	45.7	-6.0
08:00~09:00	47.5	46.5	1.0
09:00~10:00	48.7	47.2	1.5
10:00~11:00	46.0	47.3	-1.3
11:00~12:00	43.0	47.4	-4.4
12:00~13:00	43.2	47.7	-4.5
13:00~14:00	43.8	47.7	-3.9
14:00~15:00	46.5	48.1	-1.6
15:00~16:00	44.5	47.9	-3.4
16:00~17:00	43.1	47.6	-4.5
17:00~18:00	45.5	47.6	-2.1
18:00~19:00	42.4	45.9	-3.5
19:00~20:00	43.0	45.9	-2.9
20:00~21:00	42.3	44.9	-2.6
21:00~22:00	41.0	42.9	-1.9
22:00~23:00	38.7	41.6	-2.9
23:00~00:00	39.7	40.4	-0.7
00:00~01:00	39.3	38.2	1.1
01:00~02:00	35.2	36.1	-0.9
02:00~03:00	39.4	41.0	-1.6
03:00~04:00	44.8	43.9	0.9
04:00~05:00	51.4	47.9	3.5
05:00~06:00	47.0	48.3	-1.3
昼間平均	-	-	-2.7
夜間平均	-	-	-0.8

[No.3]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	37.8	41.0	-3.2
07:00~08:00	41.0	42.6	-1.6
08:00~09:00	43.0	43.4	-0.4
09:00~10:00	43.5	44.6	-1.1
10:00~11:00	45.5	44.3	1.2
11:00~12:00	45.5	44.3	1.2
12:00~13:00	44.8	44.4	0.4
13:00~14:00	44.7	44.4	0.3
14:00~15:00	44.3	44.5	-0.2
15:00~16:00	45.3	44.5	0.8
16:00~17:00	46.3	44.8	1.5
17:00~18:00	44.1	44.9	-0.8
18:00~19:00	46.2	44.2	2.0
19:00~20:00	43.8	43.3	0.5
20:00~21:00	43.5	43.0	0.5
21:00~22:00	42.2	41.3	0.9
22:00~23:00	39.8	40.0	-0.2
23:00~00:00	38.5	37.1	1.4
00:00~01:00	35.8	34.0	1.8
01:00~02:00	33.1	33.2	-0.1
02:00~03:00	27.7	32.2	-4.5
03:00~04:00	35.3	33.7	1.6
04:00~05:00	33.2	37.2	-4.0
05:00~06:00	40.3	42.9	-2.6
昼間平均	-	-	0.3
夜間平均	-	-	-0.8

[No.4]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	32.4	36.7	-4.3
07:00~08:00	33.2	38.4	-5.2
08:00~09:00	33.5	40.7	-7.2
09:00~10:00	36.3	41.3	-5.0
10:00~11:00	34.6	41.9	-7.3
11:00~12:00	34.3	42.8	-8.5
12:00~13:00	34.4	42.0	-7.6
13:00~14:00	35.6	41.9	-6.3
14:00~15:00	36.0	42.4	-6.4
15:00~16:00	36.5	41.5	-5.0
16:00~17:00	33.6	41.6	-8.0
17:00~18:00	34.3	42.3	-8.0
18:00~19:00	34.2	41.8	-7.6
19:00~20:00	34.4	40.8	-6.4
20:00~21:00	33.6	40.7	-7.1
21:00~22:00	34.4	39.0	-4.6
22:00~23:00	32.8	38.7	-5.9
23:00~00:00	33.4	38.0	-4.6
00:00~01:00	30.2	36.5	-6.3
01:00~02:00	28.1	37.0	-8.9
02:00~03:00	29.0	37.3	-8.3
03:00~04:00	31.6	36.4	-4.8
04:00~05:00	29.6	36.7	-7.1
05:00~06:00	31.3	40.4	-9.1
昼間平均	-	-	-6.8
夜間平均	-	-	-6.5

[No.5]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	33.3	41.8	-8.5
07:00~08:00	36.2	43.8	-7.6
08:00~09:00	37.2	44.0	-6.8
09:00~10:00	37.9	45.5	-7.6
10:00~11:00	38.4	45.0	-6.6
11:00~12:00	38.1	45.1	-7.0
12:00~13:00	39.9	45.0	-5.1
13:00~14:00	38.0	44.9	-6.9
14:00~15:00	38.5	45.2	-6.7
15:00~16:00	39.8	45.3	-5.5
16:00~17:00	38.7	45.2	-6.5
17:00~18:00	39.2	45.1	-5.9
18:00~19:00	38.6	44.7	-6.1
19:00~20:00	38.5	43.9	-5.4
20:00~21:00	37.9	43.5	-5.6
21:00~22:00	34.8	41.6	-6.8
22:00~23:00	34.5	39.7	-5.2
23:00~00:00	33.1	37.1	-4.0
00:00~01:00	31.7	35.7	-4.0
01:00~02:00	32.5	35.1	-2.6
02:00~03:00	27.6	35.0	-7.4
03:00~04:00	32.2	37.1	-4.9
04:00~05:00	31.0	37.3	-6.3
05:00~06:00	34.9	43.4	-8.5
昼間平均	-	-	-6.4
夜間平均	-	-	-5.8

[No.6]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	33.5	34.3	-0.8
07:00~08:00	34.1	36.9	-2.8
08:00~09:00	35.8	38.3	-2.5
09:00~10:00	38.0	40.0	-2.0
10:00~11:00	39.1	40.5	-1.4
11:00~12:00	36.9	40.1	-3.2
12:00~13:00	38.4	40.2	-1.8
13:00~14:00	38.8	40.4	-1.6
14:00~15:00	39.2	40.0	-0.8
15:00~16:00	38.9	40.3	-1.4
16:00~17:00	39.3	40.5	-1.2
17:00~18:00	37.3	40.4	-3.1
18:00~19:00	36.1	39.9	-3.8
19:00~20:00	35.4	38.6	-3.2
20:00~21:00	36.5	37.8	-1.3
21:00~22:00	35.0	36.2	-1.2
22:00~23:00	35.7	35.0	0.7
23:00~00:00	34.4	34.2	0.2
00:00~01:00	31.9	33.3	-1.4
01:00~02:00	29.5	32.5	-3.0
02:00~03:00	28.2	33.3	-5.1
03:00~04:00	33.0	32.4	0.6
04:00~05:00	32.3	31.9	0.4
05:00~06:00	30.9	36.6	-5.7
昼間平均	-	-	-2.2
夜間平均	-	-	-1.5

[No.7]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	33.9	34.9	-1.0
07:00~08:00	33.9	37.8	-3.9
08:00~09:00	38.1	39.7	-1.6
09:00~10:00	36.9	42.0	-5.1
10:00~11:00	38.2	43.4	-5.2
11:00~12:00	39.0	44.1	-5.1
12:00~13:00	39.1	43.5	-4.4
13:00~14:00	38.1	42.9	-4.8
14:00~15:00	39.4	44.1	-4.7
15:00~16:00	38.3	43.0	-4.7
16:00~17:00	37.0	43.6	-6.6
17:00~18:00	38.4	41.8	-3.4
18:00~19:00	38.5	41.9	-3.4
19:00~20:00	39.8	41.4	-1.6
20:00~21:00	36.3	39.2	-2.9
21:00~22:00	36.6	37.2	-0.6
22:00~23:00	35.3	35.8	-0.5
23:00~00:00	36.5	34.8	1.7
00:00~01:00	30.9	34.8	-3.9
01:00~02:00	29.8	34.8	-5.0
02:00~03:00	30.5	34.8	-4.3
03:00~04:00	34.5	34.8	-0.3
04:00~05:00	32.1	34.8	-2.7
05:00~06:00	34.6	38.4	-3.8
昼間平均	-	-	-4.2
夜間平均	-	-	-2.1

[No.8]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	34.1	37.9	-3.8
07:00~08:00	35.7	40.0	-4.3
08:00~09:00	41.3	41.8	-0.5
09:00~10:00	42.8	43.3	-0.5
10:00~11:00	43.4	43.0	0.4
11:00~12:00	41.9	42.8	-0.9
12:00~13:00	40.0	42.9	-2.9
13:00~14:00	41.2	43.3	-2.1
14:00~15:00	45.2	43.1	2.1
15:00~16:00	41.1	43.1	-2.0
16:00~17:00	40.4	43.4	-3.0
17:00~18:00	41.6	43.4	-1.8
18:00~19:00	42.6	42.8	-0.2
19:00~20:00	41.7	42.0	-0.3
20:00~21:00	39.1	40.8	-1.7
21:00~22:00	40.9	39.4	1.5
22:00~23:00	40.2	38.1	2.1
23:00~00:00	41.1	38.0	3.1
00:00~01:00	35.2	36.5	-1.3
01:00~02:00	31.5	36.1	-4.6
02:00~03:00	37.2	36.8	0.4
03:00~04:00	39.7	36.9	2.8
04:00~05:00	37.4	37.1	0.3
05:00~06:00	35.8	39.9	-4.1
昼間平均	-	-	-1.2
夜間平均	-	-	-0.5

[No.9]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	42.3	39.1	3.2
07:00~08:00	39.0	40.9	-1.9
08:00~09:00	40.2	42.3	-2.1
09:00~10:00	41.4	44.1	-2.7
10:00~11:00	37.6	42.7	-5.1
11:00~12:00	37.9	43.4	-5.5
12:00~13:00	37.1	41.9	-4.8
13:00~14:00	39.3	43.2	-3.9
14:00~15:00	35.8	42.1	-6.3
15:00~16:00	39.1	42.7	-3.6
16:00~17:00	38.9	41.6	-2.7
17:00~18:00	38.2	43.8	-5.6
18:00~19:00	38.0	41.3	-3.3
19:00~20:00	37.6	38.2	-0.6
20:00~21:00	32.3	35.4	-3.1
21:00~22:00	36.7	35.9	0.8
22:00~23:00	34.2	36.0	-1.8
23:00~00:00	33.3	34.4	-1.1
00:00~01:00	32.3	34.4	-2.1
01:00~02:00	31.5	34.4	-2.9
02:00~03:00	33.0	34.4	-1.4
03:00~04:00	40.9	43.3	-2.4
04:00~05:00	42.4	45.5	-3.1
05:00~06:00	41.7	45.2	-3.5
昼間平均	-	-	-3.7
夜間平均	-	-	-1.6

[No.10]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	32.1	39.2	-7.1
07:00~08:00	34.2	40.4	-6.2
08:00~09:00	34.8	42.1	-7.3
09:00~10:00	34.9	44.6	-9.7
10:00~11:00	36.1	45.6	-9.5
11:00~12:00	36.6	45.4	-8.8
12:00~13:00	35.9	45.8	-9.9
13:00~14:00	35.6	45.3	-9.7
14:00~15:00	34.9	45.5	-10.6
15:00~16:00	36.1	45.1	-9.0
16:00~17:00	37.1	45.3	-8.2
17:00~18:00	36.3	44.0	-7.7
18:00~19:00	35.6	43.5	-7.9
19:00~20:00	36.0	43.7	-7.7
20:00~21:00	34.8	42.5	-7.7
21:00~22:00	34.1	40.8	-6.7
22:00~23:00	33.9	40.3	-6.4
23:00~00:00	32.6	38.8	-6.2
00:00~01:00	30.8	36.5	-5.7
01:00~02:00	29.5	34.7	-5.2
02:00~03:00	30.6	34.7	-4.1
03:00~04:00	36.2	39.3	-3.1
04:00~05:00	32.3	42.6	-10.3
05:00~06:00	39.1	44.6	-5.5
昼間平均	-	-	-8.6
夜間平均	-	-	-6.2

[No.11]

項目 時間帯	現況 実測値	計算値	差
	A	B	A - B
06:00~07:00	29.6	32.9	-3.3
07:00~08:00	29.5	33.8	-4.3
08:00~09:00	31.7	38.0	-6.3
09:00~10:00	32.9	41.2	-8.3
10:00~11:00	32.6	42.3	-9.7
11:00~12:00	32.3	42.4	-10.1
12:00~13:00	33.7	42.3	-8.6
13:00~14:00	33.6	41.8	-8.2
14:00~15:00	33.4	42.4	-9.0
15:00~16:00	34.0	42.2	-8.2
16:00~17:00	33.2	42.2	-9.0
17:00~18:00	-	41.7	-
18:00~19:00	33.4	39.9	-6.5
19:00~20:00	33.0	40.2	-7.2
20:00~21:00	32.4	39.3	-6.9
21:00~22:00	31.3	36.1	-4.8
22:00~23:00	30.0	34.2	-4.2
23:00~00:00	29.8	32.9	-3.1
00:00~01:00	28.7	32.9	-4.2
01:00~02:00	27.9	32.9	-5.0
02:00~03:00	27.9	32.9	-5.0
03:00~04:00	31.0	32.9	-1.9
04:00~05:00	29.8	32.9	-3.1
05:00~06:00	33.6	32.9	0.7
昼間平均	-	-	-8.0
夜間平均	-	-	-3.7

表 - 4 現況予測計算値と現況実測値との比較結果

[工事中 : 平 日]

[No.1]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00~08:00	53.5	52.0	1.5
08:00~09:00	52.6	52.8	-0.2
09:00~10:00	52.1	53.2	-1.1
10:00~11:00	52.3	53.4	-1.1
11:00~12:00	52.7	53.0	-0.3
12:00~13:00	53.8	52.0	1.8
13:00~14:00	50.8	52.5	-1.7
14:00~15:00	52.8	52.5	0.3
15:00~16:00	52.8	52.7	0.1
16:00~17:00	52.8	52.7	0.1
17:00~18:00	53.9	52.1	1.8
18:00~19:00	50.9	51.5	-0.6
平均	-	-	0.1

[No.2]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00~08:00	54.3	53.0	1.3
08:00~09:00	53.2	54.0	-0.8
09:00~10:00	55.3	54.3	1.0
10:00~11:00	54.2	54.4	-0.2
11:00~12:00	54.9	54.1	0.8
12:00~13:00	51.9	53.6	-1.7
13:00~14:00	54.5	54.5	0.0
14:00~15:00	54.6	54.1	0.5
15:00~16:00	54.1	54.1	0.0
16:00~17:00	54.7	54.0	0.7
17:00~18:00	51.7	52.8	-1.1
18:00~19:00	50.4	51.3	-0.9
平均	-	-	0.0

[No.3]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00~08:00	48.1	47.6	0.5
08:00~09:00	48.7	48.9	-0.2
09:00~10:00	49.3	48.3	1.0
10:00~11:00	48.3	48.7	-0.4
11:00~12:00	48.6	48.4	0.2
12:00~13:00	47.6	47.3	0.3
13:00~14:00	46.4	47.8	-1.4
14:00~15:00	48.9	48.3	0.6
15:00~16:00	48.3	47.9	0.4
16:00~17:00	46.6	47.9	-1.3
17:00~18:00	48.4	47.6	0.8
18:00~19:00	46.2	47.1	-0.9
平均	-	-	0.0

[No.4]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00~08:00	35.0	37.6	-2.6
08:00~09:00	37.1	38.1	-1.0
09:00~10:00	40.1	38.1	2.0
10:00~11:00	37.9	38.3	-0.4
11:00~12:00	36.9	38.3	-1.4
12:00~13:00	38.4	36.4	2.0
13:00~14:00	36.4	37.6	-1.2
14:00~15:00	39.5	38.1	1.4
15:00~16:00	38.7	37.9	0.8
16:00~17:00	39.3	37.6	1.7
17:00~18:00	36.7	37.3	-0.6
18:00~19:00	36.5	36.7	-0.2
平均	-	-	0.0

[No.5]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00~08:00	43.2	44.6	-1.4
08:00~09:00	43.9	46.0	-2.1
09:00~10:00	46.4	45.7	0.7
10:00~11:00	45.5	45.4	0.1
11:00~12:00	44.5	45.3	-0.8
12:00~13:00	45.3	44.7	0.6
13:00~14:00	43.6	44.7	-1.1
14:00~15:00	46.8	45.7	1.1
15:00~16:00	47.7	44.8	2.9
16:00~17:00	47.2	44.8	2.4
17:00~18:00	43.7	44.7	-1.0
18:00~19:00	42.6	44.2	-1.6
平均	-	-	0.0

[No.6]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00~08:00	41.2	40.9	0.3
08:00~09:00	39.6	41.1	-1.5
09:00~10:00	40.9	41.3	-0.4
10:00~11:00	42.7	41.6	1.1
11:00~12:00	40.4	41.1	-0.7
12:00~13:00	41.0	40.5	0.5
13:00~14:00	39.8	41.1	-1.3
14:00~15:00	40.3	41.1	-0.8
15:00~16:00	42.8	41.3	1.5
16:00~17:00	43.0	41.1	1.9
17:00~18:00	40.8	40.6	0.2
18:00~19:00	39.1	40.1	-1.0
平均	-	-	0.0

[No.8]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00～08:00	46.1	45.0	1.1
08:00～09:00	44.9	46.0	-1.1
09:00～10:00	43.3	46.1	-2.8
10:00～11:00	47.3	46.2	1.1
11:00～12:00	45.4	45.8	-0.4
12:00～13:00	47.2	45.5	1.7
13:00～14:00	42.9	45.8	-2.9
14:00～15:00	44.8	45.7	-0.9
15:00～16:00	49.7	46.0	3.7
16:00～17:00	47.5	46.0	1.5
17:00～18:00	43.7	44.9	-1.2
18:00～19:00	44.7	43.9	0.8
平均	-	-	0.1

[No.9]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00～08:00	46.8	46.9	-0.1
08:00～09:00	44.3	48.0	-3.7
09:00～10:00	49.4	49.3	0.1
10:00～11:00	50.8	49.7	1.1
11:00～12:00	51.1	49.7	1.4
12:00～13:00	48.7	48.3	0.4
13:00～14:00	49.5	49.4	0.1
14:00～15:00	50.4	49.6	0.8
15:00～16:00	52.2	49.7	2.5
16:00～17:00	47.8	48.2	-0.4
17:00～18:00	46.4	47.7	-1.3
18:00～19:00	44.6	45.4	-0.8
平均	-	-	0.0

[No.10]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00～08:00	42.3	40.6	1.7
08:00～09:00	43.9	42.7	1.2
09:00～10:00	44.8	42.8	2.0
10:00～11:00	41.5	42.2	-0.7
11:00～12:00	43.7	42.8	0.9
12:00～13:00	41.3	41.5	-0.2
13:00～14:00	41.0	42.3	-1.3
14:00～15:00	41.4	42.7	-1.3
15:00～16:00	43.0	42.3	0.7
16:00～17:00	40.0	41.5	-1.5
17:00～18:00	41.1	41.4	-0.3
18:00～19:00	38.8	40.4	-1.6
平均	-	-	0.0

[No.11]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00～08:00	34.2	33.9	0.3
08:00～09:00	35.0	34.4	0.6
09:00～10:00	36.0	36.1	-0.1
10:00～11:00	35.5	35.8	-0.3
11:00～12:00	36.0	36.0	0.0
12:00～13:00	35.8	35.2	0.6
13:00～14:00	35.7	35.3	0.4
14:00～15:00	35.9	35.8	0.1
15:00～16:00	36.0	35.6	0.4
16:00～17:00	35.9	35.7	0.2
17:00～18:00	35.0	35.5	-0.5
18:00～19:00	34.1	35.4	-1.3
平均	-	-	0.0

[工事中 : 休 日]

[No.1]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00~08:00	43.4	44.9	-1.5
08:00~09:00	45.1	45.0	0.1
09:00~10:00	45.8	46.5	-0.7
10:00~11:00	45.7	46.5	-0.8
11:00~12:00	45.9	46.5	-0.6
12:00~13:00	46.0	46.0	0.0
13:00~14:00	47.4	46.7	0.7
14:00~15:00	47.4	46.4	1.0
15:00~16:00	45.3	46.5	-1.2
16:00~17:00	47.4	46.5	0.9
17:00~18:00	44.8	46.3	-1.5
18:00~19:00	49.3	45.6	3.7
平均	-	-	0.0

[No.2]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00~08:00	39.7	43.0	-3.3
08:00~09:00	47.5	43.8	3.7
09:00~10:00	48.7	44.4	4.3
10:00~11:00	46.0	44.6	1.4
11:00~12:00	43.0	44.7	-1.7
12:00~13:00	43.2	45.0	-1.8
13:00~14:00	43.8	45.0	-1.2
14:00~15:00	46.5	45.4	1.1
15:00~16:00	44.5	45.2	-0.7
16:00~17:00	43.1	44.9	-1.8
17:00~18:00	45.5	44.9	0.6
18:00~19:00	42.4	43.2	-0.8
平均	-	-	0.0

[No.3]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00~08:00	41.0	42.9	-1.9
08:00~09:00	43.0	43.7	-0.7
09:00~10:00	43.5	44.9	-1.4
10:00~11:00	45.5	44.5	1.0
11:00~12:00	45.5	44.5	1.0
12:00~13:00	44.8	44.7	0.1
13:00~14:00	44.7	44.7	0.0
14:00~15:00	44.3	44.8	-0.5
15:00~16:00	45.3	44.8	0.5
16:00~17:00	46.3	45.0	1.3
17:00~18:00	44.1	45.2	-1.1
18:00~19:00	46.2	44.4	1.8
平均	-	-	0.0

[No.4]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00~08:00	33.2	31.6	1.6
08:00~09:00	33.5	33.9	-0.4
09:00~10:00	36.3	34.5	1.8
10:00~11:00	34.6	35.1	-0.5
11:00~12:00	34.3	36.0	-1.7
12:00~13:00	34.4	35.2	-0.8
13:00~14:00	35.6	35.1	0.5
14:00~15:00	36.0	35.6	0.4
15:00~16:00	36.5	34.7	1.8
16:00~17:00	33.6	34.8	-1.2
17:00~18:00	34.3	35.5	-1.2
18:00~19:00	34.2	35.0	-0.8
平均	-	-	0.0

[No.5]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00~08:00	36.2	37.3	-1.1
08:00~09:00	37.2	37.6	-0.4
09:00~10:00	37.9	39.1	-1.2
10:00~11:00	38.4	38.5	-0.1
11:00~12:00	38.1	38.6	-0.5
12:00~13:00	39.9	38.5	1.4
13:00~14:00	38.0	38.4	-0.4
14:00~15:00	38.5	38.7	-0.2
15:00~16:00	39.8	38.8	1.0
16:00~17:00	38.7	38.7	0.0
17:00~18:00	39.2	38.6	0.6
18:00~19:00	38.6	38.2	0.4
平均	-	-	0.0

[No.6]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00~08:00	34.1	34.7	-0.6
08:00~09:00	35.8	36.1	-0.3
09:00~10:00	38.0	37.8	0.2
10:00~11:00	39.1	38.3	0.8
11:00~12:00	36.9	37.9	-1.0
12:00~13:00	38.4	38.0	0.4
13:00~14:00	38.8	38.2	0.6
14:00~15:00	39.2	37.9	1.3
15:00~16:00	38.9	38.1	0.8
16:00~17:00	39.3	38.3	1.0
17:00~18:00	37.3	38.3	-1.0
18:00~19:00	36.1	37.7	-1.6
平均	-	-	0.0

[No.8]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00～08:00	35.7	38.8	-3.1
08:00～09:00	41.3	40.5	0.8
09:00～10:00	42.8	42.0	0.8
10:00～11:00	43.4	41.7	1.7
11:00～12:00	41.9	41.5	0.4
12:00～13:00	40.0	41.6	-1.6
13:00～14:00	41.2	42.0	-0.8
14:00～15:00	45.2	41.8	3.4
15:00～16:00	41.1	41.9	-0.8
16:00～17:00	40.4	42.1	-1.7
17:00～18:00	41.6	42.1	-0.5
18:00～19:00	42.6	41.6	1.0
平均	-	-	0.0

[No.9]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00～08:00	39.0	36.9	2.1
08:00～09:00	40.2	38.4	1.8
09:00～10:00	41.4	40.2	1.2
10:00～11:00	37.6	38.8	-1.2
11:00～12:00	37.9	39.4	-1.5
12:00～13:00	37.1	38.0	-0.9
13:00～14:00	39.3	39.3	0.0
14:00～15:00	35.8	38.2	-2.4
15:00～16:00	39.1	38.8	0.3
16:00～17:00	38.9	37.7	1.2
17:00～18:00	38.2	39.9	-1.7
18:00～19:00	38.0	37.4	0.6
平均	-	-	0.0

[No.10]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00～08:00	34.2	31.7	2.5
08:00～09:00	34.8	33.4	1.4
09:00～10:00	34.9	35.9	-1.0
10:00～11:00	36.1	36.9	-0.8
11:00～12:00	36.6	36.7	-0.1
12:00～13:00	35.9	37.1	-1.2
13:00～14:00	35.6	36.6	-1.0
14:00～15:00	34.9	36.8	-1.9
15:00～16:00	36.1	36.4	-0.3
16:00～17:00	37.1	36.6	0.5
17:00～18:00	36.3	35.3	1.0
18:00～19:00	35.6	34.8	0.8
平均	-	-	0.0

[No.11]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
07:00～08:00	29.5	25.8	3.7
08:00～09:00	31.7	30.0	1.7
09:00～10:00	32.9	33.2	-0.3
10:00～11:00	32.6	34.3	-1.7
11:00～12:00	32.3	34.4	-2.1
12:00～13:00	33.7	34.3	-0.6
13:00～14:00	33.6	33.8	-0.2
14:00～15:00	33.4	34.4	-1.0
15:00～16:00	34.0	34.2	-0.2
16:00～17:00	33.2	34.2	-1.0
17:00～18:00	-	33.7	-
18:00～19:00	33.4	31.9	1.5
平均	-	-	0.0

[供用時 : 平 日]

[No.1]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	49.1	49.1	0.0
07:00~08:00	53.5	52.1	1.4
08:00~09:00	52.6	52.9	-0.3
09:00~10:00	52.1	53.3	-1.2
10:00~11:00	52.3	53.5	-1.2
11:00~12:00	52.7	53.1	-0.4
12:00~13:00	53.8	52.1	1.7
13:00~14:00	50.8	52.6	-1.8
14:00~15:00	52.8	52.6	0.2
15:00~16:00	52.8	52.8	0.0
16:00~17:00	52.8	52.8	0.0
17:00~18:00	53.9	52.2	1.7
18:00~19:00	50.9	51.6	-0.7
19:00~20:00	50.6	50.6	0.0
20:00~21:00	50.9	46.2	4.7
21:00~22:00	46.8	44.6	2.2
22:00~23:00	41.0	42.9	-1.9
23:00~00:00	41.5	40.6	0.9
00:00~01:00	39.6	39.6	0.0
01:00~02:00	38.7	37.7	1.0
02:00~03:00	38.5	38.4	0.1
03:00~04:00	41.5	41.0	0.5
04:00~05:00	38.8	45.4	-6.6
05:00~06:00	45.5	46.0	-0.5
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.2]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	51.9	49.7	2.2
07:00~08:00	54.3	52.7	1.6
08:00~09:00	53.2	53.7	-0.5
09:00~10:00	55.3	54.0	1.3
10:00~11:00	54.2	54.1	0.1
11:00~12:00	54.9	53.8	1.1
12:00~13:00	51.9	53.3	-1.4
13:00~14:00	54.5	54.2	0.3
14:00~15:00	54.6	53.8	0.8
15:00~16:00	54.1	53.8	0.3
16:00~17:00	54.7	53.7	1.0
17:00~18:00	51.7	52.5	-0.8
18:00~19:00	50.4	51.0	-0.6
19:00~20:00	46.7	50.4	-3.7
20:00~21:00	46.5	46.1	0.4
21:00~22:00	47.4	46.0	1.4
22:00~23:00	49.7	43.2	6.5
23:00~00:00	41.5	41.3	0.2
00:00~01:00	44.2	42.1	2.1
01:00~02:00	45.0	41.2	3.8
02:00~03:00	37.3	41.9	-4.6
03:00~04:00	36.3	45.2	-8.9
04:00~05:00	49.2	47.8	1.4
05:00~06:00	43.3	47.6	-4.3
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.3]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	48.8	47.3	1.5
07:00~08:00	48.1	47.6	0.5
08:00~09:00	48.7	48.9	-0.2
09:00~10:00	49.3	48.3	1.0
10:00~11:00	48.3	48.7	-0.4
11:00~12:00	48.6	48.4	0.2
12:00~13:00	47.6	47.3	0.3
13:00~14:00	46.4	47.8	-1.4
14:00~15:00	48.9	48.3	0.6
15:00~16:00	48.3	47.9	0.4
16:00~17:00	46.6	47.9	-1.3
17:00~18:00	48.4	47.6	0.8
18:00~19:00	46.2	47.1	-0.9
19:00~20:00	46.4	46.0	0.4
20:00~21:00	45.5	44.8	0.7
21:00~22:00	43.2	42.9	0.3
22:00~23:00	40.3	40.6	-0.3
23:00~00:00	39.2	38.3	0.9
00:00~01:00	36.7	34.2	2.5
01:00~02:00	32.1	32.8	-0.7
02:00~03:00	29.6	32.4	-2.8
03:00~04:00	34.4	35.0	-0.6
04:00~05:00	37.2	38.8	-1.6
05:00~06:00	42.8	42.8	0.0
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.4]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	39.0	35.7	3.3
07:00~08:00	35.0	37.7	-2.7
08:00~09:00	37.1	38.2	-1.1
09:00~10:00	40.1	38.2	1.9
10:00~11:00	37.9	38.4	-0.5
11:00~12:00	36.9	38.4	-1.5
12:00~13:00	38.4	36.5	1.9
13:00~14:00	36.4	37.7	-1.3
14:00~15:00	39.5	38.2	1.3
15:00~16:00	38.7	38.0	0.7
16:00~17:00	39.3	37.7	1.6
17:00~18:00	36.7	37.4	-0.7
18:00~19:00	36.5	36.8	-0.3
19:00~20:00	35.2	35.1	0.1
20:00~21:00	34.8	34.3	0.5
21:00~22:00	32.6	33.1	-0.5
22:00~23:00	32.8	31.2	1.6
23:00~00:00	31.4	31.0	0.4
00:00~01:00	32.1	30.5	1.6
01:00~02:00	29.2	30.3	-1.1
02:00~03:00	28.2	30.1	-1.9
03:00~04:00	26.7	28.7	-2.0
04:00~05:00	29.0	30.5	-1.5
05:00~06:00	32.0	32.9	-0.9
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.5]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	40.5	42.4	-1.9
07:00~08:00	43.2	44.7	-1.5
08:00~09:00	43.9	46.1	-2.2
09:00~10:00	46.4	45.8	0.6
10:00~11:00	45.5	45.5	0.0
11:00~12:00	44.5	45.4	-0.9
12:00~13:00	45.3	44.8	0.5
13:00~14:00	43.6	44.8	-1.2
14:00~15:00	46.8	45.8	1.0
15:00~16:00	47.7	44.9	2.8
16:00~17:00	47.2	44.9	2.3
17:00~18:00	43.7	44.8	-1.1
18:00~19:00	42.6	44.3	-1.7
19:00~20:00	43.8	43.0	0.8
20:00~21:00	40.0	39.1	0.9
21:00~22:00	36.4	37.4	-1.0
22:00~23:00	35.4	35.4	0.0
23:00~00:00	34.4	34.4	0.0
00:00~01:00	32.7	31.3	1.4
01:00~02:00	32.8	29.8	3.0
02:00~03:00	27.7	29.6	-1.9
03:00~04:00	32.0	31.8	0.2
04:00~05:00	32.4	34.6	-2.2
05:00~06:00	39.5	38.4	1.1
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.6]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	38.3	37.2	1.1
07:00~08:00	41.2	40.9	0.3
08:00~09:00	39.6	41.1	-1.5
09:00~10:00	40.9	41.3	-0.4
10:00~11:00	42.7	41.6	1.1
11:00~12:00	40.4	41.1	-0.7
12:00~13:00	41.0	40.5	0.5
13:00~14:00	39.8	41.1	-1.3
14:00~15:00	40.3	41.1	-0.8
15:00~16:00	42.8	41.3	1.5
16:00~17:00	43.0	41.1	1.9
17:00~18:00	40.8	40.6	0.2
18:00~19:00	39.1	40.1	-1.0
19:00~20:00	38.7	39.0	-0.3
20:00~21:00	38.3	36.9	1.4
21:00~22:00	36.1	35.0	1.1
22:00~23:00	33.2	32.6	0.6
23:00~00:00	31.6	32.1	-0.5
00:00~01:00	33.6	32.4	1.2
01:00~02:00	32.6	31.0	1.6
02:00~03:00	25.8	30.4	-4.6
03:00~04:00	30.9	31.3	-0.4
04:00~05:00	29.9	31.7	-1.8
05:00~06:00	34.2	34.0	0.2
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.7]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	39.7	42.2	-2.5
07:00~08:00	40.9	41.5	-0.6
08:00~09:00	43.1	41.9	1.2
09:00~10:00	41.0	42.7	-1.7
10:00~11:00	42.9	43.0	-0.1
11:00~12:00	41.8	42.5	-0.7
12:00~13:00	44.0	42.0	2.0
13:00~14:00	40.7	42.6	-1.9
14:00~15:00	41.9	41.7	0.2
15:00~16:00	43.3	40.9	2.4
16:00~17:00	43.6	41.8	1.8
17:00~18:00	39.1	40.0	-0.9
18:00~19:00	38.5	40.3	-1.8
19:00~20:00	37.7	37.9	-0.2
20:00~21:00	38.3	37.5	0.8
21:00~22:00	36.3	34.7	1.6
22:00~23:00	34.0	32.1	1.9
23:00~00:00	32.8	32.1	0.7
00:00~01:00	33.7	32.1	1.6
01:00~02:00	32.9	32.1	0.8
02:00~03:00	28.7	32.1	-3.4
03:00~04:00	31.7	32.1	-0.4
04:00~05:00	33.4	32.1	1.3
05:00~06:00	34.0	36.3	-2.3
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.8]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	45.2	42.9	2.3
07:00~08:00	46.1	45.1	1.0
08:00~09:00	44.9	46.1	-1.2
09:00~10:00	43.3	46.2	-2.9
10:00~11:00	47.3	46.3	1.0
11:00~12:00	45.4	45.9	-0.5
12:00~13:00	47.2	45.6	1.6
13:00~14:00	42.9	46.0	-3.1
14:00~15:00	44.8	45.9	-1.1
15:00~16:00	49.7	46.1	3.6
16:00~17:00	47.5	46.1	1.4
17:00~18:00	43.7	45.0	-1.3
18:00~19:00	44.7	44.0	0.7
19:00~20:00	43.7	43.2	0.5
20:00~21:00	42.3	42.0	0.3
21:00~22:00	39.5	40.4	-0.9
22:00~23:00	40.7	38.6	2.1
23:00~00:00	35.6	37.6	-2.0
00:00~01:00	38.8	37.4	1.4
01:00~02:00	36.5	37.9	-1.4
02:00~03:00	31.8	36.9	-5.1
03:00~04:00	37.2	37.0	0.2
04:00~05:00	39.6	37.2	2.4
05:00~06:00	40.7	39.6	1.1
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.9]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	44.3	45.5	-1.2
07:00~08:00	46.8	46.6	0.2
08:00~09:00	44.3	47.7	-3.4
09:00~10:00	49.4	49.0	0.4
10:00~11:00	50.8	49.4	1.4
11:00~12:00	51.1	49.4	1.7
12:00~13:00	48.7	48.0	0.7
13:00~14:00	49.5	49.1	0.4
14:00~15:00	50.4	49.3	1.1
15:00~16:00	52.2	49.4	2.8
16:00~17:00	47.8	47.9	-0.1
17:00~18:00	46.4	47.4	-1.0
18:00~19:00	44.6	45.1	-0.5
19:00~20:00	39.6	43.8	-4.2
20:00~21:00	36.6	39.8	-3.2
21:00~22:00	39.4	40.5	-1.1
22:00~23:00	37.7	35.3	2.4
23:00~00:00	38.8	36.1	2.7
00:00~01:00	36.4	34.7	1.7
01:00~02:00	44.8	34.6	10.2
02:00~03:00	33.7	38.9	-5.2
03:00~04:00	35.8	40.4	-4.6
04:00~05:00	44.5	43.5	1.0
05:00~06:00	41.5	43.7	-2.2
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.10]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	44.4	45.1	-0.7
07:00~08:00	42.3	40.4	1.9
08:00~09:00	43.9	42.5	1.4
09:00~10:00	44.8	42.6	2.2
10:00~11:00	41.5	42.0	-0.5
11:00~12:00	43.7	42.6	1.1
12:00~13:00	41.3	41.3	0.0
13:00~14:00	41.0	42.1	-1.1
14:00~15:00	41.4	42.5	-1.1
15:00~16:00	43.0	42.1	0.9
16:00~17:00	40.0	41.3	-1.3
17:00~18:00	41.1	41.2	-0.1
18:00~19:00	38.8	40.2	-1.4
19:00~20:00	37.5	39.0	-1.5
20:00~21:00	35.1	42.1	-7.0
21:00~22:00	35.5	42.0	-6.5
22:00~23:00	39.8	41.3	-1.5
23:00~00:00	41.5	39.3	2.2
00:00~01:00	42.2	38.5	3.7
01:00~02:00	41.2	37.7	3.5
02:00~03:00	39.7	37.8	1.9
03:00~04:00	41.9	37.7	4.2
04:00~05:00	42.5	41.7	0.8
05:00~06:00	43.5	43.9	-0.4
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.11]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	33.9	36.2	-2.3
07:00~08:00	34.2	33.9	0.3
08:00~09:00	35.0	34.4	0.6
09:00~10:00	36.0	36.1	-0.1
10:00~11:00	35.5	35.8	-0.3
11:00~12:00	36.0	36.0	0.0
12:00~13:00	35.8	35.2	0.6
13:00~14:00	35.7	35.3	0.4
14:00~15:00	35.9	35.8	0.1
15:00~16:00	36.0	35.6	0.4
16:00~17:00	35.9	35.7	0.2
17:00~18:00	35.0	35.5	-0.5
18:00~19:00	34.1	35.4	-1.3
19:00~20:00	33.0	34.0	-1.0
20:00~21:00	32.6	35.9	-3.3
21:00~22:00	31.4	32.8	-1.4
22:00~23:00	31.2	30.3	0.9
23:00~00:00	29.7	30.0	-0.3
00:00~01:00	30.2	30.0	0.2
01:00~02:00	31.2	30.0	1.2
02:00~03:00	29.5	30.0	-0.5
03:00~04:00	30.6	30.0	0.6
04:00~05:00	32.2	30.0	2.2
05:00~06:00	32.7	30.0	2.7
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[供用時 : 休 日]

[No.1]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	40.5	43.8	-3.3
07:00~08:00	43.4	44.9	-1.5
08:00~09:00	45.1	45.0	0.1
09:00~10:00	45.8	46.5	-0.7
10:00~11:00	45.7	46.5	-0.8
11:00~12:00	45.9	46.5	-0.6
12:00~13:00	46.0	46.0	0.0
13:00~14:00	47.4	46.7	0.7
14:00~15:00	47.4	46.4	1.0
15:00~16:00	45.3	46.5	-1.2
16:00~17:00	47.4	46.5	0.9
17:00~18:00	44.8	46.3	-1.5
18:00~19:00	49.3	45.6	3.7
19:00~20:00	44.8	44.7	0.1
20:00~21:00	46.2	45.8	0.4
21:00~22:00	43.6	44.1	-0.5
22:00~23:00	41.5	42.9	-1.4
23:00~00:00	41.5	41.5	0.0
00:00~01:00	38.9	37.6	1.3
01:00~02:00	37.2	37.1	0.1
02:00~03:00	41.4	36.1	5.3
03:00~04:00	38.5	39.4	-0.9
04:00~05:00	41.9	42.9	-1.0
05:00~06:00	46.0	46.5	-0.5
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.2]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	42.3	44.0	-1.7
07:00~08:00	39.7	43.0	-3.3
08:00~09:00	47.5	43.8	3.7
09:00~10:00	48.7	44.5	4.2
10:00~11:00	46.0	44.6	1.4
11:00~12:00	43.0	44.7	-1.7
12:00~13:00	43.2	45.0	-1.8
13:00~14:00	43.8	45.0	-1.2
14:00~15:00	46.5	45.4	1.1
15:00~16:00	44.5	45.2	-0.7
16:00~17:00	43.1	44.9	-1.8
17:00~18:00	45.5	44.9	0.6
18:00~19:00	42.4	43.2	-0.8
19:00~20:00	43.0	43.2	-0.2
20:00~21:00	42.3	44.1	-1.8
21:00~22:00	41.0	42.1	-1.1
22:00~23:00	38.7	40.8	-2.1
23:00~00:00	39.7	39.6	0.1
00:00~01:00	39.3	37.4	1.9
01:00~02:00	35.2	35.3	-0.1
02:00~03:00	39.4	40.2	-0.8
03:00~04:00	44.8	43.1	1.7
04:00~05:00	51.4	47.1	4.3
05:00~06:00	47.0	47.5	-0.5
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.3]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	37.8	40.2	-2.4
07:00~08:00	41.0	42.9	-1.9
08:00~09:00	43.0	43.7	-0.7
09:00~10:00	43.5	44.9	-1.4
10:00~11:00	45.5	44.6	0.9
11:00~12:00	45.5	44.6	0.9
12:00~13:00	44.8	44.7	0.1
13:00~14:00	44.7	44.7	0.0
14:00~15:00	44.3	44.8	-0.5
15:00~16:00	45.3	44.8	0.5
16:00~17:00	46.3	45.1	1.2
17:00~18:00	44.1	45.2	-1.1
18:00~19:00	46.2	44.5	1.7
19:00~20:00	43.8	43.6	0.2
20:00~21:00	43.5	42.2	1.3
21:00~22:00	42.2	40.5	1.7
22:00~23:00	39.8	39.2	0.6
23:00~00:00	38.5	36.3	2.2
00:00~01:00	35.8	33.2	2.6
01:00~02:00	33.1	32.4	0.7
02:00~03:00	27.7	31.4	-3.7
03:00~04:00	35.3	32.9	2.4
04:00~05:00	33.2	36.4	-3.2
05:00~06:00	40.3	42.1	-1.8
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.4]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	32.4	30.2	2.2
07:00~08:00	33.2	31.6	1.6
08:00~09:00	33.5	33.9	-0.4
09:00~10:00	36.3	34.5	1.8
10:00~11:00	34.6	35.1	-0.5
11:00~12:00	34.3	36.0	-1.7
12:00~13:00	34.4	35.2	-0.8
13:00~14:00	35.6	35.1	0.5
14:00~15:00	36.0	35.6	0.4
15:00~16:00	36.5	34.7	1.8
16:00~17:00	33.6	34.8	-1.2
17:00~18:00	34.3	35.5	-1.2
18:00~19:00	34.2	35.0	-0.8
19:00~20:00	34.4	34.0	0.4
20:00~21:00	33.6	34.2	-0.6
21:00~22:00	34.4	32.5	1.9
22:00~23:00	32.8	32.2	0.6
23:00~00:00	33.4	31.5	1.9
00:00~01:00	30.2	30.0	0.2
01:00~02:00	28.1	30.5	-2.4
02:00~03:00	29.0	30.8	-1.8
03:00~04:00	31.6	29.9	1.7
04:00~05:00	29.6	30.2	-0.6
05:00~06:00	31.3	33.9	-2.6
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.5]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	33.3	36.0	-2.7
07:00~08:00	36.2	37.4	-1.2
08:00~09:00	37.2	37.6	-0.4
09:00~10:00	37.9	39.1	-1.2
10:00~11:00	38.4	38.6	-0.2
11:00~12:00	38.1	38.7	-0.6
12:00~13:00	39.9	38.6	1.3
13:00~14:00	38.0	38.5	-0.5
14:00~15:00	38.5	38.8	-0.3
15:00~16:00	39.8	38.9	0.9
16:00~17:00	38.7	38.8	-0.1
17:00~18:00	39.2	38.7	0.5
18:00~19:00	38.6	38.3	0.3
19:00~20:00	38.5	37.5	1.0
20:00~21:00	37.9	37.7	0.2
21:00~22:00	34.8	35.8	-1.0
22:00~23:00	34.5	33.9	0.6
23:00~00:00	33.1	31.3	1.8
00:00~01:00	31.7	29.9	1.8
01:00~02:00	32.5	29.3	3.2
02:00~03:00	27.6	29.2	-1.6
03:00~04:00	32.2	31.3	0.9
04:00~05:00	31.0	31.5	-0.5
05:00~06:00	34.9	37.6	-2.7
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.6]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	33.5	32.8	0.7
07:00~08:00	34.1	34.7	-0.6
08:00~09:00	35.8	36.1	-0.3
09:00~10:00	38.0	37.8	0.2
10:00~11:00	39.1	38.3	0.8
11:00~12:00	36.9	37.9	-1.0
12:00~13:00	38.4	38.0	0.4
13:00~14:00	38.8	38.2	0.6
14:00~15:00	39.2	37.8	1.4
15:00~16:00	38.9	38.1	0.8
16:00~17:00	39.3	38.3	1.0
17:00~18:00	37.3	38.2	-0.9
18:00~19:00	36.1	37.7	-1.6
19:00~20:00	35.4	36.4	-1.0
20:00~21:00	36.5	36.3	0.2
21:00~22:00	35.0	34.7	0.3
22:00~23:00	35.7	33.5	2.2
23:00~00:00	34.4	32.7	1.7
00:00~01:00	31.9	31.8	0.1
01:00~02:00	29.5	31.0	-1.5
02:00~03:00	28.2	31.8	-3.6
03:00~04:00	33.0	30.9	2.1
04:00~05:00	32.3	30.4	1.9
05:00~06:00	30.9	35.1	-4.2
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.7]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	33.9	32.8	1.1
07:00~08:00	33.9	33.6	0.3
08:00~09:00	38.1	35.5	2.6
09:00~10:00	36.9	37.8	-0.9
10:00~11:00	38.2	39.2	-1.0
11:00~12:00	39.0	39.9	-0.9
12:00~13:00	39.1	39.3	-0.2
13:00~14:00	38.1	38.7	-0.6
14:00~15:00	39.4	39.9	-0.5
15:00~16:00	38.3	38.8	-0.5
16:00~17:00	37.0	39.4	-2.4
17:00~18:00	38.4	37.6	0.8
18:00~19:00	38.5	37.7	0.8
19:00~20:00	39.8	37.2	2.6
20:00~21:00	36.3	37.1	-0.8
21:00~22:00	36.6	35.1	1.5
22:00~23:00	35.3	33.7	1.6
23:00~00:00	36.5	32.7	3.8
00:00~01:00	30.9	32.7	-1.8
01:00~02:00	29.8	32.7	-2.9
02:00~03:00	30.5	32.7	-2.2
03:00~04:00	34.5	32.7	1.8
04:00~05:00	32.1	32.7	-0.6
05:00~06:00	34.6	36.3	-1.7
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.8]

項目 時間帯	現況 実測値	現況予測 計算値	残差
	A	B	A - B
06:00~07:00	34.1	37.4	-3.3
07:00~08:00	35.7	38.8	-3.1
08:00~09:00	41.3	40.6	0.7
09:00~10:00	42.8	42.1	0.7
10:00~11:00	43.4	41.8	1.6
11:00~12:00	41.9	41.6	0.3
12:00~13:00	40.0	41.7	-1.7
13:00~14:00	41.2	42.1	-0.9
14:00~15:00	45.2	41.9	3.3
15:00~16:00	41.1	41.9	-0.8
16:00~17:00	40.4	42.2	-1.8
17:00~18:00	41.6	42.2	-0.6
18:00~19:00	42.6	41.6	1.0
19:00~20:00	41.7	40.8	0.9
20:00~21:00	39.1	40.3	-1.2
21:00~22:00	40.9	38.9	2.0
22:00~23:00	40.2	37.6	2.6
23:00~00:00	41.1	37.5	3.6
00:00~01:00	35.2	36.0	-0.8
01:00~02:00	31.5	35.6	-4.1
02:00~03:00	37.2	36.3	0.9
03:00~04:00	39.7	36.4	3.3
04:00~05:00	37.4	36.6	0.8
05:00~06:00	35.8	39.4	-3.6
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.9]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
06:00~07:00	42.3	37.5	4.8
07:00~08:00	39.0	37.2	1.8
08:00~09:00	40.2	38.6	1.6
09:00~10:00	41.4	40.4	1.0
10:00~11:00	37.6	39.0	-1.4
11:00~12:00	37.9	39.7	-1.8
12:00~13:00	37.1	38.2	-1.1
13:00~14:00	39.3	39.5	-0.2
14:00~15:00	35.8	38.4	-2.6
15:00~16:00	39.1	39.0	0.1
16:00~17:00	38.9	37.9	1.0
17:00~18:00	38.2	40.1	-1.9
18:00~19:00	38.0	37.6	0.4
19:00~20:00	37.6	34.5	3.1
20:00~21:00	32.3	33.8	-1.5
21:00~22:00	36.7	34.3	2.4
22:00~23:00	34.2	34.4	-0.2
23:00~00:00	33.3	32.8	0.5
00:00~01:00	32.3	32.8	-0.5
01:00~02:00	31.5	32.8	-1.3
02:00~03:00	33.0	32.8	0.2
03:00~04:00	40.9	41.7	-0.8
04:00~05:00	42.4	43.9	-1.5
05:00~06:00	41.7	43.6	-1.9
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.10]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
06:00~07:00	32.1	33.0	-0.9
07:00~08:00	34.2	31.8	2.4
08:00~09:00	34.8	33.5	1.3
09:00~10:00	34.9	36.0	-1.1
10:00~11:00	36.1	37.0	-0.9
11:00~12:00	36.6	36.8	-0.2
12:00~13:00	35.9	37.2	-1.3
13:00~14:00	35.6	36.7	-1.1
14:00~15:00	34.9	36.9	-2.0
15:00~16:00	36.1	36.5	-0.4
16:00~17:00	37.1	36.7	0.4
17:00~18:00	36.3	35.4	0.9
18:00~19:00	35.6	34.9	0.7
19:00~20:00	36.0	35.1	0.9
20:00~21:00	34.8	36.3	-1.5
21:00~22:00	34.1	34.6	-0.5
22:00~23:00	33.9	34.1	-0.2
23:00~00:00	32.6	32.6	0.0
00:00~01:00	30.8	30.3	0.5
01:00~02:00	29.5	28.5	1.0
02:00~03:00	30.6	28.5	2.1
03:00~04:00	36.2	33.1	3.1
04:00~05:00	32.3	36.4	-4.1
05:00~06:00	39.1	38.4	0.7
昼間平均	-	-	0.0
夜間平均	-	-	0.0

[No.11]

項目 時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	残差 A - B
06:00~07:00	29.6	29.2	0.4
07:00~08:00	29.5	25.8	3.7
08:00~09:00	31.7	30.0	1.7
09:00~10:00	32.9	33.2	-0.3
10:00~11:00	32.6	34.3	-1.7
11:00~12:00	32.3	34.4	-2.1
12:00~13:00	33.7	34.3	-0.6
13:00~14:00	33.6	33.8	-0.2
14:00~15:00	33.4	34.4	-1.0
15:00~16:00	34.0	34.2	-0.2
16:00~17:00	33.2	34.2	-1.0
17:00~18:00	-	33.7	-
18:00~19:00	33.4	31.9	1.5
19:00~20:00	33.0	32.2	0.8
20:00~21:00	32.4	35.6	-3.2
21:00~22:00	31.3	32.4	-1.1
22:00~23:00	30.0	30.5	-0.5
23:00~00:00	29.8	29.2	0.6
00:00~01:00	28.7	29.2	-0.5
01:00~02:00	27.9	29.2	-1.3
02:00~03:00	27.9	29.2	-1.3
03:00~04:00	31.0	29.2	1.8
04:00~05:00	29.8	29.2	0.6
05:00~06:00	33.6	29.2	4.4
昼間平均	-	-	0.1
夜間平均	-	-	0.0

2. モンテカルロ法による予測

No.12 及び No.13 については、全ての時間における等価交通量が 10 台/500 秒/車線未満であり、旧建設省土木研究所の提案式における適用範囲のうち、「等価交通量：10～1,000 台/500 秒/車線」に該当しないことから、シミュレーション手法（モンテカルロ法）を用いて予測を行った。

(1) 現況振動レベルの波形のモデル化

現地調査により得られた振動レベルの波形から、車種別の代表的な波形を抽出し、それぞれのピーク値の平均と標準偏差並びに代表的なピークの立ち上がり勾配及び減衰勾配を求めた。予測に用いた大型車及び小型車の波形は、図 - 1 に示すとおりである。

また、暗振動レベルについては、各時間帯別に予測対象路線を自動車が行っていないときの振動レベルの平均値と標準偏差を求めた。

波形のモデル化のイメージは図 - 2 に、シミュレーション結果の例は図 - 3 に示すとおりである。

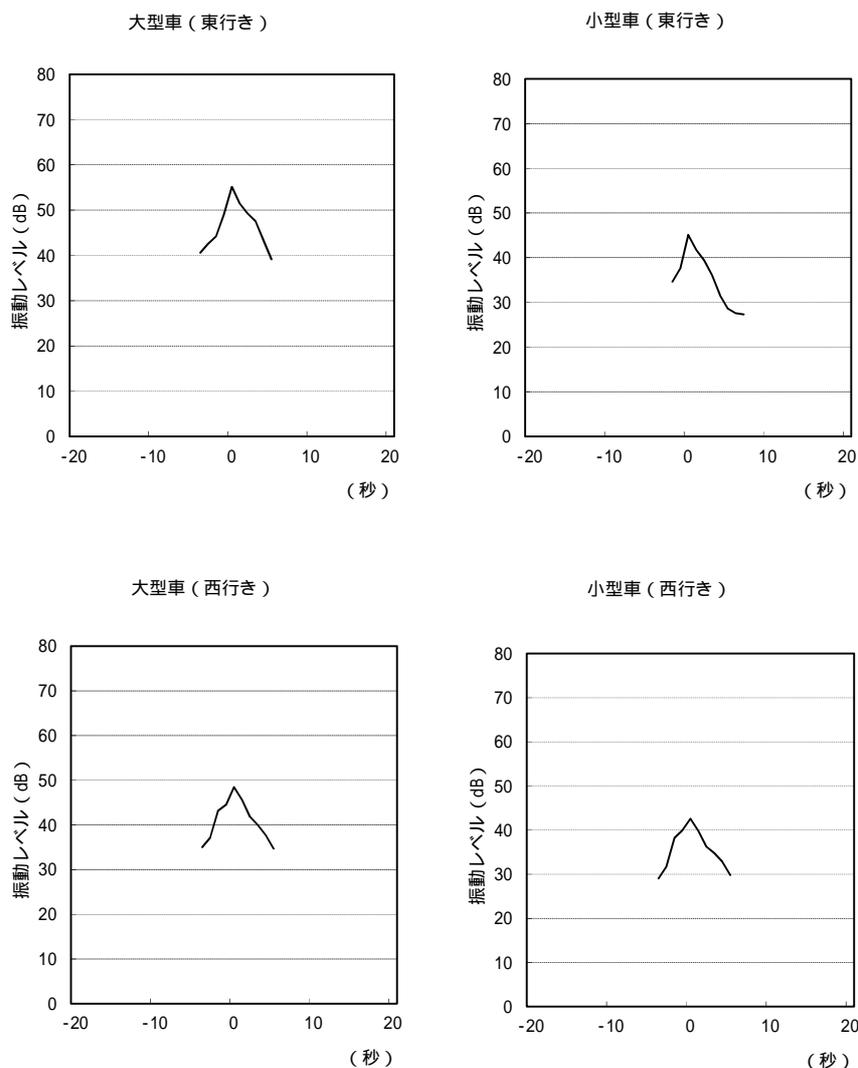


図 - 1 (1) 予測に用いた波形 (No.12)

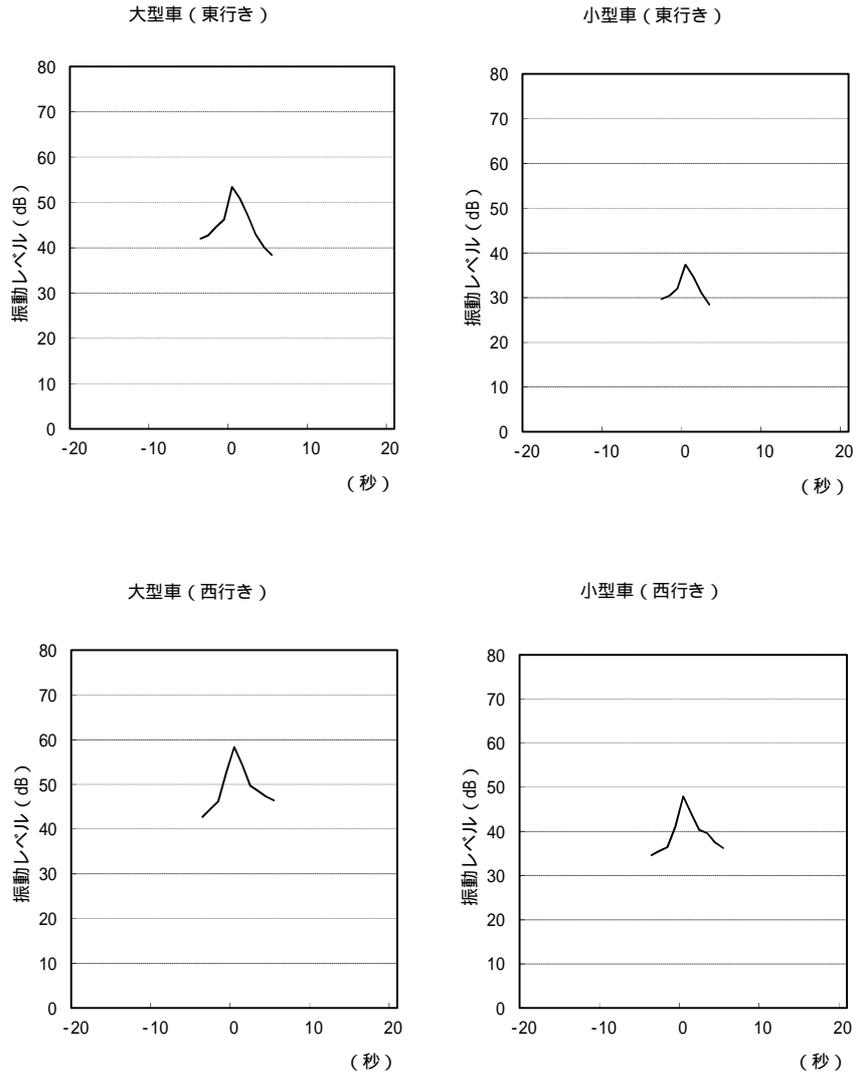


図 - 1 (2) 予測に用いた波形 (No.13)

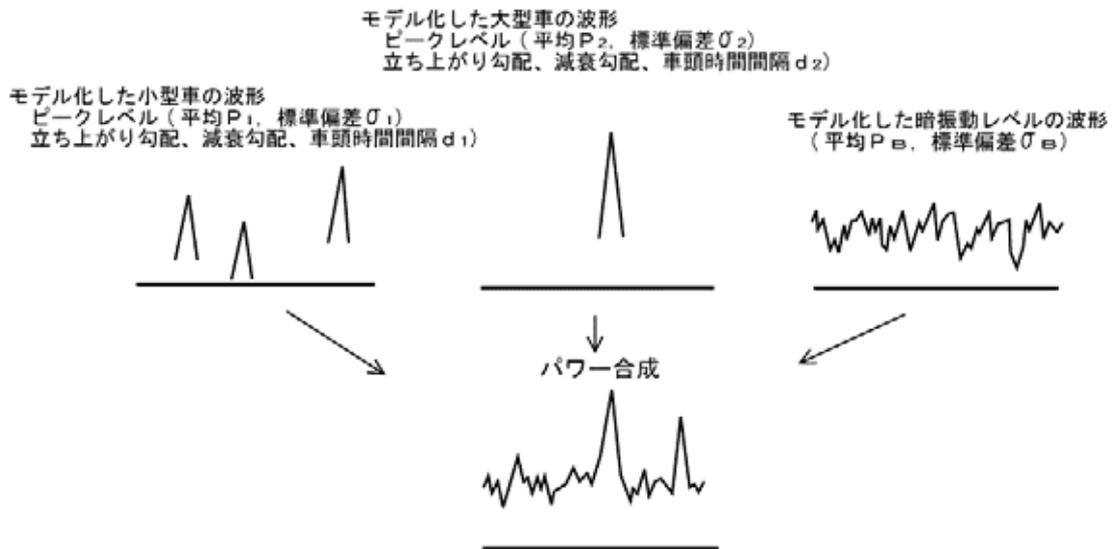


図 - 2 波形のモデル化のイメージ

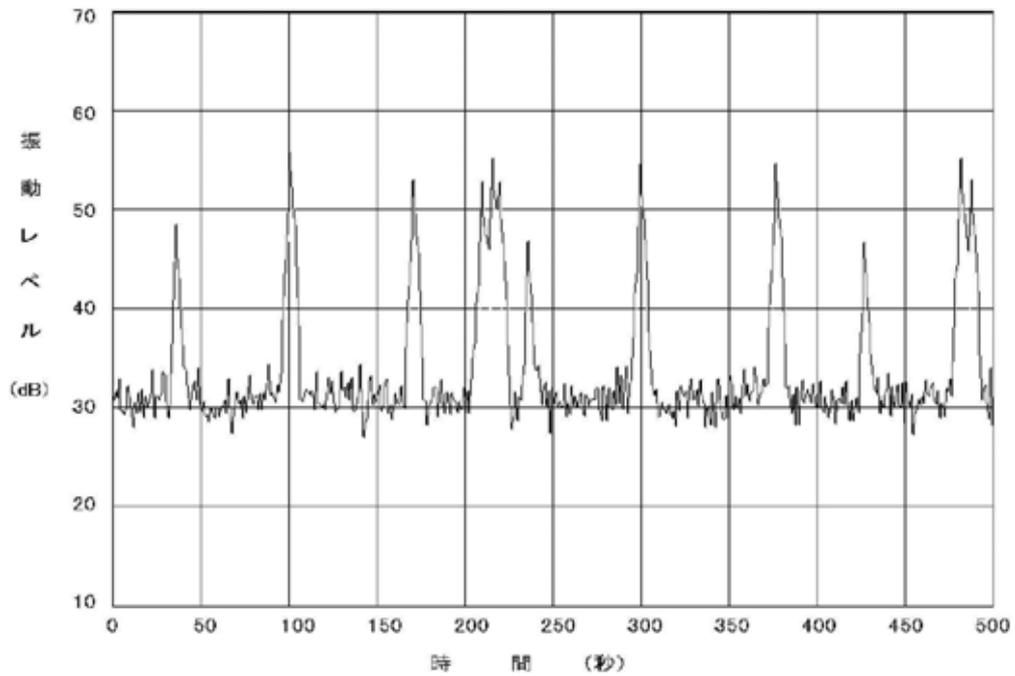


図 - 3 (1) シミュレーション結果の例 (No.12)

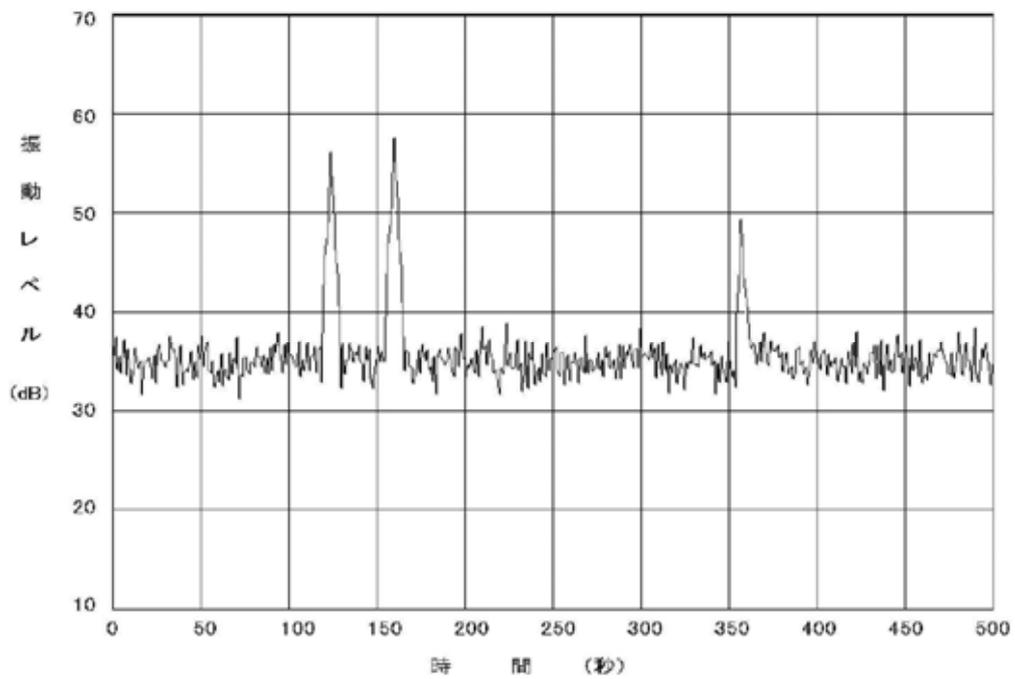


図 - 3 (2) シミュレーション結果の例 (No.13)

(2) 現況交通流の発生

現地調査による1時間交通量(車種別)に相当する車両を計算機により発生させた。なお、車頭時間間隔については、指数乱数を用い設定した。

(3) 現況振動レベル波形の合成

車両の発生時刻に対応させて、モデル波形をあてはめパワー合成した。その際、モデル波形のピーク値は、車種別に上記(1)で設定した平均値と標準偏差に従い正規乱数を発生させ、ピークの立ち上がり勾配及び減衰勾配は、(1)での設定値によった。また、暗振動レベルについても、(1)で設定した平均値と標準偏差に従い正規乱数を発生させ合成した。(前掲図 - 1 参照)

(4) 現況再現値の算出

(3)により、計算機上で合成された仮想チャートから、5秒間隔で720個のデータをサンプリングし、その L_{10} を求めた。このような(2)~(4)の一連の操作を10回繰り返し、その平均値をもって L_{10} とし、これを現況再現値とした。

(5) 現況再現性の検討

以上により求めた現況再現値と実測値を比較検討し、現況再現性がないと認められた場合には、(1)に戻り再び一連の作業を行うこととした。また、現況が再現できたと判断された場合には次の作業に入った。

(6) 工事中交通流の発生

工事中の車種別時間交通量により、(2)と同様の方法で交通流を発生させた。

(7) 背景予測計算値及び工事中予測計算値の算出

(2)及び(6)により設定した背景及び工事中の交通流を用い、(3)、(4)と同様な手法により L_{10} を求め、これを背景予測計算値及び工事中予測計算値とした。

資料 5 - 7 工事中における道路交通振動の振動レベルの時間別予測結果

[本編 p.350 ~ 353 参照]

【1期工事（C区域のピーク時期）：平日】

[1地点]

単位：dB

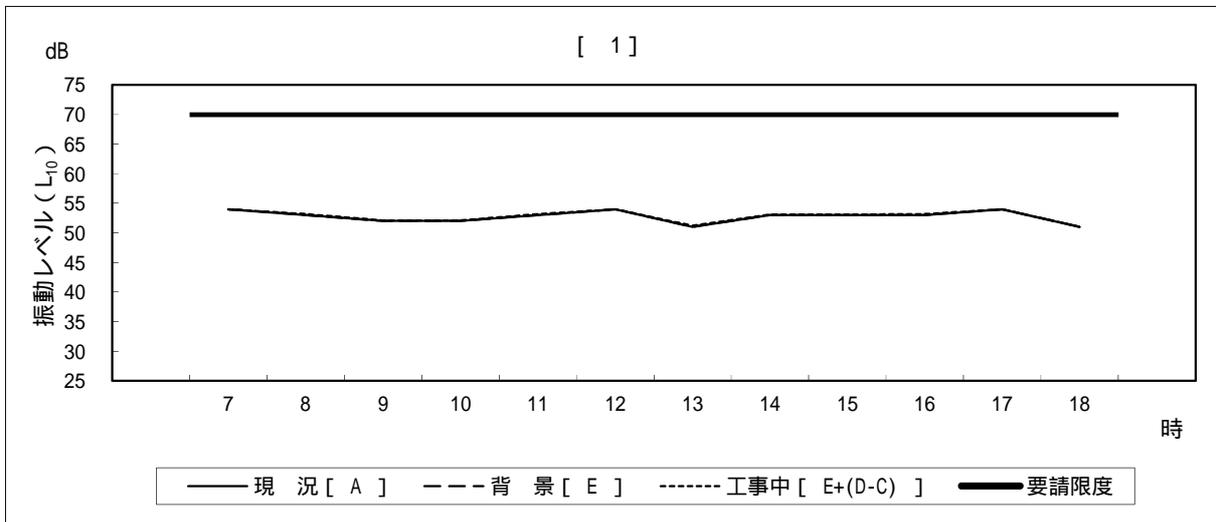
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C - B	背景予測値 A + (C - B) = E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D - C	工事中予測値 E + (D - C)
7:00 ~ 8:00	54	51.7	51.7	0.0	54	51.7	0.0	54
8:00 ~ 9:00	53	52.5	52.5	0.0	53	52.7	0.2	53
9:00 ~ 10:00	52	52.9	52.9	0.0	52	53.0	0.1	52
10:00 ~ 11:00	52	53.1	53.1	0.0	52	53.2	0.1	52
11:00 ~ 12:00	53	52.7	52.7	0.0	53	52.9	0.2	53
12:00 ~ 13:00	54	51.7	51.7	0.0	54	51.7	0.0	54
13:00 ~ 14:00	51	52.2	52.2	0.0	51	52.4	0.2	51
14:00 ~ 15:00	53	52.2	52.2	0.0	53	52.3	0.1	53
15:00 ~ 16:00	53	52.5	52.5	0.0	53	52.6	0.1	53
16:00 ~ 17:00	53	52.4	52.4	0.0	53	52.6	0.2	53
17:00 ~ 18:00	54	51.9	51.9	0.0	54	51.9	0.0	54
18:00 ~ 19:00	51	51.3	51.3	0.0	51	51.3	0.0	51

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[2地点]

単位：dB

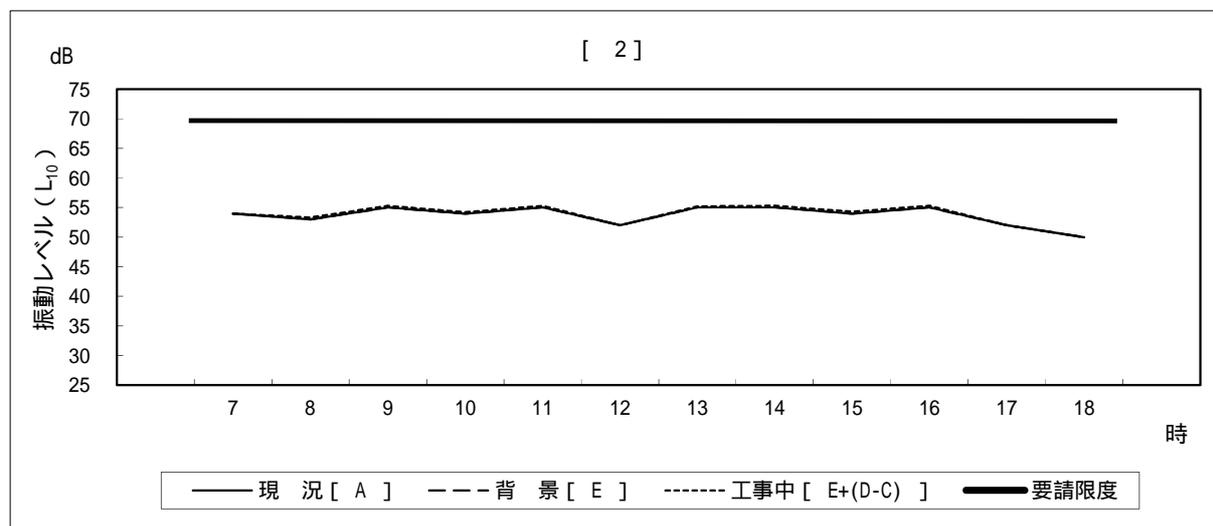
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D - C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	54	53.0	53.0	0.0	54	53.0	0.0	54
8:00 ~ 9:00	53	53.9	53.9	0.0	53	54.2	0.3	53
9:00 ~ 10:00	55	54.2	54.2	0.0	55	54.5	0.3	55
10:00 ~ 11:00	54	54.4	54.4	0.0	54	54.6	0.2	54
11:00 ~ 12:00	55	54.0	54.0	0.0	55	54.3	0.3	55
12:00 ~ 13:00	52	53.5	53.5	0.0	52	53.5	0.0	52
13:00 ~ 14:00	55	54.4	54.4	0.0	55	54.6	0.2	55
14:00 ~ 15:00	55	54.0	54.0	0.0	55	54.3	0.3	55
15:00 ~ 16:00	54	54.0	54.0	0.0	54	54.3	0.3	54
16:00 ~ 17:00	55	53.9	53.9	0.0	55	54.2	0.3	55
17:00 ~ 18:00	52	52.7	52.7	0.0	52	52.7	0.0	52
18:00 ~ 19:00	50	51.2	51.2	0.0	50	51.2	0.0	50

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[3地点]

単位：dB

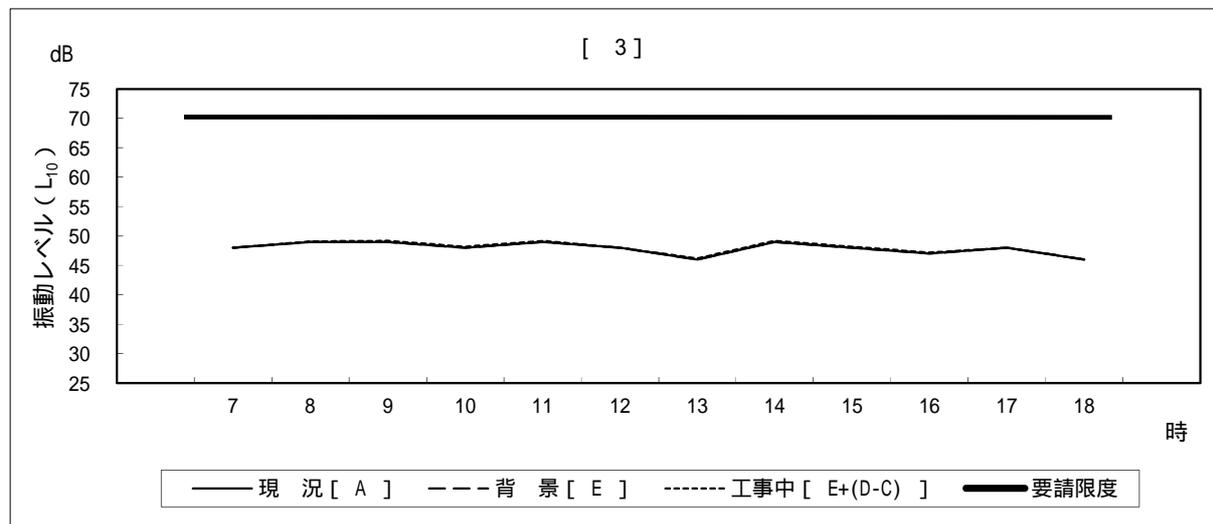
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D - C	工事中 予測値 E + (D-C)
7:00 ~ 8:00	48	47.6	47.6	0.0	48	47.6	0.0	48
8:00 ~ 9:00	49	48.9	48.9	0.0	49	49.0	0.1	49
9:00 ~ 10:00	49	48.3	48.3	0.0	49	48.5	0.2	49
10:00 ~ 11:00	48	48.7	48.7	0.0	48	48.9	0.2	48
11:00 ~ 12:00	49	48.4	48.4	0.0	49	48.6	0.2	49
12:00 ~ 13:00	48	47.3	47.3	0.0	48	47.3	0.0	48
13:00 ~ 14:00	46	47.8	47.8	0.0	46	48.0	0.2	46
14:00 ~ 15:00	49	48.3	48.3	0.0	49	48.5	0.2	49
15:00 ~ 16:00	48	47.9	47.9	0.0	48	48.1	0.2	48
16:00 ~ 17:00	47	47.9	47.9	0.0	47	48.1	0.2	47
17:00 ~ 18:00	48	47.6	47.6	0.0	48	47.6	0.0	48
18:00 ~ 19:00	46	47.1	47.1	0.0	46	47.1	0.0	46

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の[]内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[4地点]

単位：dB

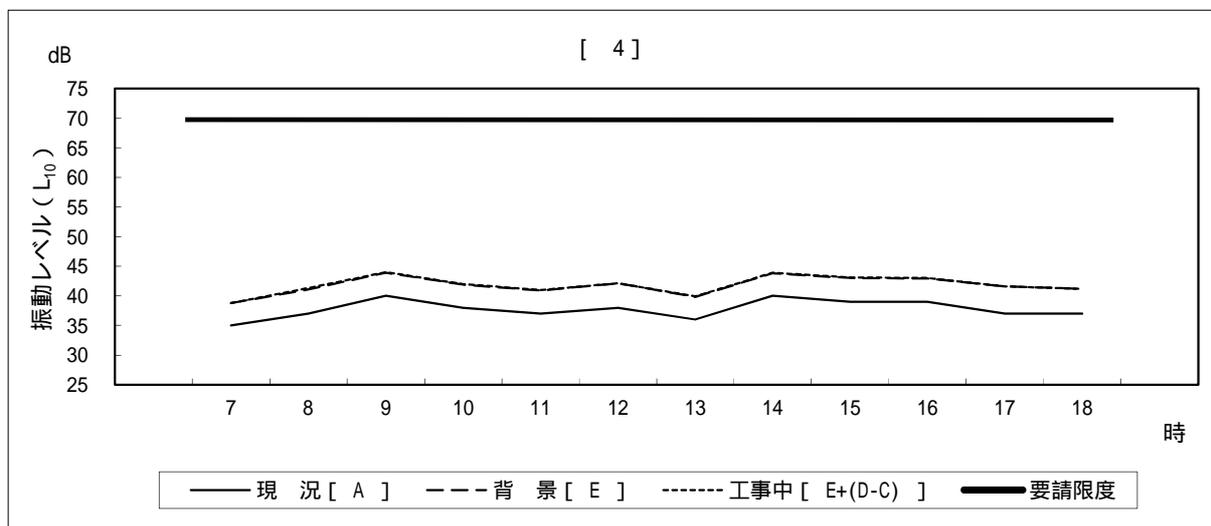
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	35	37.7	41.5	3.8	39	41.5	0.0	39
8:00 ~ 9:00	37	38.2	42.3	4.1	41	42.5	0.2	41
9:00 ~ 10:00	40	38.3	42.2	3.9	44	42.3	0.1	44
10:00 ~ 11:00	38	38.5	42.4	3.9	42	42.5	0.1	42
11:00 ~ 12:00	37	38.5	42.4	3.9	41	42.5	0.1	41
12:00 ~ 13:00	38	36.6	40.7	4.1	42	40.7	0.0	42
13:00 ~ 14:00	36	37.8	41.6	3.8	40	41.7	0.1	40
14:00 ~ 15:00	40	38.3	42.1	3.8	44	42.2	0.1	44
15:00 ~ 16:00	39	38.1	42.1	4.0	43	42.2	0.1	43
16:00 ~ 17:00	39	37.7	41.6	3.9	43	41.7	0.1	43
17:00 ~ 18:00	37	37.4	42.0	4.6	42	42.0	0.0	42
18:00 ~ 19:00	37	36.8	41.0	4.2	41	41.0	0.0	41

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[5地点]

単位：dB

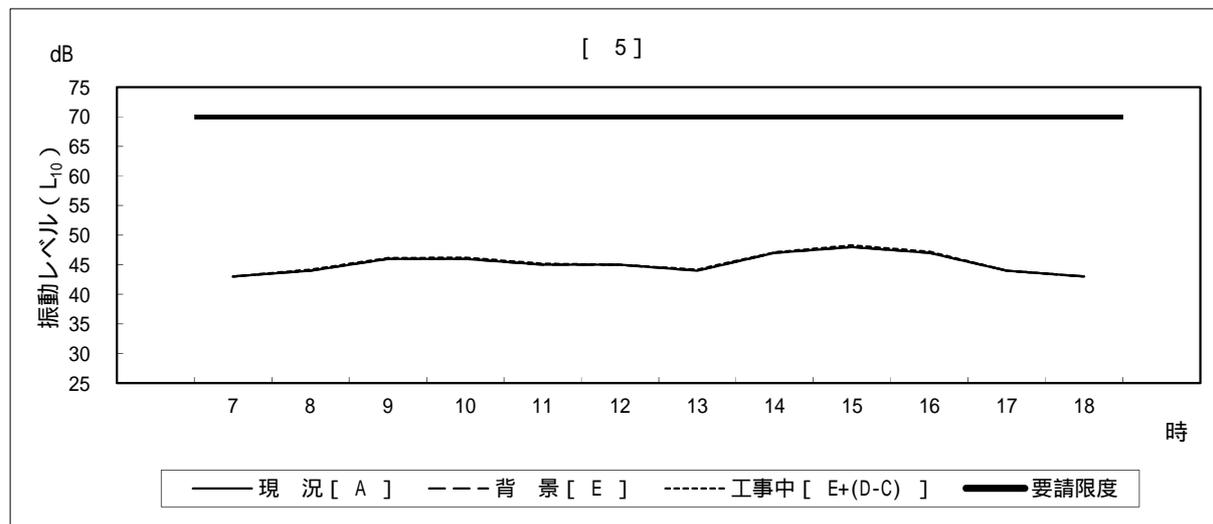
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	43	44.6	44.6	0.0	43	44.6	0.0	43
8:00 ~ 9:00	44	46.0	46.0	0.0	44	46.2	0.2	44
9:00 ~ 10:00	46	45.7	45.7	0.0	46	45.8	0.1	46
10:00 ~ 11:00	46	45.4	45.4	0.0	46	45.6	0.2	46
11:00 ~ 12:00	45	45.3	45.3	0.0	45	45.5	0.2	45
12:00 ~ 13:00	45	44.7	44.7	0.0	45	44.7	0.0	45
13:00 ~ 14:00	44	44.7	44.7	0.0	44	44.9	0.2	44
14:00 ~ 15:00	47	45.7	45.7	0.0	47	45.8	0.1	47
15:00 ~ 16:00	48	44.8	44.8	0.0	48	45.1	0.3	48
16:00 ~ 17:00	47	44.8	44.8	0.0	47	45.0	0.2	47
17:00 ~ 18:00	44	44.7	44.7	0.0	44	44.7	0.0	44
18:00 ~ 19:00	43	44.2	44.2	0.0	43	44.2	0.0	43

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[6地点]

単位：dB

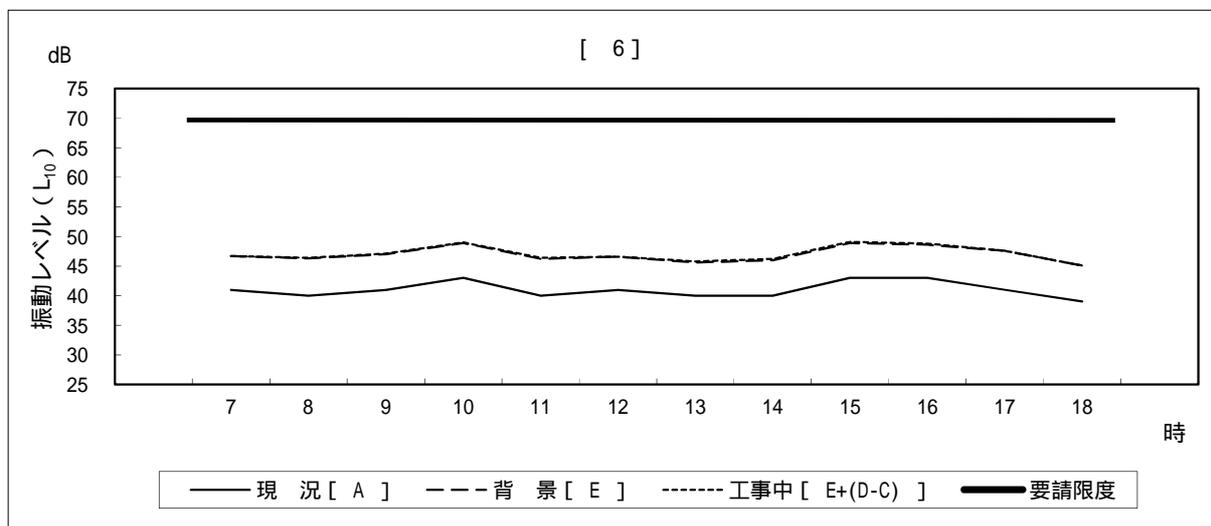
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D - C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	41	41.0	46.7	5.7	47	46.7	0.0	47
8:00 ~ 9:00	40	41.2	47.5	6.3	46	47.6	0.1	46
9:00 ~ 10:00	41	41.4	47.4	6.0	47	47.5	0.1	47
10:00 ~ 11:00	43	41.7	47.6	5.9	49	47.7	0.1	49
11:00 ~ 12:00	40	41.2	47.4	6.2	46	47.6	0.2	46
12:00 ~ 13:00	41	40.6	46.2	5.6	47	46.2	0.0	47
13:00 ~ 14:00	40	41.2	46.8	5.6	46	47.0	0.2	46
14:00 ~ 15:00	40	41.2	47.2	6.0	46	47.4	0.2	46
15:00 ~ 16:00	43	41.4	47.3	5.9	49	47.5	0.2	49
16:00 ~ 17:00	43	41.2	46.8	5.6	49	47.0	0.2	49
17:00 ~ 18:00	41	40.7	47.3	6.6	48	47.3	0.0	48
18:00 ~ 19:00	39	40.2	46.3	6.1	45	46.3	0.0	45

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[8地点]

単位：dB

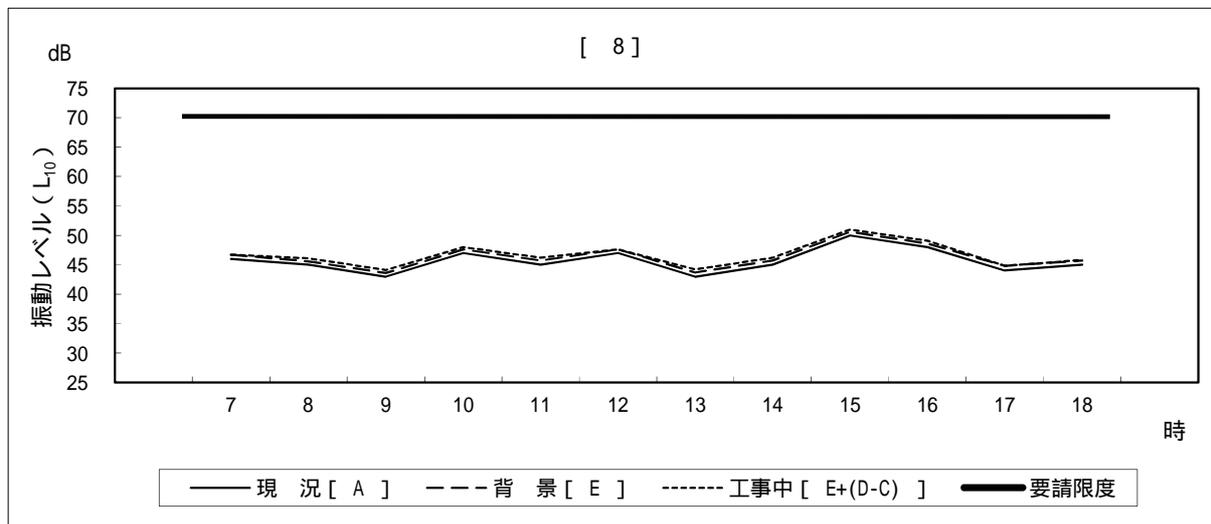
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A + (C - B) = E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D - C	工事中 予測値 E + (D - C)
7:00 ~ 8:00	46	45.2	45.9	0.7	47	45.9	0.0	47
8:00 ~ 9:00	45	46.2	46.8	0.6	46	47.3	0.5	46
9:00 ~ 10:00	43	46.3	46.9	0.6	44	47.4	0.5	44
10:00 ~ 11:00	47	46.4	47.0	0.6	48	47.4	0.4	48
11:00 ~ 12:00	45	46.0	46.7	0.7	46	47.2	0.5	46
12:00 ~ 13:00	47	45.7	46.3	0.6	48	46.3	0.0	48
13:00 ~ 14:00	43	46.0	46.7	0.7	44	47.2	0.5	44
14:00 ~ 15:00	45	45.9	46.6	0.7	46	47.1	0.5	46
15:00 ~ 16:00	50	46.2	46.8	0.6	51	47.2	0.4	51
16:00 ~ 17:00	48	46.2	46.8	0.6	49	47.3	0.5	49
17:00 ~ 18:00	44	45.1	45.9	0.8	45	45.9	0.0	45
18:00 ~ 19:00	45	44.1	44.8	0.7	46	44.9	0.1	46

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[9地点]

単位：dB

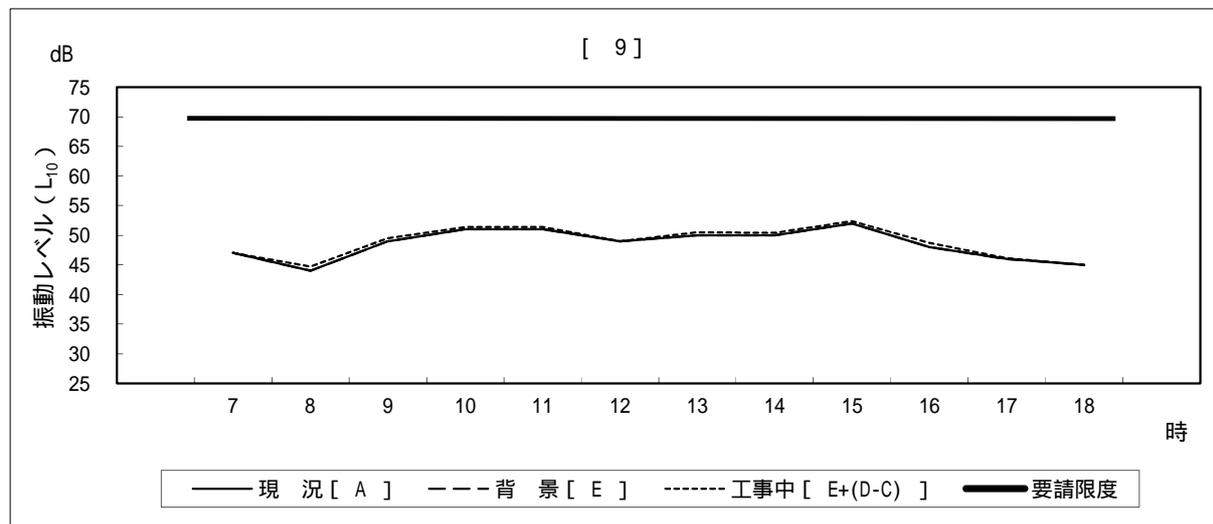
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C - B	背景予測値 A + (C - B) = E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D - C	工事中予測値 E + (D - C)
7:00 ~ 8:00	47	46.9	46.9	0.0	47	46.9	0.0	47
8:00 ~ 9:00	44	48.0	48.0	0.0	44	48.7	0.7	45
9:00 ~ 10:00	49	49.3	49.3	0.0	49	49.8	0.5	50
10:00 ~ 11:00	51	49.7	49.7	0.0	51	50.1	0.4	51
11:00 ~ 12:00	51	49.7	49.7	0.0	51	50.1	0.4	51
12:00 ~ 13:00	49	48.3	48.3	0.0	49	48.3	0.0	49
13:00 ~ 14:00	50	49.4	49.4	0.0	50	49.9	0.5	51
14:00 ~ 15:00	50	49.6	49.6	0.0	50	50.0	0.4	50
15:00 ~ 16:00	52	49.7	49.7	0.0	52	50.1	0.4	52
16:00 ~ 17:00	48	48.2	48.2	0.0	48	48.9	0.7	49
17:00 ~ 18:00	46	47.7	47.7	0.0	46	47.8	0.1	46
18:00 ~ 19:00	45	45.4	45.4	0.0	45	45.4	0.0	45

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[10地点]

単位：dB

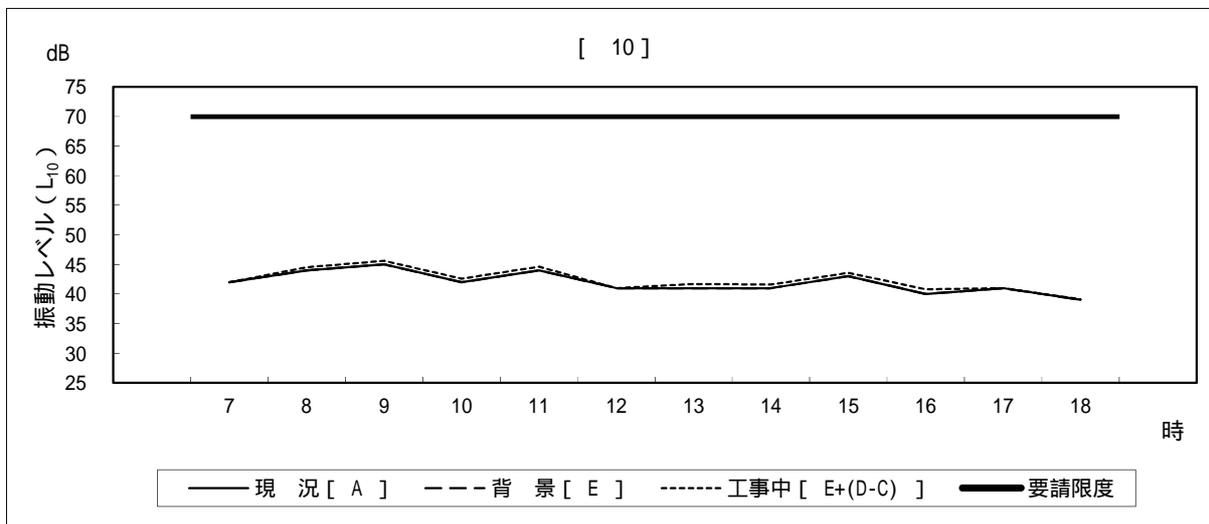
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D - C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	42	40.6	40.6	0.0	42	40.6	0.0	42
8:00 ~ 9:00	44	42.7	42.7	0.0	44	43.2	0.5	45
9:00 ~ 10:00	45	42.8	42.8	0.0	45	43.4	0.6	46
10:00 ~ 11:00	42	42.2	42.2	0.0	42	42.8	0.6	43
11:00 ~ 12:00	44	42.8	42.8	0.0	44	43.4	0.6	45
12:00 ~ 13:00	41	41.5	41.5	0.0	41	41.5	0.0	41
13:00 ~ 14:00	41	42.3	42.3	0.0	41	43.0	0.7	42
14:00 ~ 15:00	41	42.7	42.7	0.0	41	43.3	0.6	42
15:00 ~ 16:00	43	42.3	42.3	0.0	43	42.9	0.6	44
16:00 ~ 17:00	40	41.5	41.5	0.0	40	42.3	0.8	41
17:00 ~ 18:00	41	41.4	41.4	0.0	41	41.4	0.0	41
18:00 ~ 19:00	39	40.4	40.4	0.0	39	40.5	0.1	39

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[11地点]

単位：dB

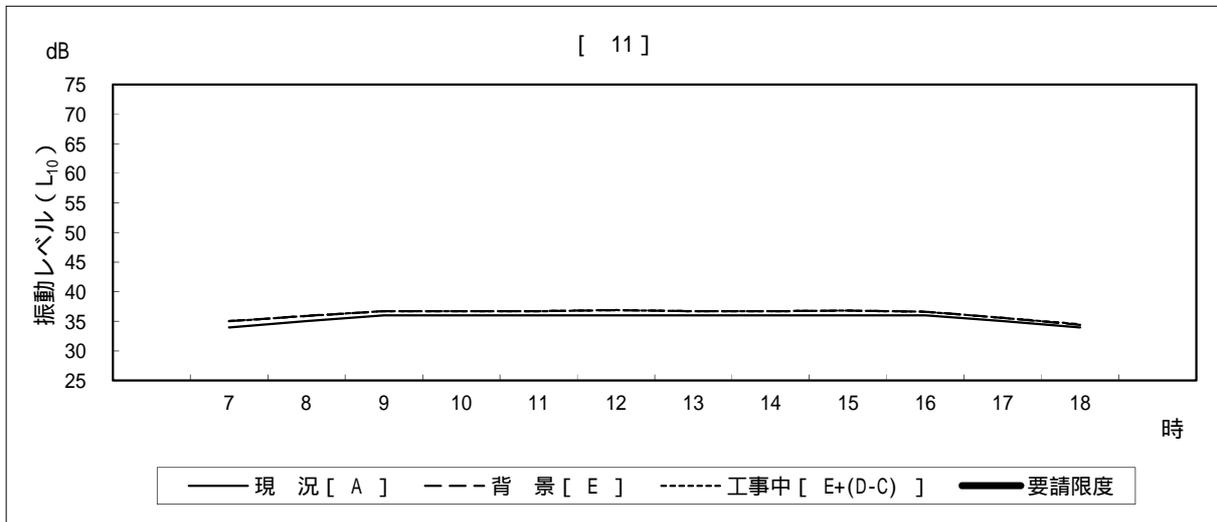
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	34	33.9	34.9	1.0	35	34.9	0.0	35
8:00 ~ 9:00	35	34.4	35.3	0.9	36	35.3	0.0	36
9:00 ~ 10:00	36	36.1	36.8	0.7	37	36.8	0.0	37
10:00 ~ 11:00	36	35.8	36.5	0.7	37	36.5	0.0	37
11:00 ~ 12:00	36	36.0	36.7	0.7	37	36.7	0.0	37
12:00 ~ 13:00	36	35.2	36.1	0.9	37	36.1	0.0	37
13:00 ~ 14:00	36	35.3	36.0	0.7	37	36.0	0.0	37
14:00 ~ 15:00	36	35.8	36.5	0.7	37	36.5	0.0	37
15:00 ~ 16:00	36	35.6	36.4	0.8	37	36.4	0.0	37
16:00 ~ 17:00	36	35.7	36.3	0.6	37	36.3	0.0	37
17:00 ~ 18:00	35	35.5	36.1	0.6	36	36.1	0.0	36
18:00 ~ 19:00	34	35.4	35.8	0.4	34	35.9	0.1	35

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の[]内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[12地点]

単位：dB

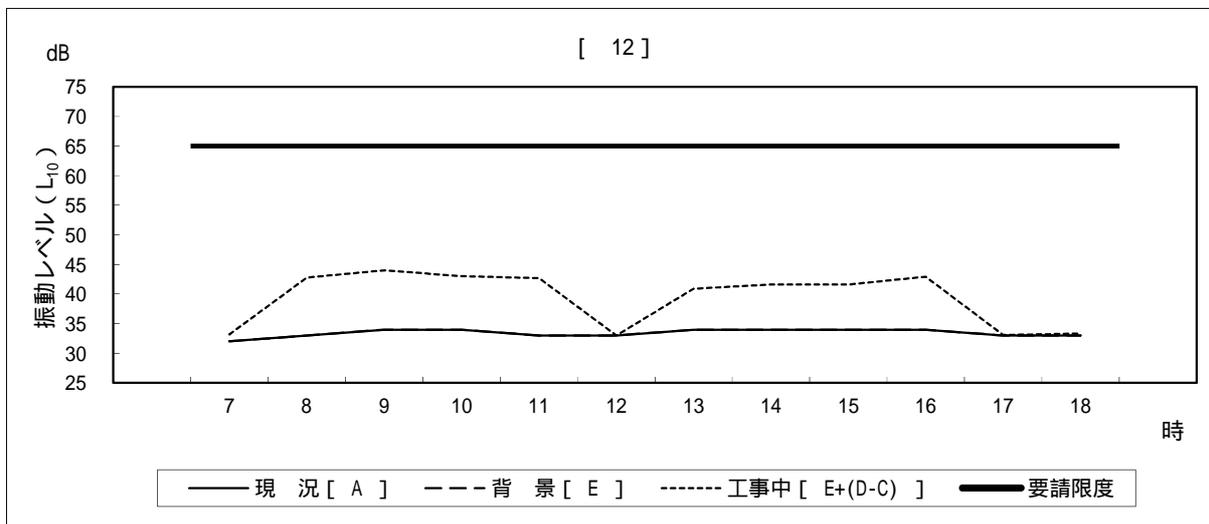
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A + (C - B) = E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D - C	工事中 予測値 E + (D - C)
7:00 ~ 8:00	32	31.4	31.4	0.0	32	32.6	1.2	33
8:00 ~ 9:00	33	31.6	31.6	0.0	33	41.4	9.8	43
9:00 ~ 10:00	34	33.5	33.5	0.0	34	43.5	10.0	44
10:00 ~ 11:00	34	33.5	33.5	0.0	34	42.5	9.0	43
11:00 ~ 12:00	33	32.2	32.2	0.0	33	41.9	9.7	43
12:00 ~ 13:00	33	33.5	33.5	0.0	33	33.5	0.0	33
13:00 ~ 14:00	34	34.7	34.7	0.0	34	41.6	6.9	41
14:00 ~ 15:00	34	34.0	34.0	0.0	34	41.6	7.6	42
15:00 ~ 16:00	34	35.4	35.4	0.0	34	43.0	7.6	42
16:00 ~ 17:00	34	32.8	32.8	0.0	34	41.7	8.9	43
17:00 ~ 18:00	33	32.9	32.9	0.0	33	33.0	0.1	33
18:00 ~ 19:00	33	33.1	33.1	0.0	33	33.4	0.3	33

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

【1期工事（C区域のピーク時期）：休日】

[1地点]

単位：dB

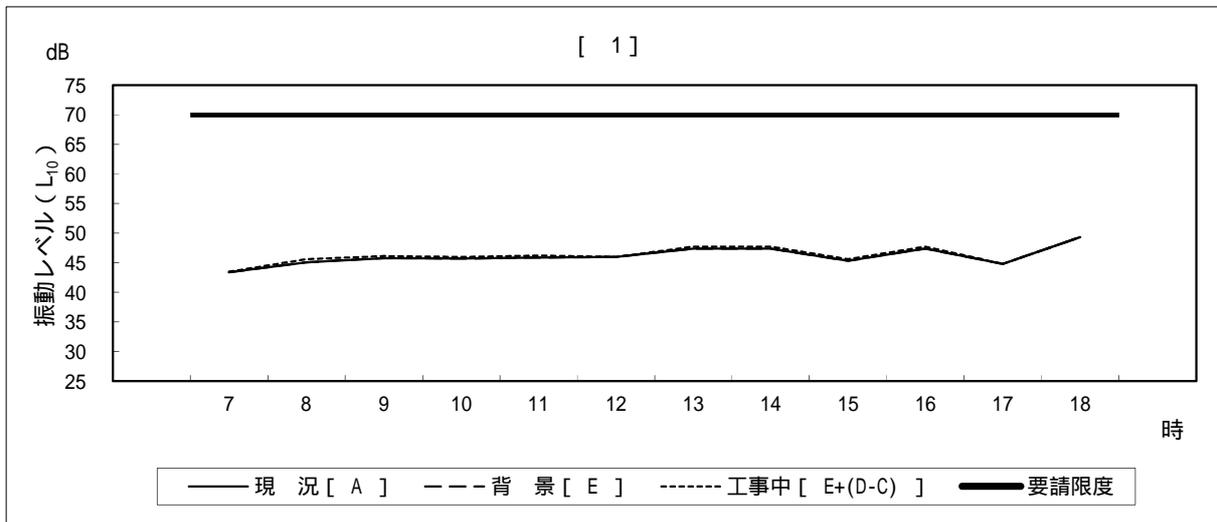
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	43	44.9	44.9	0.0	43	45.0	0.1	43
8:00 ~ 9:00	45	45.0	45.0	0.0	45	45.5	0.5	46
9:00 ~ 10:00	46	46.5	46.5	0.0	46	46.8	0.3	46
10:00 ~ 11:00	46	46.5	46.5	0.0	46	46.8	0.3	46
11:00 ~ 12:00	46	46.5	46.5	0.0	46	46.8	0.3	46
12:00 ~ 13:00	46	46.0	46.0	0.0	46	46.0	0.0	46
13:00 ~ 14:00	47	46.7	46.7	0.0	47	47.0	0.3	47
14:00 ~ 15:00	47	46.4	46.4	0.0	47	46.7	0.3	47
15:00 ~ 16:00	45	46.5	46.5	0.0	45	46.8	0.3	45
16:00 ~ 17:00	47	46.5	46.5	0.0	47	46.8	0.3	47
17:00 ~ 18:00	45	46.3	46.3	0.0	45	46.3	0.0	45
18:00 ~ 19:00	49	45.6	45.6	0.0	49	45.6	0.0	49

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[2地点]

単位：dB

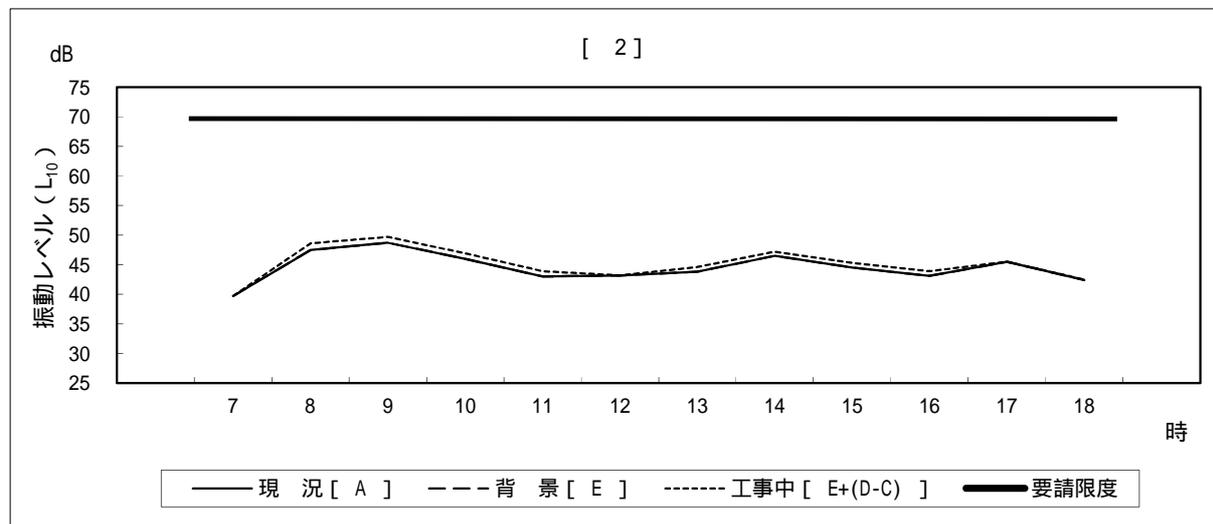
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C - B	背景予測値 A + (C - B) = E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D - C	工事中予測値 E + (D - C)
7:00 ~ 8:00	40	43.0	43.0	0.0	40	43.0	0.0	40
8:00 ~ 9:00	48	43.8	43.8	0.0	48	44.9	1.1	49
9:00 ~ 10:00	49	44.4	44.4	0.0	49	45.4	1.0	50
10:00 ~ 11:00	46	44.6	44.6	0.0	46	45.5	0.9	47
11:00 ~ 12:00	43	44.7	44.7	0.0	43	45.6	0.9	44
12:00 ~ 13:00	43	45.0	45.0	0.0	43	45.0	0.0	43
13:00 ~ 14:00	44	45.0	45.0	0.0	44	45.8	0.8	45
14:00 ~ 15:00	47	45.4	45.4	0.0	47	46.1	0.7	48
15:00 ~ 16:00	45	45.2	45.2	0.0	45	46.0	0.8	46
16:00 ~ 17:00	43	44.9	44.9	0.0	43	45.7	0.8	44
17:00 ~ 18:00	46	44.9	44.9	0.0	46	44.9	0.0	46
18:00 ~ 19:00	42	43.2	43.2	0.0	42	43.3	0.1	42

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[3地点]

単位：dB

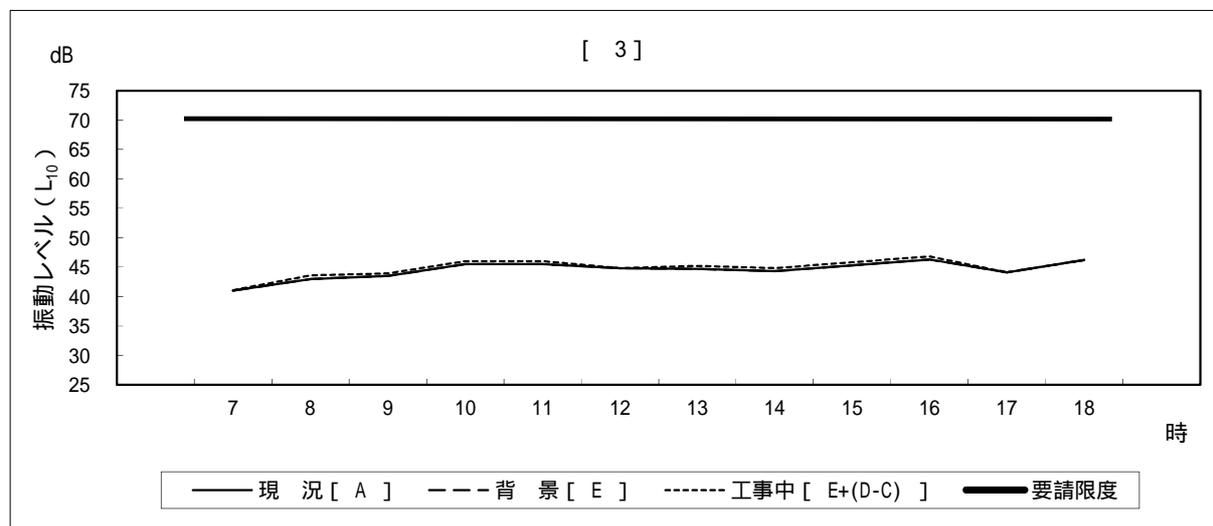
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D - C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	41	42.9	42.9	0.0	41	43.0	0.1	41
8:00 ~ 9:00	43	43.7	43.7	0.0	43	44.3	0.6	44
9:00 ~ 10:00	44	44.9	44.9	0.0	44	45.3	0.4	44
10:00 ~ 11:00	46	44.5	44.5	0.0	46	45.0	0.5	47
11:00 ~ 12:00	46	44.5	44.5	0.0	46	45.0	0.5	47
12:00 ~ 13:00	45	44.7	44.7	0.0	45	44.7	0.0	45
13:00 ~ 14:00	45	44.7	44.7	0.0	45	45.2	0.5	46
14:00 ~ 15:00	44	44.8	44.8	0.0	44	45.3	0.5	45
15:00 ~ 16:00	45	44.8	44.8	0.0	45	45.3	0.5	46
16:00 ~ 17:00	46	45.0	45.0	0.0	46	45.5	0.5	47
17:00 ~ 18:00	44	45.2	45.2	0.0	44	45.2	0.0	44
18:00 ~ 19:00	46	44.4	44.4	0.0	46	44.4	0.0	46

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[4地点]

単位：dB

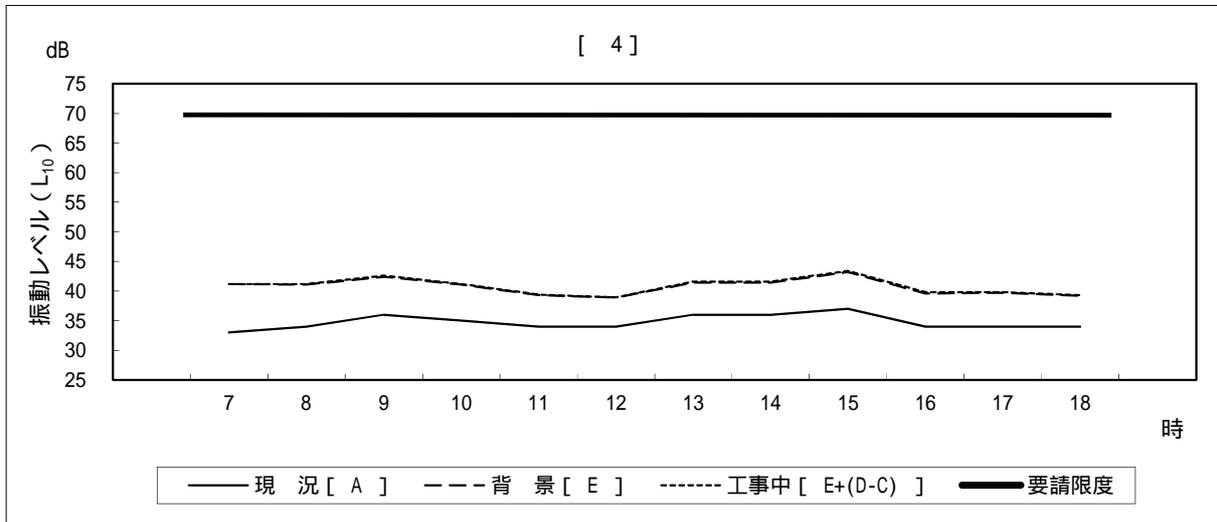
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	33	31.7	39.9	8.2	41	39.9	0.0	41
8:00 ~ 9:00	34	34.0	41.1	7.1	41	41.2	0.1	41
9:00 ~ 10:00	36	34.6	41.0	6.4	42	41.2	0.2	43
10:00 ~ 11:00	35	35.2	41.3	6.1	41	41.4	0.1	41
11:00 ~ 12:00	34	36.2	41.5	5.3	39	41.6	0.1	39
12:00 ~ 13:00	34	35.3	40.2	4.9	39	40.2	0.0	39
13:00 ~ 14:00	36	35.2	40.6	5.4	41	40.8	0.2	42
14:00 ~ 15:00	36	35.7	41.1	5.4	41	41.3	0.2	42
15:00 ~ 16:00	37	34.8	41.0	6.2	43	41.2	0.2	43
16:00 ~ 17:00	34	34.9	40.5	5.6	40	40.7	0.2	40
17:00 ~ 18:00	34	35.6	41.3	5.7	40	41.4	0.1	40
18:00 ~ 19:00	34	35.1	40.3	5.2	39	40.4	0.1	39

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[5地点]

単位：dB

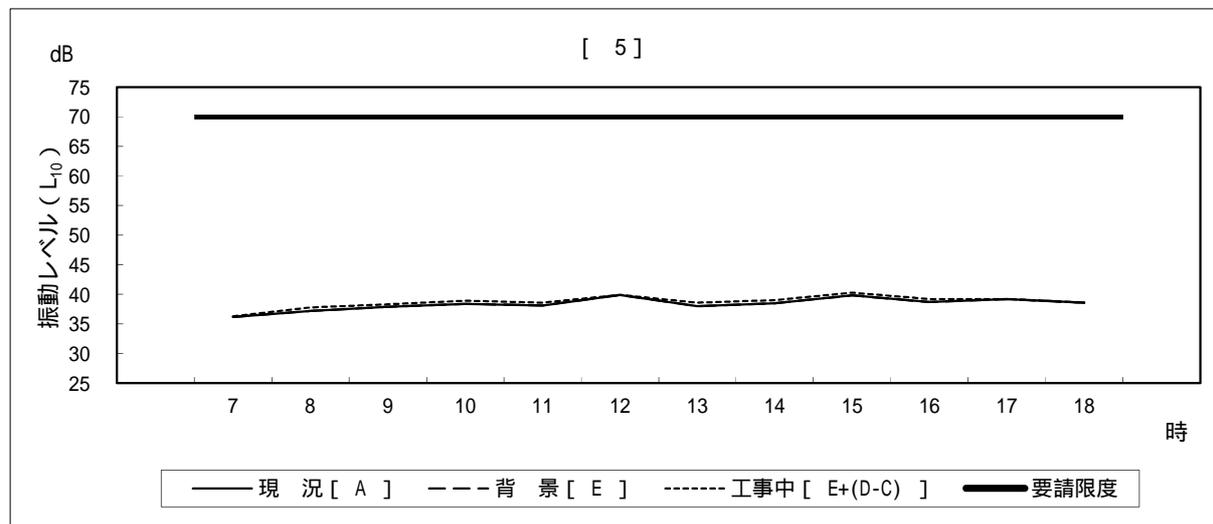
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	36	37.3	37.3	0.0	36	37.4	0.1	36
8:00 ~ 9:00	37	37.6	37.6	0.0	37	38.2	0.6	38
9:00 ~ 10:00	38	39.1	39.1	0.0	38	39.5	0.4	38
10:00 ~ 11:00	38	38.5	38.5	0.0	38	39.0	0.5	39
11:00 ~ 12:00	38	38.6	38.6	0.0	38	39.1	0.5	39
12:00 ~ 13:00	40	38.5	38.5	0.0	40	38.5	0.0	40
13:00 ~ 14:00	38	38.4	38.4	0.0	38	39.0	0.6	39
14:00 ~ 15:00	39	38.7	38.7	0.0	39	39.2	0.5	40
15:00 ~ 16:00	40	38.8	38.8	0.0	40	39.3	0.5	41
16:00 ~ 17:00	39	38.7	38.7	0.0	39	39.2	0.5	40
17:00 ~ 18:00	39	38.6	38.6	0.0	39	38.6	0.0	39
18:00 ~ 19:00	39	38.2	38.2	0.0	39	38.2	0.0	39

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[6地点]

単位：dB

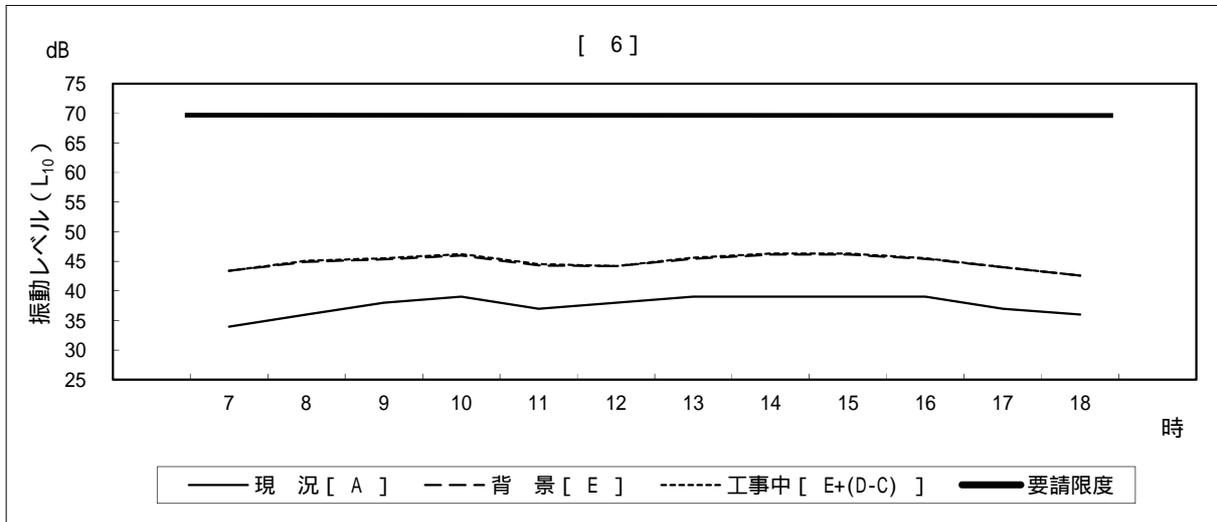
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C-B	背景予測値 A+(C-B)=E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D-C	工事中予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	34	34.7	44.1	9.4	43	44.1	0.0	43
8:00 ~ 9:00	36	36.1	45.0	8.9	45	45.2	0.2	45
9:00 ~ 10:00	38	37.8	45.1	7.3	45	45.3	0.2	46
10:00 ~ 11:00	39	38.3	45.3	7.0	46	45.5	0.2	46
11:00 ~ 12:00	37	37.9	45.2	7.3	44	45.4	0.2	45
12:00 ~ 13:00	38	38.0	44.2	6.2	44	44.2	0.0	44
13:00 ~ 14:00	39	38.2	44.6	6.4	45	44.8	0.2	46
14:00 ~ 15:00	39	37.9	45.0	7.1	46	45.2	0.2	46
15:00 ~ 16:00	39	38.1	45.2	7.1	46	45.4	0.2	46
16:00 ~ 17:00	39	38.3	44.7	6.4	45	44.8	0.1	46
17:00 ~ 18:00	37	38.3	45.3	7.0	44	45.3	0.0	44
18:00 ~ 19:00	36	37.7	44.3	6.6	43	44.3	0.0	43

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[8地点]

単位：dB

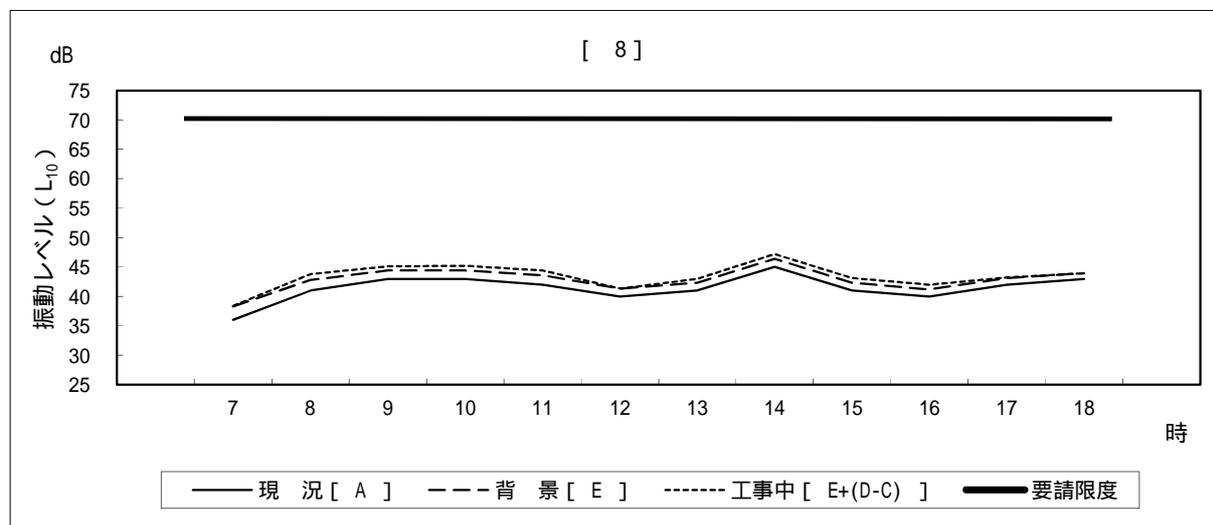
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C-B	背景予測値 A+(C-B)=E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D-C	工事中予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	36	38.9	41.2	2.3	38	41.3	0.1	38
8:00 ~ 9:00	41	40.7	42.5	1.8	43	43.5	1.0	44
9:00 ~ 10:00	43	42.2	43.6	1.4	44	44.3	0.7	45
10:00 ~ 11:00	43	41.9	43.3	1.4	44	44.1	0.8	45
11:00 ~ 12:00	42	41.7	43.3	1.6	44	44.1	0.8	44
12:00 ~ 13:00	40	41.8	43.1	1.3	41	43.1	0.0	41
13:00 ~ 14:00	41	42.2	43.5	1.3	42	44.2	0.7	43
14:00 ~ 15:00	45	42.0	43.4	1.4	46	44.2	0.8	47
15:00 ~ 16:00	41	42.1	43.4	1.3	42	44.2	0.8	43
16:00 ~ 17:00	40	42.3	43.5	1.2	41	44.3	0.8	42
17:00 ~ 18:00	42	42.3	43.4	1.1	43	43.5	0.1	43
18:00 ~ 19:00	43	41.8	42.7	0.9	44	42.7	0.0	44

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[9地点]

単位：dB

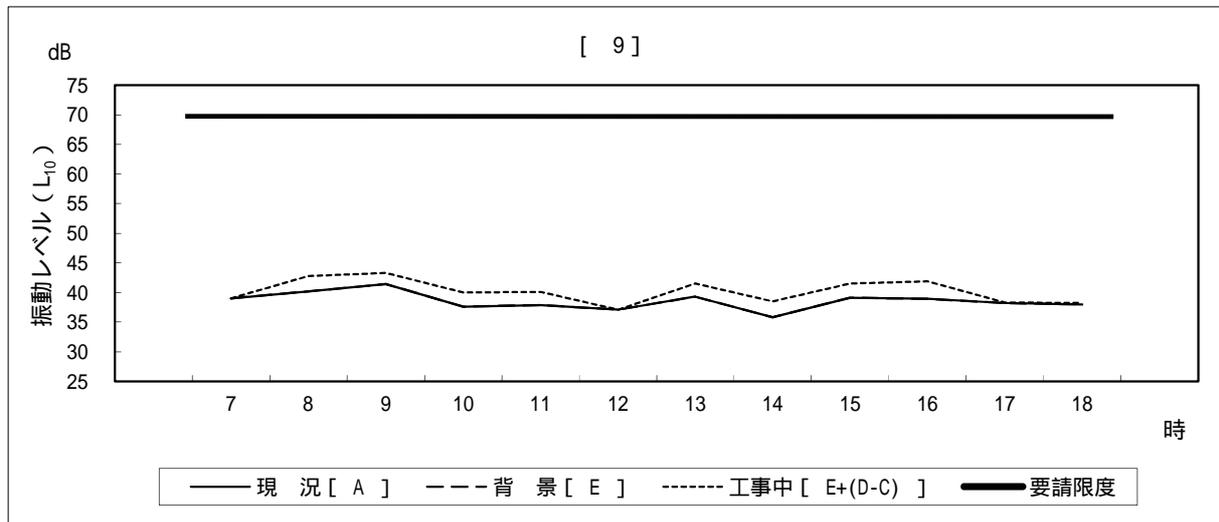
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C - B	背景予測値 A + (C - B) = E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D - C	工事中予測値 E + (D - C)
7:00 ~ 8:00	39	36.9	36.9	0.0	39	36.9	0.0	39
8:00 ~ 9:00	40	38.4	38.4	0.0	40	41.0	2.6	43
9:00 ~ 10:00	41	40.2	40.2	0.0	41	42.1	1.9	43
10:00 ~ 11:00	38	38.8	38.8	0.0	38	41.2	2.4	40
11:00 ~ 12:00	38	39.4	39.4	0.0	38	41.6	2.2	40
12:00 ~ 13:00	37	38.0	38.0	0.0	37	38.0	0.0	37
13:00 ~ 14:00	39	39.3	39.3	0.0	39	41.5	2.2	41
14:00 ~ 15:00	36	38.2	38.2	0.0	36	40.9	2.7	39
15:00 ~ 16:00	39	38.8	38.8	0.0	39	41.2	2.4	41
16:00 ~ 17:00	39	37.7	37.7	0.0	39	40.7	3.0	42
17:00 ~ 18:00	38	39.9	39.9	0.0	38	40.0	0.1	38
18:00 ~ 19:00	38	37.4	37.4	0.0	38	37.6	0.2	38

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[10地点]

単位：dB

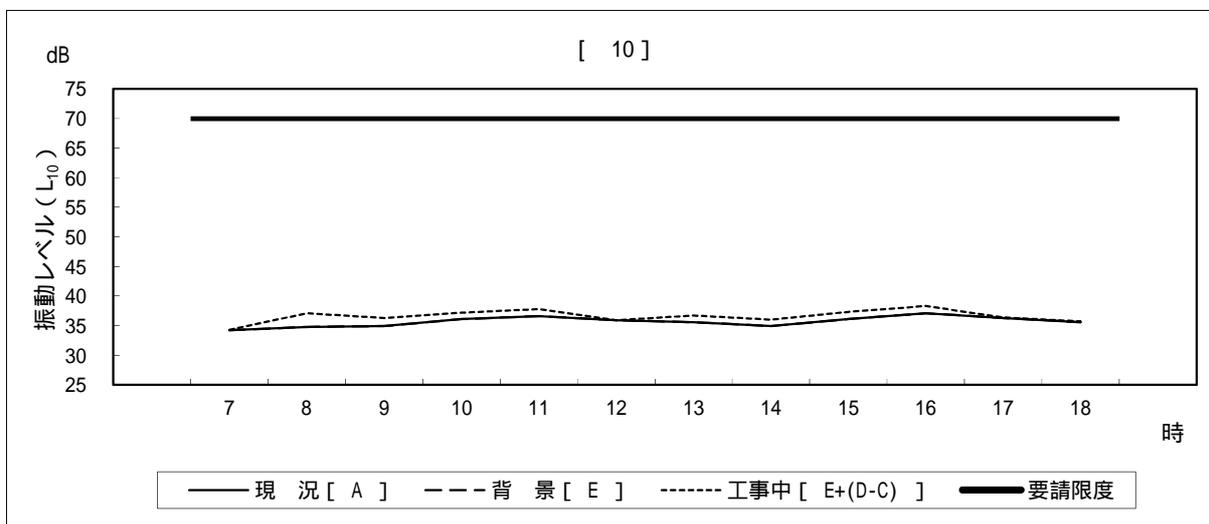
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D - C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	34	31.8	31.8	0.0	34	31.9	0.1	34
8:00 ~ 9:00	35	33.4	33.4	0.0	35	35.7	2.3	37
9:00 ~ 10:00	35	35.9	35.9	0.0	35	37.3	1.4	36
10:00 ~ 11:00	36	36.9	36.9	0.0	36	38.0	1.1	37
11:00 ~ 12:00	37	36.7	36.7	0.0	37	37.9	1.2	38
12:00 ~ 13:00	36	37.1	37.1	0.0	36	37.1	0.0	36
13:00 ~ 14:00	36	36.6	36.6	0.0	36	37.7	1.1	37
14:00 ~ 15:00	35	36.8	36.8	0.0	35	37.9	1.1	36
15:00 ~ 16:00	36	36.4	36.4	0.0	36	37.6	1.2	37
16:00 ~ 17:00	37	36.6	36.6	0.0	37	37.8	1.2	38
17:00 ~ 18:00	36	35.3	35.3	0.0	36	35.4	0.1	36
18:00 ~ 19:00	36	34.8	34.8	0.0	36	34.9	0.1	36

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[11地点]

単位：dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	30	25.8	28.9	3.1	33	28.9	0.0	33
8:00 ~ 9:00	32	30.0	32.0	2.0	34	32.0	0.0	34
9:00 ~ 10:00	33	33.2	34.3	1.1	34	34.3	0.0	34
10:00 ~ 11:00	33	34.3	35.0	0.7	34	35.0	0.0	34
11:00 ~ 12:00	32	34.4	35.2	0.8	33	35.2	0.0	33
12:00 ~ 13:00	34	34.3	34.9	0.6	35	34.9	0.0	35
13:00 ~ 14:00	34	33.8	34.6	0.8	35	34.6	0.0	35
14:00 ~ 15:00	33	34.4	35.1	0.7	34	35.1	0.0	34
15:00 ~ 16:00	34	34.2	34.9	0.7	35	34.9	0.0	35
16:00 ~ 17:00	33	34.2	35.0	0.8	34	35.0	0.0	34
17:00 ~ 18:00	-	33.7	34.2	0.5	34	34.2	0.0	34
18:00 ~ 19:00	33	31.9	32.9	1.0	34	33.0	0.1	34

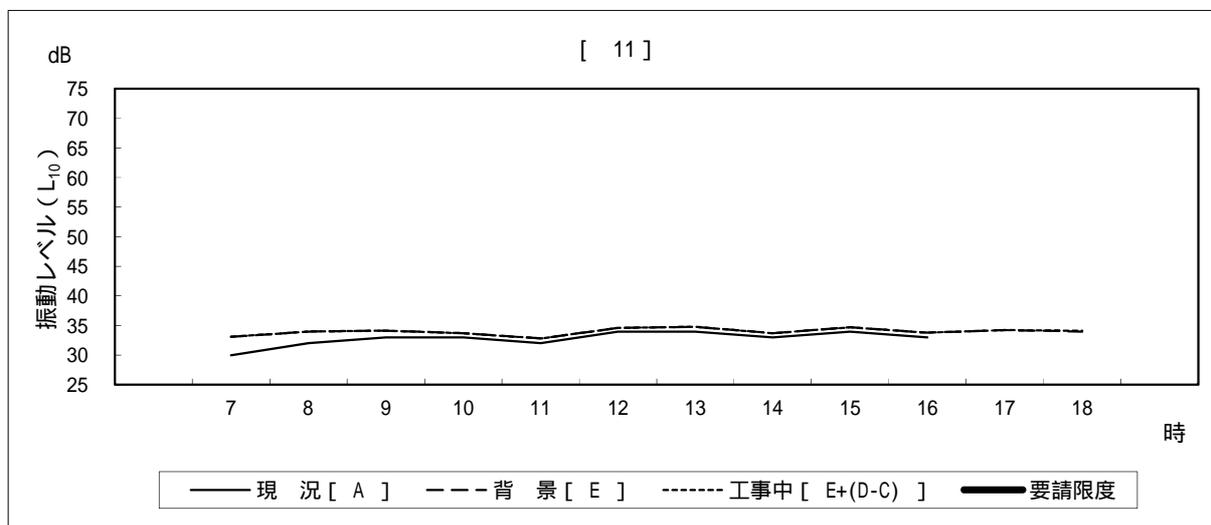
注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:17時台における現況実測値の[-]は欠測を示す。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[12地点]

単位：dB

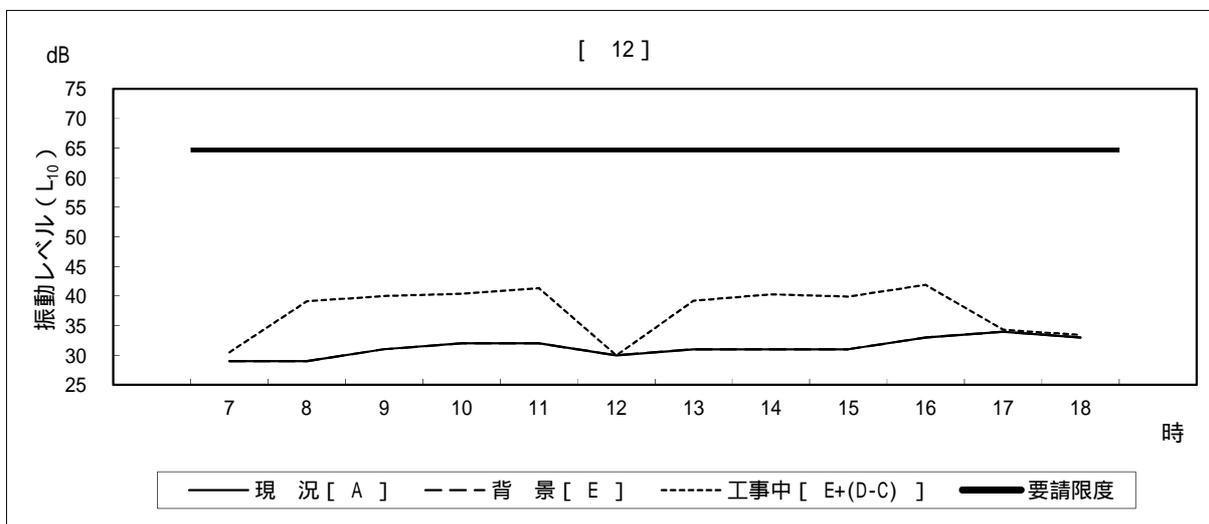
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	29	28.4	28.4	0.0	29	29.9	1.5	31
8:00 ~ 9:00	29	27.9	27.9	0.0	29	38.0	10.1	39
9:00 ~ 10:00	31	31.8	31.8	0.0	31	40.8	9.0	40
10:00 ~ 11:00	32	33.1	33.1	0.0	32	41.5	8.4	40
11:00 ~ 12:00	32	31.0	31.0	0.0	32	40.3	9.3	41
12:00 ~ 13:00	30	29.0	29.0	0.0	30	29.0	0.0	30
13:00 ~ 14:00	31	32.2	32.2	0.0	31	40.4	8.2	39
14:00 ~ 15:00	31	32.2	32.2	0.0	31	41.5	9.3	40
15:00 ~ 16:00	31	32.3	32.3	0.0	31	41.2	8.9	40
16:00 ~ 17:00	33	32.0	32.0	0.0	33	40.9	8.9	42
17:00 ~ 18:00	34	34.9	34.9	0.0	34	35.2	0.3	34
18:00 ~ 19:00	33	33.0	33.0	0.0	33	33.4	0.4	33

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

【1期工事（A及びB区域のピーク時期）：平日】

[1地点]

単位：dB

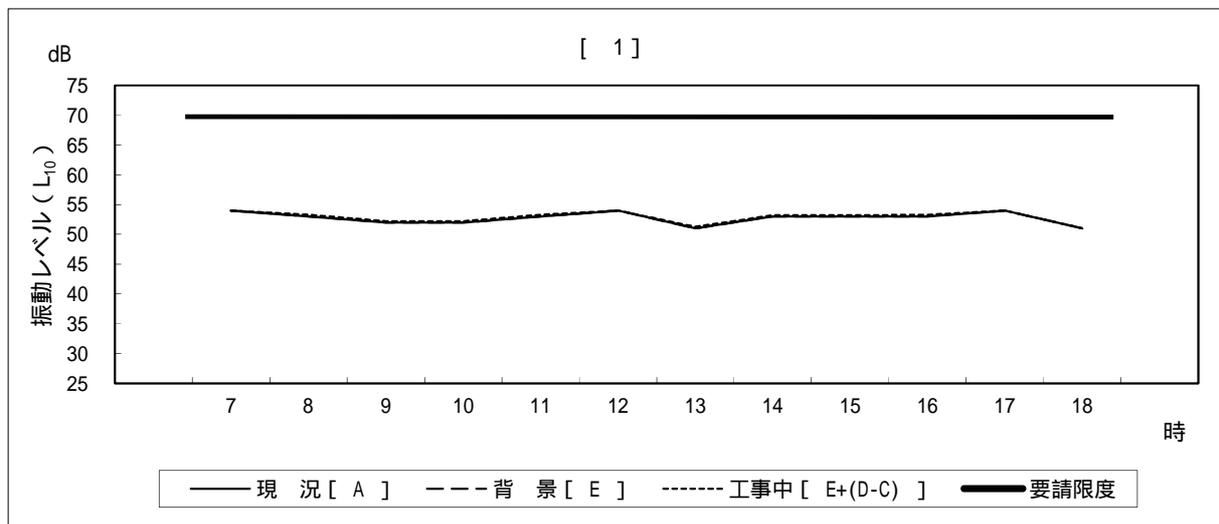
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	54	51.7	51.7	0.0	54	51.7	0.0	54
8:00 ~ 9:00	53	52.5	52.5	0.0	53	52.8	0.3	53
9:00 ~ 10:00	52	52.9	52.9	0.0	52	53.1	0.2	52
10:00 ~ 11:00	52	53.1	53.1	0.0	52	53.3	0.2	52
11:00 ~ 12:00	53	52.7	52.7	0.0	53	53.0	0.3	53
12:00 ~ 13:00	54	51.7	51.7	0.0	54	51.7	0.0	54
13:00 ~ 14:00	51	52.2	52.2	0.0	51	52.5	0.3	51
14:00 ~ 15:00	53	52.2	52.2	0.0	53	52.4	0.2	53
15:00 ~ 16:00	53	52.5	52.5	0.0	53	52.7	0.2	53
16:00 ~ 17:00	53	52.4	52.4	0.0	53	52.7	0.3	53
17:00 ~ 18:00	54	51.9	51.9	0.0	54	51.9	0.0	54
18:00 ~ 19:00	51	51.3	51.3	0.0	51	51.3	0.0	51

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の[]内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[2地点]

単位：dB

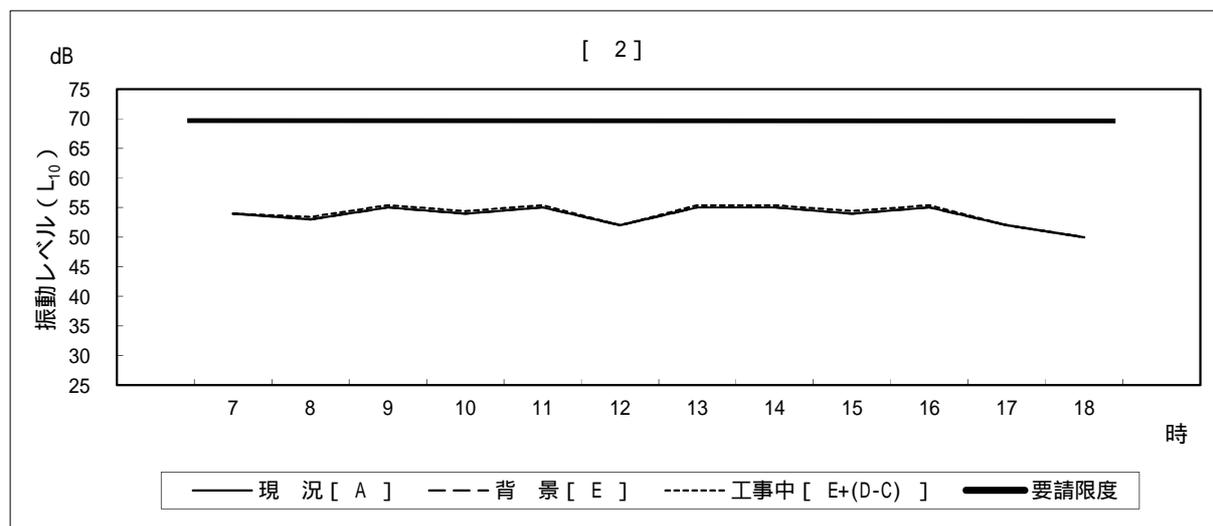
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D - C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	54	53.0	53.0	0.0	54	53.0	0.0	54
8:00 ~ 9:00	53	54.0	54.0	0.0	53	54.4	0.4	53
9:00 ~ 10:00	55	54.3	54.3	0.0	55	54.7	0.4	55
10:00 ~ 11:00	54	54.4	54.4	0.0	54	54.8	0.4	54
11:00 ~ 12:00	55	54.1	54.1	0.0	55	54.5	0.4	55
12:00 ~ 13:00	52	53.6	53.6	0.0	52	53.6	0.0	52
13:00 ~ 14:00	55	54.5	54.5	0.0	55	54.9	0.4	55
14:00 ~ 15:00	55	54.1	54.1	0.0	55	54.5	0.4	55
15:00 ~ 16:00	54	54.1	54.1	0.0	54	54.5	0.4	54
16:00 ~ 17:00	55	54.0	54.0	0.0	55	54.4	0.4	55
17:00 ~ 18:00	52	52.8	52.8	0.0	52	52.8	0.0	52
18:00 ~ 19:00	50	51.3	51.3	0.0	50	51.3	0.0	50

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[3地点]

単位：dB

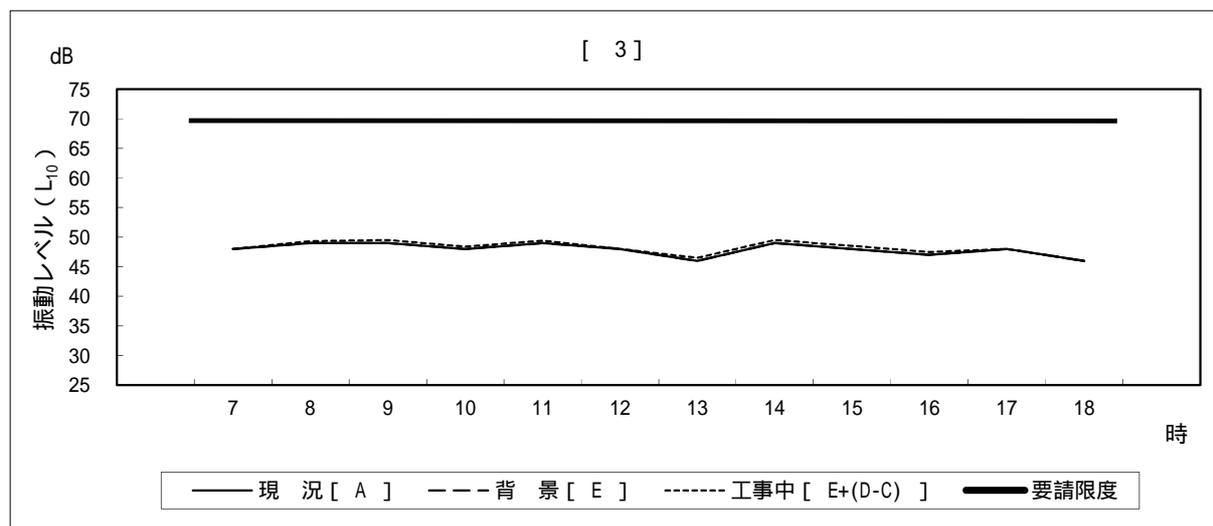
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	48	47.6	47.6	0.0	48	47.6	0.0	48
8:00 ~ 9:00	49	48.9	48.9	0.0	49	49.2	0.3	49
9:00 ~ 10:00	49	48.3	48.3	0.0	49	48.8	0.5	50
10:00 ~ 11:00	48	48.7	48.7	0.0	48	49.1	0.4	48
11:00 ~ 12:00	49	48.4	48.4	0.0	49	48.8	0.4	49
12:00 ~ 13:00	48	47.3	47.3	0.0	48	47.3	0.0	48
13:00 ~ 14:00	46	47.8	47.8	0.0	46	48.3	0.5	47
14:00 ~ 15:00	49	48.3	48.3	0.0	49	48.8	0.5	50
15:00 ~ 16:00	48	47.9	47.9	0.0	48	48.4	0.5	49
16:00 ~ 17:00	47	47.9	47.9	0.0	47	48.4	0.5	48
17:00 ~ 18:00	48	47.6	47.6	0.0	48	47.6	0.0	48
18:00 ~ 19:00	46	47.1	47.1	0.0	46	47.1	0.0	46

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[4地点]

単位：dB

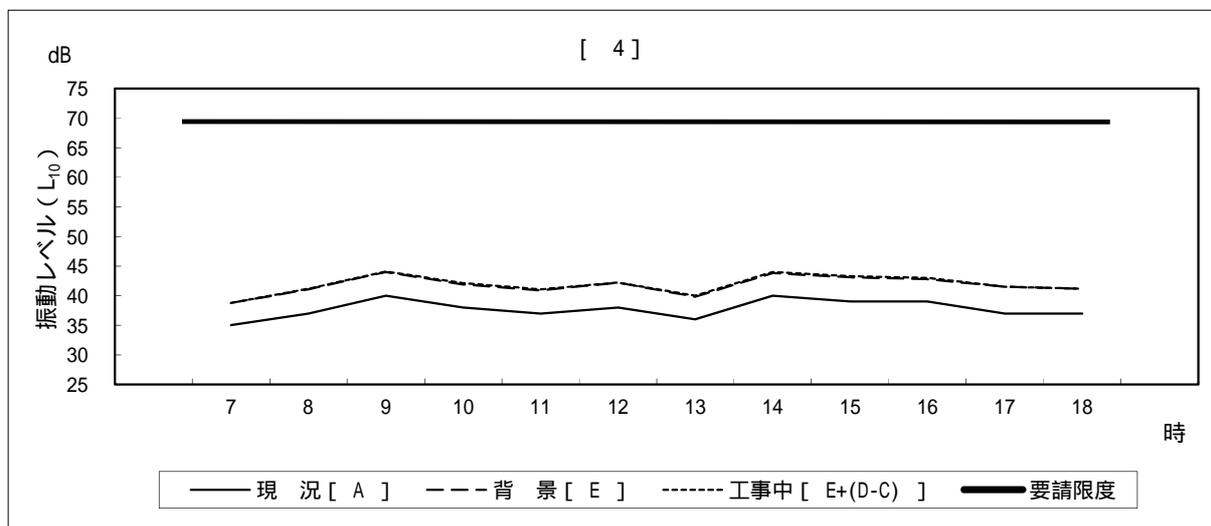
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	35	37.6	41.4	3.8	39	41.4	0.0	39
8:00 ~ 9:00	37	38.1	42.2	4.1	41	42.3	0.1	41
9:00 ~ 10:00	40	38.1	42.1	4.0	44	42.2	0.1	44
10:00 ~ 11:00	38	38.3	42.2	3.9	42	42.4	0.2	42
11:00 ~ 12:00	37	38.3	42.2	3.9	41	42.4	0.2	41
12:00 ~ 13:00	38	36.4	40.6	4.2	42	40.6	0.0	42
13:00 ~ 14:00	36	37.6	41.4	3.8	40	41.6	0.2	40
14:00 ~ 15:00	40	38.1	41.9	3.8	44	42.1	0.2	44
15:00 ~ 16:00	39	37.9	42.0	4.1	43	42.2	0.2	43
16:00 ~ 17:00	39	37.6	41.4	3.8	43	41.6	0.2	43
17:00 ~ 18:00	37	37.3	41.8	4.5	42	41.8	0.0	42
18:00 ~ 19:00	37	36.7	40.9	4.2	41	40.9	0.0	41

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[5地点]

単位：dB

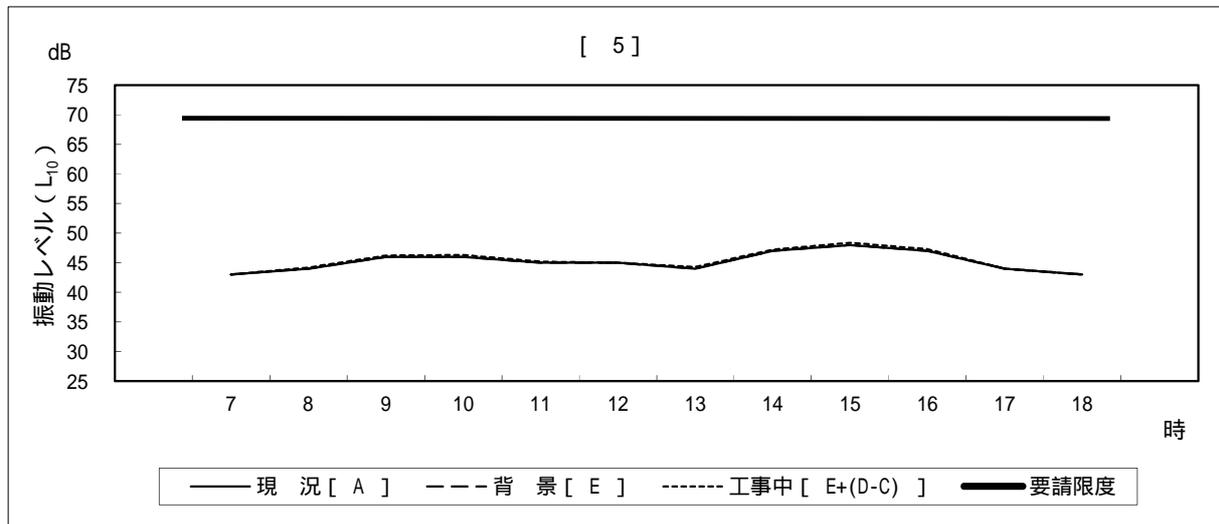
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	43	44.6	44.6	0.0	43	44.6	0.0	43
8:00 ~ 9:00	44	46.0	46.0	0.0	44	46.2	0.2	44
9:00 ~ 10:00	46	45.7	45.7	0.0	46	45.9	0.2	46
10:00 ~ 11:00	46	45.4	45.4	0.0	46	45.7	0.3	46
11:00 ~ 12:00	45	45.3	45.3	0.0	45	45.5	0.2	45
12:00 ~ 13:00	45	44.7	44.7	0.0	45	44.7	0.0	45
13:00 ~ 14:00	44	44.7	44.7	0.0	44	45.0	0.3	44
14:00 ~ 15:00	47	45.7	45.7	0.0	47	45.9	0.2	47
15:00 ~ 16:00	48	44.8	44.8	0.0	48	45.2	0.4	48
16:00 ~ 17:00	47	44.8	44.8	0.0	47	45.1	0.3	47
17:00 ~ 18:00	44	44.7	44.7	0.0	44	44.7	0.0	44
18:00 ~ 19:00	43	44.2	44.2	0.0	43	44.2	0.0	43

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[6地点]

単位：dB

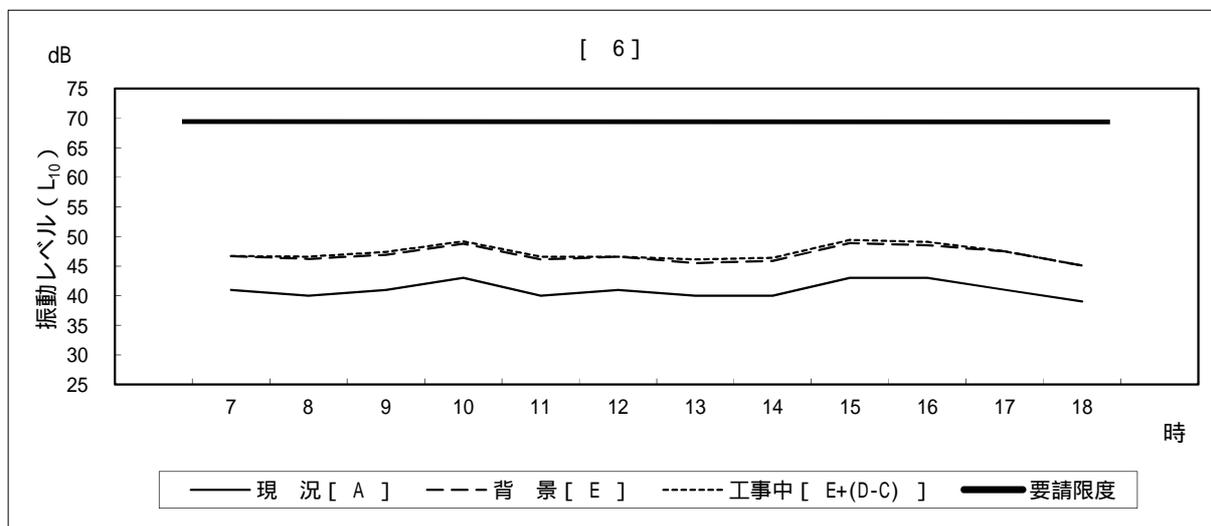
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	41	40.9	46.6	5.7	47	46.6	0.0	47
8:00 ~ 9:00	40	41.1	47.3	6.2	46	47.7	0.4	47
9:00 ~ 10:00	41	41.3	47.2	5.9	47	47.7	0.5	47
10:00 ~ 11:00	43	41.6	47.4	5.8	49	47.8	0.4	49
11:00 ~ 12:00	40	41.1	47.2	6.1	46	47.7	0.5	47
12:00 ~ 13:00	41	40.5	46.1	5.6	47	46.1	0.0	47
13:00 ~ 14:00	40	41.1	46.6	5.5	46	47.2	0.6	46
14:00 ~ 15:00	40	41.1	47.0	5.9	46	47.5	0.5	46
15:00 ~ 16:00	43	41.3	47.2	5.9	49	47.7	0.5	49
16:00 ~ 17:00	43	41.1	46.6	5.5	49	47.2	0.6	49
17:00 ~ 18:00	41	40.6	47.1	6.5	48	47.1	0.0	48
18:00 ~ 19:00	39	40.1	46.2	6.1	45	46.2	0.0	45

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[8地点]

単位：dB

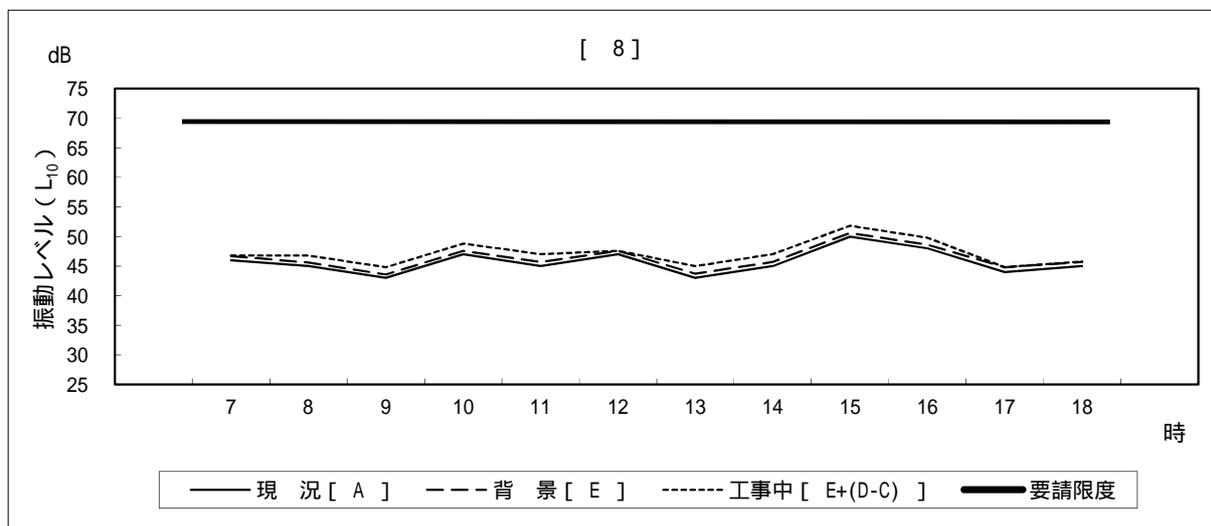
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A + (C - B) = E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D - C	工事中 予測値 E + (D - C)
7:00 ~ 8:00	46	45.2	45.9	0.7	47	46.0	0.1	47
8:00 ~ 9:00	45	46.2	46.8	0.6	46	48.0	1.2	47
9:00 ~ 10:00	43	46.3	46.9	0.6	44	48.1	1.2	45
10:00 ~ 11:00	47	46.4	47.0	0.6	48	48.2	1.2	49
11:00 ~ 12:00	45	46.0	46.7	0.7	46	48.0	1.3	47
12:00 ~ 13:00	47	45.7	46.3	0.6	48	46.3	0.0	48
13:00 ~ 14:00	43	46.0	46.7	0.7	44	48.0	1.3	45
14:00 ~ 15:00	45	45.9	46.6	0.7	46	47.9	1.3	47
15:00 ~ 16:00	50	46.2	46.8	0.6	51	48.0	1.2	52
16:00 ~ 17:00	48	46.2	46.8	0.6	49	48.0	1.2	50
17:00 ~ 18:00	44	45.1	45.9	0.8	45	45.9	0.0	45
18:00 ~ 19:00	45	44.1	44.8	0.7	46	44.9	0.1	46

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[9地点]

単位：dB

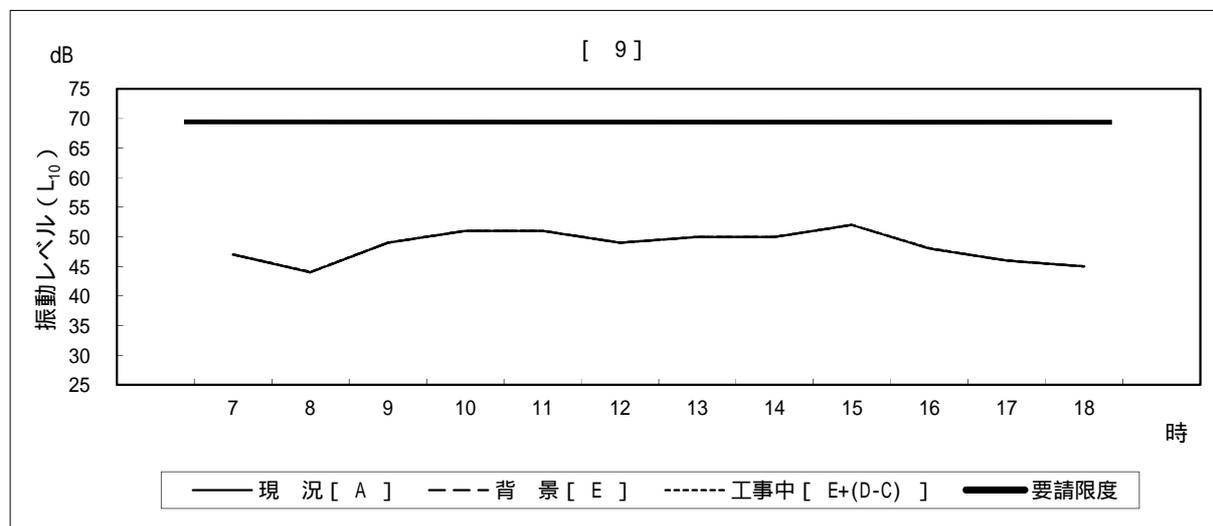
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C - B	背景予測値 A + (C - B) = E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D - C	工事中予測値 E + (D - C)
7:00 ~ 8:00	47	46.9	46.9	0.0	47	46.9	0.0	47
8:00 ~ 9:00	44	48.0	48.0	0.0	44	48.1	0.1	44
9:00 ~ 10:00	49	49.3	49.3	0.0	49	49.3	0.0	49
10:00 ~ 11:00	51	49.7	49.7	0.0	51	49.7	0.0	51
11:00 ~ 12:00	51	49.7	49.7	0.0	51	49.7	0.0	51
12:00 ~ 13:00	49	48.3	48.3	0.0	49	48.3	0.0	49
13:00 ~ 14:00	50	49.4	49.4	0.0	50	49.4	0.0	50
14:00 ~ 15:00	50	49.6	49.6	0.0	50	49.6	0.0	50
15:00 ~ 16:00	52	49.7	49.7	0.0	52	49.7	0.0	52
16:00 ~ 17:00	48	48.2	48.2	0.0	48	48.3	0.1	48
17:00 ~ 18:00	46	47.7	47.7	0.0	46	47.7	0.0	46
18:00 ~ 19:00	45	45.4	45.4	0.0	45	45.4	0.0	45

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[10地点]

単位：dB

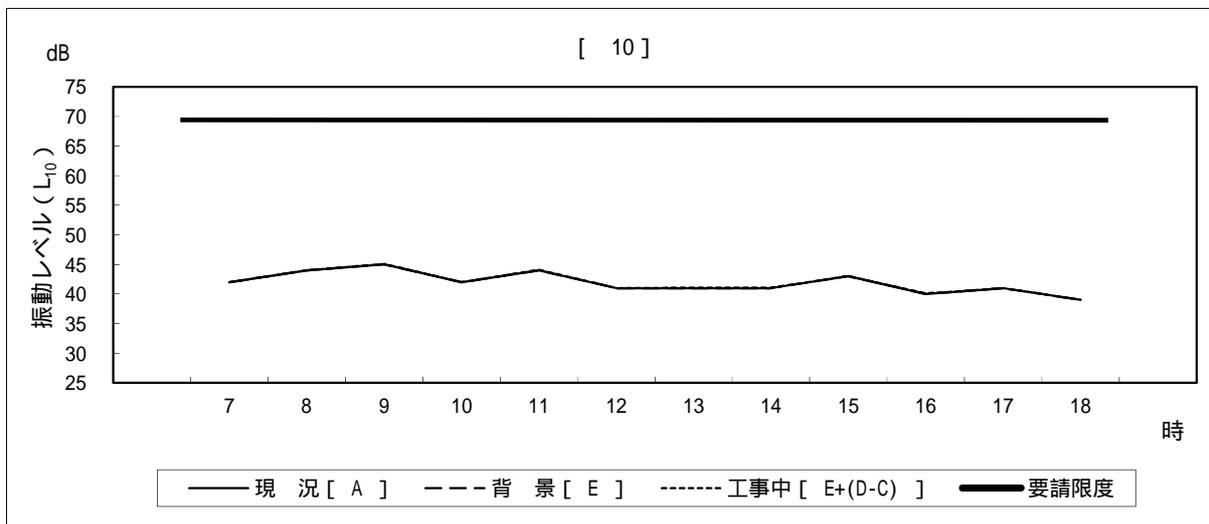
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C - B	背景予測値 A + (C - B) = E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D - C	工事中予測値 E + (D - C)
7:00 ~ 8:00	42	40.6	40.6	0.0	42	40.6	0.0	42
8:00 ~ 9:00	44	42.7	42.7	0.0	44	42.7	0.0	44
9:00 ~ 10:00	45	42.8	42.8	0.0	45	42.9	0.1	45
10:00 ~ 11:00	42	42.2	42.2	0.0	42	42.2	0.0	42
11:00 ~ 12:00	44	42.8	42.8	0.0	44	42.9	0.1	44
12:00 ~ 13:00	41	41.5	41.5	0.0	41	41.5	0.0	41
13:00 ~ 14:00	41	42.3	42.3	0.0	41	42.4	0.1	41
14:00 ~ 15:00	41	42.7	42.7	0.0	41	42.8	0.1	41
15:00 ~ 16:00	43	42.3	42.3	0.0	43	42.3	0.0	43
16:00 ~ 17:00	40	41.5	41.5	0.0	40	41.6	0.1	40
17:00 ~ 18:00	41	41.4	41.4	0.0	41	41.4	0.0	41
18:00 ~ 19:00	39	40.4	40.4	0.0	39	40.4	0.0	39

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[12地点]

単位：dB

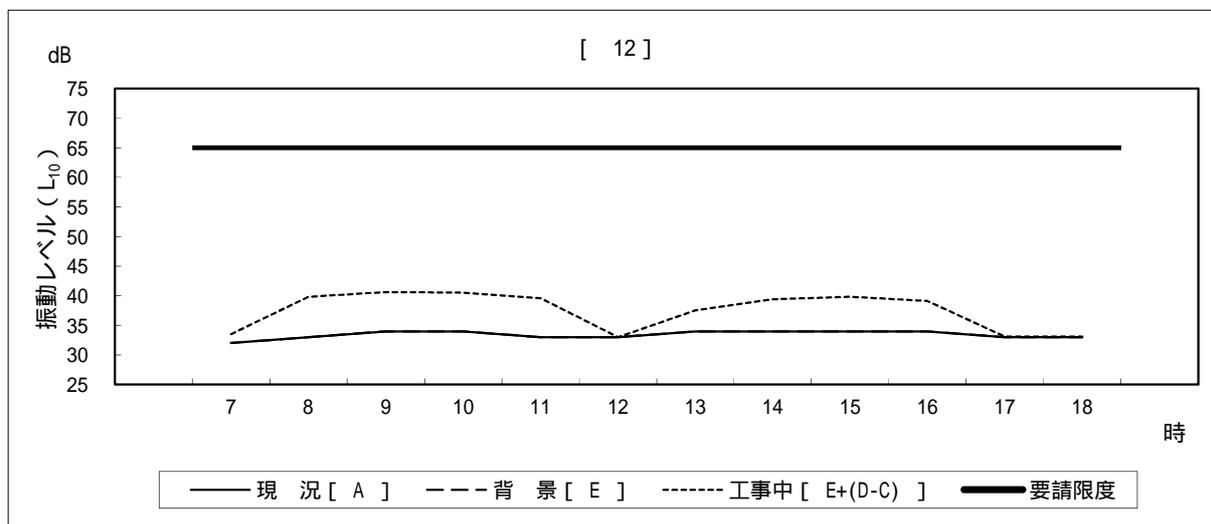
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	32	31.4	31.4	0.0	32	32.9	1.5	34
8:00 ~ 9:00	33	31.6	31.6	0.0	33	38.4	6.8	40
9:00 ~ 10:00	34	33.5	33.5	0.0	34	40.1	6.6	41
10:00 ~ 11:00	34	33.5	33.5	0.0	34	40.0	6.5	41
11:00 ~ 12:00	33	32.2	32.2	0.0	33	38.8	6.6	40
12:00 ~ 13:00	33	33.5	33.5	0.0	33	33.5	0.0	33
13:00 ~ 14:00	34	34.7	34.7	0.0	34	38.2	3.5	38
14:00 ~ 15:00	34	34.0	34.0	0.0	34	39.4	5.4	39
15:00 ~ 16:00	34	35.4	35.4	0.0	34	41.2	5.8	40
16:00 ~ 17:00	34	32.8	32.8	0.0	34	37.9	5.1	39
17:00 ~ 18:00	33	32.9	32.9	0.0	33	33.0	0.1	33
18:00 ~ 19:00	33	33.1	33.1	0.0	33	33.2	0.1	33

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

【1期工事（A及びB区域のピーク時期）：休日】

[1地点]

単位：dB

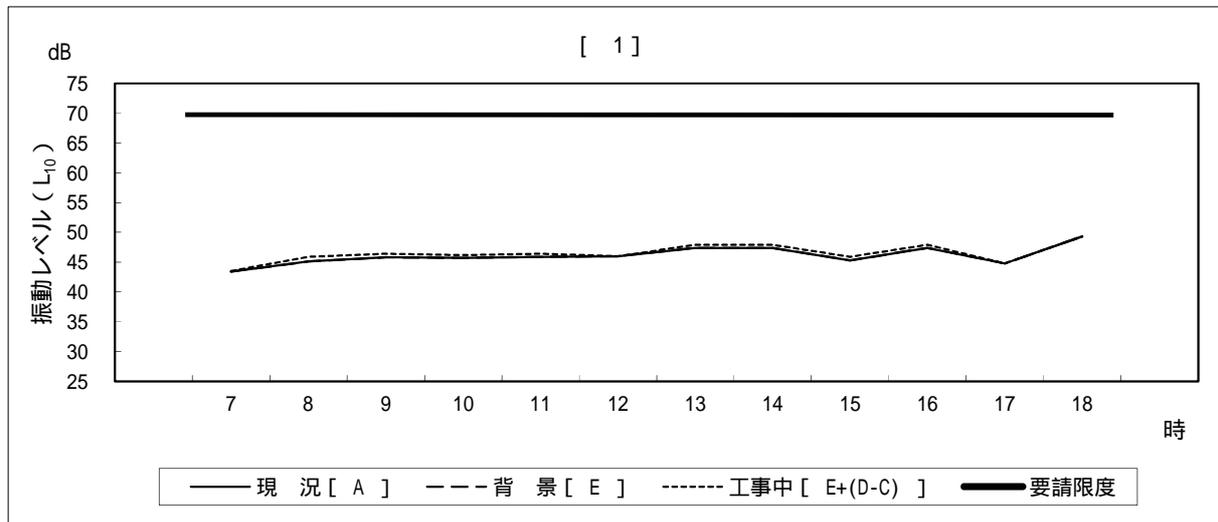
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C - B	背景予測値 A+(C-B)=E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D - C	工事中予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	43	44.7	44.7	0.0	43	44.7	0.0	43
8:00 ~ 9:00	45	44.8	44.8	0.0	45	45.6	0.8	46
9:00 ~ 10:00	46	46.3	46.3	0.0	46	46.8	0.5	47
10:00 ~ 11:00	46	46.2	46.2	0.0	46	46.8	0.6	47
11:00 ~ 12:00	46	46.2	46.2	0.0	46	46.8	0.6	47
12:00 ~ 13:00	46	45.8	45.8	0.0	46	45.8	0.0	46
13:00 ~ 14:00	47	46.5	46.5	0.0	47	47.0	0.5	48
14:00 ~ 15:00	47	46.1	46.1	0.0	47	46.7	0.6	48
15:00 ~ 16:00	45	46.3	46.3	0.0	45	46.8	0.5	46
16:00 ~ 17:00	47	46.2	46.2	0.0	47	46.8	0.6	48
17:00 ~ 18:00	45	46.1	46.1	0.0	45	46.1	0.0	45
18:00 ~ 19:00	49	45.4	45.4	0.0	49	45.4	0.0	49

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[2地点]

単位：dB

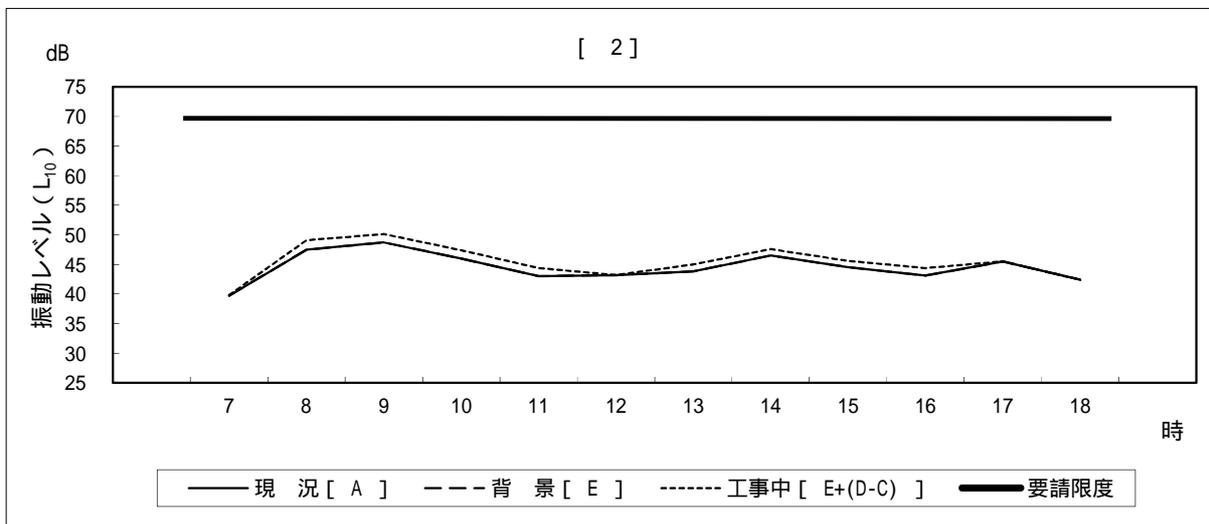
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	40	42.9	42.9	0.0	40	43.0	0.1	40
8:00 ~ 9:00	48	43.7	43.7	0.0	48	45.3	1.6	50
9:00 ~ 10:00	49	44.4	44.4	0.0	49	45.8	1.4	50
10:00 ~ 11:00	46	44.5	44.5	0.0	46	45.9	1.4	47
11:00 ~ 12:00	43	44.6	44.6	0.0	43	46.0	1.4	44
12:00 ~ 13:00	43	44.9	44.9	0.0	43	44.9	0.0	43
13:00 ~ 14:00	44	45.0	45.0	0.0	44	46.2	1.2	45
14:00 ~ 15:00	47	45.3	45.3	0.0	47	46.4	1.1	48
15:00 ~ 16:00	45	45.2	45.2	0.0	45	46.3	1.1	46
16:00 ~ 17:00	43	44.8	44.8	0.0	43	46.1	1.3	44
17:00 ~ 18:00	46	44.8	44.8	0.0	46	44.8	0.0	46
18:00 ~ 19:00	42	43.2	43.2	0.0	42	43.2	0.0	42

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[3地点]

単位：dB

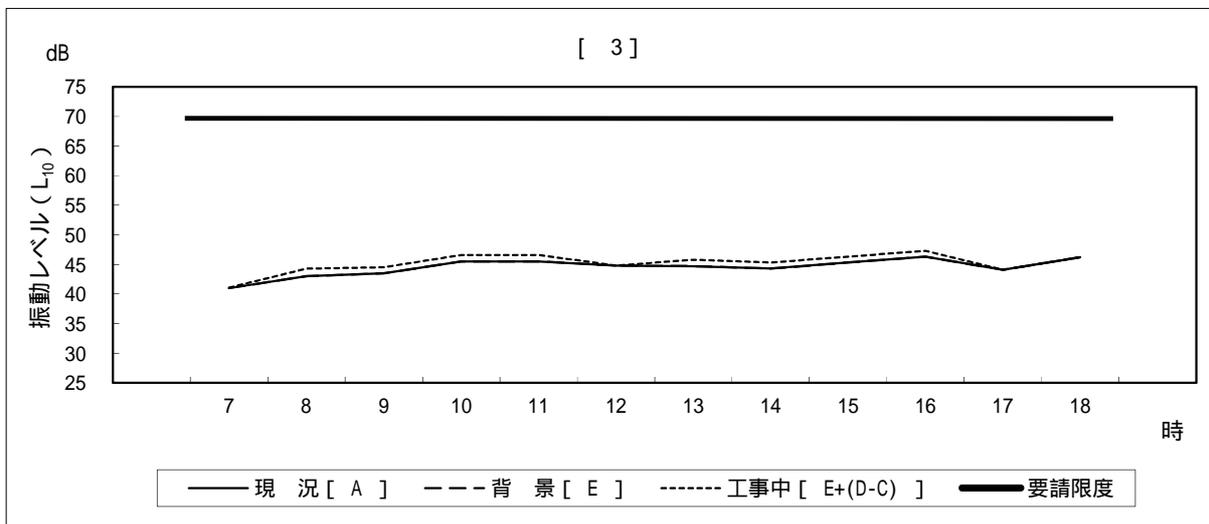
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D - C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	41	42.9	42.9	0.0	41	43.0	0.1	41
8:00 ~ 9:00	43	43.7	43.7	0.0	43	45.0	1.3	44
9:00 ~ 10:00	44	44.9	44.9	0.0	44	45.9	1.0	45
10:00 ~ 11:00	46	44.5	44.5	0.0	46	45.6	1.1	47
11:00 ~ 12:00	46	44.5	44.5	0.0	46	45.6	1.1	47
12:00 ~ 13:00	45	44.7	44.7	0.0	45	44.7	0.0	45
13:00 ~ 14:00	45	44.7	44.7	0.0	45	45.8	1.1	46
14:00 ~ 15:00	44	44.8	44.8	0.0	44	45.8	1.0	45
15:00 ~ 16:00	45	44.8	44.8	0.0	45	45.8	1.0	46
16:00 ~ 17:00	46	45.0	45.0	0.0	46	46.0	1.0	47
17:00 ~ 18:00	44	45.2	45.2	0.0	44	45.2	0.0	44
18:00 ~ 19:00	46	44.4	44.4	0.0	46	44.4	0.0	46

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[4地点]

単位：dB

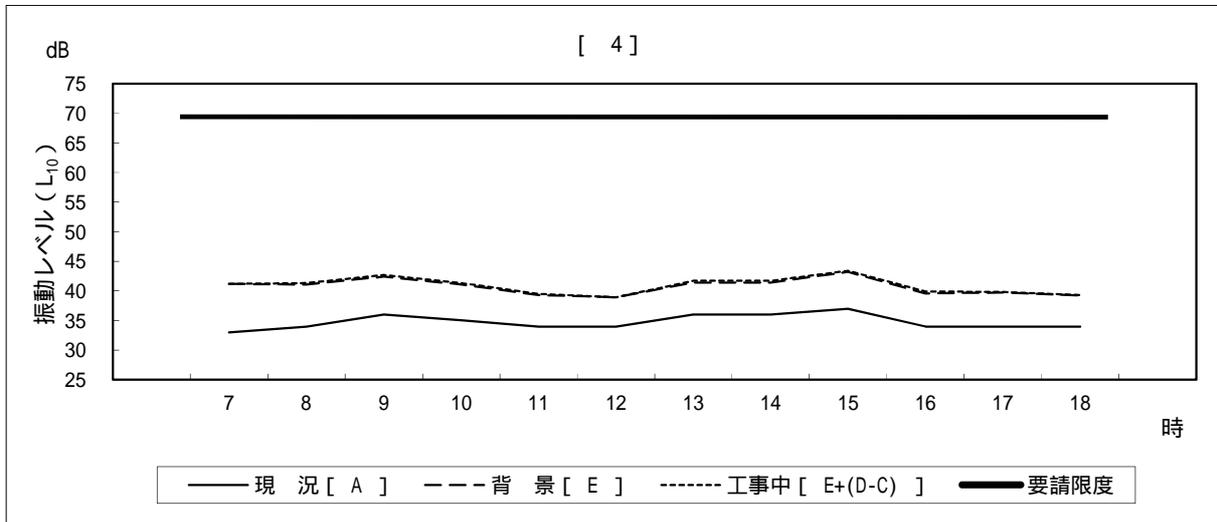
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C-B	背景予測値 A+(C-B)=E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D-C	工事中予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	33	31.7	39.9	8.2	41	39.9	0.0	41
8:00 ~ 9:00	34	34.0	41.1	7.1	41	41.3	0.2	41
9:00 ~ 10:00	36	34.6	41.0	6.4	42	41.3	0.3	43
10:00 ~ 11:00	35	35.2	41.3	6.1	41	41.5	0.2	41
11:00 ~ 12:00	34	36.2	41.5	5.3	39	41.7	0.2	40
12:00 ~ 13:00	34	35.3	40.2	4.9	39	40.2	0.0	39
13:00 ~ 14:00	36	35.2	40.6	5.4	41	40.9	0.3	42
14:00 ~ 15:00	36	35.7	41.1	5.4	41	41.4	0.3	42
15:00 ~ 16:00	37	34.8	41.0	6.2	43	41.2	0.2	43
16:00 ~ 17:00	34	34.9	40.5	5.6	40	40.8	0.3	40
17:00 ~ 18:00	34	35.6	41.3	5.7	40	41.4	0.1	40
18:00 ~ 19:00	34	35.1	40.3	5.2	39	40.4	0.1	39

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[5地点]

単位：dB

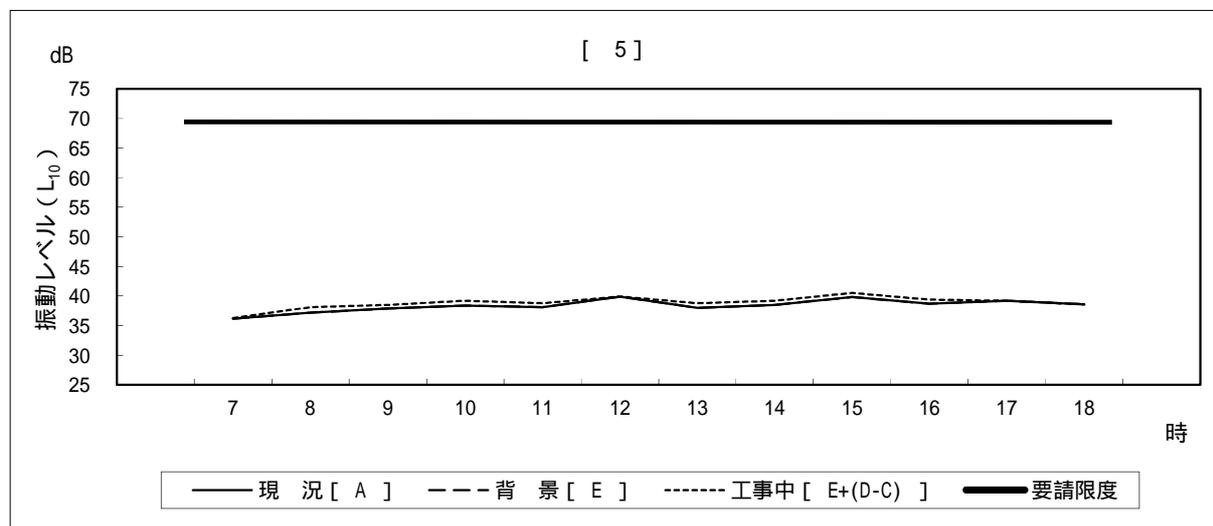
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	36	37.3	37.3	0.0	36	37.4	0.1	36
8:00 ~ 9:00	37	37.6	37.6	0.0	37	38.5	0.9	38
9:00 ~ 10:00	38	39.1	39.1	0.0	38	39.7	0.6	39
10:00 ~ 11:00	38	38.5	38.5	0.0	38	39.3	0.8	39
11:00 ~ 12:00	38	38.6	38.6	0.0	38	39.3	0.7	39
12:00 ~ 13:00	40	38.5	38.5	0.0	40	38.5	0.0	40
13:00 ~ 14:00	38	38.4	38.4	0.0	38	39.2	0.8	39
14:00 ~ 15:00	39	38.7	38.7	0.0	39	39.4	0.7	40
15:00 ~ 16:00	40	38.8	38.8	0.0	40	39.5	0.7	41
16:00 ~ 17:00	39	38.7	38.7	0.0	39	39.4	0.7	40
17:00 ~ 18:00	39	38.6	38.6	0.0	39	38.6	0.0	39
18:00 ~ 19:00	39	38.2	38.2	0.0	39	38.2	0.0	39

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[6地点]

単位：dB

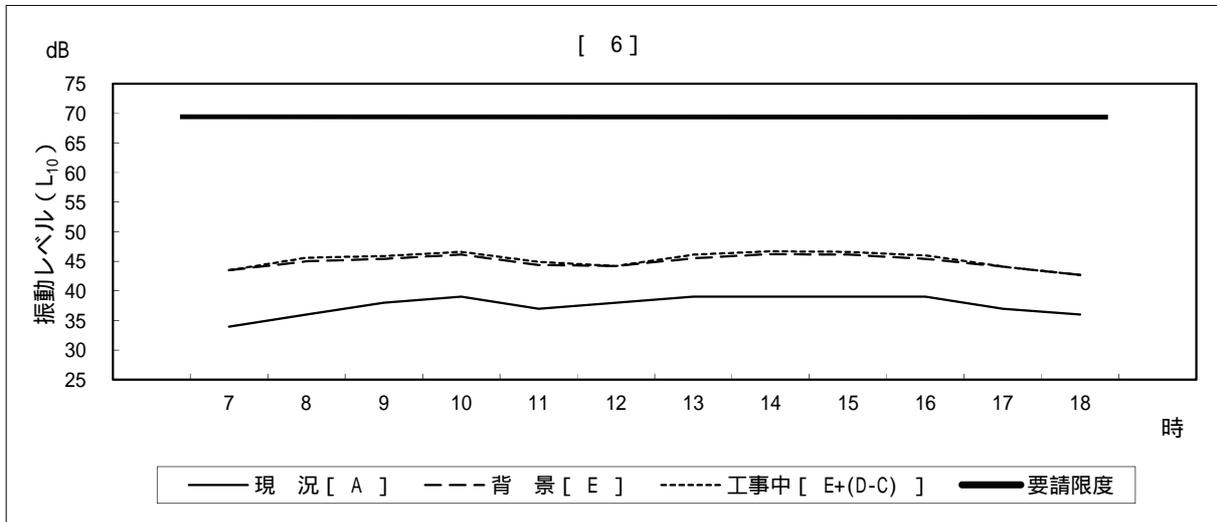
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C - B	背景予測値 A + (C - B) = E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D - C	工事中予測値 E + (D - C)
7:00 ~ 8:00	34	34.7	44.2	9.5	44	44.2	0.0	44
8:00 ~ 9:00	36	36.2	45.2	9.0	45	45.8	0.6	46
9:00 ~ 10:00	38	37.9	45.3	7.4	45	45.8	0.5	46
10:00 ~ 11:00	39	38.4	45.5	7.1	46	46.0	0.5	47
11:00 ~ 12:00	37	38.0	45.4	7.4	44	45.9	0.5	45
12:00 ~ 13:00	38	38.1	44.3	6.2	44	44.3	0.0	44
13:00 ~ 14:00	39	38.3	44.8	6.5	46	45.4	0.6	46
14:00 ~ 15:00	39	38.0	45.2	7.2	46	45.7	0.5	47
15:00 ~ 16:00	39	38.2	45.3	7.1	46	45.8	0.5	47
16:00 ~ 17:00	39	38.4	44.8	6.4	45	45.4	0.6	46
17:00 ~ 18:00	37	38.4	45.5	7.1	44	45.5	0.0	44
18:00 ~ 19:00	36	37.8	44.5	6.7	43	44.5	0.0	43

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[8地点]

単位：dB

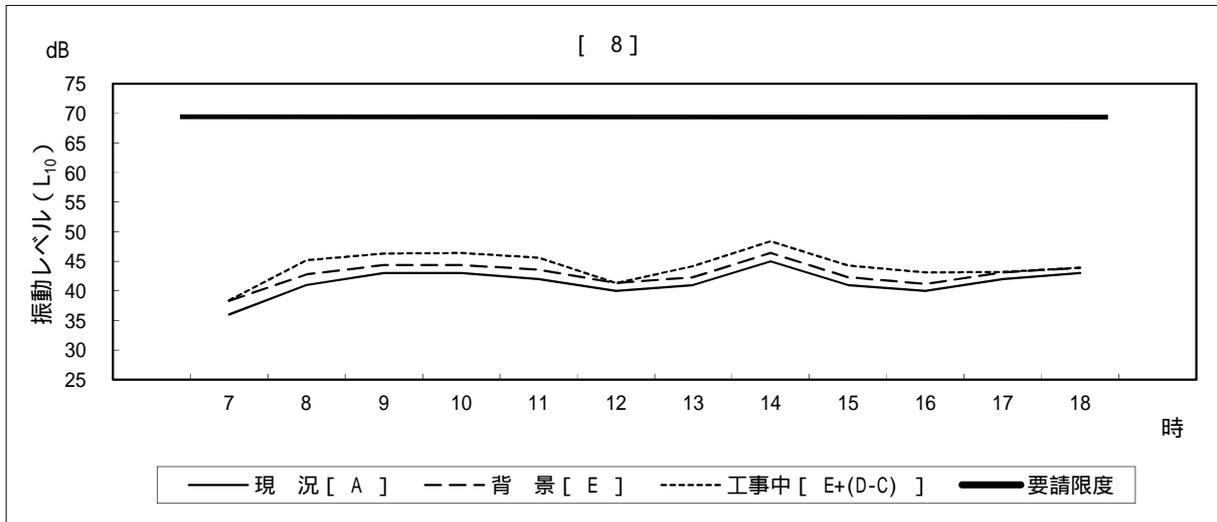
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C-B	背景予測値 A+(C-B)=E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D-C	工事中予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	36	38.9	41.2	2.3	38	41.3	0.1	38
8:00 ~ 9:00	41	40.7	42.5	1.8	43	44.9	2.4	45
9:00 ~ 10:00	43	42.2	43.6	1.4	44	45.5	1.9	46
10:00 ~ 11:00	43	41.9	43.3	1.4	44	45.3	2.0	46
11:00 ~ 12:00	42	41.7	43.3	1.6	44	45.3	2.0	46
12:00 ~ 13:00	40	41.8	43.1	1.3	41	43.1	0.0	41
13:00 ~ 14:00	41	42.2	43.5	1.3	42	45.4	1.9	44
14:00 ~ 15:00	45	42.0	43.4	1.4	46	45.4	2.0	48
15:00 ~ 16:00	41	42.1	43.4	1.3	42	45.4	2.0	44
16:00 ~ 17:00	40	42.3	43.5	1.2	41	45.4	1.9	43
17:00 ~ 18:00	42	42.3	43.4	1.1	43	43.5	0.1	43
18:00 ~ 19:00	43	41.8	42.7	0.9	44	42.7	0.0	44

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[9地点]

単位：dB

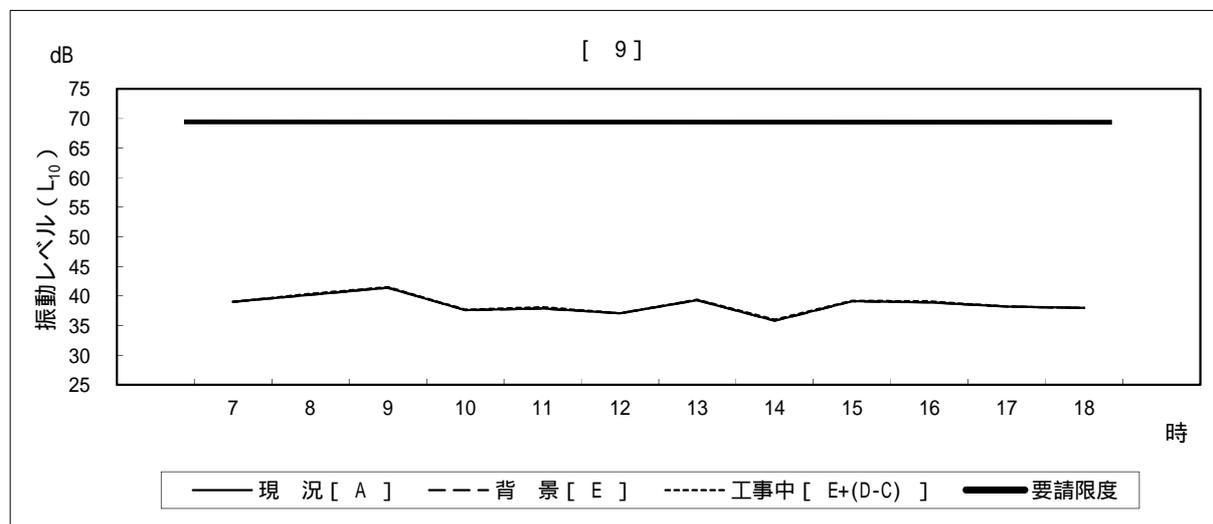
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C - B	背景予測値 A + (C - B) = E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D - C	工事中予測値 E + (D - C)
7:00 ~ 8:00	39	36.9	36.9	0.0	39	36.9	0.0	39
8:00 ~ 9:00	40	38.4	38.4	0.0	40	38.6	0.2	40
9:00 ~ 10:00	41	40.2	40.2	0.0	41	40.3	0.1	41
10:00 ~ 11:00	38	38.8	38.8	0.0	38	38.9	0.1	38
11:00 ~ 12:00	38	39.4	39.4	0.0	38	39.6	0.2	38
12:00 ~ 13:00	37	38.0	38.0	0.0	37	38.0	0.0	37
13:00 ~ 14:00	39	39.3	39.3	0.0	39	39.4	0.1	39
14:00 ~ 15:00	36	38.2	38.2	0.0	36	38.4	0.2	36
15:00 ~ 16:00	39	38.8	38.8	0.0	39	38.9	0.1	39
16:00 ~ 17:00	39	37.7	37.7	0.0	39	37.9	0.2	39
17:00 ~ 18:00	38	39.9	39.9	0.0	38	39.9	0.0	38
18:00 ~ 19:00	38	37.4	37.4	0.0	38	37.4	0.0	38

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[10地点]

単位：dB

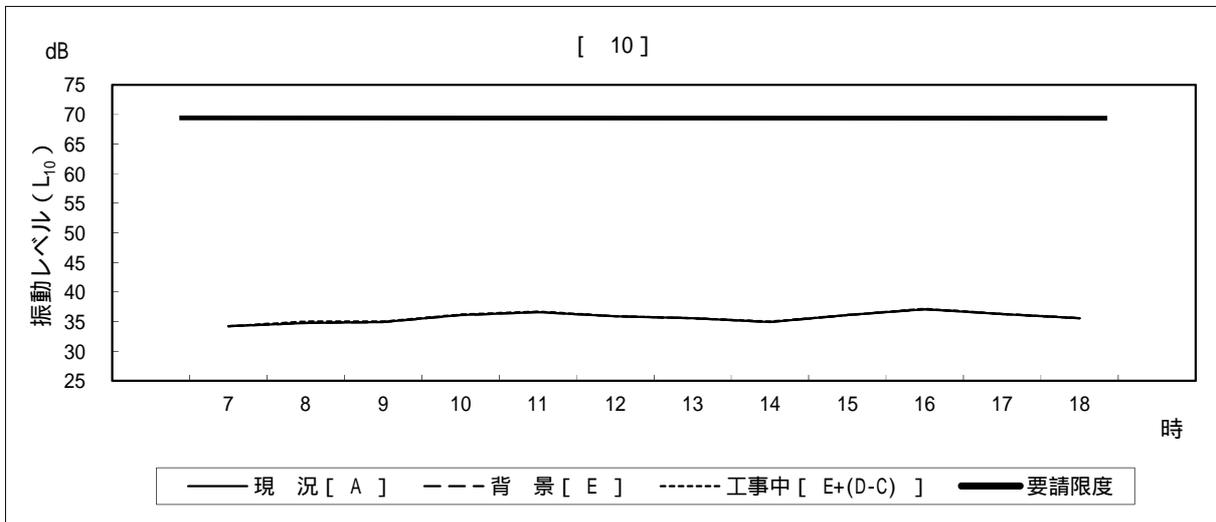
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C - B	背景予測値 A + (C - B) = E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D - C	工事中予測値 E + (D - C)
7:00 ~ 8:00	34	31.8	31.8	0.0	34	31.8	0.0	34
8:00 ~ 9:00	35	33.4	33.4	0.0	35	33.6	0.2	35
9:00 ~ 10:00	35	35.9	35.9	0.0	35	36.0	0.1	35
10:00 ~ 11:00	36	36.9	36.9	0.0	36	37.0	0.1	36
11:00 ~ 12:00	37	36.7	36.7	0.0	37	36.8	0.1	37
12:00 ~ 13:00	36	37.1	37.1	0.0	36	37.1	0.0	36
13:00 ~ 14:00	36	36.6	36.6	0.0	36	36.6	0.0	36
14:00 ~ 15:00	35	36.8	36.8	0.0	35	36.9	0.1	35
15:00 ~ 16:00	36	36.4	36.4	0.0	36	36.4	0.0	36
16:00 ~ 17:00	37	36.6	36.6	0.0	37	36.7	0.1	37
17:00 ~ 18:00	36	35.3	35.3	0.0	36	35.3	0.0	36
18:00 ~ 19:00	36	34.8	34.8	0.0	36	34.8	0.0	36

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[12地点]

単位：dB

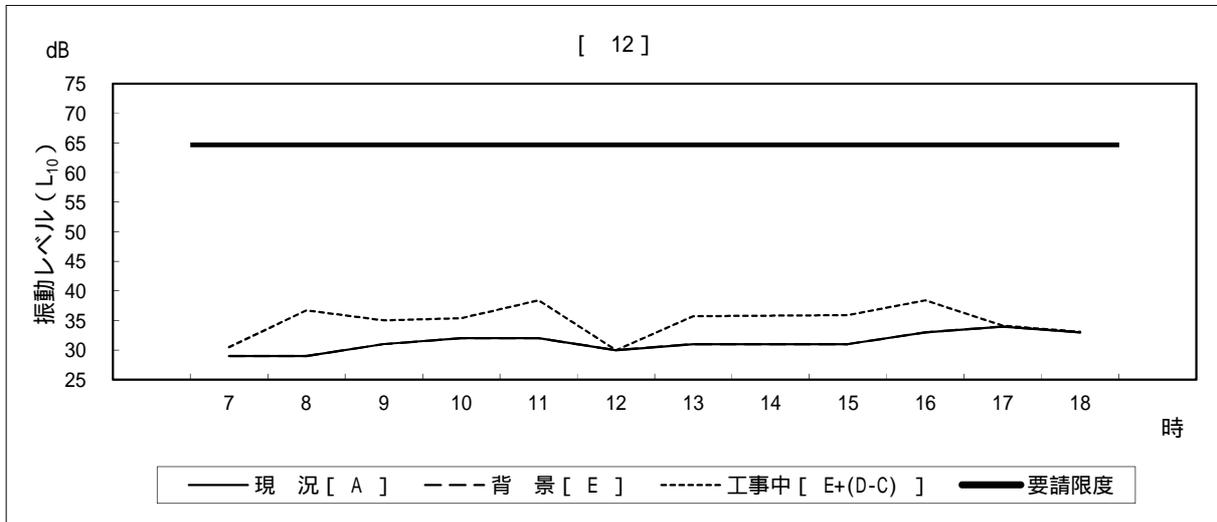
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C - B	背景予測値 A + (C - B) = E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D - C	工事中予測値 E + (D - C)
7:00 ~ 8:00	29	28.4	28.4	0.0	29	29.9	1.5	31
8:00 ~ 9:00	29	27.9	27.9	0.0	29	35.6	7.7	37
9:00 ~ 10:00	31	31.8	31.8	0.0	31	35.8	4.0	35
10:00 ~ 11:00	32	33.1	33.1	0.0	32	36.5	3.4	35
11:00 ~ 12:00	32	31.0	31.0	0.0	32	37.4	6.4	38
12:00 ~ 13:00	30	29.0	29.0	0.0	30	29.0	0.0	30
13:00 ~ 14:00	31	32.2	32.2	0.0	31	36.9	4.7	36
14:00 ~ 15:00	31	32.2	32.2	0.0	31	37.0	4.8	36
15:00 ~ 16:00	31	32.3	32.3	0.0	31	37.2	4.9	36
16:00 ~ 17:00	33	32.0	32.0	0.0	33	37.4	5.4	38
17:00 ~ 18:00	34	34.9	34.9	0.0	34	35.0	0.1	34
18:00 ~ 19:00	33	33.0	33.0	0.0	33	33.1	0.1	33

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

【2期工事（B区域のピーク時期）：平日】

[1地点]

単位：dB

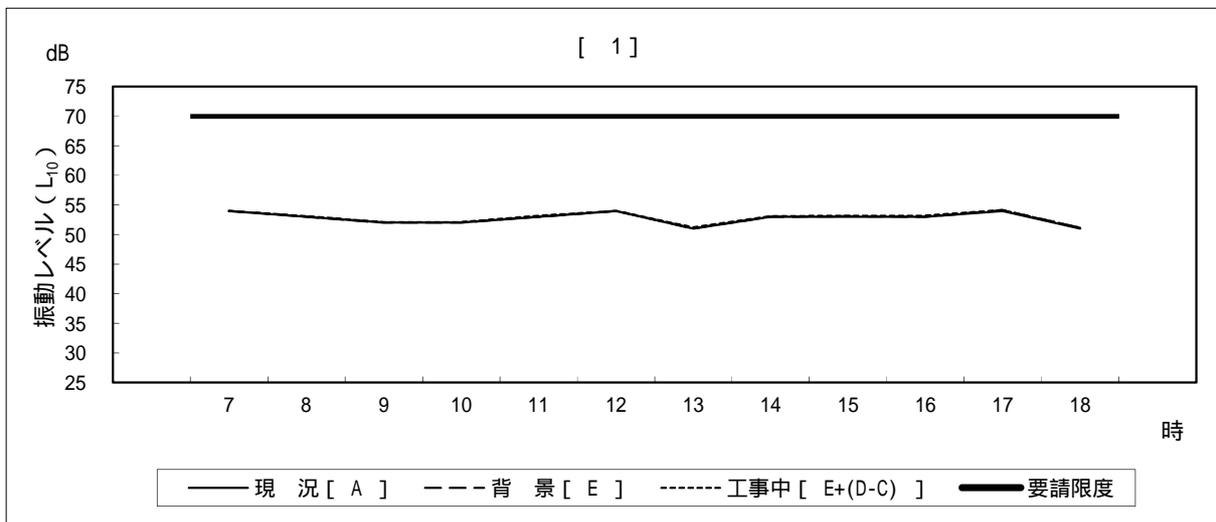
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	54	52.0	52.0	0.0	54	52.0	0.0	54
8:00 ~ 9:00	53	52.8	52.8	0.0	53	52.9	0.1	53
9:00 ~ 10:00	52	53.2	53.2	0.0	52	53.3	0.1	52
10:00 ~ 11:00	52	53.4	53.4	0.0	52	53.5	0.1	52
11:00 ~ 12:00	53	53.0	53.0	0.0	53	53.2	0.2	53
12:00 ~ 13:00	54	52.0	52.0	0.0	54	52.0	0.0	54
13:00 ~ 14:00	51	52.5	52.5	0.0	51	52.7	0.2	51
14:00 ~ 15:00	53	52.5	52.5	0.0	53	52.6	0.1	53
15:00 ~ 16:00	53	52.7	52.8	0.1	53	52.9	0.1	53
16:00 ~ 17:00	53	52.7	52.7	0.0	53	52.9	0.2	53
17:00 ~ 18:00	54	52.1	52.2	0.1	54	52.2	0.0	54
18:00 ~ 19:00	51	51.5	51.6	0.1	51	51.6	0.0	51

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の[]内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[2地点]

単位：dB

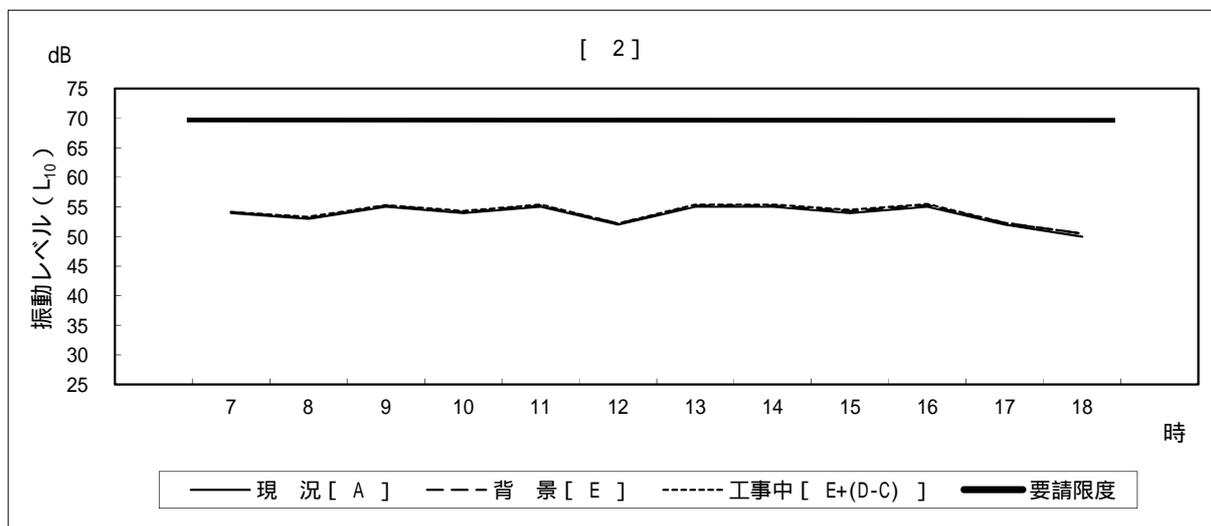
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	54	53.0	53.1	0.1	54	53.1	0.0	54
8:00 ~ 9:00	53	53.9	54.0	0.1	53	54.2	0.2	53
9:00 ~ 10:00	55	54.2	54.4	0.2	55	54.5	0.1	55
10:00 ~ 11:00	54	54.4	54.5	0.1	54	54.7	0.2	54
11:00 ~ 12:00	55	54.0	54.2	0.2	55	54.4	0.2	55
12:00 ~ 13:00	52	53.5	53.7	0.2	52	53.7	0.0	52
13:00 ~ 14:00	55	54.4	54.6	0.2	55	54.8	0.2	55
14:00 ~ 15:00	55	54.0	54.2	0.2	55	54.4	0.2	55
15:00 ~ 16:00	54	54.0	54.3	0.3	54	54.5	0.2	55
16:00 ~ 17:00	55	53.9	54.2	0.3	55	54.4	0.2	56
17:00 ~ 18:00	52	52.7	53.0	0.3	52	53.0	0.0	52
18:00 ~ 19:00	50	51.2	51.7	0.5	51	51.7	0.0	51

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[3地点]

単位：dB

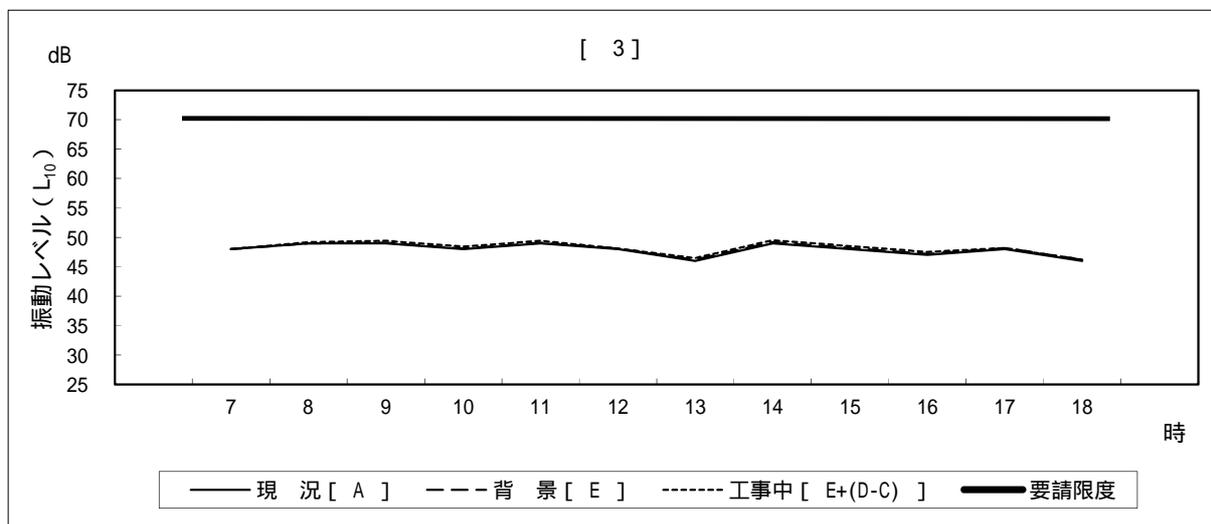
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	48	47.6	47.6	0.0	48	47.6	0.0	48
8:00 ~ 9:00	49	48.9	48.9	0.0	49	49.1	0.2	49
9:00 ~ 10:00	49	48.3	48.4	0.1	49	48.7	0.3	49
10:00 ~ 11:00	48	48.7	48.8	0.1	48	49.1	0.3	48
11:00 ~ 12:00	49	48.4	48.5	0.1	49	48.8	0.3	49
12:00 ~ 13:00	48	47.3	47.4	0.1	48	47.4	0.0	48
13:00 ~ 14:00	46	47.8	48.0	0.2	46	48.3	0.3	47
14:00 ~ 15:00	49	48.3	48.5	0.2	49	48.8	0.3	50
15:00 ~ 16:00	48	47.9	48.1	0.2	48	48.4	0.3	49
16:00 ~ 17:00	47	47.9	48.1	0.2	47	48.4	0.3	48
17:00 ~ 18:00	48	47.6	47.8	0.2	48	47.8	0.0	48
18:00 ~ 19:00	46	47.1	47.3	0.2	46	47.3	0.0	46

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[4地点]

単位：dB

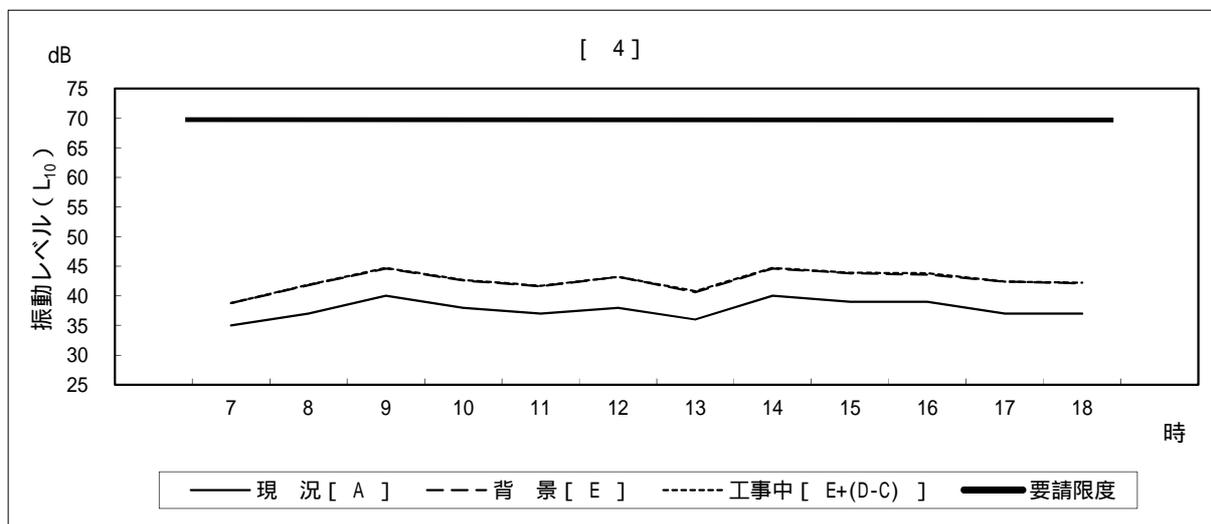
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	35	37.6	41.4	3.8	39	41.4	0.0	39
8:00 ~ 9:00	37	38.1	42.2	4.8	42	42.3	0.1	42
9:00 ~ 10:00	40	38.1	42.1	4.6	45	42.2	0.1	45
10:00 ~ 11:00	38	38.3	42.3	4.6	43	42.4	0.1	43
11:00 ~ 12:00	37	38.3	42.3	4.6	42	42.4	0.1	42
12:00 ~ 13:00	38	36.4	40.8	5.2	43	40.8	0.0	43
13:00 ~ 14:00	36	37.6	41.5	4.6	41	41.7	0.2	41
14:00 ~ 15:00	40	38.1	42.1	4.6	45	42.2	0.1	45
15:00 ~ 16:00	39	37.9	42.1	4.8	44	42.2	0.1	44
16:00 ~ 17:00	39	37.6	41.5	4.6	44	41.7	0.2	44
17:00 ~ 18:00	37	37.3	42.0	5.4	42	42.0	0.0	42
18:00 ~ 19:00	37	36.7	41.0	5.1	42	41.1	0.1	42

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[5地点]

単位：dB

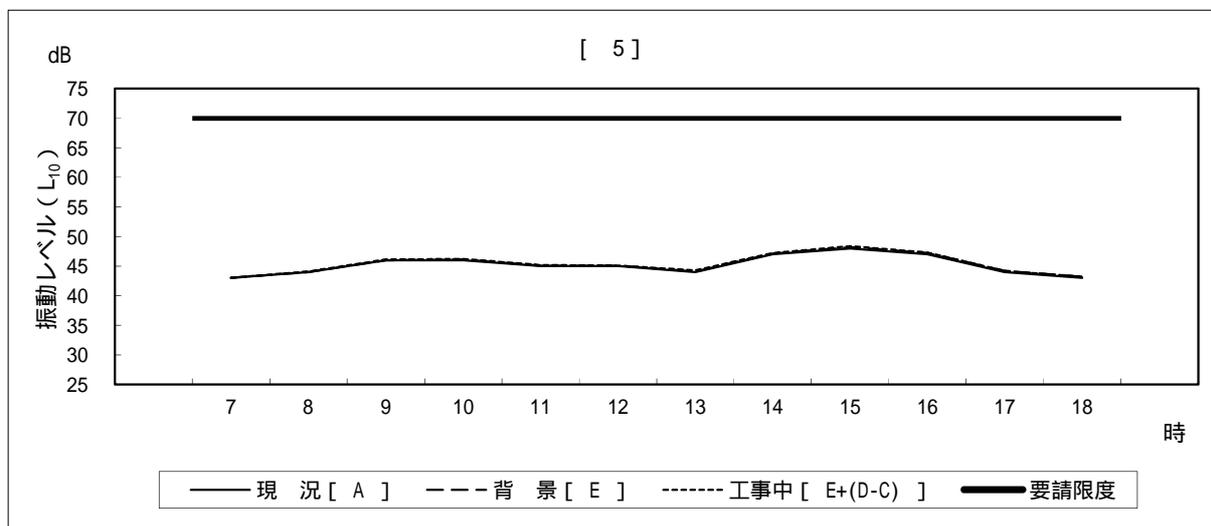
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	43	44.6	44.6	0.0	43	44.6	0.0	43
8:00 ~ 9:00	44	46.0	46.0	0.0	44	46.1	0.1	44
9:00 ~ 10:00	46	45.7	45.7	0.0	46	45.8	0.1	46
10:00 ~ 11:00	46	45.4	45.5	0.1	46	45.6	0.1	46
11:00 ~ 12:00	45	45.3	45.4	0.1	45	45.5	0.1	45
12:00 ~ 13:00	45	44.7	44.8	0.1	45	44.8	0.0	45
13:00 ~ 14:00	44	44.7	44.8	0.1	44	45.0	0.2	44
14:00 ~ 15:00	47	45.7	45.8	0.1	47	45.9	0.1	47
15:00 ~ 16:00	48	44.8	45.0	0.2	48	45.2	0.2	48
16:00 ~ 17:00	47	44.8	45.0	0.2	47	45.1	0.1	47
17:00 ~ 18:00	44	44.7	44.9	0.2	44	44.9	0.0	44
18:00 ~ 19:00	43	44.2	44.4	0.2	43	44.4	0.0	43

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[6地点]

単位：dB

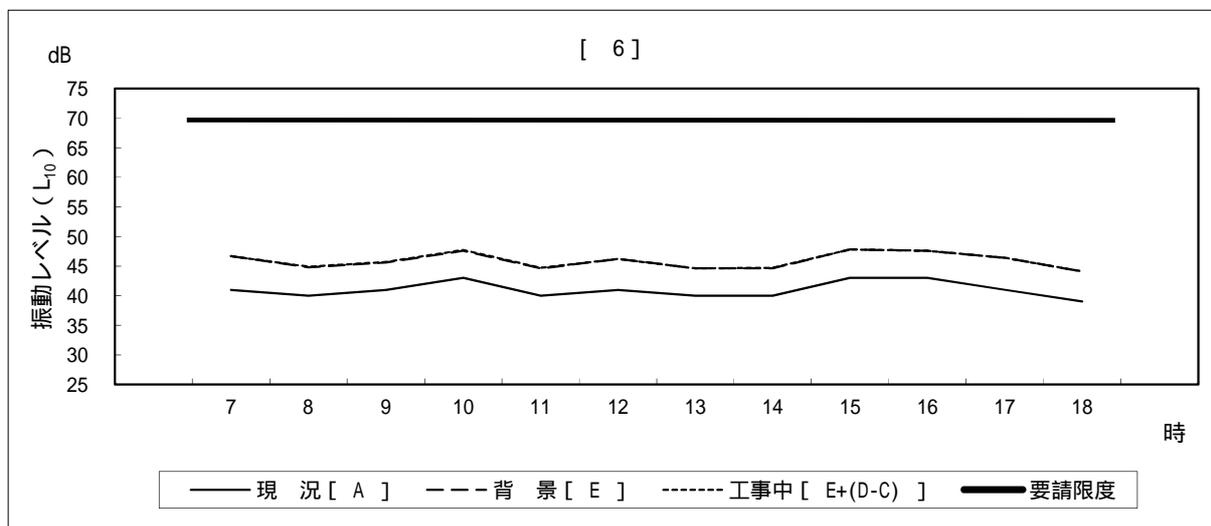
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	41	41.0	46.7	5.7	47	46.7	0.0	47
8:00 ~ 9:00	40	41.2	47.5	4.8	45	47.6	0.1	45
9:00 ~ 10:00	41	41.4	47.4	4.6	46	47.5	0.1	46
10:00 ~ 11:00	43	41.7	47.6	4.6	48	47.7	0.1	48
11:00 ~ 12:00	40	41.2	47.5	4.6	45	47.6	0.1	45
12:00 ~ 13:00	41	40.6	46.4	5.2	46	46.4	0.0	46
13:00 ~ 14:00	40	41.2	47.0	4.6	45	47.0	0.0	45
14:00 ~ 15:00	40	41.2	47.3	4.6	45	47.4	0.1	45
15:00 ~ 16:00	43	41.4	47.5	4.8	48	47.5	0.0	48
16:00 ~ 17:00	43	41.2	47.0	4.6	48	47.0	0.0	48
17:00 ~ 18:00	41	40.7	47.4	5.4	46	47.4	0.0	46
18:00 ~ 19:00	39	40.2	46.5	5.1	44	46.5	0.0	44

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[8地点]

単位：dB

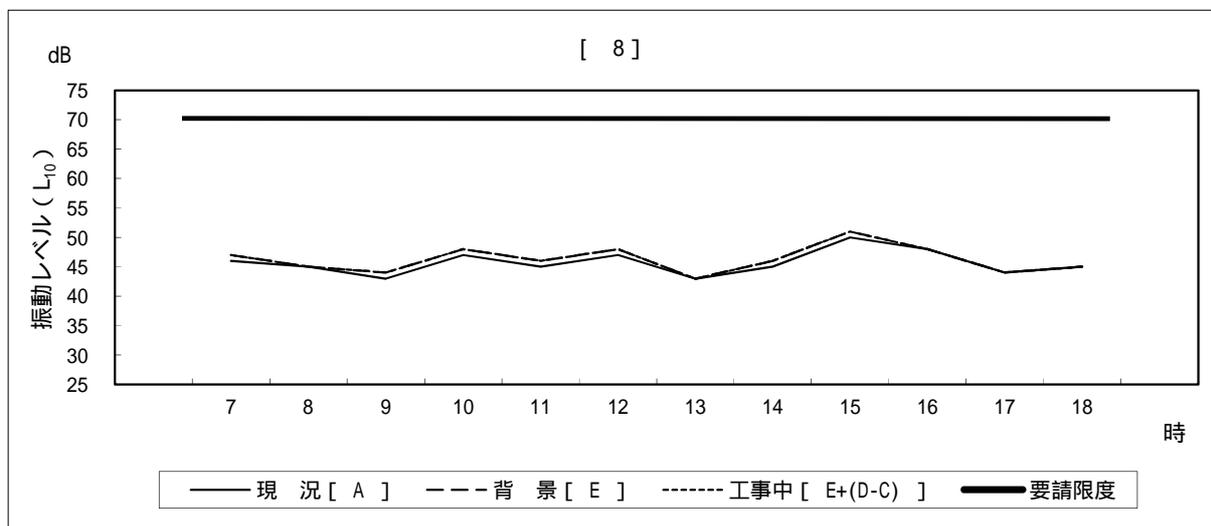
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	46	45.7	46.3	0.6	47	46.3	0.0	47
8:00 ~ 9:00	45	46.6	46.8	0.2	45	47.0	0.2	45
9:00 ~ 10:00	43	46.7	47.8	1.1	44	48.0	0.2	44
10:00 ~ 11:00	47	46.8	47.7	0.9	48	47.8	0.1	48
11:00 ~ 12:00	45	46.5	47.3	0.8	46	47.4	0.1	46
12:00 ~ 13:00	47	46.1	47.0	0.9	48	47.0	0.0	48
13:00 ~ 14:00	43	46.5	46.9	0.4	43	47.1	0.2	43
14:00 ~ 15:00	45	46.4	47.0	0.6	46	47.1	0.1	46
15:00 ~ 16:00	50	46.6	47.1	0.5	51	47.2	0.1	51
16:00 ~ 17:00	48	46.6	47.0	0.4	48	47.1	0.1	48
17:00 ~ 18:00	44	45.7	46.0	0.3	44	46.0	0.0	44
18:00 ~ 19:00	45	44.6	45.0	0.4	45	45.0	0.0	45

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[9地点]

単位：dB

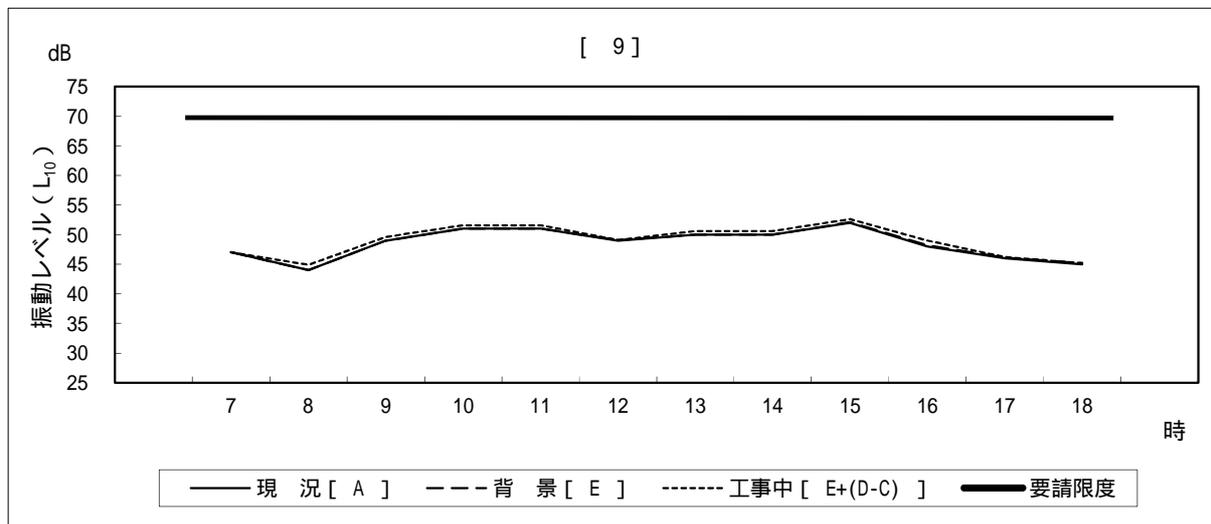
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	47	46.9	46.9	0.0	47	46.9	0.0	47
8:00 ~ 9:00	44	48.0	48.0	0.0	44	48.9	0.9	45
9:00 ~ 10:00	49	49.3	49.3	0.0	49	49.9	0.6	50
10:00 ~ 11:00	51	49.7	49.7	0.0	51	50.3	0.6	52
11:00 ~ 12:00	51	49.7	49.7	0.0	51	50.3	0.6	52
12:00 ~ 13:00	49	48.3	48.4	0.1	49	48.4	0.0	49
13:00 ~ 14:00	50	49.4	49.4	0.0	50	50.0	0.6	51
14:00 ~ 15:00	50	49.6	49.6	0.0	50	50.2	0.6	51
15:00 ~ 16:00	52	49.7	49.8	0.1	52	50.3	0.5	53
16:00 ~ 17:00	48	48.2	48.4	0.2	48	49.2	0.8	49
17:00 ~ 18:00	46	47.7	47.8	0.1	46	47.9	0.1	46
18:00 ~ 19:00	45	45.4	45.6	0.2	45	45.6	0.0	45

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[10地点]

単位：dB

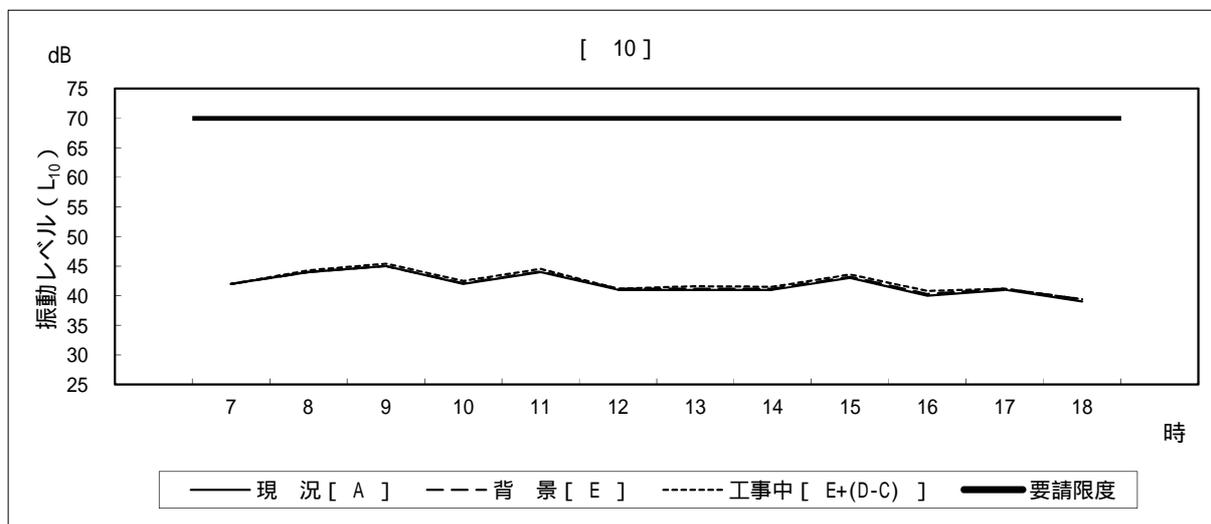
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	42	40.6	40.6	0.0	42	40.6	0.0	42
8:00 ~ 9:00	44	42.7	42.7	0.0	44	43.0	0.3	44
9:00 ~ 10:00	45	42.8	42.8	0.0	45	43.2	0.4	45
10:00 ~ 11:00	42	42.2	42.3	0.1	42	42.7	0.4	43
11:00 ~ 12:00	44	42.8	42.9	0.1	44	43.3	0.4	45
12:00 ~ 13:00	41	41.5	41.7	0.2	41	41.7	0.0	41
13:00 ~ 14:00	41	42.3	42.5	0.2	41	42.9	0.4	42
14:00 ~ 15:00	41	42.7	42.9	0.2	41	43.2	0.3	42
15:00 ~ 16:00	43	42.3	42.5	0.2	43	42.9	0.4	44
16:00 ~ 17:00	40	41.5	41.8	0.3	40	42.3	0.5	41
17:00 ~ 18:00	41	41.4	41.6	0.2	41	41.6	0.0	41
18:00 ~ 19:00	39	40.4	40.8	0.4	39	40.8	0.0	39

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の [] 内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

【2期工事（B区域のピーク時期）：休日】

[1地点]

単位：dB

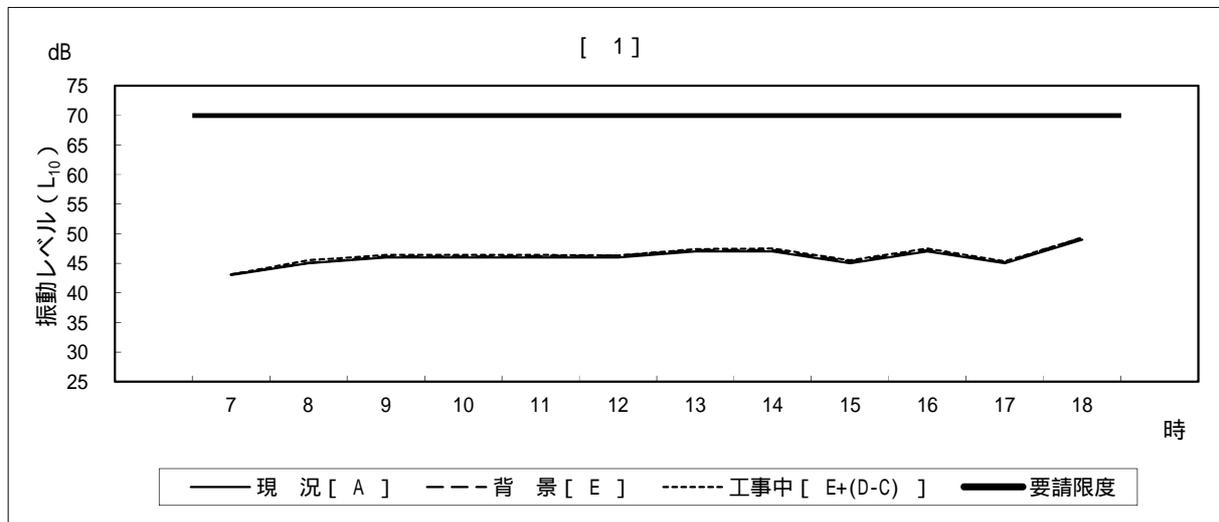
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	43	44.9	45.0	0.1	43	45.0	0.0	43
8:00 ~ 9:00	45	45.0	45.1	0.1	45	45.5	0.4	46
9:00 ~ 10:00	46	46.5	46.6	0.1	46	46.9	0.3	46
10:00 ~ 11:00	46	46.5	46.6	0.1	46	46.9	0.3	46
11:00 ~ 12:00	46	46.5	46.7	0.2	46	46.9	0.2	46
12:00 ~ 13:00	46	46.0	46.3	0.3	46	46.3	0.0	46
13:00 ~ 14:00	47	46.7	46.9	0.2	47	47.1	0.2	47
14:00 ~ 15:00	47	46.4	46.6	0.2	47	46.9	0.3	48
15:00 ~ 16:00	45	46.5	46.8	0.3	45	47.0	0.2	46
16:00 ~ 17:00	47	46.5	46.7	0.2	47	47.0	0.3	48
17:00 ~ 18:00	45	46.3	46.5	0.2	45	46.6	0.1	45
18:00 ~ 19:00	49	45.6	45.9	0.3	49	45.9	0.0	49

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[2地点]

単位：dB

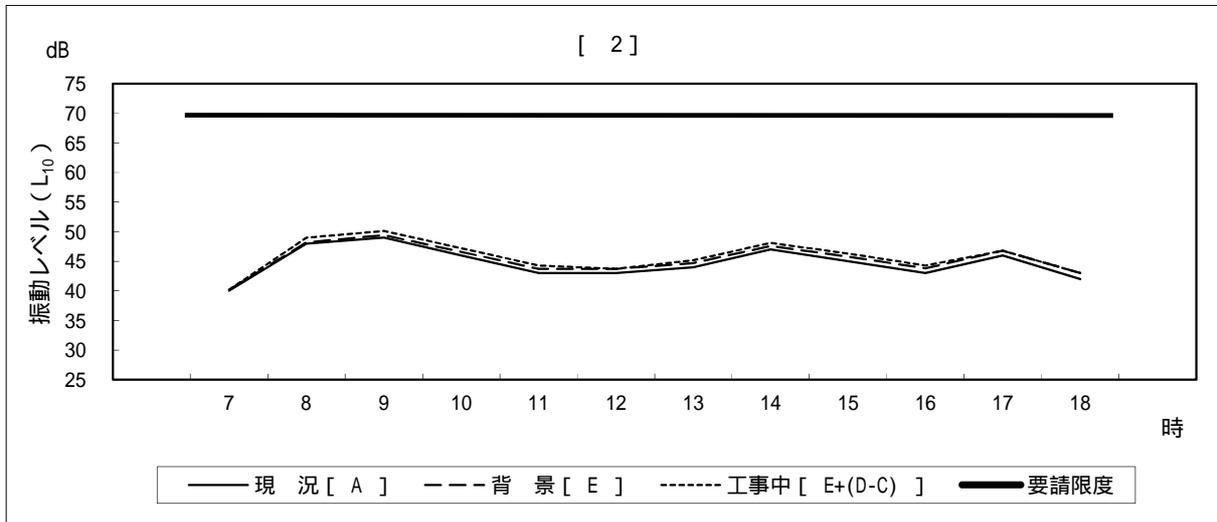
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C - B	背景予測値 A + (C - B) = E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D - C	工事中予測値 E + (D - C)
7:00 ~ 8:00	40	43.0	43.2	0.2	40	43.2	0.0	40
8:00 ~ 9:00	48	43.8	44.0	0.2	48	44.8	0.8	49
9:00 ~ 10:00	49	44.4	44.8	0.4	49	45.5	0.7	50
10:00 ~ 11:00	46	44.6	45.2	0.6	47	45.8	0.6	47
11:00 ~ 12:00	43	44.7	45.4	0.7	44	46.0	0.6	44
12:00 ~ 13:00	43	45.0	45.7	0.7	44	45.7	0.0	44
13:00 ~ 14:00	44	45.0	45.7	0.7	45	46.2	0.5	45
14:00 ~ 15:00	47	45.4	46.0	0.6	48	46.5	0.5	48
15:00 ~ 16:00	45	45.2	46.0	0.8	46	46.5	0.5	46
16:00 ~ 17:00	43	44.9	45.7	0.8	44	46.2	0.5	44
17:00 ~ 18:00	46	44.9	45.7	0.8	47	45.7	0.0	47
18:00 ~ 19:00	42	43.2	44.2	1.0	43	44.2	0.0	43

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[3地点]

単位：dB

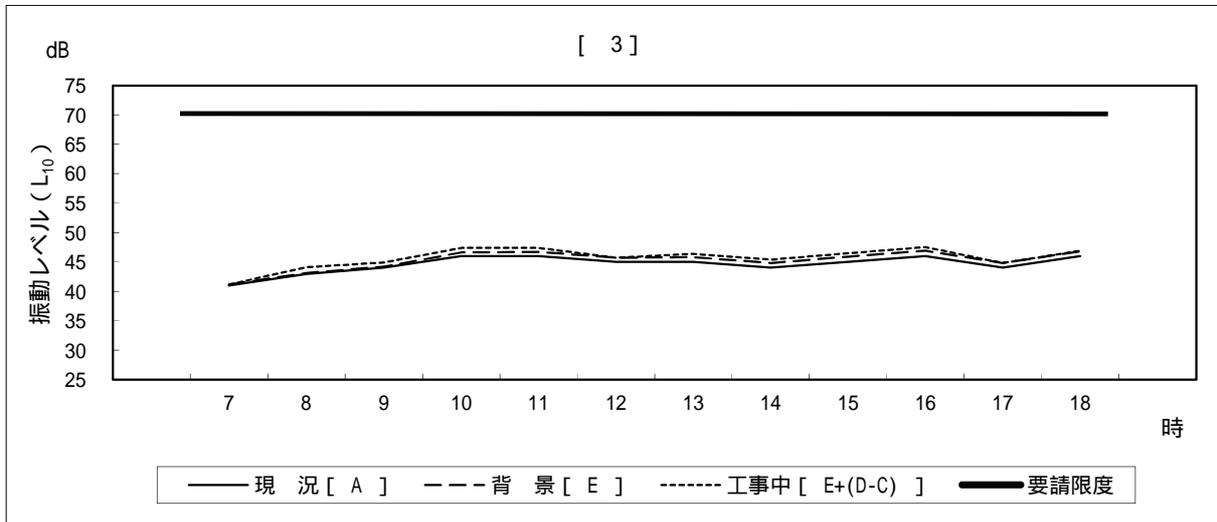
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C - B	背景予測値 A + (C - B) = E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D - C	工事中予測値 E + (D - C)
7:00 ~ 8:00	41	42.9	43.1	0.2	41	43.1	0.0	41
8:00 ~ 9:00	43	43.7	43.8	0.1	43	44.8	1.0	44
9:00 ~ 10:00	44	44.9	45.1	0.2	44	45.8	0.7	45
10:00 ~ 11:00	46	44.5	45.1	0.6	47	45.9	0.8	47
11:00 ~ 12:00	46	44.5	45.2	0.7	47	45.9	0.7	47
12:00 ~ 13:00	45	44.7	45.4	0.7	46	45.4	0.0	46
13:00 ~ 14:00	45	44.7	45.5	0.8	46	46.1	0.6	46
14:00 ~ 15:00	44	44.8	45.6	0.8	45	46.2	0.6	45
15:00 ~ 16:00	45	44.8	45.7	0.9	46	46.3	0.6	47
16:00 ~ 17:00	46	45.0	45.9	0.9	47	46.5	0.6	48
17:00 ~ 18:00	44	45.2	46.0	0.8	45	46.0	0.0	45
18:00 ~ 19:00	46	44.4	45.2	0.8	47	45.3	0.1	47

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[4地点]

単位：dB

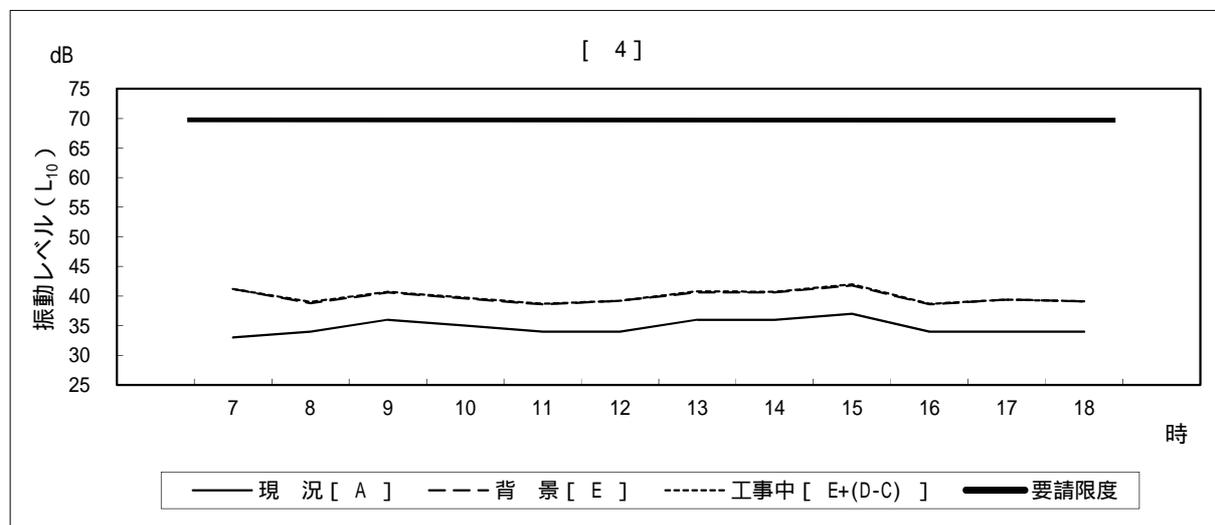
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	33	31.6	39.8	8.2	41	39.8	0.0	41
8:00 ~ 9:00	34	33.9	40.9	4.8	39	41.1	0.2	39
9:00 ~ 10:00	36	34.5	41.0	4.6	41	41.1	0.1	41
10:00 ~ 11:00	35	35.1	41.4	4.6	40	41.5	0.1	40
11:00 ~ 12:00	34	36.0	41.6	4.6	39	41.7	0.1	39
12:00 ~ 13:00	34	35.2	40.5	5.2	39	40.5	0.0	39
13:00 ~ 14:00	36	35.1	40.8	4.6	41	41.0	0.2	41
14:00 ~ 15:00	36	35.6	41.3	4.6	41	41.4	0.1	41
15:00 ~ 16:00	37	34.7	41.3	4.8	42	41.5	0.2	42
16:00 ~ 17:00	34	34.8	40.9	4.6	39	41.0	0.1	39
17:00 ~ 18:00	34	35.5	41.6	5.4	39	41.6	0.0	39
18:00 ~ 19:00	34	35.0	40.6	5.1	39	40.6	0.0	39

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[5地点]

単位：dB

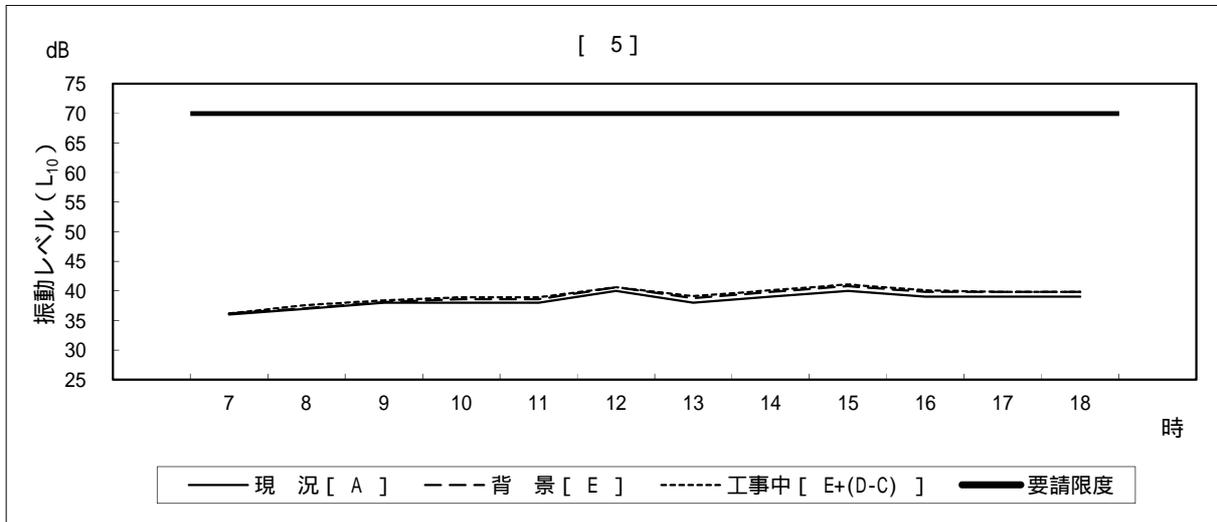
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	36	37.3	37.5	0.2	36	37.5	0.0	36
8:00 ~ 9:00	37	37.6	37.7	0.1	37	38.2	0.5	38
9:00 ~ 10:00	38	39.1	39.2	0.1	38	39.5	0.3	38
10:00 ~ 11:00	38	38.5	39.1	0.6	39	39.4	0.3	39
11:00 ~ 12:00	38	38.6	39.2	0.6	39	39.5	0.3	39
12:00 ~ 13:00	40	38.5	39.1	0.6	41	39.1	0.0	41
13:00 ~ 14:00	38	38.4	39.2	0.8	39	39.5	0.3	39
14:00 ~ 15:00	39	38.7	39.5	0.8	40	39.8	0.3	40
15:00 ~ 16:00	40	38.8	39.6	0.8	41	39.9	0.3	41
16:00 ~ 17:00	39	38.7	39.5	0.8	40	39.8	0.3	40
17:00 ~ 18:00	39	38.6	39.4	0.8	40	39.4	0.0	40
18:00 ~ 19:00	39	38.2	39.0	0.8	40	39.0	0.0	40

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[6地点]

単位：dB

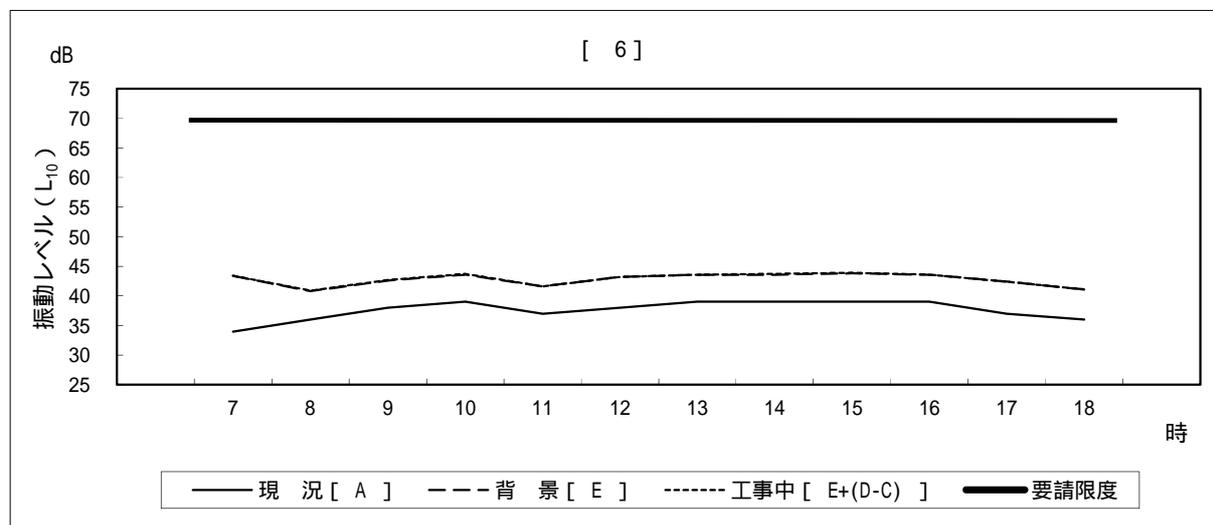
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C-B	背景予測値 A+(C-B)=E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D-C	工事中予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	34	34.7	44.1	9.4	43	44.1	0.0	43
8:00 ~ 9:00	36	36.1	45.1	4.8	41	45.2	0.1	41
9:00 ~ 10:00	38	37.8	45.2	4.6	43	45.3	0.1	43
10:00 ~ 11:00	39	38.3	45.5	4.6	44	45.6	0.1	44
11:00 ~ 12:00	37	37.9	45.5	4.6	42	45.5	0.0	42
12:00 ~ 13:00	38	38.0	44.5	5.2	43	44.5	0.0	43
13:00 ~ 14:00	39	38.2	45.0	4.6	44	45.0	0.0	44
14:00 ~ 15:00	39	37.9	45.3	4.6	44	45.4	0.1	44
15:00 ~ 16:00	39	38.1	45.5	4.8	44	45.6	0.1	44
16:00 ~ 17:00	39	38.3	45.1	4.6	44	45.1	0.0	44
17:00 ~ 18:00	37	38.3	45.6	5.4	42	45.6	0.0	42
18:00 ~ 19:00	36	37.7	44.6	5.1	41	44.6	0.0	41

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[8地点]

単位：dB

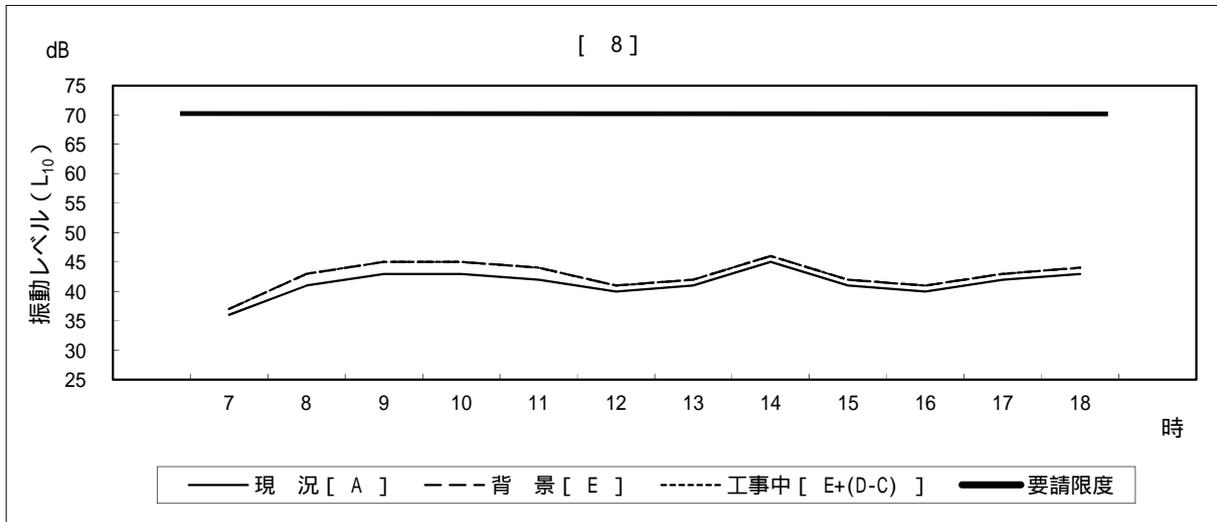
時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D-C	工事中 予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	36	41.2	42.5	1.3	37	42.6	0.1	37
8:00 ~ 9:00	41	42.5	44.8	2.3	43	45.0	0.2	43
9:00 ~ 10:00	43	43.6	45.1	1.5	45	45.3	0.2	45
10:00 ~ 11:00	43	43.3	45.2	1.9	45	45.4	0.2	45
11:00 ~ 12:00	42	43.3	44.8	1.5	44	45.0	0.2	44
12:00 ~ 13:00	40	43.1	44.4	1.3	41	44.4	0.0	41
13:00 ~ 14:00	41	43.5	44.9	1.4	42	45.1	0.2	42
14:00 ~ 15:00	45	43.4	44.5	1.1	46	44.7	0.2	46
15:00 ~ 16:00	41	43.4	44.5	1.1	42	44.7	0.2	42
16:00 ~ 17:00	40	43.5	44.4	0.9	41	44.6	0.2	41
17:00 ~ 18:00	42	43.4	44.3	0.9	43	44.3	0.0	43
18:00 ~ 19:00	43	42.7	43.4	0.7	44	43.4	0.0	44

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[9地点]

単位：dB

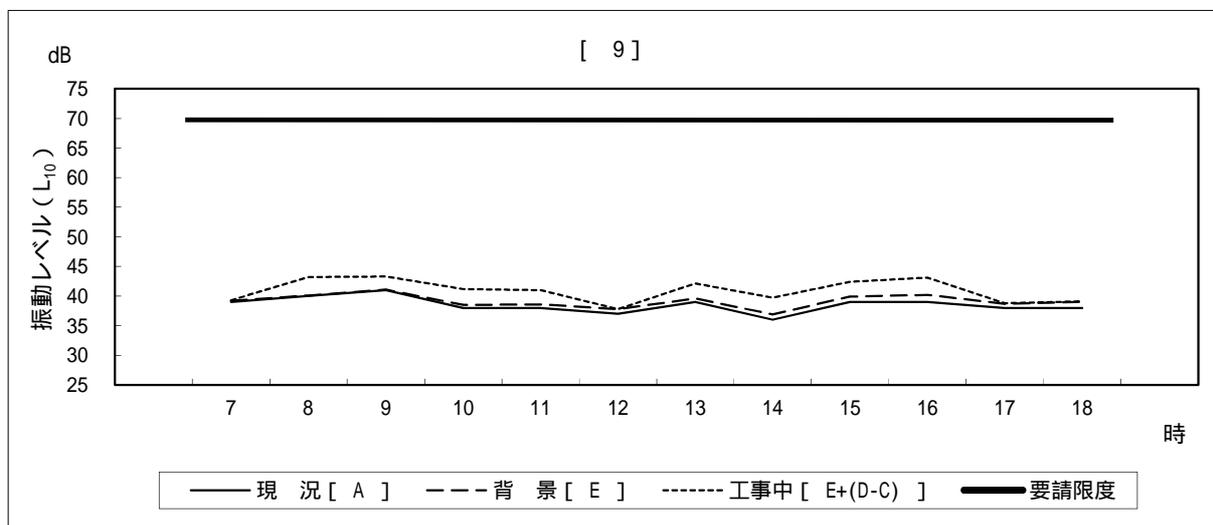
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C-B	背景予測値 A+(C-B)=E	工事中予測計算値 D	工事中増加分 D-C	工事中予測値 E+(D-C)
7:00 ~ 8:00	39	36.9	37.1	0.2	39	37.2	0.1	39
8:00 ~ 9:00	40	38.4	38.5	0.1	40	41.6	3.1	43
9:00 ~ 10:00	41	40.2	40.3	0.1	41	42.5	2.2	43
10:00 ~ 11:00	38	38.8	39.3	0.5	39	42.0	2.7	41
11:00 ~ 12:00	38	39.4	40.0	0.6	39	42.4	2.4	41
12:00 ~ 13:00	37	38.0	38.8	0.8	38	38.8	0.0	38
13:00 ~ 14:00	39	39.3	39.9	0.6	40	42.4	2.5	42
14:00 ~ 15:00	36	38.2	39.1	0.9	37	41.9	2.8	40
15:00 ~ 16:00	39	38.8	39.7	0.9	40	42.2	2.5	42
16:00 ~ 17:00	39	37.7	38.9	1.2	40	41.8	2.9	43
17:00 ~ 18:00	38	39.9	40.6	0.7	39	40.7	0.1	39
18:00 ~ 19:00	38	37.4	38.4	1.0	39	38.5	0.1	39

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

[10地点]

単位：dB

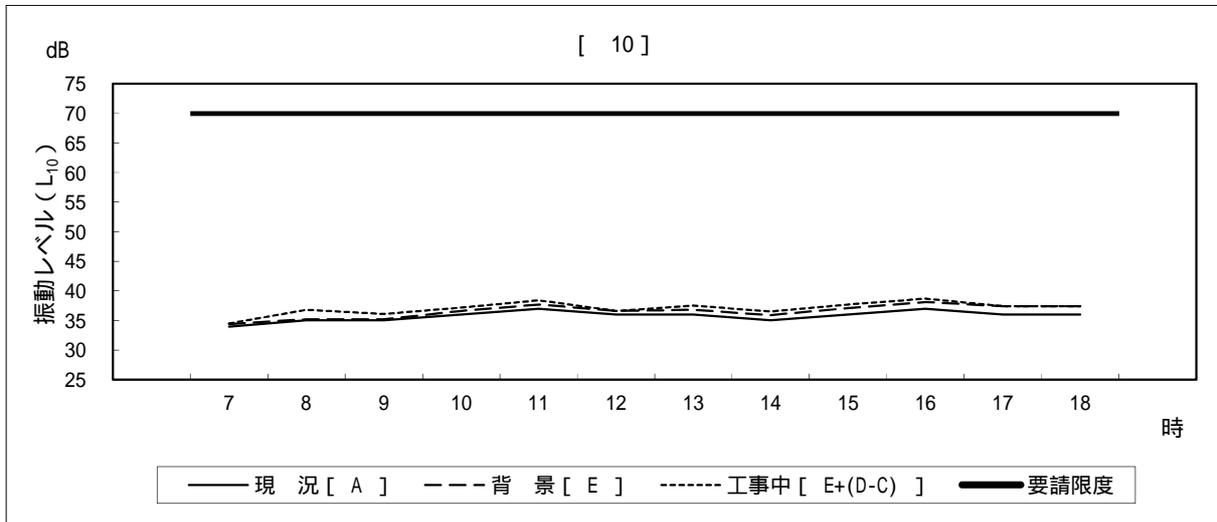
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	工事中予測 計算値 D	工事中 増加分 D - C	工事中 予測値 E + (D-C)
7:00 ~ 8:00	34	31.7	32.1	0.4	34	32.2	0.1	35
8:00 ~ 9:00	35	33.4	33.6	0.2	35	35.2	1.6	37
9:00 ~ 10:00	35	35.9	36.1	0.2	35	37.0	0.9	36
10:00 ~ 11:00	36	36.9	37.5	0.6	37	38.1	0.6	37
11:00 ~ 12:00	37	36.7	37.4	0.7	38	38.1	0.7	38
12:00 ~ 13:00	36	37.1	37.7	0.6	37	37.7	0.0	37
13:00 ~ 14:00	36	36.6	37.4	0.8	37	38.1	0.7	38
14:00 ~ 15:00	35	36.8	37.7	0.9	36	38.3	0.6	37
15:00 ~ 16:00	36	36.4	37.5	1.1	37	38.1	0.6	38
16:00 ~ 17:00	37	36.6	37.7	1.1	38	38.3	0.6	39
17:00 ~ 18:00	36	35.3	36.7	1.4	37	36.7	0.0	37
18:00 ~ 19:00	36	34.8	36.2	1.4	37	36.2	0.0	37

注)1:工事関係車両の走行時間は、7~19時である。(12~13時は除く。)

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



注) グラフに示す凡例の []内のアルファベットは、上表のアルファベットと対応する。

資料 5 - 8 供用時における道路交通振動の振動レベルの時間別予測結果

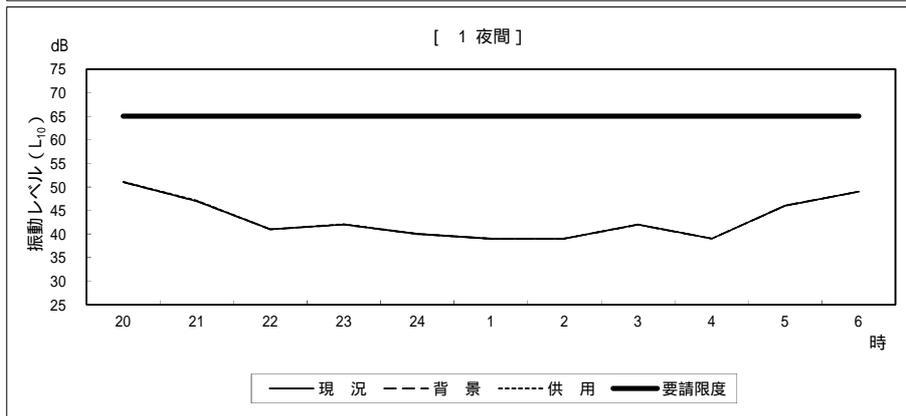
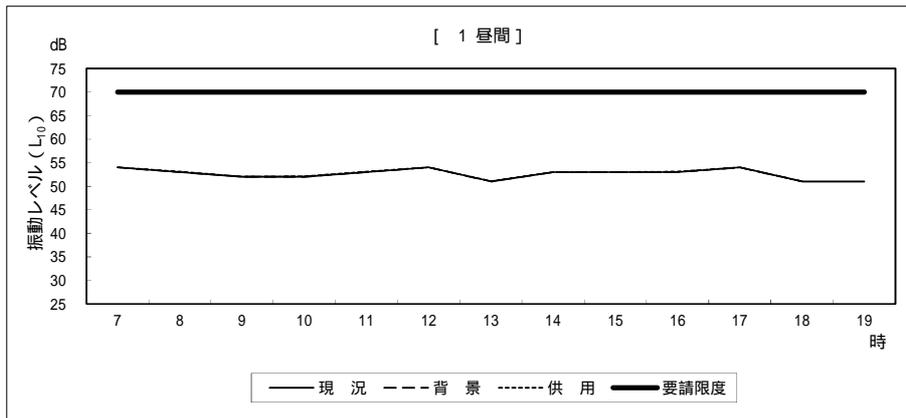
[本編 p.359 ~ 363 参照]

【1期工事完了後：平日】

[1地点] 単位：dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	49	48.9	48.9	0.0	49	48.9	0.0	49
7:00 ~ 8:00	54	51.8	51.8	0.0	54	51.8	0.0	54
8:00 ~ 9:00	53	52.6	52.6	0.0	53	52.7	0.1	53
9:00 ~ 10:00	52	53.0	53.0	0.0	52	53.0	0.0	52
10:00 ~ 11:00	52	53.2	53.2	0.0	52	53.3	0.1	52
11:00 ~ 12:00	53	52.8	52.8	0.0	53	52.9	0.1	53
12:00 ~ 13:00	54	51.8	51.8	0.0	54	51.8	0.0	54
13:00 ~ 14:00	51	52.3	52.3	0.0	51	52.4	0.1	51
14:00 ~ 15:00	53	52.3	52.3	0.0	53	52.3	0.0	53
15:00 ~ 16:00	53	52.6	52.6	0.0	53	52.6	0.0	53
16:00 ~ 17:00	53	52.5	52.5	0.0	53	52.6	0.1	53
17:00 ~ 18:00	54	52.0	52.0	0.0	54	52.0	0.0	54
18:00 ~ 19:00	51	51.4	51.4	0.0	51	51.4	0.0	51
19:00 ~ 20:00	51	50.4	50.4	0.0	51	50.5	0.1	51
20:00 ~ 21:00	51	46.0	46.0	0.0	51	46.1	0.1	51
21:00 ~ 22:00	47	44.4	44.4	0.0	47	44.5	0.1	47
22:00 ~ 23:00	41	42.7	42.7	0.0	41	42.7	0.0	41
23:00 ~ 0:00	42	40.4	40.4	0.0	42	40.5	0.1	42
0:00 ~ 1:00	40	39.4	39.4	0.0	40	39.4	0.0	40
1:00 ~ 2:00	39	37.6	37.6	0.0	39	37.6	0.0	39
2:00 ~ 3:00	39	38.3	38.3	0.0	39	38.3	0.0	39
3:00 ~ 4:00	42	40.8	40.8	0.0	42	40.8	0.0	42
4:00 ~ 5:00	39	45.2	45.2	0.0	39	45.2	0.0	39
5:00 ~ 6:00	46	45.8	45.8	0.0	46	45.8	0.0	46

- 注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。
 2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。
 3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。
 4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[2地点]

単位：dB

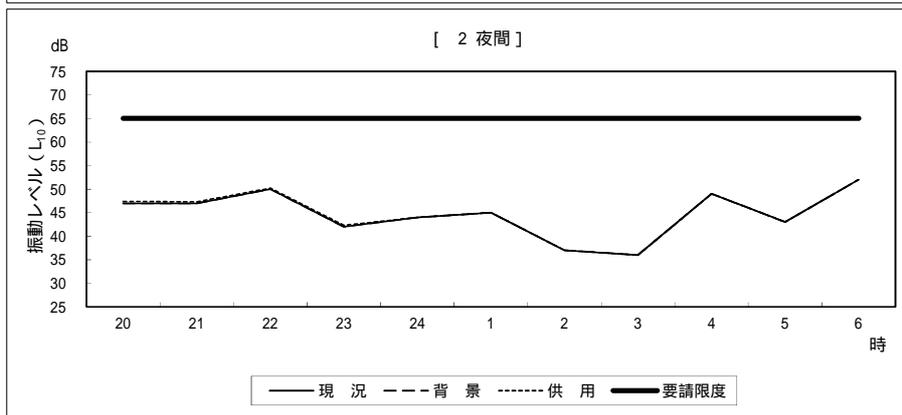
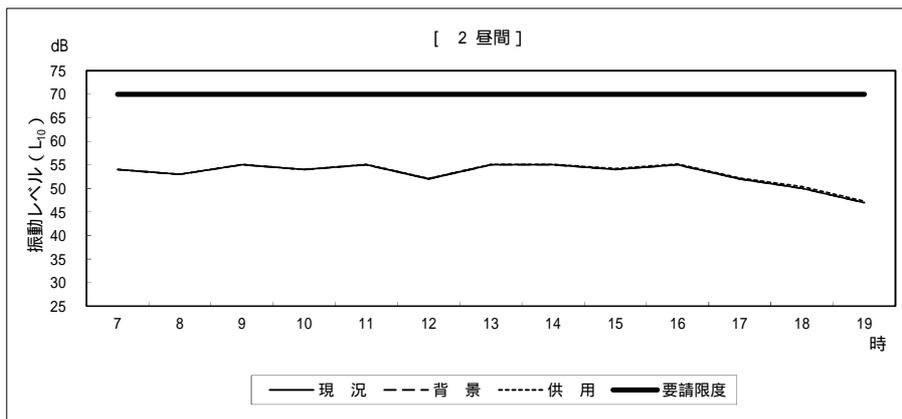
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	52	49.7	49.7	0.0	52	49.7	0.0	52
7:00 ~ 8:00	54	52.7	52.7	0.0	54	52.7	0.0	54
8:00 ~ 9:00	53	53.6	53.6	0.0	53	53.6	0.0	53
9:00 ~ 10:00	55	53.9	53.9	0.0	55	54.0	0.1	55
10:00 ~ 11:00	54	54.1	54.1	0.0	54	54.1	0.0	54
11:00 ~ 12:00	55	53.7	53.7	0.0	55	53.8	0.1	55
12:00 ~ 13:00	52	53.2	53.2	0.0	52	53.3	0.1	52
13:00 ~ 14:00	55	54.1	54.1	0.0	55	54.2	0.1	55
14:00 ~ 15:00	55	53.7	53.7	0.0	55	53.8	0.1	55
15:00 ~ 16:00	54	53.7	53.7	0.0	54	53.9	0.2	54
16:00 ~ 17:00	55	53.6	53.6	0.0	55	53.8	0.2	55
17:00 ~ 18:00	52	52.4	52.4	0.0	52	52.6	0.2	52
18:00 ~ 19:00	50	50.9	50.9	0.0	50	51.3	0.4	50
19:00 ~ 20:00	47	50.3	50.3	0.0	47	50.6	0.3	47
20:00 ~ 21:00	47	46.0	46.0	0.0	47	46.4	0.4	47
21:00 ~ 22:00	47	46.0	46.0	0.0	47	46.3	0.3	47
22:00 ~ 23:00	50	43.1	43.1	0.0	50	43.3	0.2	50
23:00 ~ 0:00	42	41.3	41.3	0.0	42	41.6	0.3	42
0:00 ~ 1:00	44	42.1	42.1	0.0	44	42.1	0.0	44
1:00 ~ 2:00	45	41.2	41.2	0.0	45	41.2	0.0	45
2:00 ~ 3:00	37	41.9	41.9	0.0	37	41.9	0.0	37
3:00 ~ 4:00	36	45.1	45.1	0.0	36	45.1	0.0	36
4:00 ~ 5:00	49	47.7	47.7	0.0	49	47.7	0.0	49
5:00 ~ 6:00	43	47.6	47.6	0.0	43	47.6	0.0	43

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[3地点]

単位：dB

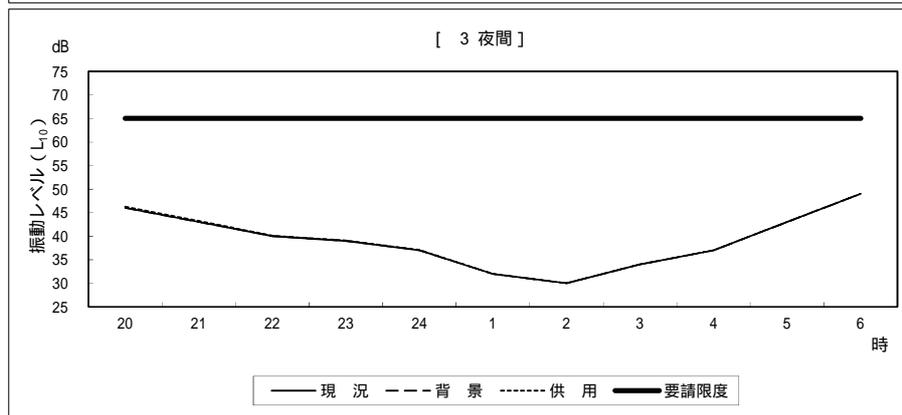
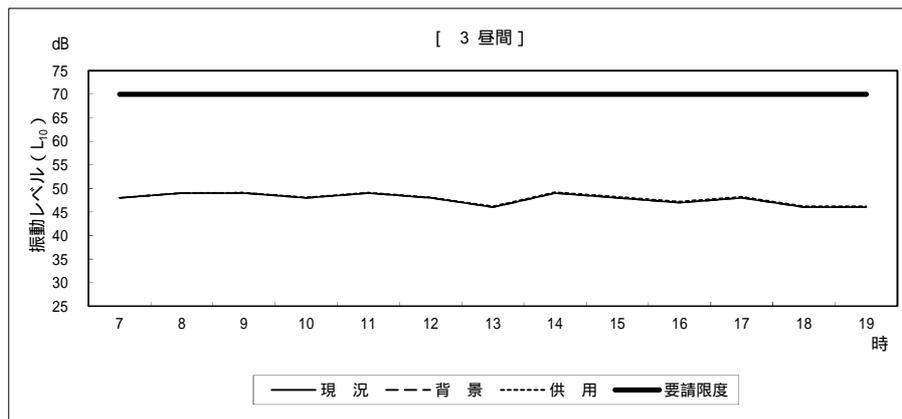
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	49	47.3	47.3	0.0	49	47.3	0.0	49
7:00 ~ 8:00	48	47.6	47.6	0.0	48	47.6	0.0	48
8:00 ~ 9:00	49	48.9	48.9	0.0	49	48.9	0.0	49
9:00 ~ 10:00	49	48.3	48.3	0.0	49	48.4	0.1	49
10:00 ~ 11:00	48	48.7	48.7	0.0	48	48.8	0.1	48
11:00 ~ 12:00	49	48.4	48.4	0.0	49	48.5	0.1	49
12:00 ~ 13:00	48	47.3	47.3	0.0	48	47.4	0.1	48
13:00 ~ 14:00	46	47.8	47.8	0.0	46	48.0	0.2	46
14:00 ~ 15:00	49	48.3	48.3	0.0	49	48.5	0.2	49
15:00 ~ 16:00	48	47.9	47.9	0.0	48	48.1	0.2	48
16:00 ~ 17:00	47	47.9	47.9	0.0	47	48.1	0.2	47
17:00 ~ 18:00	48	47.6	47.6	0.0	48	47.8	0.2	48
18:00 ~ 19:00	46	47.1	47.1	0.0	46	47.3	0.2	46
19:00 ~ 20:00	46	46.0	46.0	0.0	46	46.2	0.2	46
20:00 ~ 21:00	46	44.8	44.8	0.0	46	45.1	0.3	46
21:00 ~ 22:00	43	42.9	42.9	0.0	43	43.2	0.3	43
22:00 ~ 23:00	40	40.6	40.6	0.0	40	40.7	0.1	40
23:00 ~ 0:00	39	38.3	38.3	0.0	39	38.4	0.1	39
0:00 ~ 1:00	37	34.2	34.2	0.0	37	34.3	0.1	37
1:00 ~ 2:00	32	32.8	32.8	0.0	32	32.8	0.0	32
2:00 ~ 3:00	30	32.4	32.4	0.0	30	32.4	0.0	30
3:00 ~ 4:00	34	35.0	35.0	0.0	34	35.0	0.0	34
4:00 ~ 5:00	37	38.8	38.8	0.0	37	38.8	0.0	37
5:00 ~ 6:00	43	42.8	42.8	0.0	43	42.8	0.0	43

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[4地点]

単位：dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D-C	供用時 予測値 E+(D-C)
6:00 ~ 7:00	39	35.7	40.2	4.5	44	40.2	0.0	44
7:00 ~ 8:00	35	37.7	41.5	3.8	39	41.5	0.0	39
8:00 ~ 9:00	37	38.2	42.3	4.1	41	42.3	0.0	41
9:00 ~ 10:00	40	38.2	42.2	4.0	44	42.2	0.0	44
10:00 ~ 11:00	38	38.4	42.3	3.9	42	42.4	0.1	42
11:00 ~ 12:00	37	38.4	42.3	3.9	41	42.4	0.1	41
12:00 ~ 13:00	38	36.5	40.7	4.2	42	40.9	0.2	42
13:00 ~ 14:00	36	37.7	41.5	3.8	40	41.6	0.1	40
14:00 ~ 15:00	40	38.2	42.0	3.8	44	42.2	0.2	44
15:00 ~ 16:00	39	38.0	42.1	4.1	43	42.2	0.1	43
16:00 ~ 17:00	39	37.7	41.5	3.8	43	41.6	0.1	43
17:00 ~ 18:00	37	37.4	41.9	4.5	42	42.1	0.2	42
18:00 ~ 19:00	37	36.8	41.0	4.2	41	41.1	0.1	41
19:00 ~ 20:00	35	35.1	39.0	3.9	39	39.3	0.3	39
20:00 ~ 21:00	35	34.3	37.8	3.5	39	38.0	0.2	39
21:00 ~ 22:00	33	33.1	37.5	4.4	37	37.7	0.2	37
22:00 ~ 23:00	33	31.2	35.9	4.7	38	36.0	0.1	38
23:00 ~ 0:00	31	31.0	35.6	4.6	36	35.6	0.0	36
0:00 ~ 1:00	32	30.5	36.2	5.7	38	36.2	0.0	38
1:00 ~ 2:00	29	30.3	32.6	2.3	31	32.6	0.0	31
2:00 ~ 3:00	28	30.1	35.0	4.9	33	35.0	0.0	33
3:00 ~ 4:00	27	28.7	33.9	5.2	32	33.9	0.0	32
4:00 ~ 5:00	29	30.5	35.6	5.1	34	35.6	0.0	34
5:00 ~ 6:00	32	32.9	37.5	4.6	37	37.5	0.0	37

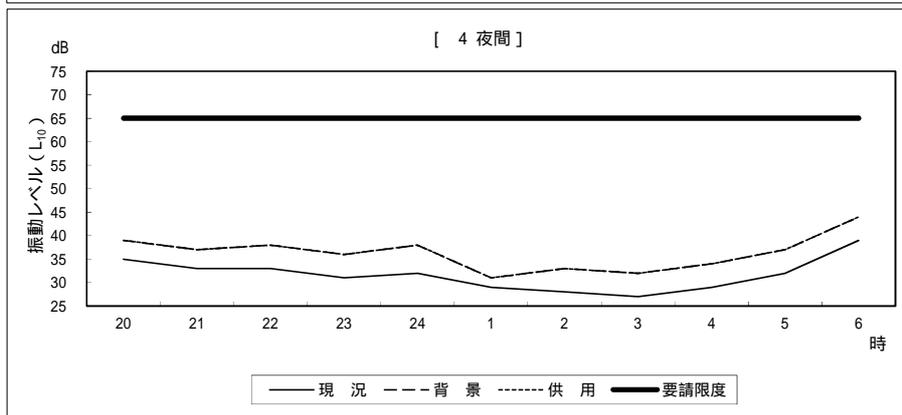
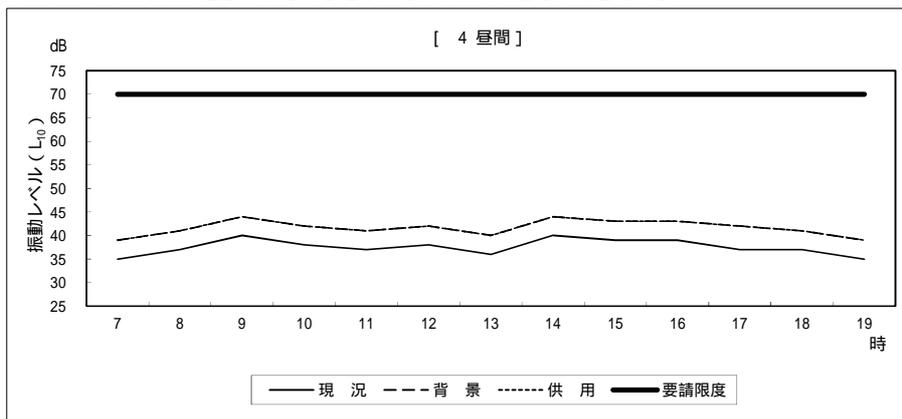
注1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[5地点]

単位：dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	41	42.4	42.4	0.0	41	42.4	0.0	41
7:00 ~ 8:00	43	44.7	44.7	0.0	43	44.7	0.0	43
8:00 ~ 9:00	44	46.1	46.1	0.0	44	46.1	0.0	44
9:00 ~ 10:00	46	45.8	45.8	0.0	46	45.8	0.0	46
10:00 ~ 11:00	46	45.5	45.5	0.0	46	45.6	0.1	46
11:00 ~ 12:00	45	45.4	45.4	0.0	45	45.5	0.1	45
12:00 ~ 13:00	45	44.8	44.8	0.0	45	44.9	0.1	45
13:00 ~ 14:00	44	44.8	44.8	0.0	44	44.9	0.1	44
14:00 ~ 15:00	47	45.8	45.8	0.0	47	45.9	0.1	47
15:00 ~ 16:00	48	44.9	44.9	0.0	48	45.1	0.2	48
16:00 ~ 17:00	47	44.9	44.9	0.0	47	45.1	0.2	47
17:00 ~ 18:00	44	44.8	44.8	0.0	44	45.0	0.2	44
18:00 ~ 19:00	43	44.3	44.3	0.0	43	44.5	0.2	43
19:00 ~ 20:00	44	43.0	43.0	0.0	44	43.3	0.3	44
20:00 ~ 21:00	40	39.1	39.1	0.0	40	39.4	0.3	40
21:00 ~ 22:00	36	37.4	37.4	0.0	36	37.8	0.4	36
22:00 ~ 23:00	35	35.4	35.4	0.0	35	35.6	0.2	35
23:00 ~ 0:00	34	34.4	34.4	0.0	34	34.5	0.1	34
0:00 ~ 1:00	33	31.3	31.3	0.0	33	31.3	0.0	33
1:00 ~ 2:00	33	29.8	29.8	0.0	33	29.8	0.0	33
2:00 ~ 3:00	28	29.6	29.6	0.0	28	29.6	0.0	28
3:00 ~ 4:00	32	31.8	31.8	0.0	32	31.8	0.0	32
4:00 ~ 5:00	32	34.6	34.6	0.0	32	34.6	0.0	32
5:00 ~ 6:00	40	38.4	38.4	0.0	40	38.4	0.0	40

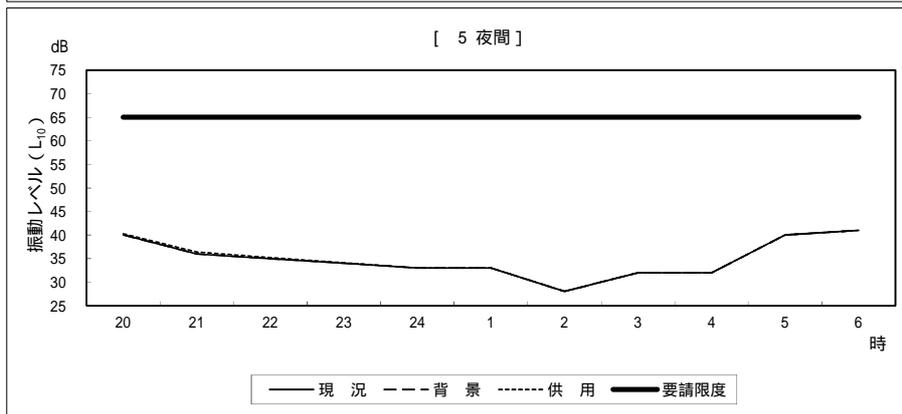
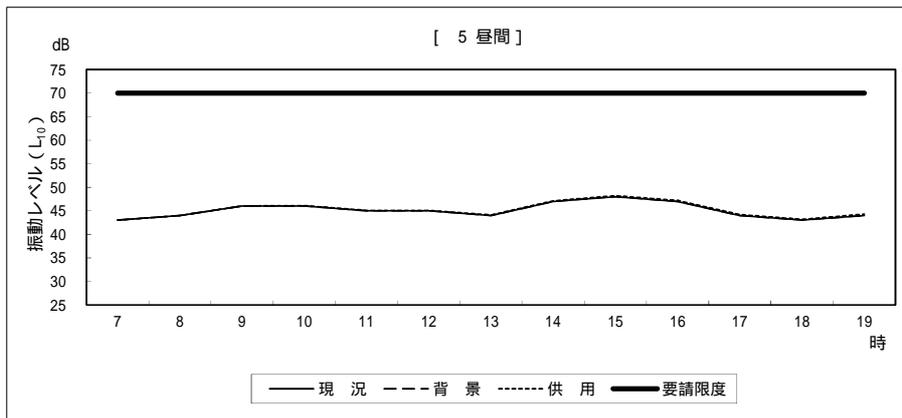
注1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[6地点]

単位：dB

時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D-C	供用時 予測値 E+(D-C)
6:00 ~ 7:00	38	37.2	44.5	7.3	45	44.5	0.0	45
7:00 ~ 8:00	41	41.0	46.7	5.7	47	46.7	0.0	47
8:00 ~ 9:00	40	41.2	47.5	6.3	46	47.5	0.0	46
9:00 ~ 10:00	41	41.4	47.4	6.0	47	47.4	0.0	47
10:00 ~ 11:00	43	41.7	47.6	5.9	49	47.6	0.0	49
11:00 ~ 12:00	40	41.2	47.4	6.2	46	47.5	0.1	46
12:00 ~ 13:00	41	40.6	46.2	5.6	47	46.4	0.2	47
13:00 ~ 14:00	40	41.2	46.8	5.6	46	47.0	0.2	46
14:00 ~ 15:00	40	41.2	47.2	6.0	46	47.3	0.1	46
15:00 ~ 16:00	43	41.4	47.3	5.9	49	47.5	0.2	49
16:00 ~ 17:00	43	41.2	46.8	5.6	49	47.0	0.2	49
17:00 ~ 18:00	41	40.7	47.3	6.6	48	47.4	0.1	48
18:00 ~ 19:00	39	40.2	46.3	6.1	45	46.5	0.2	45
19:00 ~ 20:00	39	39.1	44.5	5.4	44	44.7	0.2	44
20:00 ~ 21:00	38	36.9	42.2	5.3	43	42.4	0.2	43
21:00 ~ 22:00	36	35.0	41.9	6.9	43	42.0	0.1	43
22:00 ~ 23:00	33	32.6	40.3	7.7	41	40.3	0.0	41
23:00 ~ 0:00	32	32.1	39.9	7.8	40	39.9	0.0	40
0:00 ~ 1:00	34	32.5	40.8	8.3	42	40.8	0.0	42
1:00 ~ 2:00	33	31.1	36.4	5.3	38	36.4	0.0	38
2:00 ~ 3:00	26	30.4	39.3	8.9	35	39.3	0.0	35
3:00 ~ 4:00	31	31.3	38.5	7.2	38	38.5	0.0	38
4:00 ~ 5:00	30	31.8	40.0	8.2	38	40.0	0.0	38
5:00 ~ 6:00	34	34.1	41.7	7.6	42	41.7	0.0	42

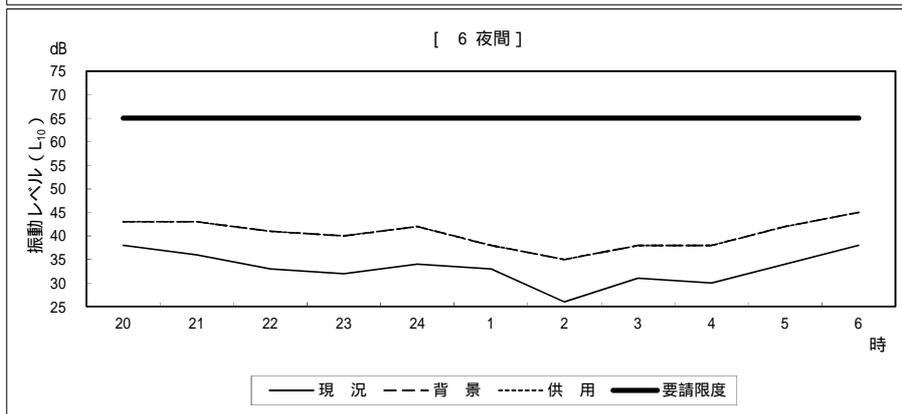
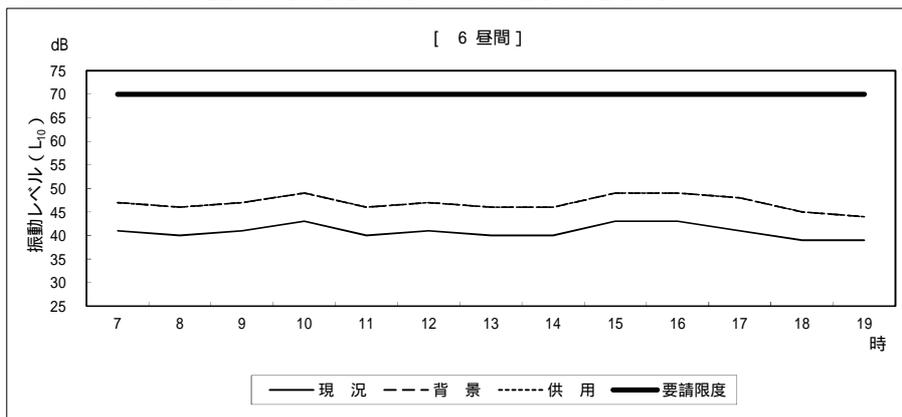
注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[7地点]

単位：dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	40	42.2	42.6	0.4	40	42.6	0.0	40
7:00 ~ 8:00	41	41.5	41.9	0.4	41	41.9	0.0	41
8:00 ~ 9:00	43	41.9	42.2	0.3	43	42.3	0.1	43
9:00 ~ 10:00	41	42.7	42.9	0.2	41	43.0	0.1	41
10:00 ~ 11:00	43	43.0	43.3	0.3	43	43.3	0.0	43
11:00 ~ 12:00	42	42.5	42.7	0.2	42	42.7	0.0	42
12:00 ~ 13:00	44	42.0	42.3	0.3	44	42.3	0.0	44
13:00 ~ 14:00	41	42.6	42.9	0.3	41	42.9	0.0	41
14:00 ~ 15:00	42	41.7	42.1	0.4	42	42.1	0.0	42
15:00 ~ 16:00	43	40.9	41.3	0.4	43	41.3	0.0	43
16:00 ~ 17:00	44	41.8	42.1	0.3	44	42.1	0.0	44
17:00 ~ 18:00	39	40.0	40.4	0.4	39	40.5	0.1	40
18:00 ~ 19:00	39	40.3	40.5	0.2	39	40.6	0.1	39
19:00 ~ 20:00	38	37.9	38.2	0.3	38	38.3	0.1	38
20:00 ~ 21:00	38	37.5	37.7	0.2	38	37.8	0.1	38
21:00 ~ 22:00	36	34.7	34.8	0.1	36	35.0	0.2	36
22:00 ~ 23:00	34	32.1	32.1	0.0	34	32.1	0.0	34
23:00 ~ 0:00	33	32.1	32.1	0.0	33	32.1	0.0	33
0:00 ~ 1:00	34	32.1	32.1	0.0	34	32.1	0.0	34
1:00 ~ 2:00	33	32.1	32.1	0.0	33	32.1	0.0	33
2:00 ~ 3:00	29	32.1	32.1	0.0	29	32.1	0.0	29
3:00 ~ 4:00	32	32.1	32.1	0.0	32	32.1	0.0	32
4:00 ~ 5:00	33	32.1	32.3	0.2	33	32.3	0.0	33
5:00 ~ 6:00	34	36.3	37.1	0.8	35	37.1	0.0	35

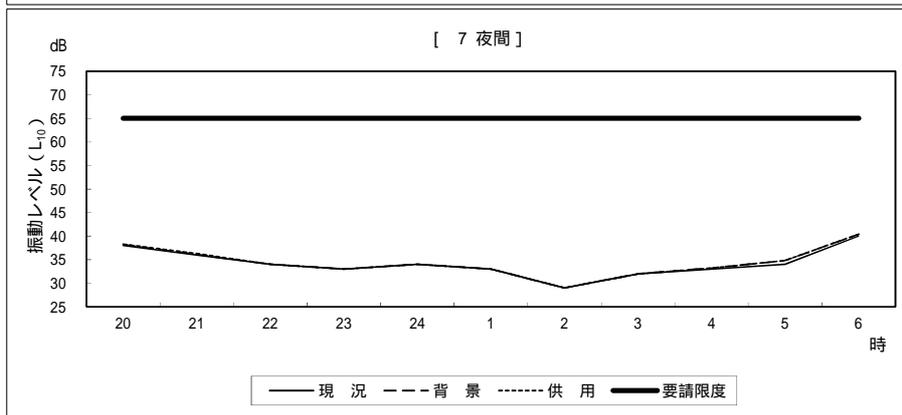
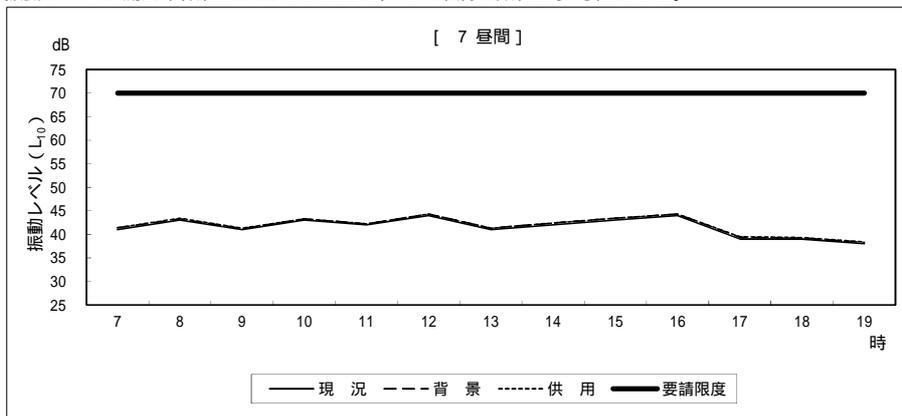
注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[8地点]

単位：dB

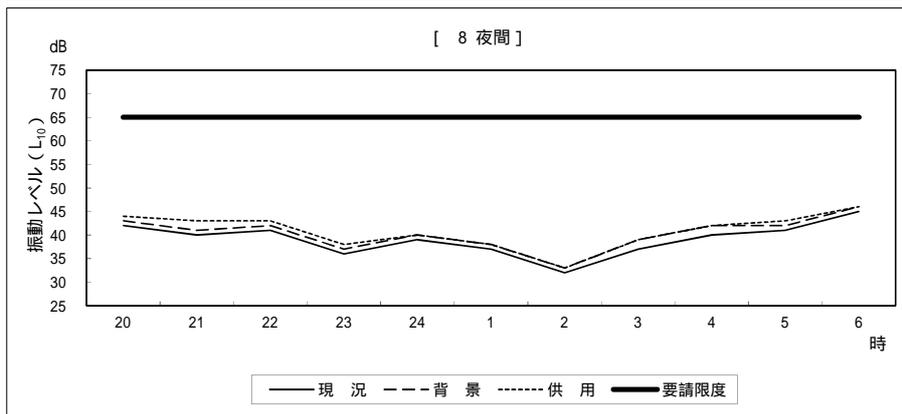
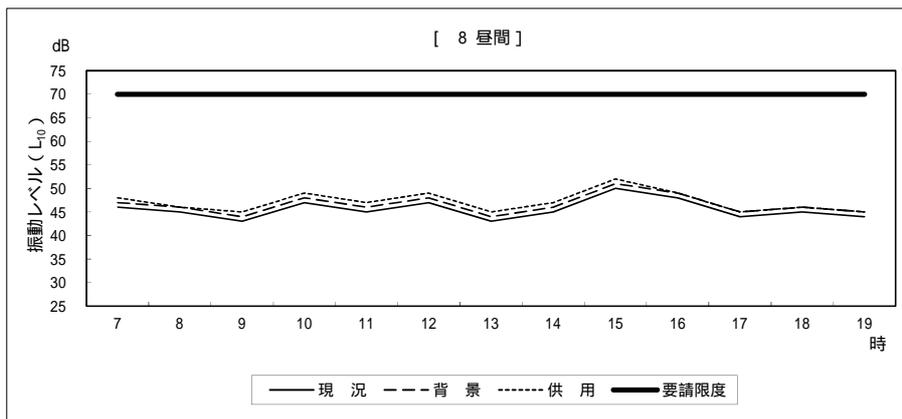
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	45	43.1	43.9	0.8	46	44.3	0.4	46
7:00 ~ 8:00	46	45.3	46.1	0.8	47	46.7	0.6	48
8:00 ~ 9:00	45	46.3	47.0	0.7	46	47.2	0.2	46
9:00 ~ 10:00	43	46.4	47.1	0.7	44	48.3	1.2	45
10:00 ~ 11:00	47	46.5	47.2	0.7	48	48.1	0.9	49
11:00 ~ 12:00	45	46.1	46.9	0.8	46	47.7	0.8	47
12:00 ~ 13:00	47	45.8	46.5	0.7	48	47.4	0.9	49
13:00 ~ 14:00	43	46.2	46.9	0.7	44	47.4	0.5	45
14:00 ~ 15:00	45	46.1	46.8	0.7	46	47.4	0.6	47
15:00 ~ 16:00	50	46.3	47.0	0.7	51	47.5	0.5	52
16:00 ~ 17:00	48	46.3	47.0	0.7	49	47.4	0.4	49
17:00 ~ 18:00	44	45.2	46.1	0.9	45	46.4	0.3	45
18:00 ~ 19:00	45	44.2	45.0	0.8	46	45.4	0.4	46
19:00 ~ 20:00	44	43.4	44.1	0.7	45	44.5	0.4	45
20:00 ~ 21:00	42	42.2	42.9	0.7	43	43.4	0.5	44
21:00 ~ 22:00	40	40.6	41.4	0.8	41	43.0	1.6	43
22:00 ~ 23:00	41	38.7	39.6	0.9	42	40.2	0.6	43
23:00 ~ 0:00	36	37.7	38.5	0.8	37	39.5	1.0	38
0:00 ~ 1:00	39	37.5	38.5	1.0	40	38.8	0.3	40
1:00 ~ 2:00	37	38.0	39.0	1.0	38	39.0	0.0	38
2:00 ~ 3:00	32	37.0	38.4	1.4	33	38.4	0.0	33
3:00 ~ 4:00	37	37.1	39.1	2.0	39	39.3	0.2	39
4:00 ~ 5:00	40	37.3	39.1	1.8	42	39.5	0.4	42
5:00 ~ 6:00	41	39.7	40.8	1.1	42	41.3	0.5	43

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[9地点]

単位：dB

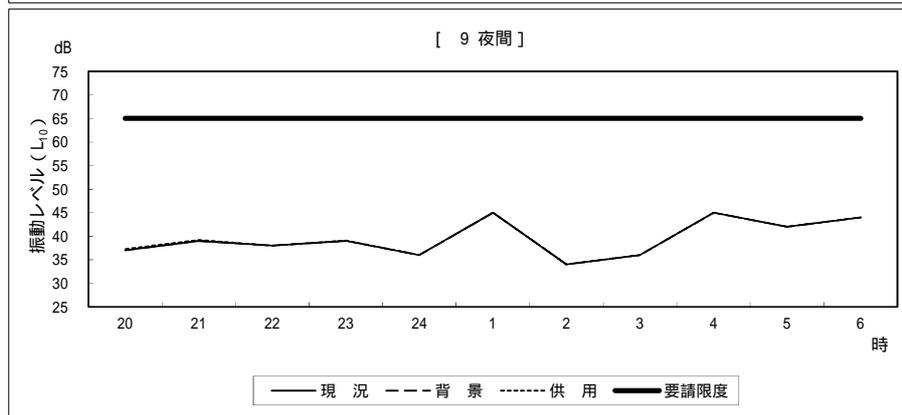
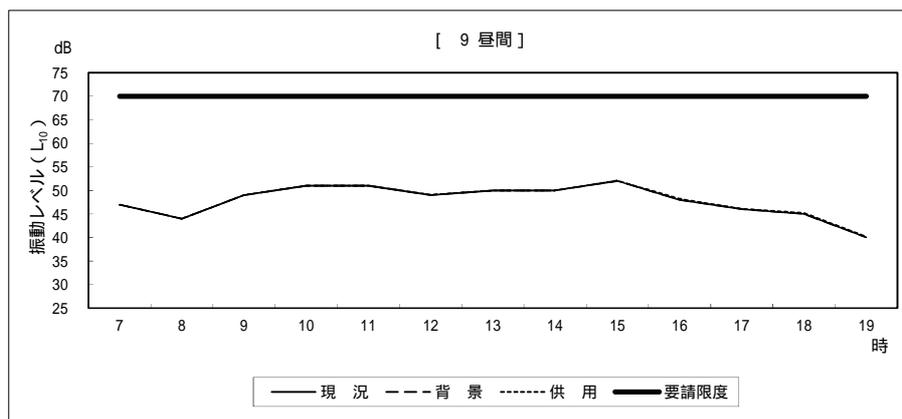
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	44	45.5	45.5	0.0	44	45.5	0.0	44
7:00 ~ 8:00	47	46.6	46.6	0.0	47	46.6	0.0	47
8:00 ~ 9:00	44	47.7	47.7	0.0	44	47.7	0.0	44
9:00 ~ 10:00	49	49.0	49.0	0.0	49	49.0	0.0	49
10:00 ~ 11:00	51	49.4	49.4	0.0	51	49.4	0.0	51
11:00 ~ 12:00	51	49.4	49.4	0.0	51	49.4	0.0	51
12:00 ~ 13:00	49	48.0	48.0	0.0	49	48.1	0.1	49
13:00 ~ 14:00	50	49.1	49.1	0.0	50	49.1	0.0	50
14:00 ~ 15:00	50	49.3	49.3	0.0	50	49.3	0.0	50
15:00 ~ 16:00	52	49.4	49.4	0.0	52	49.5	0.1	52
16:00 ~ 17:00	48	47.9	47.9	0.0	48	48.1	0.2	48
17:00 ~ 18:00	46	47.4	47.4	0.0	46	47.5	0.1	46
18:00 ~ 19:00	45	45.1	45.1	0.0	45	45.3	0.2	45
19:00 ~ 20:00	40	43.8	43.8	0.0	40	44.0	0.2	40
20:00 ~ 21:00	37	39.8	39.8	0.0	37	40.1	0.3	37
21:00 ~ 22:00	39	40.5	40.5	0.0	39	40.7	0.2	39
22:00 ~ 23:00	38	35.3	35.3	0.0	38	35.3	0.0	38
23:00 ~ 0:00	39	36.1	36.1	0.0	39	36.2	0.1	39
0:00 ~ 1:00	36	34.7	34.7	0.0	36	34.7	0.0	36
1:00 ~ 2:00	45	34.6	34.6	0.0	45	34.6	0.0	45
2:00 ~ 3:00	34	38.9	38.9	0.0	34	38.9	0.0	34
3:00 ~ 4:00	36	40.4	40.4	0.0	36	40.4	0.0	36
4:00 ~ 5:00	45	43.5	43.5	0.0	45	43.5	0.0	45
5:00 ~ 6:00	42	43.7	43.7	0.0	42	43.7	0.0	42

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[10地点]

単位：dB

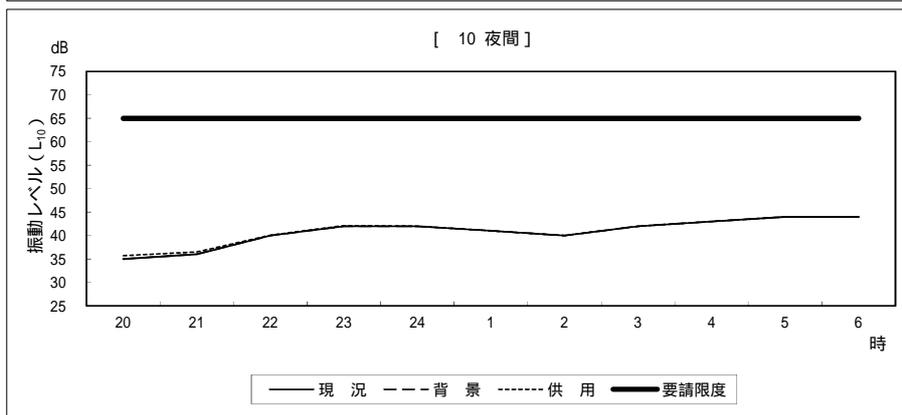
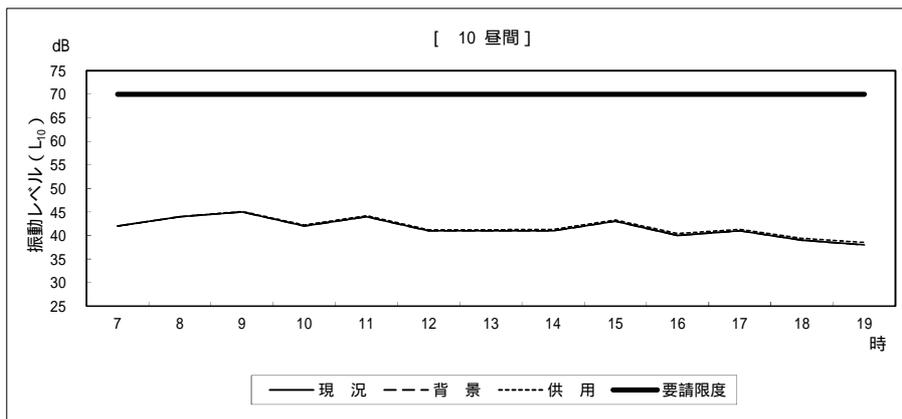
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	44	45.1	45.1	0.0	44	45.1	0.0	44
7:00 ~ 8:00	42	40.4	40.4	0.0	42	40.4	0.0	42
8:00 ~ 9:00	44	42.5	42.5	0.0	44	42.5	0.0	44
9:00 ~ 10:00	45	42.6	42.6	0.0	45	42.7	0.1	45
10:00 ~ 11:00	42	42.0	42.0	0.0	42	42.2	0.2	42
11:00 ~ 12:00	44	42.6	42.6	0.0	44	42.8	0.2	44
12:00 ~ 13:00	41	41.3	41.3	0.0	41	41.5	0.2	41
13:00 ~ 14:00	41	42.1	42.1	0.0	41	42.3	0.2	41
14:00 ~ 15:00	41	42.5	42.5	0.0	41	42.8	0.3	41
15:00 ~ 16:00	43	42.1	42.1	0.0	43	42.4	0.3	43
16:00 ~ 17:00	40	41.3	41.3	0.0	40	41.7	0.4	40
17:00 ~ 18:00	41	41.2	41.2	0.0	41	41.5	0.3	41
18:00 ~ 19:00	39	40.2	40.2	0.0	39	40.6	0.4	39
19:00 ~ 20:00	38	39.0	39.0	0.0	38	39.5	0.5	39
20:00 ~ 21:00	35	42.1	42.1	0.0	35	42.8	0.7	36
21:00 ~ 22:00	36	42.0	42.0	0.0	36	42.5	0.5	37
22:00 ~ 23:00	40	41.3	41.3	0.0	40	41.4	0.1	40
23:00 ~ 0:00	42	39.3	39.3	0.0	42	39.4	0.1	42
0:00 ~ 1:00	42	38.5	38.5	0.0	42	38.5	0.0	42
1:00 ~ 2:00	41	37.7	37.7	0.0	41	37.7	0.0	41
2:00 ~ 3:00	40	37.8	37.8	0.0	40	37.8	0.0	40
3:00 ~ 4:00	42	37.7	37.7	0.0	42	37.7	0.0	42
4:00 ~ 5:00	43	41.7	41.7	0.0	43	41.7	0.0	43
5:00 ~ 6:00	44	43.9	43.9	0.0	44	43.9	0.0	44

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[11地点]

単位：dB

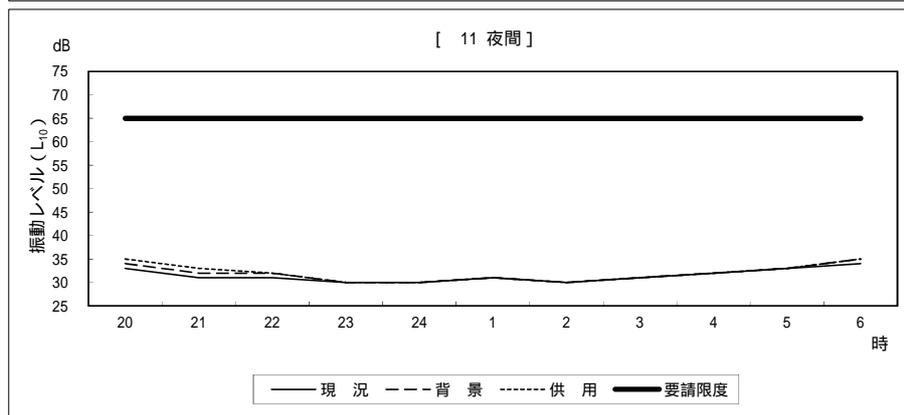
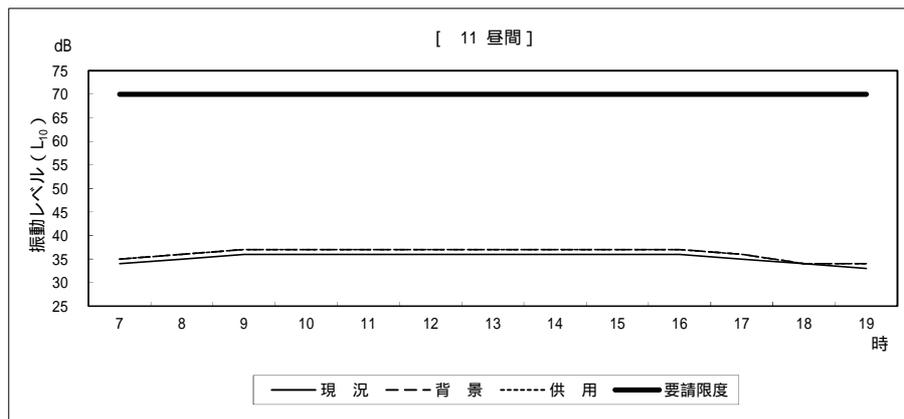
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	34	36.2	37.5	1.3	35	37.5	0.0	35
7:00 ~ 8:00	34	33.9	34.9	1.0	35	34.9	0.0	35
8:00 ~ 9:00	35	34.4	35.3	0.9	36	35.4	0.1	36
9:00 ~ 10:00	36	36.1	36.8	0.7	37	36.9	0.1	37
10:00 ~ 11:00	36	35.8	36.5	0.7	37	36.6	0.1	37
11:00 ~ 12:00	36	36.0	36.7	0.7	37	36.9	0.2	37
12:00 ~ 13:00	36	35.2	36.1	0.9	37	36.3	0.2	37
13:00 ~ 14:00	36	35.3	36.0	0.7	37	36.2	0.2	37
14:00 ~ 15:00	36	35.8	36.5	0.7	37	36.7	0.2	37
15:00 ~ 16:00	36	35.6	36.4	0.8	37	36.7	0.3	37
16:00 ~ 17:00	36	35.7	36.3	0.6	37	36.7	0.4	37
17:00 ~ 18:00	35	35.5	36.1	0.6	36	36.4	0.3	36
18:00 ~ 19:00	34	35.4	35.8	0.4	34	36.2	0.4	34
19:00 ~ 20:00	33	34.0	34.5	0.5	34	34.8	0.3	34
20:00 ~ 21:00	33	35.9	36.7	0.8	34	37.2	0.5	35
21:00 ~ 22:00	31	32.8	33.6	0.8	32	34.4	0.8	33
22:00 ~ 23:00	31	30.3	31.3	1.0	32	31.5	0.2	32
23:00 ~ 0:00	30	30.0	30.0	0.0	30	30.0	0.0	30
0:00 ~ 1:00	30	30.0	30.0	0.0	30	30.0	0.0	30
1:00 ~ 2:00	31	30.0	30.0	0.0	31	30.0	0.0	31
2:00 ~ 3:00	30	30.0	30.0	0.0	30	30.0	0.0	30
3:00 ~ 4:00	31	30.0	30.0	0.0	31	30.0	0.0	31
4:00 ~ 5:00	32	30.0	30.0	0.0	32	30.0	0.0	32
5:00 ~ 6:00	33	30.0	30.0	0.0	33	30.0	0.0	33

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[12地点]

単位：dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	33	31.5	31.5	0.0	33	33.1	1.6	35
7:00 ~ 8:00	32	31.4	31.4	0.0	32	37.3	5.9	38
8:00 ~ 9:00	33	31.6	31.6	0.0	33	36.0	4.4	37
9:00 ~ 10:00	34	33.5	33.5	0.0	34	36.3	2.8	37
10:00 ~ 11:00	34	33.5	33.5	0.0	34	36.8	3.3	37
11:00 ~ 12:00	33	32.2	32.2	0.0	33	35.2	3.0	36
12:00 ~ 13:00	33	33.5	33.5	0.0	33	35.6	2.1	35
13:00 ~ 14:00	34	34.7	34.7	0.0	34	35.8	1.1	35
14:00 ~ 15:00	34	34.0	34.0	0.0	34	36.3	2.3	36
15:00 ~ 16:00	34	35.4	35.4	0.0	34	37.6	2.2	36
16:00 ~ 17:00	34	32.8	32.8	0.0	34	34.9	2.1	36
17:00 ~ 18:00	33	32.9	32.9	0.0	33	35.7	2.8	36
18:00 ~ 19:00	33	33.1	33.1	0.0	33	36.0	2.9	36
19:00 ~ 20:00	30	30.9	30.9	0.0	30	33.8	2.9	33
20:00 ~ 21:00	31	31.8	31.8	0.0	31	34.0	2.2	33
21:00 ~ 22:00	29	29.2	29.2	0.0	29	31.1	1.9	31
22:00 ~ 23:00	28	27.1	27.1	0.0	28	28.2	1.1	29
23:00 ~ 0:00	27	26.3	26.3	0.0	27	27.6	1.3	28
0:00 ~ 1:00	27	26.0	26.0	0.0	27	26.8	0.8	28
1:00 ~ 2:00	26	25.0	25.0	0.0	26	26.0	1.0	27
2:00 ~ 3:00	27	26.0	26.0	0.0	27	26.0	0.0	27
3:00 ~ 4:00	27	25.9	25.9	0.0	27	26.6	0.7	28
4:00 ~ 5:00	29	27.8	27.8	0.0	29	28.9	1.1	30
5:00 ~ 6:00	31	30.0	30.0	0.0	31	31.0	1.0	32

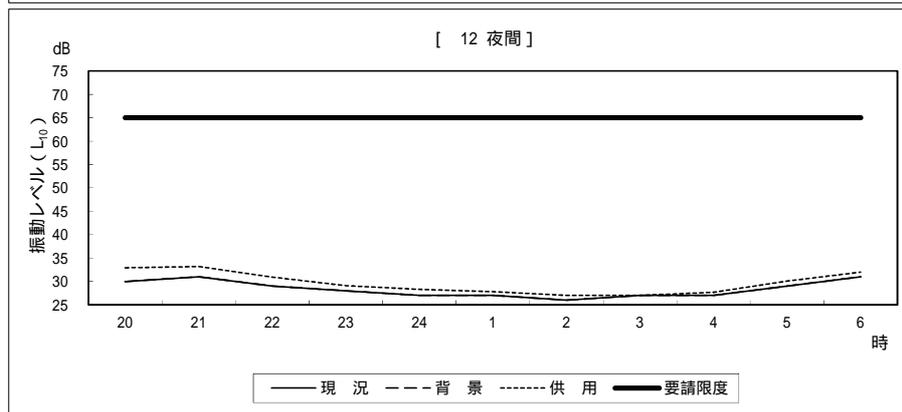
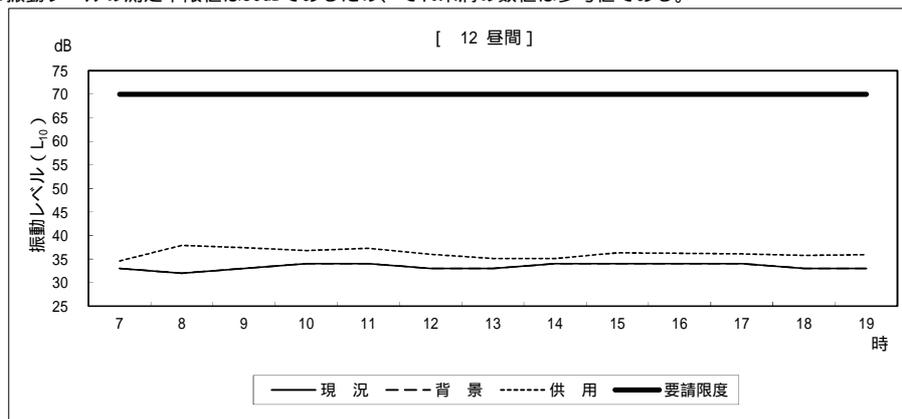
注)1:新施設等関連車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



【1期工事完了後：休日】

[1地点]

単位：dB

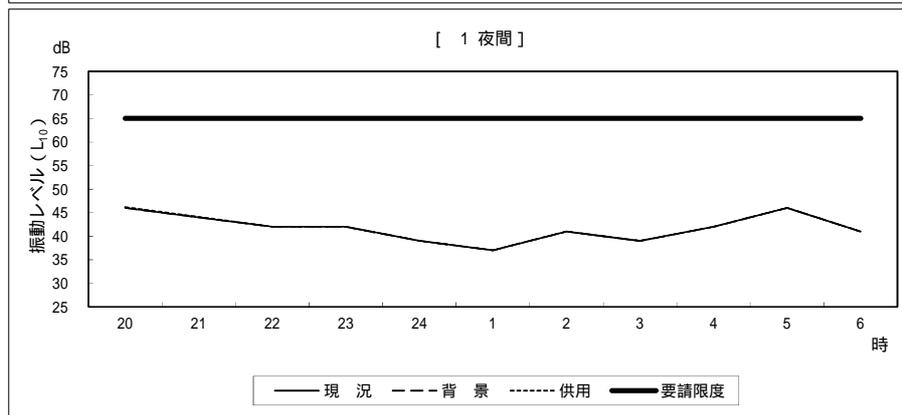
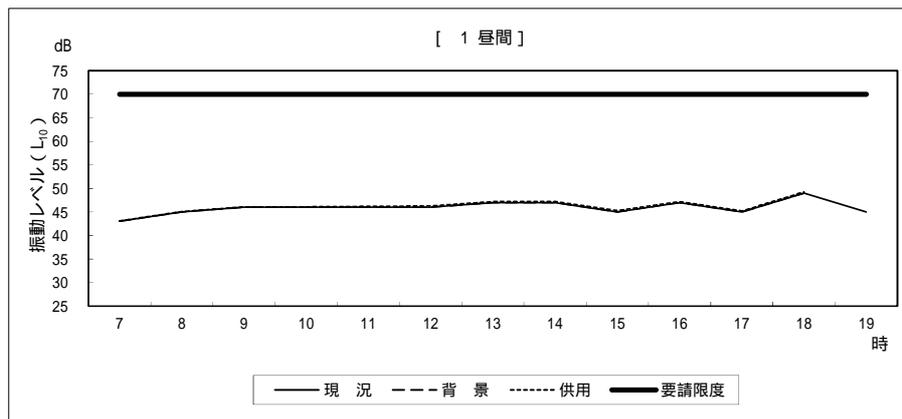
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	41	43.8	43.8	0.0	41	43.8	0.0	41
7:00 ~ 8:00	43	44.9	44.9	0.0	43	45.0	0.1	43
8:00 ~ 9:00	45	45.0	45.0	0.0	45	45.1	0.1	45
9:00 ~ 10:00	46	46.5	46.5	0.0	46	46.6	0.1	46
10:00 ~ 11:00	46	46.5	46.5	0.0	46	46.6	0.1	46
11:00 ~ 12:00	46	46.5	46.5	0.0	46	46.7	0.2	46
12:00 ~ 13:00	46	46.0	46.0	0.0	46	46.3	0.3	46
13:00 ~ 14:00	47	46.7	46.7	0.0	47	46.9	0.2	47
14:00 ~ 15:00	47	46.4	46.4	0.0	47	46.6	0.2	47
15:00 ~ 16:00	45	46.5	46.5	0.0	45	46.8	0.3	45
16:00 ~ 17:00	47	46.5	46.5	0.0	47	46.7	0.2	47
17:00 ~ 18:00	45	46.3	46.3	0.0	45	46.5	0.2	45
18:00 ~ 19:00	49	45.6	45.6	0.0	49	45.9	0.3	49
19:00 ~ 20:00	45	44.7	44.7	0.0	45	44.9	0.2	45
20:00 ~ 21:00	46	45.8	45.8	0.0	46	46.0	0.2	46
21:00 ~ 22:00	44	44.1	44.1	0.0	44	44.2	0.1	44
22:00 ~ 23:00	42	42.9	42.9	0.0	42	42.9	0.0	42
23:00 ~ 0:00	42	41.5	41.5	0.0	42	41.5	0.0	42
0:00 ~ 1:00	39	37.6	37.6	0.0	39	37.6	0.0	39
1:00 ~ 2:00	37	37.1	37.1	0.0	37	37.1	0.0	37
2:00 ~ 3:00	41	36.1	36.1	0.0	41	36.1	0.0	41
3:00 ~ 4:00	39	39.4	39.4	0.0	39	39.4	0.0	39
4:00 ~ 5:00	42	42.9	42.9	0.0	42	42.9	0.0	42
5:00 ~ 6:00	46	46.5	46.5	0.0	46	46.5	0.0	46

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[2地点]

単位：dB

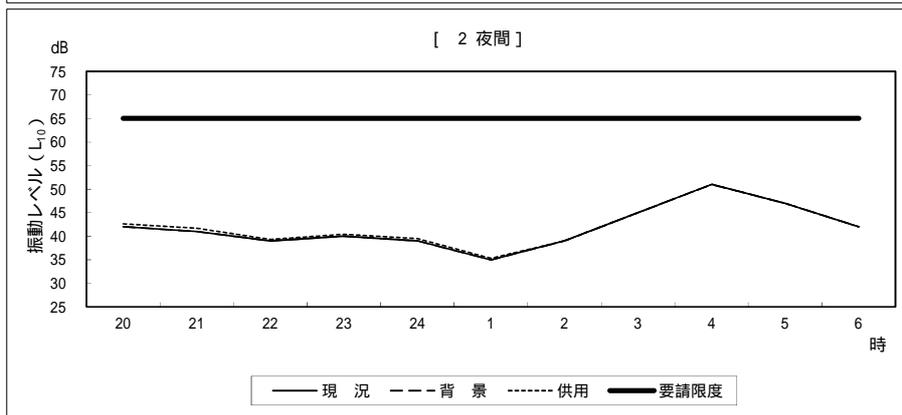
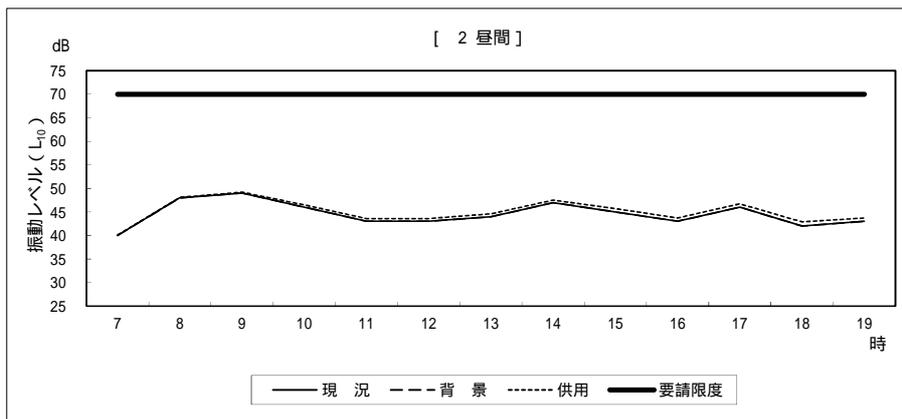
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	42	43.7	43.7	0.0	42	43.7	0.0	42
7:00 ~ 8:00	40	43.0	43.0	0.0	40	43.1	0.1	40
8:00 ~ 9:00	48	43.8	43.8	0.0	48	43.9	0.1	48
9:00 ~ 10:00	49	44.5	44.5	0.0	49	44.7	0.2	49
10:00 ~ 11:00	46	44.6	44.6	0.0	46	45.1	0.5	47
11:00 ~ 12:00	43	44.7	44.7	0.0	43	45.3	0.6	44
12:00 ~ 13:00	43	45.0	45.0	0.0	43	45.6	0.6	44
13:00 ~ 14:00	44	45.0	45.0	0.0	44	45.6	0.6	45
14:00 ~ 15:00	47	45.4	45.4	0.0	47	45.9	0.5	48
15:00 ~ 16:00	45	45.2	45.2	0.0	45	45.9	0.7	46
16:00 ~ 17:00	43	44.9	44.9	0.0	43	45.6	0.7	44
17:00 ~ 18:00	46	44.9	44.9	0.0	46	45.6	0.7	47
18:00 ~ 19:00	42	43.2	43.2	0.0	42	44.1	0.9	43
19:00 ~ 20:00	43	43.2	43.2	0.0	43	43.9	0.7	44
20:00 ~ 21:00	42	43.9	43.9	0.0	42	44.5	0.6	43
21:00 ~ 22:00	41	41.8	41.8	0.0	41	42.5	0.7	42
22:00 ~ 23:00	39	40.5	40.5	0.0	39	40.8	0.3	39
23:00 ~ 0:00	40	39.3	39.3	0.0	40	39.7	0.4	40
0:00 ~ 1:00	39	37.1	37.1	0.0	39	37.6	0.5	40
1:00 ~ 2:00	35	35.0	35.0	0.0	35	35.3	0.3	35
2:00 ~ 3:00	39	39.9	39.9	0.0	39	39.9	0.0	39
3:00 ~ 4:00	45	42.8	42.8	0.0	45	42.8	0.0	45
4:00 ~ 5:00	51	46.8	46.8	0.0	51	46.8	0.0	51
5:00 ~ 6:00	47	47.2	47.2	0.0	47	47.2	0.0	47

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

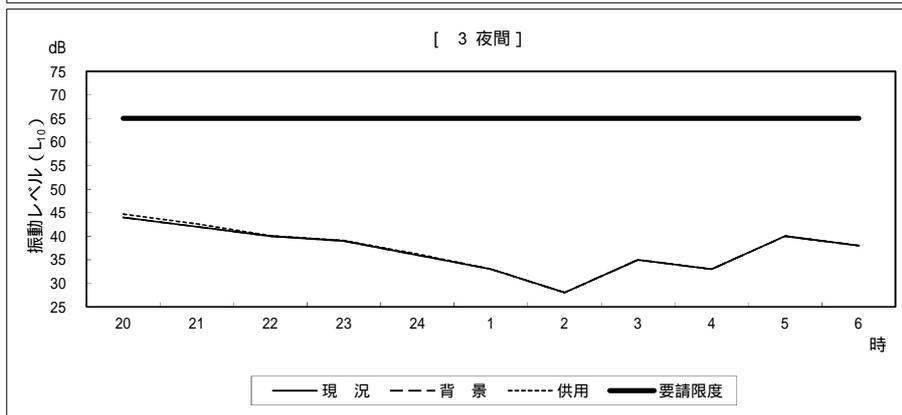
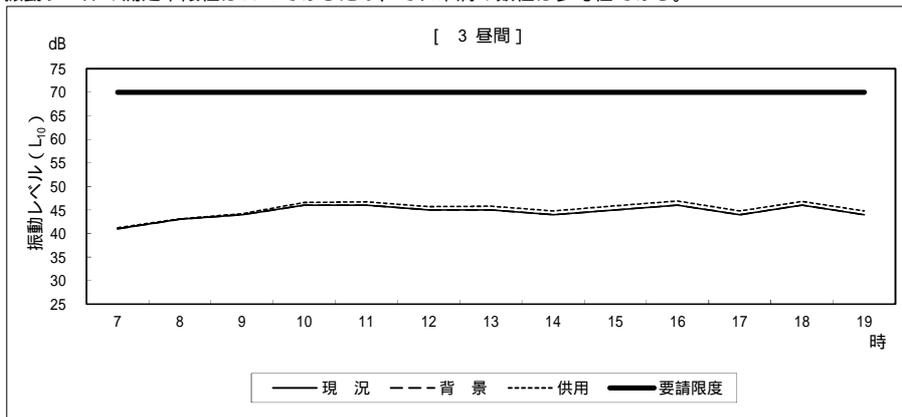


[3地点]

単位 : dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	38	40.1	40.1	0.0	38	40.1	0.0	38
7:00 ~ 8:00	41	43.1	43.1	0.0	41	43.3	0.2	41
8:00 ~ 9:00	43	43.9	43.9	0.0	43	44.0	0.1	43
9:00 ~ 10:00	44	45.1	45.1	0.0	44	45.3	0.2	44
10:00 ~ 11:00	46	44.7	44.7	0.0	46	45.3	0.6	47
11:00 ~ 12:00	46	44.7	44.7	0.0	46	45.4	0.7	47
12:00 ~ 13:00	45	44.9	44.9	0.0	45	45.6	0.7	46
13:00 ~ 14:00	45	44.9	44.9	0.0	45	45.7	0.8	46
14:00 ~ 15:00	44	45.0	45.0	0.0	44	45.8	0.8	45
15:00 ~ 16:00	45	45.0	45.0	0.0	45	45.9	0.9	46
16:00 ~ 17:00	46	45.2	45.2	0.0	46	46.1	0.9	47
17:00 ~ 18:00	44	45.4	45.4	0.0	44	46.2	0.8	45
18:00 ~ 19:00	46	44.6	44.6	0.0	46	45.4	0.8	47
19:00 ~ 20:00	44	43.8	43.8	0.0	44	44.6	0.8	45
20:00 ~ 21:00	44	42.0	42.0	0.0	44	42.7	0.7	45
21:00 ~ 22:00	42	40.4	40.4	0.0	42	41.0	0.6	43
22:00 ~ 23:00	40	39.1	39.1	0.0	40	39.2	0.1	40
23:00 ~ 0:00	39	36.1	36.1	0.0	39	36.2	0.1	39
0:00 ~ 1:00	36	33.0	33.0	0.0	36	33.2	0.2	36
1:00 ~ 2:00	33	32.3	32.3	0.0	33	32.3	0.0	33
2:00 ~ 3:00	28	31.2	31.2	0.0	28	31.2	0.0	28
3:00 ~ 4:00	35	32.7	32.7	0.0	35	32.7	0.0	35
4:00 ~ 5:00	33	36.3	36.3	0.0	33	36.3	0.0	33
5:00 ~ 6:00	40	41.9	41.9	0.0	40	41.9	0.0	40

- 注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。
 2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。
 3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。
 4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。
 5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[4地点]

単位：dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	32	30.3	39.4	9.1	41	39.4	0.0	41
7:00 ~ 8:00	33	31.6	39.7	8.1	41	39.7	0.0	41
8:00 ~ 9:00	34	34.0	40.9	6.9	41	40.9	0.0	41
9:00 ~ 10:00	36	34.6	40.8	6.2	42	40.9	0.1	42
10:00 ~ 11:00	35	35.2	41.1	5.9	41	41.3	0.2	41
11:00 ~ 12:00	34	36.1	41.3	5.2	39	41.6	0.3	39
12:00 ~ 13:00	34	35.3	40.0	4.7	39	40.4	0.4	39
13:00 ~ 14:00	36	35.2	40.4	5.2	41	40.8	0.4	41
14:00 ~ 15:00	36	35.7	40.9	5.2	41	41.3	0.4	41
15:00 ~ 16:00	37	34.8	40.8	6.0	43	41.2	0.4	43
16:00 ~ 17:00	34	34.9	40.3	5.4	39	40.9	0.6	40
17:00 ~ 18:00	34	35.6	41.1	5.5	40	41.6	0.5	41
18:00 ~ 19:00	34	35.1	40.1	5.0	39	40.6	0.5	40
19:00 ~ 20:00	34	34.1	38.3	4.2	38	38.8	0.5	39
20:00 ~ 21:00	34	34.3	37.9	3.6	38	38.3	0.4	38
21:00 ~ 22:00	34	32.6	37.5	4.9	39	37.7	0.2	39
22:00 ~ 23:00	33	32.3	36.3	4.0	37	36.3	0.0	37
23:00 ~ 0:00	33	31.6	35.9	4.3	37	35.9	0.0	37
0:00 ~ 1:00	30	30.1	36.3	6.2	36	36.3	0.0	36
1:00 ~ 2:00	28	30.6	32.7	2.1	30	32.7	0.0	30
2:00 ~ 3:00	29	30.9	35.3	4.4	33	35.3	0.0	33
3:00 ~ 4:00	32	29.9	34.3	4.4	36	34.3	0.0	36
4:00 ~ 5:00	30	30.2	35.6	5.4	35	35.6	0.0	35
5:00 ~ 6:00	31	34.0	37.9	3.9	35	37.9	0.0	35

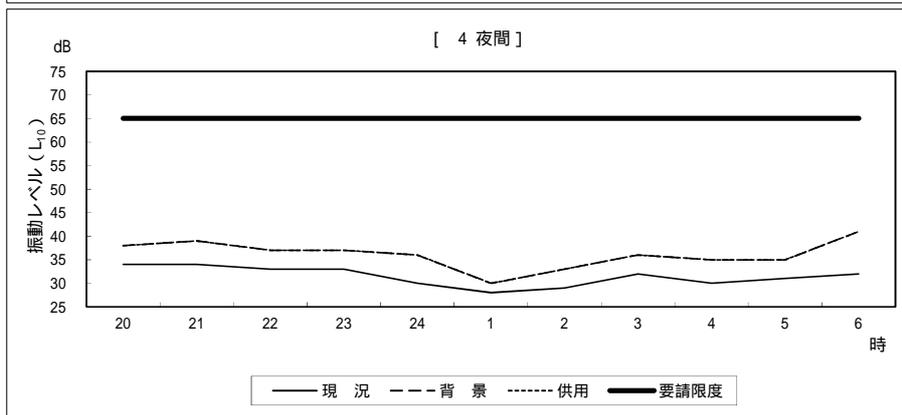
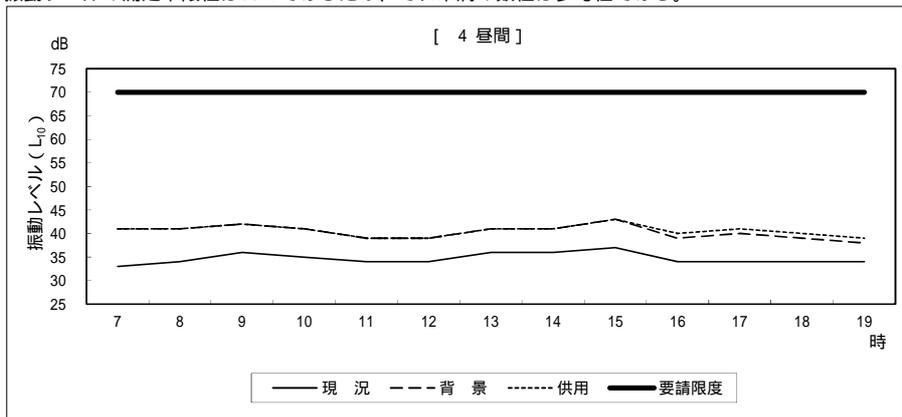
注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[5地点]

単位 : dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	33	36.0	36.0	0.0	33	36.1	0.1	33
7:00 ~ 8:00	36	37.4	37.4	0.0	36	37.5	0.1	36
8:00 ~ 9:00	37	37.6	37.6	0.0	37	37.7	0.1	37
9:00 ~ 10:00	38	39.1	39.1	0.0	38	39.2	0.1	38
10:00 ~ 11:00	38	38.6	38.6	0.0	38	39.1	0.5	39
11:00 ~ 12:00	38	38.7	38.7	0.0	38	39.2	0.5	39
12:00 ~ 13:00	40	38.6	38.6	0.0	40	39.1	0.5	41
13:00 ~ 14:00	38	38.5	38.5	0.0	38	39.2	0.7	39
14:00 ~ 15:00	39	38.8	38.8	0.0	39	39.5	0.7	40
15:00 ~ 16:00	40	38.9	38.9	0.0	40	39.6	0.7	41
16:00 ~ 17:00	39	38.8	38.8	0.0	39	39.5	0.7	40
17:00 ~ 18:00	39	38.7	38.7	0.0	39	39.4	0.7	40
18:00 ~ 19:00	39	38.3	38.3	0.0	39	39.0	0.7	40
19:00 ~ 20:00	39	37.5	37.5	0.0	39	38.1	0.6	40
20:00 ~ 21:00	38	37.7	37.7	0.0	38	38.3	0.6	39
21:00 ~ 22:00	35	35.8	35.8	0.0	35	36.4	0.6	36
22:00 ~ 23:00	35	33.9	33.9	0.0	35	34.1	0.2	35
23:00 ~ 0:00	33	31.3	31.3	0.0	33	31.5	0.2	33
0:00 ~ 1:00	32	29.9	29.9	0.0	32	30.0	0.1	32
1:00 ~ 2:00	33	29.3	29.3	0.0	33	29.3	0.0	33
2:00 ~ 3:00	28	29.2	29.2	0.0	28	29.2	0.0	28
3:00 ~ 4:00	32	31.3	31.3	0.0	32	31.3	0.0	32
4:00 ~ 5:00	31	31.5	31.5	0.0	31	31.5	0.0	31
5:00 ~ 6:00	35	37.6	37.6	0.0	35	37.6	0.0	35

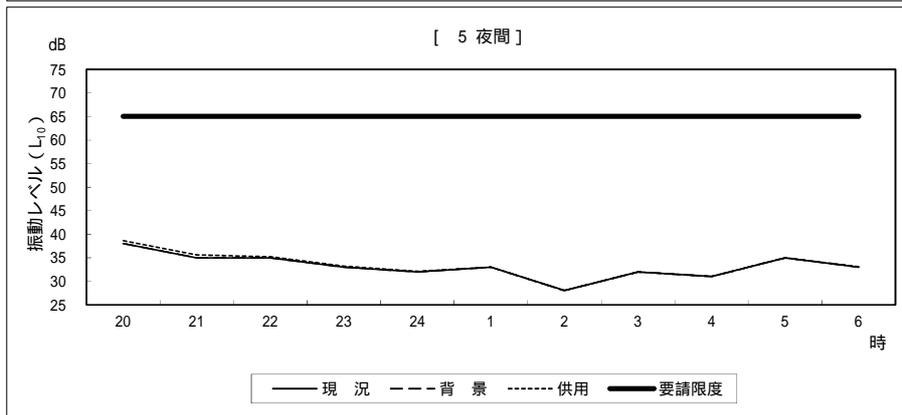
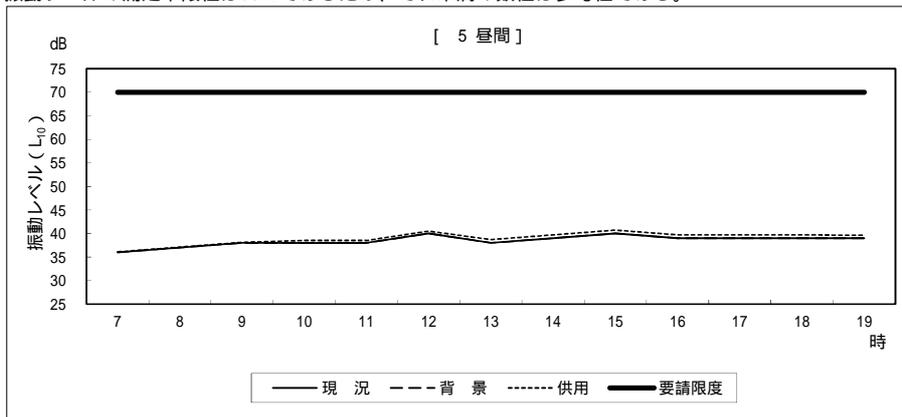
注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[6地点]

単位：dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	34	32.8	44.4	11.6	46	44.4	0.0	46
7:00 ~ 8:00	34	34.7	44.3	9.6	44	44.3	0.0	44
8:00 ~ 9:00	36	36.2	45.3	9.1	45	45.4	0.1	45
9:00 ~ 10:00	38	37.9	45.4	7.5	46	45.5	0.1	46
10:00 ~ 11:00	39	38.4	45.6	7.2	46	45.8	0.2	46
11:00 ~ 12:00	37	38.0	45.5	7.5	45	45.8	0.3	45
12:00 ~ 13:00	38	38.1	44.4	6.3	44	44.7	0.3	44
13:00 ~ 14:00	39	38.3	44.9	6.6	46	45.2	0.3	46
14:00 ~ 15:00	39	37.9	45.3	7.4	46	45.6	0.3	46
15:00 ~ 16:00	39	38.2	45.4	7.2	46	45.7	0.3	46
16:00 ~ 17:00	39	38.4	44.9	6.5	46	45.4	0.5	47
17:00 ~ 18:00	37	38.3	45.6	7.3	44	45.9	0.3	44
18:00 ~ 19:00	36	37.8	44.6	6.8	43	44.9	0.3	43
19:00 ~ 20:00	35	36.5	42.7	6.2	41	43.1	0.4	41
20:00 ~ 21:00	37	36.3	42.4	6.1	43	42.7	0.3	43
21:00 ~ 22:00	35	34.8	42.2	7.4	42	42.4	0.2	42
22:00 ~ 23:00	36	33.5	40.8	7.3	43	40.8	0.0	43
23:00 ~ 0:00	34	32.8	40.4	7.6	42	40.4	0.0	42
0:00 ~ 1:00	32	31.8	41.1	9.3	41	41.1	0.0	41
1:00 ~ 2:00	30	31.1	36.8	5.7	36	36.8	0.0	36
2:00 ~ 3:00	28	31.8	39.8	8.0	36	39.8	0.0	36
3:00 ~ 4:00	33	30.9	38.8	7.9	41	38.8	0.0	41
4:00 ~ 5:00	32	30.4	40.2	9.8	42	40.2	0.0	42
5:00 ~ 6:00	31	35.1	42.2	7.1	38	42.3	0.1	38

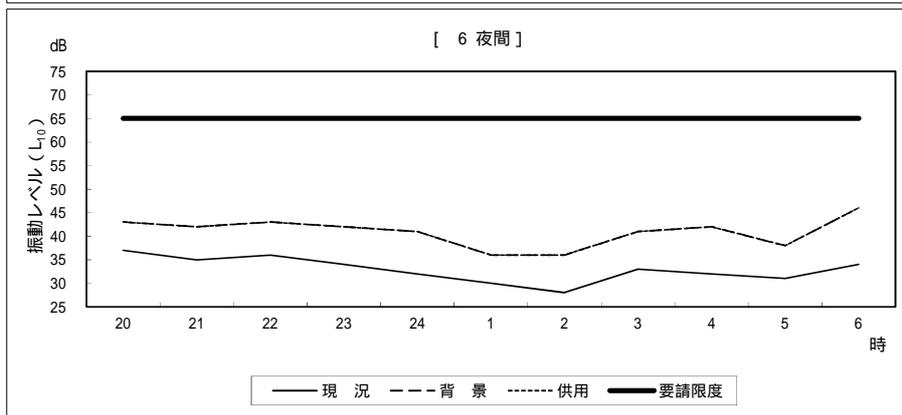
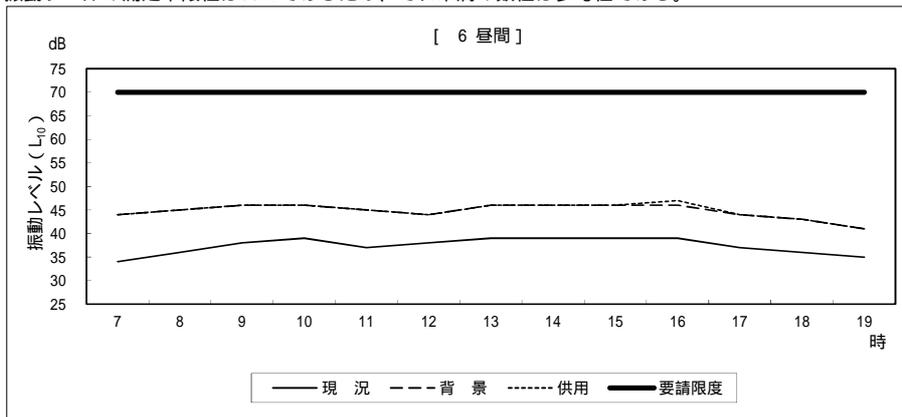
注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[7地点]

単位：dB

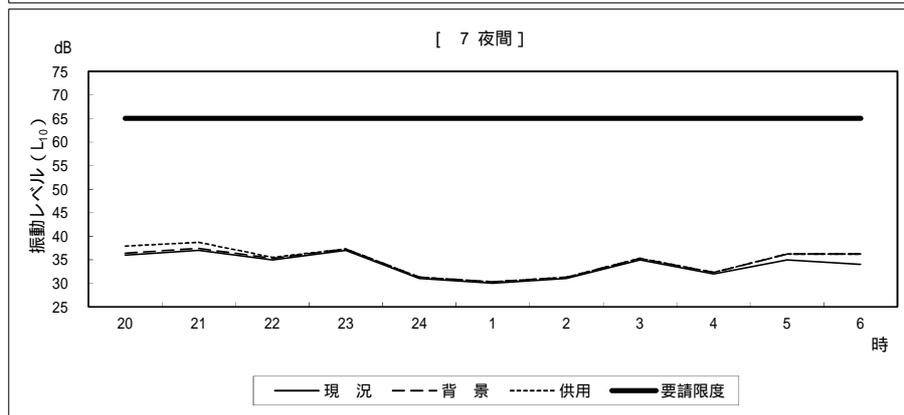
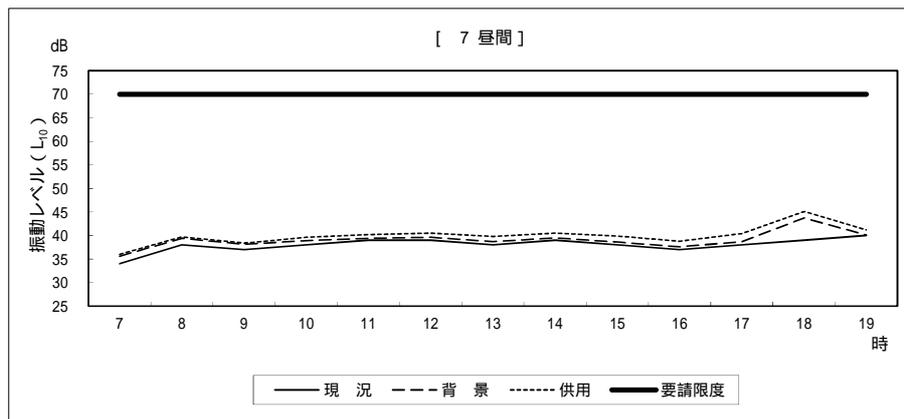
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	34	33.0	35.2	2.2	36	35.2	0.0	36
7:00 ~ 8:00	34	34.1	35.7	1.6	36	36.1	0.4	36
8:00 ~ 9:00	38	36.1	37.5	1.4	39	37.8	0.3	40
9:00 ~ 10:00	37	38.4	39.5	1.1	38	39.8	0.3	38
10:00 ~ 11:00	38	39.9	40.8	0.9	39	41.5	0.7	40
11:00 ~ 12:00	39	40.6	41.0	0.4	39	41.8	0.8	40
12:00 ~ 13:00	39	40.0	40.6	0.6	40	41.5	0.9	41
13:00 ~ 14:00	38	39.4	40.1	0.7	39	41.2	1.1	40
14:00 ~ 15:00	39	40.6	41.1	0.5	40	42.1	1.0	41
15:00 ~ 16:00	38	39.5	40.1	0.6	39	41.4	1.3	40
16:00 ~ 17:00	37	40.1	40.7	0.6	38	41.9	1.2	39
17:00 ~ 18:00	38	38.2	38.9	0.7	39	40.6	1.7	40
18:00 ~ 19:00	39	34.3	39.0	4.7	44	40.4	1.4	45
19:00 ~ 20:00	40	38.2	38.3	0.1	40	39.4	1.1	41
20:00 ~ 21:00	36	37.4	37.8	0.4	36	39.3	1.5	38
21:00 ~ 22:00	37	35.3	35.7	0.4	37	37.0	1.3	39
22:00 ~ 23:00	35	33.9	34.2	0.3	35	34.4	0.2	36
23:00 ~ 0:00	37	32.8	33.1	0.3	37	33.1	0.0	37
0:00 ~ 1:00	31	32.8	33.1	0.3	31	33.1	0.0	31
1:00 ~ 2:00	30	32.8	33.1	0.3	30	33.1	0.0	30
2:00 ~ 3:00	31	32.8	33.1	0.3	31	33.1	0.0	31
3:00 ~ 4:00	35	32.8	33.1	0.3	35	33.1	0.0	35
4:00 ~ 5:00	32	32.8	33.1	0.3	32	33.1	0.0	32
5:00 ~ 6:00	35	36.5	37.7	1.2	36	37.7	0.0	36

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[8地点]

単位：dB

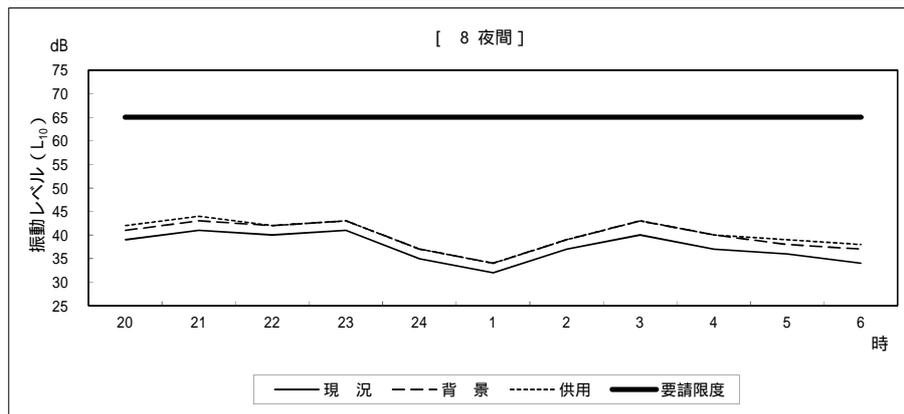
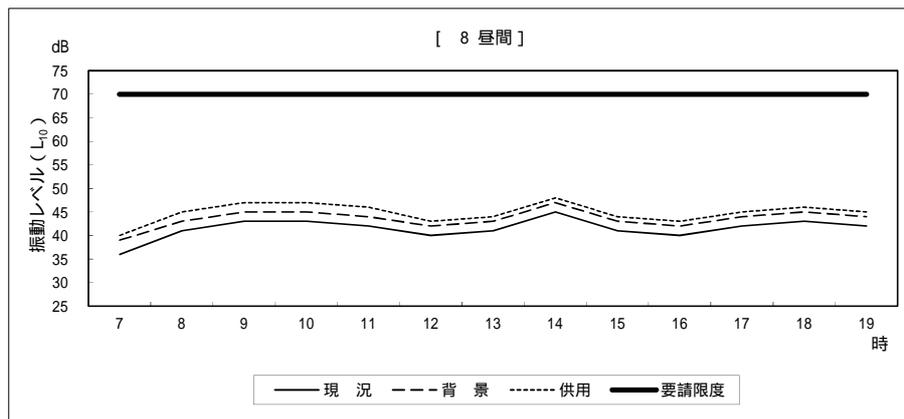
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	34	37.5	40.7	3.2	37	42.0	1.3	38
7:00 ~ 8:00	36	39.0	41.8	2.8	39	43.1	1.3	40
8:00 ~ 9:00	41	40.7	43.1	2.4	43	45.4	2.3	45
9:00 ~ 10:00	43	42.3	44.2	1.9	45	45.7	1.5	47
10:00 ~ 11:00	43	42.0	43.9	1.9	45	45.8	1.9	47
11:00 ~ 12:00	42	41.7	43.9	2.2	44	45.4	1.5	46
12:00 ~ 13:00	40	41.8	43.7	1.9	42	45.0	1.3	43
13:00 ~ 14:00	41	42.3	44.1	1.8	43	45.5	1.4	44
14:00 ~ 15:00	45	42.0	44.0	2.0	47	45.1	1.1	48
15:00 ~ 16:00	41	42.1	44.0	1.9	43	45.1	1.1	44
16:00 ~ 17:00	40	42.3	44.1	1.8	42	45.0	0.9	43
17:00 ~ 18:00	42	42.4	44.0	1.6	44	44.9	0.9	45
18:00 ~ 19:00	43	41.8	43.3	1.5	45	44.0	0.7	46
19:00 ~ 20:00	42	41.0	42.5	1.5	44	43.1	0.6	45
20:00 ~ 21:00	39	40.4	42.2	1.8	41	42.8	0.6	42
21:00 ~ 22:00	41	39.0	40.8	1.8	43	41.7	0.9	44
22:00 ~ 23:00	40	37.7	39.4	1.7	42	39.7	0.3	42
23:00 ~ 0:00	41	37.6	39.3	1.7	43	39.5	0.2	43
0:00 ~ 1:00	35	36.1	38.0	1.9	37	38.3	0.3	37
1:00 ~ 2:00	32	35.6	37.7	2.1	34	37.8	0.1	34
2:00 ~ 3:00	37	36.4	38.7	2.3	39	38.7	0.0	39
3:00 ~ 4:00	40	36.5	39.1	2.6	43	39.5	0.4	43
4:00 ~ 5:00	37	36.7	39.4	2.7	40	39.4	0.0	40
5:00 ~ 6:00	36	39.6	41.3	1.7	38	41.9	0.6	39

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[9地点]

単位：dB

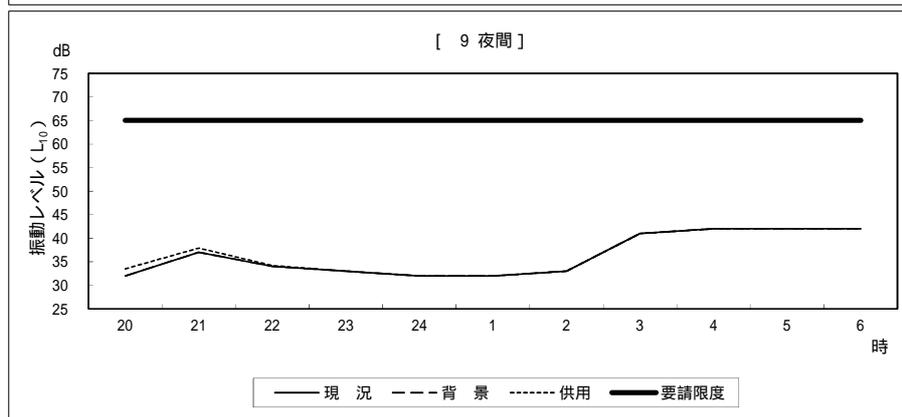
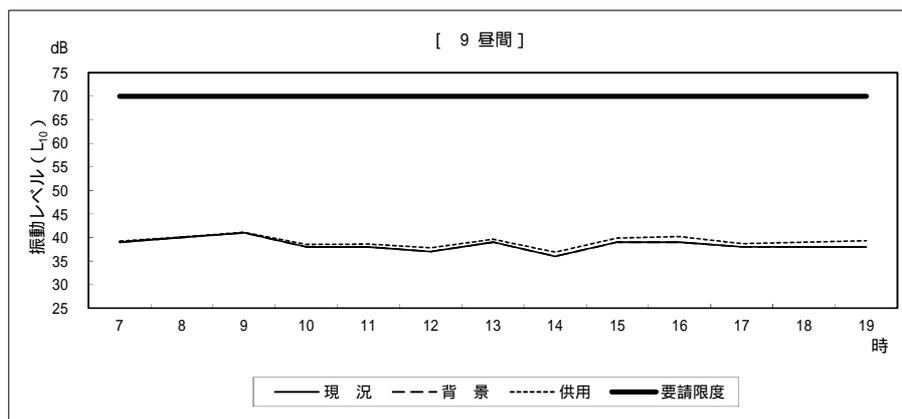
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	42	37.4	37.4	0.0	42	37.4	0.0	42
7:00 ~ 8:00	39	37.0	37.0	0.0	39	37.2	0.2	39
8:00 ~ 9:00	40	38.5	38.5	0.0	40	38.6	0.1	40
9:00 ~ 10:00	41	40.3	40.3	0.0	41	40.4	0.1	41
10:00 ~ 11:00	38	38.9	38.9	0.0	38	39.4	0.5	39
11:00 ~ 12:00	38	39.5	39.5	0.0	38	40.1	0.6	39
12:00 ~ 13:00	37	38.1	38.1	0.0	37	38.9	0.8	38
13:00 ~ 14:00	39	39.4	39.4	0.0	39	40.0	0.6	40
14:00 ~ 15:00	36	38.3	38.3	0.0	36	39.2	0.9	37
15:00 ~ 16:00	39	38.9	38.9	0.0	39	39.8	0.9	40
16:00 ~ 17:00	39	37.8	37.8	0.0	39	39.0	1.2	40
17:00 ~ 18:00	38	40.0	40.0	0.0	38	40.7	0.7	39
18:00 ~ 19:00	38	37.5	37.5	0.0	38	38.5	1.0	39
19:00 ~ 20:00	38	34.4	34.4	0.0	38	35.7	1.3	39
20:00 ~ 21:00	32	33.7	33.7	0.0	32	35.2	1.5	34
21:00 ~ 22:00	37	34.2	34.2	0.0	37	35.1	0.9	38
22:00 ~ 23:00	34	34.3	34.3	0.0	34	34.5	0.2	34
23:00 ~ 0:00	33	32.6	32.6	0.0	33	32.6	0.0	33
0:00 ~ 1:00	32	32.6	32.6	0.0	32	32.6	0.0	32
1:00 ~ 2:00	32	32.6	32.6	0.0	32	32.6	0.0	32
2:00 ~ 3:00	33	32.6	32.6	0.0	33	32.6	0.0	33
3:00 ~ 4:00	41	41.6	41.6	0.0	41	41.6	0.0	41
4:00 ~ 5:00	42	43.8	43.8	0.0	42	43.8	0.0	42
5:00 ~ 6:00	42	43.5	43.5	0.0	42	43.5	0.0	42

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[10地点]

単位：dB

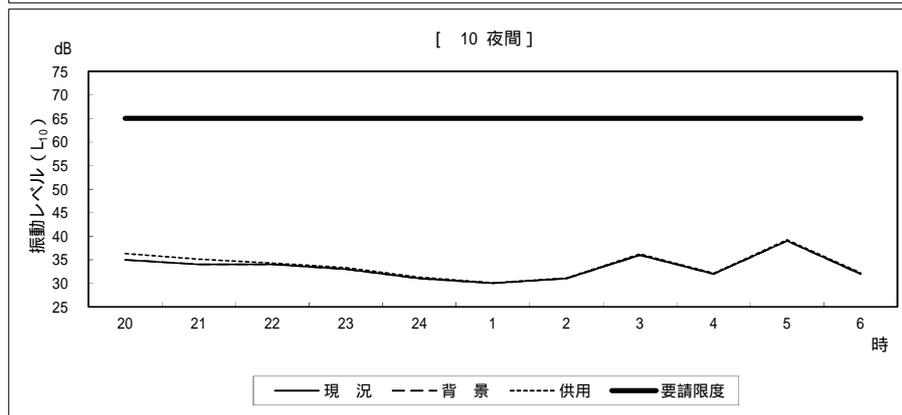
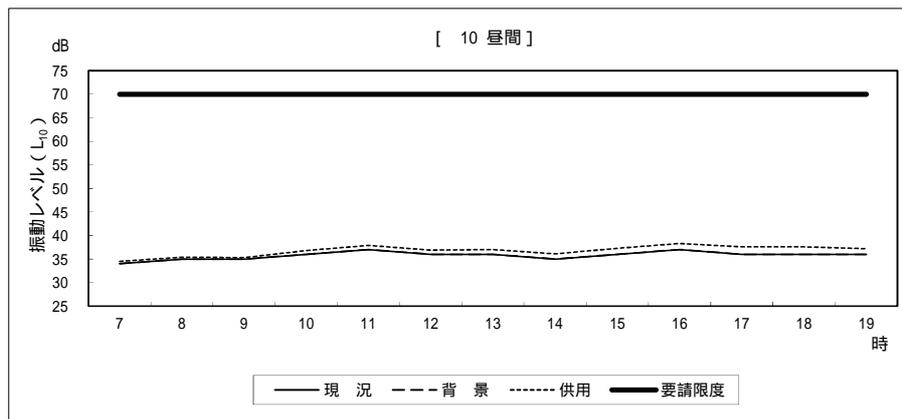
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	32	33.0	33.0	0.0	32	33.2	0.2	32
7:00 ~ 8:00	34	31.9	31.9	0.0	34	32.4	0.5	35
8:00 ~ 9:00	35	33.5	33.5	0.0	35	33.9	0.4	35
9:00 ~ 10:00	35	36.1	36.1	0.0	35	36.4	0.3	35
10:00 ~ 11:00	36	37.0	37.0	0.0	36	37.8	0.8	37
11:00 ~ 12:00	37	36.8	36.8	0.0	37	37.7	0.9	38
12:00 ~ 13:00	36	37.2	37.2	0.0	36	38.1	0.9	37
13:00 ~ 14:00	36	36.7	36.7	0.0	36	37.7	1.0	37
14:00 ~ 15:00	35	36.9	36.9	0.0	35	38.0	1.1	36
15:00 ~ 16:00	36	36.5	36.5	0.0	36	37.8	1.3	37
16:00 ~ 17:00	37	36.7	36.7	0.0	37	38.0	1.3	38
17:00 ~ 18:00	36	35.4	35.4	0.0	36	37.0	1.6	38
18:00 ~ 19:00	36	34.9	34.9	0.0	36	36.5	1.6	38
19:00 ~ 20:00	36	35.1	35.1	0.0	36	36.3	1.2	37
20:00 ~ 21:00	35	36.3	36.3	0.0	35	37.6	1.3	36
21:00 ~ 22:00	34	34.6	34.6	0.0	34	35.7	1.1	35
22:00 ~ 23:00	34	34.1	34.1	0.0	34	34.4	0.3	34
23:00 ~ 0:00	33	32.6	32.6	0.0	33	32.9	0.3	33
0:00 ~ 1:00	31	30.3	30.3	0.0	31	30.6	0.3	31
1:00 ~ 2:00	30	28.6	28.6	0.0	30	28.7	0.1	30
2:00 ~ 3:00	31	28.6	28.6	0.0	31	28.7	0.1	31
3:00 ~ 4:00	36	33.1	33.1	0.0	36	33.3	0.2	36
4:00 ~ 5:00	32	36.5	36.5	0.0	32	36.6	0.1	32
5:00 ~ 6:00	39	38.4	38.4	0.0	39	38.6	0.2	39

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

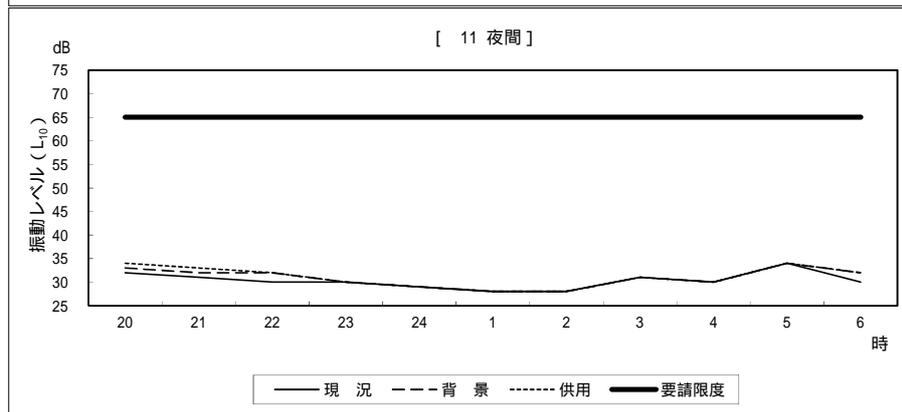
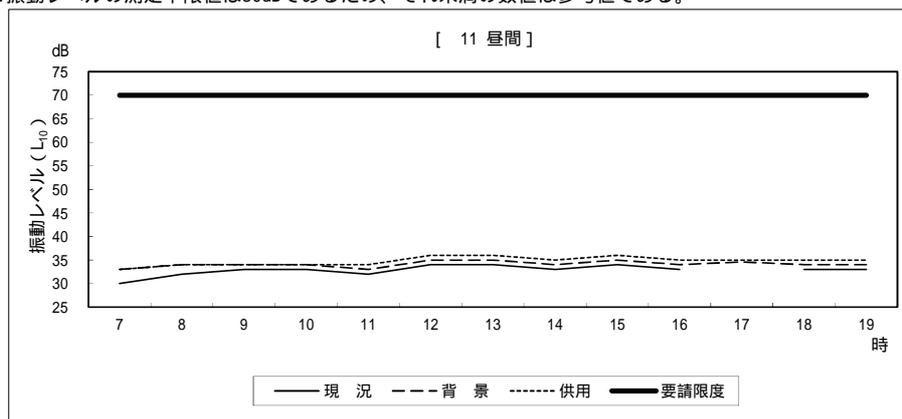


[11地点]

単位 : dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D-C	供用時 予測値 E+(D-C)
6:00 ~ 7:00	30	29.2	31.4	2.2	32	31.4	0.0	32
7:00 ~ 8:00	30	25.8	28.9	3.1	33	29.2	0.3	33
8:00 ~ 9:00	32	30.0	32.0	2.0	34	32.1	0.1	34
9:00 ~ 10:00	33	33.2	34.3	1.1	34	34.5	0.2	34
10:00 ~ 11:00	33	34.3	35.0	0.7	34	35.4	0.4	34
11:00 ~ 12:00	32	34.4	35.2	0.8	33	35.7	0.5	34
12:00 ~ 13:00	34	34.3	34.9	0.6	35	35.4	0.5	36
13:00 ~ 14:00	34	33.8	34.6	0.8	35	35.2	0.6	36
14:00 ~ 15:00	33	34.4	35.1	0.7	34	35.7	0.6	35
15:00 ~ 16:00	34	34.2	34.9	0.7	35	35.6	0.7	36
16:00 ~ 17:00	33	34.2	35.0	0.8	34	35.6	0.6	35
17:00 ~ 18:00	-	33.7	34.6	0.9	35	35.2	0.6	35
18:00 ~ 19:00	33	31.9	32.9	1.0	34	33.8	0.9	35
19:00 ~ 20:00	33	32.2	32.7	0.5	34	33.4	0.7	35
20:00 ~ 21:00	32	35.6	36.5	0.9	33	37.1	0.6	34
21:00 ~ 22:00	31	32.4	33.7	1.3	32	34.4	0.7	33
22:00 ~ 23:00	30	30.5	32.1	1.6	32	32.3	0.2	32
23:00 ~ 0:00	30	29.2	29.4	0.2	30	29.4	0.0	30
0:00 ~ 1:00	29	29.2	29.4	0.2	29	29.4	0.0	29
1:00 ~ 2:00	28	29.2	29.4	0.2	28	29.4	0.0	28
2:00 ~ 3:00	28	29.2	29.4	0.2	28	29.4	0.0	28
3:00 ~ 4:00	31	29.2	29.4	0.2	31	29.4	0.0	31
4:00 ~ 5:00	30	29.2	29.4	0.2	30	29.4	0.0	30
5:00 ~ 6:00	34	29.2	29.4	0.2	34	29.4	0.0	34

- 注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。
 2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。
 3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。
 4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。
 5:17時台の[-]は欠測を示す。
 6:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[12地点]

単位：dB

時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	28	27.1	27.1	0.0	28	27.8	0.7	29
7:00 ~ 8:00	29	28.4	28.4	0.0	29	30.8	2.4	31
8:00 ~ 9:00	29	27.9	27.9	0.0	29	30.8	2.9	32
9:00 ~ 10:00	31	31.8	31.8	0.0	31	36.4	4.6	36
10:00 ~ 11:00	32	33.1	33.1	0.0	32	36.7	3.6	36
11:00 ~ 12:00	32	31.0	31.0	0.0	32	35.9	4.9	37
12:00 ~ 13:00	30	29.0	29.0	0.0	30	32.1	3.1	33
13:00 ~ 14:00	31	32.2	32.2	0.0	31	35.2	3.0	34
14:00 ~ 15:00	31	32.2	32.2	0.0	31	35.5	3.3	34
15:00 ~ 16:00	31	32.3	32.3	0.0	31	34.9	2.6	34
16:00 ~ 17:00	33	32.0	32.0	0.0	33	35.2	3.2	36
17:00 ~ 18:00	34	34.9	34.9	0.0	34	38.8	3.9	38
18:00 ~ 19:00	33	33.0	33.0	0.0	33	35.1	2.1	35
19:00 ~ 20:00	29	30.4	30.4	0.0	29	31.6	1.2	30
20:00 ~ 21:00	28	27.4	27.4	0.0	28	28.6	1.2	29
21:00 ~ 22:00	28	27.9	27.9	0.0	28	29.5	1.6	30
22:00 ~ 23:00	28	27.8	27.8	0.0	28	28.2	0.4	28
23:00 ~ 0:00	27	27.3	27.3	0.0	27	27.9	0.6	28
0:00 ~ 1:00	26	26.3	26.3	0.0	26	26.8	0.5	27
1:00 ~ 2:00	26	26.1	26.1	0.0	26	26.2	0.1	26
2:00 ~ 3:00	27	27.1	27.1	0.0	27	27.1	0.0	27
3:00 ~ 4:00	26	26.4	26.4	0.0	26	26.6	0.2	26
4:00 ~ 5:00	29	29.1	29.1	0.0	29	29.2	0.1	29
5:00 ~ 6:00	31	31.0	31.0	0.0	31	31.7	0.7	32

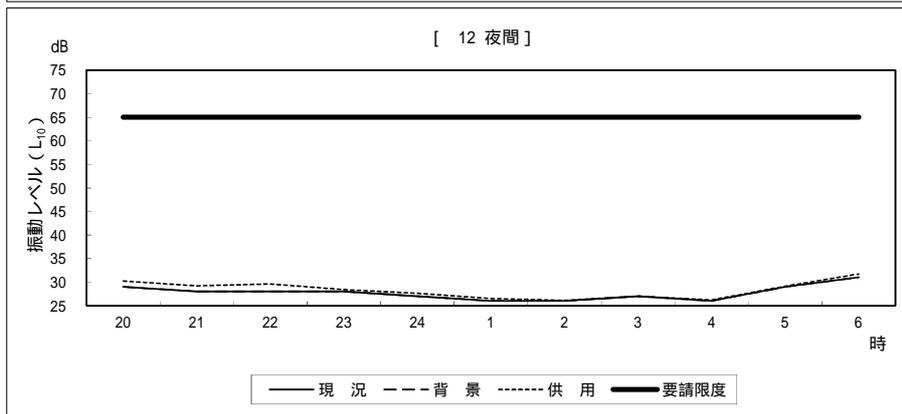
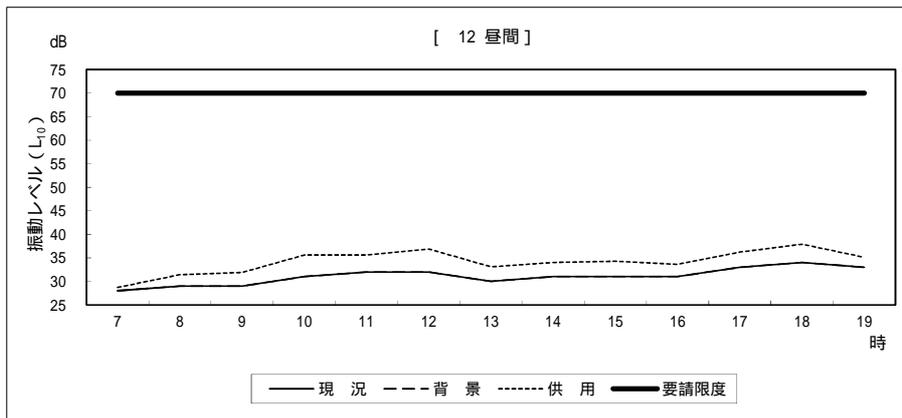
注)1:新施設等関連車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



【2期工事完了後：平日】

[1地点]

単位：dB

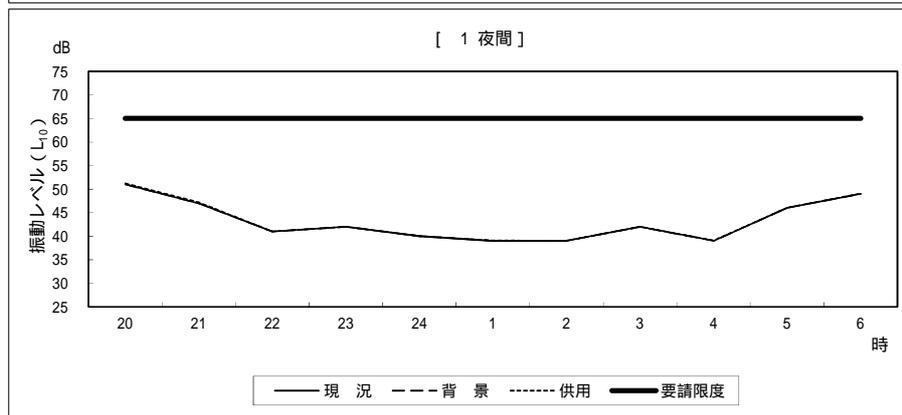
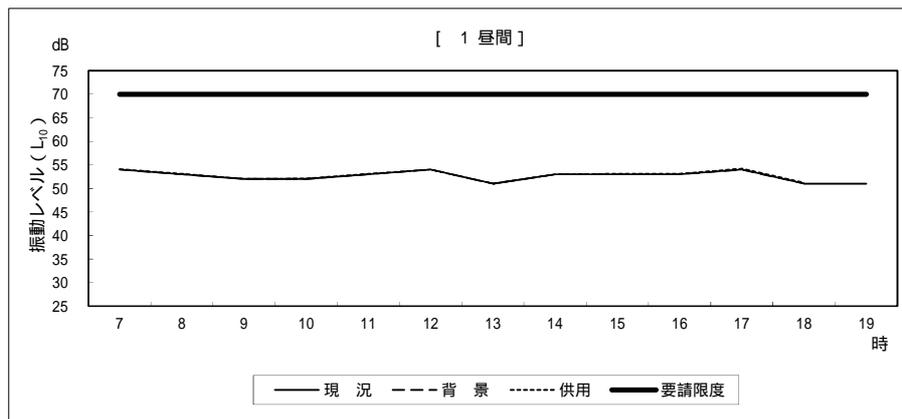
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	49	49.1	49.1	0.0	49	49.2	0.1	49
7:00 ~ 8:00	54	52.1	52.1	0.0	54	52.2	0.1	54
8:00 ~ 9:00	53	52.9	52.9	0.0	53	53.0	0.1	53
9:00 ~ 10:00	52	53.3	53.3	0.0	52	53.3	0.0	52
10:00 ~ 11:00	52	53.5	53.5	0.0	52	53.6	0.1	52
11:00 ~ 12:00	53	53.1	53.1	0.0	53	53.2	0.1	53
12:00 ~ 13:00	54	52.1	52.1	0.0	54	52.1	0.0	54
13:00 ~ 14:00	51	52.6	52.6	0.0	51	52.6	0.0	51
14:00 ~ 15:00	53	52.6	52.6	0.0	53	52.6	0.0	53
15:00 ~ 16:00	53	52.8	52.8	0.0	53	52.9	0.1	53
16:00 ~ 17:00	53	52.8	52.8	0.0	53	52.9	0.1	53
17:00 ~ 18:00	54	52.2	52.2	0.0	54	52.4	0.2	54
18:00 ~ 19:00	51	51.6	51.6	0.0	51	51.8	0.2	51
19:00 ~ 20:00	51	50.6	50.6	0.0	51	50.8	0.2	51
20:00 ~ 21:00	51	46.2	46.2	0.0	51	46.4	0.2	51
21:00 ~ 22:00	47	44.6	44.6	0.0	47	44.8	0.2	47
22:00 ~ 23:00	41	42.9	42.9	0.0	41	42.9	0.0	41
23:00 ~ 0:00	42	40.6	40.6	0.0	42	40.6	0.0	42
0:00 ~ 1:00	40	39.6	39.6	0.0	40	39.6	0.0	40
1:00 ~ 2:00	39	37.7	37.7	0.0	39	37.8	0.1	39
2:00 ~ 3:00	39	38.4	38.4	0.0	39	38.4	0.0	39
3:00 ~ 4:00	42	41.0	41.0	0.0	42	41.0	0.0	42
4:00 ~ 5:00	39	45.4	45.4	0.0	39	45.5	0.1	39
5:00 ~ 6:00	46	46.0	46.0	0.0	46	46.0	0.0	46

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[2地点]

単位：dB

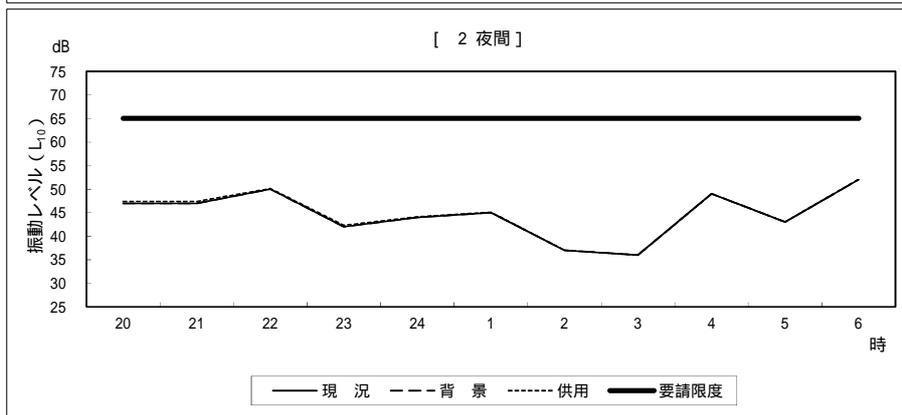
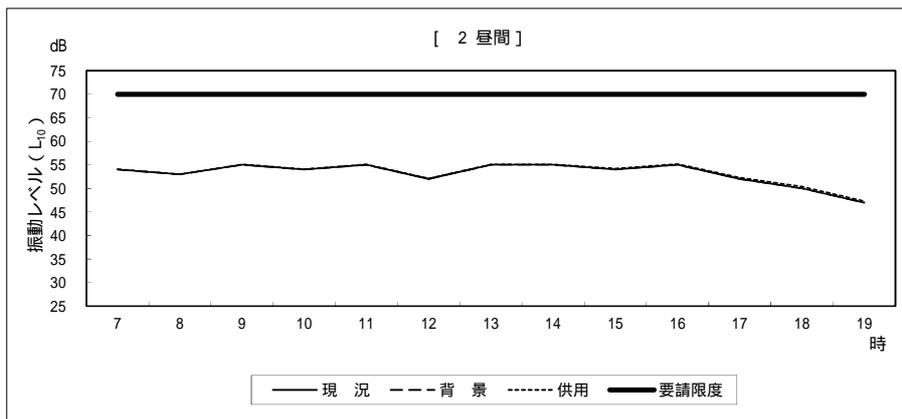
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	52	49.7	49.7	0.0	52	49.8	0.1	52
7:00 ~ 8:00	54	52.7	52.7	0.0	54	52.8	0.1	54
8:00 ~ 9:00	53	53.7	53.7	0.0	53	53.7	0.0	53
9:00 ~ 10:00	55	54.0	54.0	0.0	55	54.1	0.1	55
10:00 ~ 11:00	54	54.1	54.1	0.0	54	54.2	0.1	54
11:00 ~ 12:00	55	53.8	53.8	0.0	55	53.9	0.1	55
12:00 ~ 13:00	52	53.3	53.3	0.0	52	53.4	0.1	52
13:00 ~ 14:00	55	54.2	54.2	0.0	55	54.3	0.1	55
14:00 ~ 15:00	55	53.8	53.8	0.0	55	53.9	0.1	55
15:00 ~ 16:00	54	53.8	53.8	0.0	54	54.0	0.2	54
16:00 ~ 17:00	55	53.7	53.7	0.0	55	53.9	0.2	55
17:00 ~ 18:00	52	52.5	52.5	0.0	52	52.8	0.3	52
18:00 ~ 19:00	50	51.0	51.0	0.0	50	51.4	0.4	50
19:00 ~ 20:00	47	50.4	50.4	0.0	47	50.7	0.3	47
20:00 ~ 21:00	47	46.1	46.1	0.0	47	46.5	0.4	47
21:00 ~ 22:00	47	46.0	46.0	0.0	47	46.4	0.4	47
22:00 ~ 23:00	50	43.2	43.2	0.0	50	43.3	0.1	50
23:00 ~ 0:00	42	41.3	41.3	0.0	42	41.6	0.3	42
0:00 ~ 1:00	44	42.1	42.1	0.0	44	42.2	0.1	44
1:00 ~ 2:00	45	41.2	41.2	0.0	45	41.3	0.1	45
2:00 ~ 3:00	37	41.9	41.9	0.0	37	41.9	0.0	37
3:00 ~ 4:00	36	45.2	45.2	0.0	36	45.2	0.0	36
4:00 ~ 5:00	49	47.8	47.8	0.0	49	47.8	0.0	49
5:00 ~ 6:00	43	47.6	47.6	0.0	43	47.6	0.0	43

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[3地点]

単位：dB

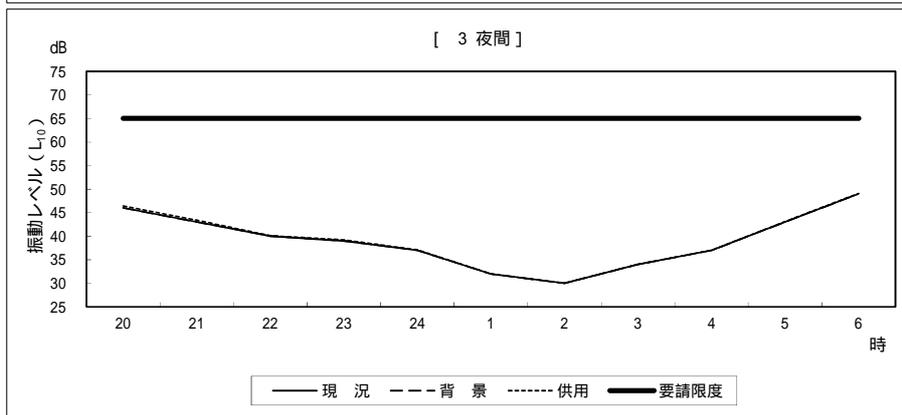
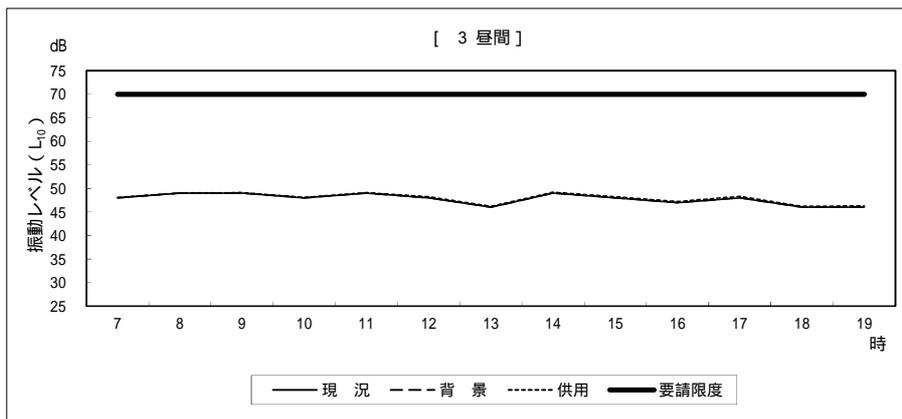
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	49	47.3	47.3	0.0	49	47.4	0.1	49
7:00 ~ 8:00	48	47.6	47.6	0.0	48	47.7	0.1	48
8:00 ~ 9:00	49	48.9	48.9	0.0	49	48.9	0.0	49
9:00 ~ 10:00	49	48.3	48.3	0.0	49	48.4	0.1	49
10:00 ~ 11:00	48	48.7	48.7	0.0	48	48.8	0.1	48
11:00 ~ 12:00	49	48.4	48.4	0.0	49	48.5	0.1	49
12:00 ~ 13:00	48	47.3	47.3	0.0	48	47.5	0.2	48
13:00 ~ 14:00	46	47.8	47.8	0.0	46	48.0	0.2	46
14:00 ~ 15:00	49	48.3	48.3	0.0	49	48.5	0.2	49
15:00 ~ 16:00	48	47.9	47.9	0.0	48	48.1	0.2	48
16:00 ~ 17:00	47	47.9	47.9	0.0	47	48.1	0.2	47
17:00 ~ 18:00	48	47.6	47.6	0.0	48	47.9	0.3	48
18:00 ~ 19:00	46	47.1	47.1	0.0	46	47.3	0.2	46
19:00 ~ 20:00	46	46.0	46.0	0.0	46	46.3	0.3	46
20:00 ~ 21:00	46	44.8	44.8	0.0	46	45.2	0.4	46
21:00 ~ 22:00	43	42.9	42.9	0.0	43	43.3	0.4	43
22:00 ~ 23:00	40	40.6	40.6	0.0	40	40.7	0.1	40
23:00 ~ 0:00	39	38.3	38.3	0.0	39	38.5	0.2	39
0:00 ~ 1:00	37	34.2	34.2	0.0	37	34.3	0.1	37
1:00 ~ 2:00	32	32.8	32.8	0.0	32	32.8	0.0	32
2:00 ~ 3:00	30	32.4	32.4	0.0	30	32.4	0.0	30
3:00 ~ 4:00	34	35.0	35.0	0.0	34	35.0	0.0	34
4:00 ~ 5:00	37	38.8	38.8	0.0	37	38.8	0.0	37
5:00 ~ 6:00	43	42.8	42.8	0.0	43	42.9	0.1	43

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

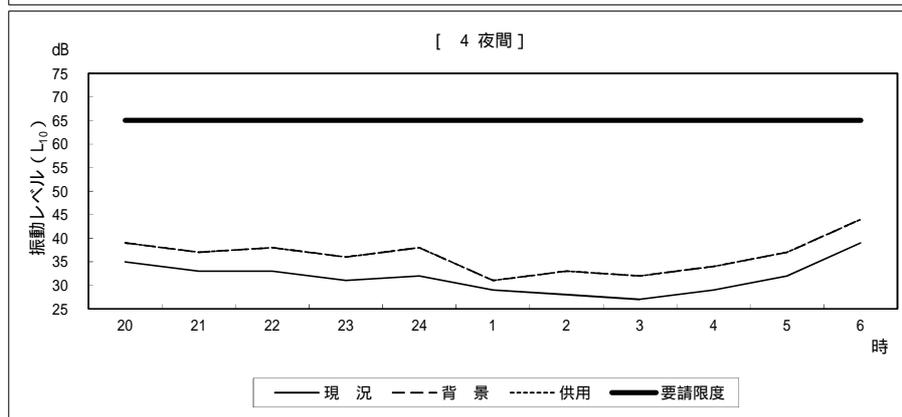
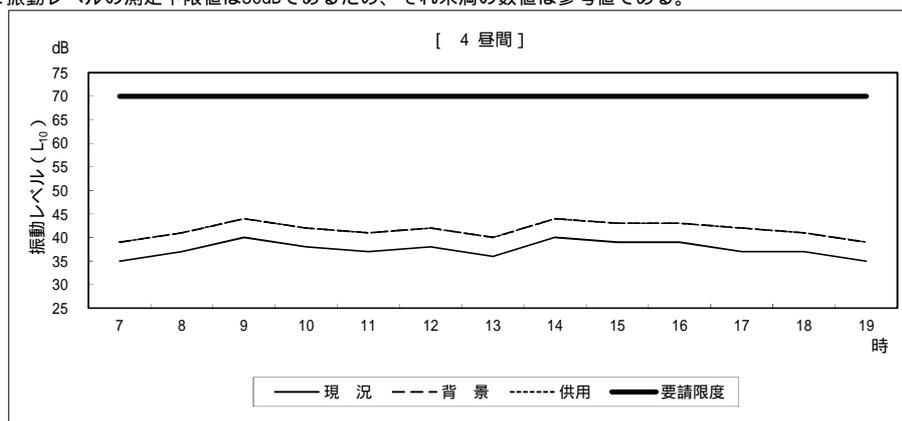


[4地点]

単位：dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	39	35.7	40.2	4.5	44	40.4	0.2	44
7:00 ~ 8:00	35	37.7	41.5	3.8	39	41.6	0.1	39
8:00 ~ 9:00	37	38.2	42.3	4.1	41	42.4	0.1	41
9:00 ~ 10:00	40	38.2	42.2	4.0	44	42.2	0.0	44
10:00 ~ 11:00	38	38.4	42.3	3.9	42	42.4	0.1	42
11:00 ~ 12:00	37	38.4	42.3	3.9	41	42.4	0.1	41
12:00 ~ 13:00	38	36.5	40.7	4.2	42	41.0	0.3	42
13:00 ~ 14:00	36	37.7	41.5	3.8	40	41.7	0.2	40
14:00 ~ 15:00	40	38.2	42.0	3.8	44	42.2	0.2	44
15:00 ~ 16:00	39	38.0	42.1	4.1	43	42.3	0.2	43
16:00 ~ 17:00	39	37.7	41.5	3.8	43	41.7	0.2	43
17:00 ~ 18:00	37	37.4	41.9	4.5	42	42.2	0.3	42
18:00 ~ 19:00	37	36.8	41.0	4.2	41	41.2	0.2	41
19:00 ~ 20:00	35	35.1	39.0	3.9	39	39.3	0.3	39
20:00 ~ 21:00	35	34.3	37.8	3.5	39	38.1	0.3	39
21:00 ~ 22:00	33	33.1	37.5	4.4	37	37.8	0.3	37
22:00 ~ 23:00	33	31.2	35.9	4.7	38	36.0	0.1	38
23:00 ~ 0:00	31	31.0	35.6	4.6	36	35.6	0.0	36
0:00 ~ 1:00	32	30.5	36.2	5.7	38	36.2	0.0	38
1:00 ~ 2:00	29	30.3	32.6	2.3	31	32.7	0.1	31
2:00 ~ 3:00	28	30.1	35.0	4.9	33	35.0	0.0	33
3:00 ~ 4:00	27	28.7	33.9	5.2	32	33.9	0.0	32
4:00 ~ 5:00	29	30.5	35.6	5.1	34	35.7	0.1	34
5:00 ~ 6:00	32	32.9	37.5	4.6	37	37.5	0.0	37

- 注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。
 2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。
 3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。
 4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。
 5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[5地点]

単位 : dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	41	42.4	42.4	0.0	41	42.6	0.2	41
7:00 ~ 8:00	43	44.7	44.7	0.0	43	45.0	0.3	43
8:00 ~ 9:00	44	46.1	46.1	0.0	44	46.3	0.2	44
9:00 ~ 10:00	46	45.8	45.8	0.0	46	45.8	0.0	46
10:00 ~ 11:00	46	45.5	45.5	0.0	46	45.7	0.2	46
11:00 ~ 12:00	45	45.4	45.4	0.0	45	45.5	0.1	45
12:00 ~ 13:00	45	44.8	44.8	0.0	45	45.0	0.2	45
13:00 ~ 14:00	44	44.8	44.8	0.0	44	45.0	0.2	44
14:00 ~ 15:00	47	45.8	45.8	0.0	47	45.9	0.1	47
15:00 ~ 16:00	48	44.9	44.9	0.0	48	45.2	0.3	48
16:00 ~ 17:00	47	44.9	44.9	0.0	47	45.2	0.3	47
17:00 ~ 18:00	44	44.8	44.8	0.0	44	45.2	0.4	44
18:00 ~ 19:00	43	44.3	44.3	0.0	43	44.7	0.4	43
19:00 ~ 20:00	44	43.0	43.0	0.0	44	43.4	0.4	44
20:00 ~ 21:00	40	39.1	39.1	0.0	40	39.6	0.5	41
21:00 ~ 22:00	36	37.4	37.4	0.0	36	38.0	0.6	37
22:00 ~ 23:00	35	35.4	35.4	0.0	35	35.6	0.2	35
23:00 ~ 0:00	34	34.4	34.4	0.0	34	34.6	0.2	34
0:00 ~ 1:00	33	31.3	31.3	0.0	33	31.3	0.0	33
1:00 ~ 2:00	33	29.8	29.8	0.0	33	30.0	0.2	33
2:00 ~ 3:00	28	29.6	29.6	0.0	28	29.6	0.0	28
3:00 ~ 4:00	32	31.8	31.8	0.0	32	31.8	0.0	32
4:00 ~ 5:00	32	34.6	34.6	0.0	32	34.9	0.3	32
5:00 ~ 6:00	40	38.4	38.4	0.0	40	38.5	0.1	40

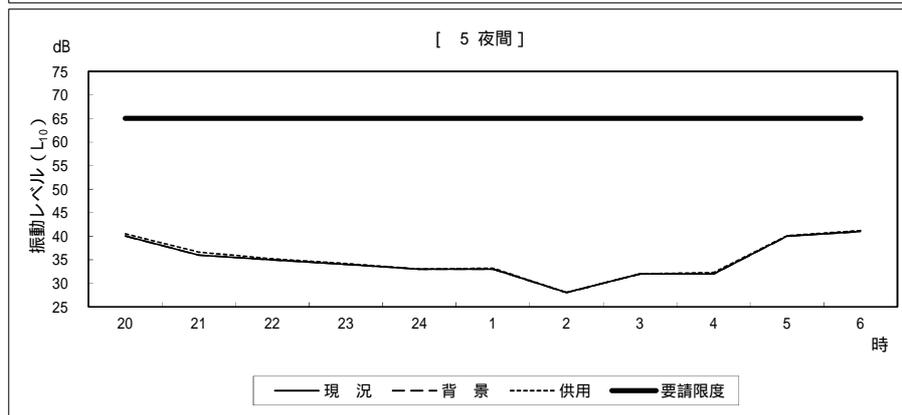
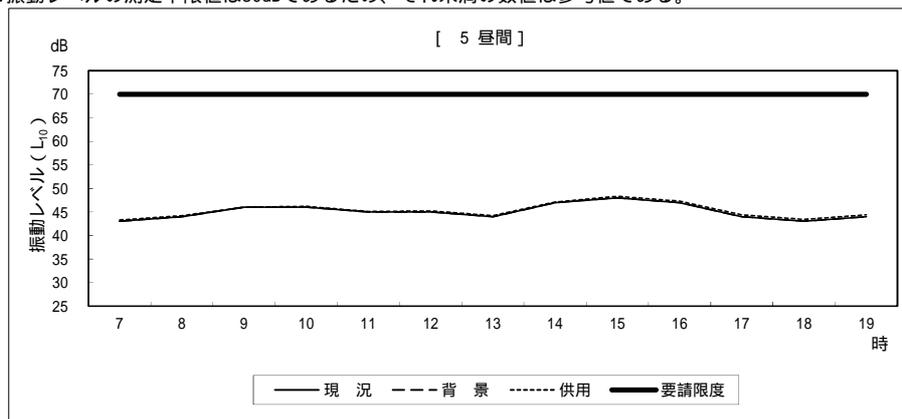
注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[6地点]

単位：dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C - B	背景予測値 A+(C-B)=E	供用時予測計算値 D	供用時増加分 D - C	供用時予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	38	37.2	44.5	7.3	45	44.8	0.3	45
7:00 ~ 8:00	41	41.0	46.7	5.7	47	47.0	0.3	47
8:00 ~ 9:00	40	41.2	47.5	6.3	46	47.7	0.2	46
9:00 ~ 10:00	41	41.4	47.4	6.0	47	47.5	0.1	47
10:00 ~ 11:00	43	41.7	47.6	5.9	49	47.7	0.1	49
11:00 ~ 12:00	40	41.2	47.4	6.2	46	47.5	0.1	46
12:00 ~ 13:00	41	40.6	46.2	5.6	47	46.4	0.2	47
13:00 ~ 14:00	40	41.2	46.8	5.6	46	47.0	0.2	46
14:00 ~ 15:00	40	41.2	47.2	6.0	46	47.4	0.2	46
15:00 ~ 16:00	43	41.4	47.3	5.9	49	47.5	0.2	49
16:00 ~ 17:00	43	41.2	46.8	5.6	49	47.1	0.3	49
17:00 ~ 18:00	41	40.7	47.3	6.6	48	47.6	0.3	48
18:00 ~ 19:00	39	40.2	46.3	6.1	45	46.7	0.4	45
19:00 ~ 20:00	39	39.1	44.5	5.4	44	44.9	0.4	44
20:00 ~ 21:00	38	36.9	42.2	5.3	43	42.5	0.3	43
21:00 ~ 22:00	36	35.0	41.9	6.9	43	42.1	0.2	43
22:00 ~ 23:00	33	32.6	40.3	7.7	41	40.3	0.0	41
23:00 ~ 0:00	32	32.1	39.9	7.8	40	39.9	0.0	40
0:00 ~ 1:00	34	32.5	40.8	8.3	42	40.8	0.0	42
1:00 ~ 2:00	33	31.1	36.4	5.3	38	36.5	0.1	38
2:00 ~ 3:00	26	30.4	39.3	8.9	35	39.3	0.0	35
3:00 ~ 4:00	31	31.3	38.5	7.2	38	38.5	0.0	38
4:00 ~ 5:00	30	31.8	40.0	8.2	38	40.1	0.1	38
5:00 ~ 6:00	34	34.1	41.7	7.6	42	41.8	0.1	42

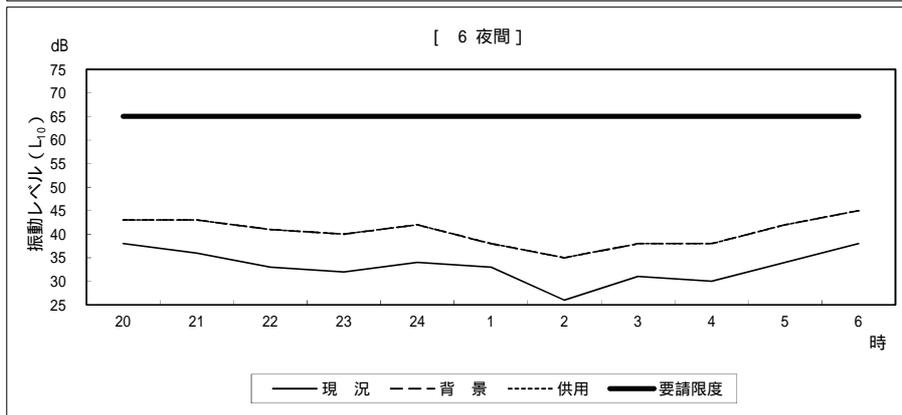
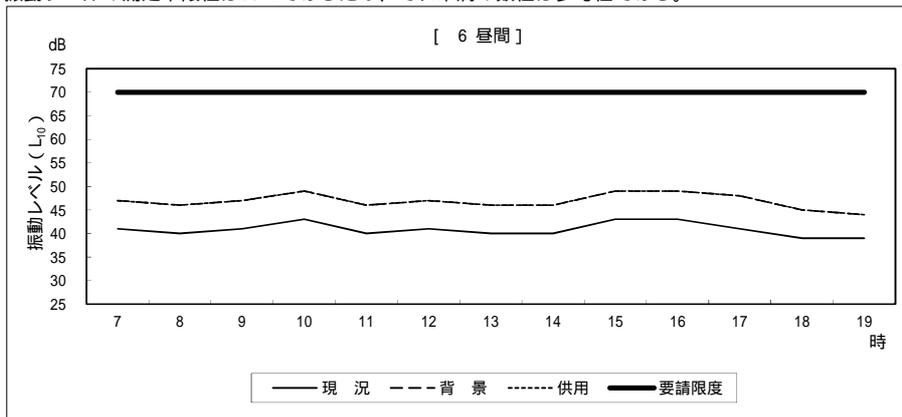
注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[7地点]

単位：dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	40	42.6	43.0	0.4	40	43.6	0.6	41
7:00 ~ 8:00	41	41.9	42.3	0.4	41	43.0	0.7	42
8:00 ~ 9:00	43	42.3	42.7	0.4	43	43.1	0.4	44
9:00 ~ 10:00	41	43.1	43.4	0.3	41	43.6	0.2	42
10:00 ~ 11:00	43	43.5	43.8	0.3	43	43.9	0.1	43
11:00 ~ 12:00	42	43.0	43.2	0.2	42	43.2	0.0	42
12:00 ~ 13:00	44	42.5	42.8	0.3	44	43.0	0.2	45
13:00 ~ 14:00	41	43.1	43.4	0.3	41	43.5	0.1	41
14:00 ~ 15:00	42	42.1	42.6	0.5	43	42.7	0.1	43
15:00 ~ 16:00	43	41.3	41.7	0.4	43	42.0	0.3	44
16:00 ~ 17:00	44	42.3	42.6	0.3	44	42.9	0.3	45
17:00 ~ 18:00	39	40.5	40.8	0.3	39	41.7	0.9	40
18:00 ~ 19:00	39	40.7	40.9	0.2	39	41.4	0.5	40
19:00 ~ 20:00	38	38.2	38.5	0.3	38	39.1	0.6	39
20:00 ~ 21:00	38	37.8	38.0	0.2	38	38.7	0.7	39
21:00 ~ 22:00	36	34.9	35.1	0.2	36	35.9	0.8	37
22:00 ~ 23:00	34	32.3	32.3	0.0	34	32.3	0.0	34
23:00 ~ 0:00	33	32.3	32.3	0.0	33	32.3	0.0	33
0:00 ~ 1:00	34	32.3	32.3	0.0	34	32.3	0.0	34
1:00 ~ 2:00	33	32.3	32.3	0.0	33	32.3	0.0	33
2:00 ~ 3:00	29	32.3	32.3	0.0	29	32.3	0.0	29
3:00 ~ 4:00	32	32.3	32.3	0.0	32	32.3	0.0	32
4:00 ~ 5:00	33	32.3	32.5	0.2	33	33.2	0.7	34
5:00 ~ 6:00	34	36.5	37.4	0.9	35	37.8	0.4	35

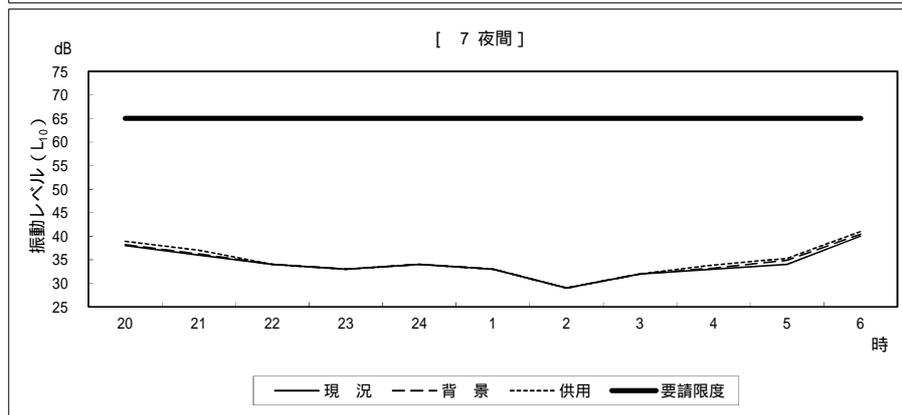
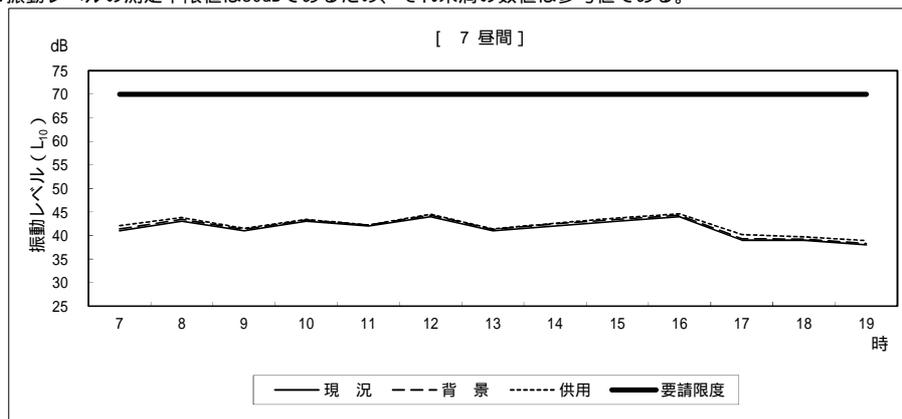
注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[8地点]

単位：dB

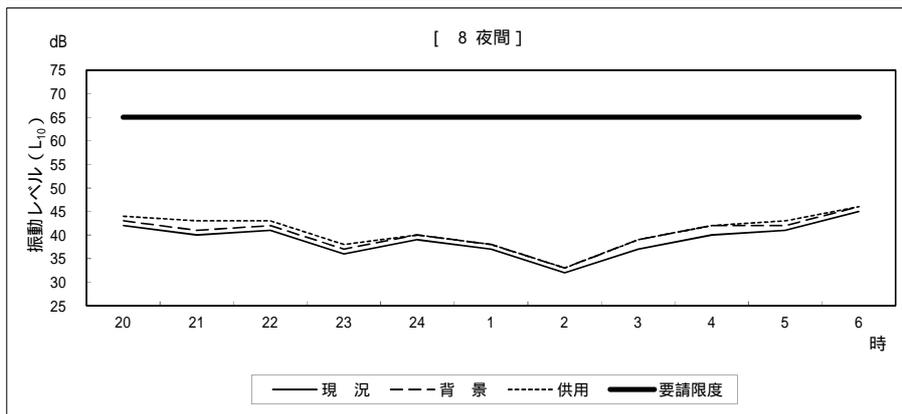
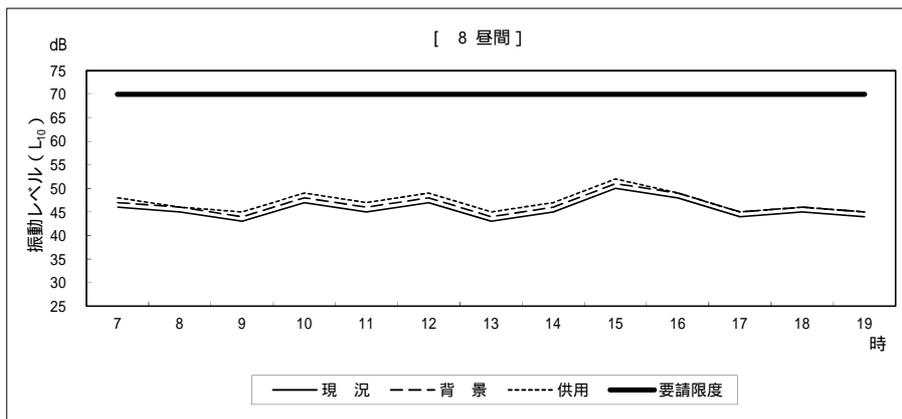
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	45	43.1	43.9	0.8	46	44.3	0.4	46
7:00 ~ 8:00	46	45.3	46.1	0.8	47	46.7	0.6	48
8:00 ~ 9:00	45	46.3	47.0	0.7	46	47.3	0.3	46
9:00 ~ 10:00	43	46.4	47.1	0.7	44	48.3	1.2	45
10:00 ~ 11:00	47	46.5	47.2	0.7	48	48.1	0.9	49
11:00 ~ 12:00	45	46.1	46.9	0.8	46	47.7	0.8	47
12:00 ~ 13:00	47	45.8	46.5	0.7	48	47.4	0.9	49
13:00 ~ 14:00	43	46.2	46.9	0.7	44	47.4	0.5	45
14:00 ~ 15:00	45	46.1	46.8	0.7	46	47.4	0.6	47
15:00 ~ 16:00	50	46.3	47.0	0.7	51	47.5	0.5	52
16:00 ~ 17:00	48	46.3	47.0	0.7	49	47.4	0.4	49
17:00 ~ 18:00	44	45.2	46.1	0.9	45	46.4	0.3	45
18:00 ~ 19:00	45	44.2	45.0	0.8	46	45.4	0.4	46
19:00 ~ 20:00	44	43.4	44.1	0.7	45	44.5	0.4	45
20:00 ~ 21:00	42	42.2	42.9	0.7	43	43.4	0.5	44
21:00 ~ 22:00	40	40.6	41.4	0.8	41	43.0	1.6	43
22:00 ~ 23:00	41	38.7	39.6	0.9	42	40.2	0.6	43
23:00 ~ 0:00	36	37.7	38.5	0.8	37	39.5	1.0	38
0:00 ~ 1:00	39	37.5	38.5	1.0	40	38.8	0.3	40
1:00 ~ 2:00	37	38.0	39.0	1.0	38	39.0	0.0	38
2:00 ~ 3:00	32	37.0	38.4	1.4	33	38.4	0.0	33
3:00 ~ 4:00	37	37.1	39.1	2.0	39	39.3	0.2	39
4:00 ~ 5:00	40	37.3	39.1	1.8	42	39.5	0.4	42
5:00 ~ 6:00	41	39.7	40.8	1.1	42	41.3	0.5	43

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[9地点]

単位：dB

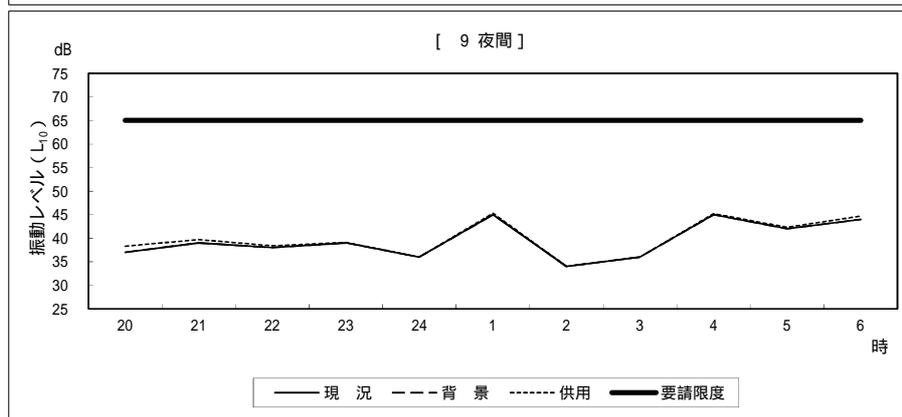
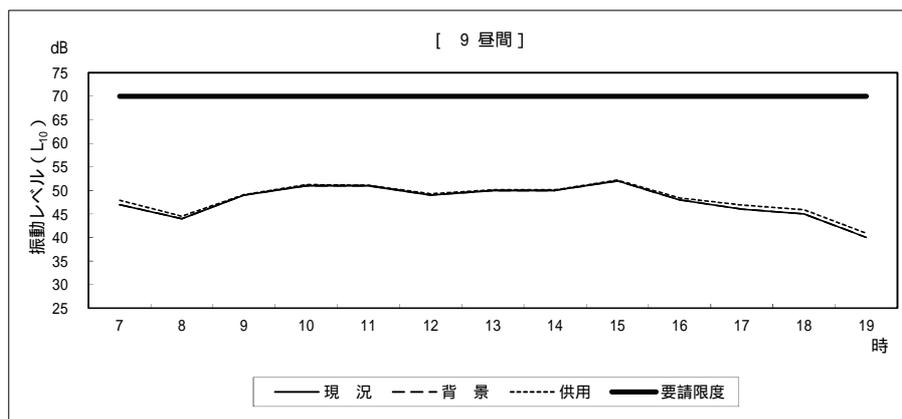
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	44	45.5	45.5	0.0	44	46.2	0.7	45
7:00 ~ 8:00	47	46.6	46.6	0.0	47	47.5	0.9	48
8:00 ~ 9:00	44	47.7	47.7	0.0	44	48.2	0.5	45
9:00 ~ 10:00	49	49.0	49.0	0.0	49	49.1	0.1	49
10:00 ~ 11:00	51	49.4	49.4	0.0	51	49.6	0.2	51
11:00 ~ 12:00	51	49.4	49.4	0.0	51	49.5	0.1	51
12:00 ~ 13:00	49	48.0	48.0	0.0	49	48.3	0.3	49
13:00 ~ 14:00	50	49.1	49.1	0.0	50	49.2	0.1	50
14:00 ~ 15:00	50	49.3	49.3	0.0	50	49.4	0.1	50
15:00 ~ 16:00	52	49.4	49.4	0.0	52	49.6	0.2	52
16:00 ~ 17:00	48	47.9	47.9	0.0	48	48.3	0.4	48
17:00 ~ 18:00	46	47.4	47.4	0.0	46	48.3	0.9	47
18:00 ~ 19:00	45	45.1	45.1	0.0	45	46.0	0.9	46
19:00 ~ 20:00	40	43.8	43.8	0.0	40	44.7	0.9	41
20:00 ~ 21:00	37	39.8	39.8	0.0	37	41.1	1.3	38
21:00 ~ 22:00	39	40.5	40.5	0.0	39	41.2	0.7	40
22:00 ~ 23:00	38	35.3	35.3	0.0	38	35.7	0.4	38
23:00 ~ 0:00	39	36.1	36.1	0.0	39	36.2	0.1	39
0:00 ~ 1:00	36	34.7	34.7	0.0	36	34.7	0.0	36
1:00 ~ 2:00	45	34.6	34.6	0.0	45	34.9	0.3	45
2:00 ~ 3:00	34	38.9	38.9	0.0	34	38.9	0.0	34
3:00 ~ 4:00	36	40.4	40.4	0.0	36	40.4	0.0	36
4:00 ~ 5:00	45	43.5	43.5	0.0	45	43.7	0.2	45
5:00 ~ 6:00	42	43.7	43.7	0.0	42	44.0	0.3	42

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[10地点]

単位：dB

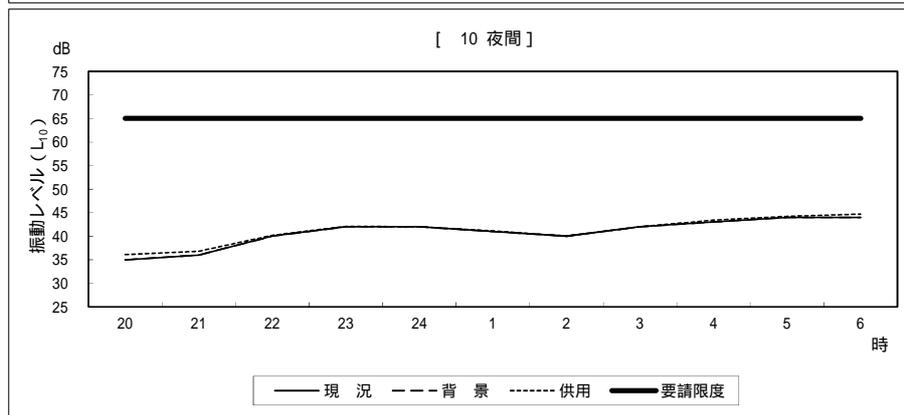
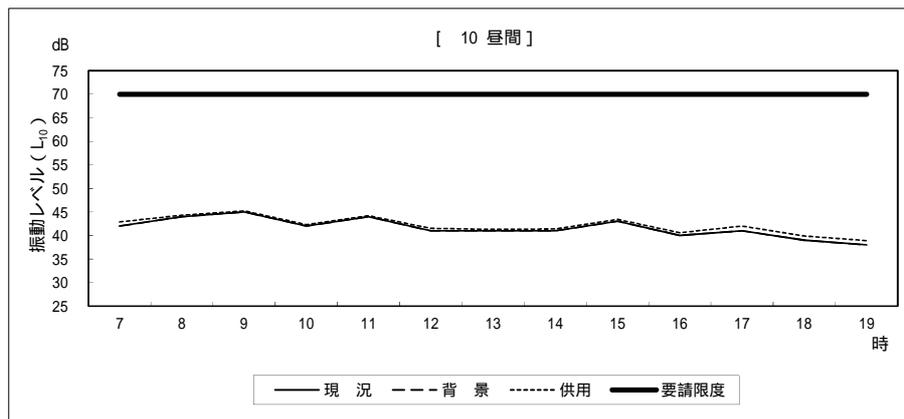
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	44	45.1	45.1	0.0	44	45.8	0.7	45
7:00 ~ 8:00	42	40.4	40.4	0.0	42	41.3	0.9	43
8:00 ~ 9:00	44	42.5	42.5	0.0	44	42.8	0.3	44
9:00 ~ 10:00	45	42.6	42.6	0.0	45	42.8	0.2	45
10:00 ~ 11:00	42	42.0	42.0	0.0	42	42.3	0.3	42
11:00 ~ 12:00	44	42.6	42.6	0.0	44	42.8	0.2	44
12:00 ~ 13:00	41	41.3	41.3	0.0	41	41.8	0.5	42
13:00 ~ 14:00	41	42.1	42.1	0.0	41	42.4	0.3	41
14:00 ~ 15:00	41	42.5	42.5	0.0	41	42.9	0.4	41
15:00 ~ 16:00	43	42.1	42.1	0.0	43	42.5	0.4	43
16:00 ~ 17:00	40	41.3	41.3	0.0	40	41.9	0.6	41
17:00 ~ 18:00	41	41.2	41.2	0.0	41	42.2	1.0	42
18:00 ~ 19:00	39	40.2	40.2	0.0	39	41.1	0.9	40
19:00 ~ 20:00	38	39.0	39.0	0.0	38	39.9	0.9	39
20:00 ~ 21:00	35	42.1	42.1	0.0	35	43.2	1.1	36
21:00 ~ 22:00	36	42.0	42.0	0.0	36	42.8	0.8	37
22:00 ~ 23:00	40	41.3	41.3	0.0	40	41.5	0.2	40
23:00 ~ 0:00	42	39.3	39.3	0.0	42	39.4	0.1	42
0:00 ~ 1:00	42	38.5	38.5	0.0	42	38.5	0.0	42
1:00 ~ 2:00	41	37.7	37.7	0.0	41	37.8	0.1	41
2:00 ~ 3:00	40	37.8	37.8	0.0	40	37.8	0.0	40
3:00 ~ 4:00	42	37.7	37.7	0.0	42	37.7	0.0	42
4:00 ~ 5:00	43	41.7	41.7	0.0	43	42.1	0.4	43
5:00 ~ 6:00	44	43.9	43.9	0.0	44	44.1	0.2	44

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[11地点]

単位：dB

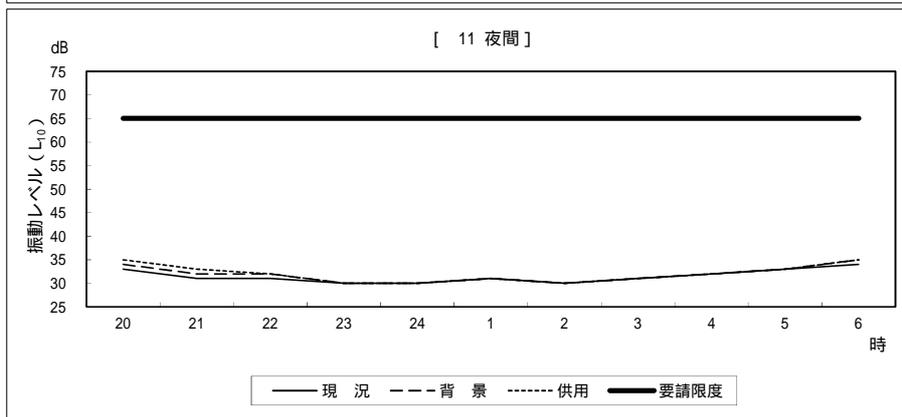
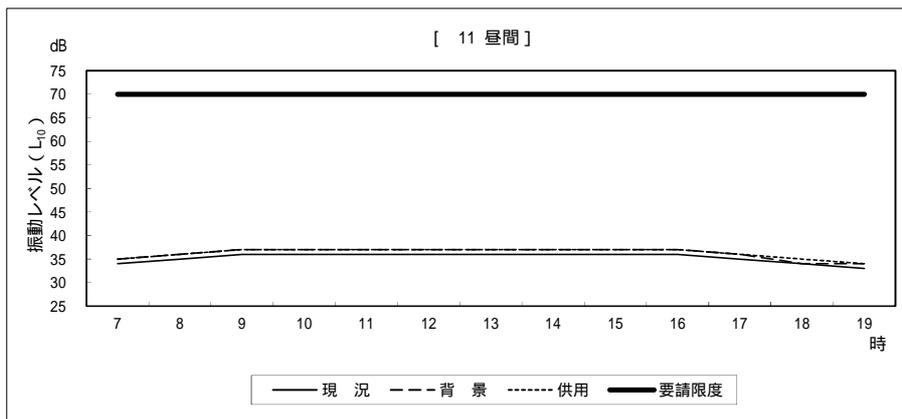
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	34	36.2	37.5	1.3	35	37.6	0.1	35
7:00 ~ 8:00	34	33.9	34.9	1.0	35	35.0	0.1	35
8:00 ~ 9:00	35	34.4	35.3	0.9	36	35.5	0.2	36
9:00 ~ 10:00	36	36.1	36.8	0.7	37	36.9	0.1	37
10:00 ~ 11:00	36	35.8	36.5	0.7	37	36.7	0.2	37
11:00 ~ 12:00	36	36.0	36.7	0.7	37	36.9	0.2	37
12:00 ~ 13:00	36	35.2	36.1	0.9	37	36.3	0.2	37
13:00 ~ 14:00	36	35.3	36.0	0.7	37	36.3	0.3	37
14:00 ~ 15:00	36	35.8	36.5	0.7	37	36.8	0.3	37
15:00 ~ 16:00	36	35.6	36.4	0.8	37	36.7	0.3	37
16:00 ~ 17:00	36	35.7	36.3	0.6	37	36.7	0.4	37
17:00 ~ 18:00	35	35.5	36.1	0.6	36	36.4	0.3	36
18:00 ~ 19:00	34	35.4	35.8	0.4	34	36.3	0.5	35
19:00 ~ 20:00	33	34.0	34.5	0.5	34	34.9	0.4	34
20:00 ~ 21:00	33	35.9	36.7	0.8	34	37.3	0.6	35
21:00 ~ 22:00	31	32.8	33.6	0.8	32	34.4	0.8	33
22:00 ~ 23:00	31	30.3	31.3	1.0	32	31.6	0.3	32
23:00 ~ 0:00	30	30.0	30.0	0.0	30	30.0	0.0	30
0:00 ~ 1:00	30	30.0	30.0	0.0	30	30.0	0.0	30
1:00 ~ 2:00	31	30.0	30.0	0.0	31	30.0	0.0	31
2:00 ~ 3:00	30	30.0	30.0	0.0	30	30.0	0.0	30
3:00 ~ 4:00	31	30.0	30.0	0.0	31	30.0	0.0	31
4:00 ~ 5:00	32	30.0	30.0	0.0	32	30.0	0.0	32
5:00 ~ 6:00	33	30.0	30.0	0.0	33	30.0	0.0	33

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[12地点]

単位：dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	33	31.5	31.5	0.0	33	33.1	1.6	35
7:00 ~ 8:00	32	31.4	31.4	0.0	32	37.3	5.9	38
8:00 ~ 9:00	33	31.6	31.6	0.0	33	36.0	4.4	37
9:00 ~ 10:00	34	33.5	33.5	0.0	34	36.3	2.8	37
10:00 ~ 11:00	34	33.5	33.5	0.0	34	36.8	3.3	37
11:00 ~ 12:00	33	32.2	32.2	0.0	33	35.2	3.0	36
12:00 ~ 13:00	33	33.5	33.5	0.0	33	35.6	2.1	35
13:00 ~ 14:00	34	34.7	34.7	0.0	34	35.8	1.1	35
14:00 ~ 15:00	34	34.0	34.0	0.0	34	36.3	2.3	36
15:00 ~ 16:00	34	35.4	35.4	0.0	34	37.6	2.2	36
16:00 ~ 17:00	34	32.8	32.8	0.0	34	34.9	2.1	36
17:00 ~ 18:00	33	32.9	32.9	0.0	33	35.7	2.8	36
18:00 ~ 19:00	33	33.1	33.1	0.0	33	36.0	2.9	36
19:00 ~ 20:00	30	30.9	30.9	0.0	30	33.8	2.9	33
20:00 ~ 21:00	31	31.8	31.8	0.0	31	34.0	2.2	33
21:00 ~ 22:00	29	29.2	29.2	0.0	29	31.1	1.9	31
22:00 ~ 23:00	28	27.1	27.1	0.0	28	28.2	1.1	29
23:00 ~ 0:00	27	26.3	26.3	0.0	27	27.6	1.3	28
0:00 ~ 1:00	27	26.0	26.0	0.0	27	26.8	0.8	28
1:00 ~ 2:00	26	25.0	25.0	0.0	26	26.0	1.0	27
2:00 ~ 3:00	27	26.0	26.0	0.0	27	26.0	0.0	27
3:00 ~ 4:00	27	25.9	25.9	0.0	27	26.6	0.7	28
4:00 ~ 5:00	29	27.8	27.8	0.0	29	28.9	1.1	30
5:00 ~ 6:00	31	30.0	30.0	0.0	31	31.0	1.0	32

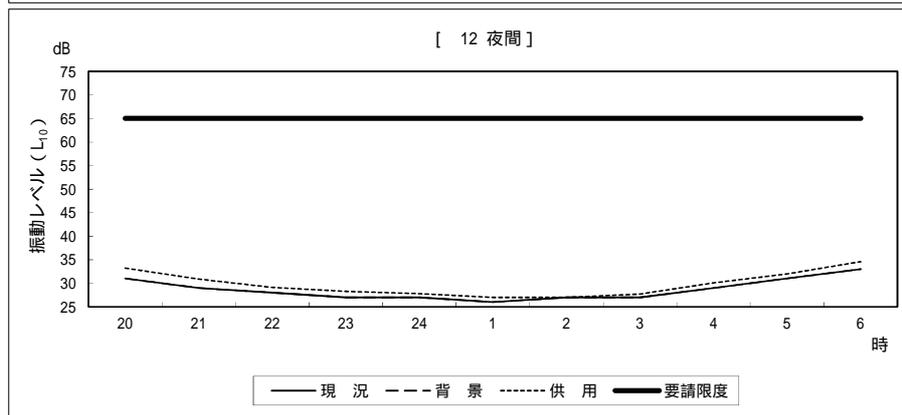
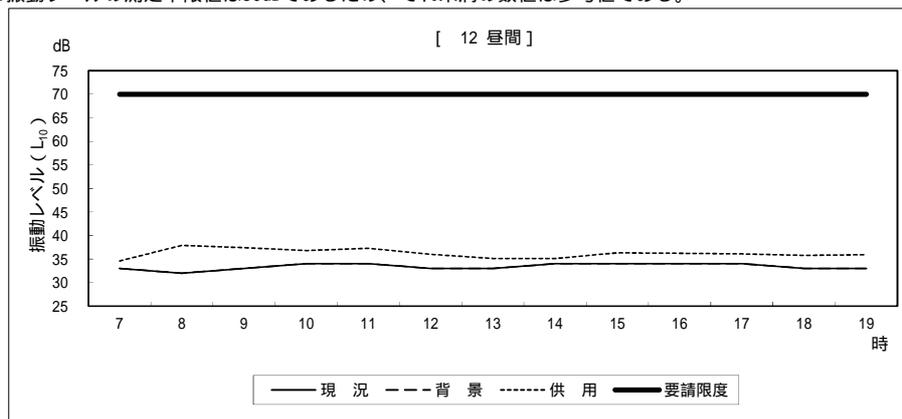
注)1:新施設等関連車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[13地点]

単位：dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	36	35.7	35.7	0.0	36	37.7	2.0	38
7:00 ~ 8:00	36	37.1	37.1	0.0	36	41.4	4.3	40
8:00 ~ 9:00	37	38.0	38.0	0.0	37	41.3	3.3	40
9:00 ~ 10:00	38	37.6	37.6	0.0	38	39.2	1.6	40
10:00 ~ 11:00	38	38.1	38.1	0.0	38	40.1	2.0	40
11:00 ~ 12:00	38	38.9	38.9	0.0	38	40.8	1.9	40
12:00 ~ 13:00	36	36.4	36.4	0.0	36	37.7	1.3	37
13:00 ~ 14:00	38	36.9	36.9	0.0	38	38.0	1.1	39
14:00 ~ 15:00	37	35.7	35.7	0.0	37	37.6	1.9	39
15:00 ~ 16:00	37	37.1	37.1	0.0	37	39.3	2.2	39
16:00 ~ 17:00	37	36.2	36.2	0.0	37	38.9	2.7	40
17:00 ~ 18:00	36	37.2	37.2	0.0	36	40.2	3.0	39
18:00 ~ 19:00	35	35.1	35.1	0.0	35	38.0	2.9	38
19:00 ~ 20:00	33	33.4	33.4	0.0	33	35.9	2.5	36
20:00 ~ 21:00	32	32.6	32.6	0.0	32	35.0	2.4	34
21:00 ~ 22:00	32	31.8	31.8	0.0	32	33.2	1.4	33
22:00 ~ 23:00	30	30.2	30.2	0.0	30	31.0	0.8	31
23:00 ~ 0:00	28	28.2	28.2	0.0	28	29.5	1.3	29
0:00 ~ 1:00	31	31.0	31.0	0.0	31	32.1	1.1	32
1:00 ~ 2:00	32	32.2	32.2	0.0	32	33.0	0.8	33
2:00 ~ 3:00	30	30.0	30.0	0.0	30	30.0	0.0	30
3:00 ~ 4:00	31	31.1	31.1	0.0	31	32.2	1.1	32
4:00 ~ 5:00	33	33.0	33.0	0.0	33	34.0	1.0	34
5:00 ~ 6:00	35	35.0	35.0	0.0	35	36.0	1.0	36

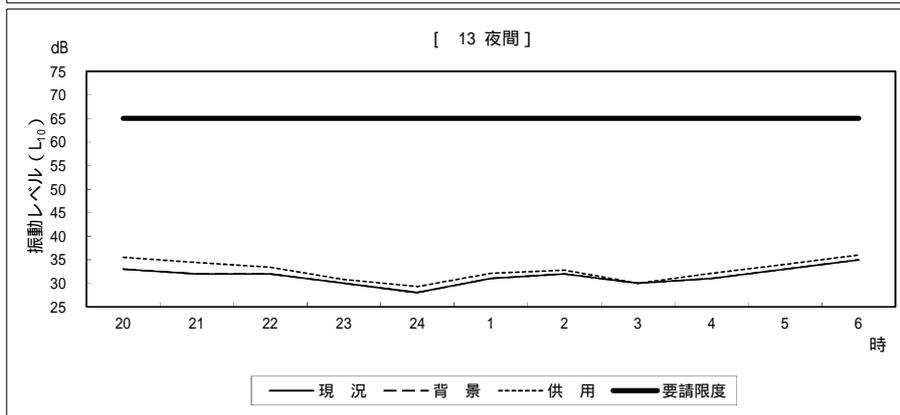
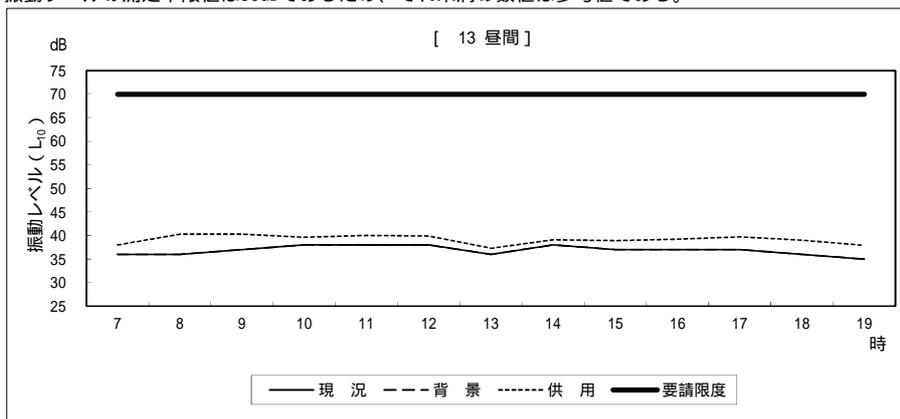
注1:新施設等関連車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。

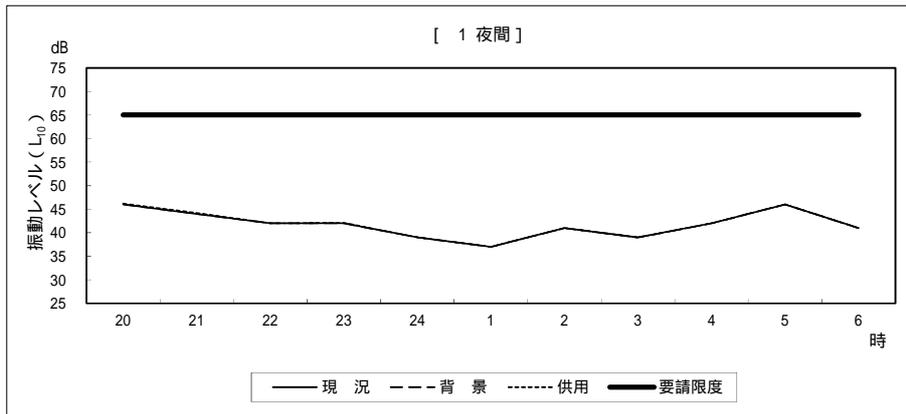
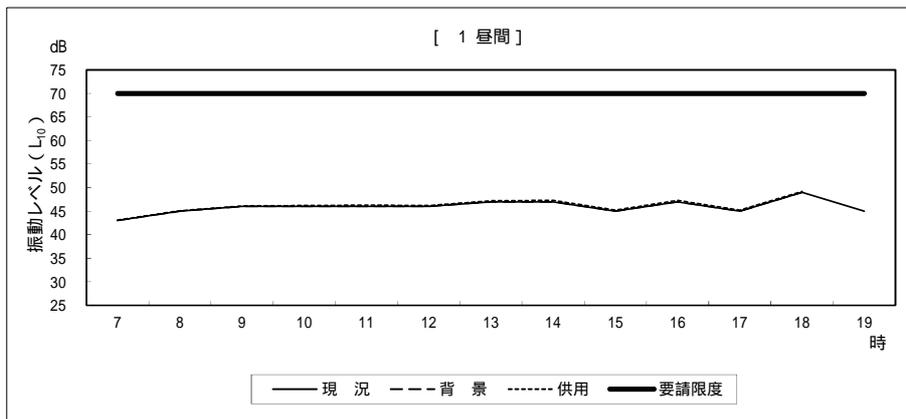


【2期工事完了後：休日】

[1地点] 単位：dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C - B	背景予測値 A+(C-B)=E	供用時予測計算値 D	供用時増加分 D - C	供用時予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	41	43.6	43.6	0.0	41	43.6	0.0	41
7:00 ~ 8:00	43	44.7	44.7	0.0	43	44.8	0.1	43
8:00 ~ 9:00	45	44.8	44.8	0.0	45	44.9	0.1	45
9:00 ~ 10:00	46	46.3	46.3	0.0	46	46.4	0.1	46
10:00 ~ 11:00	46	46.2	46.2	0.0	46	46.4	0.2	46
11:00 ~ 12:00	46	46.2	46.2	0.0	46	46.5	0.3	46
12:00 ~ 13:00	46	45.8	45.8	0.0	46	46.0	0.2	46
13:00 ~ 14:00	47	46.5	46.5	0.0	47	46.7	0.2	47
14:00 ~ 15:00	47	46.1	46.1	0.0	47	46.4	0.3	47
15:00 ~ 16:00	45	46.3	46.3	0.0	45	46.5	0.2	45
16:00 ~ 17:00	47	46.2	46.2	0.0	47	46.5	0.3	47
17:00 ~ 18:00	45	46.1	46.1	0.0	45	46.3	0.2	45
18:00 ~ 19:00	49	45.4	45.4	0.0	49	45.6	0.2	49
19:00 ~ 20:00	45	44.5	44.5	0.0	45	44.7	0.2	45
20:00 ~ 21:00	46	45.6	45.6	0.0	46	45.8	0.2	46
21:00 ~ 22:00	44	43.9	43.9	0.0	44	44.1	0.2	44
22:00 ~ 23:00	42	42.7	42.7	0.0	42	42.7	0.0	42
23:00 ~ 0:00	42	41.3	41.3	0.0	42	41.4	0.1	42
0:00 ~ 1:00	39	37.5	37.5	0.0	39	37.5	0.0	39
1:00 ~ 2:00	37	37.0	37.0	0.0	37	37.0	0.0	37
2:00 ~ 3:00	41	36.0	36.0	0.0	41	36.0	0.0	41
3:00 ~ 4:00	39	39.3	39.3	0.0	39	39.3	0.0	39
4:00 ~ 5:00	42	42.8	42.8	0.0	42	42.8	0.0	42
5:00 ~ 6:00	46	46.2	46.2	0.0	46	46.2	0.0	46

- 注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。
 2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。
 3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。
 4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[2地点]

単位：dB

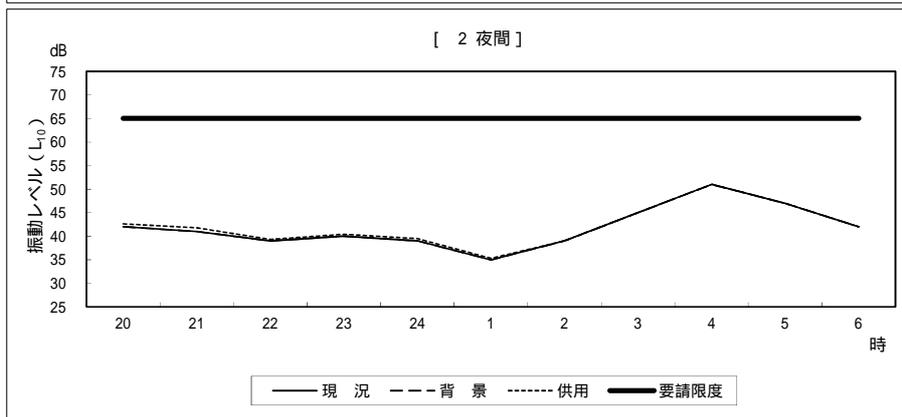
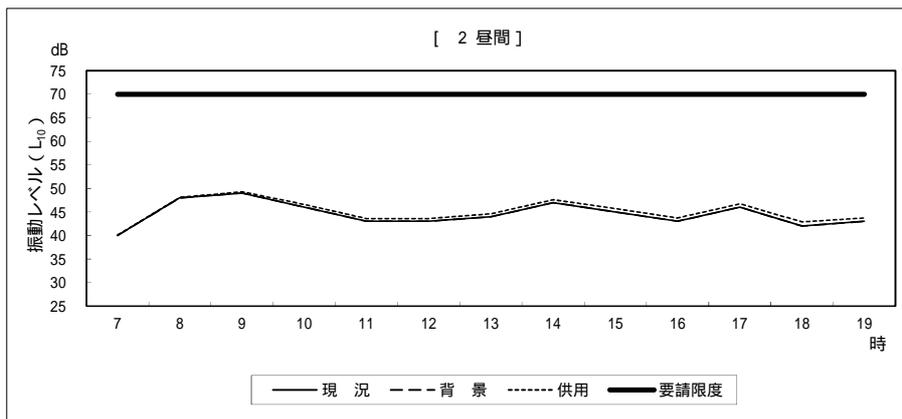
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C - B	背景予測値 A+(C-B)=E	供用時予測計算値 D	供用時増加分 D - C	供用時予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	42	43.7	43.7	0.0	42	43.7	0.0	42
7:00 ~ 8:00	40	43.0	43.0	0.0	40	43.1	0.1	40
8:00 ~ 9:00	48	43.8	43.8	0.0	48	43.9	0.1	48
9:00 ~ 10:00	49	44.5	44.5	0.0	49	44.8	0.3	49
10:00 ~ 11:00	46	44.6	44.6	0.0	46	45.2	0.6	47
11:00 ~ 12:00	43	44.7	44.7	0.0	43	45.3	0.6	44
12:00 ~ 13:00	43	45.0	45.0	0.0	43	45.6	0.6	44
13:00 ~ 14:00	44	45.0	45.0	0.0	44	45.6	0.6	45
14:00 ~ 15:00	47	45.4	45.4	0.0	47	46.0	0.6	48
15:00 ~ 16:00	45	45.2	45.2	0.0	45	45.9	0.7	46
16:00 ~ 17:00	43	44.9	44.9	0.0	43	45.6	0.7	44
17:00 ~ 18:00	46	44.9	44.9	0.0	46	45.6	0.7	47
18:00 ~ 19:00	42	43.2	43.2	0.0	42	44.1	0.9	43
19:00 ~ 20:00	43	43.2	43.2	0.0	43	43.9	0.7	44
20:00 ~ 21:00	42	43.9	43.9	0.0	42	44.5	0.6	43
21:00 ~ 22:00	41	41.8	41.8	0.0	41	42.6	0.8	42
22:00 ~ 23:00	39	40.5	40.5	0.0	39	40.8	0.3	39
23:00 ~ 0:00	40	39.3	39.3	0.0	40	39.7	0.4	40
0:00 ~ 1:00	39	37.1	37.1	0.0	39	37.6	0.5	40
1:00 ~ 2:00	35	35.0	35.0	0.0	35	35.3	0.3	35
2:00 ~ 3:00	39	39.9	39.9	0.0	39	39.9	0.0	39
3:00 ~ 4:00	45	42.8	42.8	0.0	45	42.8	0.0	45
4:00 ~ 5:00	51	46.8	46.8	0.0	51	46.8	0.0	51
5:00 ~ 6:00	47	47.2	47.2	0.0	47	47.2	0.0	47

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[3地点]

単位 : dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	38	40.1	40.1	0.0	38	40.1	0.0	38
7:00 ~ 8:00	41	43.1	43.1	0.0	41	43.3	0.2	41
8:00 ~ 9:00	43	43.9	43.9	0.0	43	44.0	0.1	43
9:00 ~ 10:00	44	45.1	45.1	0.0	44	45.3	0.2	44
10:00 ~ 11:00	46	44.7	44.7	0.0	46	45.4	0.7	47
11:00 ~ 12:00	46	44.7	44.7	0.0	46	45.5	0.8	47
12:00 ~ 13:00	45	44.9	44.9	0.0	45	45.6	0.7	46
13:00 ~ 14:00	45	44.9	44.9	0.0	45	45.7	0.8	46
14:00 ~ 15:00	44	45.0	45.0	0.0	44	45.9	0.9	45
15:00 ~ 16:00	45	45.0	45.0	0.0	45	45.9	0.9	46
16:00 ~ 17:00	46	45.2	45.2	0.0	46	46.1	0.9	47
17:00 ~ 18:00	44	45.4	45.4	0.0	44	46.2	0.8	45
18:00 ~ 19:00	46	44.6	44.6	0.0	46	45.5	0.9	47
19:00 ~ 20:00	44	43.8	43.8	0.0	44	44.6	0.8	45
20:00 ~ 21:00	44	42.0	42.0	0.0	44	42.7	0.7	45
21:00 ~ 22:00	42	40.4	40.4	0.0	42	41.1	0.7	43
22:00 ~ 23:00	40	39.1	39.1	0.0	40	39.2	0.1	40
23:00 ~ 0:00	39	36.1	36.1	0.0	39	36.3	0.2	39
0:00 ~ 1:00	36	33.0	33.0	0.0	36	33.2	0.2	36
1:00 ~ 2:00	33	32.3	32.3	0.0	33	32.3	0.0	33
2:00 ~ 3:00	28	31.2	31.2	0.0	28	31.2	0.0	28
3:00 ~ 4:00	35	32.7	32.7	0.0	35	32.7	0.0	35
4:00 ~ 5:00	33	36.3	36.3	0.0	33	36.3	0.0	33
5:00 ~ 6:00	40	41.9	41.9	0.0	40	42.0	0.1	40

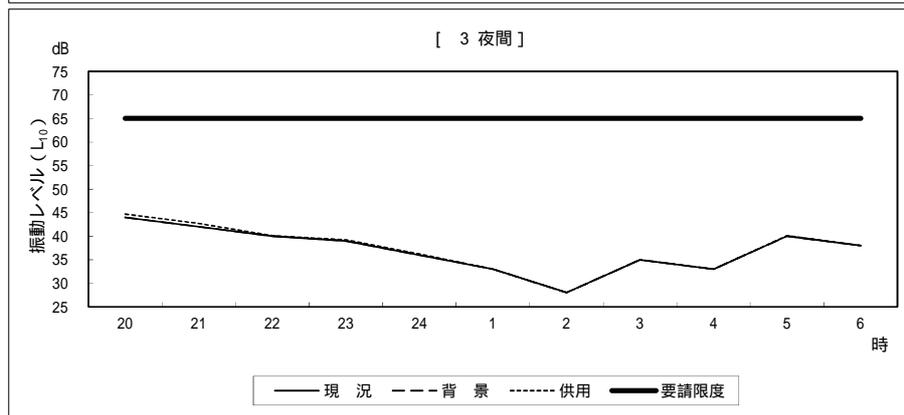
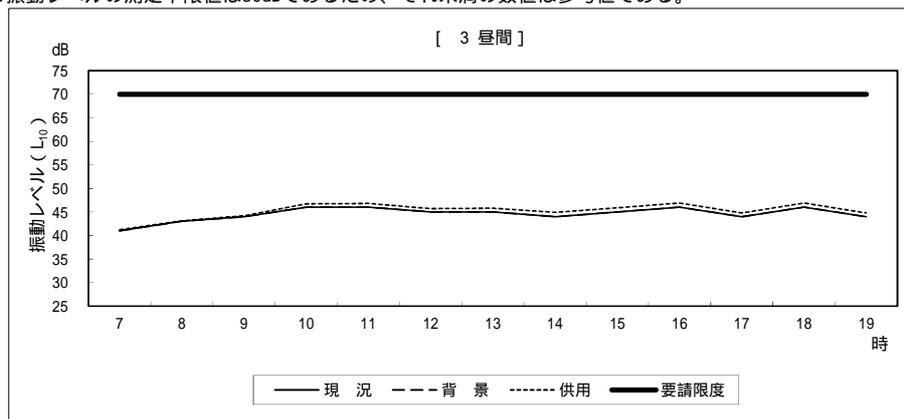
注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。

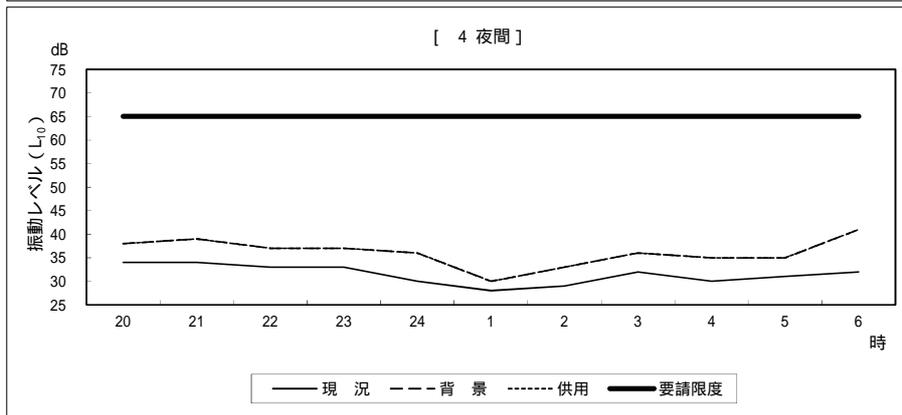
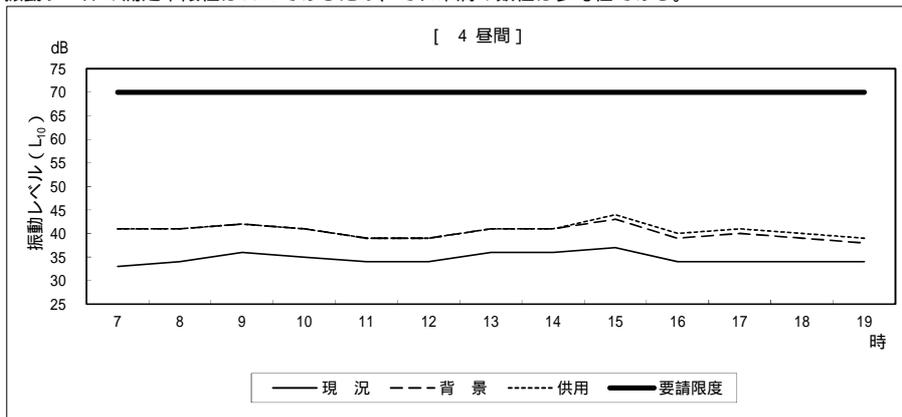


[4地点]

単位：dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	32	30.3	39.4	9.1	41	39.4	0.0	41
7:00 ~ 8:00	33	31.6	39.7	8.1	41	39.7	0.0	41
8:00 ~ 9:00	34	34.0	40.9	6.9	41	40.9	0.0	41
9:00 ~ 10:00	36	34.6	40.8	6.2	42	40.9	0.1	42
10:00 ~ 11:00	35	35.2	41.1	5.9	41	41.4	0.3	41
11:00 ~ 12:00	34	36.1	41.3	5.2	39	41.6	0.3	39
12:00 ~ 13:00	34	35.3	40.0	4.7	39	40.4	0.4	39
13:00 ~ 14:00	36	35.2	40.4	5.2	41	40.8	0.4	41
14:00 ~ 15:00	36	35.7	40.9	5.2	41	41.3	0.4	41
15:00 ~ 16:00	37	34.8	40.8	6.0	43	41.3	0.5	44
16:00 ~ 17:00	34	34.9	40.3	5.4	39	40.9	0.6	40
17:00 ~ 18:00	34	35.6	41.1	5.5	40	41.6	0.5	41
18:00 ~ 19:00	34	35.1	40.1	5.0	39	40.6	0.5	40
19:00 ~ 20:00	34	34.1	38.3	4.2	38	38.8	0.5	39
20:00 ~ 21:00	34	34.3	37.9	3.6	38	38.3	0.4	38
21:00 ~ 22:00	34	32.6	37.5	4.9	39	37.7	0.2	39
22:00 ~ 23:00	33	32.3	36.3	4.0	37	36.3	0.0	37
23:00 ~ 0:00	33	31.6	35.9	4.3	37	35.9	0.0	37
0:00 ~ 1:00	30	30.1	36.3	6.2	36	36.3	0.0	36
1:00 ~ 2:00	28	30.6	32.7	2.1	30	32.7	0.0	30
2:00 ~ 3:00	29	30.9	35.3	4.4	33	35.3	0.0	33
3:00 ~ 4:00	32	29.9	34.3	4.4	36	34.3	0.0	36
4:00 ~ 5:00	30	30.2	35.6	5.4	35	35.6	0.0	35
5:00 ~ 6:00	31	34.0	37.9	3.9	35	37.9	0.0	35

- 注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。
 2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。
 3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。
 4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。
 5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[5地点]

単位 : dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	33	36.0	36.0	0.0	33	36.1	0.1	33
7:00 ~ 8:00	36	37.4	37.4	0.0	36	37.5	0.1	36
8:00 ~ 9:00	37	37.6	37.6	0.0	37	37.7	0.1	37
9:00 ~ 10:00	38	39.1	39.1	0.0	38	39.3	0.2	38
10:00 ~ 11:00	38	38.6	38.6	0.0	38	39.1	0.5	39
11:00 ~ 12:00	38	38.7	38.7	0.0	38	39.3	0.6	39
12:00 ~ 13:00	40	38.6	38.6	0.0	40	39.2	0.6	41
13:00 ~ 14:00	38	38.5	38.5	0.0	38	39.2	0.7	39
14:00 ~ 15:00	39	38.8	38.8	0.0	39	39.5	0.7	40
15:00 ~ 16:00	40	38.9	38.9	0.0	40	39.6	0.7	41
16:00 ~ 17:00	39	38.8	38.8	0.0	39	39.6	0.8	40
17:00 ~ 18:00	39	38.7	38.7	0.0	39	39.5	0.8	40
18:00 ~ 19:00	39	38.3	38.3	0.0	39	39.0	0.7	40
19:00 ~ 20:00	39	37.5	37.5	0.0	39	38.1	0.6	40
20:00 ~ 21:00	38	37.7	37.7	0.0	38	38.3	0.6	39
21:00 ~ 22:00	35	35.8	35.8	0.0	35	36.4	0.6	36
22:00 ~ 23:00	35	33.9	33.9	0.0	35	34.2	0.3	35
23:00 ~ 0:00	33	31.3	31.3	0.0	33	31.5	0.2	33
0:00 ~ 1:00	32	29.9	29.9	0.0	32	30.0	0.1	32
1:00 ~ 2:00	33	29.3	29.3	0.0	33	29.3	0.0	33
2:00 ~ 3:00	28	29.2	29.2	0.0	28	29.2	0.0	28
3:00 ~ 4:00	32	31.3	31.3	0.0	32	31.3	0.0	32
4:00 ~ 5:00	31	31.5	31.5	0.0	31	31.5	0.0	31
5:00 ~ 6:00	35	37.6	37.6	0.0	35	37.6	0.0	35

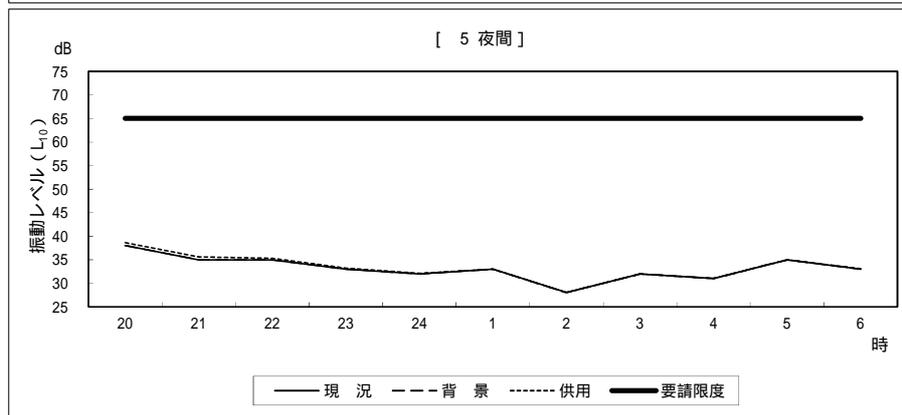
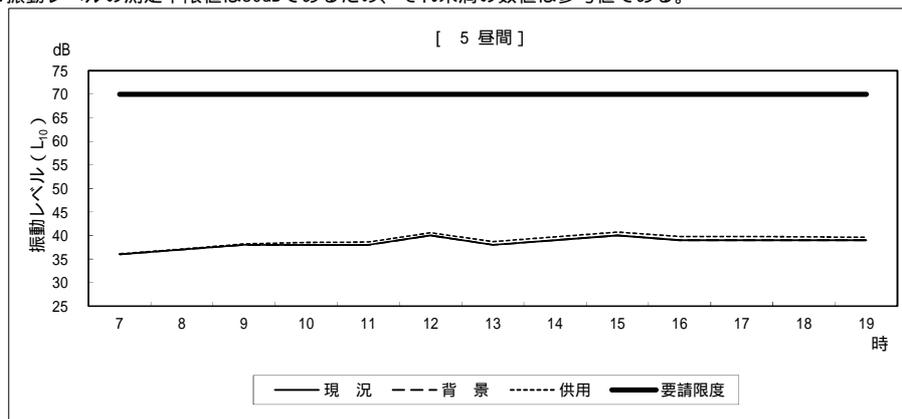
注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[6地点]

単位：dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	34	32.8	44.4	11.6	46	44.4	0.0	46
7:00 ~ 8:00	34	34.7	44.3	9.6	44	44.3	0.0	44
8:00 ~ 9:00	36	36.2	45.3	9.1	45	45.4	0.1	45
9:00 ~ 10:00	38	37.9	45.4	7.5	46	45.5	0.1	46
10:00 ~ 11:00	39	38.4	45.6	7.2	46	45.8	0.2	46
11:00 ~ 12:00	37	38.0	45.5	7.5	45	45.8	0.3	45
12:00 ~ 13:00	38	38.1	44.4	6.3	44	44.7	0.3	44
13:00 ~ 14:00	39	38.3	44.9	6.6	46	45.2	0.3	46
14:00 ~ 15:00	39	37.9	45.3	7.4	46	45.6	0.3	46
15:00 ~ 16:00	39	38.2	45.4	7.2	46	45.7	0.3	46
16:00 ~ 17:00	39	38.4	44.9	6.5	46	45.4	0.5	47
17:00 ~ 18:00	37	38.3	45.6	7.3	44	45.9	0.3	44
18:00 ~ 19:00	36	37.8	44.6	6.8	43	44.9	0.3	43
19:00 ~ 20:00	35	36.5	42.7	6.2	41	43.1	0.4	41
20:00 ~ 21:00	37	36.3	42.4	6.1	43	42.7	0.3	43
21:00 ~ 22:00	35	34.8	42.2	7.4	42	42.4	0.2	42
22:00 ~ 23:00	36	33.5	40.8	7.3	43	40.8	0.0	43
23:00 ~ 0:00	34	32.8	40.4	7.6	42	40.4	0.0	42
0:00 ~ 1:00	32	31.8	41.1	9.3	41	41.1	0.0	41
1:00 ~ 2:00	30	31.1	36.8	5.7	36	36.8	0.0	36
2:00 ~ 3:00	28	31.8	39.8	8.0	36	39.8	0.0	36
3:00 ~ 4:00	33	30.9	38.8	7.9	41	38.8	0.0	41
4:00 ~ 5:00	32	30.4	40.2	9.8	42	40.2	0.0	42
5:00 ~ 6:00	31	35.1	42.2	7.1	38	42.3	0.1	38

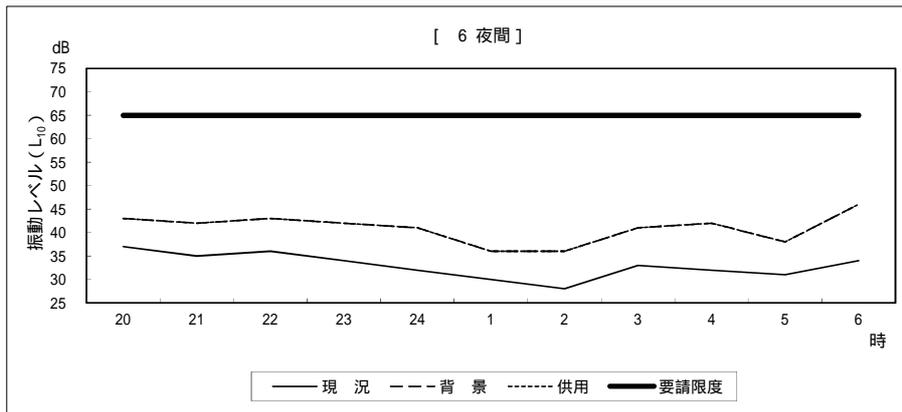
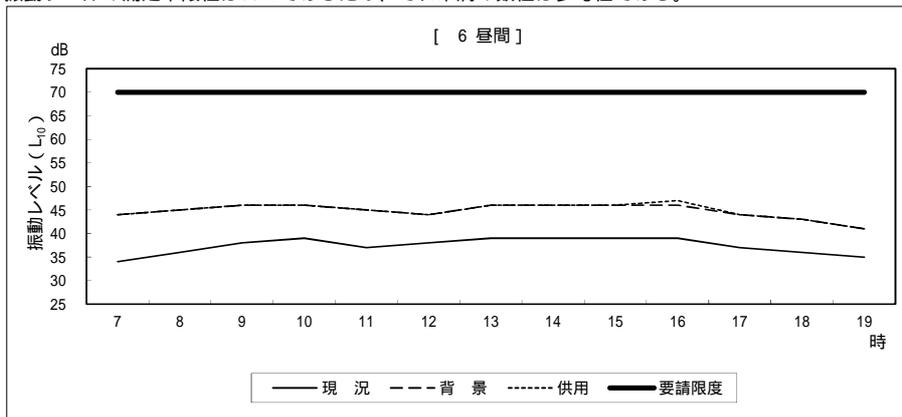
注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[7地点]

単位 : dB

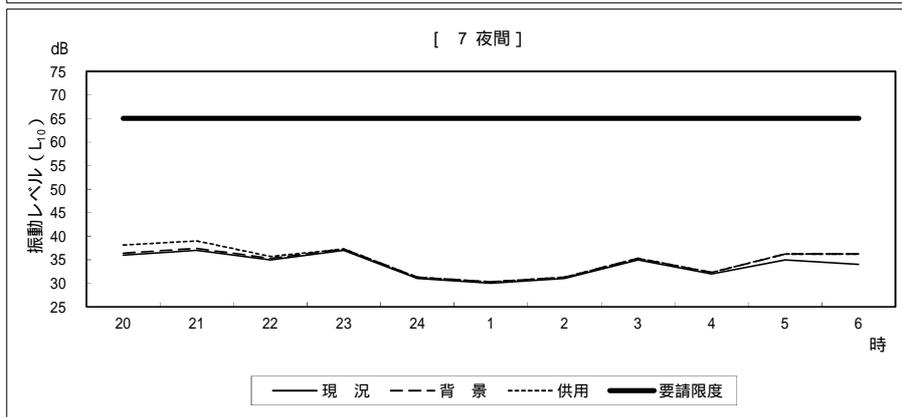
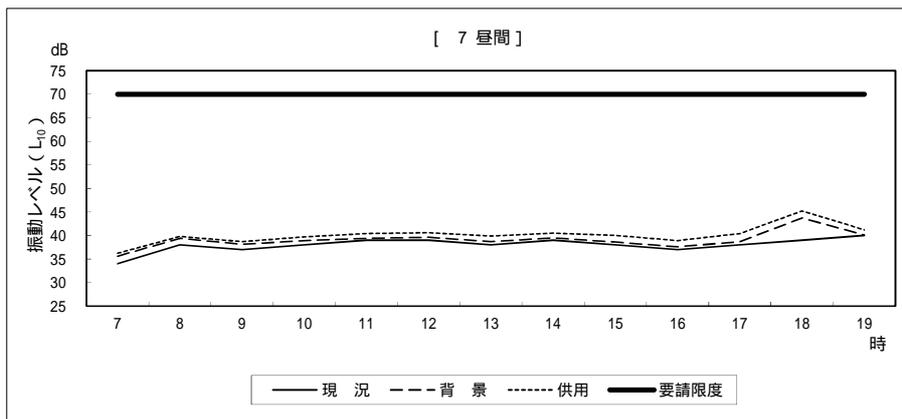
時間帯	現況実測値 A	現況予測計算値 B	背景予測計算値 C	背景増加分 C - B	背景予測値 A+(C-B)=E	供用時予測計算値 D	供用時増加分 D - C	供用時予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	34	33.0	35.2	2.2	36	35.2	0.0	36
7:00 ~ 8:00	34	34.1	35.7	1.6	36	36.3	0.6	36
8:00 ~ 9:00	38	36.1	37.5	1.4	39	37.9	0.4	40
9:00 ~ 10:00	37	38.4	39.5	1.1	38	40.1	0.6	39
10:00 ~ 11:00	38	39.9	40.8	0.9	39	41.6	0.8	40
11:00 ~ 12:00	39	40.6	41.0	0.4	39	42.0	1.0	40
12:00 ~ 13:00	39	40.0	40.6	0.6	40	41.6	1.0	41
13:00 ~ 14:00	38	39.4	40.1	0.7	39	41.3	1.2	40
14:00 ~ 15:00	39	40.6	41.1	0.5	40	42.1	1.0	41
15:00 ~ 16:00	38	39.5	40.1	0.6	39	41.5	1.4	40
16:00 ~ 17:00	37	40.1	40.7	0.6	38	42.0	1.3	39
17:00 ~ 18:00	38	38.2	38.9	0.7	39	40.6	1.7	40
18:00 ~ 19:00	39	34.3	39.0	4.7	44	40.5	1.5	45
19:00 ~ 20:00	40	38.2	38.3	0.1	40	39.4	1.1	41
20:00 ~ 21:00	36	37.4	37.8	0.4	36	39.5	1.7	38
21:00 ~ 22:00	37	35.3	35.7	0.4	37	37.3	1.6	39
22:00 ~ 23:00	35	33.9	34.2	0.3	35	34.6	0.4	36
23:00 ~ 0:00	37	32.8	33.1	0.3	37	33.1	0.0	37
0:00 ~ 1:00	31	32.8	33.1	0.3	31	33.1	0.0	31
1:00 ~ 2:00	30	32.8	33.1	0.3	30	33.1	0.0	30
2:00 ~ 3:00	31	32.8	33.1	0.3	31	33.1	0.0	31
3:00 ~ 4:00	35	32.8	33.1	0.3	35	33.1	0.0	35
4:00 ~ 5:00	32	32.8	33.1	0.3	32	33.1	0.0	32
5:00 ~ 6:00	35	36.5	37.7	1.2	36	37.7	0.0	36

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[8地点]

単位：dB

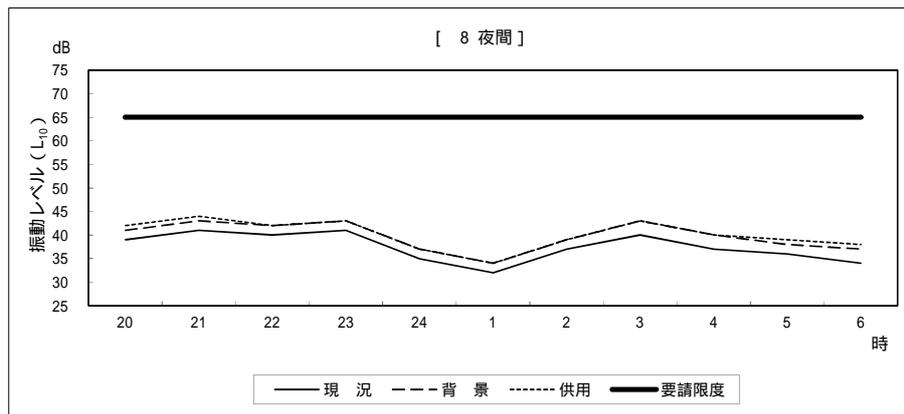
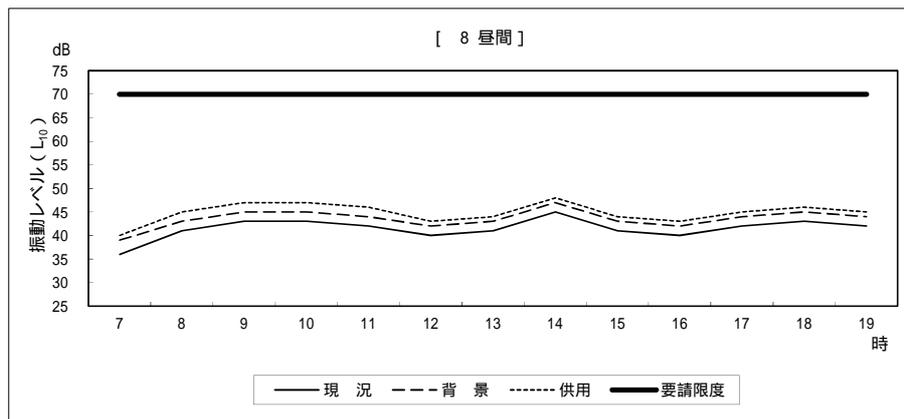
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	34	37.5	40.7	3.2	37	42.0	1.3	38
7:00 ~ 8:00	36	39.0	41.8	2.8	39	43.1	1.3	40
8:00 ~ 9:00	41	40.7	43.1	2.4	43	45.4	2.3	45
9:00 ~ 10:00	43	42.3	44.2	1.9	45	45.7	1.5	47
10:00 ~ 11:00	43	42.0	43.9	1.9	45	45.8	1.9	47
11:00 ~ 12:00	42	41.7	43.9	2.2	44	45.4	1.5	46
12:00 ~ 13:00	40	41.8	43.7	1.9	42	45.0	1.3	43
13:00 ~ 14:00	41	42.3	44.1	1.8	43	45.5	1.4	44
14:00 ~ 15:00	45	42.0	44.0	2.0	47	45.1	1.1	48
15:00 ~ 16:00	41	42.1	44.0	1.9	43	45.1	1.1	44
16:00 ~ 17:00	40	42.3	44.1	1.8	42	45.0	0.9	43
17:00 ~ 18:00	42	42.4	44.0	1.6	44	44.9	0.9	45
18:00 ~ 19:00	43	41.8	43.3	1.5	45	44.0	0.7	46
19:00 ~ 20:00	42	41.0	42.5	1.5	44	43.2	0.7	45
20:00 ~ 21:00	39	40.4	42.2	1.8	41	42.8	0.6	42
21:00 ~ 22:00	41	39.0	40.8	1.8	43	41.7	0.9	44
22:00 ~ 23:00	40	37.7	39.4	1.7	42	39.7	0.3	42
23:00 ~ 0:00	41	37.6	39.3	1.7	43	39.5	0.2	43
0:00 ~ 1:00	35	36.1	38.0	1.9	37	38.3	0.3	37
1:00 ~ 2:00	32	35.6	37.7	2.1	34	37.8	0.1	34
2:00 ~ 3:00	37	36.4	38.7	2.3	39	38.7	0.0	39
3:00 ~ 4:00	40	36.5	39.1	2.6	43	39.5	0.4	43
4:00 ~ 5:00	37	36.7	39.4	2.7	40	39.4	0.0	40
5:00 ~ 6:00	36	39.6	41.3	1.7	38	41.9	0.6	39

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[9地点]

単位：dB

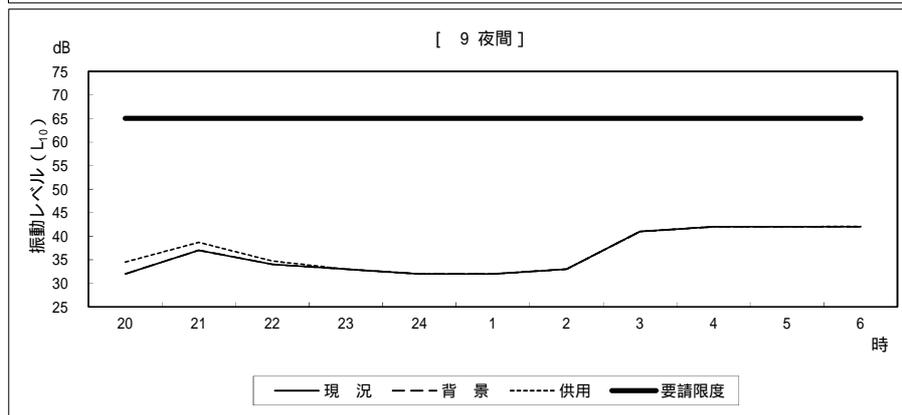
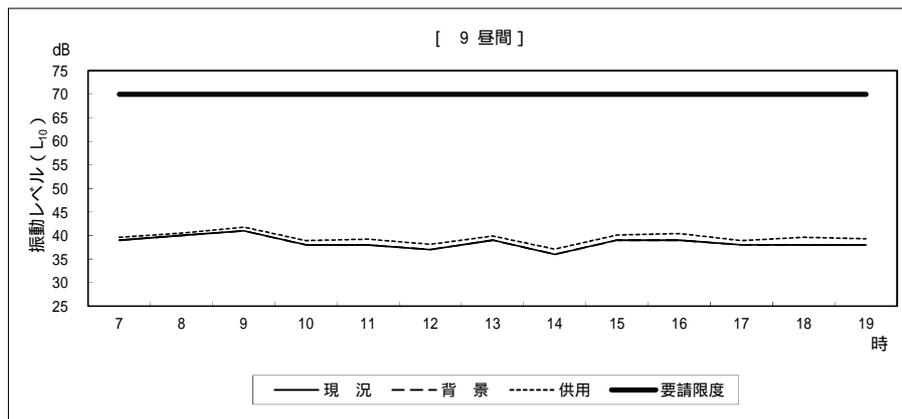
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	42	37.4	37.4	0.0	42	37.5	0.1	42
7:00 ~ 8:00	39	37.0	37.0	0.0	39	37.6	0.6	40
8:00 ~ 9:00	40	38.5	38.5	0.0	40	39.0	0.5	41
9:00 ~ 10:00	41	40.3	40.3	0.0	41	41.1	0.8	42
10:00 ~ 11:00	38	38.9	38.9	0.0	38	39.8	0.9	39
11:00 ~ 12:00	38	39.5	39.5	0.0	38	40.7	1.2	39
12:00 ~ 13:00	37	38.1	38.1	0.0	37	39.2	1.1	38
13:00 ~ 14:00	39	39.4	39.4	0.0	39	40.3	0.9	40
14:00 ~ 15:00	36	38.3	38.3	0.0	36	39.4	1.1	37
15:00 ~ 16:00	39	38.9	38.9	0.0	39	40.0	1.1	40
16:00 ~ 17:00	39	37.8	37.8	0.0	39	39.2	1.4	40
17:00 ~ 18:00	38	40.0	40.0	0.0	38	40.9	0.9	39
18:00 ~ 19:00	38	37.5	37.5	0.0	38	39.1	1.6	40
19:00 ~ 20:00	38	34.4	34.4	0.0	38	35.7	1.3	39
20:00 ~ 21:00	32	33.7	33.7	0.0	32	36.2	2.5	35
21:00 ~ 22:00	37	34.2	34.2	0.0	37	35.9	1.7	39
22:00 ~ 23:00	34	34.3	34.3	0.0	34	35.0	0.7	35
23:00 ~ 0:00	33	32.6	32.6	0.0	33	32.6	0.0	33
0:00 ~ 1:00	32	32.6	32.6	0.0	32	32.6	0.0	32
1:00 ~ 2:00	32	32.6	32.6	0.0	32	32.6	0.0	32
2:00 ~ 3:00	33	32.6	32.6	0.0	33	32.6	0.0	33
3:00 ~ 4:00	41	41.6	41.6	0.0	41	41.6	0.0	41
4:00 ~ 5:00	42	43.8	43.8	0.0	42	43.8	0.0	42
5:00 ~ 6:00	42	43.5	43.5	0.0	42	43.5	0.0	42

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。



[10地点]

単位：dB

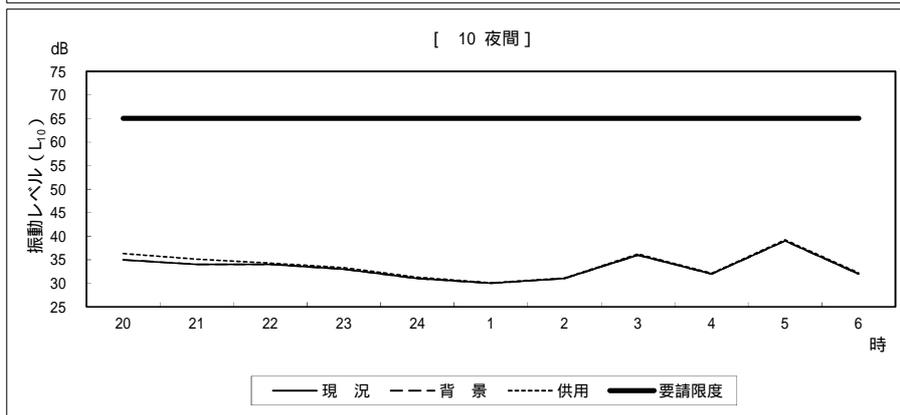
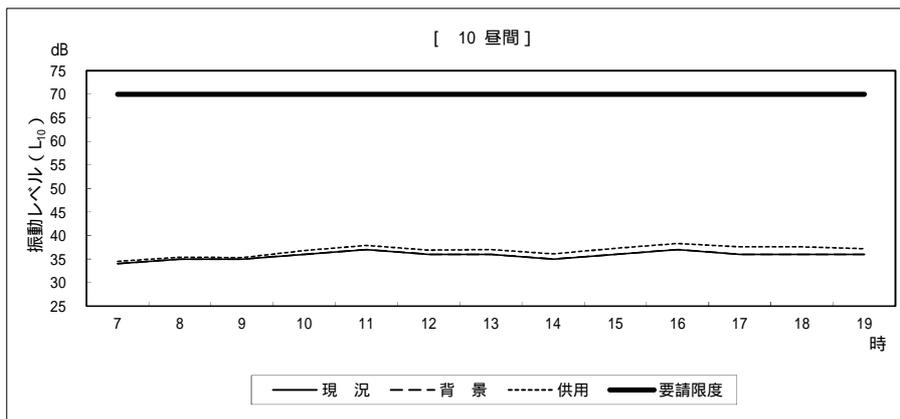
時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	32	33.0	33.0	0.0	32	33.2	0.2	32
7:00 ~ 8:00	34	31.9	31.9	0.0	34	32.4	0.5	35
8:00 ~ 9:00	35	33.5	33.5	0.0	35	33.9	0.4	35
9:00 ~ 10:00	35	36.1	36.1	0.0	35	36.4	0.3	35
10:00 ~ 11:00	36	37.0	37.0	0.0	36	37.8	0.8	37
11:00 ~ 12:00	37	36.8	36.8	0.0	37	37.7	0.9	38
12:00 ~ 13:00	36	37.2	37.2	0.0	36	38.1	0.9	37
13:00 ~ 14:00	36	36.7	36.7	0.0	36	37.7	1.0	37
14:00 ~ 15:00	35	36.9	36.9	0.0	35	38.0	1.1	36
15:00 ~ 16:00	36	36.5	36.5	0.0	36	37.8	1.3	37
16:00 ~ 17:00	37	36.7	36.7	0.0	37	38.0	1.3	38
17:00 ~ 18:00	36	35.4	35.4	0.0	36	37.0	1.6	38
18:00 ~ 19:00	36	34.9	34.9	0.0	36	36.5	1.6	38
19:00 ~ 20:00	36	35.1	35.1	0.0	36	36.3	1.2	37
20:00 ~ 21:00	35	36.3	36.3	0.0	35	37.6	1.3	36
21:00 ~ 22:00	34	34.6	34.6	0.0	34	35.7	1.1	35
22:00 ~ 23:00	34	34.1	34.1	0.0	34	34.4	0.3	34
23:00 ~ 0:00	33	32.6	32.6	0.0	33	32.9	0.3	33
0:00 ~ 1:00	31	30.3	30.3	0.0	31	30.6	0.3	31
1:00 ~ 2:00	30	28.6	28.6	0.0	30	28.7	0.1	30
2:00 ~ 3:00	31	28.6	28.6	0.0	31	28.7	0.1	31
3:00 ~ 4:00	36	33.1	33.1	0.0	36	33.3	0.2	36
4:00 ~ 5:00	32	36.5	36.5	0.0	32	36.6	0.1	32
5:00 ~ 6:00	39	38.4	38.4	0.0	39	38.6	0.2	39

注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

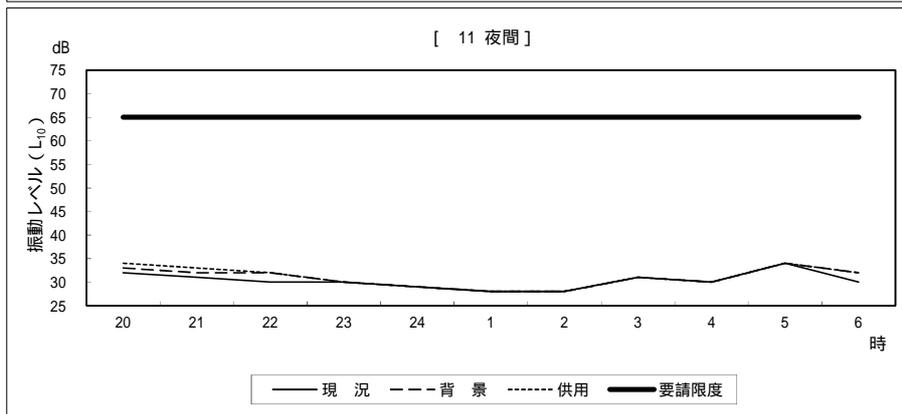
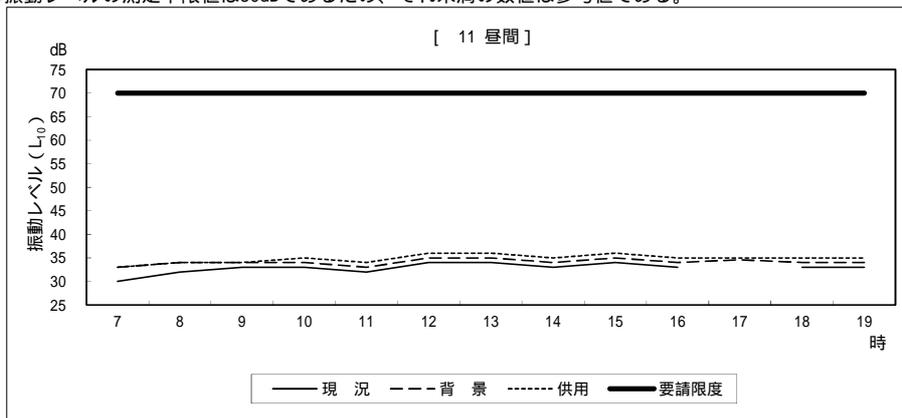


[11地点]

単位：dB

時間帯	現況実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C-B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D-C	供用時 予測値 E+(D-C)
6:00 ~ 7:00	30	29.2	31.4	2.2	32	31.5	0.1	32
7:00 ~ 8:00	30	25.8	28.9	3.1	33	29.2	0.3	33
8:00 ~ 9:00	32	30.0	32.0	2.0	34	32.2	0.2	34
9:00 ~ 10:00	33	33.2	34.3	1.1	34	34.5	0.2	34
10:00 ~ 11:00	33	34.3	35.0	0.7	34	35.5	0.5	35
11:00 ~ 12:00	32	34.4	35.2	0.8	33	35.7	0.5	34
12:00 ~ 13:00	34	34.3	34.9	0.6	35	35.5	0.6	36
13:00 ~ 14:00	34	33.8	34.6	0.8	35	35.2	0.6	36
14:00 ~ 15:00	33	34.4	35.1	0.7	34	35.7	0.6	35
15:00 ~ 16:00	34	34.2	34.9	0.7	35	35.6	0.7	36
16:00 ~ 17:00	33	34.2	35.0	0.8	34	35.7	0.7	35
17:00 ~ 18:00	-	33.7	34.6	0.9	35	35.3	0.7	35
18:00 ~ 19:00	33	31.9	32.9	1.0	34	33.9	1.0	35
19:00 ~ 20:00	33	32.2	32.7	0.5	34	33.4	0.7	35
20:00 ~ 21:00	32	35.6	36.5	0.9	33	37.2	0.7	34
21:00 ~ 22:00	31	32.4	33.7	1.3	32	34.5	0.8	33
22:00 ~ 23:00	30	30.5	32.1	1.6	32	32.3	0.2	32
23:00 ~ 0:00	30	29.2	29.4	0.2	30	29.4	0.0	30
0:00 ~ 1:00	29	29.2	29.4	0.2	29	29.4	0.0	29
1:00 ~ 2:00	28	29.2	29.4	0.2	28	29.4	0.0	28
2:00 ~ 3:00	28	29.2	29.4	0.2	28	29.4	0.0	28
3:00 ~ 4:00	31	29.2	29.4	0.2	31	29.4	0.0	31
4:00 ~ 5:00	30	29.2	29.4	0.2	30	29.4	0.0	30
5:00 ~ 6:00	34	29.2	29.4	0.2	34	29.4	0.0	34

- 注)1:新施設等関係車両の走行時間は24時間である。
 2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。
 3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。
 4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。
 5:17時台の[-]は欠測を示す。
 6:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[12地点]

単位：dB

時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	28	27.1	27.1	0.0	28	27.8	0.7	29
7:00 ~ 8:00	29	28.4	28.4	0.0	29	30.8	2.4	31
8:00 ~ 9:00	29	27.9	27.9	0.0	29	30.8	2.9	32
9:00 ~ 10:00	31	31.8	31.8	0.0	31	36.4	4.6	36
10:00 ~ 11:00	32	33.1	33.1	0.0	32	36.7	3.6	36
11:00 ~ 12:00	32	31.0	31.0	0.0	32	35.9	4.9	37
12:00 ~ 13:00	30	29.0	29.0	0.0	30	32.1	3.1	33
13:00 ~ 14:00	31	32.2	32.2	0.0	31	35.2	3.0	34
14:00 ~ 15:00	31	32.2	32.2	0.0	31	35.5	3.3	34
15:00 ~ 16:00	31	32.3	32.3	0.0	31	34.9	2.6	34
16:00 ~ 17:00	33	32.0	32.0	0.0	33	35.2	3.2	36
17:00 ~ 18:00	34	34.9	34.9	0.0	34	38.8	3.9	38
18:00 ~ 19:00	33	33.0	33.0	0.0	33	35.1	2.1	35
19:00 ~ 20:00	29	30.4	30.4	0.0	29	31.6	1.2	30
20:00 ~ 21:00	28	27.4	27.4	0.0	28	28.6	1.2	29
21:00 ~ 22:00	28	27.9	27.9	0.0	28	29.5	1.6	30
22:00 ~ 23:00	28	27.8	27.8	0.0	28	28.2	0.4	28
23:00 ~ 0:00	27	27.3	27.3	0.0	27	27.9	0.6	28
0:00 ~ 1:00	26	26.3	26.3	0.0	26	26.8	0.5	27
1:00 ~ 2:00	26	26.1	26.1	0.0	26	26.2	0.1	26
2:00 ~ 3:00	27	27.1	27.1	0.0	27	27.1	0.0	27
3:00 ~ 4:00	26	26.4	26.4	0.0	26	26.6	0.2	26
4:00 ~ 5:00	29	29.1	29.1	0.0	29	29.2	0.1	29
5:00 ~ 6:00	31	31.0	31.0	0.0	31	31.7	0.7	32

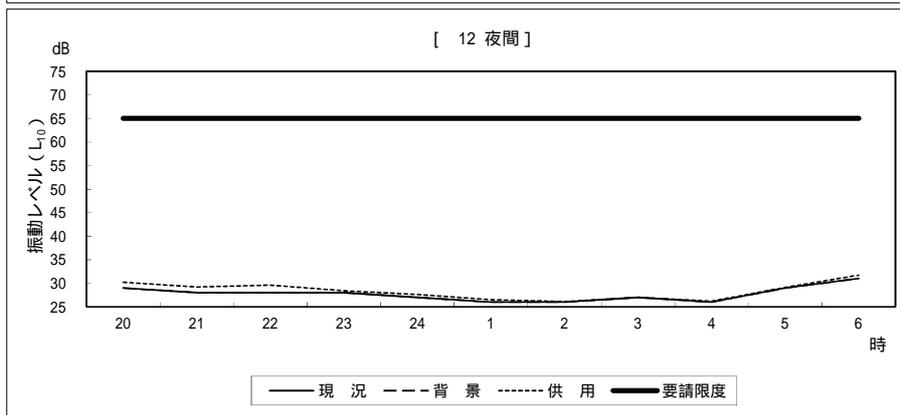
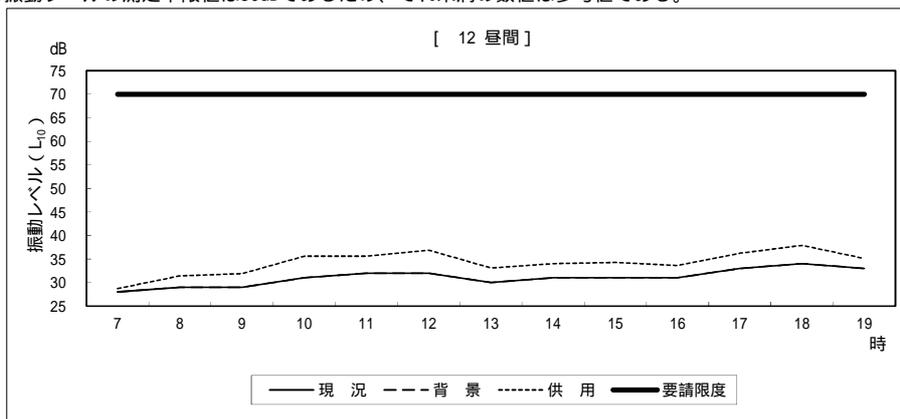
注)1:新施設等関連車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



[13地点]

単位 : dB

時間帯	現況 実測値 A	現況予測 計算値 B	背景予測 計算値 C	背景 増加分 C - B	背景 予測値 A+(C-B)=E	供用時予測 計算値 D	供用時 増加分 D - C	供用時 予測値 E + (D-C)
6:00 ~ 7:00	31	30.0	30.0	0.0	31	31.0	1.0	32
7:00 ~ 8:00	30	30.1	30.1	0.0	30	32.1	2.0	32
8:00 ~ 9:00	31	30.7	30.7	0.0	31	33.2	2.5	34
9:00 ~ 10:00	30	30.0	30.0	0.0	30	34.3	4.3	34
10:00 ~ 11:00	31	31.3	31.3	0.0	31	34.6	3.3	34
11:00 ~ 12:00	31	31.2	31.2	0.0	31	35.3	4.1	35
12:00 ~ 13:00	30	31.0	31.0	0.0	30	33.6	2.6	33
13:00 ~ 14:00	31	32.0	32.0	0.0	31	34.6	2.6	34
14:00 ~ 15:00	30	29.8	29.8	0.0	30	32.5	2.7	33
15:00 ~ 16:00	30	29.6	29.6	0.0	30	32.0	2.4	32
16:00 ~ 17:00	32	31.3	31.3	0.0	32	34.6	3.3	35
17:00 ~ 18:00	32	32.8	32.8	0.0	32	36.0	3.2	35
18:00 ~ 19:00	30	30.9	30.9	0.0	30	33.4	2.5	33
19:00 ~ 20:00	30	28.6	28.6	0.0	30	29.7	1.1	31
20:00 ~ 21:00	29	28.1	28.1	0.0	29	29.1	1.0	30
21:00 ~ 22:00	29	28.0	28.0	0.0	29	29.3	1.3	30
22:00 ~ 23:00	27	26.0	26.0	0.0	27	26.5	0.5	28
23:00 ~ 0:00	26	26.0	26.0	0.0	26	26.4	0.4	26
0:00 ~ 1:00	27	26.7	26.7	0.0	27	26.8	0.1	27
1:00 ~ 2:00	26	26.0	26.0	0.0	26	26.1	0.1	26
2:00 ~ 3:00	26	26.0	26.0	0.0	26	26.0	0.0	26
3:00 ~ 4:00	29	28.9	28.9	0.0	29	29.1	0.2	29
4:00 ~ 5:00	31	31.0	31.0	0.0	31	31.2	0.2	31
5:00 ~ 6:00	34	34.0	34.0	0.0	34	34.8	0.8	35

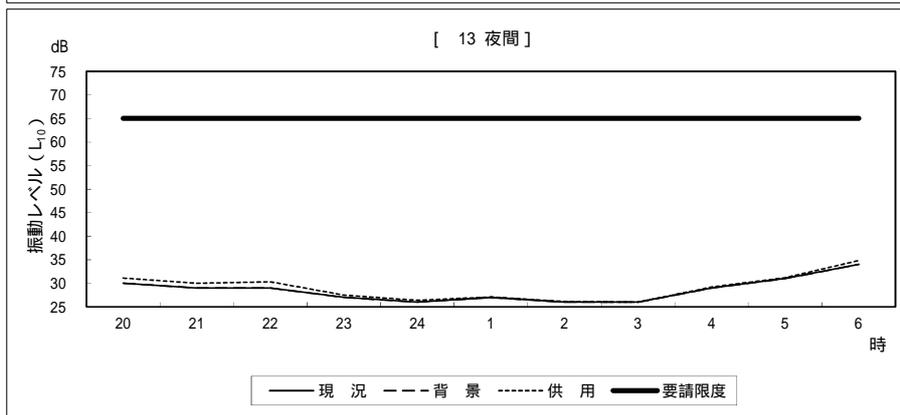
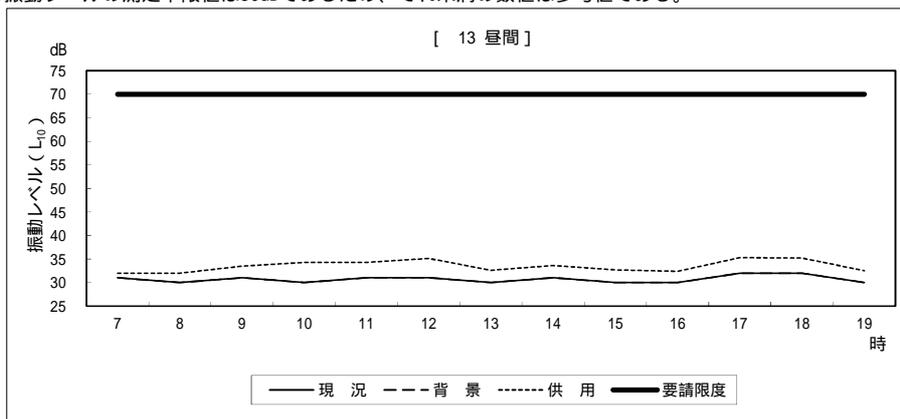
注)1:新施設等関連車両の走行時間は24時間である。

2:上記の数値は、道路端のうち増加分が多い方の数値を示す。

3:計算値及び増加分については、数値レベルを示すために小数点第1位まで表示した。

4:現況実測値は、両道路端とも同じ数値とした。

5:振動レベルの測定下限値は30dBであるため、それ未満の数値は参考値である。



現地調査を行った周辺の低周波音圧レベル (L_G) の1時間毎の調査結果は、以下に示すとおりである。

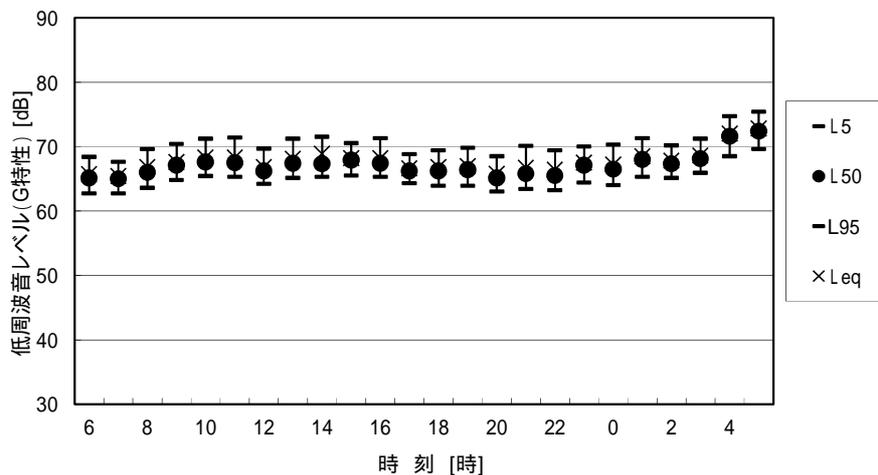
低周波音レベル (G特性) 調査結果

測定地点: A

調査年月日: 平成25年7月2日(火)~7月3日(水)

測定時刻	低周波音圧レベル [dB]							備考
	Leq	L5	L10	L50	L90	L95	Lmax	
6:00	65.7	68.4	67.5	65.1	63.2	62.7	75.2	
7:00	65.4	67.6	67.1	65.0	63.1	62.7	72.4	
8:00	66.8	69.6	68.7	66.0	64.1	63.6	83.3	
9:00	67.6	70.4	69.6	67.1	65.2	64.8	75.6	
10:00	68.3	71.2	70.4	67.6	65.8	65.4	77.8	
11:00	68.3	71.4	70.2	67.5	65.7	65.3	77.7	
12:00	66.8	69.7	68.6	66.2	64.6	64.2	75.4	
13:00	68.1	71.2	70.1	67.4	65.6	65.1	78.2	
14:00	68.9	71.5	70.0	67.3	65.7	65.3	82.2	
15:00	68.2	70.5	69.9	67.9	66.0	65.5	75.6	
16:00	68.2	71.3	70.2	67.4	65.7	65.3	76.5	
17:00	66.6	68.8	68.2	66.2	64.7	64.3	73.7	
18:00	66.8	69.4	68.5	66.2	64.4	63.9	75.9	
19:00	67.0	69.8	69.0	66.4	64.4	63.9	75.2	
20:00	65.8	68.5	67.6	65.1	63.4	63.0	76.6	
21:00	66.7	70.1	68.7	65.8	63.9	63.4	76.2	
22:00	66.4	69.4	68.3	65.5	63.6	63.2	78.0	
23:00	67.5	70.0	69.2	67.1	64.9	64.4	76.8	
0:00	67.2	70.3	69.4	66.5	64.4	64.0	77.1	
1:00	68.5	71.3	70.5	68.0	65.8	65.3	74.9	
2:00	67.8	70.2	69.5	67.3	65.5	65.1	76.9	
3:00	68.6	71.2	70.5	68.1	66.3	65.9	77.3	
4:00	72.0	74.7	74.0	71.6	69.2	68.5	79.1	
5:00	72.8	75.4	74.7	72.4	70.2	69.6	79.6	
昼間	67.3	70	69	67	65	64	83	
夜間	69.5	72	71	68	66	66	80	
一日	68.2	70	70	67	65	65	83	

注) Leqの平均値はエネルギー平均、他の平均値は算術平均。Lmaxは最大値。

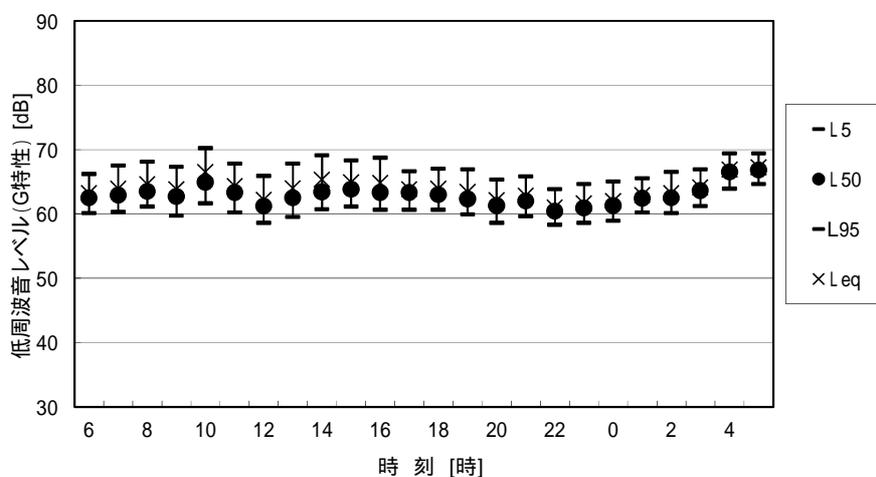


低周波音レベル（G特性）調査結果

測定地点： B
 調査年月日：平成25年7月2日（火）～7月3日（水）

測定時刻	低周波音圧レベル [dB]							備考
	Leq	L5	L10	L50	L90	L95	Lmax	
6:00	63.2	66.2	65.1	62.5	60.6	60.1	72.2	
7:00	63.9	67.5	66.3	62.9	60.8	60.3	74.5	
8:00	64.6	68.1	67.0	63.5	61.6	61.1	76.0	
9:00	63.8	67.3	66.3	62.7	60.3	59.7	73.7	
10:00	66.5	70.2	68.8	64.9	62.3	61.6	81.3	
11:00	64.3	67.8	66.6	63.3	60.8	60.2	75.8	
12:00	62.2	65.9	64.5	61.2	59.1	58.6	74.1	
13:00	64.0	67.8	66.5	62.5	60.1	59.5	75.4	
14:00	65.3	69.1	67.5	63.4	61.2	60.7	77.6	
15:00	64.9	68.3	67.0	63.8	61.6	61.1	80.1	
16:00	64.8	68.7	67.1	63.3	61.1	60.6	77.5	
17:00	63.8	66.6	65.8	63.3	61.1	60.6	72.4	
18:00	63.9	67.0	66.0	63.0	61.0	60.6	74.5	
19:00	63.4	66.9	65.6	62.3	60.3	59.9	74.8	
20:00	62.1	65.3	64.2	61.3	59.1	58.6	71.8	
21:00	62.8	65.8	64.8	62.0	60.1	59.6	73.2	
22:00	61.0	63.8	62.7	60.4	58.7	58.3	71.9	
23:00	61.6	64.6	63.6	60.9	59.0	58.6	70.5	
0:00	62.0	65.0	63.8	61.3	59.4	58.9	71.3	
1:00	62.9	65.5	64.6	62.4	60.6	60.2	71.5	
2:00	63.2	66.5	65.2	62.5	60.6	60.1	71.4	
3:00	64.1	66.9	66.1	63.6	61.6	61.2	73.4	
4:00	66.9	69.4	68.7	66.5	64.5	63.9	74.3	
5:00	67.2	69.4	68.7	66.8	65.0	64.6	79.8	
昼間	64.1	67	66	63	61	60	81	
夜間	64.2	66	65	63	61	61	80	
一日	64.1	67	66	63	61	60	81	

注) Leqの平均値はエネルギー平均、他の平均値は算術平均。Lmaxは最大値。



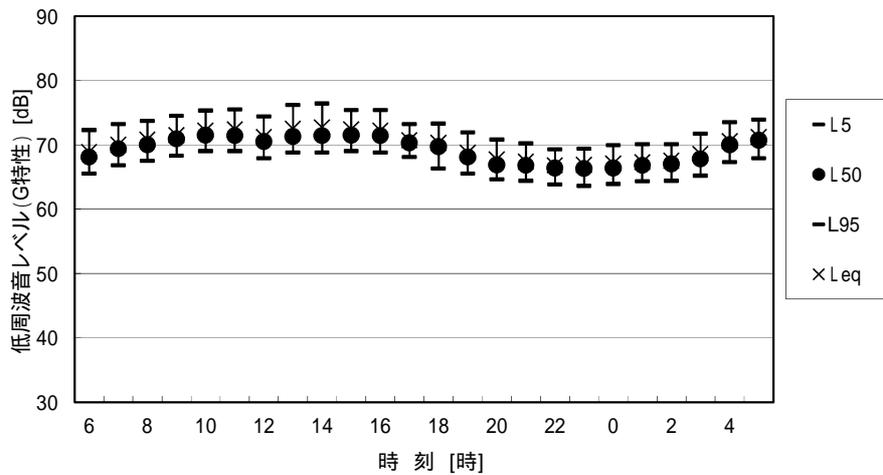
低周波音レベル（G特性）調査結果

測定地点： C

調査年月日：平成25年7月2日（火）～7月3日（水）

測定時刻	低周波音圧レベル [dB]							備 考
	Leq	L5	L10	L50	L90	L95	Lmax	
6:00	68.9	72.3	71.2	68.1	66.1	65.5	78.5	
7:00	70.0	73.2	72.0	69.4	67.4	66.8	78.4	
8:00	70.8	73.7	72.7	70.0	68.0	67.5	81.4	
9:00	71.5	74.5	73.6	70.9	68.8	68.3	80.6	
10:00	72.2	75.3	74.2	71.5	69.5	69.0	84.8	
11:00	72.4	75.5	74.4	71.4	69.5	69.0	82.5	
12:00	71.2	74.4	73.4	70.5	68.4	67.9	80.2	
13:00	72.5	76.2	74.7	71.3	69.3	68.8	83.5	
14:00	72.7	76.4	74.8	71.4	69.3	68.8	84.2	
15:00	72.4	75.4	74.4	71.5	69.5	69.0	84.2	
16:00	72.2	75.4	74.2	71.4	69.4	68.8	81.6	
17:00	70.7	73.2	72.5	70.3	68.5	68.1	78.1	
18:00	70.3	73.3	72.1	69.7	67.1	66.3	78.9	
19:00	68.8	71.9	70.8	68.1	66.1	65.5	79.0	
20:00	67.7	70.8	69.5	66.9	65.1	64.6	79.9	
21:00	67.4	70.2	69.3	66.8	64.9	64.4	77.9	
22:00	66.8	69.3	68.5	66.4	64.4	63.8	76.0	
23:00	66.9	69.4	68.4	66.3	64.2	63.6	78.1	
0:00	67.1	69.9	69.0	66.4	64.4	63.9	77.8	
1:00	67.3	70.1	69.2	66.8	64.8	64.3	77.0	
2:00	67.5	70.1	69.4	67.0	65.0	64.4	75.9	
3:00	68.6	71.7	70.6	67.8	65.8	65.2	81.4	
4:00	70.6	73.5	72.6	70.0	67.9	67.3	79.2	
5:00	71.2	73.9	73.3	70.7	68.4	67.9	78.8	
昼間	71.0	74	73	70	68	67	85	
夜間	68.6	71	70	68	66	65	81	
一日	70.4	73	72	69	67	67	85	

注) Leqの平均値はエネルギー平均、他の平均値は算術平均。Lmaxは最大値。



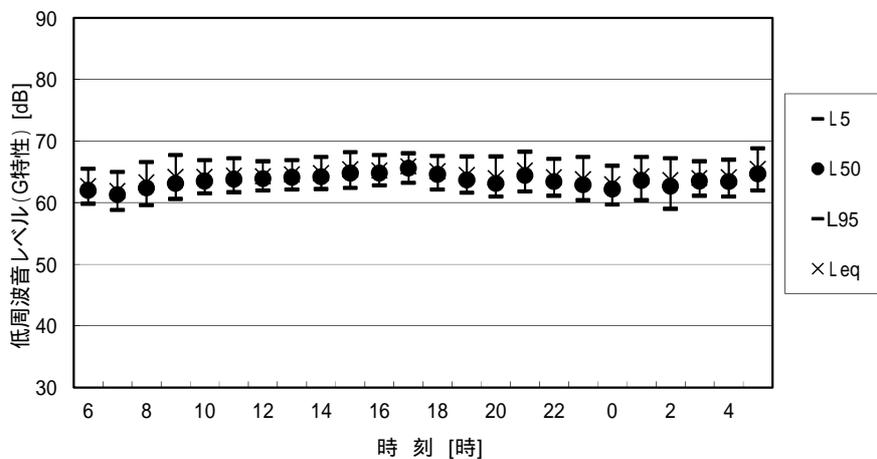
低周波音レベル（G特性）調査結果

測定地点： A

調査年月日：平成25年6月30日（日）～7月1日（月）

測定時刻	低周波音圧レベル [dB]							備 考
	Leq	L5	L10	L50	L90	L95	Lmax	
6:00	62.7	65.5	64.6	62.0	60.3	59.8	72.5	
7:00	61.9	65.0	63.9	61.3	59.3	58.8	70.0	
8:00	63.3	66.6	65.3	62.4	60.1	59.6	78.1	
9:00	64.2	67.7	66.4	63.1	61.1	60.6	74.3	
10:00	64.2	66.9	65.9	63.5	61.9	61.5	73.6	
11:00	64.4	67.2	66.3	63.8	62.1	61.7	73.5	
12:00	64.3	66.7	65.8	63.9	62.4	62.0	72.1	
13:00	64.6	66.9	66.1	64.1	62.5	62.1	73.0	
14:00	64.8	67.4	66.6	64.2	62.6	62.2	76.8	
15:00	65.4	68.2	67.4	64.8	62.9	62.4	76.3	
16:00	65.2	67.7	66.9	64.8	63.2	62.8	76.2	
17:00	65.9	68.0	67.5	65.6	63.6	63.2	77.2	
18:00	65.1	67.6	66.8	64.6	62.7	62.1	76.8	
19:00	64.5	67.5	66.5	63.7	62.0	61.6	78.7	
20:00	64.0	67.5	66.0	63.1	61.4	61.0	75.1	
21:00	65.2	68.3	67.4	64.4	62.3	61.8	73.4	
22:00	64.1	67.1	65.9	63.4	61.6	61.1	74.2	
23:00	63.8	67.4	66.1	62.9	60.9	60.4	71.7	
0:00	63.0	66.0	65.0	62.2	60.2	59.7	75.3	
1:00	64.3	67.4	66.6	63.6	60.9	60.4	74.0	
2:00	63.7	67.2	66.2	62.7	59.5	59.0	76.0	
3:00	64.0	66.7	65.8	63.5	61.6	61.1	73.9	
4:00	64.1	67.0	66.1	63.4	61.4	61.0	75.4	
5:00	65.5	68.8	67.8	64.7	62.4	62.0	72.8	
昼間	64.5	67	66	64	62	61	79	
夜間	64.1	67	66	63	61	61	76	
一日	64.3	67	66	64	62	61	79	

注) Leqの平均値はエネルギー平均、他の平均値は算術平均。Lmaxは最大値。

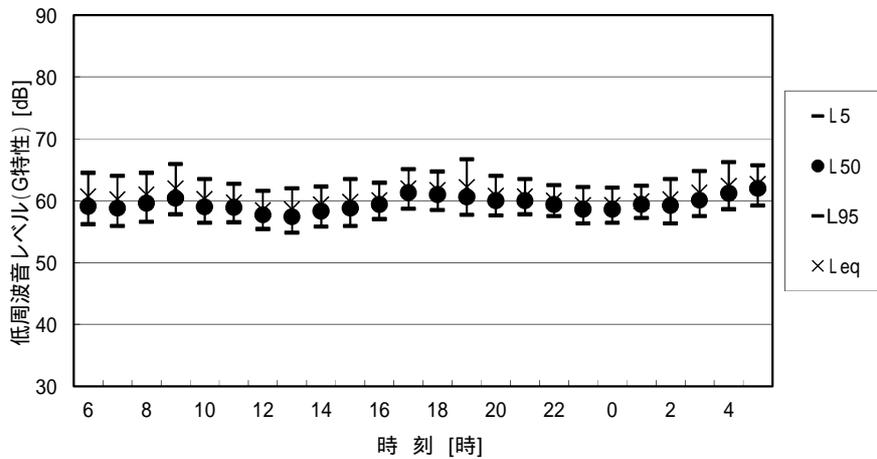


低周波音レベル（G特性）調査結果

測定地点： B
 調査年月日：平成25年6月30日（日）～7月1日（月）

測定時刻	低周波音圧レベル [dB]							備考
	Leq	L5	L10	L50	L90	L95	Lmax	
6:00	60.7	64.5	62.9	59.1	56.7	56.2	79.3	
7:00	60.2	64.0	62.3	58.8	56.5	55.9	75.6	
8:00	61.0	64.5	63.2	59.6	57.2	56.6	78.0	
9:00	62.0	65.9	64.3	60.4	58.3	57.8	80.4	
10:00	60.3	63.5	62.1	59.0	56.9	56.4	77.0	
11:00	59.7	62.7	61.6	58.9	57.0	56.5	69.8	
12:00	58.5	61.6	60.4	57.7	55.9	55.4	69.5	
13:00	58.6	62.0	60.6	57.4	55.3	54.8	74.5	
14:00	59.4	62.3	61.1	58.3	56.3	55.8	74.4	
15:00	59.8	63.5	62.3	58.8	56.4	55.9	69.8	
16:00	60.1	62.9	62.0	59.4	57.5	57.0	70.1	
17:00	62.0	65.1	63.9	61.3	59.2	58.7	75.9	
18:00	61.7	64.7	63.6	61.0	59.1	58.5	72.0	
19:00	62.2	66.7	64.8	60.6	58.3	57.7	74.4	
20:00	60.8	64.0	62.9	60.0	58.2	57.6	69.4	
21:00	60.7	63.5	62.3	60.0	58.3	57.8	70.8	
22:00	60.0	62.5	61.7	59.4	57.9	57.5	70.1	
23:00	59.3	62.2	61.1	58.6	56.7	56.3	70.4	
0:00	59.3	62.1	61.1	58.6	56.8	56.4	69.5	
1:00	59.9	62.4	61.6	59.4	57.7	57.2	70.8	
2:00	60.2	63.5	62.2	59.2	56.8	56.3	72.6	
3:00	61.3	64.8	63.5	60.1	58.0	57.5	76.1	
4:00	62.4	66.2	65.0	61.2	59.1	58.6	73.1	
5:00	62.7	65.7	64.9	62.0	59.8	59.2	73.3	
昼間	60.6	64	63	59	57	57	80	
夜間	60.8	64	63	60	58	57	76	
一日	60.7	64	63	60	57	57	80	

注) Leqの平均値ははエネルギー平均、他の平均値は算術平均。Lmaxは最大値。



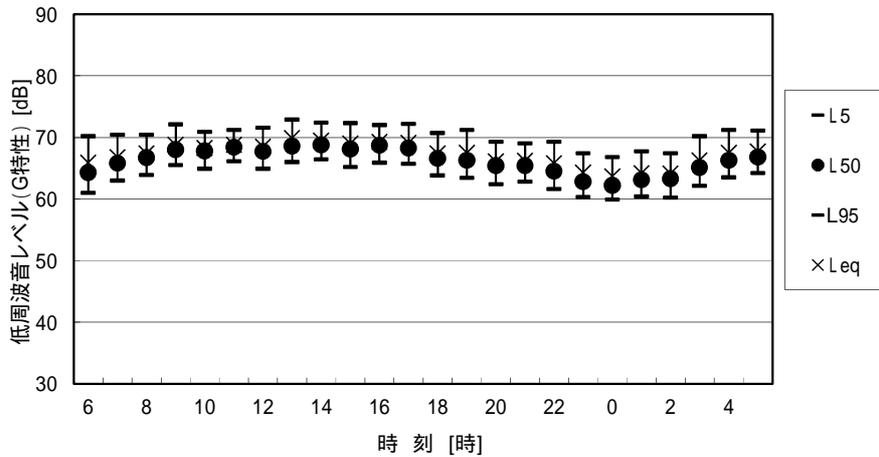
低周波音レベル（G特性）調査結果

測定地点： C

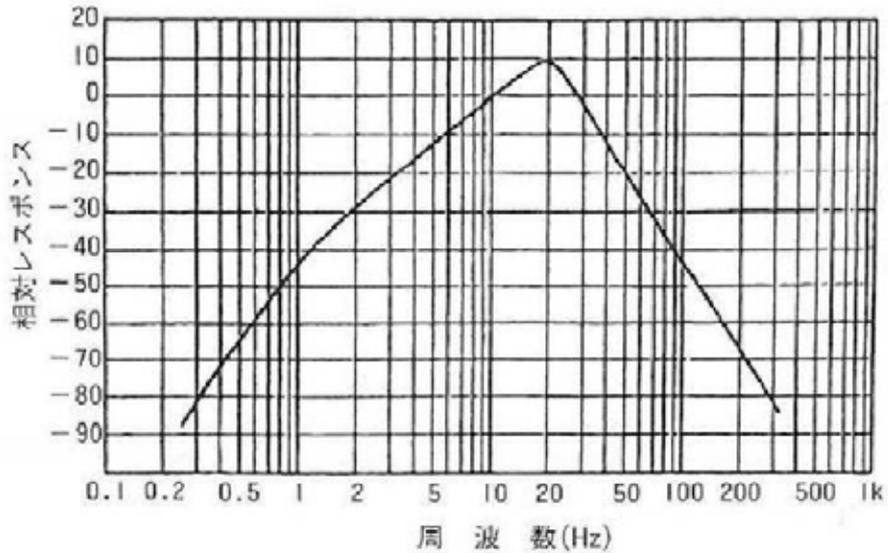
調査年月日：平成25年6月30日（日）～7月1日（月）

測定時刻	低周波音圧レベル [dB]							備 考
	Leq	L5	L10	L50	L90	L95	Lmax	
6:00	65.9	70.2	68.8	64.3	61.5	61.0	79.6	
7:00	66.8	70.4	69.1	65.8	63.5	63.0	78.9	
8:00	67.4	70.4	69.3	66.7	64.5	63.9	76.7	
9:00	68.8	72.1	71.1	68.0	66.0	65.5	78.1	
10:00	68.3	70.9	70.2	67.8	65.6	64.9	76.7	
11:00	68.8	71.2	70.5	68.4	66.6	66.1	77.4	
12:00	68.5	71.6	70.6	67.7	65.5	64.9	77.1	
13:00	69.9	72.9	71.6	68.6	66.6	66.0	88.9	
14:00	69.5	72.4	71.3	68.8	67.0	66.4	80.9	
15:00	69.0	72.3	71.2	68.1	65.8	65.2	80.8	
16:00	69.3	72.0	71.2	68.7	66.4	65.9	79.6	
17:00	69.1	72.2	71.4	68.3	66.2	65.7	80.9	
18:00	67.4	70.7	69.5	66.6	64.3	63.8	76.4	
19:00	67.5	71.2	69.7	66.3	63.9	63.4	80.8	
20:00	66.1	69.3	68.3	65.4	63.0	62.4	75.9	
21:00	66.2	69.0	67.9	65.4	63.4	62.8	79.1	
22:00	65.8	69.3	67.6	64.5	62.2	61.6	78.5	
23:00	64.3	67.4	66.0	62.8	60.8	60.3	78.4	
0:00	63.7	66.8	65.3	62.2	60.4	59.9	79.5	
1:00	64.2	67.7	66.1	63.1	61.0	60.4	79.4	
2:00	64.1	67.4	66.3	63.3	60.8	60.2	73.9	
3:00	66.3	70.2	68.8	65.1	62.7	62.1	79.4	
4:00	67.5	71.2	70.0	66.3	64.0	63.5	81.0	
5:00	67.7	71.1	70.0	66.8	64.8	64.2	77.1	
昼間	68.2	71	70	67	65	64	89	
夜間	65.7	69	68	64	62	62	81	
一日	67.5	70	69	66	64	63	89	

注) Leqの平均値はエネルギー平均、他の平均値は算術平均。Lmaxは最大値。



低周波音の平坦特性から G 特性への補正值 (相対レスポンス) は、以下に示す。



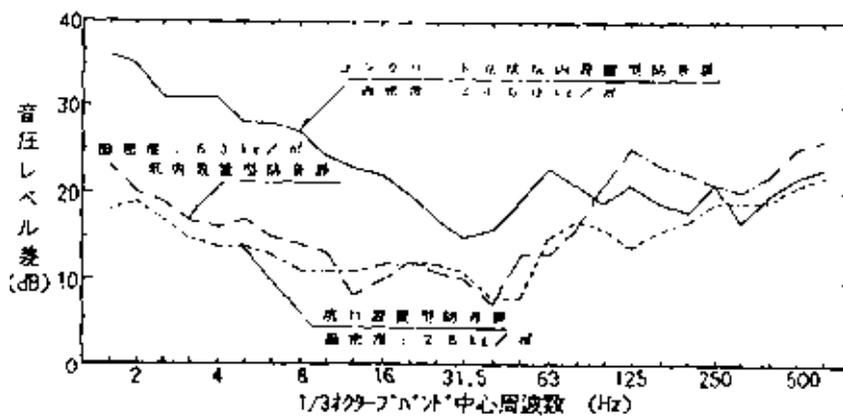
G 特性の周波数レスポンス

G 特性の相対レスポンス

1/3オクターブバンド中心周波数 (Hz)	相対レスポンス (dB)	1/3オクターブバンド中心周波数 (Hz)	相対レスポンス (dB)
1	-43.0	10	0.0
1.25	-37.5	12.5	4.0
1.6	-32.6	16	7.7
2	-28.3	20	9.0
2.5	-24.1	25	3.7
3.15	-20.0	31.5	-4.0
4	-16.0	40	-12.0
5	-12.0	50	-20.0
6.3	-8.0	63	-28.0
8	-4.0	80	-36.0

低周波音の透過損失の例を以下に示す。

トンネル工事の際の透過損失の例である。面密度が 26kg/m^2 、 63kg/m^2 、 $2,460\text{kg/m}^2$ の扉の例であり、は $1\sim 31.5\text{Hz}$ までは平均 10dB 程度、それ以上では平均 15dB 程度の遮音となっている。はと同様な傾向。は、 $1\sim 31.5\text{Hz}$ までは $12\sim 36\text{dB}$ 程度、それ以上では平均 15dB 程度の遮音となっている。



出典) 低周波音防止対策事例集 (平成 14 年, 環境省)

また、地下階に設置されているガスエンジンコージェネレーション施設において、ガスエンジン室と隣室 (エレベータホール) を隔てる PC 壁 (150mm 程度) の低周波音の遮音効果は $1\sim 80\text{Hz}$ で平均 15dB 程度である (東邦ガス資料)。

地下施設内隣室
PC壁 (150mm程度)

1/3オクターブバンド中心周波数(Hz)	AP	1	1.25	1.6	2	2.5	3.15	4	5	6.3	8	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50	63	80
ガスエンジン室内	92.8	86.6	81.5	72.3	74.0	74.8	74.3	74.8	70.0	70.7	74.3	74.0	73.5	72.8	67.8	74.0	78.8	80.5	81.1	75.5	88.4
隣室(エレベータホール)	78.2	66.5	65.2	64.4	61.9	59.0	62.7	67.1	68.5	66.7	68.8	64.7	62.4	62.3	62.9	64.7	68.6	62.8	63.8	61.5	63.2
透過損失(dB)	14.7	20.1	16.3	7.9	12.1	15.8	11.6	7.7	1.5	4.0	5.5	9.3	11.1	10.5	4.9	9.3	10.2	17.7	17.3	14.0	25.2

ダクトから漏れ出る音あり

事業予定地内における既存のボーリング調査の調査地点は図 - 1 に、調査結果は図 - 2 に示すとおりであり、各調査地点の孔内水位は表 - 1 のとおり、GL-1.8 ~ -1.0m 程度である。

表 - 1 事業予定地の地下水位

調査地点	No.1	No.2	No.3	No.4
孔内水位	GL-1.4m	GL-1.8m	GL-1.0m	GL-1.5m

また、事業予定地内における透水係数については、平成 14 年に土壌汚染対策に先立ち行われた調査で把握されている。調査地点は図-1 に、調査結果は図-3 に示すとおりであり、各層の透水係数は、帯水層で $1.9 \times 10^{-4} \sim 2.5 \times 10^{-3} \text{cm/s}$ 、シルト層で $3.0 \times 10^{-6} \text{cm/s}$ である。

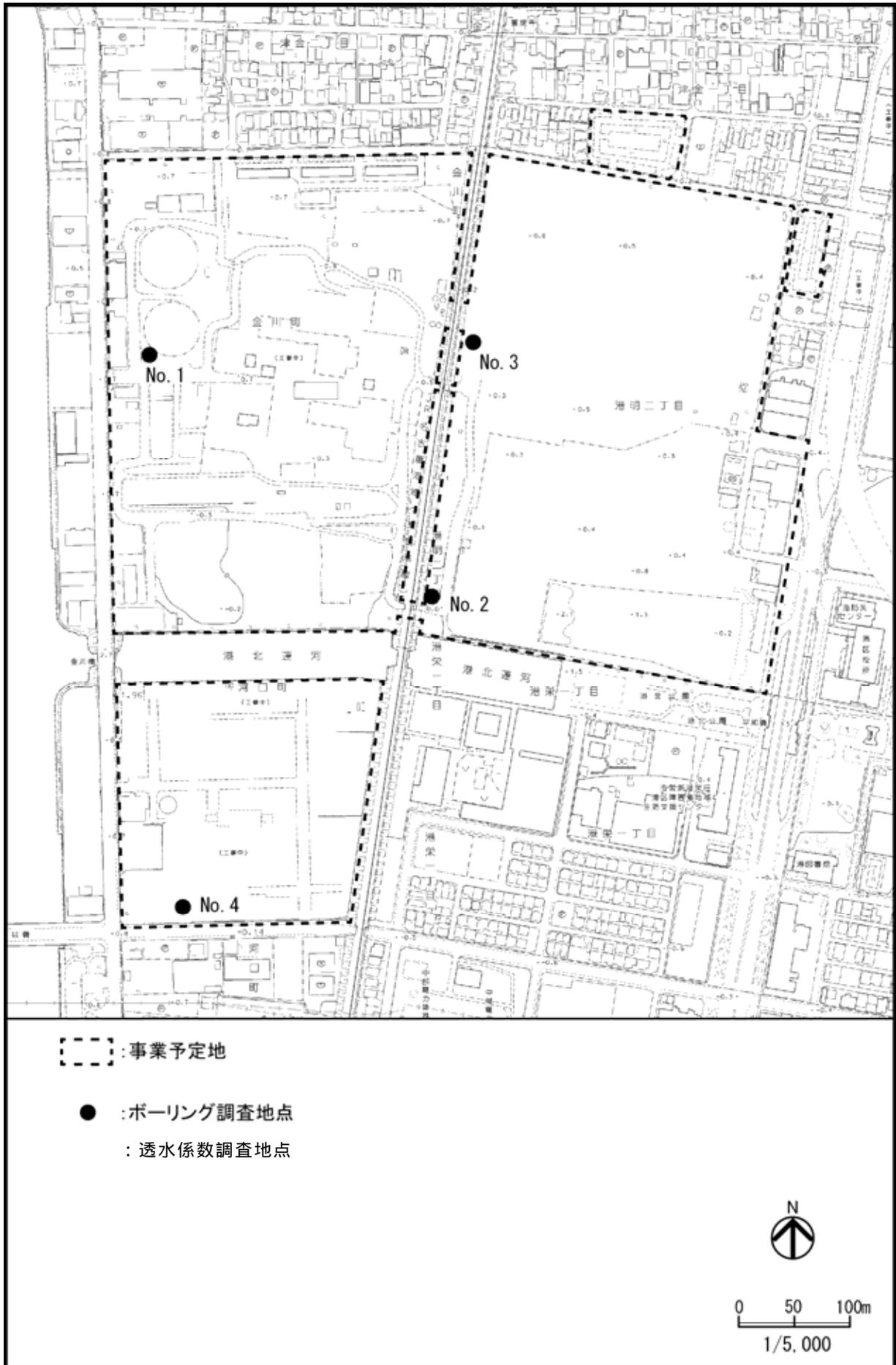


図 - 1 ボーリング調査地点位置

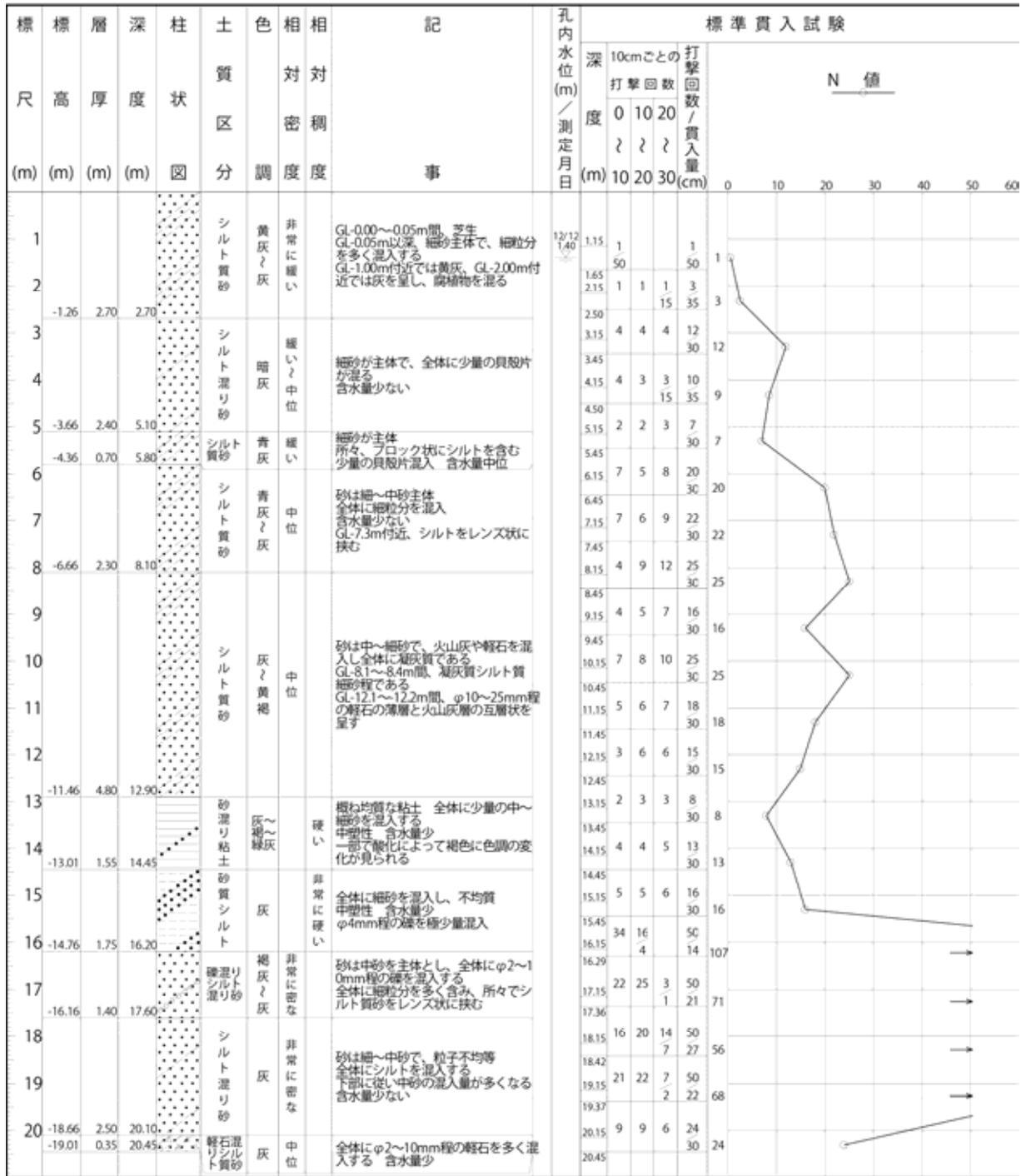


図 - 2 (1) ボーリング柱状図【No.1】

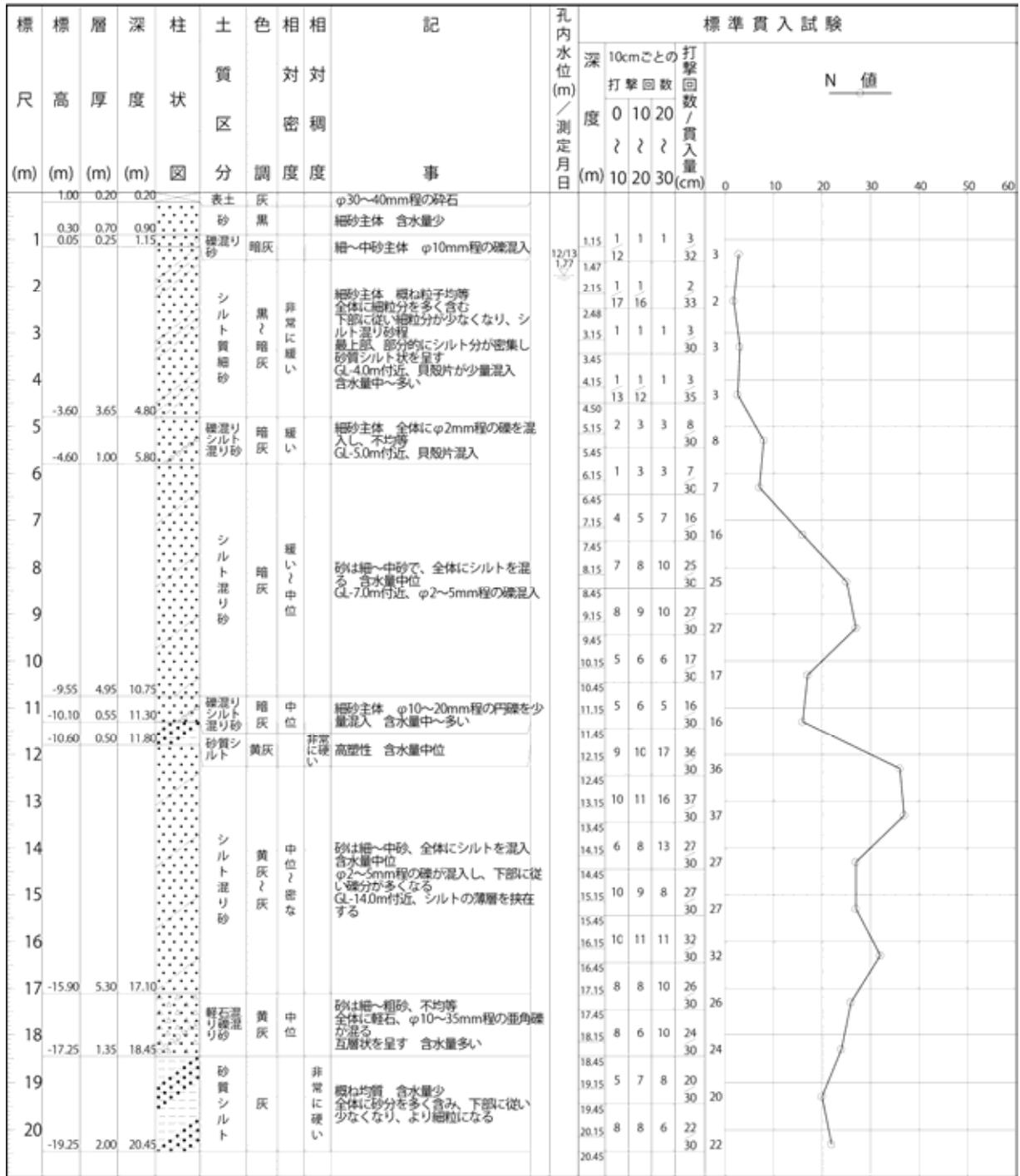


図 - 2 (2) ボーリング柱状図【No.2】

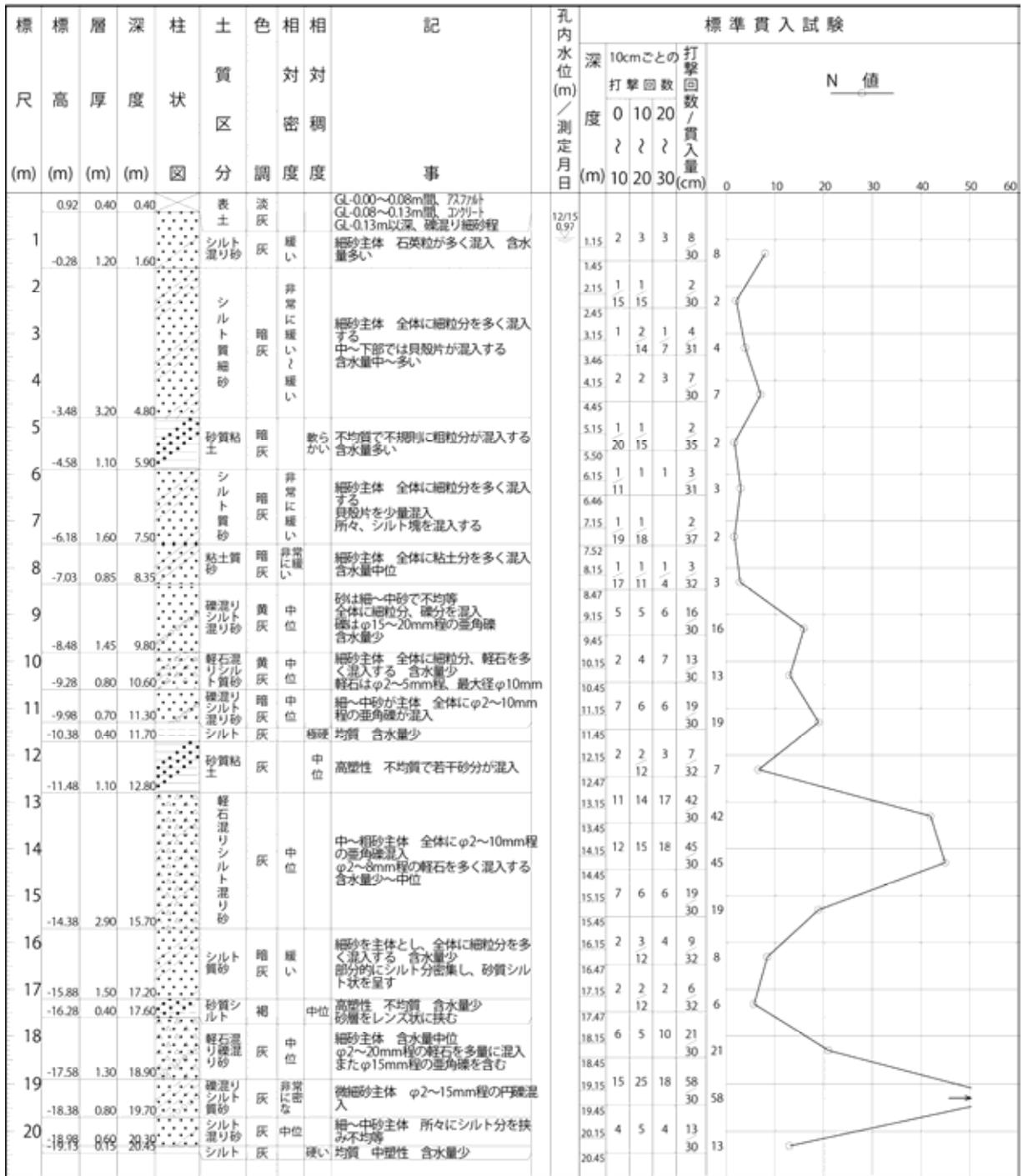


図 - 2 (3) ボーリング柱状図【No.3】

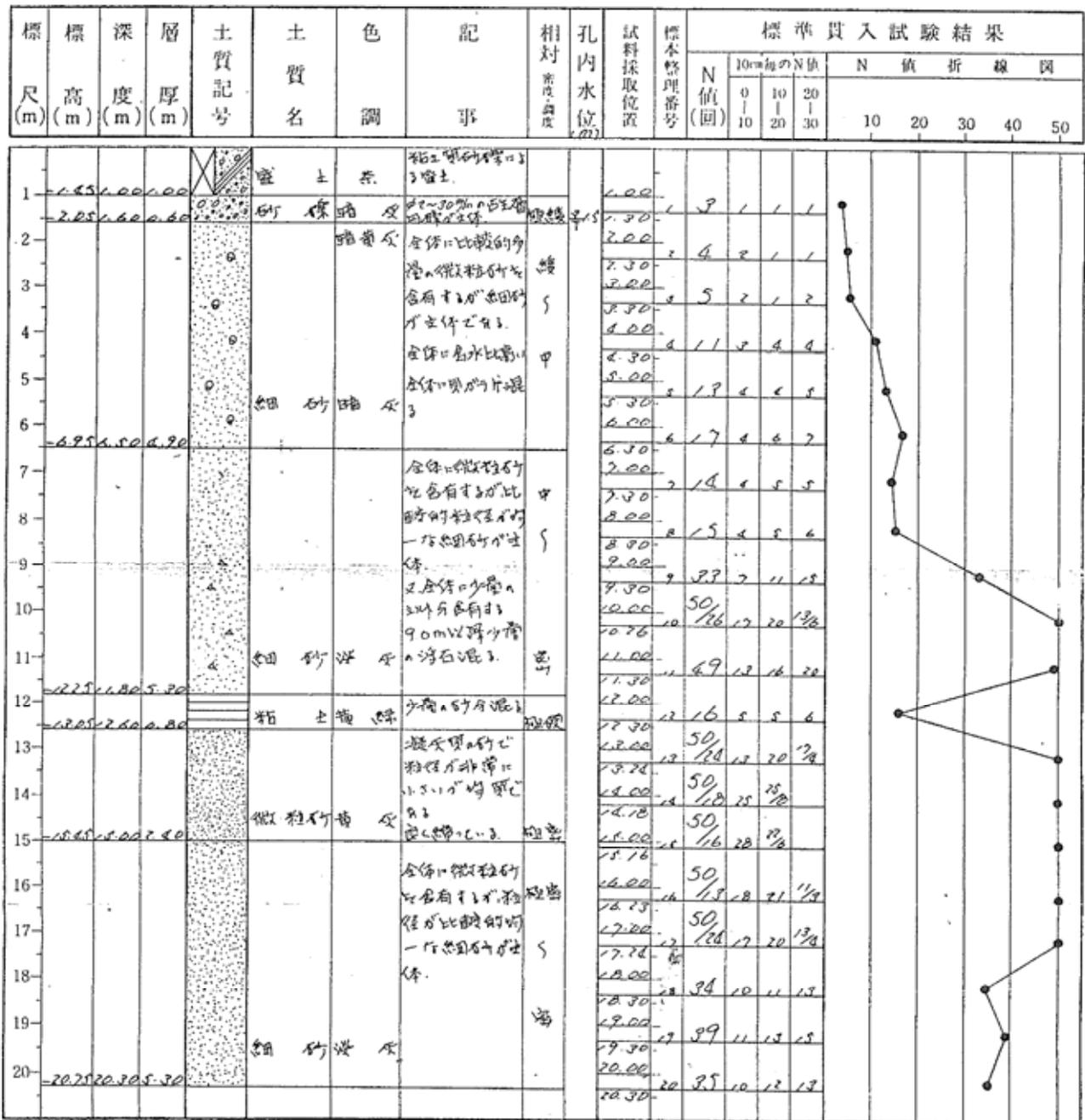


図 - 2 (4) ボーリング柱状図【No.4】

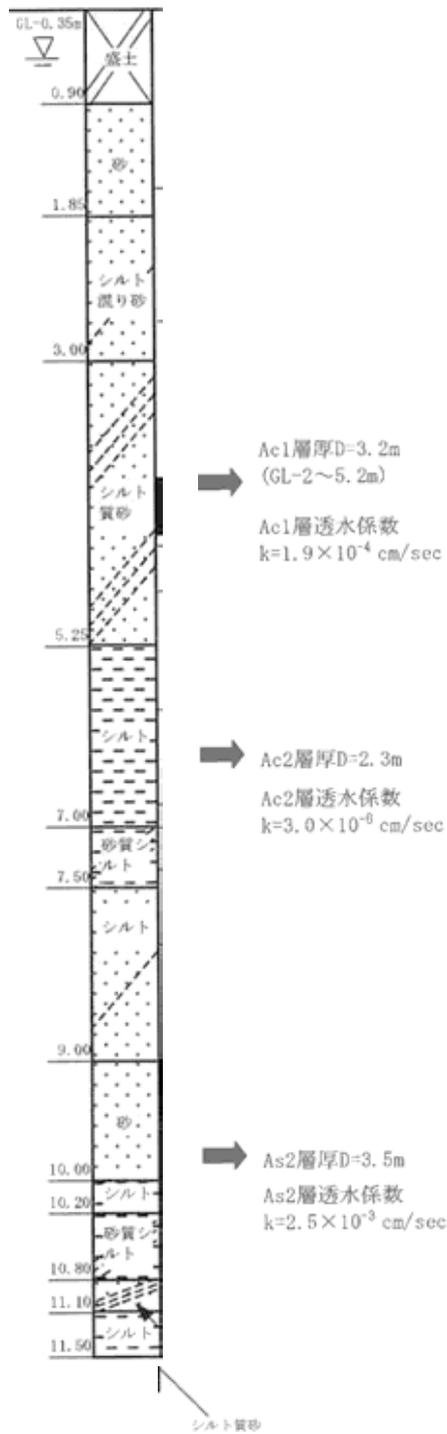


図 - 3 透水係数調査結果

沈砂設備は、「防災調整池等の技術基準(案)」第 2 編 大規模宅地開発に伴う調整池技術基準(案)による洪水調整容量の算定に基づき設定した。

$$V = (r_i - r_c / 2) \times t_i \times f \times A \times 1 / 360$$

ここで、V：必要調節容量

f：開発後の流出係数

A：流域面積（事業予定地の工事区域面積）

r_c：調節池下流の流下能力の値に対応する降雨強度（mm/hr）

$$= Q_{pc} \times 360 / f / A$$

Q_{pc}：調整池下流の代表地点における流下能力

港北運河への許容放流量 2.0m³/s（敷地全体）

A, B, C の各区域の許容放流量は工事区域面積で按分。

A 区域：0.884m³/s、B 区域：0.802m³/s、C 区域：0.314m³/s

t_i：任意の継続時間(sec)

r_i：3587.2 / (t^{0.78} + 20.475) [1/30 確率降雨強度式：愛知県 HP]

設計堆積土砂量は、150m³ / ha / 年とした。

ストークスの式は以下のとおりである。

$$V = g (s - \quad) * d^2 / (18 \mu)$$

ここで、V : 沈降速度 (cm/s)

s : 粒子密度 2.65 (g/cm³) : 事業予定地における土質試験より

: 水の密度 1.0 (g/cm³)

d : 粒子の直径 (cm)

g : 重力加速度 = 980.7 (cm/s²)

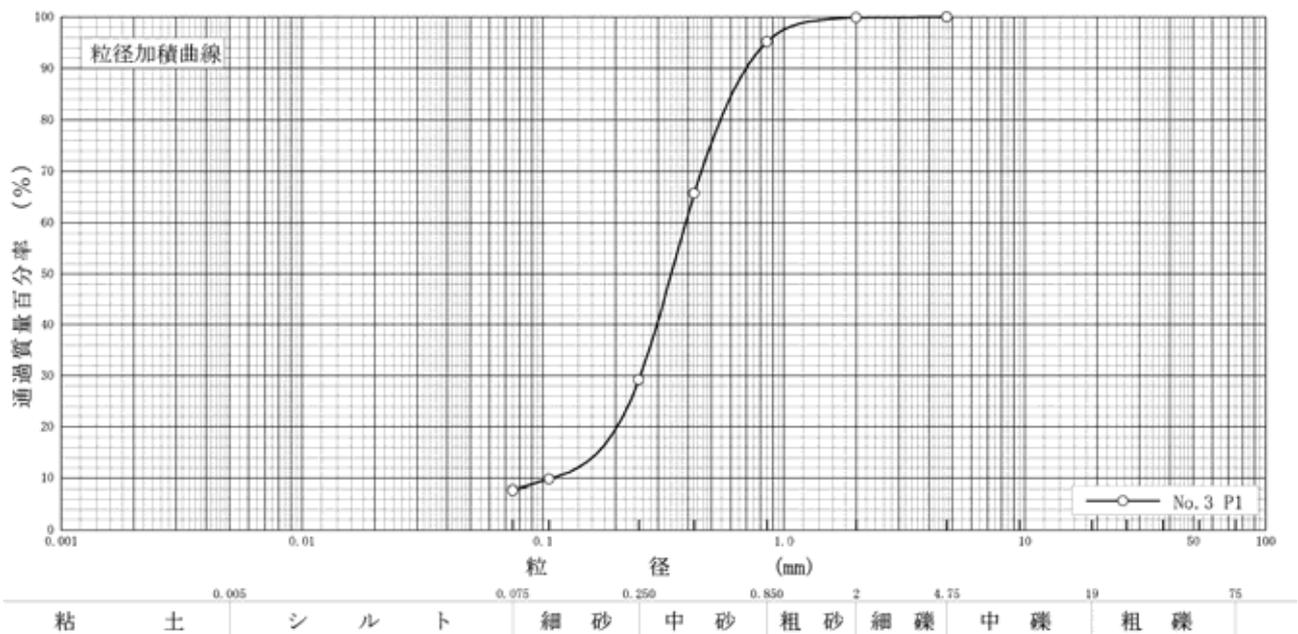
μ : 水の粘度 0.01 (g/cm · s)

資料 7 - 4 事業予定地の土質試験結果（粒径加積曲線）

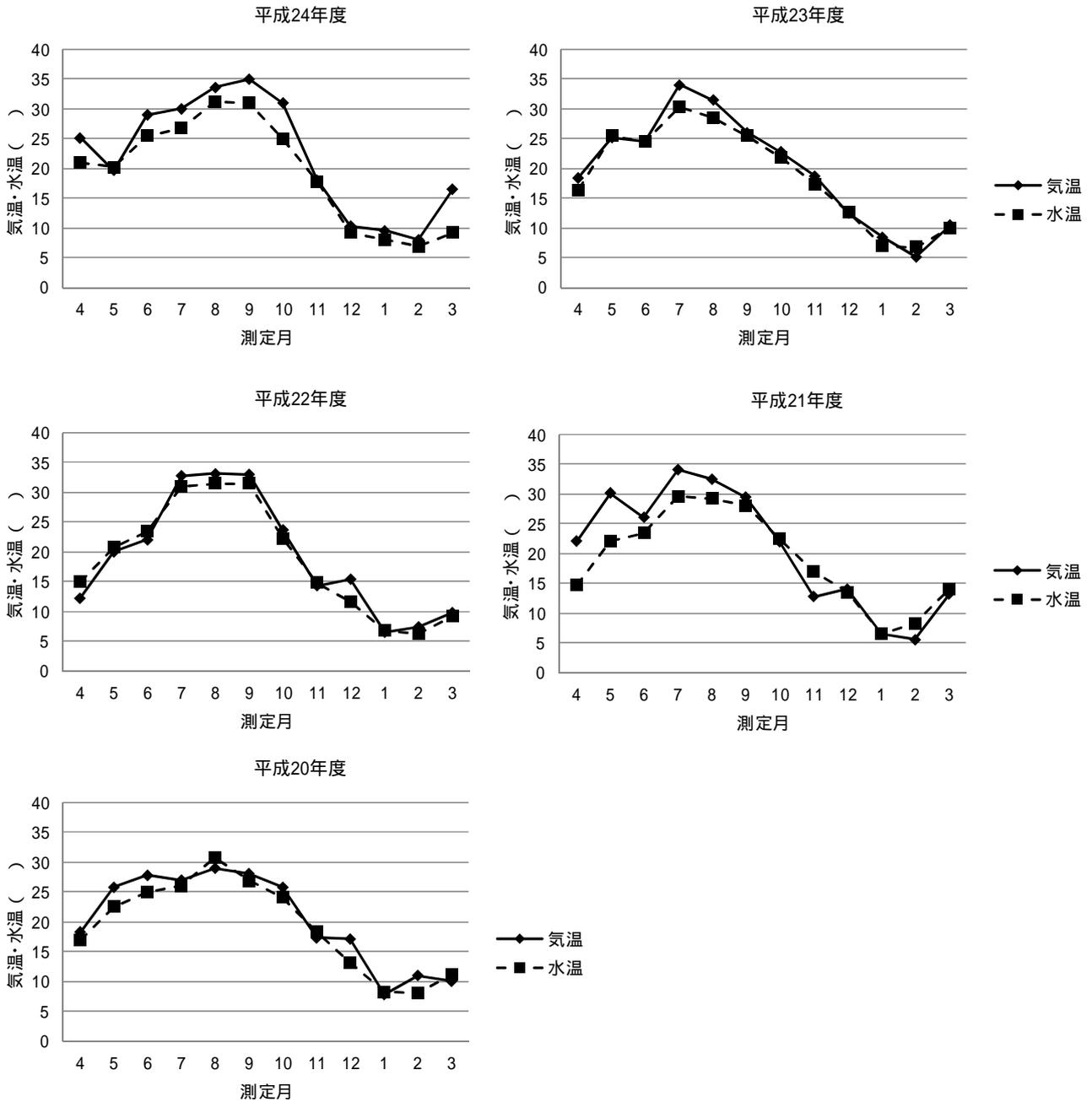
[本編 p.386 参照]

事業予定地の概ね中心であるボーリング調査地点（No.3）における土質試験の粒径加積曲線によると、粒径 0.075mm 以上が 92.3% を占める。

粒径 (mm)	通過質量百分率 (%)
4.75	100
2.00	99.9
0.85	95.2
0.425	65.7
0.25	29.2
0.106	9.8
0.075	7.7



事業予定地近傍の調査地点（中川運河：東海橋）における平成 20 年度～平成 24 年度の水温及び気温の変化は、図 - 1 に示すとおりである。



出典)「平成 20～24 年度公共用水域及び地下水の水質常時監視結果」(名古屋市ホームページ)を基に作成

図 - 1 中川運河（東海橋）における水温と気温の変化

資料 7 - 6 港北運河及び中川運河における水温調査結果

[本編 p.391 参照]

港北運河における水温調査結果は、以下に示すとおりである。

(1) 第 1 回調査 : 平成 25 年 7 月 22 日

地点	港北運河									東海橋	気温
	No.1		No.2		No.3		No.4		平均		
	護岸	中央	護岸	中央	護岸	中央	護岸	中央		中央	
朝	29.0	28.9	29.2	28.8	29.1	29.3	29.2	29.2	29.1	29.3	28.9
昼間	31.6	31.2	31.9	30.8	30.5	30.2	30.4	30.4	30.9	30.7	36.8
夕	31.8	31.7	31.7	31.5	31.0	30.8	30.7	30.7	31.3	30.3	33.4
夜間	30.1	30.1	30.3	30.3	30.2	30.1	30.2	30.0	30.2	29.7	29.7

(2) 第 2 回調査 : 平成 25 年 8 月 9 日

地点	港北運河									東海橋	気温
	No.1		No.2		No.3		No.4		平均		
	護岸	中央	護岸	中央	護岸	中央	護岸	中央		中央	
朝	30.5	30.6	30.7	30.5	30.6	30.3	30.8	30.4	30.6	30.5	29.0
昼間	32.0	32.4	32.8	31.9	31.5	31.9	32.0	31.7	32.0	31.4	36.9
夕	33.5	33.5	33.8	33.1	33.3	33.1	33.0	33.1	33.3	31.9	37.4
夜間	32.5	32.5	32.6	32.1	32.1	31.8	32.3	32.2	32.3	32.4	32.1

水理解析モデルは、文献（「数値水理学」 岩佐義朗編著 丸善株式会社）を参考に、コントロールボリューム法による三次元モデルによった。

平面・多層流れ（三次元流れ）の数値モデルは、水表面・中間層・底面の3つのエレメントから構成され、水の連続式、密度偏差の式、水温収支の式、物質濃度の収支式、運動方程式のx方向分値、運動方程式のy方向分値、からなる。

x, y, z は 0.2m、 t は 1s とした。

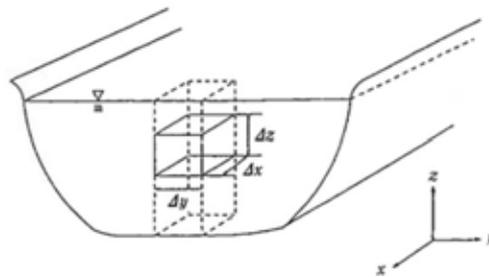


図 - 1 平面・多層流れのコントロールボリューム

(1) 水の連続式

① 水表面エレメントの連続式

$$\frac{1}{\Delta z} \frac{\partial z_s}{\partial t} + \frac{1}{\Delta x} |u|_i^{s+1} + \frac{1}{\Delta y} |v|_j^{s+1} - \frac{1}{\Delta z} [w]_{s-1} = 0$$

② 中間層エレメントの連続式

$$\frac{1}{\Delta x} |u|_i^{k+1} + \frac{1}{\Delta y} |v|_j^{k+1} + \frac{1}{\Delta z} |w|_k^{k+1} = 0$$

③ 底面エレメントの連続式

$$\frac{1}{\Delta x} |u|_i^{b+1} + \frac{1}{\Delta y} |v|_j^{b+1} + \frac{1}{\Delta z} [w]_{b+1} - \frac{1}{\Delta z} \frac{\partial z_b}{\partial t} = 0$$

(1) ~ (6)式において、

- u, v, w : x, y, z 方向の速度成分
- Kh, Kv : 水面面、円直面方向の移流分散係数
- H : 水位 (基準面より水面までの高さ)
- C : 物質濃度 (濁度)
- Dh, Dv : 物質濃度に関する水平、鉛直面方向の移流分散係数
- h : 水深
- Ah, Av : 水平面 (x, y 軸)、鉛直面方向の移流粘性係数
- g : 重力の加速度
- Wx, Wy, Wz : 水表面における x, y, z 方向の風速成分

(2) 密度偏差の式

① 水表面エレメントの密度偏差式

$$\begin{aligned} \frac{\partial}{\partial t} (\Delta \rho) + \frac{1}{\Delta x} |\Delta \rho u|_i^{s+1} + \frac{1}{\Delta y} |\Delta \rho v|_j^{s+1} - \frac{1}{\Delta z} [\Delta \rho w]_{s-1} \\ = \frac{1}{\Delta x} \left| K_h \frac{\partial}{\partial x} (\Delta \rho) \right|_i^{s+1} + \frac{1}{\Delta y} \left| K_h \frac{\partial}{\partial y} (\Delta \rho) \right|_j^{s+1} + \frac{1}{\Delta z} \left| K_v \frac{\partial}{\partial z} (\Delta \rho) \right|_{s-1} \end{aligned}$$

② 中間層エレメントの密度偏差式

$$\begin{aligned} \frac{\partial}{\partial t} (\Delta \rho) + \frac{1}{\Delta x} |\Delta \rho u|_i^{k+1} + \frac{1}{\Delta y} |\Delta \rho v|_j^{k+1} + \frac{1}{\Delta z} |\Delta \rho w|_k^{k+1} \\ = \frac{1}{\Delta x} \left| K_h \frac{\partial}{\partial x} (\Delta \rho) \right|_i^{k+1} + \frac{1}{\Delta y} \left| K_h \frac{\partial}{\partial y} (\Delta \rho) \right|_j^{k+1} + \frac{1}{\Delta z} \left| K_v \frac{\partial}{\partial z} (\Delta \rho) \right|_k^{k+1} \end{aligned}$$

③ 底面エレメントの密度偏差式

$$\begin{aligned} \frac{\partial}{\partial t} (\Delta \rho) + \frac{1}{\Delta x} |\Delta \rho u|_i^{b+1} + \frac{1}{\Delta y} |\Delta \rho v|_j^{b+1} + \frac{1}{\Delta z} [\Delta \rho w]_{b+1} \\ = \frac{1}{\Delta x} \left| K_h \frac{\partial}{\partial x} (\Delta \rho) \right|_i^{b+1} + \frac{1}{\Delta y} \left| K_h \frac{\partial}{\partial y} (\Delta \rho) \right|_j^{b+1} + \frac{1}{\Delta z} \left| K_v \frac{\partial}{\partial z} (\Delta \rho) \right|_b^{b+1} \end{aligned}$$

(3) 水温収支の式

① 水表面エレメントの水温収支式

$$\begin{aligned} & \frac{\partial T}{\partial t} + \frac{1}{\Delta x} |Tu|_i^{j+1} + \frac{1}{\Delta y} |Tv|_j^{i+1} - \frac{1}{\Delta z} [Tw]_{s-1} \\ & = \left| \frac{H}{\rho C_w} \right| + \frac{1}{\Delta x} \left| K_h \frac{\partial T}{\partial x} \right|_i^{j+1} + \frac{1}{\Delta y} \left| K_h \frac{\partial T}{\partial y} \right|_j^{i+1} + \frac{1}{\Delta z} \left| K_v \frac{\partial T}{\partial z} \right|_{s-1}^* \end{aligned}$$

② 中間層エレメントの水温収支式

$$\begin{aligned} & \frac{\partial T}{\partial t} + \frac{1}{\Delta x} |Tu|_i^{j+1} + \frac{1}{\Delta y} |Tv|_j^{i+1} + \frac{1}{\Delta z} |Tw|_k^{l+1} \\ & = \left| \frac{H}{\rho C_w} \right| + \frac{1}{\Delta x} \left| K_h \frac{\partial T}{\partial x} \right|_i^{j+1} + \frac{1}{\Delta y} \left| K_h \frac{\partial T}{\partial y} \right|_j^{i+1} + \frac{1}{\Delta z} \left| K_v \frac{\partial T}{\partial z} \right|_k^{l+1} \end{aligned}$$

③ 底面エレメントの水温収支式

$$\begin{aligned} & \frac{\partial T}{\partial t} + \frac{1}{\Delta x} |Tu|_i^{j+1} + \frac{1}{\Delta y} |Tv|_j^{i+1} + \frac{1}{\Delta z} [Tw]_{b+1} \\ & = \left| \frac{H}{\rho C_w} \right| + \frac{1}{\Delta x} \left| K_h \frac{\partial T}{\partial x} \right|_i^{j+1} + \frac{1}{\Delta y} \left| K_h \frac{\partial T}{\partial y} \right|_j^{i+1} + \frac{1}{\Delta z} \left[K_v \frac{\partial T}{\partial z} \right]_{b+1} \end{aligned}$$

(4) 物質濃度の収支式

① 水表面エレメントの物質濃度の収支式

$$\begin{aligned} & \frac{\partial C}{\partial t} + \frac{1}{\Delta x} |Cu|_i^{j+1} + \frac{1}{\Delta y} |Cv|_j^{i+1} - \frac{1}{\Delta z} [Cw]_{s-1} \\ & = \left| \frac{0}{S} \right| + \frac{1}{\Delta x} \left| D_h \frac{\partial C}{\partial x} \right|_i^{j+1} + \frac{1}{\Delta y} \left| D_h \frac{\partial C}{\partial y} \right|_j^{i+1} + \frac{1}{\Delta z} \left| D_v \frac{\partial C}{\partial z} \right|_{s-1}^* \end{aligned}$$

② 中間層エレメントの収支式

$$\begin{aligned} & \frac{\partial C}{\partial t} + \frac{1}{\Delta x} |Cu|_i^{j+1} + \frac{1}{\Delta y} |Cv|_j^{i+1} + \frac{1}{\Delta z} |Cw|_k^{l+1} \\ & = \left| \frac{0}{S} \right| + \frac{1}{\Delta x} \left| D_h \frac{\partial C}{\partial x} \right|_i^{j+1} + \frac{1}{\Delta y} \left| D_h \frac{\partial C}{\partial y} \right|_j^{i+1} + \frac{1}{\Delta z} \left| D_v \frac{\partial C}{\partial z} \right|_k^{l+1} \end{aligned}$$

③ 底面エレメントの収支式

$$\begin{aligned} & \frac{\partial C}{\partial t} + \frac{1}{\Delta x} |Cu|_i^{j+1} + \frac{1}{\Delta y} |Cv|_j^{i+1} + \frac{1}{\Delta z} [Cw]_{b+1} \\ & = \left| \frac{0}{S} \right| + \frac{1}{\Delta x} \left| D_h \frac{\partial C}{\partial x} \right|_i^{j+1} + \frac{1}{\Delta y} \left| D_h \frac{\partial C}{\partial y} \right|_j^{i+1} + \frac{1}{\Delta z} \left| D_v \frac{\partial C}{\partial z} \right|_b^{b+1} \end{aligned}$$

$\left[D_v \frac{\partial C}{\partial z} \right]_b = 0$ であれば、上式の右辺最終項は、

$$\therefore \frac{1}{\Delta z} \left| D_v \frac{\partial C}{\partial z} \right|_b^{b+1} \longrightarrow \frac{1}{\Delta z} \left[D_v \frac{\partial C}{\partial z} \right]_{b+1}$$

となる。

(5) 運動方程式の x 方向分値

① 水表面エレメントの x-方向分値式

$$\begin{aligned} & \frac{\partial u}{\partial t} + \frac{1}{\Delta x} |uu|_i^{i+1} + \frac{1}{\Delta y} |uv|_j^{j+1} - \frac{1}{\Delta z} [uw]_{s-1} \\ & = |fv| - \frac{|\Omega_b|_i^{i+1}}{\Delta x} - g \frac{|h|_i^{i+1}}{\Delta x} + \frac{1}{\Delta x} \left| A_h \frac{\partial u}{\partial x} \right|_i^{i+1} + \frac{1}{\Delta y} \left| A_h \frac{\partial u}{\partial y} \right|_j^{j+1} \\ & \quad + \frac{1}{\Delta z} \gamma_a^2 \frac{\rho_a}{\rho_0} W_x \sqrt{W_x^2 + W_y^2} - \frac{1}{\Delta z} \left[A_v \frac{\partial u}{\partial z} \right]_{s-1} \end{aligned}$$

② 中間層エレメントの x-方向分値式

$$\begin{aligned} & \frac{\partial u}{\partial t} + \frac{1}{\Delta x} |uu|_i^{i+1} + \frac{1}{\Delta y} |uv|_j^{j+1} + \frac{1}{\Delta z} |uw|_k^{k+1} = |fv| + gi_x \\ & \quad - g \frac{|h|_i^{i+1}}{\Delta x} + \frac{1}{\Delta x} \left| A_h \frac{\partial u}{\partial x} \right|_i^{i+1} + \frac{1}{\Delta y} \left| A_h \frac{\partial u}{\partial y} \right|_j^{j+1} + \frac{1}{\Delta z} \left| A_v \frac{\partial u}{\partial z} \right|_k^{k+1} \end{aligned}$$

③ 底面エレメントの x-方向分値式

$$\begin{aligned} & \frac{\partial u}{\partial t} + \frac{1}{\Delta x} |uu|_i^{i+1} + \frac{1}{\Delta y} |uv|_j^{j+1} + \frac{1}{\Delta z} [uw]_{s+1} = |fv| + gi_x - g \frac{|h|_i^{i+1}}{\Delta x} \\ & \quad + \frac{1}{\Delta x} \left| A_h \frac{\partial u}{\partial x} \right|_i^{i+1} + \frac{1}{\Delta y} \left| A_h \frac{\partial u}{\partial y} \right|_j^{j+1} + \frac{1}{\Delta z} \left[A_v \frac{\partial u}{\partial z} \right]_{s+1} - \frac{1}{\Delta z} \frac{\tau_{bx}}{\rho_0} \end{aligned}$$

ここに,

$$\frac{\tau_{bx}}{\rho_0} = \frac{gn^2 u_b \sqrt{u_b^2 + v_b^2}}{h^{1/3}}$$

と書きうる。

(6) 運動方程式の y 方向分値

① 水表面エレメントの y-方向分値式

$$\begin{aligned} & \frac{\partial v}{\partial t} + \frac{1}{\Delta x} |uv|_i^{i+1} + \frac{1}{\Delta y} |vv|_j^{j+1} - \frac{1}{\Delta z} [vw]_{s-1} \\ & = |-fu| + gi_y - g \frac{|h|_j^{j+1}}{\Delta y} + \frac{1}{\Delta x} \left| A_h \frac{\partial v}{\partial x} \right|_i^{i+1} + \frac{1}{\Delta y} \left| A_h \frac{\partial v}{\partial y} \right|_j^{j+1} \\ & \quad + \frac{1}{\Delta z} \gamma_a^2 \frac{\rho_a}{\rho_0} W_y \sqrt{W_x^2 + W_y^2} - \frac{1}{\Delta z} \left[A_v \frac{\partial v}{\partial z} \right]_{s-1} \end{aligned}$$

ここに, $-|\Omega_b|_j^{j+1}/\Delta y = gi_y$ としている。

② 中間層エレメントの y-方向分値式

$$\begin{aligned} & \frac{\partial v}{\partial t} + \frac{1}{\Delta x} |uv|_i^{i+1} + \frac{1}{\Delta y} |vv|_j^{j+1} + \frac{1}{\Delta z} |vw|_k^{k+1} \\ & = |-fu| + gi_y - g \frac{|h|_j^{j+1}}{\Delta y} + \frac{1}{\Delta x} \left| A_h \frac{\partial v}{\partial x} \right|_i^{i+1} + \frac{1}{\Delta y} \left| A_h \frac{\partial v}{\partial y} \right|_j^{j+1} \\ & \quad + \frac{1}{\Delta z} \left| A_v \frac{\partial v}{\partial z} \right|_k^{k+1} \end{aligned}$$

③ 底面エレメントの y-方向分値式

$$\begin{aligned} & \frac{\partial v}{\partial t} + \frac{1}{\Delta x} |uv|_i^{i+1} + \frac{1}{\Delta y} |vv|_j^{j+1} + \frac{1}{\Delta z} [vw]_{s+1} \\ & = |-fu| + gi_y - g \frac{|h|_j^{j+1}}{\Delta y} + \frac{1}{\Delta x} \left| A_h \frac{\partial v}{\partial x} \right|_i^{i+1} + \frac{1}{\Delta y} \left| A_h \frac{\partial v}{\partial y} \right|_j^{j+1} \\ & \quad + \frac{1}{\Delta z} \left[A_v \frac{\partial v}{\partial z} \right]_{s+1} - \frac{1}{\Delta z} \frac{\tau_{by}}{\rho_0} \end{aligned}$$

また、水面等における熱収支の考え方は、MITの貯水池水温表現モデルの考え方を踏襲し、図 - 2 に示すとおりである。

水面での熱交換は、次の成分から算出。

全天日射量 Q_0 : 日射による短波放射量 + 長波放射量

潜熱交換量 Q_e : 蒸発による熱損失

顕熱交換量 Q_c : 「大気 - 水面」間の伝導による熱交換

大気から水体に供給される熱エネルギー Q_t は、次式で表される。

$$Q_t = Q_0 + Q_c + Q_e$$

土面から水体に供給される熱エネルギーを Q_s とすると、
水体における熱交換量は、 $Q_t + Q_s$ となる。

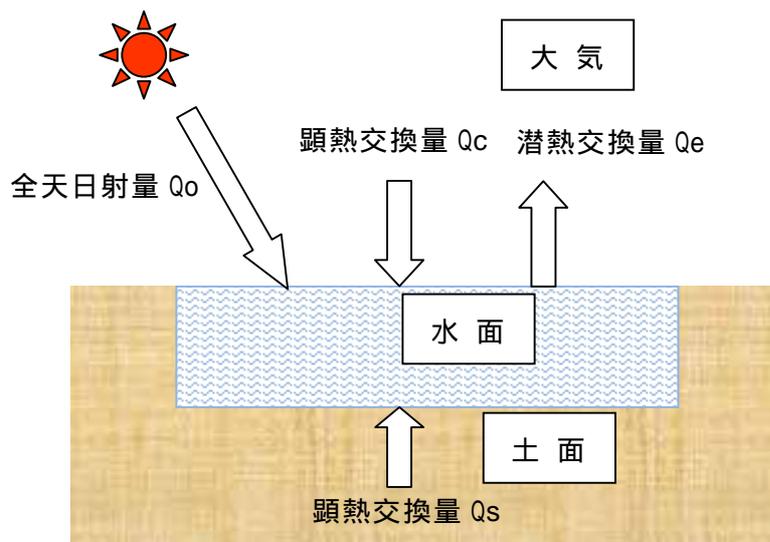


図 - 2 水面、土面における熱交換

(1) 全天日射量 $Q_0 = \quad + \quad +$

日射による短波長輻射 : ϕ (KJ/m²/h_r)

$$\phi_0 = (1 - \alpha)\phi_s$$

ここに、 α は表層吸収率 (0.5)、 ϕ_s は日射量である。

長波長成分による大気輻射 : ϕ_{rw}

$$\phi_{rw} = 0.97 \cdot k \cdot T_w^4$$

ここに、 k は Stefan - Boltzman 定数 ($5.67 \times 10^{-8} \text{Wm}^{-2}\text{K}^{-4}$)、 T_w は水温である。

大気から長波逆放射 : ϕ_a

$$\phi_a = 0.937 \times 10^{-5} k T_a^6 (1.0 + 0.17c^2)$$

ここに、 T_a は気温、 c は雲量である。

(2) 潜熱交換量 Q_e + 顕熱交換量 Q_c

$$Q_e + Q_c = \rho(a + b \cdot W) \cdot (e_s - \psi \cdot e_a) \left(L_v + c \cdot T_s + N \frac{(T_s - T_a)}{(e_s - \psi \cdot e_a)} \right)$$

ここに、

密度 ρ : 水の密度 (1 g/cm³)

実験定数 a : 0.000308 m/day/mmHg

実験定数 b : 0.000185 sec/day/mmHg

飽和蒸気圧 e : 温度より求められる数値

(添字 s と a はそれぞれ水表面及び空気に対応)

蒸発潜熱 L_v : 水の蒸発潜熱 (2,256 kJ/kg)

比熱 c : 水の比熱 (4.217)

定数 N : 269.1 kcal·mmHg/kg/

水温 T_s : 予測計算で計算される水温 (初期値 : 放熱時 30 、採熱時 7)

(3) 土面から水体へ供給される熱エネルギー Q_s

$$Q_s = \lambda(T_w - T_s)$$

ここに、土の熱抵抗 λ : 80

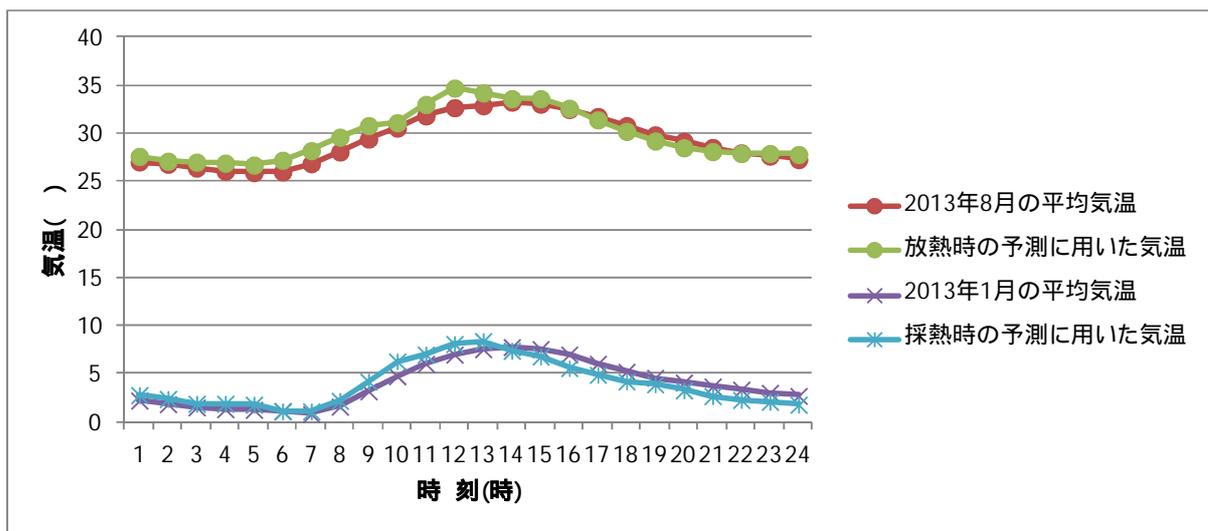
土面温度 T_w : 予測計算で計算される水底温度 (初期値 : 放熱時 30 、採熱時 7)

土中温度 T_s : 放熱時 : 23.3 、採熱時 : 9.9 とした。

(「日本の標準気象データ (名古屋 (天宮))」より設定)

気温、日射量、雲量、風速、相対湿度は、夏（放熱時）と冬（採熱時）の代表的な1日のデータとして、名古屋地方気象台における観測データのうち、夏の晴れた1日、冬の晴れた1日を代表として、夏（放熱時：2012年8月5日）、冬（採熱時：2012年1月7日）を参考に以下のとおり設定した。

なお、気温を例に、設定した気温データと夏（2013年8月の時刻別平均気温）、冬（2013年1月の時刻別平均気温）を比較すると、1日の気温の時刻変化は概ね一致する。



气温()

時刻	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
放熱時	27.6	27.1	27.0	26.9	26.7	27.2	28.2	29.6	30.8	31.1	33.0	34.7
採熱時	2.8	2.4	1.9	1.9	1.8	1.1	1.1	2.2	4.2	6.3	7.0	8.1
時刻	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
放熱時	34.2	33.6	33.6	32.6	31.4	30.2	29.2	28.5	28.1	27.9	27.9	27.8
採熱時	8.4	7.4	6.8	5.6	4.9	4.2	3.9	3.3	2.7	2.3	2.1	1.8

日射量(MJ/m²)

時刻	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
放熱時	0	0	0	0	0	0.2	0.7	1.4	1.9	2.1	2.4	3.1
採熱時	0	0	0	0	0	0	0	0.2	0.8	1.4	1.8	2.0
時刻	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
放熱時	3.2	2.5	2.1	1.9	1.3	0.4	0.1	0	0	0	0	0
採熱時	2.1	1.8	1.2	0.7	0	0	0	0	0	0	0	0

雲量

時刻	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
放熱時	2	2	2	3	3	4	4	4	4	5	7	8
採熱時	2	2	2	1	1	0	0	0	0	1	2	3
時刻	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
放熱時	8	7	7	6	6	5	6	8	9	9	9	9
採熱時	3	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1

風速(m/s)

時刻	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
放熱時	2.0	2.2	1.6	1.3	2.0	1.5	2.6	1.2	2.6	2.8	4.0	4.3
採熱時	3.2	2.1	3.0	2.0	2.3	2.7	2.4	3.2	2.7	3.0	5.8	7.4
時刻	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
放熱時	4.1	4.8	5.4	6.4	7.0	5.1	5.4	3.7	3.5	3.9	3.6	2.4
採熱時	7.8	8.0	7.2	8.0	6.6	5.6	5.9	3.3	2.7	2.9	3.0	3.0

相对湿度(%)

時刻	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
放熱時	74	74	74	75	78	79	74	68	62	59	51	50
採熱時	88	89	88	85	81	82	80	75	65	51	38	34
時刻	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
放熱時	53	52	54	56	61	64	67	72	76	76	77	78
採熱時	34	36	37	42	42	47	49	54	55	59	61	62

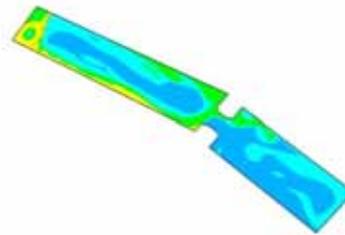
水深 1.0m 水温予測平面図の経時変化

1 . 放熱時

10 時

14 時

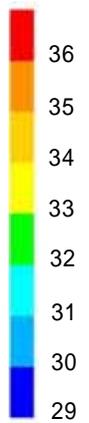
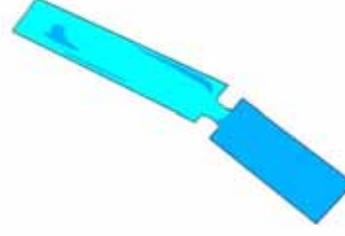
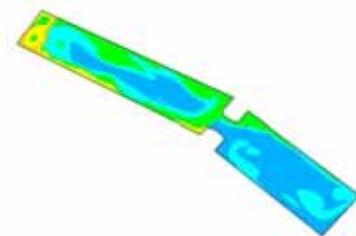
18 時



22 時

2 時

6 時

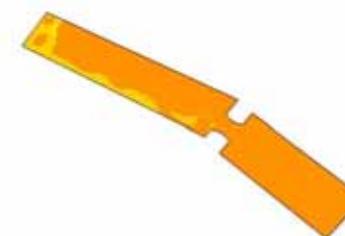
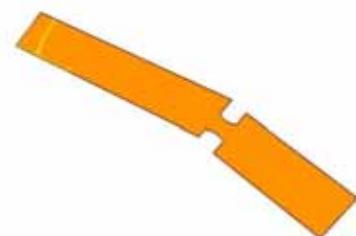


2 . 採熱時

10 時

14 時

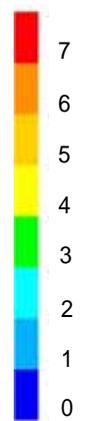
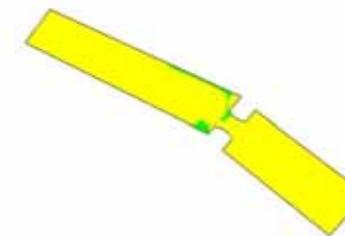
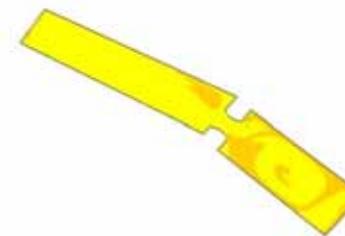
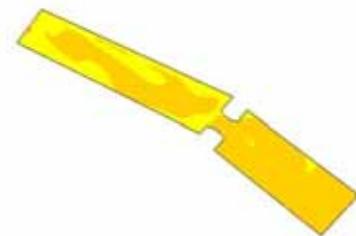
18 時



22 時

2 時

6 時



1. 土壌・地下水浄化対策の概要

(1) 調査結果

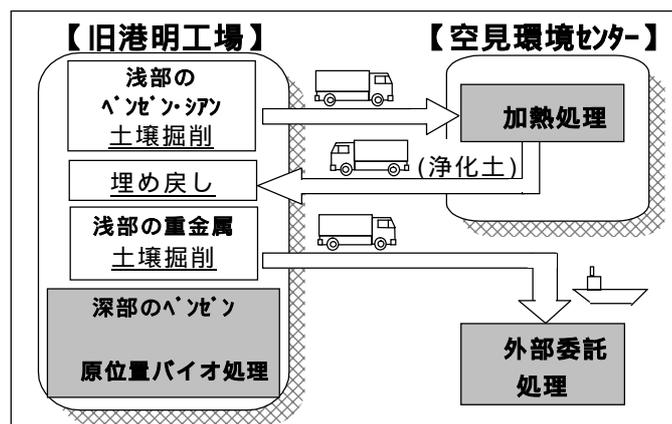
区 域	設備履歴	調査結果
A	石炭ガス精製装置 ベンゼン蒸留装置 貯炭場等	ベンゼン、シアソ、重金属の基準不適合土壌が確認された。(用地中央部等に集中)
B	石炭ガス精製装置 油ガス製造設備 貯炭場等	ベンゼン、シアソ、重金属の基準不適合土壌が確認された。(低濃度で比較的浅い)
C	可塑剤等製造装置	ベンゼン、総水銀、六価クロム(低濃度で用地内の一部で確認)

(2) 対策方法

土壌浄化の対策方法は、必要に応じて細分化の調査を行うとともに、物質等に応じて、加熱処理(浅部のベンゼン・シアソ) 外部委託処理(浅部の重金属) 原位置バイオ処理(深部のベンゼン)の3つの方法を組み合わせて実施した。

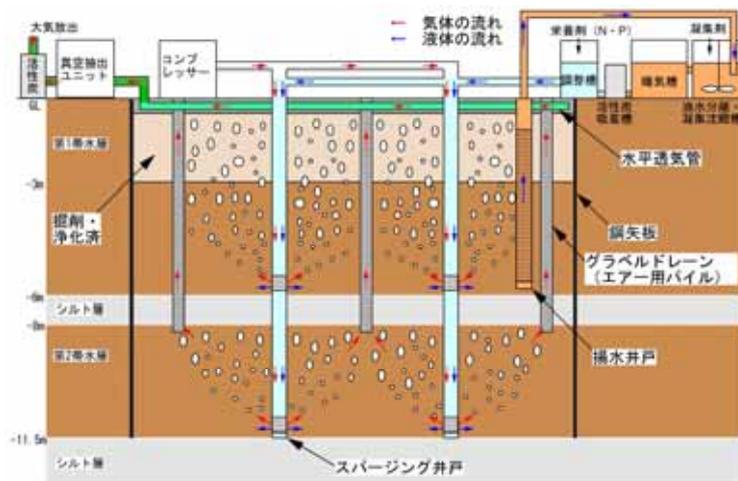
土壌浄化の全体フローを以下の図に示す。

【土壌浄化の全体フロー】



土壌・地下水浄化の対策方法は、「揚水-注水+エアスパーキング工法」等にて対策を行った。浄化方法の概念図を以下の図に示す。

【土壌・地下水浄化方法の概念図】



(3) 対策結果

土壌については、下表に対策結果を示す。

区域	対策方法	処理方法等	対象面積 (ha)	対象深さ (m)	処理土壌量 (万 t)
A 及び B	加熱処理	加熱 (空見環境センターでの処理)	10	GL-0 ~ -6	28
	外部委託処理	加熱・洗浄等 (場外処理)	8	GL-0 ~ -2	6
	原位置バリエーション処理	揮発・微生物分解等 (場外搬出なし)	2	GL-2 ~ -12	23
					合計 57
C	外部委託処理	抽出・洗浄等 (場外処理)	4	GL-0 ~ -7	4
					合計 4

2. 対策効果の確認

対策終了後は、名古屋市へ提出したモニタリング計画に従い、対策を実施したエリアにおいて、平成 24 年 1 月～平成 25 年 10 月まで、基本的に 1 回/3 ヶ月の頻度で 2 年間の地下水モニタリングを行い、基準適合を確認して、モニタリング調査を終えている。

工事中の廃棄物等の発生量は、以下のように算出した。

1 . 現況施設解体工事

各区域における現況施設毎の床面積は表 - 1 に、その位置は図 - 1 に示すとおりである。

表 - 1 現況施設の床面積

区 域	番 号	現況施設名	床面積 (m ²)
C 区域		木造事務所	500
A 区域		ショールーム	1,900
		ショールーム周辺の土間	3,900
		事務所	500
		事務所西側の土間	600
		チェリー	300
		邦和グリーン	300
		駐車場	2,900
		みなとゴルフ	16,500
		タンク周辺の土間	35,000
		タンク	1,600
B 区域		整備事務所	4,500
		金川社宅	4,100
		金川社宅周辺の土間	7,800

注) 表中に示す番号は、以下の算定式に示す床面積の現況施設名と対応する。

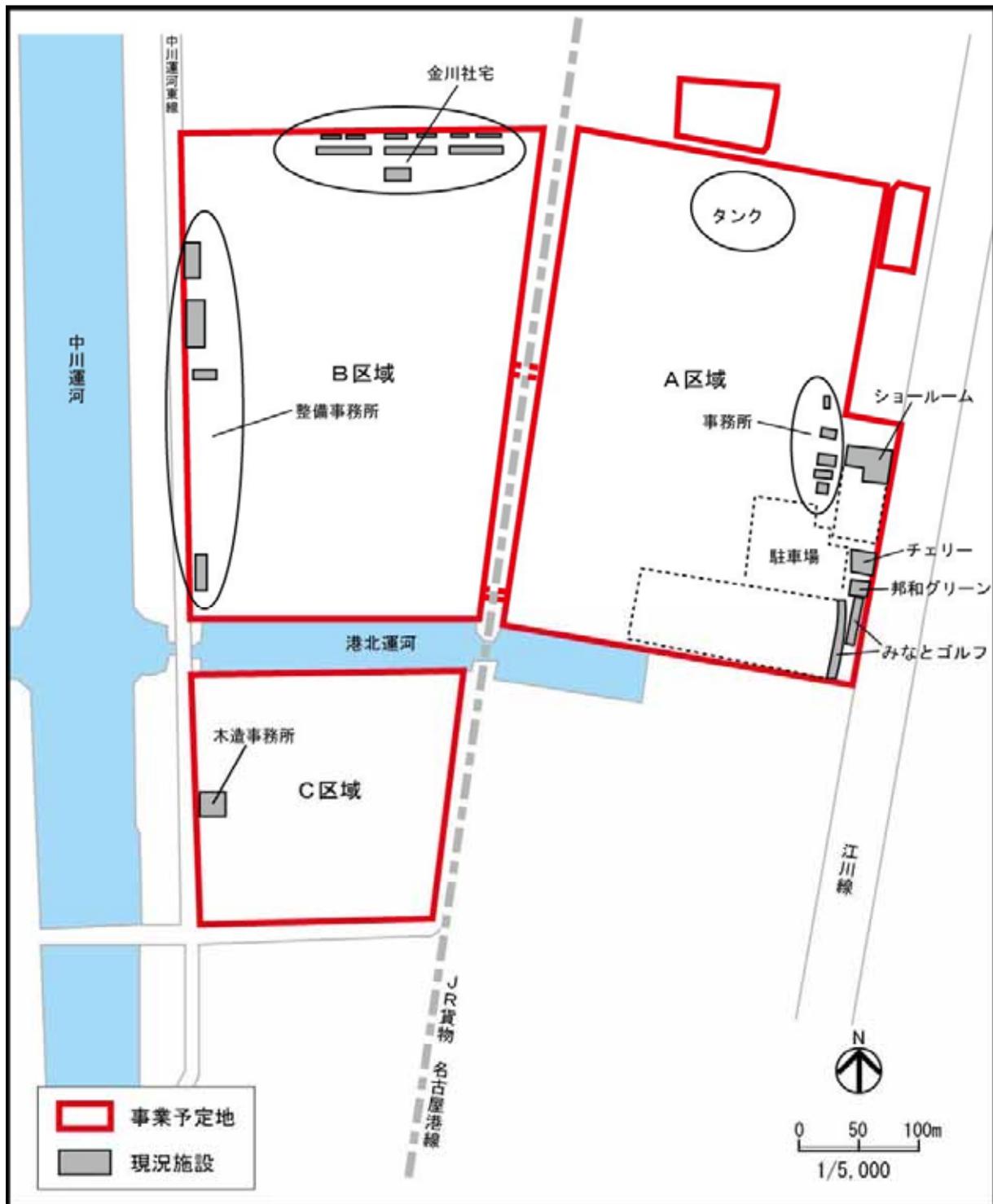


図 - 1 現況施設の位置図

(1) 1期工事：C区域

・コンクリート塊

$$500 (\text{m}^2) \times 0.1 (\text{m}^3/\text{m}^2) \times 2.5 (\text{t}/\text{m}^3) = 125 (\text{t})$$

(床面積) (原単位) (単位体積重量)

・木くず

$$500 (\text{m}^2) \times 10 (\text{kg}/\text{m}^2) / 1,000 = 5 (\text{t})$$

(床面積) (原単位)

・金属くず

$$500 (\text{m}^2) \times 100 (\text{kg}/\text{m}^2) / 1,000 = 50 (\text{t})$$

(床面積) (原単位)

・ガラス・陶磁器くず

$$500 (\text{m}^2) \times 45 (\text{kg}/\text{m}^2) / 1,000 = 23 (\text{t})$$

(床面積) (原単位)

・廃プラスチック

$$500 (\text{m}^2) \times 10 (\text{kg}/\text{m}^2) / 1,000 = 5 (\text{t})$$

(床面積) (原単位)

・その他

$$500 (\text{m}^2) \times 3 (\text{kg}/\text{m}^2) / 1,000 = 2 (\text{t})$$

(床面積) (原単位)

(2) 1期工事：A区域

・コンクリート塊

$$\begin{aligned} & ((1,900 (\text{m}^2) \times 0.5 (\text{m}^3/\text{m}^2)) + (3,900 (\text{m}^2) \times 0.3 (\text{m}^3/\text{m}^2))) \\ & \quad (\text{床面積}) \quad (\text{原単位}) \quad (\text{床面積}) \quad (\text{原単位}) \\ & + (800 (\text{m}^2) \times 0.3 (\text{m}^3/\text{m}^2)) + (600 (\text{m}^2) \times 0.3 (\text{m}^3/\text{m}^2)) \\ & \quad (\text{床面積}) \quad (\text{原単位}) \quad (\text{床面積}) \quad (\text{原単位}) \\ & + (300 (\text{m}^2) \times 0.4 (\text{m}^3/\text{m}^2)) + (300 (\text{m}^2) \times 0.4 (\text{m}^3/\text{m}^2)) \\ & \quad (\text{床面積}) \quad (\text{原単位}) \quad (\text{床面積}) \quad (\text{原単位}) \\ & + (2,900 (\text{m}^2) \times 0.3 (\text{m}^3/\text{m}^2)) + (16,500 (\text{m}^2) \times 0.3 (\text{m}^3/\text{m}^2)) \\ & \quad (\text{床面積}) \quad (\text{原単位}) \quad (\text{床面積}) \quad (\text{原単位}) \\ & + (35,000 (\text{m}^2) \times 0.25 (\text{m}^3/\text{m}^2)) + (1,600 (\text{m}^2) \times 0.5 (\text{m}^3/\text{m}^2))) \\ & \quad (\text{床面積}) \quad (\text{原単位}) \quad (\text{床面積}) \quad (\text{原単位}) \\ & \times 2.5 (\text{t}/\text{m}^3) = 45,400 (\text{t}) \\ & \quad (\text{単位体積重量}) \end{aligned}$$

・木くず

$$\begin{aligned} & ((1,900 \text{ (m}^2\text{)} \times 5 \text{ (kg/m}^2\text{)}) + (800 \text{ (m}^2\text{)} \times 5 \text{ (kg/m}^2\text{)}) \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \\ & + (300 \text{ (m}^2\text{)} \times 5 \text{ (kg/m}^2\text{)}) + (300 \text{ (m}^2\text{)} \times 5 \text{ (kg/m}^2\text{)}) / 1,000 \quad 17 \text{ (t)} \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \end{aligned}$$

・金属くず

$$\begin{aligned} & ((1,900 \text{ (m}^2\text{)} \times 150 \text{ (kg/m}^2\text{)}) + (3,900 \text{ (m}^2\text{)} \times 15 \text{ (kg/m}^2\text{)}) \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \\ & + (800 \text{ (m}^2\text{)} \times 150 \text{ (kg/m}^2\text{)}) + (300 \text{ (m}^2\text{)} \times 150 \text{ (kg/m}^2\text{)}) \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \\ & + (300 \text{ (m}^2\text{)} \times 150 \text{ (kg/m}^2\text{)}) + (16,500 \text{ (m}^2\text{)} \times 15 \text{ (kg/m}^2\text{)}) \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \\ & + (1,600 \text{ (m}^2\text{)} \times 200 \text{ (kg/m}^2\text{)}) / 1,000 \quad 1,121 \text{ (t)} \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \end{aligned}$$

・ガラス・陶磁器くず

$$\begin{aligned} & ((1,900 \text{ (m}^2\text{)} \times 55 \text{ (kg/m}^2\text{)}) + (800 \text{ (m}^2\text{)} \times 30 \text{ (kg/m}^2\text{)}) \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \\ & + (300 \text{ (m}^2\text{)} \times 55 \text{ (kg/m}^2\text{)}) + (300 \text{ (m}^2\text{)} \times 30 \text{ (kg/m}^2\text{)}) / 1,000 \quad 154 \text{ (t)} \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \end{aligned}$$

・廃プラスチック

$$\begin{aligned} & ((1,900 \text{ (m}^2\text{)} \times 10 \text{ (kg/m}^2\text{)}) + (800 \text{ (m}^2\text{)} \times 10 \text{ (kg/m}^2\text{)}) \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \\ & + (300 \text{ (m}^2\text{)} \times 10 \text{ (kg/m}^2\text{)}) + (300 \text{ (m}^2\text{)} \times 10 \text{ (kg/m}^2\text{)}) / 1,000 \quad 33 \text{ (t)} \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \end{aligned}$$

・その他

$$\begin{aligned} & ((1,900 \text{ (m}^2\text{)} \times 3 \text{ (kg/m}^2\text{)}) + (800 \text{ (m}^2\text{)} \times 5 \text{ (kg/m}^2\text{)}) \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \\ & + (300 \text{ (m}^2\text{)} \times 3 \text{ (kg/m}^2\text{)}) + (300 \text{ (m}^2\text{)} \times 3 \text{ (kg/m}^2\text{)}) \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \\ & + (16,500 \text{ (m}^2\text{)} \times 5 \text{ (kg/m}^2\text{)}) / 1,000 \quad 94 \text{ (t)} \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \end{aligned}$$

(3) 1期工事：B区域

・コンクリート塊

$$\begin{aligned} & ((1,500 \text{ (m}^2\text{)} \times 0.3 \text{ (m}^3\text{/m}^2\text{)}) + (1,300 \text{ (m}^2\text{)} \times 0.5 \text{ (m}^3\text{/m}^2\text{)}) \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \\ & + (2,500 \text{ (m}^2\text{)} \times 0.3 \text{ (m}^3\text{/m}^2\text{)}) \times 2.5 \text{ (t/m}^3\text{)} \quad 4,625 \text{ (t)} \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(単位体積重量)} \end{aligned}$$

・木くず

$$\begin{aligned} & ((1,500 \text{ (m}^2) \times 10 \text{ (kg/m}^2)) + (1,300 \text{ (m}^2) \times 7 \text{ (kg/m}^2))) \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \\ & / 1,000 \quad 24 \text{ (t)} \end{aligned}$$

・金属くず

$$\begin{aligned} & ((1,500 \text{ (m}^2) \times 150 \text{ (kg/m}^2)) + (1,300 \text{ (m}^2) \times 150 \text{ (kg/m}^2))) \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \\ & / 1,000 \quad 420 \text{ (t)} \end{aligned}$$

・ガラス・陶磁器くず

$$\begin{aligned} & ((1,500 \text{ (m}^2) \times 30 \text{ (kg/m}^2)) + (1,300 \text{ (m}^2) \times 30 \text{ (kg/m}^2))) \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \\ & / 1,000 \quad 84 \text{ (t)} \end{aligned}$$

・廃プラスチック

$$\begin{aligned} & ((1,500 \text{ (m}^2) \times 10 \text{ (kg/m}^2)) + (1,300 \text{ (m}^2) \times 5 \text{ (kg/m}^2))) \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \\ & / 1,000 \quad 22 \text{ (t)} \end{aligned}$$

・その他

$$\begin{aligned} & ((1,500 \text{ (m}^2) \times 5 \text{ (kg/m}^2)) + (1,300 \text{ (m}^2) \times 5 \text{ (kg/m}^2))) / 1,000 \quad 14 \text{ (t)} \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \end{aligned}$$

(4) 2期工事：B区域

・コンクリート塊

$$\begin{aligned} & ((3,000 \text{ (m}^2) \times 0.3 \text{ (m}^3/\text{m}^2)) + (2,800 \text{ (m}^2) \times 0.5 \text{ (m}^3/\text{m}^2))) \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \\ & + (5,300 \text{ (m}^2) \times 0.3 \text{ (m}^3/\text{m}^2))) \times 2.5 \text{ (t/m}^3) \quad 9,725 \text{ (t)} \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(単位体積重量)} \end{aligned}$$

・木くず

$$\begin{aligned} & ((3,000 \text{ (m}^2) \times 10 \text{ (kg/m}^2)) + (2,800 \text{ (m}^2) \times 7 \text{ (kg/m}^2))) \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \\ & / 1,000 \quad 50 \text{ (t)} \end{aligned}$$

・金属くず

$$\begin{aligned} & ((3,000 \text{ (m}^2) \times 150 \text{ (kg/m}^2)) + (2,800 \text{ (m}^2) \times 150 \text{ (kg/m}^2))) \\ & \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \quad \text{(床面積)} \quad \text{(原単位)} \\ & / 1,000 \quad 870 \text{ (t)} \end{aligned}$$

・ガラス・陶磁器くず

$$\frac{((3,000 \text{ (m}^2\text{)} \times 30 \text{ (kg/m}^2\text{)}) + (2,800 \text{ (m}^2\text{)} \times 30 \text{ (kg/m}^2\text{)}))}{1,000} = 174 \text{ (t)}$$

(床面積) (原単位) (床面積) (原単位)

・廃プラスチック

$$\frac{((3,000 \text{ (m}^2\text{)} \times 10 \text{ (kg/m}^2\text{)}) + (2,800 \text{ (m}^2\text{)} \times 5 \text{ (kg/m}^2\text{)}))}{1,000} = 44 \text{ (t)}$$

(床面積) (原単位) (床面積) (原単位)

・その他

$$\frac{((3,000 \text{ (m}^2\text{)} \times 5 \text{ (kg/m}^2\text{)}) + (2,800 \text{ (m}^2\text{)} \times 5 \text{ (kg/m}^2\text{)}))}{1,000} = 29 \text{ (t)}$$

(床面積) (原単位) (床面積) (原単位)

2. 地表面舗装部除去工事

(1) 1期工事：C区域

・コンクリート塊

$$\frac{14,900 \text{ (m}^2\text{)} \times 1.0 \text{ (m)} \times 2,500 \text{ (kg/m}^3\text{)}}{1,000} = 37,250 \text{ (t)}$$

(延べ面積) (想定舗装厚) (単位体積重量)

・アスファルト

$$\frac{14,900 \text{ (m}^2\text{)} \times 0.05 \text{ (m)} \times 2,400 \text{ (kg/m}^3\text{)}}{1,000} = 1,788 \text{ (t)}$$

(延べ面積) (想定舗装厚) (単位体積重量)

(2) 1期工事：A区域

・コンクリート塊

$$\frac{5,300 \text{ (m}^2\text{)} \times 1.0 \text{ (m)} \times 2,500 \text{ (kg/m}^3\text{)}}{1,000} = 13,250 \text{ (t)}$$

(延べ面積) (想定舗装厚) (単位体積重量)

・アスファルト

$$\frac{98,300 \text{ (m}^2\text{)} \times 0.05 \text{ (m)} \times 2,400 \text{ (kg/m}^3\text{)}}{1,000} = 11,796 \text{ (t)}$$

(延べ面積) (想定舗装厚) (単位体積重量)

(3) 1期工事：B区域

・アスファルト

$$\frac{1,900 \text{ (m}^2\text{)} \times 0.05 \text{ (m)} \times 2,400 \text{ (kg/m}^3\text{)}}{1,000} = 228 \text{ (t)}$$

(延べ面積) (想定舗装厚) (単位体積重量)

(4) 2期工事：B区域

・コンクリート塊

$$10,700 (\text{m}^2) \times 1.0 (\text{m}) \times 2,500 (\text{kg}/\text{m}^3) / 1,000 = 26,750 (\text{t})$$

(延べ面積) (想定舗装厚) (単位体積重量)

・アスファルト

$$86,000 (\text{m}^2) \times 0.05 (\text{m}) \times 2,400 (\text{kg}/\text{m}^3) / 1,000 = 10,320 (\text{t})$$

(延べ面積) (想定舗装厚) (単位体積重量)

3. 新施設建設工事

3-1 汚泥及び建設残土

(1) 1期工事：C区域

・汚泥

$$308 (\text{本}) \times (\pi \times (0.6 (\text{m}))^2 \times 25 (\text{m})) = 8,708 (\text{m}^3)$$

(杭数) (杭の半径) (杭の長さ)

・建設残土

$$4,227 (\text{m}^2) \times 3 (\text{m}) \times (100 (\%) - 70 (\%)) = 3,804 (\text{m}^3)$$

(掘削面積) (掘削深度) (埋戻率)

(2) 1期工事：A区域

・汚泥

$$\text{商業施設} : 757 (\text{本}) \times (\pi \times (0.5 (\text{m}))^2 \times 40 (\text{m})) = 23,800 (\text{m}^3)$$

(杭数) (杭の半径) (杭の長さ)

$$\text{住宅} : 148 (\text{本}) \times (\pi \times (0.75 (\text{m}))^2 \times 40 (\text{m})) = 10,500 (\text{m}^3)$$

(杭数) (杭の半径) (杭の長さ)

$$\text{工場}-施設 : 112 (\text{本}) \times (\pi \times (0.75 (\text{m}))^2 \times 40 (\text{m})) = 7,900 (\text{m}^3)$$

(杭数) (杭の半径) (杭の長さ)

$$\text{合計} \quad 42,200 (\text{m}^3)$$

・建設残土

$$\text{商業施設} : 43,500 (\text{m}^2) \times 1.5 (\text{m}) = 65,250 (\text{m}^3)$$

(掘削面積) (現地盤からの掘削深度)

$$\text{住宅} : 8,600 (\text{m}^2) \times 0.5 (\text{m}) = 4,300 (\text{m}^3)$$

(掘削面積) (現地盤からの掘削深度)

$$\text{工場}-施設 : 3,200 (\text{m}^2) \times 1.5 (\text{m}) = 4,800 (\text{m}^3)$$

(掘削面積) (現地盤からの掘削深度)

$$\text{合計} \quad 74,350 (\text{m}^3)$$

(3) 2期工事：B区域

・汚泥

$$\begin{array}{l} \text{複合業務施設：} 915 \text{ (本)} \times \left(\pi \times (0.5 \text{ (m)})^2 \times 40 \text{ (m)} \right) = 28,700 \text{ (m}^3\text{)} \\ \text{(杭数)} \qquad \qquad \qquad \text{(杭の半径)} \quad \text{(杭の長さ)} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{住宅：} 108 \text{ (本)} \times \left(\pi \times (0.75 \text{ (m)})^2 \times 40 \text{ (m)} \right) = 7,600 \text{ (m}^3\text{)} \\ \text{(杭数)} \qquad \qquad \qquad \text{(杭の半径)} \quad \text{(杭の長さ)} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{I棟* -施設：} 112 \text{ (本)} \times \left(\pi \times (0.75 \text{ (m)})^2 \times 40 \text{ (m)} \right) = 7,900 \text{ (m}^3\text{)} \\ \text{(杭数)} \qquad \qquad \qquad \text{(杭の半径)} \quad \text{(杭の長さ)} \end{array}$$

$$\text{合計} \quad 44,200 \text{ (m}^3\text{)}$$

・建設残土

$$\begin{array}{l} \text{複合業務施設：} 33,050 \text{ (m}^2\text{)} \times 1.5 \text{ (m)} = 49,575 \text{ (m}^3\text{)} \\ \text{(掘削面積)} \quad \text{(現地盤からの掘削深度)} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{住宅：} 5,300 \text{ (m}^2\text{)} \times 0.5 \text{ (m)} = 2,650 \text{ (m}^3\text{)} \\ \text{(掘削面積)} \quad \text{(現地盤からの掘削深度)} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{I棟* -施設：} 2,300 \text{ (m}^2\text{)} \times 1.5 \text{ (m)} = 3,450 \text{ (m}^3\text{)} \\ \text{(掘削面積)} \quad \text{(現地盤からの掘削深度)} \end{array}$$

$$\text{合計} \quad 55,675 \text{ (m}^3\text{)}$$

3-2 建設廃材

建設廃材の発生量は、表 - 1 に示す用途別の原単位を用いて、以下のとおり推定した。
また、地区内幹線道路については、工事計画をもとに推定した。

表 - 1 用途別原単位

工 事	区 域	用 途	原単位調査結果	
			用途区分	原単位 (kg/m ²)
1 期工事	C 区域	ゴルフ練習所	その他 (S造 : 3,000m ² 未満)	40.0
		クラブハウス	その他 (S造 : 1,000m ² 未満)	32.9
		喫茶店	店 舗 (S造 : 1,000m ² 未満)	31.8
		事務所	事務所 (S造 : 1,000m ² 未満)	41.6
		倉 庫	倉 庫 (S造 : 1,000m ² 未満)	16.3
		スポーツ施設	その他 (S造 : 10,000m ² 以上)	23.5
		駐車場	工 場 (S造 : 10,000m ² 未満)	17.4
	A 区域	商業施設	店 舗 (S造 : 10,000m ² 以上)	25.3
		駐車場	工 場 (S造 : 10,000m ² 以上)	13.5
		集合住宅	集合住宅 (RC造 : 10,000m ² 未満)	31.5
		エネルギー施設	その他 (RC造 : 10,000m ² 以上)	21.6
B 区域	工場	工 場 (S造 : 3,000m ² 未満)	29.9	
2 期工事	B 区域	複合業務施設	事務所 (S造 : 10,000m ² 以上)	31.2
		集合住宅	集合住宅 (RC造 : 10,000m ² 以上)	31.5
		エネルギー施設	その他 (RC造 : 10,000m ² 以上)	21.6

出典)「建築系混合廃棄物の原単位調査報告書」(社団法人 建設業連合会,平成24年)

1 期工事 : C 区域

・ゴルフ練習場

$$1,620 (\text{m}^2) \times 40.0 (\text{kg/m}^2) / 1,000 = 65 (\text{t})$$

(延べ面積) (原単位)

・クラブハウス

$$800 (\text{m}^2) \times 32.9 (\text{kg/m}^2) / 1,000 = 26 (\text{t})$$

(延べ面積) (原単位)

・喫茶店

$$730 (\text{m}^2) \times 31.8 (\text{kg/m}^2) / 1,000 = 23 (\text{t})$$

(延べ面積) (原単位)

・事務所

$$520 (\text{m}^2) \times 41.6 (\text{kg/m}^2) / 1,000 = 22 (\text{t})$$

(延べ面積) (原単位)

・倉 庫

$$420 (\text{m}^2) \times 16.3 (\text{kg/m}^2) / 1,000 = 7 (\text{t})$$

(延べ面積) (原単位)

・スポーツ施設

$$14,700 \text{ (m}^2\text{)} \times 23.5 \text{ (kg/m}^2\text{)} / 1,000 \quad 345 \text{ (t)}$$

(延べ面積) (原単位)

・駐車場

$$9,800 \text{ (m}^2\text{)} \times 17.4 \text{ (kg/m}^2\text{)} / 1,000 \quad 171 \text{ (t)}$$

(延べ面積) (原単位)

$$\text{合 計} = 65 + 26 + 23 + 22 + 7 + 345 + 171 = 659 \text{ (t)}$$

1 期工事：A 区域

・商業施設

$$110,000 \text{ (m}^2\text{)} \times 25.3 \text{ (kg/m}^2\text{)} / 1,000 \quad 2,783 \text{ (t)}$$

(延べ面積) (原単位)

・駐車場

$$93,100 \text{ (m}^2\text{)} \times 13.5 \text{ (kg/m}^2\text{)} / 1,000 \quad 1,257 \text{ (t)}$$

(延べ面積) (原単位)

・集合住宅

$$65,200 \text{ (m}^2\text{)} \times 31.5 \text{ (kg/m}^2\text{)} / 1,000 \quad 2,054 \text{ (t)}$$

(延べ面積) (原単位)

・エネルギー施設

$$9,000 \text{ (m}^2\text{)} \times 21.6 \text{ (kg/m}^2\text{)} / 1,000 \quad 194 \text{ (t)}$$

(延べ面積) (原単位)

・地区内幹線道路

$$70,000 \text{ (kg)} + 4,860 \text{ (kg)} + 32,200 \text{ (kg)} \quad 107 \text{ (t)}$$

(コンクリート塊) (木くず) (金属くず)

$$\text{合 計} = 2,783 + 1,257 + 2,054 + 194 + 107 = 6,395 \text{ (t)}$$

1 期工事：B 区域

・エコステーション

$$1,000 \text{ (m}^2\text{)} \times 29.9 \text{ (kg/m}^2\text{)} / 1,000 \quad 30 \text{ (t)}$$

(延べ面積) (原単位)

2 期工事：B 区域

・複合業務施設

$$154,400 \text{ (m}^2\text{)} \times 31.2 \text{ (kg/m}^2\text{)} / 1,000 \quad 4,817 \text{ (t)}$$

(延べ面積) (原単位)

・集合住宅

$$52,000 \text{ (m}^2 \text{)} \times 31.5 \text{ (kg/m}^2 \text{)} / 1,000 = 1,638 \text{ (t)}$$

(延べ面積) (原単位)

・エネルギー施設

$$8,000 \text{ (m}^2 \text{)} \times 21.6 \text{ (kg/m}^2 \text{)} / 1,000 = 173 \text{ (t)}$$

(延べ面積) (原単位)

$$\text{合 計} = 4,817 + 1,638 + 173 = 6,628 \text{ (t)}$$

供用時における廃棄物等の算出は、以下の手順で行った。

1 . 用途の設定

新施設の用途は、事業計画に基づき、表 - 1 のとおりとした。

表 - 1 新施設の用途

区 域	用 途
C 区域	ゴルフ練習場
	クラブハウス
	喫茶店
	事務所
	倉 庫
	スポーツ施設
	駐車場
	緑地等
A 区域	商業施設（小売店舗・飲食店）
	集合住宅
	エネルギー施設
	駐車場
	緑地等
B 区域	エコステーション
	複合業務施設
	集合住宅
	エネルギー施設
	駐車場
	緑地等

2 . 廃棄物等発生量の推定

(1) 商業施設（小売店舗）及び集合住宅以外の用途

廃棄物

商業施設(小売店舗)及び集合住宅以外の用途から発生する再利用できない廃棄物量は、表 - 2 に示す用途別の廃棄物発生原単位を用いて、以下のとおり推定した。

また、緑地等については、現況の公園の維持管理の実態を基に原単位を設定した。

表 - 2 廃棄物発生原単位

< C 区域 >

用途区分	原単位の用途	廃棄物発生原単位 ($\text{m}^3/1000\text{m}^2 \cdot \text{日}$)
ゴルフ練習場	文化施設	1.0
クラブハウス	文化施設	1.0
喫茶店	飲食店	1.5
事務所	事務所ビル	1.0
倉庫	共用施設	0.1
スポーツ施設	文化施設	1.0
駐車場	共用施設	0.1

< A 区域 >

用途区分	原単位の用途	廃棄物発生原単位 ($\text{m}^3/1000\text{m}^2 \cdot \text{日}$)
商業施設	飲食店	1.5
エネルギー施設	共用施設	0.1
駐車場	共用施設	0.1

< B 区域 >

用途区分	原単位の用途	廃棄物発生原単位 ($\text{m}^3/1000\text{m}^2 \cdot \text{日}$)
エコステーション	共用施設	0.1
複合業務施設	事務所ビル	1.0
エネルギー施設	共用施設	0.1
駐車場	共用施設	0.1

出典)「事業用建築物における廃棄物保管場所及び再利用の対象となる物の保管場所設置に関する基準」(名古屋市,平成 21 年)

< C 区域 >

・ゴルフ練習場

$$1,620 (\text{m}^2) \div 1000 \times 1.0 (\text{m}^3/1000\text{m}^2 \cdot \text{日}) = 1.6 (\text{m}^3/\text{日})$$

(専有面積) (原単位)

・クラブハウス

$$800 (\text{m}^2) \div 1000 \times 1.0 (\text{m}^3/1000\text{m}^2 \cdot \text{日}) = 0.8 (\text{m}^3/\text{日})$$

(専有面積) (原単位)

・喫茶店

$$730 (\text{m}^2) \div 1000 \times 1.5 (\text{m}^3/1000\text{m}^2 \cdot \text{日}) = 1.1 (\text{m}^3/\text{日})$$

(専有面積) (原単位)

・事務所
 $520 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 1.0 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\cdot\text{日)}$ $0.5 \text{ (m}^3\text{/日)}$
 (専有面積) (原単位)

・倉庫
 $420 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 0.1 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\cdot\text{日)}$ $0.0 \text{ (m}^3\text{/日)}$
 (専有面積) (原単位)

・スポーツ施設
 $14,700 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 1.0 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\cdot\text{日)}$ $14.7 \text{ (m}^3\text{/日)}$
 (専有面積) (原単位)

・駐車場
 $17,900 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 0.1 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\cdot\text{日)}$ $1.8 \text{ (m}^3\text{/日)}$
 (専有面積) (原単位)

< A 区域 >

・商業施設（飲食店）
 $4,300 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 1.5 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\cdot\text{日)}$ $6.5 \text{ (m}^3\text{/日)}$
 (専有面積) (原単位)

・エネルギー施設
 $9,000 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 0.1 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\cdot\text{日)}$ $0.9 \text{ (m}^3\text{/日)}$
 (専有面積) (原単位)

・駐車場
 $93,100 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 0.1 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\cdot\text{日)}$ $9.3 \text{ (m}^3\text{/日)}$
 (専有面積) (原単位)

< B 区域 >

・エコステーション
 $7,000 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 0.1 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\cdot\text{日)}$ $0.7 \text{ (m}^3\text{/日)}$
 (専有面積) (原単位)

・複合業務施設
 $154,400 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 1.0 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\cdot\text{日)}$ $154.4 \text{ (m}^3\text{/日)}$
 (専有面積) (原単位)

・エネルギー施設
 $8,000 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 0.1 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\cdot\text{日)}$ $0.8 \text{ (m}^3\text{/日)}$
 (専有面積) (原単位)

・駐車場
 $15,000 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 0.1 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\cdot\text{日)}$ $1.5 \text{ (m}^3\text{/日)}$
 (専有面積) (原単位)

再利用対象物

商業以外の用途から発生する再利用対象物量は、表 - 3 に示す用途別の再利用対象物発生原単位を用いて、以下のとおり推定した。

緑地等については、現況でウッドチップ化、堆肥化等で全量再利用されていることから、100%再利用と想定した。

表 - 3 再利用対象物発生原単位

< C 区域 >

用途区分	原単位の用途	再利用対象物発生原単位 ($m^3/1000m^2 \cdot 日$)
ゴルフ練習場	文化施設	1.5
クラブハウス	文化施設	1.5
喫茶店	飲食店	2.0
事務所	事務所ビル	1.5
倉庫	共用施設	1.0
スポーツ施設	文化施設	1.5
駐車場	共用施設	1.0

< A 区域 >

用途区分	原単位の用途	再利用対象物発生原単位 ($m^3/1000m^2 \cdot 日$)
商業施設	飲食店	2.0
エネルギー施設	共用施設	1.0
駐車場	共用施設	1.0

< B 区域 >

用途区分	原単位の用途	再利用対象物発生原単位 ($m^3/1000m^2 \cdot 日$)
エコステーション	共用施設	1.0
複合業務施設	事務所ビル	1.5
エネルギー施設	共用施設	1.0
駐車場	共用施設	1.0

出典)「事業用建築物における廃棄物保管場所及び再利用の対象となる物の保管場所設置に関する基準」(名古屋市,平成21年)

< 緑地等の原単位 >

現況の公園（公園 1 及び 2：合計 6,910m²）における芝草刈・剪定枝については、芝草刈が年 4 回、剪定枝が年 1～2 回の作業を行っており、刈草・剪定枝の搬出量は、年間で 2t 車 14 台程度である。

2t トラックの荷台容量約 2m³ から、年間 28m³。現況の公園面積で除すと 0.004m³/m²・年、0.000011m³/m²・日。

< C 区域 >

・ゴルフ練習場

$$\begin{array}{l} 1,620 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 1.5 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\text{・日)} \quad 2.4 \text{ (m}^3\text{/日)} \\ \text{(専有面積)} \quad \quad \quad \text{(原単位)} \end{array}$$

・クラブハウス

$$\begin{array}{l} 800 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 1.5 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\text{・日)} = \quad 1.2 \text{ (m}^3\text{/日)} \\ \text{(専有面積)} \quad \quad \quad \text{(原単位)} \end{array}$$

・喫茶店

$$\begin{array}{l} 730 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 2.0 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\text{・日)} \quad 1.5 \text{ (m}^3\text{/日)} \\ \text{(専有面積)} \quad \quad \quad \text{(原単位)} \end{array}$$

・事務所

$$\begin{array}{l} 520 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 1.5 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\text{・日)} \quad 0.8 \text{ (m}^3\text{/日)} \\ \text{(専有面積)} \quad \quad \quad \text{(原単位)} \end{array}$$

・倉庫

$$\begin{array}{l} 420 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 1.0 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\text{・日)} \quad 0.4 \text{ (m}^3\text{/日)} \\ \text{(専有面積)} \quad \quad \quad \text{(原単位)} \end{array}$$

・スポーツ施設

$$\begin{array}{l} 14,700 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 1.5 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\text{・日)} \quad 22.0 \text{ (m}^3\text{/日)} \\ \text{(専有面積)} \quad \quad \quad \text{(原単位)} \end{array}$$

・駐車場

$$\begin{array}{l} 17,900 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 1.0 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\text{・日)} \quad 17.9 \text{ (m}^3\text{/日)} \\ \text{(専有面積)} \quad \quad \quad \text{(原単位)} \end{array}$$

・緑地等

$$\begin{array}{l} 9,900 \text{ (m}^2\text{)} \times 0.000011 \text{ (m}^3\text{/m}^2\text{・日)} \quad 0.1 \text{ (m}^3\text{/日)} \\ \text{(緑地等面積)} \quad \quad \quad \text{(原単位)} \end{array}$$

< A 区域 >

・商業施設（飲食店）

$$\begin{array}{l} 4,300 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 2.0 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\text{・日)} \quad 8.6 \text{ (m}^3\text{/日)} \\ \text{(専有面積)} \quad \quad \quad \text{(原単位)} \end{array}$$

・エネルギー施設

$$9,000 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 1.0 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\cdot\text{日)} = 9.0 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(専有面積) (原単位)

・駐車場

$$93,100 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 1.0 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\cdot\text{日)} = 93.1 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(専有面積) (原単位)

・緑地等

$$26,550 \text{ (m}^2\text{)} \times 0.000011 \text{ (m}^3\text{/m}^2\cdot\text{日)} = 0.3 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(緑地等面積) (原単位)

< B 区域 >

・エコステーション

$$7,000 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 1.0 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\cdot\text{日)} = 7.0 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(専有面積) (原単位)

・複合業務施設

$$154,400 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 1.5 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\cdot\text{日)} = 231.6 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(専有面積) (原単位)

・エネルギー施設

$$8,000 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 1.0 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\cdot\text{日)} = 8.0 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(専有面積) (原単位)

・駐車場

$$15,000 \text{ (m}^2\text{)} \div 1000 \times 1.0 \text{ (m}^3\text{/1000m}^2\cdot\text{日)} = 15.0 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(専有面積) (原単位)

・緑地等

$$28,800 \text{ (m}^2\text{)} \times 0.000011 \text{ (m}^3\text{/m}^2\cdot\text{日)} = 0.3 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(緑地等面積) (原単位)

(2) 商業施設（小売店舗）

商業施設（小売店舗）から発生する廃棄物等の全体量は、表 - 4 に示す種類別発生原単位を用いて、以下のとおり推定した。

また、商業施設（小売店舗）から発生する廃棄物等の全体量から、廃棄物及び再利用対象物それぞれの発生量の推定は、「事業用建築物における廃棄物保管場所設置のあらまし」（名古屋市，平成 21 年）より、以下のとおりとした。

- ・廃棄物：生ごみ等及びその他可燃性廃棄物等
- ・再利用対象物：紙製廃棄物等、金属製廃棄物、ガラス製廃棄物及びプラスチック製廃棄物等

表 - 4 種類別発生原単位

種 類	廃棄物等発生原単位 (kg/m ² ・日)	見かけ比重 (kg/m ³)
紙製廃棄物等	0.208	100
金属製廃棄物	0.007	100
ガラス製廃棄物	0.006	100
プラスチック製廃棄物等	0.020	10
生ごみ等	0.169	550
その他可燃性廃棄物等	0.054	380

出典)「事業用建築物における廃棄物保管場所及び再利用の対象となる物の保管場所設置に関する基準」(名古屋市,平成21年)

< A 区域 >

- ・紙製廃棄物等 (6,000m²以下の部分)

$$6,000 (\text{m}^2) \times 0.208 (\text{kg/m}^2 \cdot \text{日}) \div 100 = 12.5 (\text{m}^3/\text{日}): \text{再利用対象物}$$

(専有面積) (原単位) (見かけ比重)

- 紙製廃棄物等 (6,000m²超の部分)

$$39,500 (\text{m}^2) \times 0.011 (\text{kg/m}^2 \cdot \text{日}) \div 100 = 4.3 (\text{m}^3/\text{日}): \text{再利用対象物}$$

(専有面積) (原単位) (見かけ比重)

- ・金属製廃棄物 (6,000m²以下の部分)

$$6,000 (\text{m}^2) \times 0.007 (\text{kg/m}^2 \cdot \text{日}) \div 100 = 0.4 (\text{m}^3/\text{日}): \text{再利用対象物}$$

(専有面積) (原単位) (見かけ比重)

- 金属製廃棄物等 (6,000m²超の部分)

$$39,500 (\text{m}^2) \times 0.003 (\text{kg/m}^2 \cdot \text{日}) \div 100 = 1.2 (\text{m}^3/\text{日}): \text{再利用対象物}$$

(専有面積) (原単位) (見かけ比重)

- ・ガラス製廃棄物 (6,000m²以下の部分)

$$6,000 (\text{m}^2) \times 0.006 (\text{kg/m}^2 \cdot \text{日}) \div 100 = 0.4 (\text{m}^3/\text{日}): \text{再利用対象物}$$

(専有面積) (原単位) (見かけ比重)

- ガラス製廃棄物等 (6,000m²超の部分)

$$39,500 (\text{m}^2) \times 0.002 (\text{kg/m}^2 \cdot \text{日}) \div 100 = 0.8 (\text{m}^3/\text{日}): \text{再利用対象物}$$

(専有面積) (原単位) (見かけ比重)

- ・プラスチック製廃棄物 (6,000m²以下の部分)

$$6,000 (\text{m}^2) \times 0.020 (\text{kg/m}^2 \cdot \text{日}) \div 10 = 12.0 (\text{m}^3/\text{日}): \text{再利用対象物}$$

(専有面積) (原単位) (見かけ比重)

- プラスチック製廃棄物等 (6,000m²超の部分)

$$39,500 (\text{m}^2) \times 0.003 (\text{kg/m}^2 \cdot \text{日}) \div 10 = 11.9 (\text{m}^3/\text{日}): \text{再利用対象物}$$

(専有面積) (原単位) (見かけ比重)

・ 生ごみ等 (6,000m²以下の部分)
 $6,000 (m^2) \times 0.169 (kg/m^2 \cdot 日) \div 550 = 1.8 (m^3/日) : 廃棄物$
 (専有面積) (原単位) (見かけ比重)

生ごみ等 (6,000m²超の部分)
 $39,500 (m^2) \times 0.020 (kg/m^2 \cdot 日) \div 550 = 1.4 (m^3/日) : 廃棄物$
 (専有面積) (原単位) (見かけ比重)

・ その他可燃性廃棄物等 (6,000m²以下の部分)
 $6,000 (m^2) \times 0.054 (kg/m^2 \cdot 日) \div 380 = 0.9 (m^3/日) : 廃棄物$
 (専有面積) (原単位) (見かけ比重)

その他可燃性廃棄物等 (6,000m²超の部分)
 $39,500 (m^2) \times 0.054 (kg/m^2 \cdot 日) \div 380 = 5.6 (m^3/日) : 廃棄物$
 (専有面積) (原単位) (見かけ比重)

廃棄物発生量合計 = 1.8 + 1.4 + 0.9 + 5.6 = 9.7 (m³/日)

再利用対象物発生量合計 = 12.5 + 4.3 + 0.4 + 1.2 + 0.4 + 0.8 + 12.0 + 11.9
 = 43.5 (m³/日)

(3) 集合住宅

集合住宅から発生する廃棄物等の全体量は、「事業概要 (平成 24 年度資料編)」(名古屋市ホームページ)における平成 23 年度の港区の廃棄物等収集量、世帯数等により、表 - 5 に示す種類別 1 世帯当たりの発生原単位を算出し、以下のとおり推定した。なお、1 世帯は 1 戸とした。

表 - 5 種類別 1 世帯当たりの発生原単位

種 類		廃棄物等発生原単位 (kg/世帯・日)	見かけ比重 (kg/m ³)
ごみ	可燃ごみ	1.705	103
	不燃ごみ	0.101	142
資源	空きびん	0.068	100
	空き缶	0.017	100
	プラスチック製容器包装	0.135	10
	紙製容器包装	0.051	100
	ペットボトル	0.034	10

注) 見かけ比重について、可燃ごみ及び不燃ごみは、「事業概要 (平成 24 年度資料編)」(名古屋市ホームページ) それら以外は、「事業用建築物における廃棄物保管場所及び再利用の対象となる物の保管場所設置に関する基準」(名古屋市、平成 21 年) に記載の数値を用いた。

< A 区域 >

・可燃ごみ

$$500 \text{ (世帯)} \times 1.705 \text{ (kg/世帯・日)} \div 103 \quad 8.3 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(世帯数) (原単位) (見かけ比重)

・不燃ごみ

$$500 \text{ (世帯)} \times 0.101 \text{ (kg/世帯・日)} \div 142 \quad 0.4 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(世帯数) (原単位) (見かけ比重)

・空きびん

$$500 \text{ (世帯)} \times 0.068 \text{ (kg/世帯・日)} \div 100 \quad 0.3 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(世帯数) (原単位) (見かけ比重)

・空き缶

$$500 \text{ (世帯)} \times 0.017 \text{ (kg/世帯・日)} \div 100 = 0.1 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(世帯数) (原単位) (見かけ比重)

・プラスチック製容器包装

$$500 \text{ (世帯)} \times 0.135 \text{ (kg/世帯・日)} \div 10 \quad 6.8 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(世帯数) (原単位) (見かけ比重)

・紙製容器包装

$$500 \text{ (世帯)} \times 0.051 \text{ (kg/世帯・日)} \div 100 \quad 0.3 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(世帯数) (原単位) (見かけ比重)

・ペットボトル

$$500 \text{ (世帯)} \times 0.034 \text{ (kg/世帯・日)} \div 10 = 1.7 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(世帯数) (原単位) (見かけ比重)

$$\text{廃棄物発生量合計} = 8.3 + 0.4 = 8.7 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

$$\text{再利用対象物発生量合計} = 0.3 + 0.1 + 6.8 + 0.3 + 1.7 = 9.2 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

< B 区域 >

・可燃ごみ

$$400 \text{ (世帯)} \times 1.705 \text{ (kg/世帯・日)} \div 103 \quad 6.6 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(世帯数) (原単位) (見かけ比重)

・不燃ごみ

$$400 \text{ (世帯)} \times 0.101 \text{ (kg/世帯・日)} \div 142 \quad 0.3 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(世帯数) (原単位) (見かけ比重)

・空きびん

$$400 \text{ (世帯)} \times 0.068 \text{ (kg/世帯・日)} \div 100 \quad 0.3 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(世帯数) (原単位) (見かけ比重)

・空き缶

$$400 \text{ (世帯)} \times 0.017 \text{ (kg/世帯・日)} \div 100 = 0.1 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(世帯数) (原単位) (見かけ比重)

・プラスチック製容器包装

$$400 \text{ (世帯)} \times 0.135 \text{ (kg/世帯・日)} \div 10 = 5.4 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(世帯数) (原単位) (見かけ比重)

・紙製容器包装

$$400 \text{ (世帯)} \times 0.051 \text{ (kg/世帯・日)} \div 100 = 0.2 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(世帯数) (原単位) (見かけ比重)

・ペットボトル

$$400 \text{ (世帯)} \times 0.034 \text{ (kg/世帯・日)} \div 10 = 1.4 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

(世帯数) (原単位) (見かけ比重)

$$\text{廃棄物発生量合計} = 6.6 + 0.3 = 6.9 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

$$\text{再利用対象物発生量合計} = 0.3 + 0.1 + 5.4 + 0.2 + 1.4 = 7.4 \text{ (m}^3\text{/日)}$$

工事中における温室効果ガス排出量の算出は、以下の手順で行った。

1. 建設機械の稼働

建設機械の動力は、燃料消費（軽油）と電力消費である。燃料消費による二酸化炭素排出量は、燃料消費量と燃料原単位から次式により算出した。

$$\text{CO}_2 \text{ 排出量 (kgCO}_2\text{)} = \text{燃料消費量 (}\ell\text{)} \times \text{燃料原単位 (kgCO}_2\text{/}\ell\text{)}$$

電力消費による二酸化炭素排出量は、電力消費量と電力原単位から次式により算出した。

$$\text{CO}_2 \text{ 排出量 (kgCO}_2\text{)} = \text{電力消費量 (kWh)} \times \text{電力原単位 (kgCO}_2\text{/kWh)}$$

なお、使用する建設機械の種類、台数、稼働時間及び稼働日数については、工事計画に基づき設定した。

建設機械の稼働に伴う二酸化炭素排出量の算出結果は、表 - 1 及び表 - 2 に示すとおりである。

表 - 1 (1) 建設機械の稼働に伴う CO₂ 排出量（燃料消費による排出量：1 期工事）
【 C 区域 】

建設機械等			定格出力	運転1時間あたり 燃料消費率	運転1時間あたり 燃料消費量	延べ稼働 台数	1日あたり 稼働時間	稼働率	延べ燃料 消費量	燃料原単位	CO ₂ 排出量 × /1,000
機械名	諸元	燃料	(kWh)	(ℓ/kWh)	= × /1.1 (ℓ/h)	(台日)	(h)		= × × × (ℓ)	(kgCO ₂ /ℓ)	(tCO ₂)
杭打機	7.5t、発電機込	軽油	159	0.085	12.3	302	8	0.59	17,533	2.58	45
クローラークレーン	50 - 200t	軽油	235	0.089	19.0	326	8	0.80	39,642	2.58	102
コンクリートポンプ車	10t	軽油	166	0.078	11.8	352	8	0.88	29,241	2.58	75
コンプレッサー	-	軽油	134	0.189	23.0	150	8	0.57	15,732	2.58	41
サイレントバイラー	-	軽油	221	0.145	29.1	227	8	0.60	31,707	2.58	82
バックホウ	0.7m ³	軽油	116	0.175	18.5	2,547	8	0.61	229,943	2.58	593
発電機	-	軽油	201	0.170	31.1	75	8	0.92	17,167	2.58	44
ラフタークレーン	25 - 100t	軽油	271	0.103	25.4	1,307	8	0.76	201,843	2.58	521
合計 (CO ₂ 総排出量)											1,503

注)1: 「定格出力」及び「運転 1 時間あたり燃料消費率」は、「平成 25 年度版 建設機械等損料表」(一般社団法人日本建設機械施工協会,平成 25 年)に示された値を用い、「稼働率」は、同書に示された年間標準運転日数及び使用日数から算出した。

2: 「運転 1 時間あたり燃料消費量」は、「運転 1 時間あたり燃料消費率」が日常保守点検等に必要の油脂及び消耗品の経費を燃料換算して含んだ数値であるため、油脂及び消耗品の燃料換算経費を 1 割と仮定し、1.1 で除した数値を用いた。

3: 「燃料原単位」は、「地球温暖化対策の推進に関する法律施行令」(平成 11 年政令第 143 号)別表第 1 より算出した。

表 - 1 (2) 建設機械の稼働に伴う CO₂ 排出量 (燃料消費による排出量 : 1 期工事)

【 A 区域】

建設機械等			定格出力	運転1時間あたり 燃料消費率	運転1時間あたり 燃料消費量	延べ稼働 台数	1日あたり 稼働時間	稼働率	延べ燃料 消費量	燃料原単位	CO ₂ 排出量 × /1,000
機械名	諸元	燃料	(kW)	(ℓ/kWh)	= x /1.1 (ℓ/h)	(台)	(h)	= x x x (ℓ)	(kgCO ₂ /ℓ)	(tCO ₂)	
アースドリル杭打機	-	軽油	162	0.093	13.7	176	8	0.67	12,924	2.58	33
アスファルトフィニッシャー	3.0m	軽油	70	0.152	9.7	22	8	0.57	973	2.58	3
大型ブレーカ	600~800kg	軽油	60	0.175	9.5	22	8	0.74	1,237	2.58	3
オールテレーンクレーン	50t	軽油	132	0.044	5.3	132	8	0.71	3,974	2.58	10
杭打機	加圧式	軽油	159	0.085	12.3	611	8	0.59	35,472	2.58	92
クレーン車	25t	軽油	162	0.044	6.5	88	8	0.71	3,249	2.58	8
クローラクレーン	50t	軽油	132	0.089	10.7	44	8	0.80	3,013	2.58	8
	50~100t	軽油	184	0.089	14.9	1,650	8	0.80	157,344	2.58	406
小型バックホウ	0.28m ³	軽油	30	0.175	4.8	44	8	0.56	946	2.58	2
コンクリートカッター	7トド1245~560t	軽油	10	0.227	2.1	22	8	0.77	285	2.58	1
コンクリートポンプ車	10t	軽油	166	0.078	11.8	1,091	8	0.88	90,632	2.58	234
サイレントバイラー	-	軽油	221	0.145	29.1	880	8	0.60	122,918	2.58	317
直付式ワイヤソー	19kW	軽油	19	0.227	3.9	22	8	0.77	529	2.58	1
振動ローラー	0.7MF 20.8~11.1	軽油	235.3	0.093	19.9	22	8	0.73	2,557	2.58	7
スタビライザー	-	軽油	279	0.111	28.2	22	8	0.67	3,325	2.58	9
タイヤローラー	8t	軽油	71	0.100	6.5	44	8	0.54	1,236	2.58	3
タンバ	60~80kg	軽油	3	0.301	0.8	66	8	0.73	308	2.58	1
ダンブトラック	10t	軽油	246	0.050	11.2	660	8	0.78	46,126	2.58	119
発電機	45kVA	軽油	42	0.170	6.5	242	8	0.92	11,577	2.58	30
バックホウ	0.4m ³	軽油	64	0.175	10.2	330	8	0.61	16,426	2.58	42
	0.45m ³	軽油	74	0.175	11.8	88	8	0.61	5,067	2.58	13
	0.6m ³	軽油	104	0.175	16.5	264	8	0.61	21,257	2.58	55
	0.7m ³	軽油	116	0.175	18.5	1,201	8	0.61	108,426	2.58	280
	0.8m ³	軽油	124	0.175	19.7	110	8	0.61	10,575	2.58	27
ブルドーザ	21t	軽油	152	0.175	24.2	176	8	0.61	20,785	2.58	54
ボーリングマシン	55kW級	軽油	55	0.429	21.5	88	8	0.69	10,444	2.58	27
	81kW級	軽油	81	0.151	11.1	176	8	0.69	10,784	2.58	28
モーターグレーダ	3.1m	軽油	85	0.108	8.3	22	8	0.64	935	2.58	2
油圧クレーン	-	軽油	191	0.044	7.6	2,736	8	0.69	114,781	2.58	296
油圧式バイブロ	2240油圧式	軽油	224	0.308	62.7	44	8	0.67	14,787	2.58	38
ラフタークレーン	25t	軽油	193	0.103	18.1	242	8	0.76	26,632	2.58	69
	50t	軽油	257	0.103	24.1	274	8	0.76	40,149	2.58	104
ロードローラー	10t	軽油	56	0.108	5.5	44	8	0.64	1,239	2.58	3
合計 (CO ₂ 総排出量)											2,325

【 B 区域】

建設機械等			定格出力	運転1時間あたり 燃料消費率	運転1時間あたり 燃料消費量	延べ稼働 台数	1日あたり 稼働時間	稼働率	延べ燃料 消費量	燃料原単位	CO ₂ 排出量 × /1,000
機械名	諸元	燃料	(kW)	(ℓ/kWh)	= x /1.1 (ℓ/h)	(台)	(h)	= x x x (ℓ)	(kgCO ₂ /ℓ)	(tCO ₂)	
アスファルトフィニッシャー	3.0m	軽油	70	0.152	9.7	3	8	0.57	133	2.58	0
杭打機	加圧式	軽油	159	0.085	12.3	44	8	0.59	2,554	2.58	7
クレーン車	25t	軽油	162	0.044	6.5	10	8	0.71	369	2.58	1
コンクリートポンプ車	10t	軽油	166	0.078	11.8	66	8	0.88	5,483	2.58	14
スタビライザー	-	軽油	279	0.111	28.2	15	8	0.67	2,267	2.58	6
タイヤローラー	8t	軽油	71	0.100	6.5	15	8	0.54	421	2.58	1
ダンブトラック	10t	軽油	246	0.050	11.2	294	8	0.78	20,547	2.58	53
バックホウ	0.4m ³	軽油	64	0.175	10.2	88	8	0.61	4,380	2.58	11
バックホウ	0.8m ³	軽油	124	0.175	19.7	84	8	0.61	8,075	2.58	21
ブルドーザ	11t	軽油	78	0.175	12.4	22	8	0.57	1,244	2.58	3
モーターグレーダ	3.1m	軽油	85	0.108	8.3	12	8	0.64	510	2.58	1
油圧クレーン	-	軽油	191	0.044	7.6	594	8	0.69	24,919	2.58	64
ロードローラー	10t	軽油	56	0.108	5.5	15	8	0.64	422	2.58	1
合計 (CO ₂ 総排出量)											183

注)1: 「定格出力」及び「運転1時間あたり燃料消費率」は、「平成25年度版 建設機械等損料表」(一般社団法人日本建設機械施工協会,平成25年)に示された値を用い、「稼働率」は、同書に示された年間標準運転日数及び使用日数から算出した。

2: 「運転1時間あたり燃料消費量」は、「運転1時間あたり燃料消費率」が日常保守点検等に必要の油脂及び消耗品の経費を燃料換算して含んだ数値であるため、油脂及び消耗品の燃料換算経費を1割と仮定し、1.1で除した数値を用いた。

3: 「燃料原単位」は、「地球温暖化対策の推進に関する法律施行令」(平成11年政令第143号)別表第1より算出した。

表 - 1 (3) 建設機械の稼働に伴う CO₂ 排出量 (燃料消費による排出量 : 2 期工事)

【 B 区域】

建設機械等			定格出力	運転1時間あたり 燃料消費率	運転1時間あたり 燃料消費量	延べ稼働 台数	1日あたり 稼働時間	稼働率	延べ燃料 消費量	燃料原単位	CO ₂ 排出量
機械名	諸元	燃料	(kWh)	(l/kWh)	$= \frac{\times}{\times} / 1.1$ (l/h)	(台日)	(h)		$= \frac{\times}{\times} \times$ (l)	(kgCO ₂ /l)	\times /1,000 (tCO ₂)
アースドリル杭打機	-	軽油	162	0.093	13.7	132	8	0.67	9,693	2.58	25
杭打機	加圧ポンプ	軽油	159	0.085	12.3	558	8	0.59	32,395	2.58	84
クラムシェル	-	軽油	85	0.175	13.5	352	8	0.65	24,710	2.58	64
クローラークレーン	50 - 100t	軽油	184	0.089	14.9	1,210	8	0.80	115,386	2.58	298
コンクリートポンプ車	10t	軽油	166	0.078	11.8	834	8	0.88	69,282	2.58	179
サイレントバイラー	-	軽油	221	0.145	29.1	1,245	8	0.60	173,902	2.58	449
ダンプトラック	10t	軽油	246	0.050	11.2	792	8	0.78	55,351	2.58	143
発電機	200kVA	軽油	201	0.170	31.1	96	8	0.92	21,974	2.58	57
バックホウ	0.4m ³	軽油	64	0.175	10.2	352	8	0.61	17,521	2.58	45
バックホウ	0.6m ³	軽油	104	0.175	16.5	1,012	8	0.61	81,486	2.58	210
バックホウ	0.7m ³	軽油	116	0.175	18.5	506	8	0.61	45,682	2.58	118
ブルドーザ	21t	軽油	152	0.175	24.2	308	8	0.61	36,374	2.58	94
油圧クレーン	-	軽油	191	0.044	7.6	2,332	8	0.69	97,832	2.58	252
ラフタークレーン	50t	軽油	257	0.103	24.1	528	8	0.76	77,367	2.58	200
合計 (CO ₂ 総排出量)											2,218

注)1: 「定格出力」及び「運転1時間あたり燃料消費率」は、「平成25年度版 建設機械等損料表」(一般社団法人日本建設機械施工協会,平成25年)に示された値を用い、「稼働率」は、同書に示された年間標準運転日数及び使用日数から算出した。

2: 「運転1時間あたり燃料消費量」は、「運転1時間あたり燃料消費率」が日常保守点検等に必要の油脂及び消耗品の経費を燃料換算して含んだ数値であるため、油脂及び消耗品の燃料換算経費を1割と仮定し、1.1で除した数値を用いた。

3: 「燃料原単位」は、「地球温暖化対策の推進に関する法律施行令」(平成11年政令第143号)別表第1より算出した。

表 - 2 (1) 建設機械の稼働に伴う CO₂ 排出量 (電力消費による排出量 : 1 期工事)

【 C 区域】

実排出係数の場合

建設機械等			定格出力	延べ稼働台数	1日稼働時間	延べ電力消費量	電力原単位	CO ₂ 排出量
機械名	諸元	燃料の種類	(kWh)	(台日)	(h)	$= \frac{\times}{\times} \times$ (kWh)	(kgCO ₂ /kWh)	\times /1,000 (tCO ₂)
照明	3kWh	電気	3	36,630	8	879,120	0.518	455
溶接機	150A	電気	25	1,220	8	244,000	0.518	126
合計 (CO ₂ 総排出量)								582

調整後排出係数の場合

建設機械等			定格出力	延べ稼働台数	1日稼働時間	延べ電力消費量	電力原単位	CO ₂ 排出量
機械名	諸元	燃料の種類	(kWh)	(台日)	(h)	$= \frac{\times}{\times} \times$ (kWh)	(kgCO ₂ /kWh)	\times /1,000 (tCO ₂)
照明	3kWh	電気	3	36,630	8	879,120	0.469	412
溶接機	150A	電気	25	1,220	8	244,000	0.469	114
合計 (CO ₂ 総排出量)								527

注) 電力原単位は、「電気事業者別の CO₂ 排出係数 (2011 年度実績)」(環境省,平成24年)に示された中部電力株式会社 の値を用いた。

表 - 2 (2) 建設機械の稼働に伴う CO₂ 排出量 (電力消費による排出量 : 1 期工事)

【 A 区域】

実排出係数の場合

建設機械等			定格出力	延べ稼働台数	1日稼働時間	延べ電力消費量	電力原単位	CO ₂ 排出量	
機械名	諸元	燃料の種類	(kWh)	(台日)	(h)	= × × (kWh)	(kgCO ₂ /kWh)	× /1,000 (tCO ₂)	
仮設エレベータ	120tm	電気	30	1,190	8	285,600	0.518	148	
油圧ポンプ	16-P 11kW	電気	11	22	8	1,936	0.518	1	
溶接機	150A	電気	25	9,492	8	1,898,400	0.518	983	
照 明	3kWh	電気	3	285,360	8	6,848,640	0.518	3,548	
合計 (CO ₂ 総排出量)									4,680

調整後排出係数の場合

建設機械等			定格出力	延べ稼働台数	1日稼働時間	延べ電力消費量	電力原単位	CO ₂ 排出量	
機械名	諸元	燃料の種類	(kWh)	(台日)	(h)	= × × (kWh)	(kgCO ₂ /kWh)	× /1,000 (tCO ₂)	
仮設エレベータ	120tm	電気	30	1,190	8	285,600	0.469	134	
油圧ポンプ	16-P 11kW	電気	11	22	8	1,936	0.469	1	
溶接機	150A	電気	25	9,492	8	1,898,400	0.469	890	
照 明	3kWh	電気	3	285,360	8	6,848,640	0.469	3,212	
合計 (CO ₂ 総排出量)									4,237

注)1:電力原単位は、「電気事業者別の CO₂ 排出係数 (2011 年度実績)」(環境省,平成 24 年)に示された中部電力株式会社 の値を用いた。

2:上記の表には、B 区域における地区内幹線道路工事における建設機械等を含む。

表 - 2 (3) 建設機械の稼働に伴う CO₂ 排出量 (電力消費による排出量 : 2 期工事)

【 B 区域】

実排出係数の場合

建設機械等			定格出力	延べ稼働台数	1日稼働時間	延べ電力消費量	電力原単位	CO ₂ 排出量	
機械名	諸元	燃料の種類	(kWh)	(台日)	(h)	= × × (kWh)	(kgCO ₂ /kWh)	× /1,000 (tCO ₂)	
仮設エレベータ	120tm	電気	30	2,600	8	624,000	0.518	323	
溶接機	150A	電気	25	8,330	8	1,666,000	0.518	863	
照 明	3kWh	電気	3	249,980	8	5,999,520	0.518	3,108	
合計 (CO ₂ 総排出量)									4,294

調整後排出係数の場合

建設機械等			定格出力	延べ稼働台数	1日稼働時間	延べ電力消費量	電力原単位	CO ₂ 排出量	
機械名	諸元	燃料の種類	(kWh)	(台日)	(h)	= × × (kWh)	(kgCO ₂ /kWh)	× /1,000 (tCO ₂)	
仮設エレベータ	120tm	電気	30	2,600	8	624,000	0.469	293	
溶接機	150A	電気	25	8,330	8	1,666,000	0.469	781	
照 明	3kWh	電気	3	249,980	8	5,999,520	0.469	2,814	
合計 (CO ₂ 総排出量)									3,888

注) 電力原単位は、「電気事業者別の CO₂ 排出係数 (2011 年度実績)」(環境省, 平成 24 年) に示された中部電力株式会社の値を用いた。

2 . 建設資材の使用

(1) 建設資材の使用に伴う二酸化炭素排出量の算出

建設資材の使用に伴う二酸化炭素排出量の算定にあたっては、資材が製造されるときに排出される二酸化炭素が、使用する資材に内包されているものと考え、当該工事で使用される資材の製造に係る二酸化炭素排出量は、工事計画及び表 - 3 に示す原単位より、次式により算出した。

$$\text{CO}_2 \text{ 排出量 (kgCO}_2\text{)} = \text{資材の使用量 (kg)} \times \text{資材の排出原単位 (kgCO}_2\text{/kg)}$$

表 - 3 資材のCO₂排出原単位の例（土木学会公表値 1995 年）

分類項目	原単位 ^{注)}	分類項目	原単位 ^{注)}
(1) 砂利・採石	0.00565	(6) アルミニウム（サッシ相当品）	7.44
(2) 砕石	0.00693	(7) 陶磁器（建設用）	0.689
(3) 木材		(8) ガラス（板ガラス相当品）	1.782
(3.1) 製材品	0.1089	(9) プラスチック製品	1.804
(3.2) 合板	0.1903	(10) アスファルト	
(4) セメント		(10.1) アスファルト	0.1030
(4.1) ポルトランドセメント	0.836	(10.2) 舗装用アスファルト混合物	0.0414
(4.2) 高炉スラグ 45%混入 高炉セメント	0.495	(11) ゴム（タイヤ）	4.40
(4.3) 生コンクリート	311.3	(12) 塗装	1.657
(5) 鉄鋼			
(5.1) 高炉製熱間圧延鋼材	1.507		
(5.2) 電炉製棒鋼・型鋼	0.469		

注) がない場合は、建築学会により発表された原単位値を引用している。は積上げる方式で、より詳細な原単位を算出したものである。単位は [kg CO₂/kg]、ただし、生コンクリートは [kg CO₂/m³] である。

建設資材の使用に伴う二酸化炭素排出量の算出結果は、表 - 4 に示すとおりである。

表 - 4 (1) 建設資材の使用に伴うCO₂排出量（1期工事）

【C区域】

分類項目		資材の使用量 (kg, m ³)	資材の排出原単位 (kgCO ₂ /kg, kgCO ₂ /m ³)	CO ₂ 排出量 × (kgCO ₂)
木材	合板	158,455	0.1903	30,154
セメント	生コンクリート	32,286	311.3	10,050,632
鉄鋼	高炉製熱間圧延鋼材	6,844,244	1.507	10,314,276
	電炉製棒鋼・型鋼	3,586,626	0.469	1,682,128
合計 (CO ₂ 総排出量)				22,077,190

【A区域】

分類項目		資材の使用量 (kg, m ³)	資材の排出原単位 (kgCO ₂ /kg, kgCO ₂ /m ³)	CO ₂ 排出量 × (kgCO ₂)
砕石		166,000	0.00693	1,150
木材	合板	925,412	0.1903	176,106
セメント	生コンクリート	1,125,608	311.3	350,401,770
鉄鋼	高炉製熱間圧延鋼材	70,008	1.507	105,502
	電炉製棒鋼・型鋼	135,768	0.469	63,675
合計 (CO ₂ 総排出量)				350,748,203

注)1:生コンクリートの使用量の単位は「m³」、それ以外は「kg」である。

2:生コンクリートの排出原単位の単位は「kgCO₂/m³」、それ以外は「kgCO₂/kg」である。

3:上記のA区域の表には、B区域における地区内幹線道路工事における資材使用量を含む。

表 - 4 (2) 建設資材の使用に伴う CO₂ 排出量 (2 期工事)

【 B 区域】

分類項目		資材の使用量 (kg , m ³)	資材の排出原単位 (kgCO ₂ /kg , kgCO ₂ /m ³)	CO ₂ 排出量 × (kgCO ₂)
木 材	合 板	614,630	0.1903	116,964
セメント	生コンクリート	208,208	311.3	64,815,150
鉄 鋼	高炉製熱間圧延鋼材	23,219	1.507	34,991
	電炉製棒鋼・型鋼	15,880	0.469	7,448
合 計 (CO ₂ 総排出量)				64,974,553

注)1:生コンクリートの使用量の単位は「m³」、それ以外は「kg」である。

2:生コンクリートの排出原単位の単位は「kgCO₂/m³」、それ以外は「kgCO₂/kg」である。

(2) 建築用断熱材の建設現場における現場発泡時の温室効果ガス排出量

建築用断熱材として使用される硬質ウレタンフォーム用発泡剤に使用される温室効果ガスの排出量は、次式により算出した。

現場発泡時 1・1・1・2-テトラフルオロエタン (HFC-134a) 排出量 (kg)

= HFC-134a の使用量 (kg) × 発泡時漏洩率 (%)

CO₂換算排出量 (kgCO₂)

= 現場発泡時 HFC-134a 排出量 (kg) × 1,300 [地球温暖化係数]

発泡時漏洩率は、「温室効果ガス排出量算定に関する検討結果 HFC等3ガス分科会報告書」(環境省,平成18年)より10%とした。

建築用断熱材の建設現場における現場発泡時の温室効果ガス排出量の算出結果は、表 - 5 に示すとおりである。

表 - 5 (1) 建築用断熱材の建設現場における現場発泡時の温室効果ガス排出量 (1 期工事)

【 C 区域】

分類項目		HFC-134aの使用量 (kg)	現場発泡時の漏洩率 (%)	現場発泡時の漏洩量 = × (t)	HFC-134aの 地球温暖化係数	CO ₂ 換算排出量 × (tCO ₂)
現 場 発 泡	屋 根	5,425	10	0.543	1,300	706
ウレタンフォーム	外 壁	10,010	10	1.001	1,300	1,301
合 計 (CO ₂ 総排出量)						2,007

表 - 5 (2) 建築用断熱材の建築現場における現場発泡時の温室効果ガス排出量(1期工事)
【A区域】

分類項目		HFC-134aの使用量 (kg)	現場発泡時の漏洩率 (%)	現場発泡時の漏洩量 = × (t)	HFC-134aの 地球温暖化係数	CO ₂ 換算排出量 × (tCO ₂)
現場発泡 ウレタンフォーム	商業施設(屋根)	44,783	10	4.478	1,300	5,821
	商業施設(外壁)	35,721	10	3.572	1,300	4,644
	集合住宅	23,389	10	2.339	1,300	3,041
	パネル-施設(屋根)	3,938	10	0.394	1,300	512
	パネル-施設(外壁)	6,930	10	0.693	1,300	901
合計 (CO ₂ 総排出量)						14,919

表 - 5 (3) 建築用断熱材の建築現場における現場発泡時の温室効果ガス排出量(2期工事)
【B区域】

分類項目		HFC-134aの使用量 (kg)	現場発泡時の漏洩率 (%)	現場発泡時の漏洩量 = × (t)	HFC-134aの 地球温暖化係数	CO ₂ 換算排出量 × (tCO ₂)
現場発泡 ウレタンフォーム	複合業務施設(屋根)	47,714	10	4.771	1,300	6,202
	複合業務施設(外壁)	46,815	10	4.682	1,300	6,087
	集合住宅	20,129	10	2.013	1,300	2,617
	パネル-施設(屋根)	3,938	10	0.394	1,300	512
	パネル-施設(外壁)	6,930	10	0.693	1,300	901
合計 (CO ₂ 総排出量)						16,319

3. 建設資材等の運搬

建設資材、廃棄物及び人の運搬・輸送に伴う自動車の走行に起因する温室効果ガスの排出量は、次式により算出した。

$$\text{CO}_2 \text{ 排出量 (kg)} = \text{燃料使用量 (ℓ)} \times \text{CO}_2 \text{ 排出係数 (kg/ℓ)}$$

$$\text{メタン (CH}_4\text{) 排出量 (kg)(CO}_2\text{ 換算)}$$

$$= \text{燃料使用量 (ℓ)} \times \text{CH}_4 \text{ 排出係数 (kg/ℓ)(CO}_2\text{ 換算)}$$

$$\text{一酸化二窒素 (N}_2\text{O) 排出量 (kg)(CO}_2\text{ 換算)}$$

$$= \text{燃料使用量 (ℓ)} \times \text{N}_2\text{O 排出係数 (kg/ℓ)(CO}_2\text{ 換算)}$$

ただし、燃料使用量は次式により設定した。

$$\text{燃料使用量 (ℓ)} = \text{車種別燃料種別走行量 (km)} \times \text{車種別燃料消費原単位 (ℓ/km)}$$

ここで、車種別燃料消費原単位は、車種別燃費(表-6)の逆数(1/燃費)とし、燃料種類別の温室効果ガス排出係数は、車種別に表-7の数値を用いた。

なお、使用する工事関係車両の車種区別台数及び走行量は、工事計画に基づき設定した。

表 - 6 車種別燃費の例

輸送の区分		燃費 (km/ℓ)	
燃料	最大積載量 (kg)	営業用	自家用
ガソリン	軽貨物車	9.33	10.3
	~ 1,999	6.57	7.15
	2,000kg以上	4.96	5.25
軽油	~ 999	9.32	11.9
	1,000 ~ 1,999	6.19	7.34
	2,000 ~ 3,999	4.58	4.94
	4,000 ~ 5,999	3.79	3.96
	6,000 ~ 7,999	3.38	3.53
	8,000 ~ 9,999	3.09	3.23
	10,000 ~ 11,999	2.89	3.02
	12,000 ~ 16,999	2.62	2.74

出典)「貨物輸送事業者に行わせる貨物の輸送に係るエネルギーの使用量の算定の方法」(平成 18 年経済産業省告示第 66 号)

表 - 7 自動車の走行による車種ごとの温室効果ガス排出係数

車種	排出係数 (CO ₂ 換算)				
	燃料の種類	単位	CO ₂	CH ₄	N ₂ O
乗用車	ガソリン	tCO ₂ /kℓ	2.32	0.00136	0.0547
バス				0.00408	0.0758
軽自動車				0.00257	0.0758
普通貨物車				0.00350	0.0576
小型貨物				0.00565	0.0644
軽貨物車				0.00231	0.0713
特殊用途車				0.00565	0.0906
乗用車	軽油	tCO ₂ /kℓ	2.62	0.000350	0.0181
バス				0.00112	0.0242
普通貨物車				0.00117	0.0287
小型貨物車				0.00131	0.0596
特殊用途車				0.00109	0.0310
	液化石油ガス (LPG)	tCO ₂ /ℓ	3.00	0.00229	0.0923
		tCO ₂ /kℓ	1.68	0.00128	0.0517
		tCO ₂ /m ³	0.00600	0.00000458	0.000185
天然ガス車	都市ガス(13A)	tCO ₂ /m ³	0.00236	-	-

出典)「平成 16 年度 PRTR 届出外排出量の推計方法」(経済産業省・環境省,平成 18 年)

建設資材等の運搬に伴う二酸化炭素排出量及び同様に算出したメタン並びに一酸化二窒素排出量（いずれも二酸化炭素に換算）の算出結果は、表 - 8 ~ 10 に示すとおりである。

表 - 8 (1) 建設資材等の運搬に伴う CO₂ 排出量 (1 期工事)

【 C 区域】

車種分類等			車種別燃料種別走行量 (km/台)	延べ車両台数 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	CO ₂ 排出係数 (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 排出量 × /1,000 (t CO ₂)
車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料						
中型車	4,000 ~ 5,900	軽油	50	5,578	3.79	73,588	2.62	193
大型車	10,000 ~ 11,999	軽油	100	28,302	2.89	979,308	2.62	2,566
乗用車	~ 1,999	ガソリン	50	32,300	7.15	225,874	2.32	524
合計 (CO ₂ 総排出量)								3,283

【 A 区域】

車種分類等			車種別燃料種別走行量 (km/台)	延べ車両台数 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	CO ₂ 排出係数 (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 排出量 × /1,000 (t CO ₂)
車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料						
中型車	4,000 ~ 5,900	軽油	50	51,301	3.79	676,794	2.62	1,773
大型車	10,000 ~ 11,999	軽油	100	89,086	2.89	3,082,561	2.62	8,076
乗用車	~ 1,999	ガソリン	50	28,996	7.15	202,769	2.32	470
合計 (CO ₂ 総排出量)								10,319

【 B 区域】

車種分類等			車種別燃料種別走行量 (km/台)	延べ車両台数 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	CO ₂ 排出係数 (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 排出量 × /1,000 (t CO ₂)
車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料						
中型車	4,000 ~ 5,900	軽油	50	3,234	3.79	42,665	2.62	112
大型車	10,000 ~ 11,999	軽油	100	6,575	2.89	227,509	2.62	596
乗用車	~ 1,999	ガソリン	50	5,962	7.15	41,692	2.32	97
合計 (CO ₂ 総排出量)								805

表 - 8 (2) 建設資材等の運搬に伴う CO₂ 排出量 (2 期工事)

【 B 区域】

車種分類等			車種別燃料種別走行量 (km/台)	延べ車両台数 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	CO ₂ 排出係数 (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 排出量 × /1,000 (t CO ₂)
車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料						
中型車	4,000 ~ 5,900	軽油	50	19,945	3.79	263,127	2.62	689
大型車	10,000 ~ 11,999	軽油	100	75,473	2.89	2,611,522	2.62	6,842
乗用車	~ 1,999	ガソリン	50	28,534	7.15	199,538	2.32	463
合計 (CO ₂ 総排出量)								7,994

表 - 9 (1) 建設資材等の運搬に伴うメタン排出量 (CO₂換算 : 1期工事)

【C区域】

車種分類等			車種別燃料種別走行量 (km/台)	延べ車両台数 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	CH ₄ 排出係数 (CO ₂ 換算) (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 換算排出量 × /1,000 (t CO ₂)
車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料						
中型車	4,000 ~ 5,900	軽油	50	5,578	3.79	73,588	0.00117	0.086
大型車	10,000 ~ 11,999	軽油	100	28,302	2.89	979,308	0.00117	1.146
乗用車	~ 1,999	ガソリン	50	32,300	7.15	225,874	0.00136	0.307
合 計 (CH ₄ 総排出量 : CO ₂ 換算)								2

【A区域】

車種分類等			車種別燃料種別走行量 (km/台)	延べ車両台数 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	CH ₄ 排出係数 (CO ₂ 換算) (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 換算排出量 × /1,000 (t CO ₂)
車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料						
中型車	4,000 ~ 5,900	軽油	50	51,301	3.79	676,794	0.00117	0.792
大型車	10,000 ~ 11,999	軽油	100	89,086	2.89	3,082,561	0.00117	3.607
乗用車	~ 1,999	ガソリン	50	28,996	7.15	202,769	0.00136	0.276
合 計 (CH ₄ 総排出量 : CO ₂ 換算)								5

【B区域】

車種分類等			車種別燃料種別走行量 (km/台)	延べ車両台数 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	CH ₄ 排出係数 (CO ₂ 換算) (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 換算排出量 × /1,000 (t CO ₂)
車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料						
中型車	4,000 ~ 5,900	軽油	50	3,234	3.79	42,665	0.00117	0.050
大型車	10,000 ~ 11,999	軽油	100	6,575	2.89	227,509	0.00117	0.266
乗用車	~ 1,999	ガソリン	50	5,962	7.15	41,692	0.00136	0.057
合 計 (CH ₄ 総排出量 : CO ₂ 換算)								0

表 - 9 (2) 建設資材等の運搬に伴うメタン排出量 (CO₂換算 : 2期工事)

【B区域】

車種分類等			車種別燃料種別走行量 (km/台)	延べ車両台数 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	CH ₄ 排出係数 (CO ₂ 換算) (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 換算排出量 × /1,000 (t CO ₂)
車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料						
中型車	4,000 ~ 5,900	軽油	50	19,945	3.79	263,127	0.00117	0.308
大型車	10,000 ~ 11,999	軽油	100	75,473	2.89	2,611,522	0.00117	3.055
乗用車	~ 1,999	ガソリン	50	28,534	7.15	199,538	0.00136	0.271
合 計 (CH ₄ 総排出量 : CO ₂ 換算)								4

表 - 10(1) 建設資材等の運搬に伴う一酸化二窒素排出量 (CO₂換算 : 1期工事)

【C区域】

車種分類等			車種別燃料種別 走行量 (km/台)	延べ車両台数 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	N ₂ O排出係数 (CO ₂ 換算) (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 換算排出量 × /1,000 (t CO ₂)
車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料						
中型車	4,000 ~ 5,900	軽油	50	5,578	3.79	73,588	0.0287	2
大型車	10,000 ~ 11,999	軽油	100	28,302	2.89	979,308	0.0287	28
乗用車	~ 1,999	ガソリン	50	32,300	7.15	225,874	0.0547	12
合計 (N ₂ O総排出量 : CO ₂ 換算)								42

【A区域】

車種分類等			車種別燃料種別 走行量 (km/台)	延べ車両台数 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	N ₂ O排出係数 (CO ₂ 換算) (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 換算排出量 × /1,000 (t CO ₂)
車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料						
中型車	4,000 ~ 5,900	軽油	50	51,301	3.79	676,794	0.0287	19
大型車	10,000 ~ 11,999	軽油	100	89,086	2.89	3,082,561	0.0287	88
乗用車	~ 1,999	ガソリン	50	28,996	7.15	202,769	0.0547	11
合計 (N ₂ O総排出量 : CO ₂ 換算)								118

【B区域】

車種分類等			車種別燃料種別 走行量 (km/台)	延べ車両台数 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	N ₂ O排出係数 (CO ₂ 換算) (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 換算排出量 × /1,000 (t CO ₂)
車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料						
中型車	4,000 ~ 5,900	軽油	50	3,234	3.79	42,665	0.0287	1
大型車	10,000 ~ 11,999	軽油	100	6,575	2.89	227,509	0.0287	7
乗用車	~ 1,999	ガソリン	50	5,962	7.15	41,692	0.0547	2
合計 (N ₂ O総排出量 : CO ₂ 換算)								10

表 - 10(2) 建設資材等の運搬に伴う一酸化二窒素排出量 (CO₂換算 : 2期工事)

【B区域】

車種分類等			車種別燃料種別 走行量 (km/台)	延べ車両台数 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	N ₂ O排出係数 (CO ₂ 換算) (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 換算排出量 × /1,000 (t CO ₂)
車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料						
中型車	4,000 ~ 5,900	軽油	50	19,945	3.79	263,127	0.0287	8
大型車	10,000 ~ 11,999	軽油	100	75,473	2.89	2,611,522	0.0287	75
乗用車	~ 1,999	ガソリン	50	28,534	7.15	199,538	0.0547	11
合計 (N ₂ O総排出量 : CO ₂ 換算)								94

4 . 廃棄物の発生

工事中における廃棄物の発生に伴う温室効果ガス排出量は、廃棄物の焼却、埋立の区分に応じ、次式により算出した。

$$\text{CO}_2 \text{ 排出量 (kgCO}_2\text{)} = \text{廃プラスチックの焼却処理量 (t)} \\ \times \text{CO}_2 \text{ 排出係数 (kgCO}_2\text{/t)}$$

$$\text{CH}_4 \text{ 排出量 (kgCH}_4\text{)} = \text{紙くず、木くずの埋立処理量 (t)} \\ \times \text{CH}_4 \text{ 排出係数 (kgCH}_4\text{/t)}$$

$$\text{N}_2\text{O 排出量 (kgN}_2\text{O)} = \text{廃プラスチック、紙くず、木くずの焼却処理量 (t)} \\ \times \text{N}_2\text{O 排出係数 (kgN}_2\text{O/t)}$$

$$\text{温室効果ガス排出量 (kgCO}_2\text{)} [\text{CO}_2 \text{ 換算}] \\ = \text{CO}_2 \text{ 排出量 (kgCO}_2\text{)} + \text{CH}_4 \text{ 排出量 (kgCH}_4\text{)} \times 21 [\text{地球温暖化係数}] \\ + \text{N}_2\text{O 排出量 (kgN}_2\text{O)} \times 310 [\text{地球温暖化係数}]$$

廃棄物の発生に伴う温室効果ガス排出量の排出係数は、「地球温暖化対策の推進に関する法律施行令」（平成 11 年政令第 143 号）に基づき、廃棄物の種類別・処分方法別に、表 - 11 のとおりに設定した。

表 - 11 廃棄物の種類別・処分方法別の排出係数

廃棄物の種類	焼却による CO ₂ 排出係数 (kgCO ₂ /t)	焼却による CH ₄ 排出係数 (kgCH ₄ /t) [kgCO ₂ / t 換算]	埋立による CH ₄ 排出係数 (kgCH ₄ /t) [kgCO ₂ / t 換算]	焼却による N ₂ O排出係数 (kgN ₂ O/t) [kgCO ₂ / t 換算]
一般廃棄物（連続燃焼式焼却施設）	-	0.00095[0.02]	-	0.0567[17.6]
廃プラスチック	2,550	-	-	0.17 [52.7]
紙くず	-	-	136[2,856]	0.010 [3.1]
木くず	-	-	151[3,171]	0.010 [3.1]

工事中における廃棄物の発生に伴う温室効果ガス排出量の算出結果は、表 - 12 に示すとおりである。

表 - 12(1) 廃棄物の発生に伴う温室効果ガス排出量（1期工事）

【C区域】

処分方法	分類項目		廃棄物の 焼却・埋立 処理量	焼却・埋立 による 排出係数	地球温暖化 係 数	CO ₂ 換算排出量	合 計
			(t)	(kg/ t)		× × /1,000 (t CO ₂)	
焼却	CO ₂	廃プラスチック	24	2,550	1	61	61
		廃プラスチック	24	0.17	310	1.3	
	N ₂ O	紙くず	8	0.010	310	0.025	1
		木くず	16	0.010	310	0.050	
埋立	CH ₄	紙くず	8	136	21	23	74
		木くず	16	151	21	51	
合計（CO ₂ 総排出量）							136

【A区域】

処分方法	分類項目		廃棄物の 焼却・埋立 処理量	焼却・埋立 による 排出係数	地球温暖化 係 数	CO ₂ 換算排出量	合 計
			(t)	(kg/ t)		× × /1,000 (t CO ₂)	
焼却	CO ₂	廃プラスチック	235	2,550	1	599	599
		廃プラスチック	235	0.17	310	12	
	N ₂ O	紙くず	75	0.010	310	0.23	13
		木くず	162	0.010	310	0.50	
埋立	CH ₄	紙くず	75	136	21	214	728
		木くず	162	151	21	514	
合計（CO ₂ 総排出量）							1,340

【B区域】

処分方法	分類項目		廃棄物の 焼却・埋立 処理量	焼却・埋立 による 排出係数	地球温暖化 係 数	CO ₂ 換算排出量	合 計
			(t)	(kg/ t)		× × /1,000 (t CO ₂)	
焼却	CO ₂	廃プラスチック	1	2,550	1	3	3
		廃プラスチック	1	0.17	310	0.053	
	N ₂ O	紙くず	0	0.010	310	0	0
		木くず	1	0.010	310	0.0031	
埋立	CH ₄	紙くず	0	136	21	0	3
		木くず	1	151	21	3	
合計（CO ₂ 総排出量）							6

注)1: 廃棄物の焼却・埋立処理量は、本編第2部第9章「廃棄物等」表2-9-3（本編p.444,445）に示す廃プラスチック及び建設廃材の発生量から再資源化量を減じた値について、「建築系混合廃棄物の原単位調査報告書」（社団法人 建築業協会，平成24年）に示す平成22年における品目別中間処理量の構成比（廃プラスチック：17%、紙くず：6%、木くず：13%）により算出した値とした。

2: B区域における地区内幹線道路工事から発生する木くずは、約100%再資源化する計画である。

表 - 12(2) 廃棄物の発生に伴う温室効果ガス排出量 (2期工事)

【B区域】

処分方法	分類項目		廃棄物の 焼却・埋立 処理量	焼却・埋立 による 排出係数	地球温暖化 係 数	CO ₂ 換算排出量 × × /1,000 (t CO ₂)	合 計 (t CO ₂)
			(t)	(kg/t)			
焼却	CO ₂	廃プラスチック	271	2,550	1	691	691
		廃プラスチック	271	0.17	310	14	15
	N ₂ O	紙くず	80	0.010	310	0.25	
		木くず	172	0.010	310	0.53	
埋立	CH ₄	紙くず	80	136	21	228	773
		木くず	172	151	21	545	
合計 (CO ₂ 総排出量)							1,479

注) 廃棄物の焼却・埋立処理量は、本編第2部 第9章「廃棄物等」表2-9-3(本編 p.446)に示す廃プラスチック及び建設廃材の発生量から再資源化量を減じた値について、「建築系混合廃棄物の原単位調査報告書」(社団法人 建築業協会,平成24年)に示す平成22年における品目別中間処理量の構成比(廃プラスチック:17%、紙くず:6%、木くず:13%)により算出した値とした。

公園内における高木・中低木の年間総二酸化炭素吸収量は、「大気浄化植樹マニュアル」(独立行政法人環境再生保全機構,平成 18 年)に示された樹種・樹高別の単木の年間総二酸化炭素吸収量を用いて、本数を乗じることにより算出した。

樹種・樹高別の単木の年間総二酸化炭素吸収量は、表 - 1 に示すとおりである。これを用いると、公園内における樹木による二酸化炭素吸収量は、表 - 2 に示すとおりである。

表 - 1 単木の年間総 CO₂ 吸収量 (総光合成量、U_{CO2}) 概算量単位: kgCO₂/年

DBHまたはD ₀ (cm)	樹高 (m)	落葉広葉樹高木	常緑広葉樹高木	中・低木
2	2~ 2	18	11	2
3	2~ 2	32	21	5
4	3~ 3	53	35	11
5	3~ 3	70	53	14
10	4~ 5	250	180	53
15	6~ 7	530	320	140
20	8~ 10	700	530	-
25	10~ 13	1100	700	-
30	12~ 16	1400	1100	-
40	16~ 21	2500	1800	-
50	20~ 25	3500	2500	-

注)1:高木は DBH (胸高直径)、中・低木は D₀ (根元直径)を用いる。

2:樹高は、(強度の剪定を受けているもの) ~ (剪定の軽微なもの)を示す。

出典)「大気浄化植樹マニュアル」(独立行政法人 環境再生保全機構,平成 18 年)

表 - 2 (1) 緑化・植栽による CO₂ の吸収・固定量 (高木・中低木)

[公園 1]

区 分	樹 高 (m)	単木の 年間総CO ₂ 吸収量 (kgCO ₂ /年)	植栽本数 (本)	緑化・植栽による 年間総CO ₂ 吸収量 × /1,000 (tCO ₂ /年)
落葉広葉樹高中木	10	700	97	68
常緑広葉樹高中木	3	35	110	4
	6	320	34	11
中・低木	1	2	203	0
合 計 (CO ₂ 吸収量)				83

[公園 2]

区 分	樹 高 (m)	単木の 年間総CO ₂ 吸収量 (kgCO ₂ /年)	植栽本数 (本)	緑化・植栽による 年間総CO ₂ 吸収量 × /1,000 (tCO ₂ /年)
落葉広葉樹高中木	4	250	34	9
	5	250	14	4
	11	1100	2	2
常緑広葉樹高中木	4	180	166	30
中・低木	1	2	131	0
合 計 (CO ₂ 吸収量)				45

注) 公園内には、針葉樹が植栽されている。これによる年間総 CO₂ 吸収量の設定は、「大気浄化植樹マニュアル」(独立行政法人 環境再生保全機構,平成 18 年) に示す単木の葉量の推定方法を参考にして、マツ類は落葉広葉樹、マツ類以外の針葉樹は常緑広葉樹の数値を用いた。

また、公園内における地被類及び現況における事業予定地内(公園内を除く)の植栽による年間総二酸化炭素吸収量は、表 - 3 に示した落葉広葉樹高木、常緑広葉樹高木及び中低木の年間総二酸化炭素吸収量の平均値(3.5kgCO₂/m²・年)を用いて、公園内の地被類及び現況における事業予定地内(公園内を除く)の緑化面積を乗じることにより算出した。

表 - 3 樹木の単位葉面積あたりの年間総 CO₂ 吸収量 (例)

樹 種	年間総CO ₂ 吸収量	同 平均値
《落葉広葉樹高木》		3.5 kgCO ₂ /m ² ・yr
ユリノキ	2.8 kgCO ₂ /m ² ・yr	
オオシマザクラ	3.2	
エノキ	3.7	
《常緑広葉樹高木》		
クスノキ	3.2 kgCO ₂ /m ² ・yr	
アラカシ	3.2	
トウネズミモチ	3.6	
《中低木》		
サンゴジュ	3.7 kgCO ₂ /m ² ・yr	
ヒイラギモクセイ	4.1	
トベラ	3.7	
シャリンバイ	4.2	

出典)「大気浄化植樹マニュアル」(独立行政法人 環境再生保全機構, 平成 18 年)

【 A 区域：公園 1,2 を除く】

年間総 CO₂ 吸収量 (kgCO₂/年)

$$\begin{aligned}
 &= \text{緑化面積 (m}^2\text{)} \times \text{単位葉面積あたりの総 CO}_2\text{ 吸収量 (kgCO}_2\text{/m}^2\text{・年)} \\
 &= 20,000 \text{ (m}^2\text{)} \times 3.5 \text{ (kgCO}_2\text{/m}^2\text{・年)} \\
 &70 \text{ (tCO}_2\text{/年)}
 \end{aligned}$$

【 A 区域：公園 1,2】

年間総 CO₂ 吸収量 (kgCO₂/年)

$$\begin{aligned}
 &= \text{緑化面積 (m}^2\text{)} \times \text{単位葉面積あたりの総 CO}_2\text{ 吸収量 (kgCO}_2\text{/m}^2\text{・年)} \\
 &= 6,400 \text{ (m}^2\text{)} \times 3.5 \text{ (kgCO}_2\text{/m}^2\text{・年)} \\
 &22 \text{ (tCO}_2\text{/年)}
 \end{aligned}$$

【 B 区域】

年間総 CO₂ 吸収量 (kgCO₂/年)

$$\begin{aligned}
 &= \text{緑化面積 (m}^2\text{)} \times \text{単位葉面積あたりの総 CO}_2\text{ 吸収量 (kgCO}_2\text{/m}^2\text{・年)} \\
 &= 7,600 \text{ (m}^2\text{)} \times 3.5 \text{ (kgCO}_2\text{/m}^2\text{・年)} \\
 &27 \text{ (tCO}_2\text{/年)}
 \end{aligned}$$

【 C 区域】

年間総 CO₂ 吸収量 (kgCO₂/年)

$$\begin{aligned}
 &= \text{緑化面積 (m}^2\text{)} \times \text{単位葉面積あたりの総 CO}_2\text{ 吸収量 (kgCO}_2\text{/m}^2\text{・年)} \\
 &= 1,900 \text{ (m}^2\text{)} \times 3.5 \text{ (kgCO}_2\text{/m}^2\text{・年)} \\
 &7 \text{ (tCO}_2\text{/年)}
 \end{aligned}$$

存在・供用時における温室効果ガス排出量及び吸収、固定量の算出は、以下の手順で行った。

なお、1 期工事完了後における温室効果ガス排出量及び吸収、固定量は、C 区域及び A 区域の合計、2 期工事完了後は、C 区域、A 区域及び B 区域の合計となる。

1. 新施設等の存在・供用

(1) エネルギーの使用に伴い発生する二酸化炭素排出量の算出

新施設等の存在・供用において、電力及び熱量の消費に起因して排出される二酸化炭素の量は、次式により算出した。

CO₂ 排出量 (kgCO₂/年 又は tCO₂/年)

$$= \{ \text{エネルギー種類別年間消費量 (A/年)} \times \text{CO}_2 \text{ 排出係数 (kgCO}_2\text{/A 又は tCO}_2\text{/A)} \}$$

A: エネルギー量の単位

エネルギー種類別の二酸化炭素排出係数は表 - 1 に示すとおりとし、新施設等の存在・供用に伴う二酸化炭素排出量の算出結果は、表 - 2 に示すとおりである。

表 - 1 エネルギー種類別の CO₂ 排出係数

燃料の種類	単位	CO ₂ 排出係数
電 気	kWh	買電分 0.518 kgCO ₂ /kWh 注)1 [0.469 kgCO ₂ /kWh]
		削減分 0.69 kgCO ₂ /kWh 注)2
都市ガス	Nm ³	2.36 kgCO ₂ /Nm ³ 注)3

注)1: 「電気事業者別の CO₂ 排出係数 (2011 年度実績)」(環境省, 平成 24 年) に示されている中部電力株式会社の電力原単位を示した。

2: 削減効果を評価する方法は、対策によって影響を受ける電源の排出係数 (火力電源係数) を用いる。

出典: 中央環境審議会地球環境部会目標達成シナリオ小委員会中間とりまとめ (2001.6)

3: 東邦ガス供給ガス標準値に基づき算出した。

表 - 2 エネルギーの使用に伴う CO₂ 排出量

【 C 区域】

用途	単位	エネルギー消費量	CO ₂ 排出係数	CO ₂ 排出量	合計
		(kWh/年) (Nm ³ /年)	(kgCO ₂ /kWh) (kgCO ₂ /Nm ³)	×	
電気	(kWh)	1,579,500	0.518 [0.469]	818 [741]	2,006 [1,929]
都市ガス	(Nm ³)	503,200	2.36	1,188	

【 A 区域】

用途	単位	エネルギー消費量	CO ₂ 排出係数	CO ₂ 排出量	合計
		(kWh/年) (Nm ³ /年)	(kgCO ₂ /kWh) (kgCO ₂ /Nm ³)	×	
電気 (買電量)	(kWh)	39,873,000	0.518 [0.469]	20,654 [18,700]	22,906 [20,952]
電気 (削減量)	(kWh)	22,873,000	0.69	-15,782	
都市ガス	(Nm ³)	7,641,581	2.36	18,034	
都市ガス 内訳	工場・施設	5,705,666	2.36	13,465	
	商業施設	1,678,087	2.36	3,960	
	住宅	257,828	2.36	608	

【 B 区域】

用途	単位	エネルギー消費量	CO ₂ 排出係数	CO ₂ 排出量	合計
		(kWh/年) (Nm ³ /年)	(kgCO ₂ /kWh) (kgCO ₂ /Nm ³)	×	
電気 (買電量)	(kWh)	39,873,000	0.518 [0.469]	20,654 [18,700]	21,382 [19,428]
電気 (削減量)	(kWh)	22,873,000	0.69	-15,782	
都市ガス	(Nm ³)	6,995,793	2.36	16,510	
都市ガス 内訳	工場・施設	5,537,509	2.36	13,069	
	複合業務施設	1,252,021	2.36	2,955	
	住宅	206,263	2.36	487	

注) 1: 電気の CO₂ 排出係数、CO₂ 排出量及び合計の欄に示す上段の数値は実排出係数、下段は調整後排出係数を用いた数値である。

2: 電気(買電量)は、エネルギー施設で発電しない場合の買電量。電気(削減量)は、エネルギー施設で発電することにより、削減される買電量。

(2) 新施設等の存在に伴い発生する温室効果ガス排出量の算出

建築用断熱材として使用される硬質ウレタンフォーム用発泡剤から、存在に伴い発生される温室効果ガス（HFC）の排出量は、次式により算出した。

$$\text{温室効果ガスの排出量 (kg/年)} = \text{使用される対象物質の量 (kg)} \times \text{排出割合 (\%)}$$

排出割合は、「温室効果ガス排出量算定に関する検討結果 HFC等3ガス分科会報告書」（環境省，平成18年）によると、初期充填量のうち10%が製造初年度に排出され、残りは4.5%ずつ20年かけて使用時に全量排出されるとされている。ここでは、製造後2～20年の排出割合4.5%を用いて算出した。

新施設等の存在に伴い発生する温室効果ガス排出量の算出結果は、表-3に示すとおりである。

表-3 新施設等の存在に伴い発生する温室効果ガスの排出量

【C区域】

分類項目		HFC-134aの使用量 (kg)	排出割合 (%/年)	HFC-134aの 地球温暖化係数	CO ₂ 換算排出量 × × (kgCO ₂ /年)
現場発泡 ウレタンフォーム	屋根	5,425	4.5	1,300	317,363
	外壁	10,010	4.5	1,300	585,585
合計 (CO ₂ 総排出量)					902,948

【A区域】

分類項目		HFC-134aの使用量 (kg)	排出割合 (%/年)	HFC-134aの 地球温暖化係数	CO ₂ 換算排出量 × × (kgCO ₂ /年)
現場発泡 ウレタンフォーム	商業施設(屋根)	44,783	4.5	1,300	2,619,776
	商業施設(外壁)	35,721	4.5	1,300	2,089,679
	集合住宅	23,389	4.5	1,300	1,368,242
	イネキ [®] -施設(屋根)	3,938	4.5	1,300	230,344
	イネキ [®] -施設(外壁)	6,930	4.5	1,300	405,405
合計 (CO ₂ 総排出量)					6,713,446

【 B 区域】

分類項目		HFC-134aの使用量 (kg)	排出割合 (% / 年)	HFC-134aの 地球温暖化係数	CO ₂ 換算排出量 × × (kgCO ₂ / 年)
現場発泡 外断材フォーム	複合業務施設（屋根）	47,714	4.5	1,300	2,791,254
	複合業務施設（外壁）	46,815	4.5	1,300	2,738,695
	集合住宅	20,129	4.5	1,300	1,177,517
	I-134a-施設（屋根）	3,938	4.5	1,300	230,344
	I-134a-施設（外壁）	6,930	4.5	1,300	405,405
合 計 （ CO ₂ 総排出量 ）					7,343,215

2. 新施設等関連自動車交通の発生・集中

新施設等の供用に伴い発生・集中する自動車交通に起因する温室効果ガスの排出量は、次式により算出した。

$$\text{CO}_2 \text{ 排出量 (kg)} = \text{燃料使用量 (ℓ)} \times \text{CO}_2 \text{ 排出係数 (kg/ℓ)}$$

$$\text{CH}_4 \text{ 排出量 (kg) (CO}_2 \text{ 換算)} = \text{燃料使用量 (ℓ)} \times \text{CH}_4 \text{ 排出係数 (kg/ℓ) (CO}_2 \text{ 換算)}$$

$$\text{N}_2\text{O 排出量 (kg) (CO}_2 \text{ 換算)} = \text{燃料使用量 (ℓ)} \times \text{N}_2\text{O 排出係数 (kg/ℓ) (CO}_2 \text{ 換算)}$$

ただし、燃料使用量は、次式により設定した。

$$\text{燃料使用量 (ℓ / 年)}$$

$$= \text{車種別燃料種別走行量 (km/年)} \times \text{車種別燃料消費原単位 (ℓ / km)}$$

$$= \text{新施設等関連車両年間発生集中交通量 (台 TE/年)} \times \text{走行量 (km)}$$

$$\times \text{車種別燃料消費原単位 (ℓ / km)}$$

ここで、走行量 (km) は、施設利用車両及び送迎バスについては、第 5 回 中京都市圏パーソントリップ調査における周辺小ゾーンからのアクセス距離 (平均値)、荷捌き車両については、事業計画より設定した。車種別燃料消費原単位 (ℓ / km) は、車種別燃費 (資料 9 - 1 表 - 6 (p.721) 参照) の逆数とし、燃料種類別の温室効果ガス排出係数は、車種別に資料 9 - 1 表 - 7 (p.721) の数値を用いた。

また、年間の発生集中交通量は、次式により算出した。その際、休日は、土曜日、日曜日及び祝日 (15 日) とし、休日日数は「365 日 ÷ 7 日 × 2 日 + 15 日 = 119 日」、平日は、休日以外とし、平日日数は「365 日 - 119 日 = 246 日」とした。

$$\begin{aligned} \text{年間発生集中交通量 (台 TE / 年)} &= \text{平日発生集中交通量 (台 TE / 日)} \times \text{平日日数 (日)} \\ &+ \text{休日発生集中交通量 (台 TE / 日)} \times \text{休日日数 (日)} \end{aligned}$$

なお、新施設等関連自動車の日台数は、事業計画に基づき設定した。

新施設等関連自動車交通の発生・集中に伴う二酸化炭素排出量及び同様に算出したメタン並びに一酸化二窒素排出量 (いずれも二酸化炭素に換算) の算出結果は、表 - 4 ~ 6 に示すとおりである。

表 - 4 新施設等関連自動車交通の発生・集中に伴うCO₂排出量

【C区域】

車種分類等				車種別燃料種別走行量 (km/台)	年間発生集中交通量 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	CO ₂ 排出係数 (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 排出量 × /1,000 (t CO ₂)
用途区分	車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料						
施設利用車両	乗用車	～ 1,999	ガソリン	10	392,380	7.15	548,783	2.32	1,273
送迎バス	大型車	10,000～11,999	軽油	10	2,309	2.89	7,990	2.62	21
合計 (CO ₂ 総排出量)									1,294

【A区域】

車種分類等				車種別燃料種別走行量 (km/台)	年間発生集中交通量 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	CO ₂ 排出係数 (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 排出量 × /1,000 (t CO ₂)	
用途区分	車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料							
施設利用車両	商業施設	乗用車	～ 1,999	ガソリン	10	2,454,696	7.15	3,433,141	2.32	7,965
	集合住宅	乗用車	～ 1,999	ガソリン	35	170,135	7.15	832,829	2.32	1,932
荷捌き車両	大型車	10,000～11,999	軽油	50	91,464	2.89	1,582,422	2.62	4,146	
合計 (CO ₂ 総排出量)									14,043	

【B区域】

車種分類等				車種別燃料種別走行量 (km/台)	年間発生集中交通量 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	CO ₂ 排出係数 (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 排出量 × /1,000 (t CO ₂)	
用途区分	車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料							
施設利用車両	複合業務施設	乗用車	～ 1,999	ガソリン	40	1,157,570	7.15	6,475,916	2.32	15,024
	集合住宅	乗用車	～ 1,999	ガソリン	35	139,047	7.15	680,650	2.32	1,579
合計 (CO ₂ 総排出量)									16,603	

表 - 5 新施設等関連自動車交通の発生・集中に伴うメタン排出量 (CO₂換算)

【C区域】

車種分類等				車種別燃料種別走行量 (km/台)	年間発生集中交通量 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	CH ₄ 排出係数 (CO ₂ 換算) (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 換算排出量 × /1,000 (t CO ₂)
用途区分	車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料						
施設利用車両	乗用車	～ 1,999	ガソリン	10	392,380	7.15	548,783	0.00136	0.746
送迎バス	大型車	10,000～11,999	軽油	10	2,309	2.89	7,990	0.00112	0.009
合計 (CH ₄ 総排出量: CO ₂ 換算)									1

【A区域】

車種分類等				車種別燃料種別走行量 (km/台)	年間発生集中交通量 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	CH ₄ 排出係数 (CO ₂ 換算) (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 換算排出量 × /1,000 (t CO ₂)	
用途区分	車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料							
施設利用車両	商業施設	乗用車	～ 1,999	ガソリン	10	2,454,696	7.15	3,433,141	0.00136	4.669
	集合住宅	乗用車	～ 1,999	ガソリン	35	170,135	7.15	832,829	0.00136	1.133
荷捌き車両	大型車	10,000～11,999	軽油	50	91,464	2.89	1,582,422	0.00117	1.851	
合計 (CH ₄ 総排出量: CO ₂ 換算)									8	

【B区域】

車種分類等				車種別燃料種別走行量 (km/台)	年間発生集中交通量 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	CH ₄ 排出係数 (CO ₂ 換算) (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 換算排出量 × /1,000 (t CO ₂)	
用途区分	車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料							
施設利用車両	複合業務施設	乗用車	～ 1,999	ガソリン	40	1,157,570	7.15	6,475,916	0.00136	8.807
	集合住宅	乗用車	～ 1,999	ガソリン	35	139,047	7.15	680,650	0.00136	0.926
合計 (CH ₄ 総排出量: CO ₂ 換算)									10	

表 - 6 新施設等関連自動車交通の発生・集中に伴う一酸化二窒素排出量 (CO₂換算)

【C区域】

車種分類等				車種別燃料種別走行量 (km/台)	年間発生集中交通量 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	N ₂ O排出係数 (CO ₂ 換算) (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 換算排出量 × /1,000 (tCO ₂)
用途区分	車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料						
施設利用車両	乗用車	～ 1,999	ガソリン	10	392,380	7.15	548,783	0.0547	30
送迎バス	大型車	10,000～ 11,999	軽油	10	2,309	2.89	7,990	0.0242	0
合 計 (N ₂ O総排出量:CO ₂ 換算)									30

【A区域】

車種分類等				車種別燃料種別走行量 (km/台)	年間発生集中交通量 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	N ₂ O排出係数 (CO ₂ 換算) (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 換算排出量 × /1,000 (tCO ₂)	
用途区分	車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料							
施設利用車両	商業施設	乗用車	～ 1,999	ガソリン	10	2,454,696	7.15	3,433,141	0.0547	188
	集合住宅	乗用車	～ 1,999	ガソリン	35	170,135	7.15	832,829	0.0547	46
荷捌き車両	大型車	10,000～ 11,999	軽油	50	91,464	2.89	1,582,422	0.0287	45	
合 計 (N ₂ O総排出量:CO ₂ 換算)										279

【B区域】

車種分類等				車種別燃料種別走行量 (km/台)	年間発生集中交通量 (台)	車種別燃費 (km/ℓ)	燃料使用量 = × / (ℓ)	N ₂ O排出係数 (CO ₂ 換算) (kgCO ₂ /ℓ)	CO ₂ 換算排出量 × /1,000 (tCO ₂)	
用途区分	車種	輸送の区分 (最大積載量kg)	燃料							
施設利用車両	複合業務施設	乗用車	～ 1,999	ガソリン	40	1,157,570	7.15	6,475,916	0.0547	354
	集合住宅	乗用車	～ 1,999	ガソリン	35	139,047	7.15	680,650	0.0547	37
合 計 (N ₂ O総排出量:CO ₂ 換算)										391

3. 廃棄物の発生

新施設等の供用に伴い発生する廃棄物に起因する温室効果ガスの排出量は、以下のよう
に算出した。

(1) 種類別廃棄物発生量の算出

商業施設(小売店舗)以外

存在・供用時における廃棄物等発生量の予測結果より、焼却処理が想定される廃棄物を
算出した。この結果は、表 - 7 に示すとおりである。(廃棄物等発生量の予測結果は、本編
第9章「廃棄物等」表 2-9-5 (本編 p.451,452) 参照)

表 - 7 (1) 商業施設（小売店舗）以外から発生する廃棄物発生量
 単位：m³/日

【C区域】

用途区分	廃棄物発生量 (焼却処理量)
ゴルフ練習場	2
クラブハウス	1
喫茶店	1
事務所	1
倉庫	0
スポーツ施設	15
駐車場	2
合計	22

【A区域】

用途区分	廃棄物発生量 (焼却処理量)
商業施設（飲食店）	7
集合住宅	9
エネルギー施設	1
駐車場	9
合計	26

注)1: 焼却処理量 = 廃棄物等発生量 - 再資源化量

2: 端数処理により、用途別廃棄物発生量とこれらの合計は一致しない。

表 - 7 (2) 商業施設（小売店舗）以外から発生する廃棄物発生量
単位：m³/日

【B区域】

1 期工事完了後

用途区分	廃棄物発生量 (焼却処理量)
エコステーション	1
合計	1

2 期工事完了後

用途区分	廃棄物発生量 (焼却処理量)
エコステーション	1
複合業務施設	154
集合住宅	7
エネルギー施設	1
駐車場	2
合計	165

注)1: 焼却処理量 = 廃棄物等発生量 - 再資源化量

2: 端数処理により、用途別廃棄物発生量とこれらの合計は一致しない。

廃棄物の種類別発生量は、「名古屋市 第4次 一般廃棄物処理基本計画(計画期間：平成20年度～平成32年度)」(名古屋市，平成20年)における平成18年度のごみ・資源の内訳割合(表-8)を用いて、表-9のとおり推定した。

表 - 8 平成18年度のごみ・資源の内訳割合

単位：%

種類	発生量割合	
	廃棄物	再利用対象物
紙製廃棄物等	23.8	28.6
金属製廃棄物	0.0	7.1
ガラス製廃棄物	0.0	
プラスチック製廃棄物等	7.1	
生ごみ等	16.7	4.8
その他可燃性廃棄物等	11.9	0.0
合計	59.5	40.5

注) 端数処理により、種類別廃棄物等発生量の割合とこれらの合計は一致しない。

表 - 9 (1) 商業施設（小売店舗）以外における廃棄物発生量

【C区域】

種 類	総廃棄物量 (m ³ /日)	廃棄物 発生割合 (%)	種類別 廃棄物量 = x /59.5 (m ³ /日)	比 重 (kg/m ³)	発生重量 x (kg/日)
紙製廃棄物等	22	23.8	8.80	100	880
金属製廃棄物		0.0	0.00	100	0
ガラス製廃棄物		0.0	0.00	100	0
プラスチック製廃棄物等		7.1	2.63	10	26
生ごみ等		16.7	6.17	550	3,394
その他可燃性廃棄物等		11.9	4.40	380	1,672
合 計	22	59.5	22.00	-	5,972

【A区域】

種 類	総廃棄物量 (m ³ /日)	廃棄物 発生割合 (%)	種類別 廃棄物量 = x /59.5 (m ³ /日)	比 重 (kg/m ³)	発生重量 x (kg/日)
紙製廃棄物等	26	23.8	10.40	100	1,040
金属製廃棄物		0.0	0.00	100	0
ガラス製廃棄物		0.0	0.00	100	0
プラスチック製廃棄物等		7.1	3.10	10	31
生ごみ等		16.7	7.30	550	4,015
その他可燃性廃棄物等		11.9	5.20	380	1,976
合 計	26	59.5	26.00	-	7,062

注)比重は、「事業用建築物における廃棄物保管場所及び再利用の対象となる物の保管場所設置に関する基準」(名古屋市,平成21年)を用いて設定した。

表 - 9 (2) 商業施設（小売店舗）以外における廃棄物発生量

【B区域】

1期工事完了後

種 類	総廃棄物量 (m ³ /日)	廃棄物 発生割合 (%)	種類別 廃棄物量 = × /59.5 (m ³ /日)	比 重 (kg/m ³)	発生重量 × (kg/日)
紙製廃棄物等	1	23.8	0.40	100	40
金属製廃棄物		0.0	0.00	100	0
ガラス製廃棄物		0.0	0.00	100	0
プラスチック製廃棄物等		7.1	0.12	10	1
生ごみ等		16.7	0.28	550	154
その他可燃性廃棄物等		11.9	0.20	380	76
合 計	1	59.5	1.00	-	271

2期工事完了後

種 類	総廃棄物量 (m ³ /日)	廃棄物 発生割合 (%)	種類別 廃棄物量 = × /59.5 (m ³ /日)	比 重 (kg/m ³)	発生重量 × (kg/日)
紙製廃棄物等	165	23.8	66.00	100	6,600
金属製廃棄物		0.0	0.00	100	0
ガラス製廃棄物		0.0	0.00	100	0
プラスチック製廃棄物等		7.1	19.69	10	197
生ごみ等		16.7	46.31	550	25,471
その他可燃性廃棄物等		11.9	33.00	380	12,540
合 計	165	59.5	165.00	-	44,808

注)比重は、「事業用建築物における廃棄物保管場所及び再利用の対象となる物の保管場所設置に関する基準」(名古屋市,平成21年)を用いて設定した。

商業施設（小売店舗）

存在・供用時における廃棄物等発生量の予測結果より、焼却処理が想定される廃棄物は、再利用対象物ではない生ごみ等及びその他可燃性廃棄物等とした。これらの発生量は、表 - 10 に示すとおりである。(廃棄物等発生量の予測結果は、資料9 - 2 (p.703) 参照)

表 - 10 商業施設（小売店舗）における廃棄物発生量

【A区域】

種 類	専用面積 (m ²)	廃棄物 発生原単位 (kg/m ² ・日)	発生重量 × (kg/日)
生ごみ等	45,500	0.169、0.020 ^{注)}	1,804
その他可燃性廃棄物等		0.054	2,457
合 計			4,261

注) 廃棄物発生原単位について、6,000m²以下の部分は0.169、6,000m²超の部分は0.020とした。

種類別廃棄物発生量

種類別廃棄物発生量は、前述 及び より、表 - 11 に示すとおり算出された。

表 - 11(1) 種類別廃棄物発生量

【C区域】

単位：kg/日

廃棄物等の種類	商 業 施 設 (小 売 店 舗) 以 外	合 計
可燃ごみ（一般廃棄物）	5,946	5,946
紙製廃棄物等	880	880
生ごみ等	3,394	3,394
その他可燃性廃棄物等	1,672	1,672
プラスチック製廃棄物等	26	26
合 計	5,972	5,972

【A区域】

単位：kg/日

廃棄物等の種類	商 業 施 設 (小 売 店 舗) 以 外	商 業 施 設 (小 売 店 舗)	合 計
可燃ごみ（一般廃棄物）	7,031	4,261	11,292
紙製廃棄物等	1,040	0	1,040
生ごみ等	4,015	1,804	5,819
その他可燃性廃棄物等	1,976	2,457	4,433
プラスチック製廃棄物等	31	0	31
合 計	7,062	4,261	11,323

表 - 11(2) 種類別廃棄物発生量

【B区域】

1期工事完了後

単位：kg/日

廃棄物等の種類	商業施設 (小売店舗) 以外	合計
可燃ごみ(一般廃棄物)	270	270
紙製廃棄物等	40	40
生ごみ等	154	154
その他可燃性廃棄物等	76	76
プラスチック製廃棄物等	1	1
合計	271	271

2期工事完了後

単位：kg/日

廃棄物等の種類	商業施設 (小売店舗) 以外	合計
可燃ごみ(一般廃棄物)	44,611	44,611
紙製廃棄物等	6,600	6,600
生ごみ等	25,471	25,471
その他可燃性廃棄物等	12,540	12,540
プラスチック製廃棄物等	197	197
合計	44,808	44,808

(2) 廃棄物の発生に伴う温室効果ガスの年間排出量

存在・供用時における廃棄物の発生に伴う温室効果ガス排出量は、表 - 12 に示すとおりである。

なお、廃棄物の発生に伴う温室効果ガス排出量の排出係数は、資料 10 - 1 表 - 11 (p.725) に示すとおりである。

表 - 12 廃棄物の発生に伴う温室効果ガス排出量（存在・供用時）

【C区域】

分類項目		廃棄物の 焼却処理量	焼却による 排出係数	地球温暖化 係数	CO ₂ 換算排出量	合計
		(t)	(kg/ t)		× × /1,000 (tCO ₂)	(tCO ₂)
CO ₂	廃プラスチック	9	2,560	1	24	24
CH ₄	一般廃棄物（全連続燃焼方式）	2,170	0.00096	21	0	0
N ₂ O	一般廃棄物（全連続燃焼方式）	2,170	0.0565	310	38	39
	廃プラスチック	9	0.17	310	1	
合計（CO ₂ 総排出量）						63

【A区域】

分類項目		廃棄物の 焼却処理量	焼却による 排出係数	地球温暖化 係数	CO ₂ 換算排出量	合計
		(t)	(kg/ t)		× × /1,000 (tCO ₂)	(tCO ₂)
CO ₂	廃プラスチック	11	2,560	1	29	29
CH ₄	一般廃棄物（全連続燃焼方式）	4,122	0.00096	21	0	0
N ₂ O	一般廃棄物（全連続燃焼方式）	4,122	0.0565	310	72	73
	廃プラスチック	11	0.17	310	1	
合計（CO ₂ 総排出量）						102

【B区域】

1期工事完了後

分類項目		廃棄物の 焼却処理量	焼却による 排出係数	地球温暖化 係数	CO ₂ 換算排出量	合計
		(t)	(kg/ t)		× × /1,000 (tCO ₂)	(tCO ₂)
CO ₂	廃プラスチック	0	2,560	1	1	1
CH ₄	一般廃棄物（全連続燃焼方式）	99	0.00096	21	0	0
N ₂ O	一般廃棄物（全連続燃焼方式）	99	0.0565	310	2	2
	廃プラスチック	0	0.17	310	0	
合計（CO ₂ 総排出量）						3

2期工事完了後

分類項目		廃棄物の 焼却処理量	焼却による 排出係数	地球温暖化 係数	CO ₂ 換算排出量	合計
		(t)	(kg/ t)		× × /1,000 (tCO ₂)	(tCO ₂)
CO ₂	廃プラスチック	72	2,560	1	184	184
CH ₄	一般廃棄物（全連続燃焼方式）	16,283	0.00096	21	0	0
N ₂ O	一般廃棄物（全連続燃焼方式）	16,283	0.0565	310	285	289
	廃プラスチック	72	0.17	310	4	
合計（CO ₂ 総排出量）						473

注) 廃棄物の焼却処理量は、日あたり発生量を365倍して算出した。

4. 緑化・植栽による二酸化炭素の吸収・固定量

(1) 樹木

高木・中低木の年間総二酸化炭素吸収量は、「大気浄化植樹マニュアル」(独立行政法人環境再生保全機構,平成18年)に示された樹種・樹高別の単木の年間総二酸化炭素吸収量を用いて、本数を乗じることにより算出した。

樹種・樹高別の単木の年間総二酸化炭素吸収量は、表-13に示すとおりである。これを用いると、現在想定している樹木からの二酸化炭素吸収量は、表-14に示すとおりである。

表-13 単木の年間総CO₂吸収量(総光合成量、U_{CO2})概算量

単位: kgCO₂/年

DBHまたはD ₀ (cm)	樹高(m)	落葉広葉樹高木	常緑広葉樹高木	中・低木
2	2~2	18	11	2
3	2~2	32	21	5
4	3~3	53	35	11
5	3~3	70	53	14
10	4~5	250	180	53
15	6~7	530	320	140
20	8~10	700	530	-
25	10~13	1100	700	-
30	12~16	1400	1100	-
40	16~21	2500	1800	-
50	20~25	3500	2500	-

注)1:高木はDBH(胸高直径)、中・低木はD₀(根元直径)を用いる。

2:樹高は、(強度の剪定を受けているもの)~(剪定の軽微なもの)を示す。

出典)「大気浄化植樹マニュアル」(独立行政法人環境再生保全機構,平成18年)

表 - 14(1) 緑化・植栽による CO₂ の吸収・固定量 (高木・中低木)

【C 区域】

区 分	樹 高 (m)	単木の 年間総CO ₂ 吸収量 (kgCO ₂ /年)	植栽本数 (本)	緑化・植栽による 年間総CO ₂ 吸収量 × /1,000 (tCO ₂ /年)
落葉広葉樹高中木	3	53	1	0
	4	250	6	2
	5	250	15	4
	6	530	71	38
	7	530	11	6
	8	700	5	4
常緑広葉樹高中木	3	35	5	0
	4	180	19	3
	5	180	32	6
	6	320	53	17
	7	320	8	3
	8	530	23	12
中・低木	1	2	6,378	13
	1	5	150	1
合 計 (CO ₂ 吸収量)				109

表 - 14(2) 緑化・植栽による CO₂ の吸収・固定量 (高木・中低木)

【A 区域】

区 分	樹 高 (m)	単木の 年間総CO ₂ 吸収量 (kgCO ₂ /年)	植栽本数 (本)	緑化・植栽による 年間総CO ₂ 吸収量 × /1,000 (tCO ₂ /年)
落葉広葉樹高中木	4	250	47	12
	5	250	63	16
	6	530	129	68
	7	530	143	76
	8	700	5	4
	10	700	97	68
	11	1100	2	2
常緑広葉樹高中木	3	35	110	4
	4	180	226	41
	5	180	22	4
	6	320	63	20
	7	320	60	19
	8	530	49	26
中・低木	1	2	10,485	21
	1	5	240	1
合 計 (CO ₂ 吸収量)				382

表 - 14(3) 緑化・植栽による CO₂ の吸収・固定量 (高木・中低木)

【B 区域】

区 分	樹 高 (m)	単木の 年間総CO ₂ 吸収量 (kgCO ₂ /年)	植栽本数 (本)	緑化・植栽による 年間総CO ₂ 吸収量 × /1,000 (tCO ₂ /年)
落葉広葉樹高中木	4	250	18	5
	5	250	16	4
	6	530	163	86
	7	530	131	69
	8	700	52	36
常緑広葉樹高中木	3	35	2	0
	4	180	87	16
	5	180	34	6
	6	320	92	29
	7	320	52	17
	8	530	33	17
中・低木	1	2	10,062	20
	1	5	240	1
合 計 (CO ₂ 吸収量)				306

(2) 地被類

地被類として、C 区域では約 6,200m²、A 区域では約 2,500m²、B 区域では約 4,700m² 植える計画である。これらによる吸収量は、次式により算出した。ただし、植栽面積を葉面積とし、単位葉面積あたりの総二酸化炭素吸収量は、表 - 15 に示す落葉広葉樹高木、常緑広葉樹高木及び中低木の年間総二酸化炭素吸収量の平均値 (3.5kgCO₂/m²・年) とした。

【C 区域】

$$\begin{aligned}
 & \text{年間総 CO}_2 \text{ 吸収量 (kgCO}_2\text{/年)} \\
 & = \text{総葉面積 (m}^2\text{)} \times \text{単位葉面積あたりの総 CO}_2 \text{ 吸収量 (kgCO}_2\text{/m}^2\text{・年)} \\
 & = 6,200 \text{ (m}^2\text{)} \times 3.5 \text{ (kgCO}_2\text{/m}^2\text{・年)} \\
 & \quad 22 \text{ (tCO}_2\text{/年)}
 \end{aligned}$$

【A 区域】

$$\begin{aligned}
 & \text{年間総 CO}_2 \text{ 吸収量 (kgCO}_2\text{/年)} \\
 & = \text{総葉面積 (m}^2\text{)} \times \text{単位葉面積あたりの総 CO}_2 \text{ 吸収量 (kgCO}_2\text{/m}^2\text{・年)} \\
 & = 2,500 \text{ (m}^2\text{)} \times 3.5 \text{ (kgCO}_2\text{/m}^2\text{・年)} \\
 & \quad 9 \text{ (tCO}_2\text{/年)}
 \end{aligned}$$

【B区域】

年間総CO₂吸収量 (kgCO₂/年)

= 総葉面積 (m²) × 単位葉面積あたりの総CO₂吸収量 (kgCO₂/m²・年)

= 4,700 (m²) × 3.5 (kgCO₂/m²・年)

16 (tCO₂/年)

表 - 15 樹木の単位葉面積あたりの年間総CO₂吸収量 (例)

樹 種	年間総CO ₂ 吸収量	同 平均値
《落葉広葉樹高木》		3.5 kgCO ₂ /m ² ・yr
ユリノキ	2.8 kgCO ₂ /m ² ・yr	
オオシマザクラ	3.2	
エノキ	3.7	
《常緑広葉樹高木》		
クスノキ	3.2 kgCO ₂ /m ² ・yr	
アラカシ	3.2	
トウネズミモチ	3.6	
《中低木》		
サンゴジュ	3.7 kgCO ₂ /m ² ・yr	
ヒイラギモクセイ	4.1	
トベラ	3.7	
シャリンバイ	4.2	

出典)「大気浄化植樹マニュアル」(独立行政法人 環境再生保全機構, 平成 18 年)

各時刻（真太陽時）における新建築物や既存建物等の日影と日影時間は、以下に示す理論式を用いて求めた。

1 . 太陽の位置

太陽の位置は、高度 h と方位角 A を用いて次式より求めた。(図 - 1 参照)

$$\text{太陽高度} : \sin h = \sin \phi \cdot \sin \delta + \cos \phi \cdot \cos \delta \cdot \cos t$$

$$\text{方位角} : \sin A = \cos \delta \cdot \sin t / \cos h$$

h : 太陽高度 (度)

A : 方位角 (度)

ϕ : 事業予定地の緯度 (度)

δ : 冬至日における太陽の赤緯 (度)

t : 時角 (度)

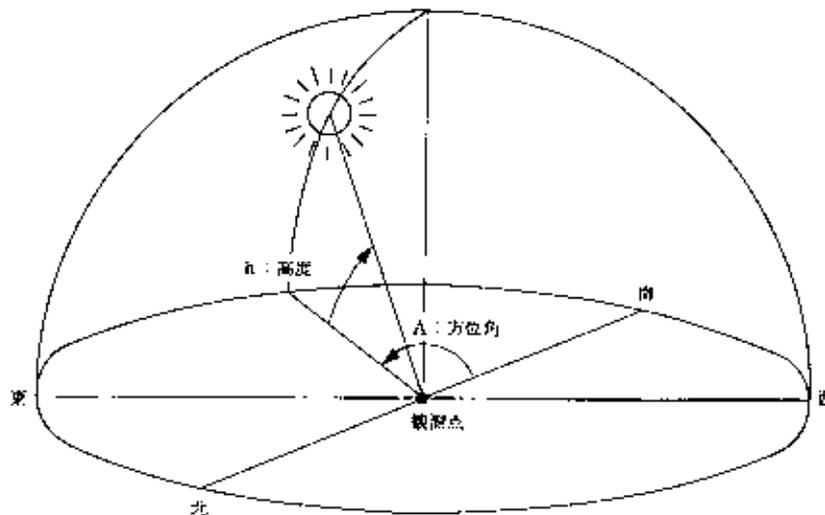


図 - 1 太陽高度と方位角

2 . 日影長計算

新建築物や既存建物等からの日影長は、次式より求めた。

$$Z = H \cdot \cot h$$

Z : 日影長 (m)

H : 建物と計算面の高低差 (m)

h : 太陽高度 (度)

資料 1 2 - 1 地上デジタル放送電波の受信状況調査結果

[本編 p.490 参照]

各調査地点の地上デジタル放送受信状況調査結果表は、次頁に示すとおりである。

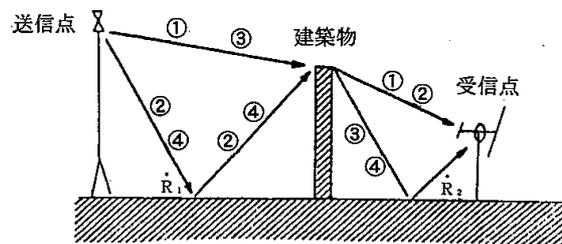
調査地点	調査項目	UHF												
		広域局						県域局						
		NHK 教 育 テ レ ビ	CBC テ レ ビ	中 京 テ レ ビ	NHK 総 合 テ レ ビ	東 海 テ レ ビ	各 古 屋 テ レ ビ	テ レ ビ 愛 知	13CH	18CH	19CH	20CH	21CH	22CH
16	総合品質評価	B	B	C	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
	電界強度 (dB μ V/m)	59.9	61.1	60.1	61.0	63.0	63.3	53.1						
	等価C/N(dB)	25	26	26	26	26	29	25						
	端子電圧(dB μ V)	45.5	46.2	45.1	46.0	47.9	48.1	38.0						
	画像評価													
17	BER(エラー)	5.4E-6	6.6E-6	2.0E-5	6.5E-6	1.0E-6	1.5E-7	1.3E-6						
	総合品質評価	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	電界強度 (dB μ V/m)	80.5	81.1	80.1	79.1	80.9	78.6	66.0						
	等価C/N(dB)	32	33	33	32	32	33	31						
	端子電圧(dB μ V)	66.1	66.2	65.1	64.1	65.8	63.4	50.9						
18	画像評価													
	BER(エラー)	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0
	総合品質評価	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	電界強度 (dB μ V/m)	80.4	81.9	80.5	81.8	83.1	82.1	66.9						
	等価C/N(dB)	31	33	33	33	32	33	31						
19	端子電圧(dB μ V)	66.0	67.0	65.5	66.8	68.0	66.9	51.8						
	画像評価													
	BER(エラー)	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0
	総合品質評価	B	B	B	B	B	C	B	D					
	電界強度 (dB μ V/m)	70.3	65.7	66.2	63.4	64.2	66.4	56.5						
20	等価C/N(dB)	29	28	28	28	25	27	21						
	端子電圧(dB μ V)	55.9	50.8	51.2	48.4	49.1	51.2	41.4						
	画像評価													
	BER(エラー)	2.3E-7	2.0E-6	8.3E-6	1.5E-6	6.9E-5	6.7E-6	1.1E-3						
	総合品質評価	A	A	A	A	A	A	B	B					
電界強度 (dB μ V/m)	75.3	74.4	73.6	71.5	67.4	68.3	60.2							
等価C/N(dB)	31	32	31	31	29	28	27							
端子電圧(dB μ V)	60.9	59.5	58.6	56.5	52.3	53.1	45.1							
画像評価														
BER(エラー)	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	0.0E+0	1.1E-6	7.3E-7						

注1:総合品質評価は、次のとおりである。
A : 極めて良好 画像評価で、BER < 1E-8
B : 良 好 画像評価で、1E-8 < BER < 1E-5
C : おおむね良好 画像評価で、1E-5 < BER < 2E-4
D : 不 良 画像評価 または、ではあるがBER > 2E-4
E : 受信不能 画像評価 ×
2:品質評価は、次のとおりである。
: 良好に受信 : プロックノイズや画面フリーズが認められる
x : 受信不能

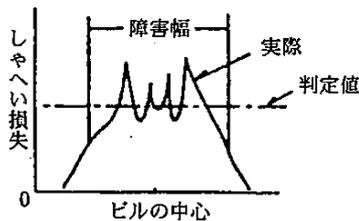
1. 遮蔽障害

[予測計算の概念]

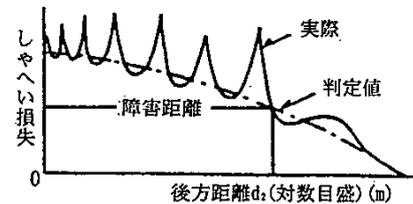
下図に示す ~ の各経路を通る電波の強さを求め、都市減衰の大きさを考慮しつつ合成し、建築物より後方距離・幅に対する電界強度の減衰量とした。



また、この値は波長、受信点の位置、高さにより下図に示すように変化するため、面積率50%になる判定値をもって境界線とした。



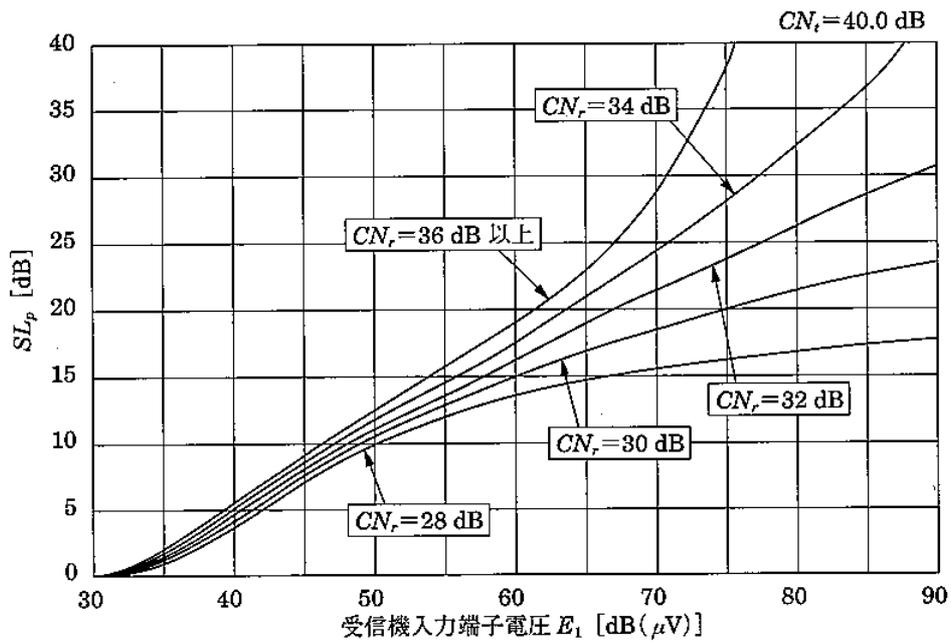
遮蔽地域横断面



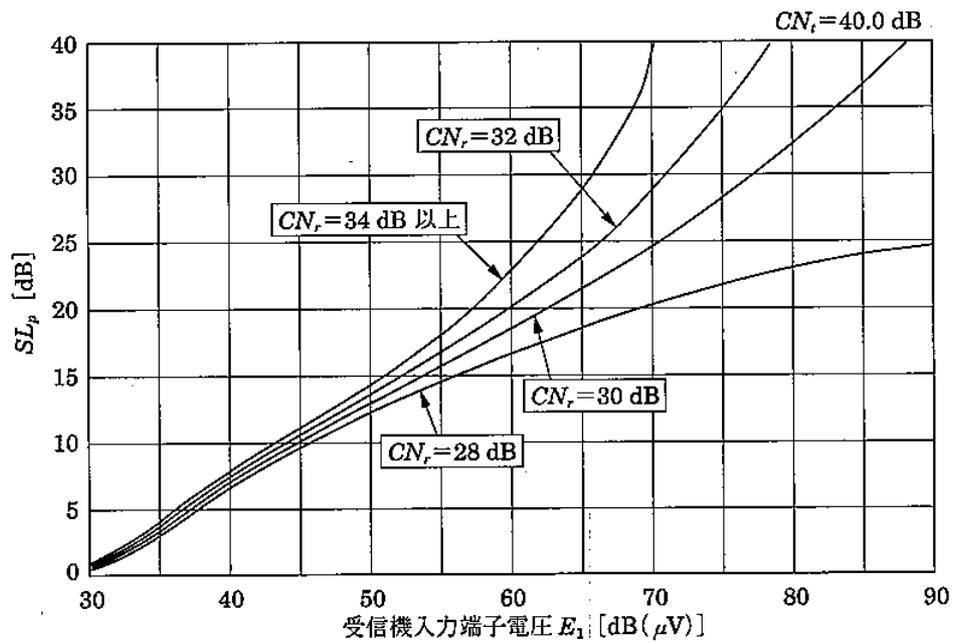
遮蔽地域縦断面

さらに、希望電波の減衰が障害を発生させる限界値は、受信アンテナの性能や受信点近傍の電波の環境によって異なるが、標準アンテナを基準として遮蔽損失の設定値とした。

(次頁参照)



(a) 64QAM[7/8]での SL_p カーブ



(b) 64QAM[3/4]での SL_p カーブ

出典)「建造物障害予測技術(地上デジタル放送)」(NHK受信技術センター, 2003年)

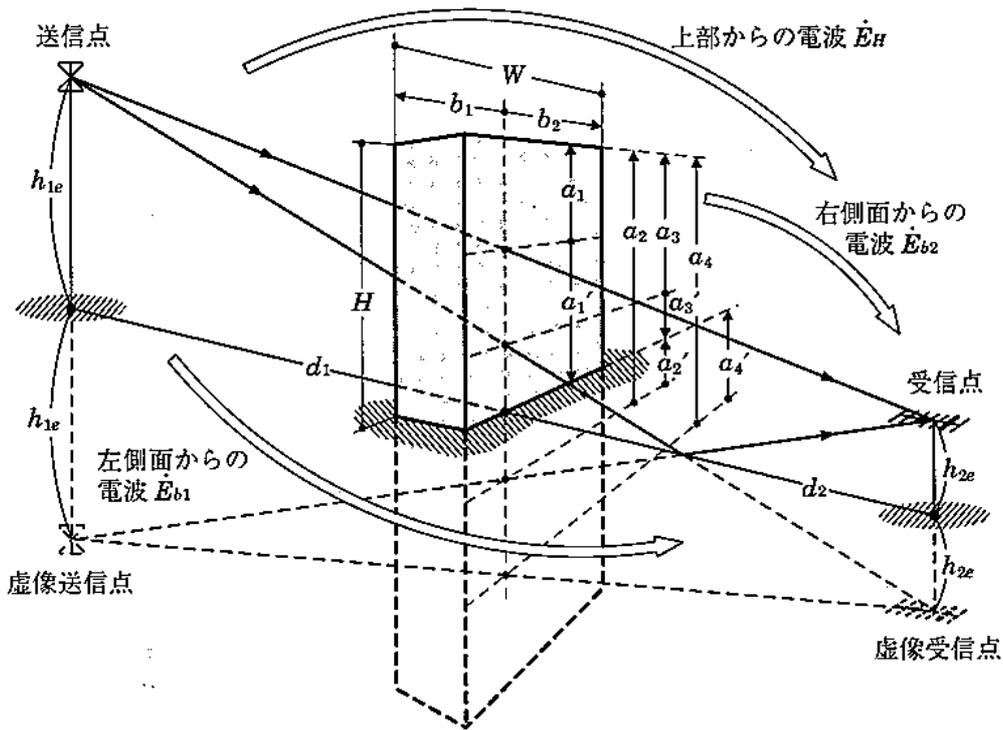
遮蔽損失の設定値

[予測計算式の説明]

$$SL = -20 \log_{10} \left| \left\{ (x_{b1}) + (x_{b2}) \right\} + \frac{E_{x2} \cdot \dot{A}_{(1-4)} \cdot \{1 - (x_{b1}) - (x_{b2})\}}{2j \sin r} \right|$$

SL : 遮蔽損失 (dB)
 (x_{b1}) : フレネル積分
 E_{x2} : 建築物頂部高と受信アンテナ高に対応する都市減衰の比率
 $\dot{A}_{(1-4)}$: 建築物上部からの到来波
 $\dot{A}_{(1-4)} = \{ (x_{a1}) + R_1 \cdot R_2 \cdot (x_{a4}) \} \cdot e^{j r} + \{ R_1 \cdot (x_{a2}) + R_2 \cdot (x_{a3}) \} \cdot e^{-j r}$
 R_1, R_2 : 送・受信点 ~ 建築物間の各大地反射係数
 $r = \frac{2 h_{1e} \cdot h_{2e}}{d}$
 h_{1e} : 送信アンテナ実効高
 h_{2e} : 受信アンテナ実効高

なお、記号上の (・) はベクトルを意味する。



出典)「建築物障害予測技術(地上デジタル放送)」(NHK受信技術センター, 2003年)

2. 反射障害

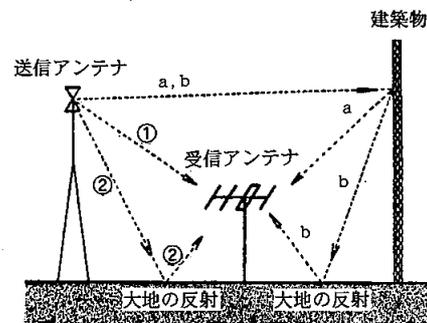
[予測計算の概念]

計算は、各地点における希望波の電界強度(D)と建造物の壁面が発生させる電界強度(U)の比が、障害を発生させる限界値以下になる範囲を求めた。

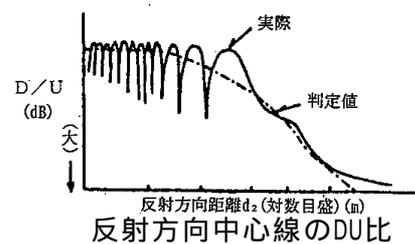
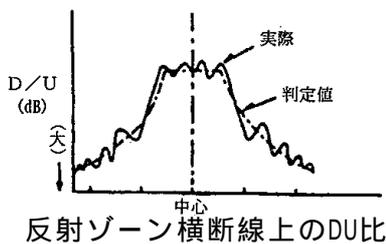
希望波の電界強度(D)は、次の図に示す送信点から受信点に至る経路(①、②)の電波の強さを都市減衰を考慮しつつ求めた。

反射波の電界強度(U)は、ビルの壁面が電波に対して均質な性質とみなせる各面に分割し、それぞれの面から反射する電波の電力和を求めた。この合成電力と面が持つ指向性から、各地点における(U)を求めた。

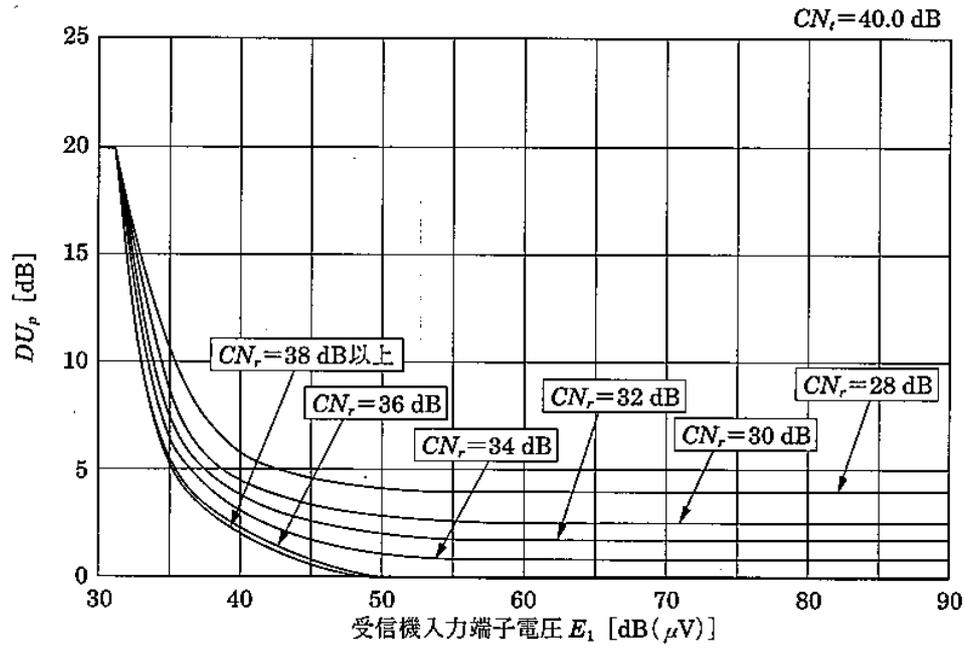
(U)に寄与する電波の経路は、送信点から建物に反射して受信点に至る(a、b)とし、各経路の計算には、都市減衰も考慮した。



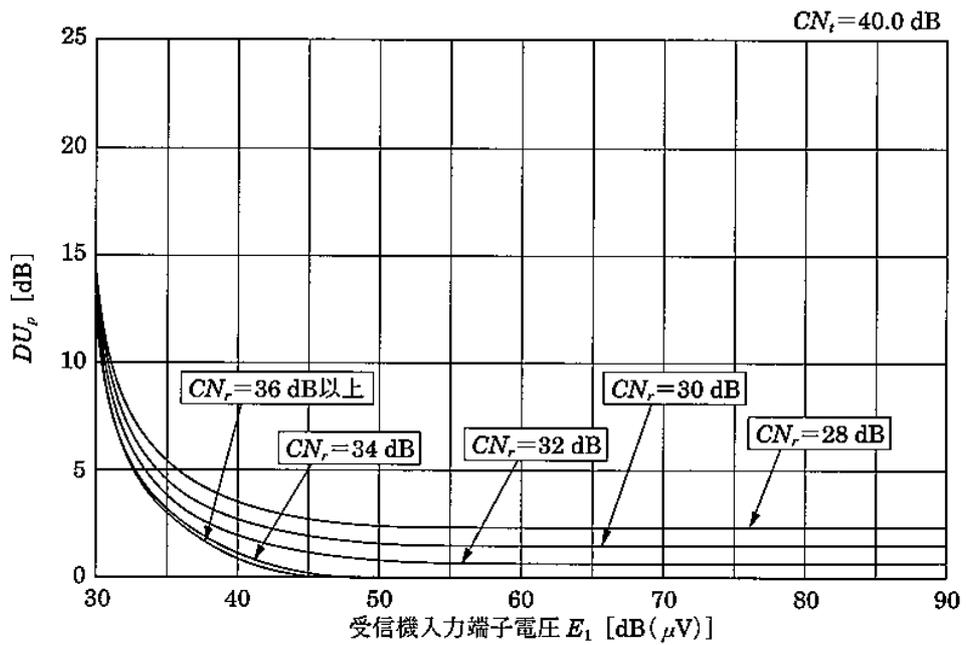
また、この値は波長、受信点の位置、高さにより下図に示すように変動するため、面積率50%になる判定値をもって境界線とした。



さらに、反射波の電界強度が受信障害を発生させる限界値は、受信アンテナの性能や電波伝搬上からみた受信点近傍の環境によって異なるため、標準のアンテナを基準とし、判定値を設定して予測した。(次頁参照)



(a) 64QAM[7/8]での DU_p カーブ



(b) 64QAM[3/4]での DU_p カーブ

出典)「建造物障害予測技術(地上デジタル放送)」(NHK受信技術センター, 2003年)

判 定 値

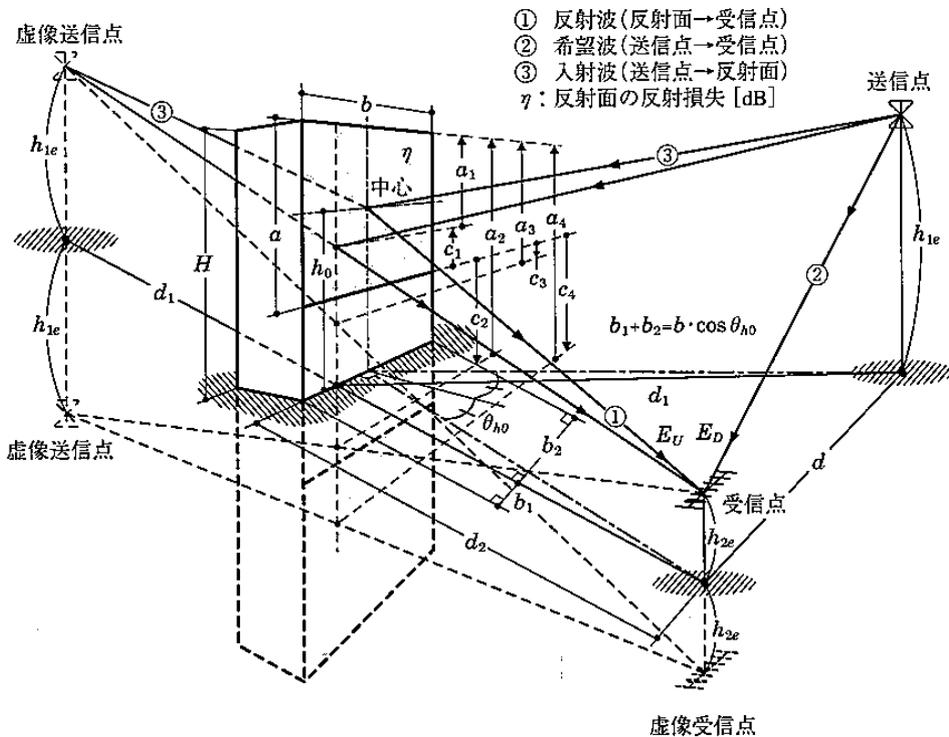
[予測計算式の説明]

$$D/U = 20 \log_{10} \left(\frac{E_D}{E_U} \right) D()_{ANT}$$

$$= D_2 - D_1 + K(h_0) + K_u(h_2) - K(h_2) + \dots + D()_{ANT}$$

$$+ 20 \log_{10} \left[\frac{2S}{2S_1 \cdot 2S_u} \cdot \frac{d_1 + d_2}{d} \cdot \frac{1}{| \{1 - (x_{a1}) - (x_{c1})\} \{1 - (x_{b1}) - (x_{b2})\} |} \right]$$

- D/U : 希望波と妨害波の電界強度の比 (dB)
- E_D : 希望波強度 (V/m)
- E_U : 反射波強度 (V/m)
- $D()_{ANT}$: 受信アンテナ指向性 (dB)
- D_1 : 受信方向の送信アンテナ指向性 (dB)
- D_2 : 反射面方向の送信アンテナ指向性 (dB)
- $K(h_0)$: 入射波に対する都市減衰量 (dB)
- $K_u(h_2)$: 反射波に対する都市減衰量 (dB)
- $K(h_2)$: 希望波に対する都市減衰 (dB)
- h_0 : 反射面中心高 (m)
- h_2 : 受信アンテナ高 (m)
- : 反射面の反射損失 (dB)
- 2S : 送信点から受信点までの伝搬路における位相合成率
- $2S_1$: 送信点から反射板までの伝搬路における位相合成率
- $2S_u$: 反射板から受信点までの伝搬路における位相合成率



出典)「建造物障害予測技術(地上デジタル放送)」(NHK受信技術センター, 2003年)

事業予定地周辺の交通実態調査を行い、交通検討のための基礎資料を得ることを目的とした。

1 . 調査事項

自動車交通量

2 . 調査場所

事業予定地周辺の 8 交差点 (本編図 2-13-1 (p.501) 参照)

3 . 調査方法

表 - 1 に示す大型車類及び小型車類の 2 車種に分類し、1 時間間隔で測定した。

表 - 1 車種分類表

分 類		ナンバープレート
大型車類	普通貨物車	1,0,9
	バ ス	2
小型車類	乗用車	3,5,7
	タクシー	3,5,7
	小型貨物車	4,6

注) 特殊車両 (8 ナンバー) は、形状より判断した。

4 . 調査期間

平日 : 平成 25 年 5 月 22 日 (木) 8 ~ 23 時

休日 : 平成 25 年 5 月 19 日 (日) 8 ~ 23 時

5 . 調査結果

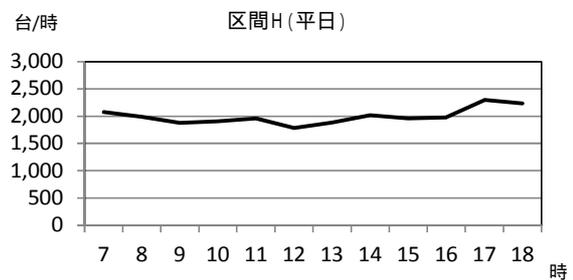
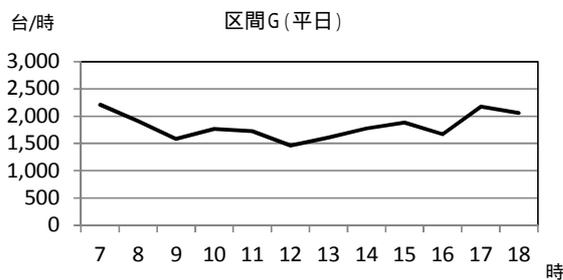
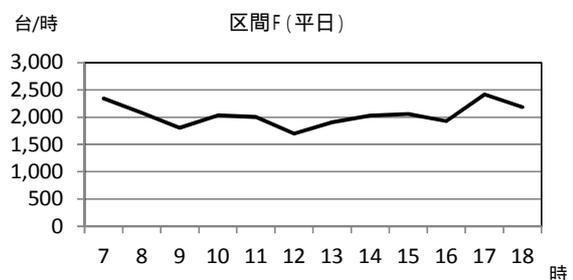
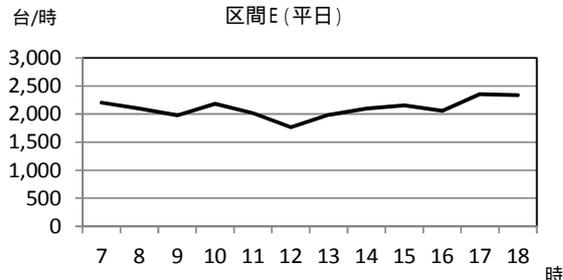
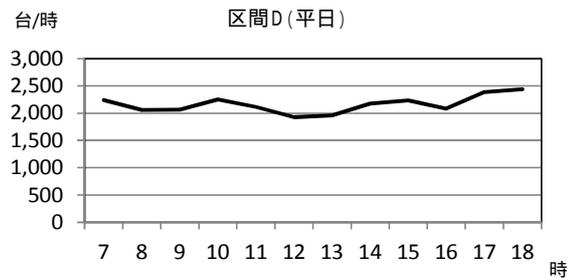
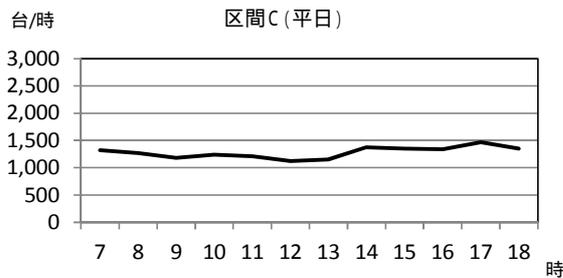
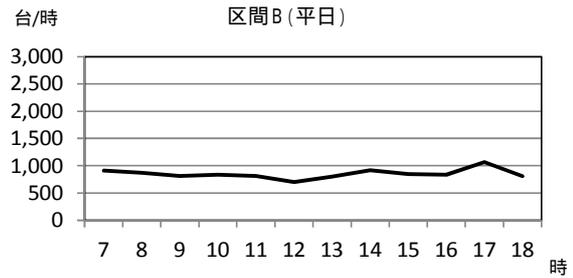
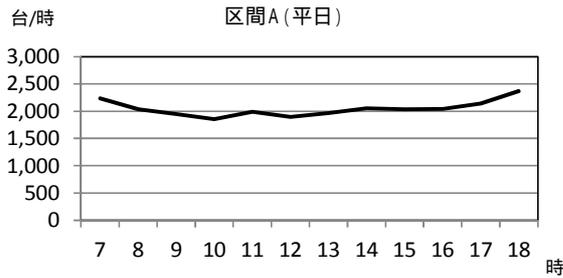
調査結果は、本編表 2-13-1 (p.500)、図 2-13-1 (p.501) 及び資料 1 3 - 2 に示すとおりである。

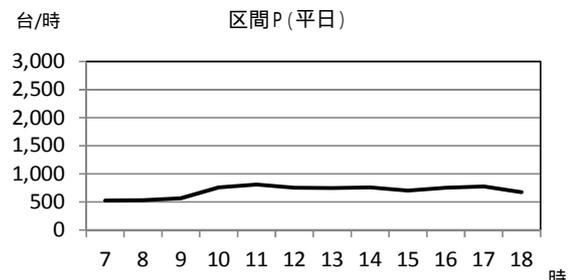
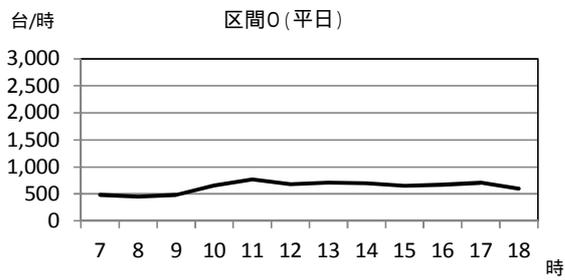
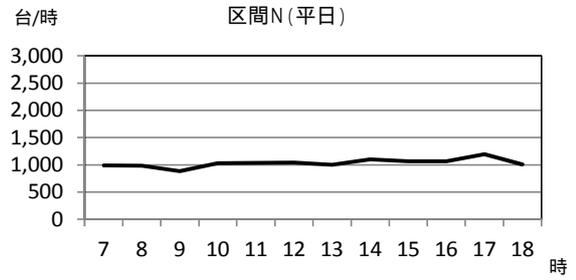
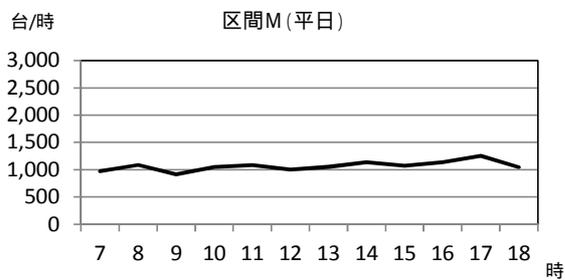
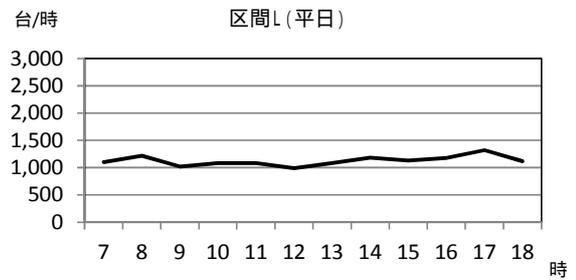
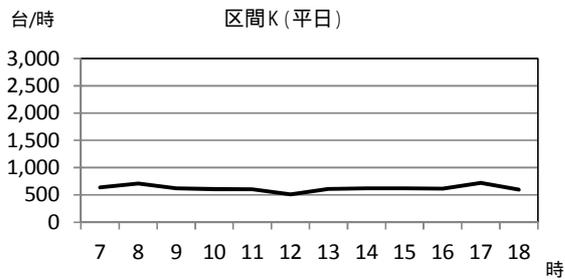
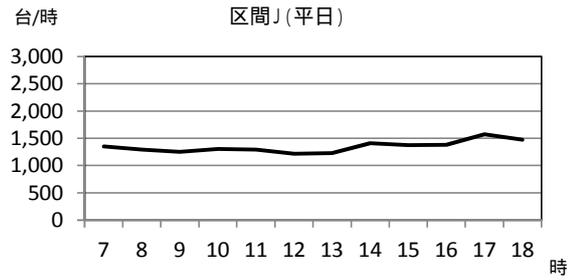
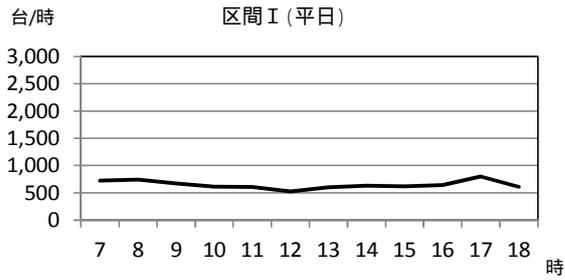
資料 1 3 - 2 交通実態調査における自動車断面交通量の時間変動

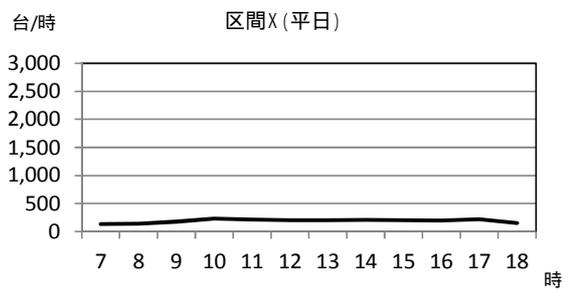
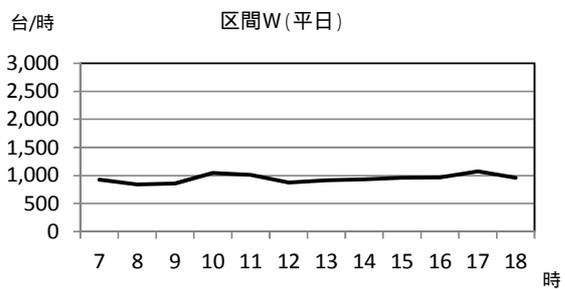
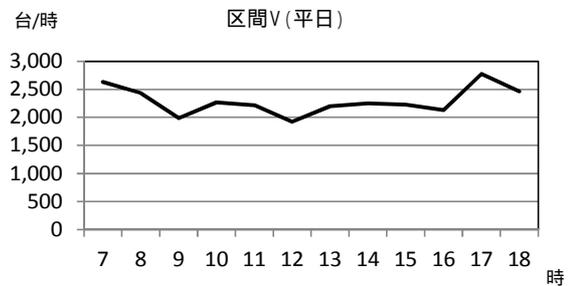
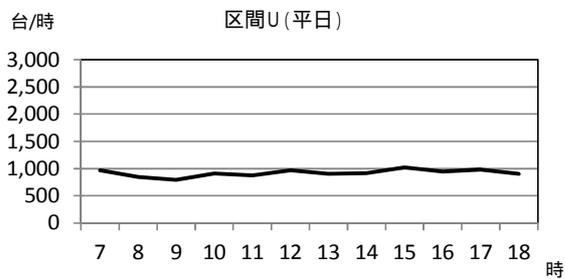
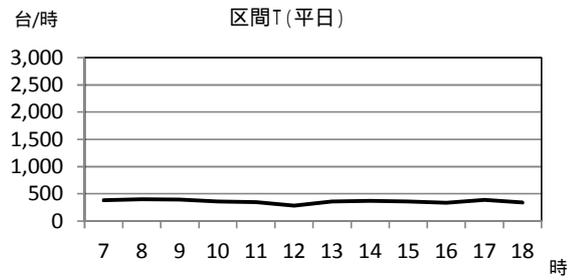
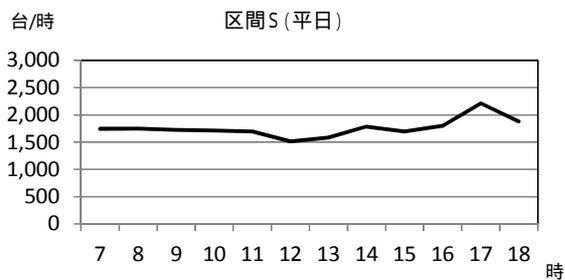
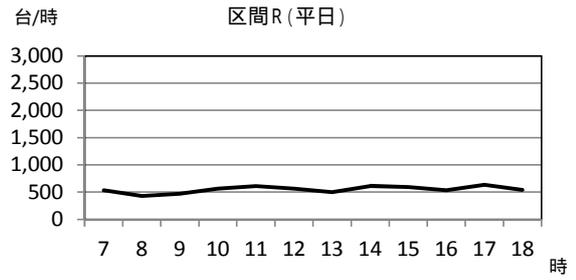
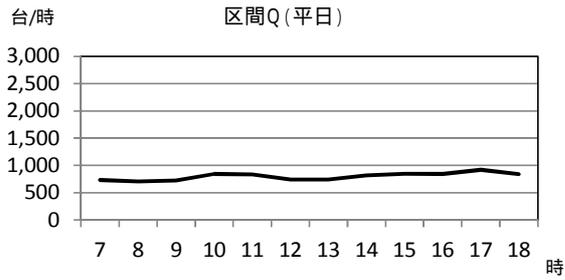
[本編 p.499,509 参照]

事業予定地周辺における区間断面（24 箇所）交通量の時間変動は、以下に示すとおりである。

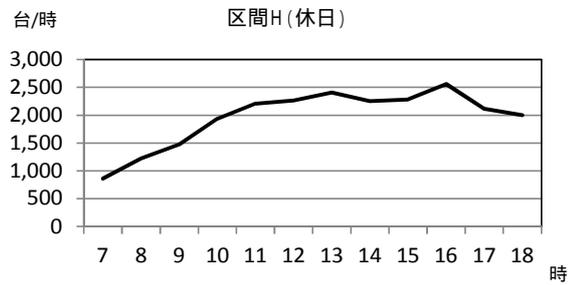
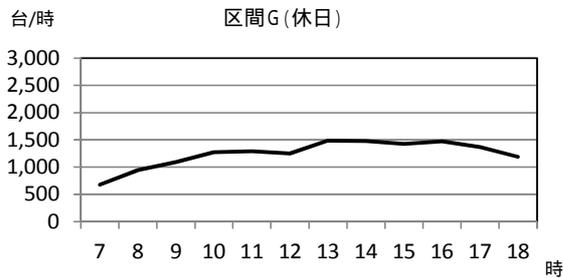
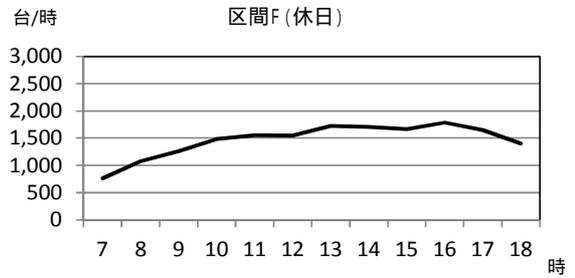
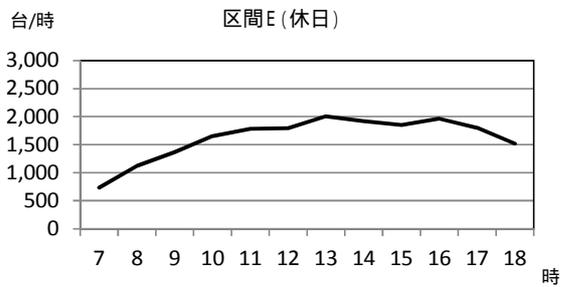
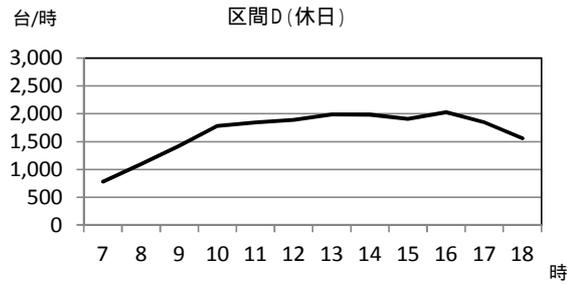
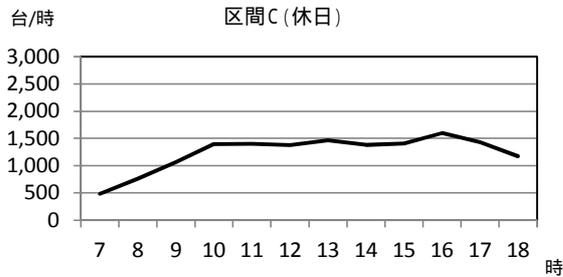
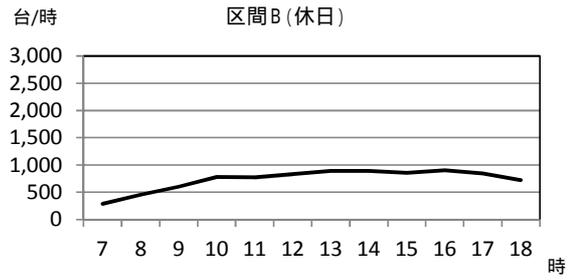
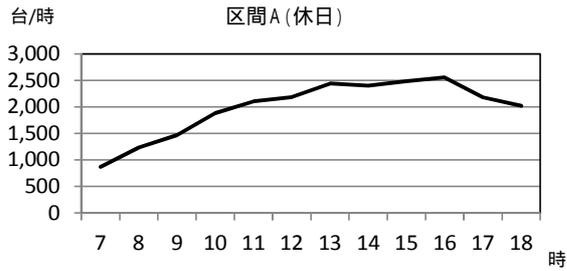
< 平日 >

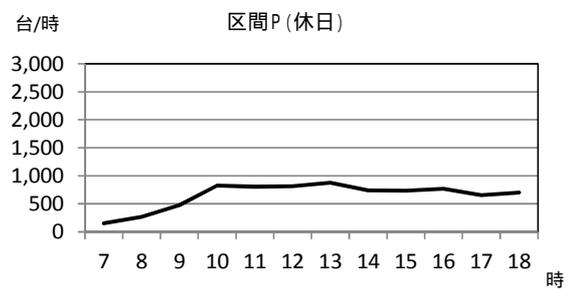
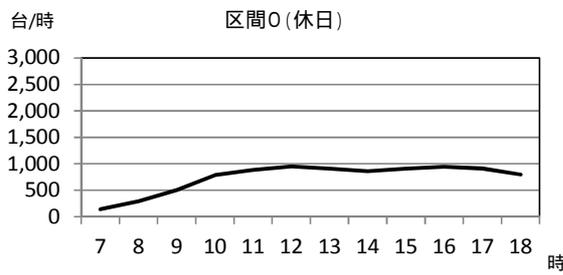
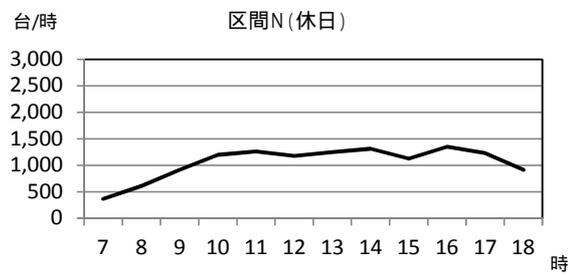
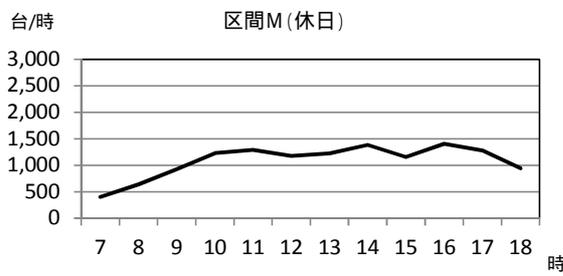
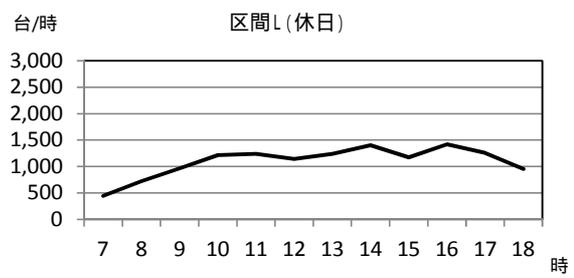
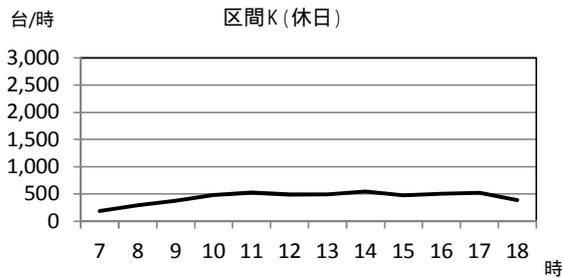
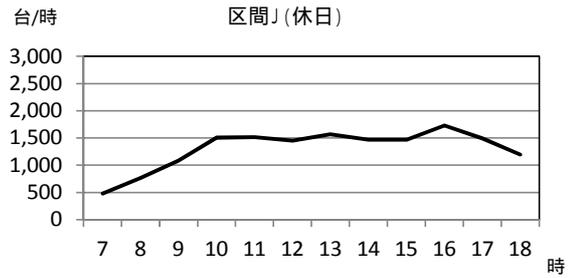
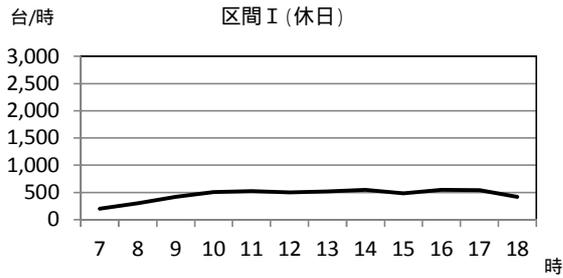


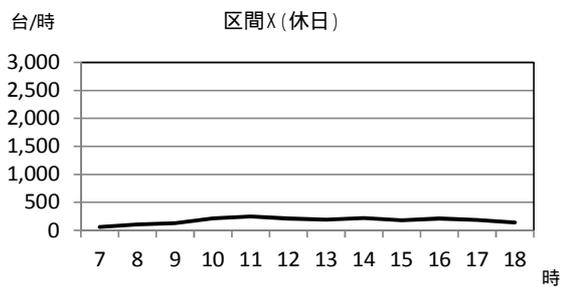
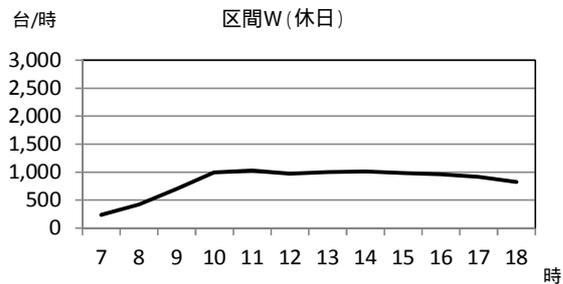
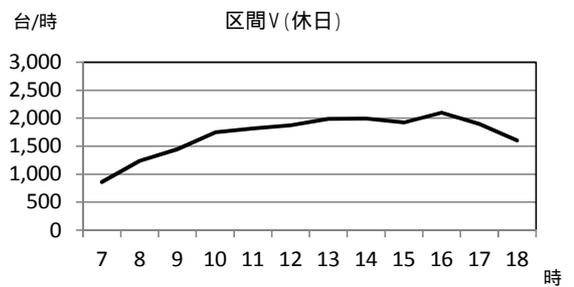
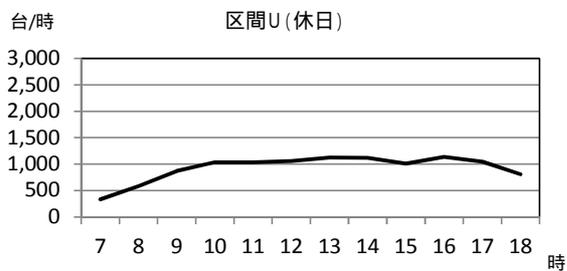
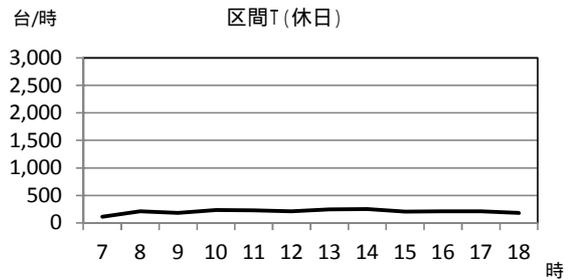
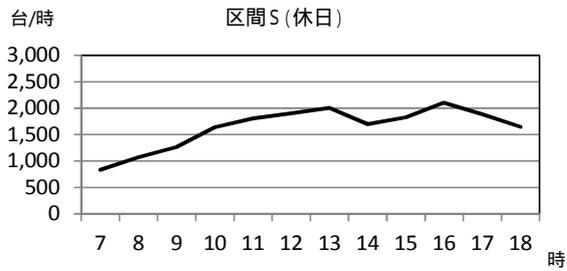
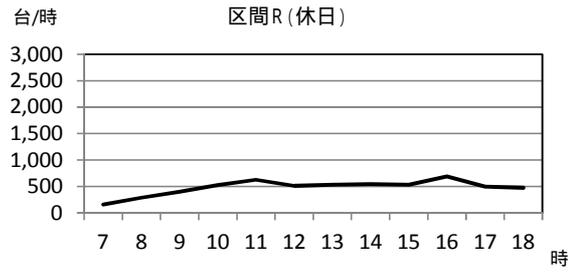
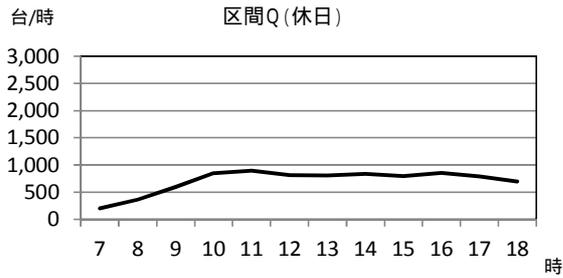




< 休日 >





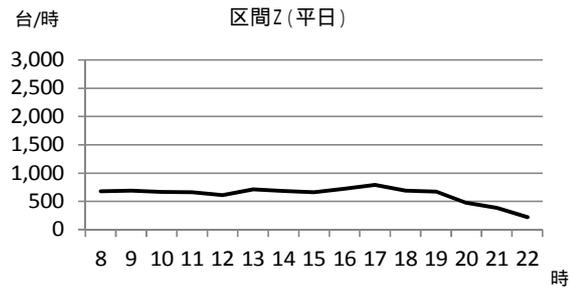
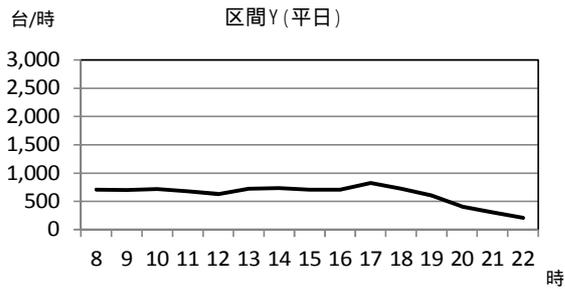


資料 1 3 - 3 自動車交差点交通量調査における自動車断面交通量の時間変動

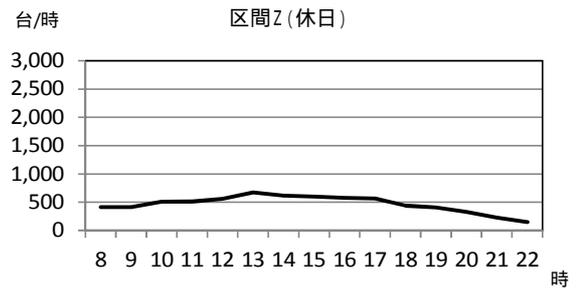
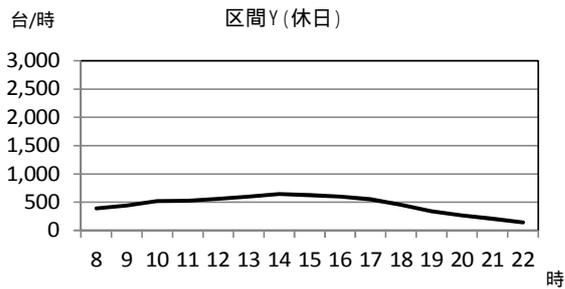
[本編 p.511 参照]

事業予定地周辺における区間断面（2 箇所）交通量の時間変動は、以下に示すとおりである。

< 平日 >



< 休日 >

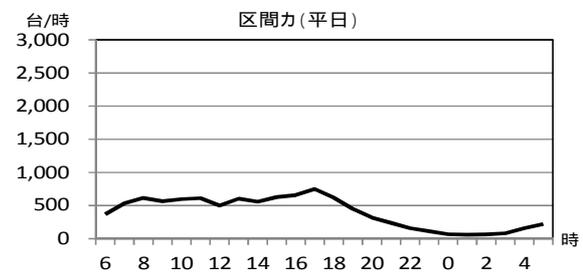
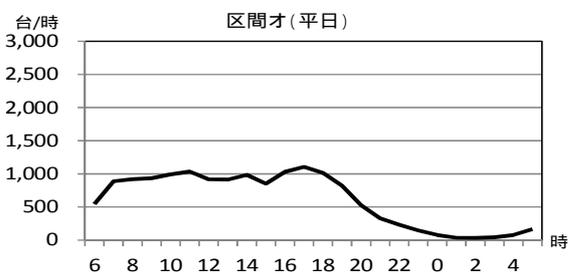
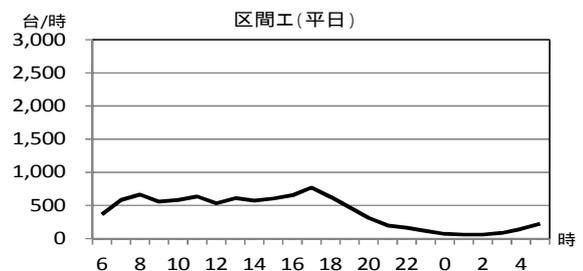
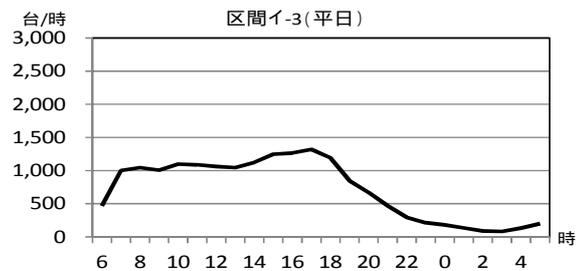
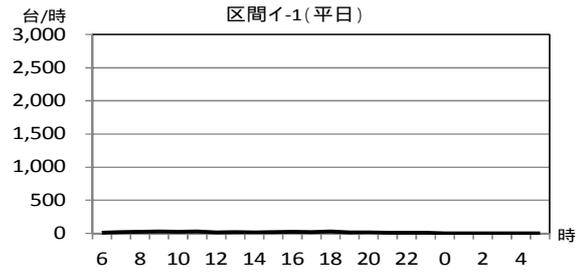
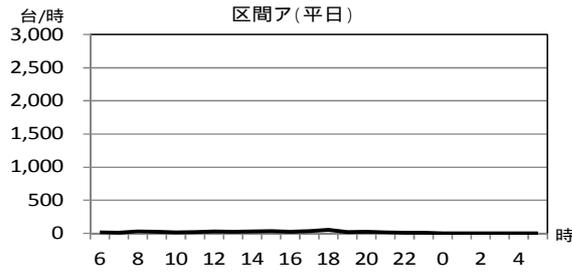


資料 1 3 - 4 現地調査における自動車断面交通量の時間変動

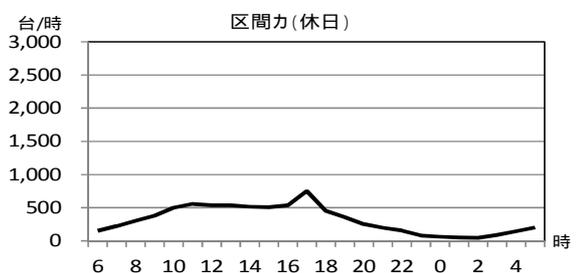
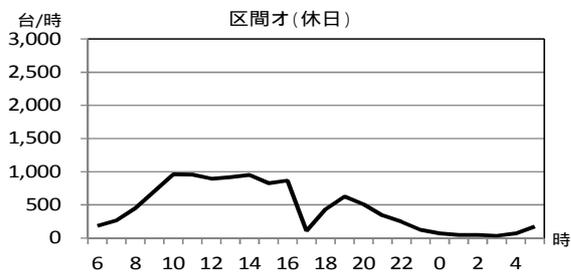
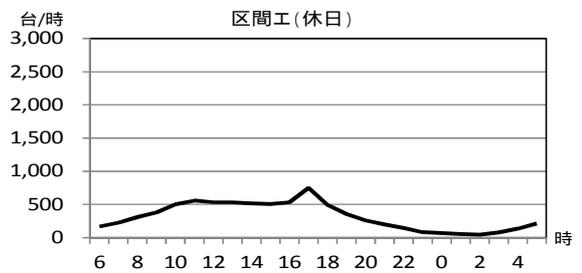
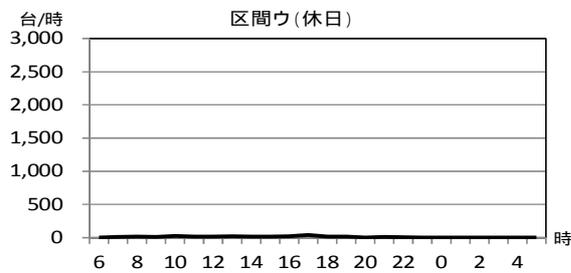
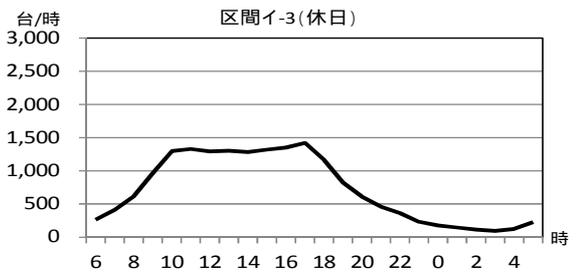
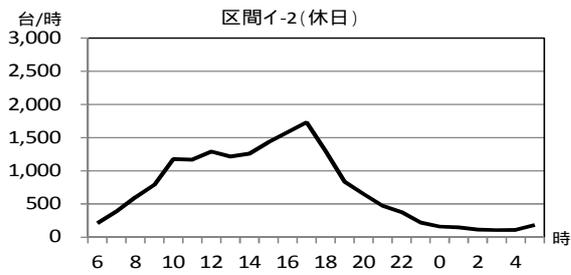
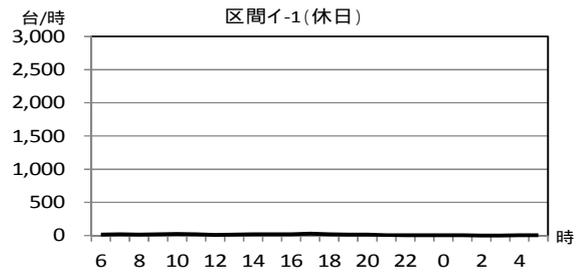
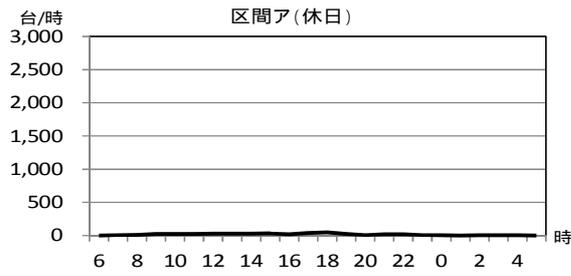
[本編 p.509 参照]

事業予定地周辺における区間断面（8 箇所）交通量の時間変動は、以下に示すとおりである。

< 平日 >



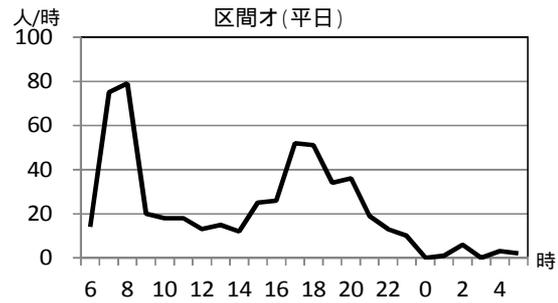
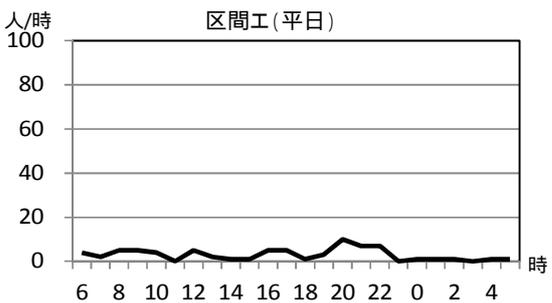
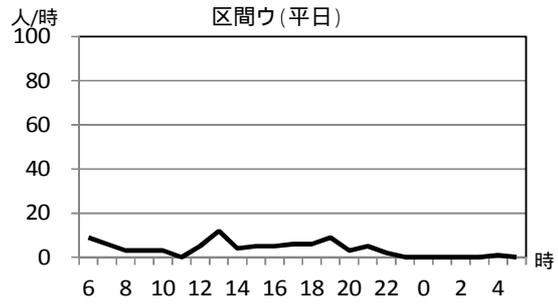
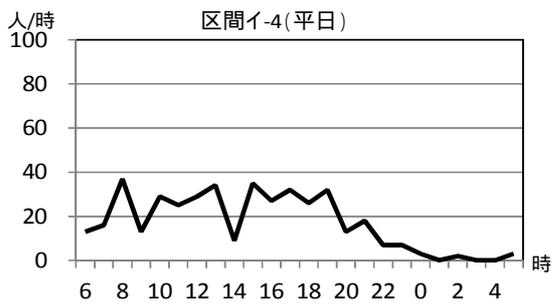
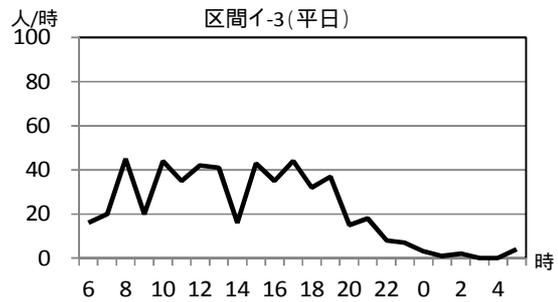
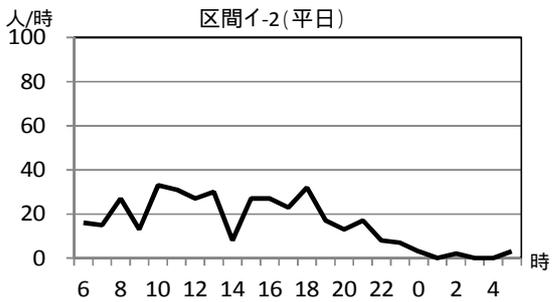
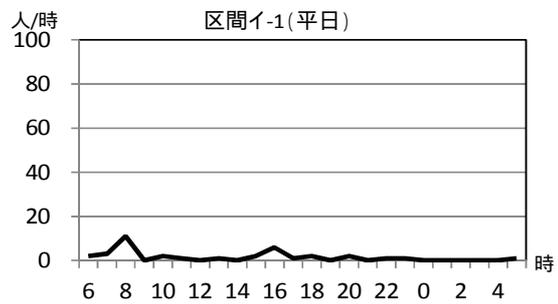
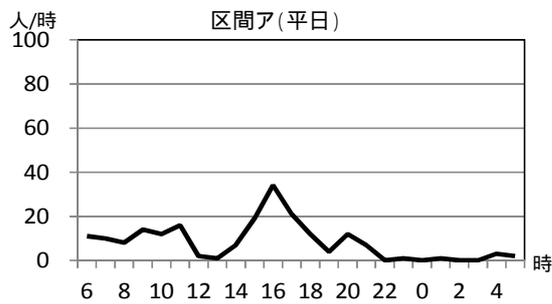
< 休日 >

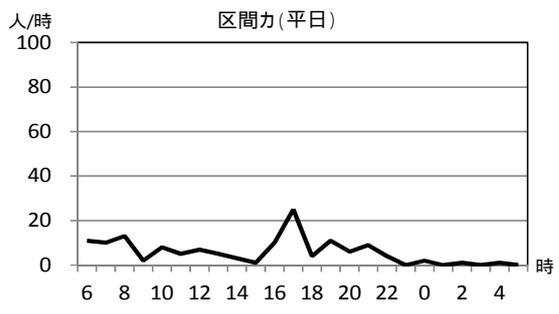


事業予定地周辺における区間断面（9 箇所）交通量の時間変動は、以下に示すとおりである。

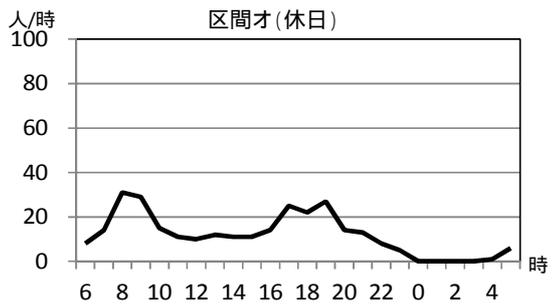
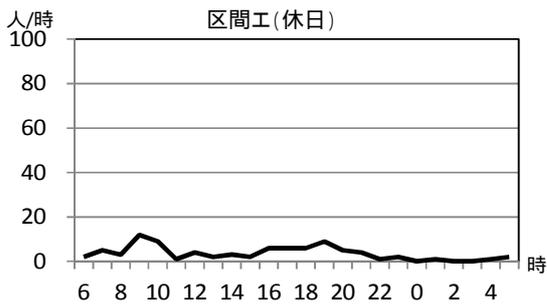
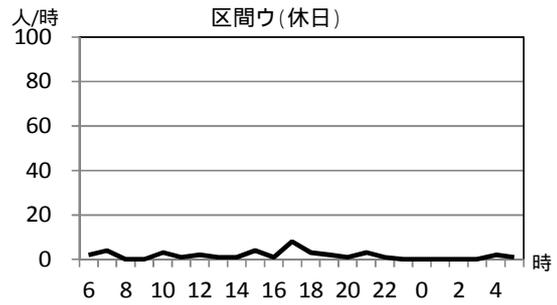
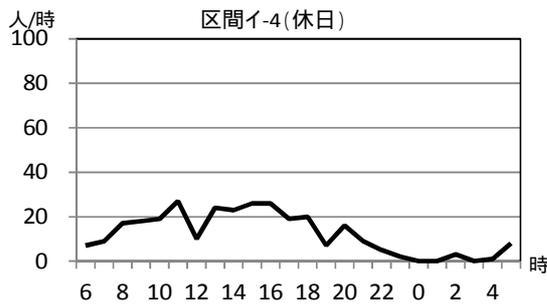
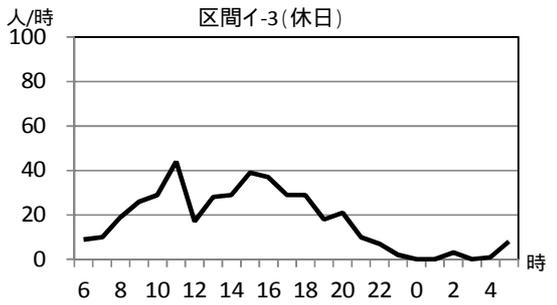
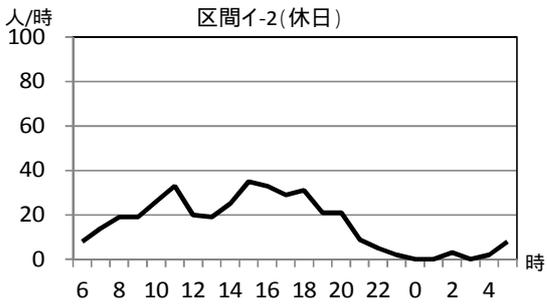
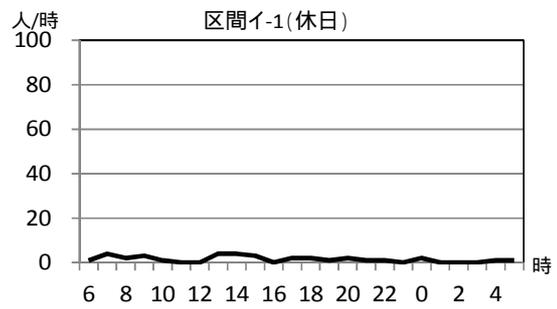
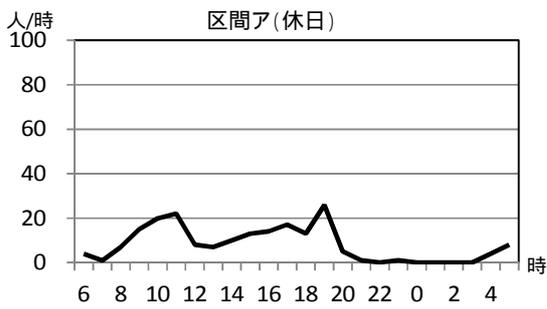
1. 歩行者

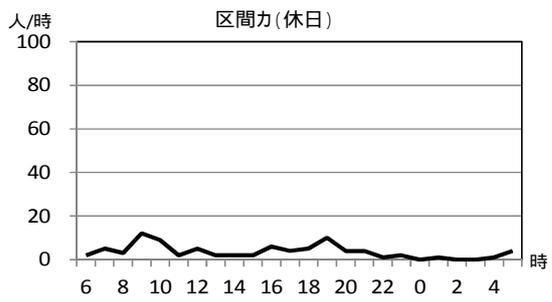
< 平日 >





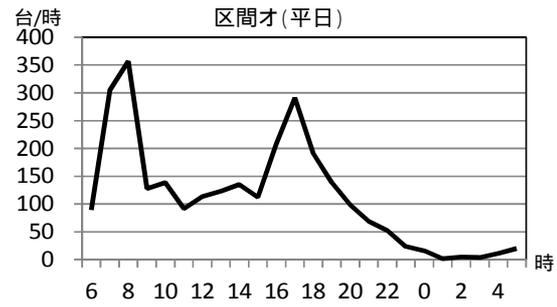
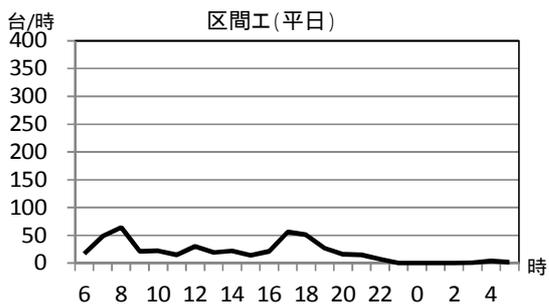
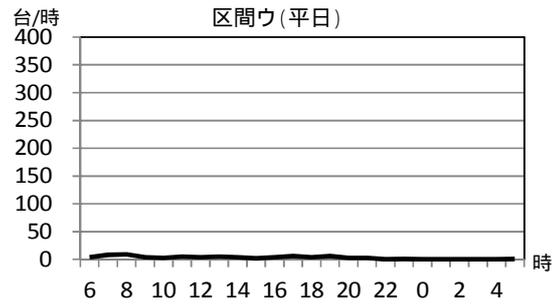
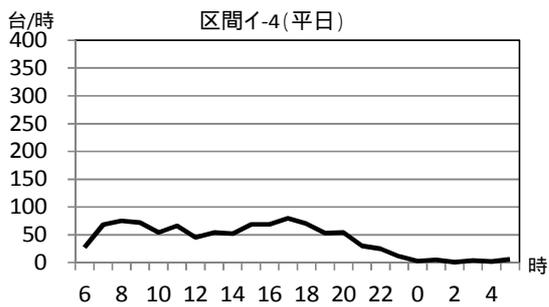
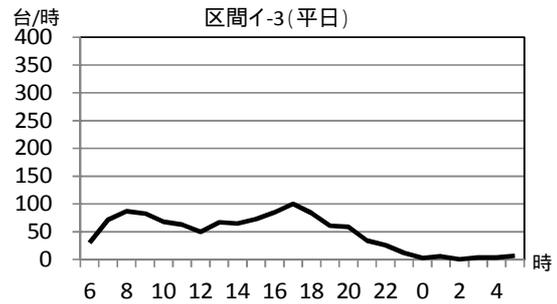
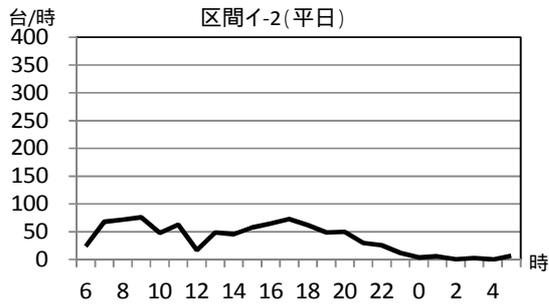
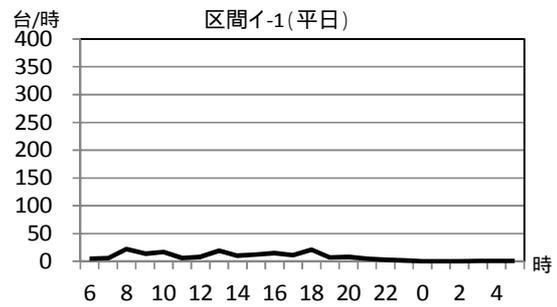
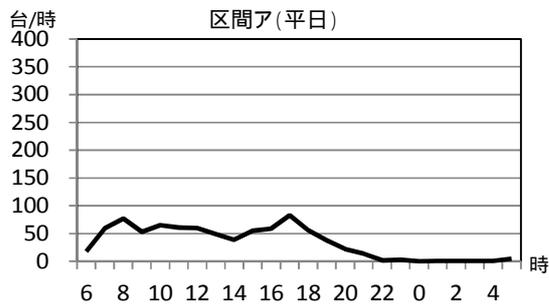
< 休日 >

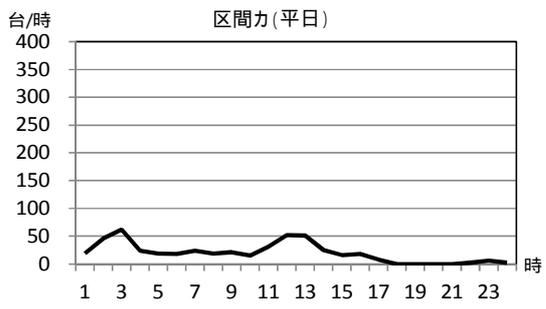




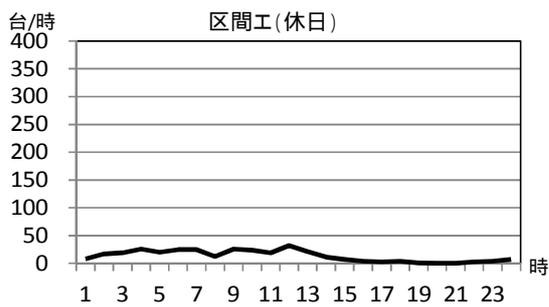
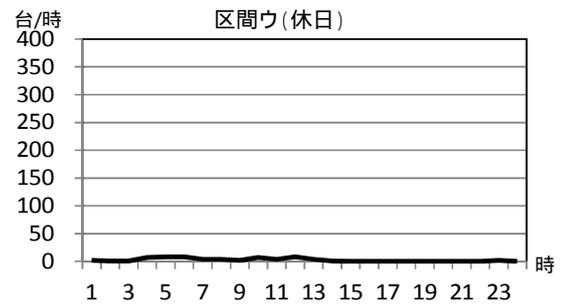
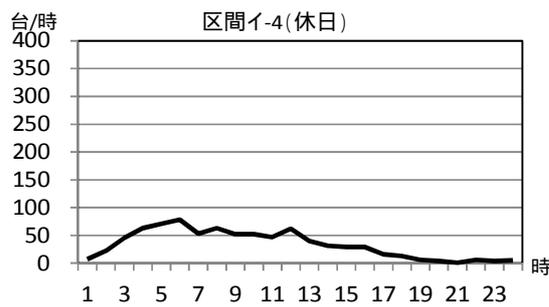
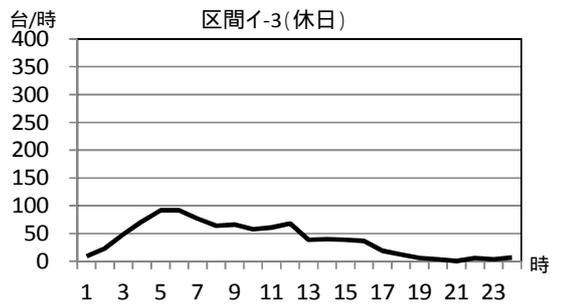
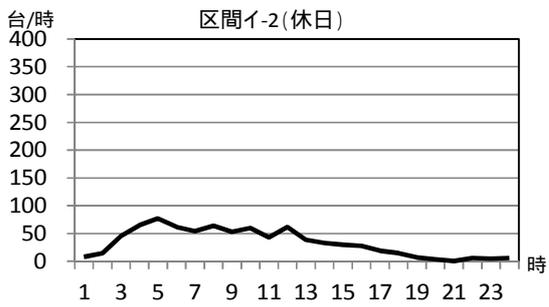
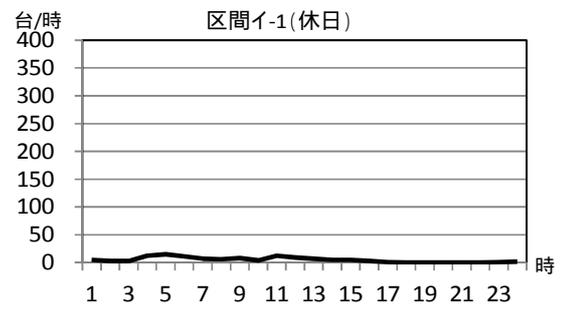
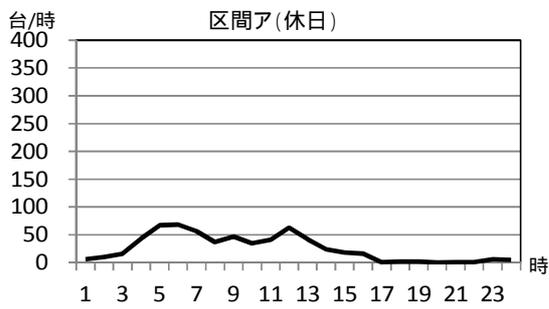
2. 自転車

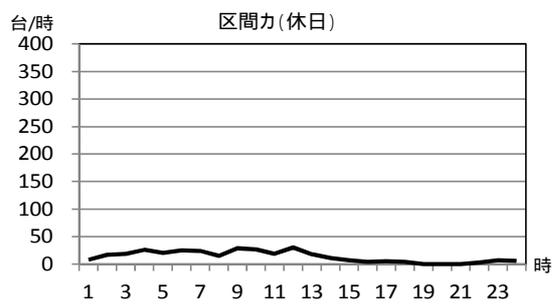
< 平日 >





< 休日 >





本書に使用した地図は、名古屋市の承認を得て、名古屋都市計画基本図（平成22年度測量 縮尺1/2,500、1/10,000、1/25,000）を複製して作成したものである。
承認番号 平成26年 第11号

本書は、再生紙を使用している。